労災疾病臨床研究事業費補助金

歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究

平成 27 年度　総括・分担研究報告書

平成 28（2016）年 3 月

研究代表者　川口陽子

東京医科歯科大学

目　次

労災疾病臨床研究事業費補助金
総括研究報告書

歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究

研究代表者　川口　陽子　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　教授

研究要旨

本研究の目的は、業務と歯科疾患の関連についての知見を収集し、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行い、職域における効果的な歯科保健対策について具体的な提言を行うことである。

平成 27 年度に実施した実証研究のベースライン調査に参加した 26 社 35 事業所で働く 2,294 名の労働者を対象とした。産業分類、職業分類、勤務形態別に、基本情報、口腔保健状況、質問票調査の結果などを比較した。その結果、労働者の口腔保健状況、保健行動等は、産業、職種、働き方の違いによって差が認められることが明らかになった。また、自己評価で「口腔の健康が不良である」と回答した者は、「全身の健康が不良である」とする者より 3 倍多かった。また、全体の約 2/3 が「口腔内に気になることがある」と回答したが、半数以上が 1 年以上歯科医院を受診していなかった。定期歯科健診を受けている者は 1/3 以下であった。

また、471 名を対象に口腔保健状況と特定健診に関する診査結果と質問票調査結果との関連について検討を行った。その結果、歯周病は全身の健康状態や全身疾患による薬の服用等と有意に関連していることが明らかになり、職域で歯科保健対策を行う際には、歯周病対策を中心に進めることが重要であることが示唆された。さらに、現在歯数も全身の状態と大きく関連しているので、歯の喪失防止の観点からう蝕予防を行うことも大切であると考えられた。喫煙習慣は、歯周病、現在歯数、う蝕との関連も認められ、医科と歯科が連携して生活習慣の予防に取り組む必要性が示唆された。

本研究では、日本歯科医師会がすすめる、「標準的な成人歯科健診プログラム（生活歯援プログラム）」に準じた個別指導を介入群に対して行ったが、3 カ月後の変化を介入群と対照群で比較したところ、このプログラムは口腔の健康状態や口腔保健行動の向上に有効であることが明らかになった。また、歯科健診や保健指導を行うのに要する費用の概算として、それぞれ一人当たり 4470～8052 円、2893～8950 円と算出された。

口腔疾患は初期段階では自覚症状が少ないので、労働者本人に歯周病等の初期症状を認識させる工夫（指導箋の活用）や保健行動への動機づけ支援が重要であると思われる。そのためには、マニュアルを作成したり、研修会を行って、指導方法の標準化を図ることも今後の事業展開において必要と考えられた。今後は、各職場環境や勤務形態を考慮した口腔保健対策を推進していくことが必要であるが、労働者の全身疾患、口腔疾患どちらの予防のためにも、産業特性を踏まえたうえで、医科および歯科領域が連携して労働者の健康保持に取り組んでいくことが必要と考えられた。

研究分担者
森田　学　　岡山大学大学院予防歯科学分野　教授
宮崎　秀夫　新潟大学大学院予防歯科学分野　教授
安藤　雄一　国立保健医療科学院地域保健システム研究領域統括研究官
深井　穫博　深井保健科学研究所　所長
佐藤　眞一　千葉県衛生研究所　技監
堀江　正知　産業医科大学産業生態科学研究所　教授
甲田　茂樹　独立行政法人労働安全衛生総合研究所研究企画調整部首席研究員
津金昌一郎　国立がん研究センター会と健康研究センターセンター長

A.　研究目的

本研究の目的は、業務と歯科疾患の関連についての知見を収集し、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行い、職域における効果的な歯科保健対策について具体的な提言を行うことである。

職域では有害業務による「歯の酸蝕症」等の職業性歯科疾患に対し、労働安全衛生法で歯科医師による検診が義務付けられている。しかし、歯の主な喪失原因であるう蝕や歯周病等については業務との関連が十分整理されてこなかったため、一般の歯科疾患に対する健康診断は義務づけられておらず、多くの職場では歯科保健対策がほとんど行われていない。歯科疾患やその結果としての歯の喪失は、咀嚼・発音・審美性の障害を引き起こすので、労働者の健康保持、QOLの面からみて、作業関連疾患という側面も有しており、職域において歯科保健対策を実施することの重要性は明らかである。

う蝕や歯周病等の歯科疾患は有病率が高く、これまで口腔内のトラブルや治療のための通院が労働損失を招くこと、また、職域における歯科的介入が歯科疾患と歯科医療費を減少させること等が報告されている。したがって、職域において効果的な歯科口腔保健対策を実施することが労働損失の防止につながることが期待できる。

特に、就業年齢である成人期に発症や進行がみられる歯周病は、加齢とともに重症化していく。また、歯周病は糖尿病や誤嚥性肺炎、動脈硬化、心筋梗塞等の死のリスクを伴う疾患との関連性が報告されている。したがって、生活習慣病対策の一環として歯科保健対策を実施･普及することが必要で、就業年代から効果的に歯科疾患を予防していくことは喫緊の重要課題と考えられる。

そこで、全国の種々の業種・職種、様々な規模の事業所を対象に、実証研究を実施することになった。本研究では、平成 27 年度に実施した実証研究のベースライン調査について報告する。

B.　研究方法

1.　実証研究によるベースライン調査に関する報告～産業分類、職業分類、勤務形態別の基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果～

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、新潟県、三重県、大阪府、京都府、兵庫県、岡山県、広島県にある 26 社の 35 事業所で働く 2,294 名の労働者を対

象とした。事業所の産業分類は、日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改定）に準拠して 9 種類に分類し、職業分類は日本標準職業分類（平成 21 年 12 月統計基準設定大分類）に基づき 11 の職種に分けて、勤務形態は、日勤、夜勤等の５つに分けて、労働者の基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果の特徴について検討を行った。

2. 口腔と全身の健康　～口腔保健状況と特定健康診査項目との関連について～

「製造業」220 名と「教育、学習支援業」251 名に勤務する労働者 471 名を対象とし、最初に、産業分類に分けて口腔保健状況および特定健診に関する診査結果と質問票調査結果について比較検討した。次に、471 名全員を対象として、口腔保健状況と特定健診に関する診査結果と質問票調査結果との関連について検討を行った。

3. 岡山大学が実施した実証研究対象者の基礎データに関する報告

岡山県、広島県、大阪府および京都府に所在する14箇所の事業所、611名の対象者のベースライン時の歯科検診および質問票の結果について分析した。

歯科検診および保健指導は平成 27 年 4 月から 12 月にかけてそれぞれの事業所で行われた。質問票は事前に郵送し、歯科検診時に回収した。質問票には、歯科保健行動の他、健康上の理由により喪失した労働時間、健康状態の QOL（EQ-5D）等の調査項目が含まれていた。

4. 新潟大学が実施した企業における歯科検診・質問票調査

新潟県内の製造業、飲食業および建設業を 1 企業ずつ任意に選出した。対象人数および年齢はそれぞれ、59 名（男性 : 49 名、女性 : 10 名、平均年齢 : 45.8±12.3 歳）、32 名（男性 : 25 名、女性 : 7 名、平均年齢 : 42.9±10.8 歳)、および 38 名（男性 : 26 名、女性 : 12 名、平均年齢 : 44.1±11.0 歳)であった。事業所単位で年齢、性別、および業務内容により層化した後、介入群および対照群を設定し、全対象者に対し歯科健診および質問紙調査を実施した。歯科健診の項目は、う蝕、歯周組織の状況、口腔清掃状態、およびその他の異常である。また、15 項目からなる労働パフォーマンス、健康関連 QOL、および精神的健康状態に関するアンケート、さらに日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる質問紙（状況アンケート）を実施した。

介入群に対しては、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。さらに 3 ヶ月後に、日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる状況アンケートを実施した。

5. 千葉県および兵庫県における歯科口腔保健と作業関連疾患に関する実証研究

千葉県では、6 事業所の 320 名に歯科健診を行い、159 名に初回口腔保健指導、147 名に 2 回目口腔保健指導を実施した。兵庫県では、3 事業所の 115 名に歯科検診を実施し、初回口腔保健指導を 59 名に実施した。これらの歯科健診や保健指導に要した総費用から、一人当たりの歯科健診や口腔保健指導に要する費用を算出した。

6. 「生活歯援プログラム」を応用した指導箋の開発および歯科保健指導を担当する歯科衛生士に対する研修会の報告

「生活歯援プログラム」を実施するときに、本人が自分の問題点に気づくことができ、各項目に対応した保健指導の短い助言やコメ

ントが記載されている指導箋を開発した。

また、実証研究で介入研究を行う際に、同一基準で保健指導や健康教育が実施できるように、歯科衛生士を対象として千葉県衛生研究所で開催された研修会の内容についてまとめた。

（倫理面への配慮）

本研究は、東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会（No.1152）、岡山大学病院の倫理審査委員会の承認（疫学 1051 号：後に臨 1507 号へ変更）、新潟大学歯学部倫理委員会（承認番号 27-R17-9-14）、千葉県衛生研究所等疫学倫理審査委員会（受付番号 43）、兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター倫理審査委員会（27-1）の承認を得て、実施された。

C．結果

1. 実証研究によるベースライン調査に関する報告～産業分類、職業分類、勤務形態別の基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果～

産業分類別にみると、口腔保健状況は「医療、福祉業」では良好な者が多く、「運輸業、郵便業」「サービス業（他に分類されないもの）」では不良な者が多かった。職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」や「保安職業従事者」は口腔保健状況が不良な傾向がみられた。勤務形態別では、夜勤業務を含む者は、口腔保健状態が不良であった。また、口腔保健状況だけでなく、保健行動等においても、産業、職種、働き方の違いによって差が認められた。

全体の分析では、自己評価で「口腔の健康が不良である」と回答した者は、「全身の健康が不良である」とする者より 3 倍多かった。また、全体の約 2/3 が「口腔内に気になることがある」と回答したが、半数以上が 1 年以上歯科医院を受診していなかった。定期歯科健診を受けている者は 1/3 以下であった。

2. 口腔と全身の健康　～口腔保健状況と特定健康診査項目との関連について～

「製造業」の労働者の方が「教育、学習支援業」の労働者より、口腔保健状況が不良であり、特定健診に関する項目も良くない状況にあった。全員を対象とした口腔と全身の健康との関連分析で有意であったのは、労働者の口腔保健状況のうち、歯周病が重症な群は腹囲の数値が大きく、血圧が高く、血中の中性脂肪やLDLコレステロール値が高く、HDLコレステロールが低く、糖代謝HbA1cが高く、尿糖や尿蛋白陽性の者が多かったことである。また、現在歯数が少ない群は多い群と比較して血圧が有意に高く、肝機能γ-GTP値やHbA1cも有意に高かった。一方、未処置歯の有無は特定健診の診査結果との関連は認められなかった。

質問票による健康習慣については、歯周病が重症な群や現在歯数が少ない群は、血圧・糖尿病に関する薬の服用者が多く、腎不全の治療者が多く、喫煙者が有意に多いことが明らかになった。また、未処置歯を有する群は、喫煙者や就寝前近くに食事を摂る者が有意に多いことが明らかになった。

3. 岡山大学が実施した実証研究対象者の基礎データに関する報告

過去1年間に口腔の健康状態により仕事に支障をきたした者は40名（6.5%）であり、「仕事に集中できない」、「痛みで仕事ができない」という影響がみられた。歯科医院の通院

のために欠勤や遅刻、早退した者は18名（2.9%）と少なく、休日（25.5%）や終業後（26.0%）に通院する者が多かった。口腔疾患を職業分類別に比較すると、「輸送・機械運転従事者」および「生産工程従事者」において、未処置歯数を有する者や歯周ポケットを有する者の割合が多い傾向が認められた。

4. 新潟大学が実施した企業における歯科検診・質問票調査

ベースライン調査の結果に基づき、業務（事務職、それ以外）ごとの比較を行った。歯科健診結果では、事務職において、健全歯、未処置は少なく、処置歯が多かった。またBOP(+)の人が統計学的に有意に少なかった。口腔に関する健康状態および保健行動を比較すると、事務職では、かかりつけ歯科医を持っており、間食が多く、喫煙者が少なく、歯間ブラシやデンタルフロスを使用しており、年1回以上歯科医院を定期受診し、歯磨き指導を受けていた。事務職の方が良好な保健行動を示し、それが特に歯周組織の安定に結びついていると考えられた。

さらに、3 企業全体の対象者を「介入群」「対照群」の2群に分類し、調査開始時および 3 カ月後に配布した質問紙の回答結果を基に、3ヶ月間の口腔健康状態、および歯科保健行動の変化を評価した。介入群における 3 ヶ月間の変化では、「歯や口の状態で気になること」「噛み具合が気になる」「職場や外出先での歯磨き」「フッ素入り歯磨剤の使用」の項目において、それぞれ統計学的に有意な差が認められた。

5. 千葉県および兵庫県における歯科口腔保健と作業関連疾患に関する実証研究

千葉県では、歯科検診・口腔保健指導（2回）に消費した直接費用は、それぞれ受診者1人当たり 4,470 円～8,052 円、2,893 円～5,807 円であった。兵庫県では、歯科検診・口腔保健指導(2回)に消費した直接費用は、それぞれ受診者1人当たり 4,988 円、8,950 円であった。

7. 「生活歯援プログラム」を応用した指導箋の開発および歯科保健指導を担当する歯科衛生士に対する研修会の報告

指導箋は2枚の用紙で構成され、1枚目の用紙には、「生活歯援プログラム」の 20 項目の質問内容が記載されている。回答欄を工夫し、好ましい回答はすべて左側に、問題となる回答はすべて右側に配置した。1枚目の右側の回答欄部分はカーボン用紙になっており、下の紙に印字できるようになっているので、各質問に対して問題ある回答にチェックした場合には、2枚目の用紙にも自動的にチェックがつくようになっている。2枚目の用紙には、本人の問題ある項目にチェックがつき、各項目に対応した保健指導の短い助言やコメントが記載されている。使用法としては、対象者があらかじめ記入した指導箋の 1 枚目を歯科担当者が保管し、2枚目を対象者に渡して、保健指導を行う際に活用した。

また、本研究事業に参加を予定している21名の歯科衛生士を対象とした研修会を2015年8 月30 日（日）に半日コース（約3 時間）で実施した。研修内容は、日本歯科医師会がすすめている「生活歯援プログラム」の概念と内容に関する講義および同プログラムへの参加者への保健指導内容を想定した演習（ロールプレイ）であった。

D．考察

実証研究のベースライン調査の結果から、労働者の口腔保健状況、保健行動等は、職業、職種、働き方の違いによって差が認められる

ことが明らかになった。また、口腔の健康上の理由により、集中力の欠如や労働時間の喪失など、労働への影響が出ていることも示され、口腔の健康状態の改善の必要性が示された。

口腔と全身の健康の関連分析では、歯周病は全身の健康状態や全身疾患による薬の服用等と有意に関連していることが明らかになり、職域で歯科保健対策を行う際には、歯周病対策を中心に進めることが重要であると示唆された。さらに、現在歯数は全身の状態と大きく関連していたため、歯の喪失防止の観点から、う蝕予防を行うことも大切であると考えられた。

今後は、各職場環境や勤務形態を考慮した口腔保健対策を推進していくことが必要であるが、労働者の全身疾患、口腔疾患どちらの予防のためにも、産業特性を踏まえたうえで、医科および歯科領域が連携して労働者の健康保持に取り組んでいくことが必要と考えられた。

その際、本研究で実施した日本歯科医師会がすすめる、「標準的な成人歯科健診プログラム（生活歯援プログラム）」に準じた個別指導は、口腔の健康状態の向上や口腔保健行動の変容に有効であることが示唆された。また、口腔疾患は初期段階では自覚症状が少ないので、労働者本人に歯周病等の初期症状を認識させる工夫（指導箋の活用）や保健行動への動機づけ支援も重要と思われる。そのためには、マニュアルを作成したり、研修会を行って、指導方法の標準化を図ることが、今後の事業展開において必要と考えられる。

本研究では、労働者に対する保健指導・健康教育の提供方法を、全国の事業所すべてにおいて統一することはできず、事業所の状況によって、介入群に対して個別指導あるいは集団指導が実施された。先行論文では指導方法の違いは大きな影響を及ぼさないとしているが、今後、介入群、対照群の比較検討を行う際には、事業所における保健指導の提供方法の差異についても考慮していくことが必要と思われる。

本研究では平成 27 年度に介入群には保健指導・健康教育を実施し、対照群には実施しなかった。平成 28 年度は、介入群と対照群を反対にして、同様の内容を実施する予定である（クロスオーバーデザイン）。したがって、実証研究の最終評価結果は平成 29 年度に得られる予定である。本事業は平成 26～28 年度の 3 年間で終了するため、少なくとも 1 年間は実証研究の追跡調査を行うことが必要と考えられる。

E．健康危険情報　なし

F．研究発表

1. 論文発表　なし

2. 学会発表

川口 陽子、森田 学、宮崎 秀夫、安藤 雄一、深井 穫博、佐藤 眞一、堀江 正知、甲田 茂樹、津金 昌一郎：歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究　1. 介入研究デザイン、日本疫学会総会（米子市）2016 年１月

G．知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得　　なし
2. 実用新案登録　なし
3. その他　　なし

Ⅱ．　分担研究報告書

労災疾病臨床研究事業費補助金
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究
分担研究報告書

実証研究によるベースライン調査に関する報告
～産業分類、職業分類、勤務形態別の労働者の基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果～

研究代表者	川口　陽子	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	教授
分担研究者	森田　学	岡山大学大学院予防歯科学分野	教授
分担研究者	宮崎　秀夫	新潟大学大学院予防歯科学分野	教授
分担研究者	安藤　雄一	国立保健医療科学院地域医療システム研究分野	統括研究官
分担研究者	深井　穫博	深井保健科学研究所	所長
分担研究者	佐藤　眞一	千葉県衛生研究所	技監
分担研究者	堀江　正知	産業医科大学産業生態科学研究所	教授
分担研究者	甲田　茂樹	独立行政法人労働安全衛生総合研究所研究企画調整部	首席研究員
分担研究者	津金昌一郎	国立がん研究センター社会と健康研究センター	センター長
協力研究者	財津　崇	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	助教
協力研究者	植野　正之	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	准教授
協力研究者	竹原　祥子	東京医科歯科大学国際交流センター	特任助教
協力研究者	長岡　玲香	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	研究員
協力研究者	静間　夕香	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	大学院生
協力研究者	金澤　利哉	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	大学院
協力研究者	種村　崇	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	大学院生
協力研究者	青木　仁	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	大学院生
協力研究者	上澤美津枝	東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野	大学院生

研究要旨

実証研究のベースライン調査に参加した26社35事業所の2,294名の労働者を対象に、産業分類、職業分類、勤務形態別に、基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果の特徴について検討を行った。その結果、産業分類別にみると、口腔保健状況は「医療、福祉業」では良好な者が多く、「運輸業、郵便業」「サービス業（他に分類されないもの）」では不良な者が多かった。職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」や「保安職業従事者」は口腔保健状況が不良な傾向がみられた。勤務形態別では、夜勤業務を含む者は、口腔保健状態が不良であった。また、質問票調査で得られた口腔保健行動なども産業、職種、勤務形態によって異なる傾向があることが判明した。労働者の口腔保健状況、保健行動は、職業や働き方の違いによって差が認められることが明らかになった。今後は、各職場環境や勤務形態を考慮した口腔保健対策を実践していくことが必要と考えられた。

A.　研究目的

職域では有害業務による「歯の酸蝕症」等の職業性歯科疾患に対し、労働安全衛生法で歯科医師による検診が義務付けられている。しかし、歯の主な喪失原因であるう蝕や歯周病等については業務との関連が十分整理されてこなかったため、一般の歯科疾患に対する健康診断は義務づけられておらず、多くの職場では歯科保健対策がほとんど行われていない。歯科疾患やその結果としての歯の喪失は、咀嚼・発音・審美性の障害を引き起こすので、労働者の健康保持、QOLの面からみて、作業関連疾患という側面も有しており、職域において歯科保健対策を実施することの重要性は明らかである。

う蝕や歯周病等の歯科疾患は有病率が高く、これまで口腔内のトラブルや治療のための通院が労働損失を招くこと、また、職域における歯科的介入が歯科疾患と歯科医療費を減少させること等が報告されている。したがって、職域において効果的な歯科口腔保健対策を実施することが労働損失の防止につながることが期待できる。

特に、就業年齢である成人期に発症や進行がみられる歯周病は、加齢とともに重症化していく。また、歯周病は糖尿病や誤嚥性肺炎、動脈硬化、心筋梗塞等の死のリスクを伴う疾患との関連が報告されている。したがって、生活習慣病対策の一環として歯科保健対策を実施・普及することが必要で、就業年代から効果的に歯科疾患を予防していくことは喫緊の重要課題と考えられる。

これまで、一つの事業所における歯科口腔保健の取り組みに関する報告はあるが、全国レベルで、種々の業種・職種、様々な規模の事業所を対象に大規模な介入研究を実施して、職域における歯科保健対策について検討した研究は、国内・国外においてみられない。そこで、平成27年度から全国の種々の業種・職種、様々な規模の事業所を対象に、実証研究を開始した。実証研究の概要を参考資料に示す。

本研究では、ベースライン調査の結果をもとに産業分類、職業分類、勤務形態別に労働者の基本情報、口腔保健状況、質問票調査結果の特徴について検討を行った。

B.　研究方法

実証研究の対象としたのは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、新潟県、三重県、大阪府、京都府、兵庫県、岡山県、広島県にある26社の35事業所である。

これらの事業所に勤務する労働者を対象に、歯科健診と質問票調査を行って、以下の情報を得た。

1.　労働者の基本状況

1)　性別
2)　年齢（年齢階級別の分布、平均年齢）

2.　口腔保健状況

1)　歯の状況
　　現在歯数、DT、MT、FT、DMFT
2)　口腔清掃状態
　(1)歯垢（OHI-SのDI）
　(2)歯石沈着の有無
　(3)義歯の清掃状態
3)　CPI(Community Periodontal Index)
4)　唾液潜血度検査（ペリオスクリーン®）
5)　歯肉出血が認められた分画数（BOP）

3.　質問票調査結果

自記式の質問票調査を行い、以下の項目について情報を得た。

1)　健康状態の自己評価

2) 口腔の健康状態の自己評価
3) 過去1年間の健康上の理由による欠勤、遅刻早退の状況
4) 過去1年間の歯や口の問題による欠勤、遅刻早退の状況
5) 過去1年間の歯科医院への通院状況
6) 最後の歯科受診の時期
7) 過去１年間の歯や口の問題による仕事への支障の有無
8) 口腔疾患による仕事への支障の有無
9) EQ-5Dによる健康状態のQOL
(1)移動の程度
(2)身の回りの管理
(3)普段の活動
(4)痛み/不快感
(5)不安/ふさぎ込み
10) 「生活歯援プログラム」の質問項目
(1)口腔内の困りごとの有無
① 噛み具合
② 外観
③ 発話
④ 口臭
⑤ 痛み
⑥ その他
(2)自己申告による歯の数
(3)臼歯部の咬合状態の自己評価
(4)歯磨き時の歯肉出血の有無
(5)歯肉の腫脹の有無
(6)しみる歯の有無
(7)かかりつけ歯科医の有無
(8)仕事が原因による歯科受診の障害の有無
(9)全身疾患の治療の有無
⑦ 糖尿病
⑧ 脳卒中
⑨ 心臓病
(10)家族等の歯の健康への関心
(11)自分の歯に対する自信
(12)職場での歯磨き実施の有無
(13)間食習慣
(14)喫煙習慣
(15)就寝前の歯磨き実施の有無
(16)フッ化物配合歯磨剤使用の有無
(17)歯間清掃用具（歯間ブラシ･フロス）の使用の有無
(18)早食いの有無
(19)歯磨き指導を受けた経験
(20)年1回以上の定期歯科健診の有無

4. 産業分類

事業所の産業分類は、日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改定）に準拠して以下の 9 種類に分類し、労働者の基本状況、口腔保健状況、質問票調査結果を比較した。

1) 建設業
2) 製造業
3) 電気・ガス・熱供給・水道業
4) 運輸業、郵便業
5) 卸売業、小売業
6) 宿泊業、飲食サービス業
7) 教育、学習支援業
8) 医療、福祉業
9) サービス業（他に分類されないもの）

5. 職業分類

労働者の職種は、日本標準職業分類（平成 21 年 12 月統計基準設定大分類）に基づき、以下の 11 の職種に分けて、労働者の基本状況、口腔保健状況、質問票調査結果を比較した。

1) 管理的職業従事者
2) 専門的・技術的職業従事者
3) 事務従事者
4) 販売従事者
5) サービス職業従事者

6) 保安職業従事者
7) 生産工程従事者
8) 輸送・機械運転従事者
9) 建設・採掘従事者
10) 運搬・清掃・包装等従事者
11) 分類不能の職業

6. 勤務形態

労働者の勤務形態は、以下の 5 つに分けて、労働者の基本状況、口腔保健状況、質問票調査結果を比較した。

1) 日勤
2) 夜勤
3) 日勤・夜勤両方
4) フレックス
5) その他

なお、実証研究に参加した労働者のうち、年齢、性別が不明な者、また、産業分類、職業分類、勤務形態の各項目が無記入であった者を除外した 2,294 名を対象として、本研究の分析を行った。

（倫理面への配慮）

本研究は、東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会（No. 1152）、岡山大学病院の倫理審査委員会（疫学 1051 号：後に臨 1507 号へ変更）、新潟大学歯学部倫理委員会（承認番号 27-R17-9-14）、千葉県衛生研究所等疫学倫理審査委員会（受付番号 43）、兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター倫理審査委員会（27-1）の承認を得て、実施された。

C．結果（資料参照）

1. 労働者の基本情報

1-1 性別

全体では、男性 1748 名（76.2%）、女性 546 名（23.8%）、計 2294 名であった（図１）。

産業分類別では、「医療、福祉」は女性の占める割合が半数を超えていたが、他の産業では男性の割合が多かった。最も男性の割合が高かったのは、「サービス業（他に分類されないもの）」で、91.3%であった。

職業分類別にみると、「建設・採掘従事者」、「保安職業従事者」、「運搬・清掃・包装等従事者」、「管理的職業従事者」、「輸送・機械運転従事者」は 90%以上が男性であった。一方、「事務従事者」では女性と男性の割合がほぼ同じであった。

勤務形態別に、男女の割合をみると、「夜勤」あるいは、「日勤・夜勤両方」は男性が 9 割以上で、女性の占める割合は低かった。

1-2 年齢

全体の年齢分布は、29 歳以下（17.1%）、30-39 歳（22.4%）、40-49 歳（28.5%）50-59 歳（23.5%）、60 歳以上（8.5%）であった（図 2）。平均年齢は、42.8±11.8 歳であった（図 3）。

産業分類別の平均年齢は、「運輸業，郵便業」が 50.7 歳で最も高く、「医療、福祉」が 38.8 歳で最も低かった。

職業分類別の平均年齢は、「輸送・機械運転従事者（51.5 歳）」や「管理的職業従事者（49.6 歳）」が高く、「保安職業従事者（39.0 歳）」、「専門的・技術的職業従事者（39.3 歳）」、
「生産工程従事者（39.8 歳）」が低かった。

勤務形態別の平均年齢は、「夜勤」が 52.2 歳と最も高く、「フレックス」が 39.2 歳と低かった。

2. 口腔保健状況

2-1 現在歯数

全体の平均値は、27.6±3.6 歯であった

（図 4）。現在歯数が最も低かったのは、産業分類別では、「運輸業，郵便業（25.3 歯）」、職業分類別では、「輸送・機械運転従事者（24.9 歯）」、勤務形態別の分類では、「夜勤（24.6 歯）」であった。

2-2　未処置歯数（DT）

全体の平均値は、1.0±2.1 歯であった（図5）。未処置歯が多かったのは、産業分類別では、「サービス業（他に分類されないもの）（2.4 歯）」、「医療、福祉（2.0 歯）」、「宿泊業、飲食サービス業（1.9 歯）」、職業分類別では、「運搬・清掃・包装等従事者（2.7 歯）」、「輸送・機械運転従事者（1.6 歯）」、勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方（1.9 歯）」であった。

2-3　喪失歯数（MT）

全体の平均値は、1.3±3.2 歯であった（図6）。喪失歯数が最も多かったのは、産業分類別では、「運輸業，郵便業（3.4 歯）」、職業分類別では、「輸送・機械運転従事者（3.8 歯）」、勤務形態別の分類では、「夜勤（4.1 歯）」であった。

2-4　処置歯数（FT）

全体の平均値は、9.8±5.9 歯であった（図7）。処置歯数が最も多かったのは、産業分類別では、「医療、福祉（11.1 歯）」、職業分類別では、「管理的職業従事者（11.6 歯）」、勤務形態別の分類では、「夜勤（11.5 歯）」であった。

2-5　う蝕経験歯数（DMFT）

全体の平均値は、12.1±6.7 歯であった（図 8）。DMFT が多かったのは、産業分類別では、「運輸業、郵便業（15.4 歯）」、「医療、福祉（14.3 歯）」、職業分類別では、「輸送・機械運転従事者（15.9 歯）」、「管理的職業従事者（13.8 歯）」、勤務形態別の分類では、「夜勤（17.0 歯）」であった。

2-6　口腔清掃状態（歯垢の付着）

歯垢の付着は、OHI-SのDIで評価した。全体のOHI-Sは、0.49±0.45であった（図9）。OHI-Sが最も高く、口腔清掃状態が不良であったのは、産業分類別では、「宿泊業、飲食サービス業（0.66）」、職業分類別では、「輸送・機械運転従事者（0.65）」、勤務形態別の分類では、「夜勤（0.73）」であった。

2-7　歯石沈着のある者の割合

全体では、60.2％の者に歯石沈着が認められた（図 10）。産業分類別では、「宿泊業、飲食サービス業」が 77.8％と最も高く、「教育、学習支援業」が 49.5％と最も低かった。職業分類別では、「建設・採掘従事者」が 100％と高く、「事務従事者」が 49.4％で最も低かった。勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」が 66.1％と高く、「フレックス」が 53.7％と低かった。

2-8　義歯の清掃状態

全体の95.6％の者は義歯を使用しておらず、義歯使用者は4.4％であった。その中で義歯の清掃状態が不良であったのは、7名（0.3％）と非常に少なかった。人数が少ないため、産業分類、職業分類、勤務形態別に分けての検討はできなかった。

2-9 CPI（Community Periodontal Index）

全体のCPIは、歯周組織が健康（コード0）：17.2％、歯肉出血（コード1）：17.8％、歯石沈着（コード2）：41.7％、4-6mmの歯周ポケット（コード3）：19.1％、6mm以上

の歯周ポケット（コード4）：3.9％、該当歯なし（コードX）：0.3％であった(図11)。

歯周治療が必要となる歯周ポケット有病者（コード3＋コード4）の割合が多かったのは、産業分類別では、「宿泊業、飲食サービス業」、職業分類別では、「保安職業従事者」、勤務形態別の分類では、「フレックス」であった。

2-10 唾液潜血検査（ペリオスクリーン®）陽性者の割合

唾液潜血検査陽性者の割合は、全体では、41.5％であった（図12)。産業分類別では、「医療、福祉（75.4％)」、「サービス業（他に分類されないもの）(54.4％)」、「運輸業、郵便業（54.3％)」、「建設業（54.2％)」が高く、職業分類別では、「運搬・清掃・包装等従事者（61.1％)」、サービス職業従事者（60.9％）」が高く、勤務形態別の分類では、「夜勤」が66.7％と高かった。

2-11 歯肉出血の分画数（BOP）

歯肉出血が認められた分画数は、全体では、2.0±2.0 であった（図 13）

歯肉出血の分画数が多かったのは、産業分類別では、「宿泊業、飲食サービス業（4.7)」、「卸売業、小売業（2.5)」、職業分類別では、「生産工程従事者（2.5)」、勤務形態別の分類では、「夜勤(2.6)」であった。

3. 質問票調査

3-1 健康状態の自己評価

全体の健康状態の自己評価は、よい（20.2％）、まあよい（22.3％）、普通（47.9％)、あまりよくない（9.2％)、よくない（0.4％）であった（図14）。「あまりよくない」と「よくない」を合わせた健康状態が「不良である」と回答した者の割合は9.7％と、1割以下であった。

健康状態が「不良である」と回答した者の割合は、産業分類別では「医療、福祉」が、職業分類別では、「サービス職業従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」や「日勤・夜勤両方」が多かった。

3-2 口腔の健康状態の自己評価

全体の口腔の健康状態の自己評価は、よい（6.6％)、まあよい（13.1％)、普通（49.3％)、あまりよくない（25.3％)、よくない（5.4％）であった（図15）。「あまりよくない」と「よくない」を合わせた口腔の健康状態が「不良である」と回答した者は3割以上いて、全身の健康状態の自己評価と比較すると3倍以上多かった。

口腔の健康状態が「不良である」と回答した者の割合は、産業分類別では、「宿泊業、飲食サービス業」「建設業」「運輸業、郵便業」「医療、福祉」が、職業分類別では、「輸送・機械運転従事者」「運搬・清掃・包装等従事者」「建設・採掘従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」「日勤・夜勤両方」が多かった。

3-3 過去1年間の健康上の理由による労働損失（全体）

全体でみると、37.1％（816名/2198名）が健康上の理由で仕事を欠勤していた。過去1年間の平均欠勤日数は、1.97±9.34日（半日は0.5日と換算）であった。また、健康上の理由で遅刻をした者は3.1％、早退をした者は5.9％であった。

健康上の理由による労働損失（欠勤、遅刻、早退）は、一人当たり2.2日で、1日8時間労働と仮定すると約17.6時間であった。

3-4　過去1年間の口腔の健康上の理由による労働損失（全体）

全体でみると、2.2%（51名/2293名）が口腔の健康上の理由で仕事を欠勤していた。過去1年間の平均欠勤日数は、0.03±0.33日（半日は0.5日と換算）であった。また、口腔の健康上の理由で遅刻をした者は0.3%、早退をした者は0.7%であった。

口腔の健康上の理由による労働損失（欠勤、遅刻、早退）は、一人当たり0.05日で、1日8時間労働と仮定すると約0.4時間であった。

3-5　過去1年間の歯科医院の通院（全体）

過去1年間に仕事を欠勤して歯科医院に通院した者は2.4%（55名/2293名）、遅刻や早退をして歯科医院に通院した者は1.3%（29名/2292名）、休日を使って歯科医院に通院した者は28.2%（646名/2293名）、終業後あるいは休み時間を利用して歯科医院に通院した者は22.4%（513名/2291名）であった（延べ人数）。

3-6　最後の歯科受診の時期（全体）

全体の最後に歯科医院を受診した時期は、3か月以内(25.3%)、半年以内(11.7%)、1年以内（14.0%）、2年以内（14.0%）、3年以内（11.1%）、5年以内（7.9%）、5年以上（15.6%）であった（図16）。ここでは、歯科治療のための受診か、定期歯科健診のための受診かは区別していないが、約半数（49%）の者は、1年以上歯科医院を受診していなかった。

3-7　口腔疾患による仕事への支障があった者の割合

全体では、6.5%の者が、「口腔疾患による仕事への支障があった」と回答した（図17）。

産業分類別では、「建設業」「サービス業（他に分類されないもの」が、職業分類別では、「運搬・清掃・包装等従事者」や「保安職業従事者」が、勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」が高い傾向を示した。

3-8　EQ-5Dによる健康状態のQOL

全体の結果をみると、「移動の程度」、「身の回りの管理」、「普段の活動」に関しては95%以上が、「問題ない」と回答していた。一方、「痛み/不快感」と「不安/ふさぎこみ」に関しては、問題ないと回答したのは約80%で、約20%の者は多少の障害があるとしていた（図18）。

項目ごとにみると、「移動に問題がない」と回答した割合が低かったのは、産業分類別では「運輸業、郵便業」、職業分類別では「輸送・機械運転従事者」、勤務形態別の分類では「夜勤」であった（図19）。

身の回りの管理や普段の活動に「問題がない」と回答した者は、産業分類別、職業分類別、勤務形態別に大きな相違は認められなかった（図20、図21）。

「痛みや不安がない」と回答した割合が低かったのは、産業分類別では「建設業」、職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」、勤務形態別の分類では「夜勤」であった（図22）。

「不安でもふさぎこんでもいない」と回答した割合が低かったのは、産業分類別では「製造業」「教育、学習支援業」、職業分類別では「保安職業従事者」「事務従事者」、勤務形態別の分類では「フレックス」であった（図23）。

3-9　口腔内に気になることがある者の割合

全体では、61.2%の者が、「口腔内に気になることがある」と回答した（図 24）。

産業分類別では、「建設業」「製造業」が、職業分類別では、「販売従事者」や「事務従事者」が高かったが、勤務形態別の分類では、差が認められなかった。

3-10　噛み具合が気になる者の割合

全体では、22.7%の者が、「噛み具合が気になる」と回答した（図 25）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」が、職業分類別では「事務従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」が高かった。

3-11　外観が気になる者の割合

全体では、27.2%の者が、「外観が気になる」と回答した（図 26）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」が、職業分類別では「サービス職業従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」が高かった。

3-12　発話が気になる者の割合

「発話が気になる」と回答したのは、全体では 7.2%で、少なかった（図 27）。

産業分類別では「製造業」「教育、学習支援業」が、職業分類別では「事務従事者」「保安職業従事者」が、勤務形態別の分類では、「フレックス」が高かった。

3-13　口臭が気になる者の割合

「口臭が気になる」と回答したのは、全体の 28.3%で、項目別では最も多かった（図 28）。

産業分類別では「医療、福祉」が、職業分類別では「分類不能の職業」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」「その他」が高かった。

3-14　痛みが気になる者の割合

全体では、14.4%の者が、「痛みが気になる」と回答した（図 29）。

産業分類別では「建設業」が、職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」が、勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」が高い傾向を示した。

3-15　その他が気になる者の割合

全体では、15.9%の者が、「その他の内容が気になる」と回答した（図 30）。

3-16　自己申告による歯の数

全体では、「20歯以上自分の歯がある」と回答したのは、84.5%であった（図31）。

産業分類別にみると、「建築業」「電気・ガス・熱供給・水道業」は、「わからない」や「無回答」が 40%以上と多かった。職業分類別では「輸送・機械運転従事者」「輸送・機械運転従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」が、「歯の数は 19 歯以下である」と回答する者が多かった。

3-17　臼歯部の咬合状態の自己評価

臼歯部の咬合状態の自己評価は、全体では両方かめる（85.0%）、片方かめる（9.2%）、両方かめない（3.4%）であった（図32）。

「両方かめる」と回答した者の割合が低かったのは、産業分類別では「運輸業、郵便業」、職業分類別では、「建設・採掘従事者」、勤務形態別の分類では、「夜勤」であった。

3-18　歯磨き時の歯肉出血

歯磨き時の歯肉出血は、全体ではいつもでる（3.6%）、ときどきでる（45.6%）、

なし（50.4%）で、約半数の者に、歯肉出血が認められた（図33）。

「いつもでる」と回答した者の割合が高かったは、産業分類別では「医療、福祉」「宿泊業、飲食サービス業」、職業分類別では、「サービス職業従事者」であった。勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」は出血なしが少なかった。

3-19　歯肉の腫脹

歯肉の腫脹は、全体ではいつも（1.7%）、ときどき（18.3%）、なし（79.3%）であった（図34）。産業分類別、職業分類別、勤務形態別の分類では、大きな差は認められなかった。

3-20　温冷物によるしみる歯

温冷物によるしみる歯があると回答したのは、全体では、いつも（4.9 %）、ときどき（38.9%）、なし（55.6%）であった（図35）。産業分類別、職業分類別、勤務形態別の分類では、大きな差は認められなかった。

3-21　かかりつけ歯科医を有する者の割合

全体では、64.2%の者が、「かかりつけ歯科医がある」と回答した（図 36）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」が、職業分類別では「保安職業従事者」が、勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」が、かかりつけ歯科医のない者の割合が高い傾向を示した。

3-22　仕事が原因で歯科受診に支障がある者の割合

仕事が原因で歯科受診に支障がある者の割合は、全体では42.5%であった（図37）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」が、職業分類別では「保安職業従事者」「建設・採掘従事者」が、勤務形態別の分類では、「フレックス」が、高い傾向を示した。

3-23　全身疾患（糖尿病・脳卒中・心臓病）の治療中の者の割合

糖尿病・脳卒中・心臓病の全身疾患で治療中の者の割合は、全体では 4.8%であった（図 38）。産業分類別では「運輸業、郵便業」が、職業分類別では「輸送・機械運転従事者」が、勤務形態別の分類では、「夜勤」が、高い傾向を示した。

病名ごとにみると、全体で糖尿病は3.7%、脳卒中は0.5%、心臓病は1.1%であった（図39、図40、図41）。

3-24　家族等の歯の健康への関心

全体では、家族や周囲の人々の歯の健康への関心は、関心がある（47.4%）、どちらともいえない（39.0%）、関心はない（13.0%）であった（図42）。

家族等の関心が低かったのは、産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」、職業分類別では「保安職業従事者」「運搬・清掃・包装等従事者」、勤務形態別の分類では、「その他」の働き方の労働者であった。

3-25　自分の歯に対する自信

全体では、「自分の歯に自信がある」と回答したのは、自信がある（10.3%）、どちらともいえない（25.4%）、自信はない（63.3%）であった（図43）。

自信がないとした者が多かったのは、産業分類別では「医療、福祉」、職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」であった。勤務形態別の分類では、特徴は認められなかった。

3-26　職場等での歯磨き

全体では、「職場や外出先で歯磨きする」と回答したのは、毎回（21.4%）、ときどき（25.2 %）、しない（52.7%）であり、半数以上が職場では歯磨きをしていなかった（図44）。

職場で歯磨きをする割合が高かったのは、産業分類別では「医療、福祉」、職業分類別では「事務従事者」、勤務形態別の分類では、「日勤」であった。

3-27　間食習慣

全体では、「間食をする」と回答したのは、毎日（23.1%）、ときどき（59.9%）、しない（16.5%）であった（図45）。

「間食をしない」とする者が多かったのは、産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」「運輸業、郵便業」、職業分類別では「建設・採掘従事者」、勤務形態別の分類では、「夜勤」「その他」の働き方の労働者であった。

3-28　喫煙習慣

全体の喫煙状況は、喫煙者（27.5%）、過去喫煙者（8.2%）、非喫煙者（64.0%）であった（図46）。

喫煙者が多かったのは、産業分類別では「医療、福祉」「サービス業（他に分類されないもの）」、職業分類別では「保安職業従事者」「運搬・清掃・包装等従事者」、勤務形態別の分類では、「夜勤」「その他」の働き方の労働者であった。

3-29　就寝前の歯磨き

全体では、「就寝前に歯磨きする」と回答したのは、毎日（74.1%）、ときどき（17.0%）、しない（8.5%）であった（図47）。

毎日、就寝前に歯磨きする者の割合が高かったのは、産業分類別では「教育、学習支援業」、職業分類別では「事務従事者」、勤務形態別の分類では、「日勤」であった。

3-30　フッ化物配合歯磨剤の使用

全体では、フッ化物配合歯磨剤について使用すると回答したのは42.8%、使用しないは23.8%、わからないは32.8%であった（図48）。約1/3の者は、う蝕予防効果のあるフッ化物配合歯磨剤を意識して使用していなかった。

使用していると回答したのが多かったのは、産業分類別では「医療、福祉」、職業分類別では「分類不能の職業」であった。勤務形態別の分類では、特徴は認められなかった。

3-31　歯間清掃用具の使用

全体では、歯間清掃用具の使用は、毎日（12.8%）、ときどき（35.1%）、しない（51.7%）であった（図49）。半数以上の者が、歯間清掃用具を使用していなかった。

毎日、歯間清掃用具を使用する者の割合が高かったのは、産業分類別では「教育、学習支援業」、職業分類別では「建設・採掘従事者」であった。勤務形態別の分類では、「夜勤」は使用者が少なかった。

3-32　ゆっくりよく噛んで食事する者の割合（早食いではない者の割合）

全体では、ゆっくりよく噛んで食事をする者の割合は、毎日（21.2%）、ときどき（38.8%）、しない（39.6%）であった（図50）。すなわち、早食いの者の割合は約4割であった。

早食いの割合が高かったのは、産業分類

別では「宿泊業、飲食サービス業」、職業分類別では「保安職業従事者」であった。勤務形態別の分類では、特徴は認められなかった。

3-33　歯磨き指導を受けた経験

歯科医院等で歯磨き指導を受けた経験のある者の割合は、全体では63.2％であった（図51）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」「サービス業（他に分類されないもの）」が、職業分類別では「運搬・清掃・包装等従事者」「分類不能の職業」が、勤務形態別の分類では「夜勤」が、歯磨き指導を受けた経験が低かった。

3-34　年1回以上の定期歯科健診を受けている者の割合

歯科医院で定期歯科健診を受けている者の割合は、全体では30.4％と、1/3以下であった（図52）。

産業分類別では「宿泊業、飲食サービス業」が、職業分類別では「保安職業従事者」「分類不能の職業」が、勤務形態別の分類では、「日勤・夜勤両方」が、定期健診を受けている者の割合が低かった。

D．考察

本研究では、実証研究のベースライン調査で得られた労働者の基本情報、口腔保健状況、質問票調査の結果を産業分類、職業分類、勤務形態別に分けて検討を行った。その結果、いくつかの特徴が認められることが判明した。

産業分類別に考えると、「医療、福祉業」は女性が占める割合が高く、口腔保健状態は良好な者が多く、口腔疾患が原因で仕事に支障をきたす者の割合は少なかった。口腔保健行動をみても、職場での歯磨き実施率が多く、かかりつけ歯科医を有している者も多かった。しかし、喫煙者は多く、実際の口腔保健状況と比較して、自分自身の口腔を不良であると評価する傾向がみられた。

口腔保健状態や口腔保健行動が良好ではない産業もあったが、それぞれの特徴は異なっていた。「サービス業（他に分類されないもの）」については男性が多く、未処置歯数が多く、職場での歯磨き実施率も少なかった。「運輸業、郵便業」では年齢が高く、現在歯数が少なく、口腔が不良と回答する者が多かった。「宿泊業、飲食サービス業」では口腔清掃状態（歯垢、歯石）が不良で、歯周組織の状況も悪かった。また、かかりつけ歯科医を有している者や定期健診を受けている者が少なかった。

職業分類別に比較したときは、「運搬・清掃・包装等従事者」「輸送・機械運転従事者」「保安職業従事者」「サービス業」などは、他の職種よりいずれも口腔保健状況が不良な傾向が認められた。「保安職業従事者」や「運搬・清掃・包装等従事者」では、男性の割合が高い傾向があり、喫煙者も多く、口腔疾患が原因で仕事に支障のある者が多かった。また、口腔保健状況が他の職種より悪い傾向が認められた。

一方、「事務従事者」は女性が多く、職場で歯磨きを行う者が多かった。喫煙者も少なく、口腔保健状況も良好な者が多かった。「専門的・技術的職業従事者」も良好な口腔保健行動、口腔保健状況の者が多かった。

勤務形態で比較すると、夜勤業務を含む者は、男性が多く、日勤やフレックス制の者と比較して、口腔保健状態は不良なものが多い傾向が認められた。「夜勤」の労働者は、「日勤」の者と比較して、現在歯数が少なく、未処置歯や DMFT が多く、口腔清掃状態が不良

で、歯肉出血が多く認められた。

夜勤業務を含む者には、職場での歯磨きや歯間清掃用具の使用が少なく、喫煙者が多く、かかりつけ歯科医や定期歯科健診の受診者も少ないなど、口腔清掃へのモチベーションや歯磨きを行える環境が影響している可能性が考えられた。このような状態の背景として、夜勤者は勤務も忙しく、十分な口腔を管理できる環境にないことが推察された。

今回の調査結果より、職業、職種、働き方の違いによって口腔保健状況や口腔保健行動等に差が認められることが明らかになった。それぞれ、口腔疾患の問題や課題が異なるため、それぞれの特徴に合った適切な対応が必要である。

職場での歯磨きの実施や歯間清掃用具の使用を推奨することや定期的な歯科健診の実施環境を整えることは、未処置歯の治療や現在歯数の保持につながり、労働のパフォーマンスにも影響を与える可能性が考えられた。今後、性別や年齢についても考慮して詳細な分析を行う予定であるが、各職場環境や業務形態に考慮した適切な対策を考えていくことが重要である。例えば、タクシー運転手など勤務形態が不規則で、歯磨きを行えない環境で勤務している場合には、簡易的な口腔清掃用品を準備するなどそれぞれの状況に合わせた健康教育や職場環境の整備が必要となるだろう。

今後は、口腔保健指導等の介入によって、どのような改善がみられるかを検討していく予定である。また、口腔保健状況の改善だけでなく、医科疾患との関連、労働生産性、医療費への影響についても検討を行い、職域における効果的な歯科保健対策を推進・普及していく計画である。

E．結論

26社35事業所の2,294名を対象に産業分類、職業分類、勤務形態別にベースライン調査を行った結果、産業分類別にみると、「医療、福祉業」では口腔保健状態が良好な者が多く、「運輸業、郵便業」「サービス業（他に分類されないもの）」などでは不良な者が多かった。勤務形態別では、夜勤業務を含むF者で口腔保健状態が不良であり、職業別では「運搬・清掃・包装等従事者」や「保安職業従事者」が不良な傾向がみられた。また、質問票調査で得られた口腔保健行動なども産業、職種、勤務形態によって異なる傾向があることが判明した。今後は、各職場環境や業務形態に考慮した口腔保健対策を実践していくことが必要と考えられた。

F．　研究発表

1. 論文発表　　なし
2. 学会発表　　なし

G．　健康危険情報　なし

H．知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得　　なし
2. 実用新案登録　　なし
3. その他　　なし

参考資料

実証研究の概要

【目的】

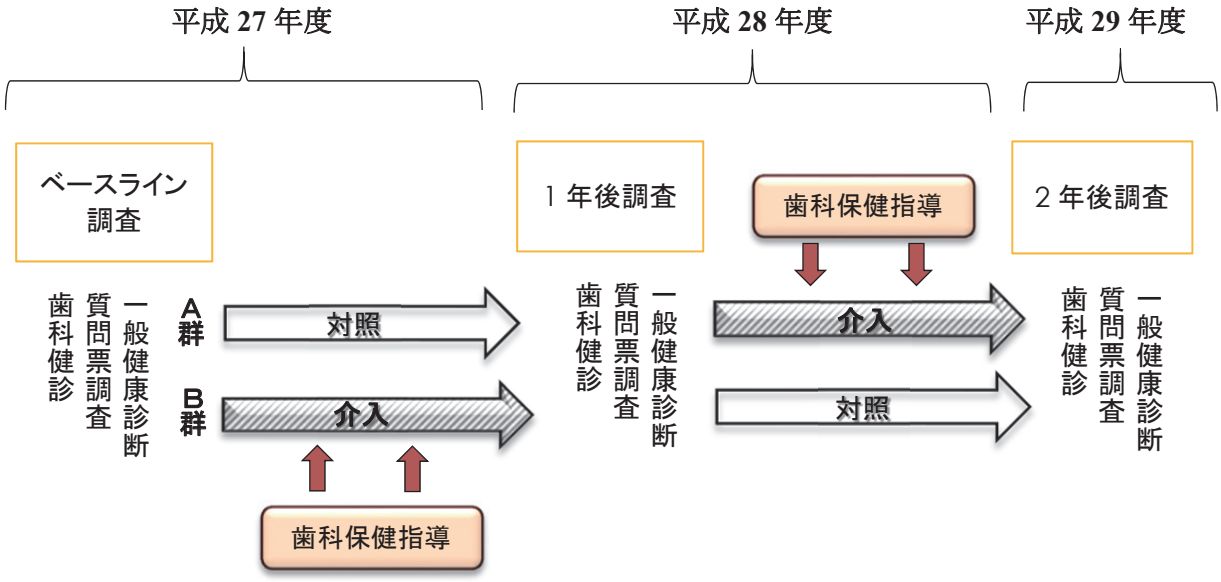
業務と歯科関連の知見を収集し、また、職域における歯科保健対策の有効性について疫学的実証研究を行い、効果的な職域における歯科保健対策について具体的な提言を行う

【検証】

職域における歯科保健対策は、歯科保健の向上に寄与する
職域における歯科保健対策は、医科疾患の発症と重症化防止に直接・間接的に関与する
職域における歯科保健対策は、職域の労働生産性の向上に直接・間接的に影響する
職域における歯科保健対策は、医療費の削減に直接・間接的に貢献する

【期待される効果】

効果的な職域における歯科保健施策の推進、労働者の口腔保健の向上、労働生産性の向上、全身の健康への寄与（BMI、メタボ、糖尿病等）、医療費の削減、QOL の向上



＊調査で収集するデータ

- 歯科健診によって口腔保健状況のデータを収集
- 質問票調査によって職種、勤務形態、自覚症状、口腔保健行動、労働損失、ＱＯＬ等を収集
- 健康診断のデータから、BMI、メタボ、糖尿病等についてデータ収集
- 事業所から医療費データを収集

⇩

Ａ群およびＢ群の 1 年後と 2 年後の比較を行う（クロスオーバー比較試験）

図1　性別

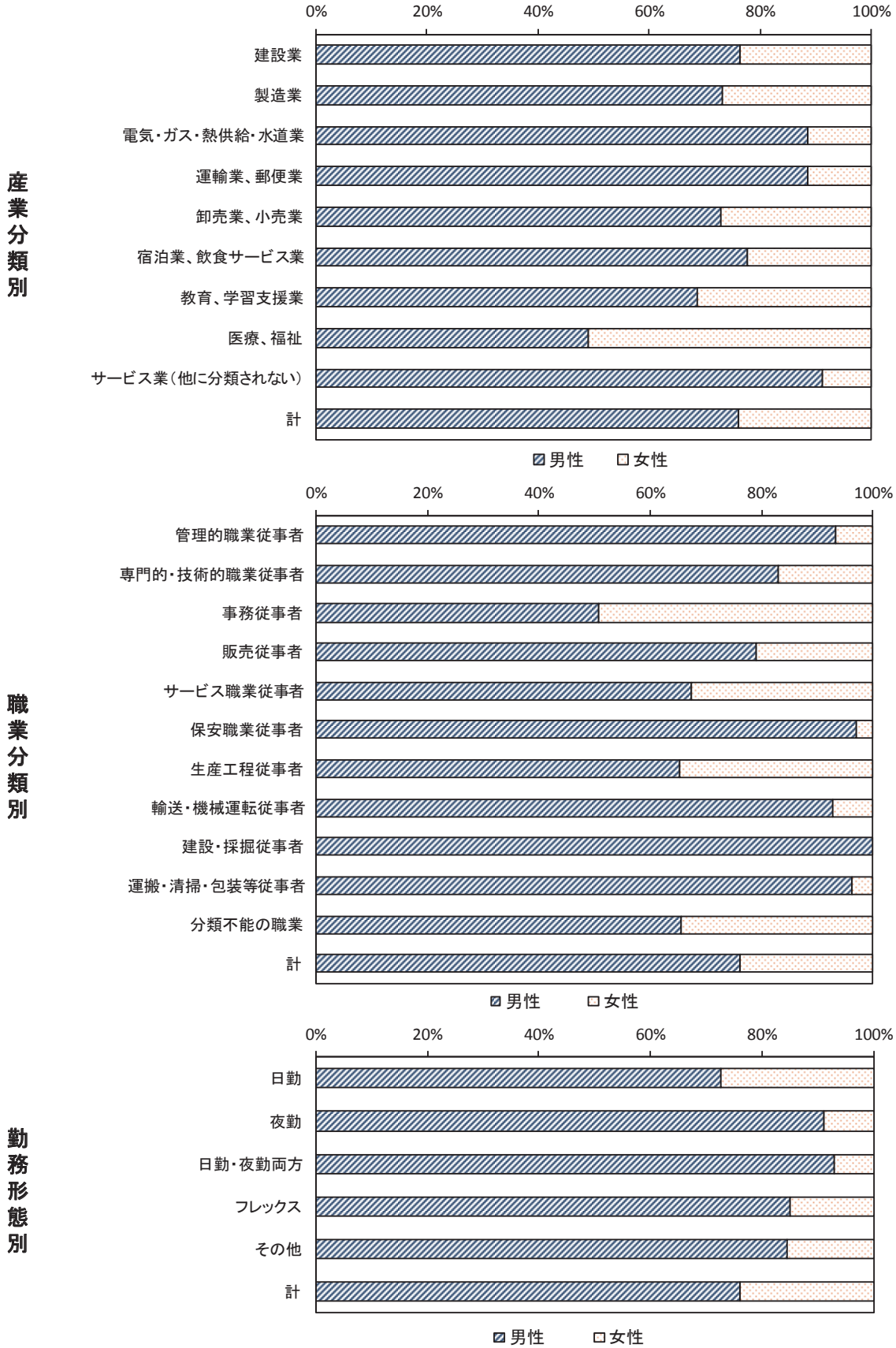

産業分類別
0%
20%
40%
60%
80%
100%
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
運輸業、郵便業
卸売業、小売業
宿泊業、飲食サービス業
教育、学習支援業
医療、福祉
サービス業（他に分類されない）
計
男性
女性
職業分類別
管理的職業従事者
専門的・技術的職業従事者
事務従事者
販売従事者
サービス職業従事者
保安職業従事者
生産工程従事者
輸送・機械運転従事者
建設・採掘従事者
運搬・清掃・包装等従事者
分類不能の職業
計
男性
女性
勤務形態別
日勤
夜勤
日勤・夜勤両方
フレックス
その他
計
男性
女性

図２　年齢階級

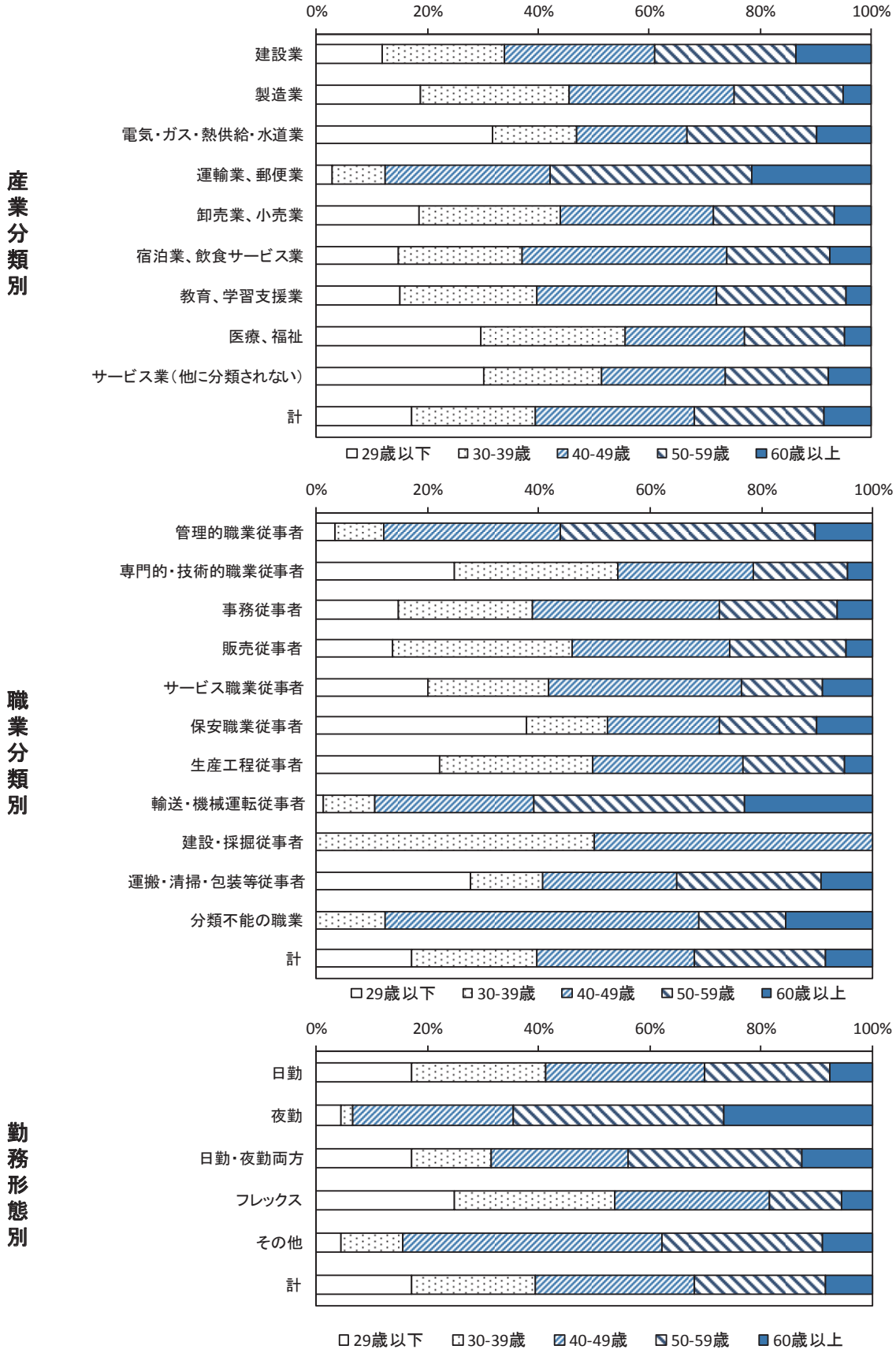

産業分類別
0%
20%
40%
60%
80%
100%
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
運輸業、郵便業
卸売業、小売業
宿泊業、飲食サービス業
教育、学習支援業
医療、福祉
サービス業（他に分類されない）
計
29歳以下
30-39歳
40-49歳
50-59歳
60歳以上
職業分類別
管理的職業従事者
専門的・技術的職業従事者
事務従事者
販売従事者
サービス職業従事者
保安職業従事者
生産工程従事者
輸送・機械運転従事者
建設・採掘従事者
運搬・清掃・包装等従事者
分類不能の職業
計
勤務形態別
日勤
夜勤
日勤・夜勤両方
フレックス
その他
計

図3　平均年齢

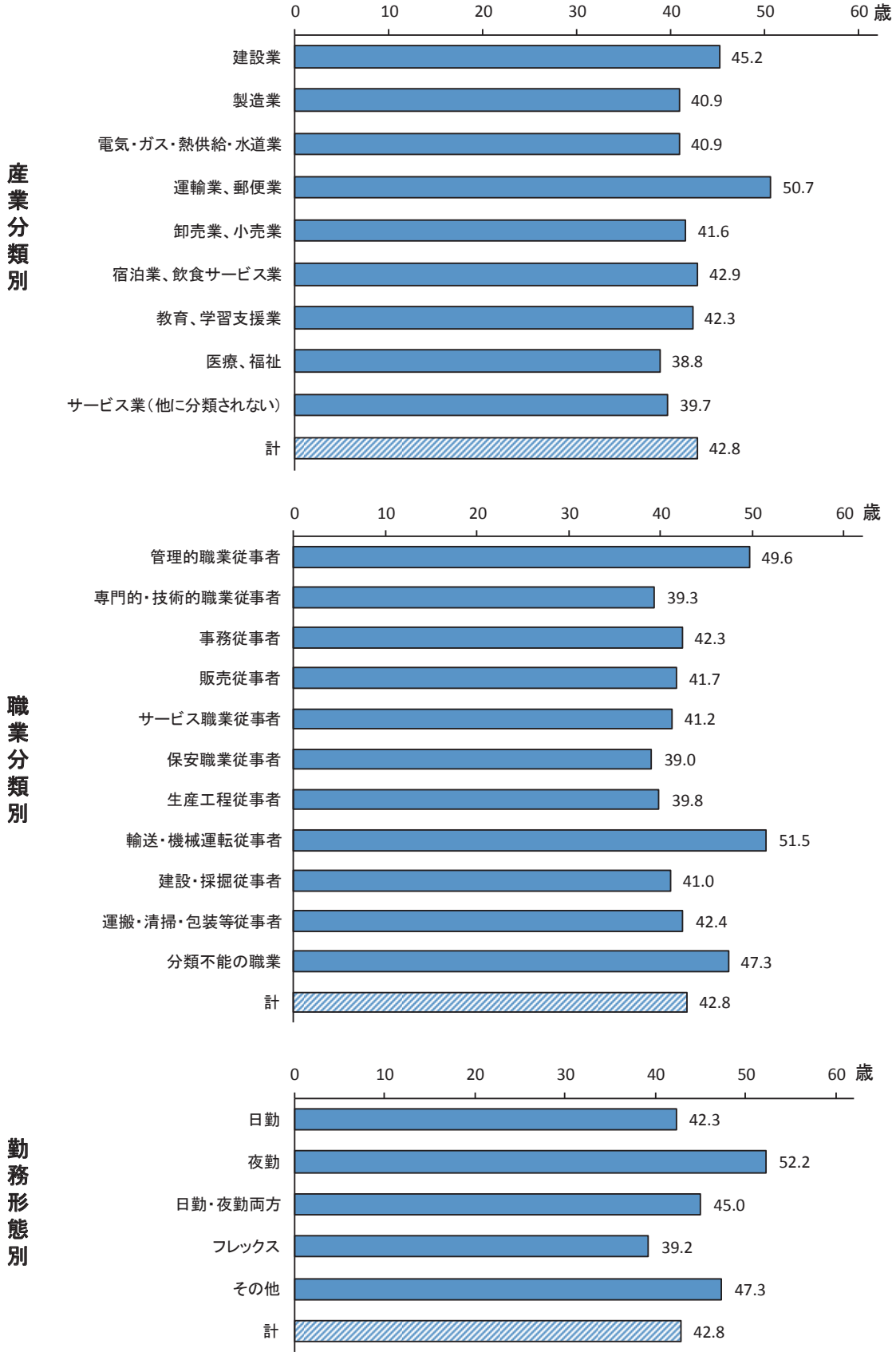

産業分類別
0 10 20 30 40 50 60 歳
建設業 45.2
製造業 40.9
電気・ガス・熱供給・水道業 40.9
運輸業、郵便業 50.7
卸売業、小売業 41.6
宿泊業、飲食サービス業 42.9
教育、学習支援業 42.3
医療、福祉 38.8
サービス業（他に分類されない） 39.7
計 42.8
職業分類別
0 10 20 30 40 50 60 歳
管理的職業従事者 49.6
専門的・技術的職業従事者 39.3
事務従事者 42.3
販売従事者 41.7
サービス職業従事者 41.2
保安職業従事者 39.0
生産工程従事者 39.8
輸送・機械運転従事者 51.5
建設・採掘従事者 41.0
運搬・清掃・包装等従事者 42.4
分類不能の職業 47.3
計 42.8
勤務形態別
0 10 20 30 40 50 60 歳
日勤 42.3
夜勤 52.2
日勤・夜勤両方 45.0
フレックス 39.2
その他 47.3
計 42.8

図4　現在歯数

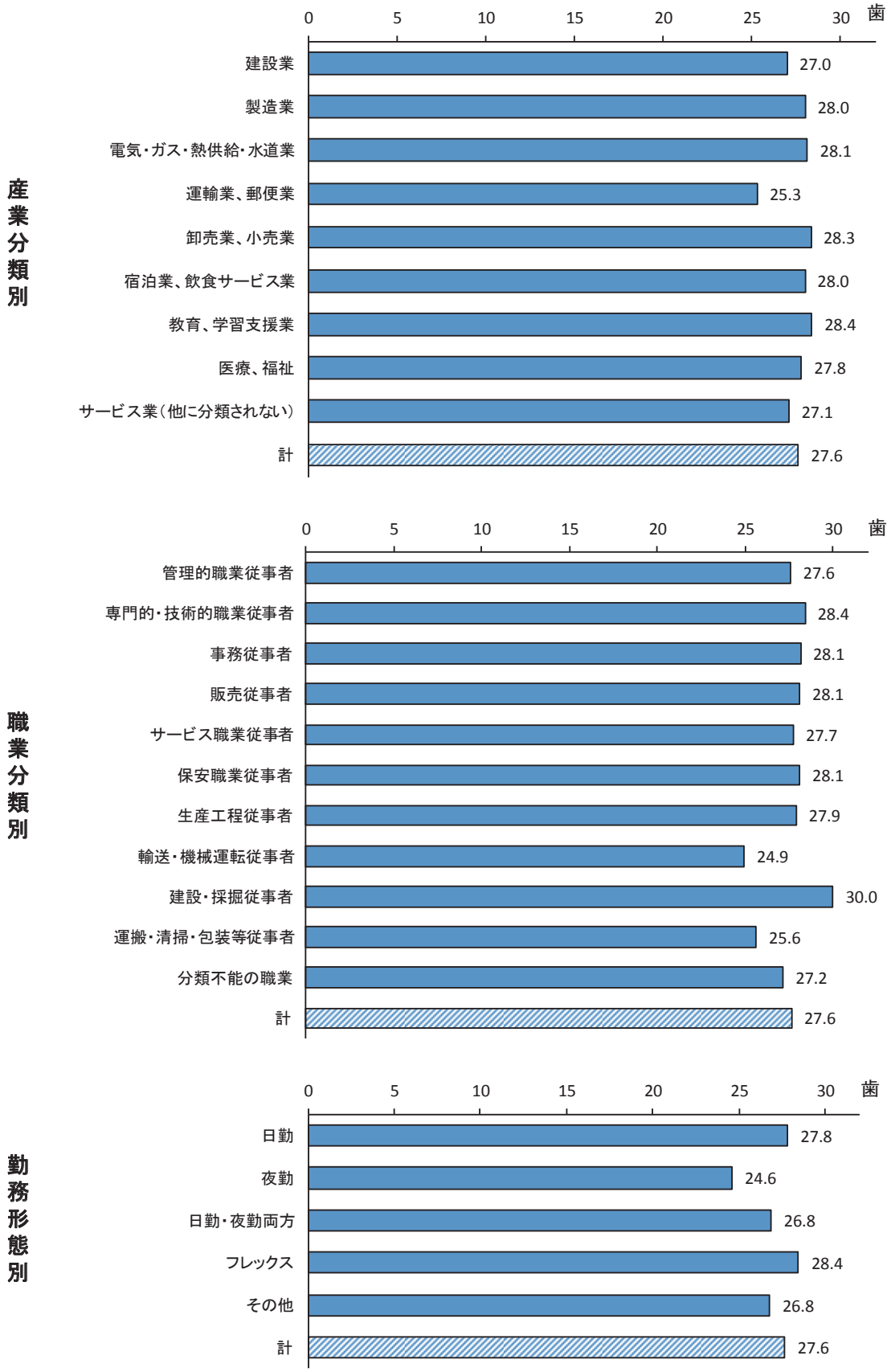

産業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
建設業 27.0
製造業 28.0
電気・ガス・熱供給・水道業 28.1
運輸業、郵便業 25.3
卸売業、小売業 28.3
宿泊業、飲食サービス業 28.0
教育、学習支援業 28.4
医療、福祉 27.8
サービス業（他に分類されない） 27.1
計 27.6
職業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
管理的職業従事者 27.6
専門的・技術的職業従事者 28.4
事務従事者 28.1
販売従事者 28.1
サービス職業従事者 27.7
保安職業従事者 28.1
生産工程従事者 27.9
輸送・機械運転従事者 24.9
建設・採掘従事者 30.0
運搬・清掃・包装等従事者 25.6
分類不能の職業 27.2
計 27.6
勤務形態別
0 5 10 15 20 25 30 歯
日勤 27.8
夜勤 24.6
日勤・夜勤両方 26.8
フレックス 28.4
その他 26.8
計 27.6

図5　未処置歯数（DT）

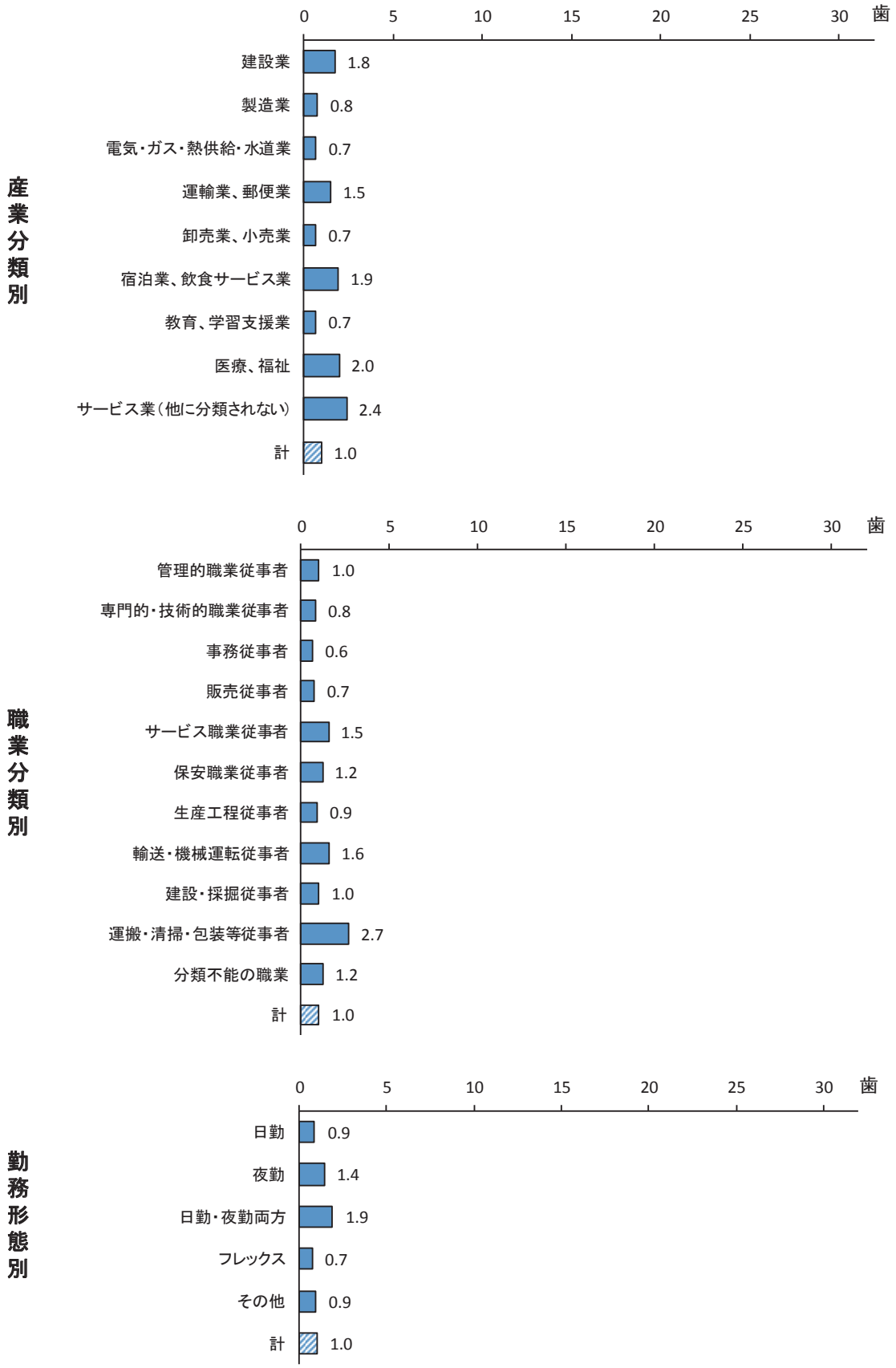

産業分類別
0
5
10
15
20
25
30
歯
建設業 1.8
製造業 0.8
電気・ガス・熱供給・水道業 0.7
運輸業、郵便業 1.5
卸売業、小売業 0.7
宿泊業、飲食サービス業 1.9
教育、学習支援業 0.7
医療、福祉 2.0
サービス業（他に分類されない） 2.4
計 1.0
職業分類別
管理的職業従事者 1.0
専門的・技術的職業従事者 0.8
事務従事者 0.6
販売従事者 0.7
サービス職業従事者 1.5
保安職業従事者 1.2
生産工程従事者 0.9
輸送・機械運転従事者 1.6
建設・採掘従事者 1.0
運搬・清掃・包装等従事者 2.7
分類不能の職業 1.2
計 1.0
勤務形態別
日勤 0.9
夜勤 1.4
日勤・夜勤両方 1.9
フレックス 0.7
その他 0.9
計 1.0

図6　喪失歯数（MT）

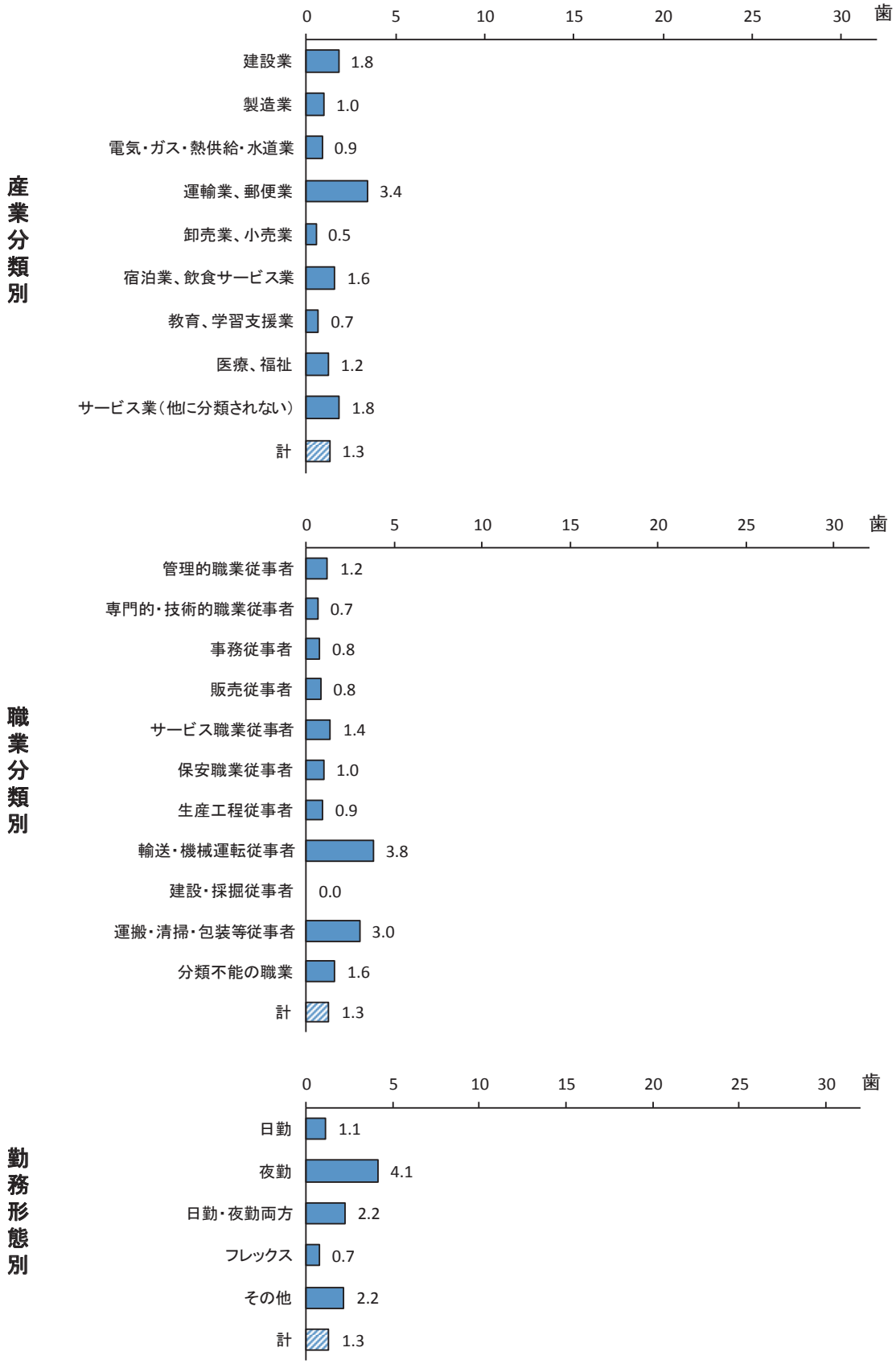

産業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
建設業 1.8
製造業 1.0
電気・ガス・熱供給・水道業 0.9
運輸業、郵便業 3.4
卸売業、小売業 0.5
宿泊業、飲食サービス業 1.6
教育、学習支援業 0.7
医療、福祉 1.2
サービス業（他に分類されない） 1.8
計 1.3
職業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
管理的職業従事者 1.2
専門的・技術的職業従事者 0.7
事務従事者 0.8
販売従事者 0.8
サービス職業従事者 1.4
保安職業従事者 1.0
生産工程従事者 0.9
輸送・機械運転従事者 3.8
建設・採掘従事者 0.0
運搬・清掃・包装等従事者 3.0
分類不能の職業 1.6
計 1.3
勤務形態別
0 5 10 15 20 25 30 歯
日勤 1.1
夜勤 4.1
日勤・夜勤両方 2.2
フレックス 0.7
その他 2.2
計 1.3

図7　処置歯数（FT）

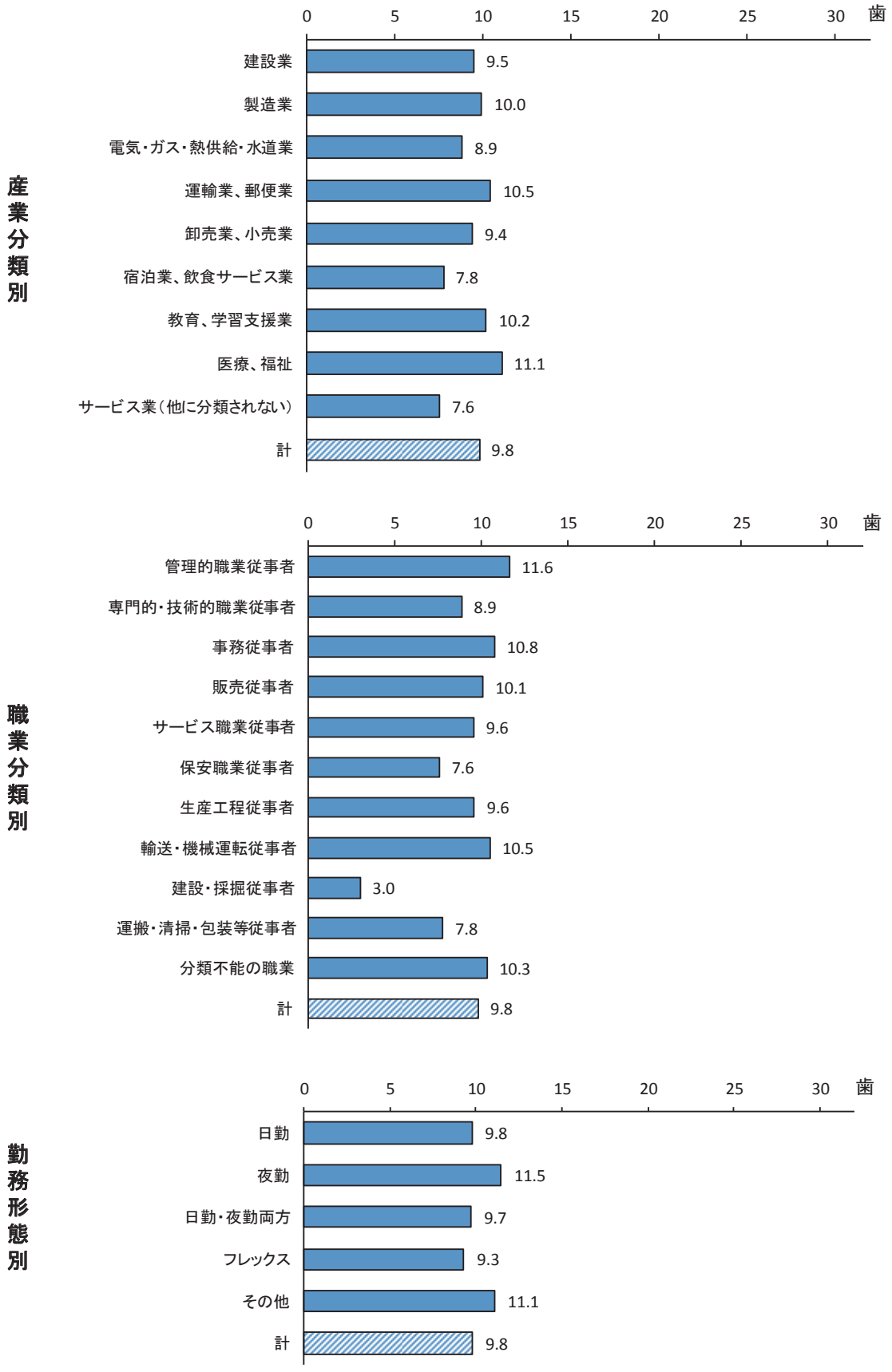

産業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
建設業 9.5
製造業 10.0
電気・ガス・熱供給・水道業 8.9
運輸業、郵便業 10.5
卸売業、小売業 9.4
宿泊業、飲食サービス業 7.8
教育、学習支援業 10.2
医療、福祉 11.1
サービス業（他に分類されない） 7.6
計 9.8
職業分類別
0 5 10 15 20 25 30 歯
管理的職業従事者 11.6
専門的・技術的職業従事者 8.9
事務従事者 10.8
販売従事者 10.1
サービス職業従事者 9.6
保安職業従事者 7.6
生産工程従事者 9.6
輸送・機械運転従事者 10.5
建設・採掘従事者 3.0
運搬・清掃・包装等従事者 7.8
分類不能の職業 10.3
計 9.8
勤務形態別
0 5 10 15 20 25 30 歯
日勤 9.8
夜勤 11.5
日勤・夜勤両方 9.7
フレックス 9.3
その他 11.1
計 9.8

図８　う蝕経験歯数（DMFT）

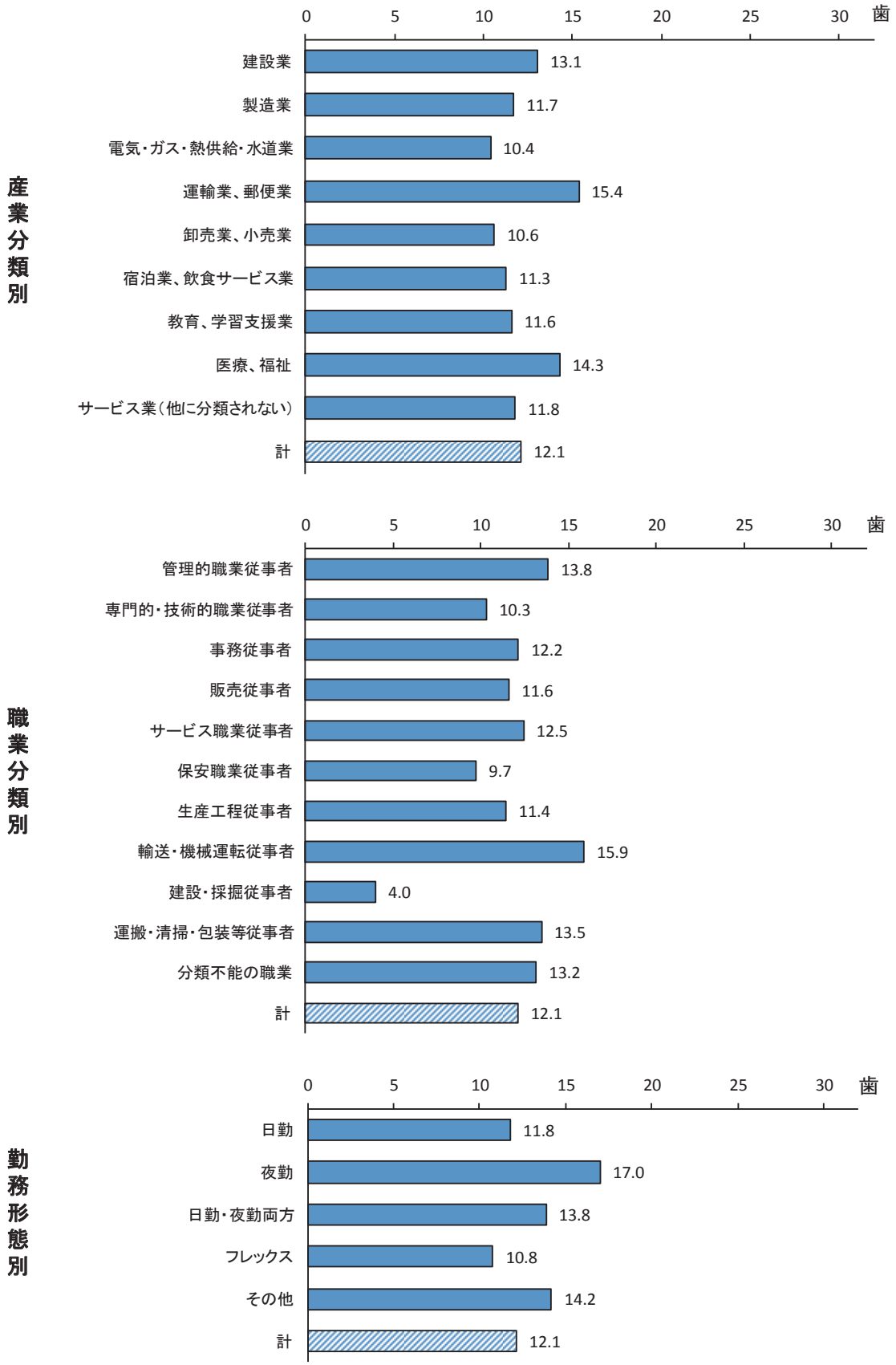


図9　口腔清掃状態（OHI-S）

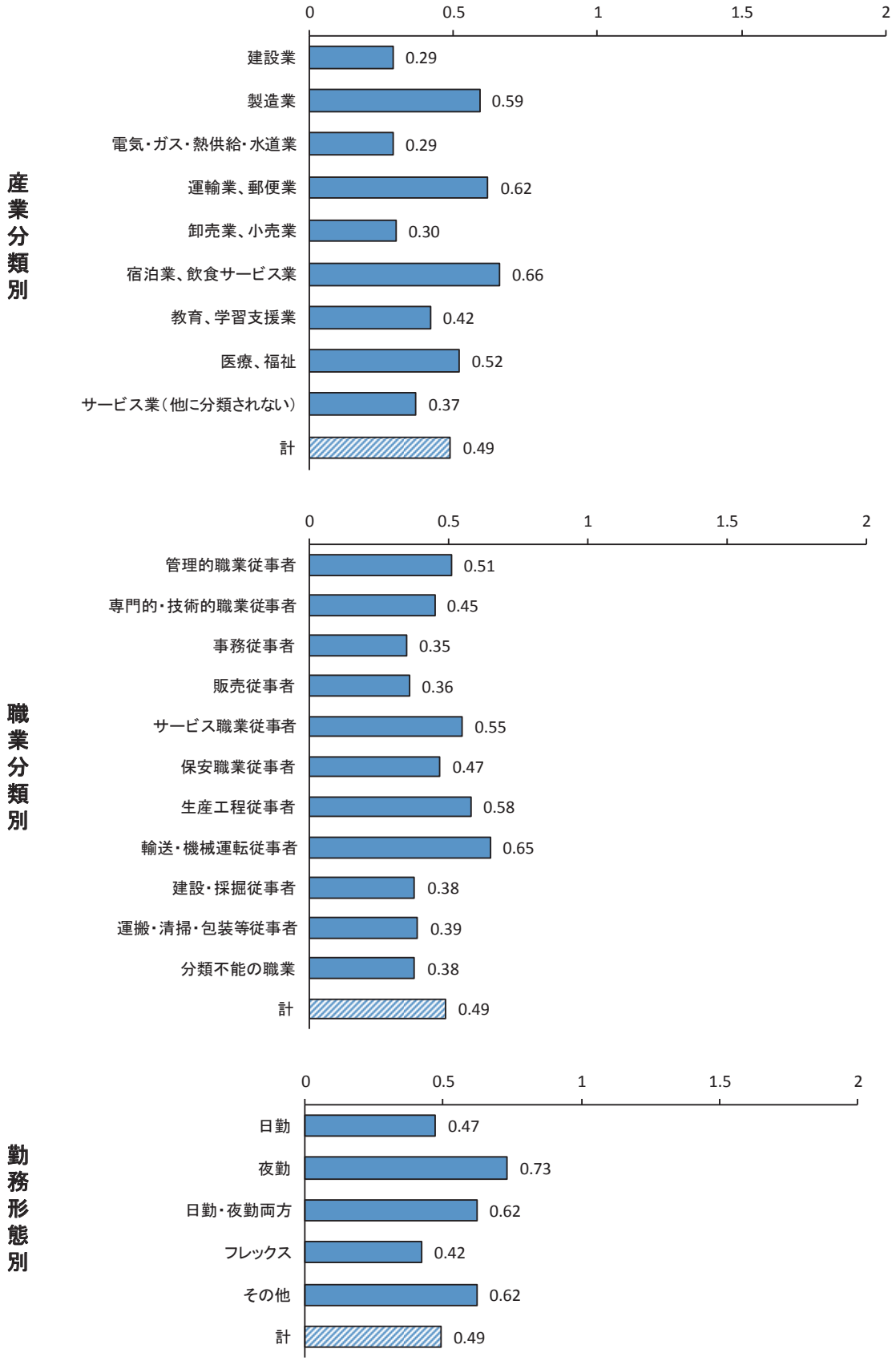


図10　歯石沈着のある者の割合

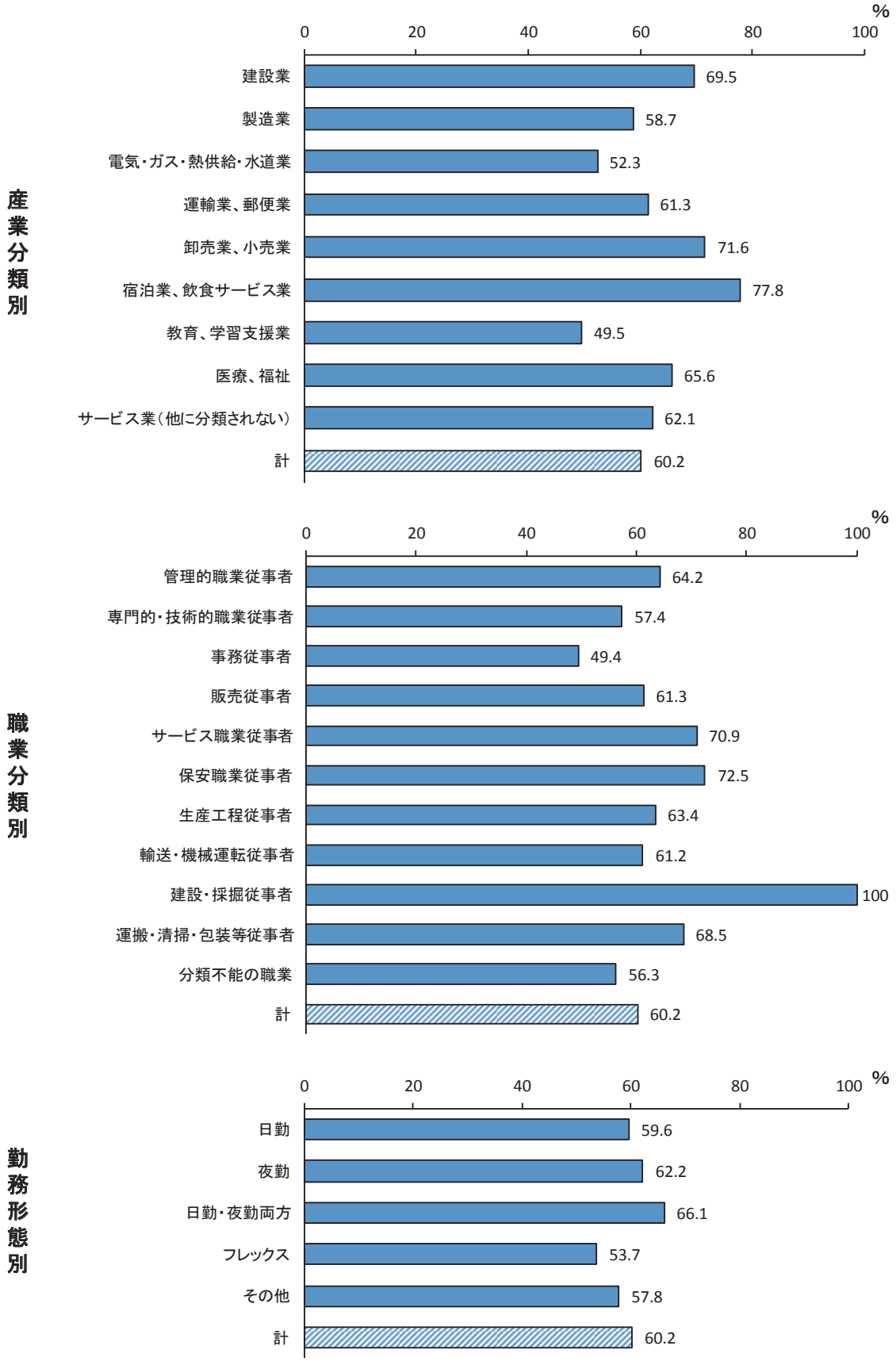


図11　CPI（Community Periodontal Index）

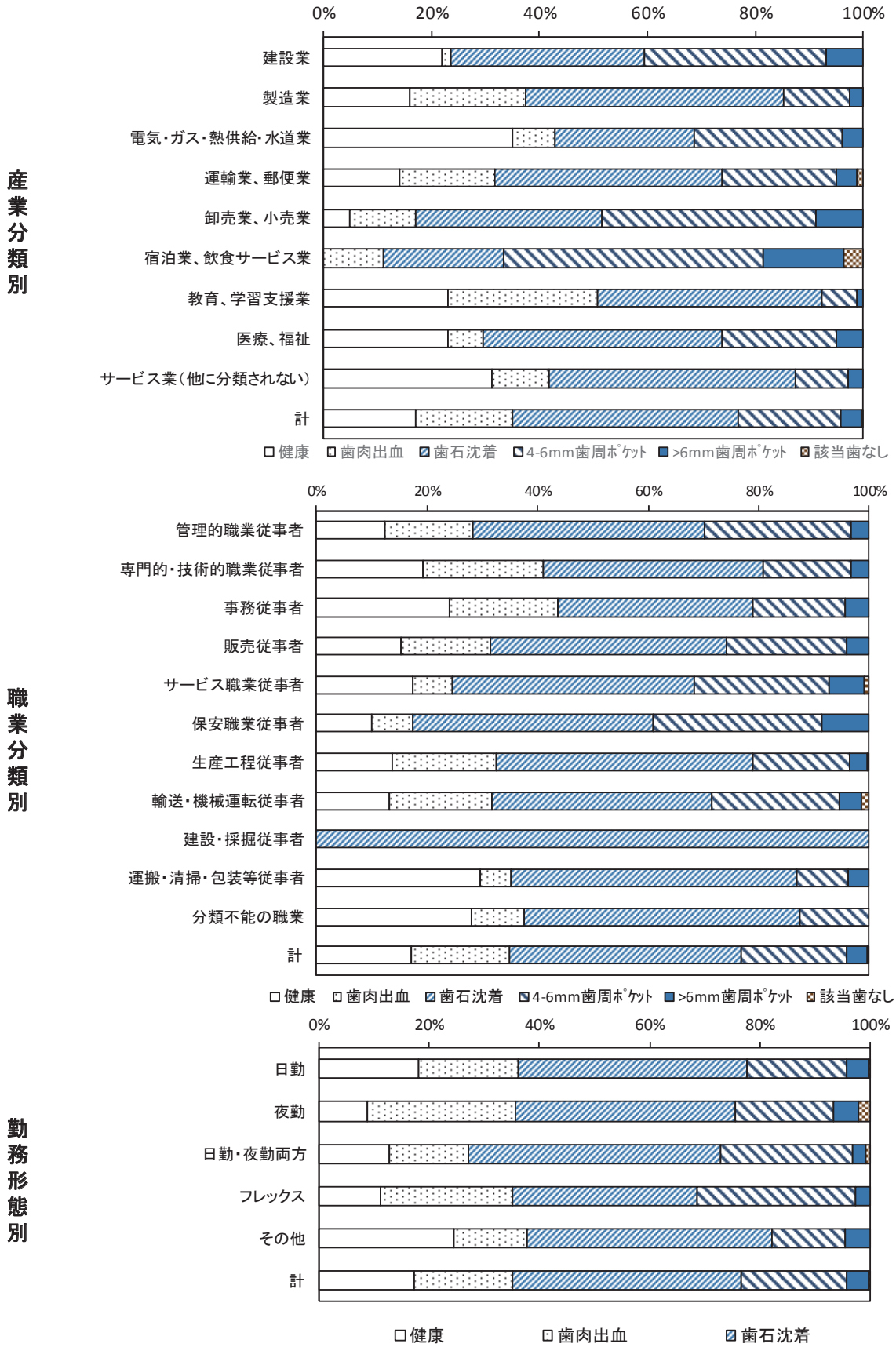


図12　唾液潜血検査（ペリオスクリーン®）陽性者の割合

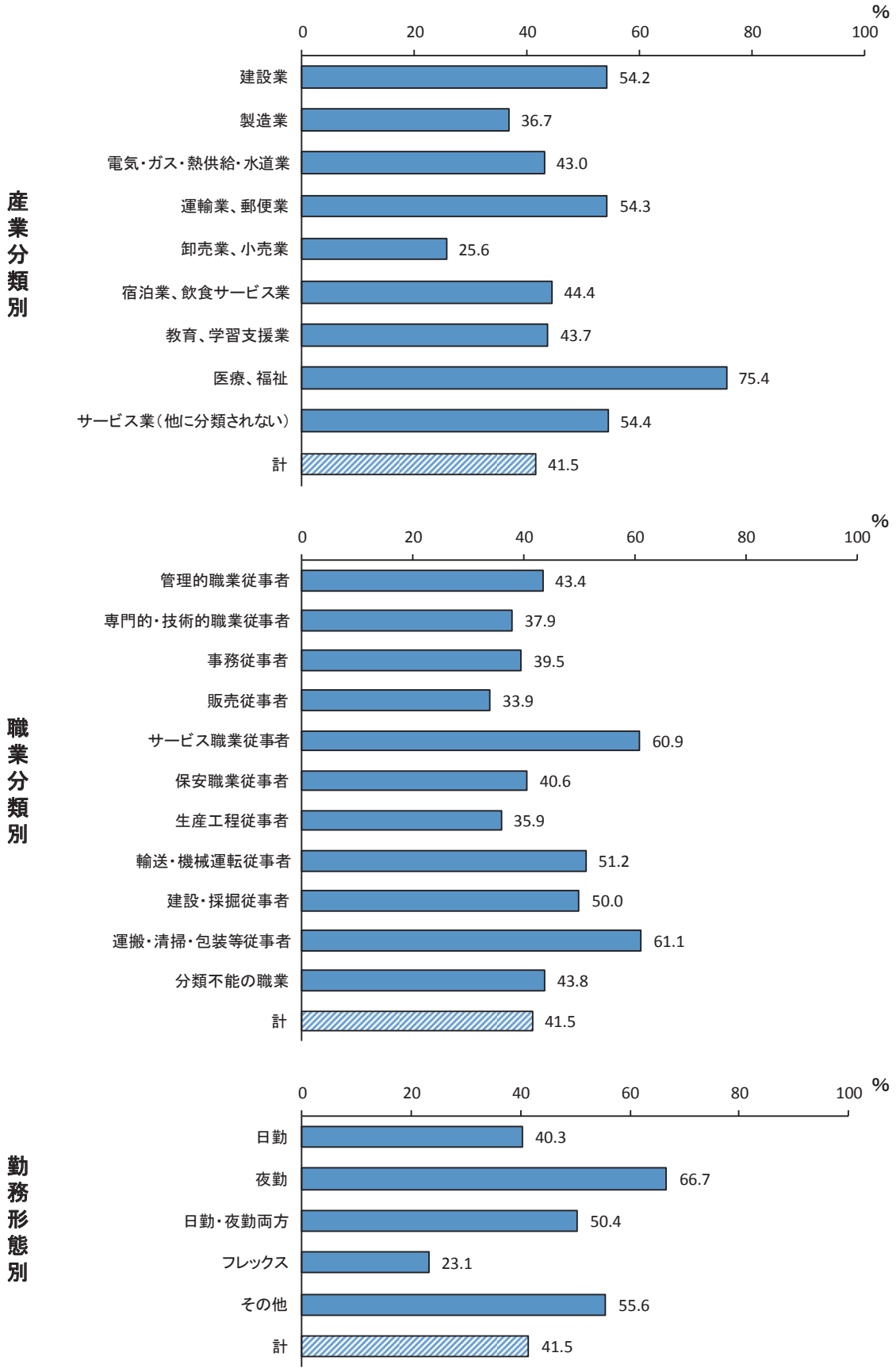


図13　歯肉出血の分画数（BOP）

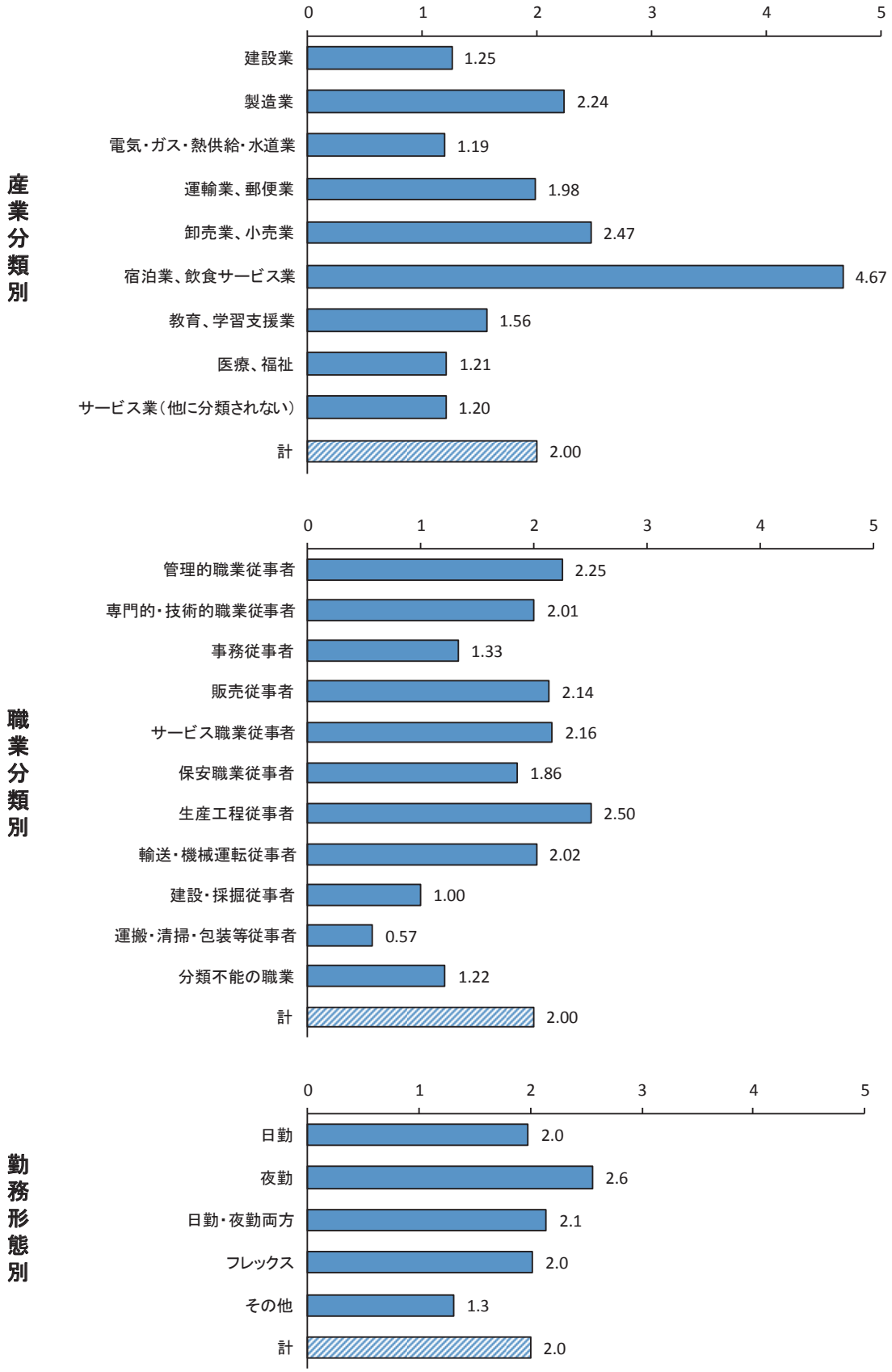


図14 健康状態の自己評価

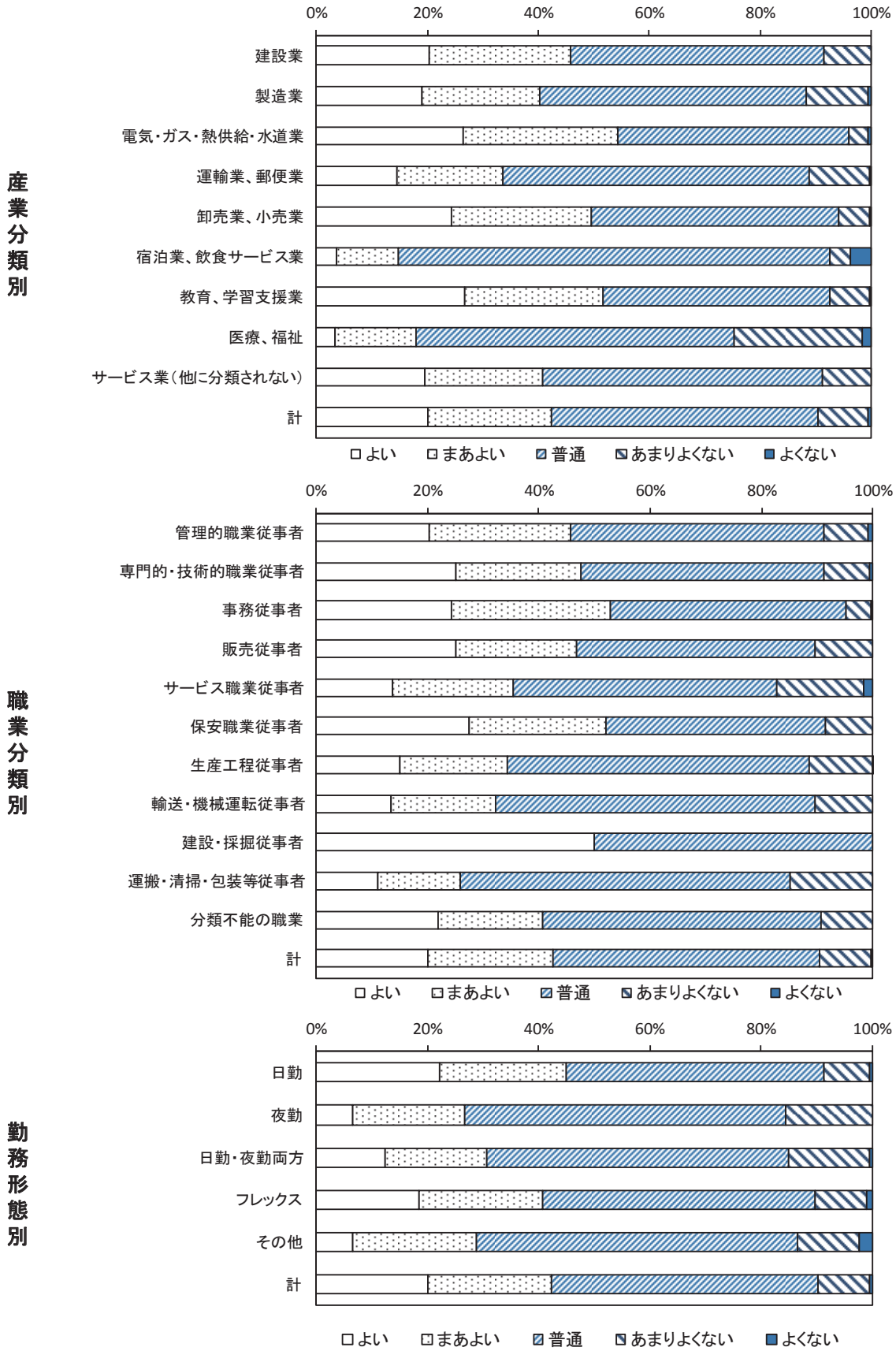


図15　口腔の健康状態の自己評価

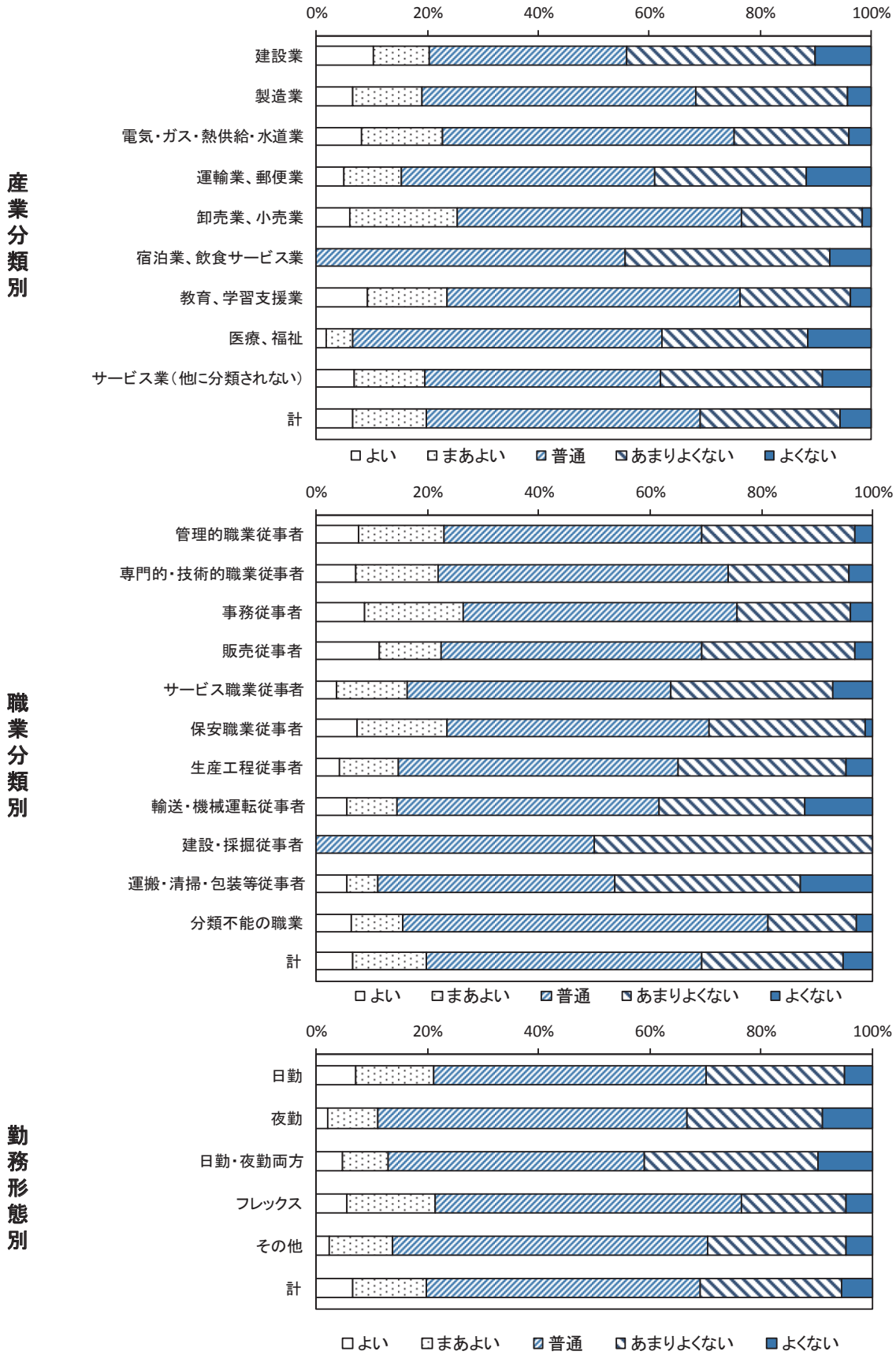


図16　最後の歯科受診の時期（全体）

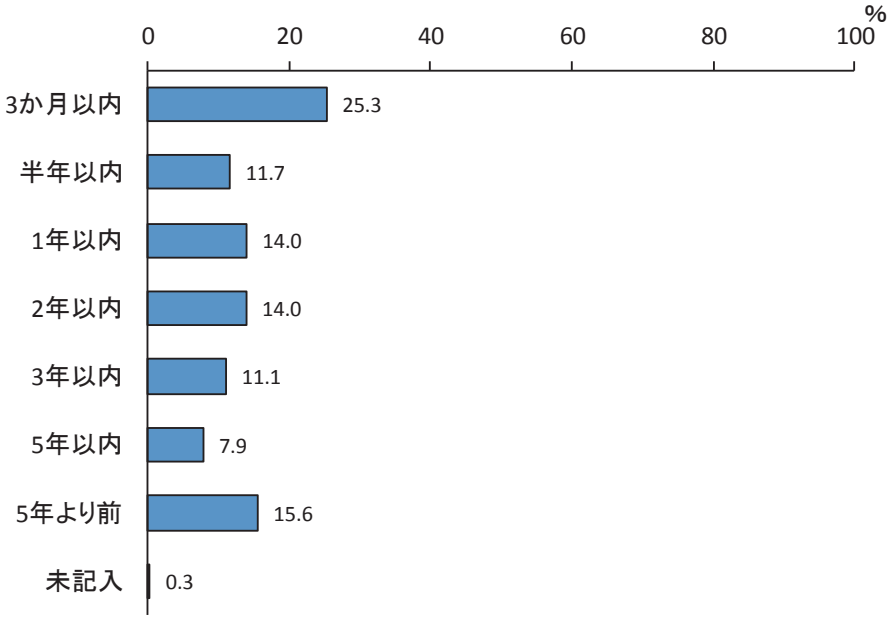


図17　口腔疾患による仕事への支障があった者の割合

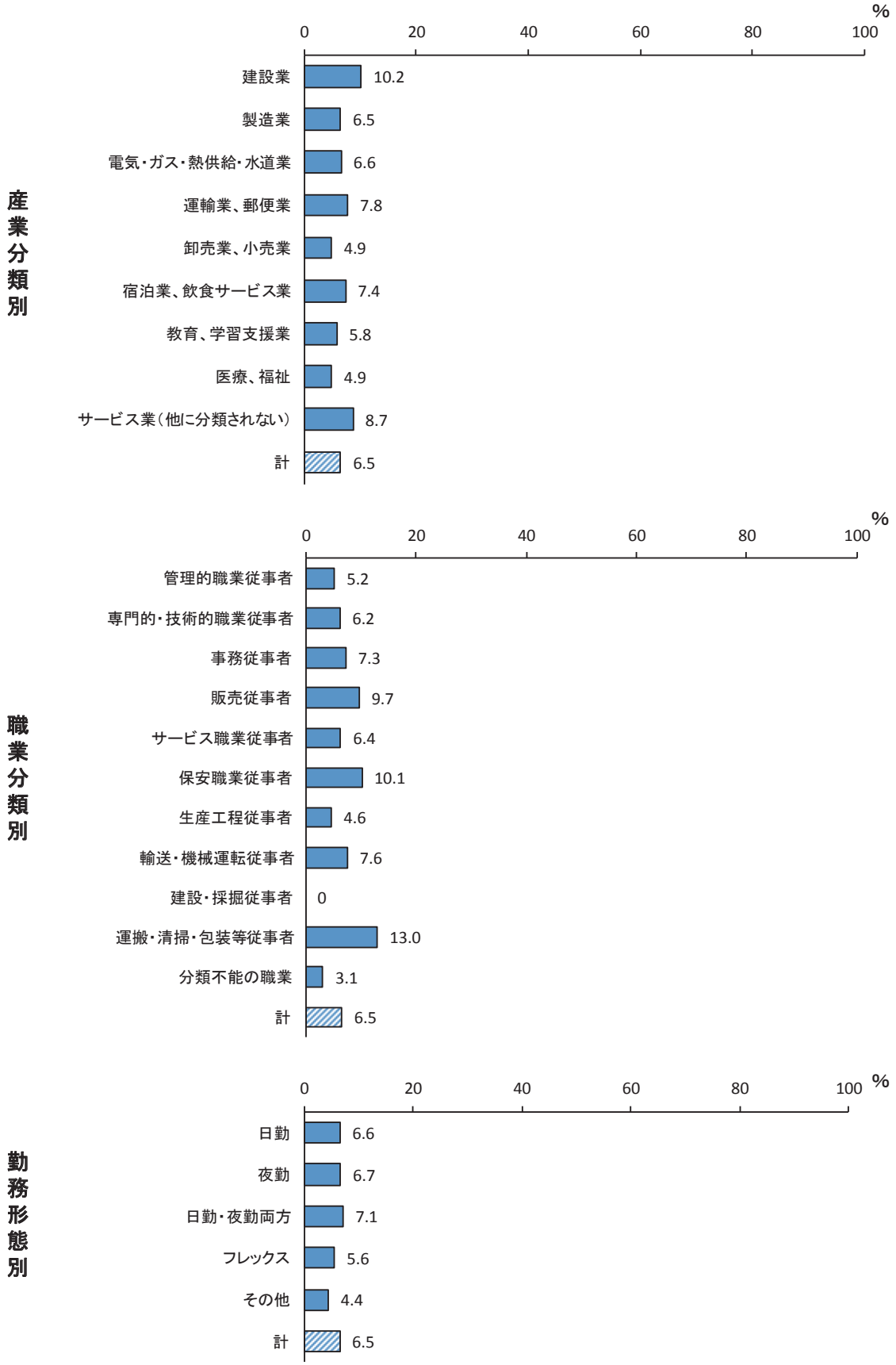


図18　EQ-5Dによる健康状態のQOL（全体）

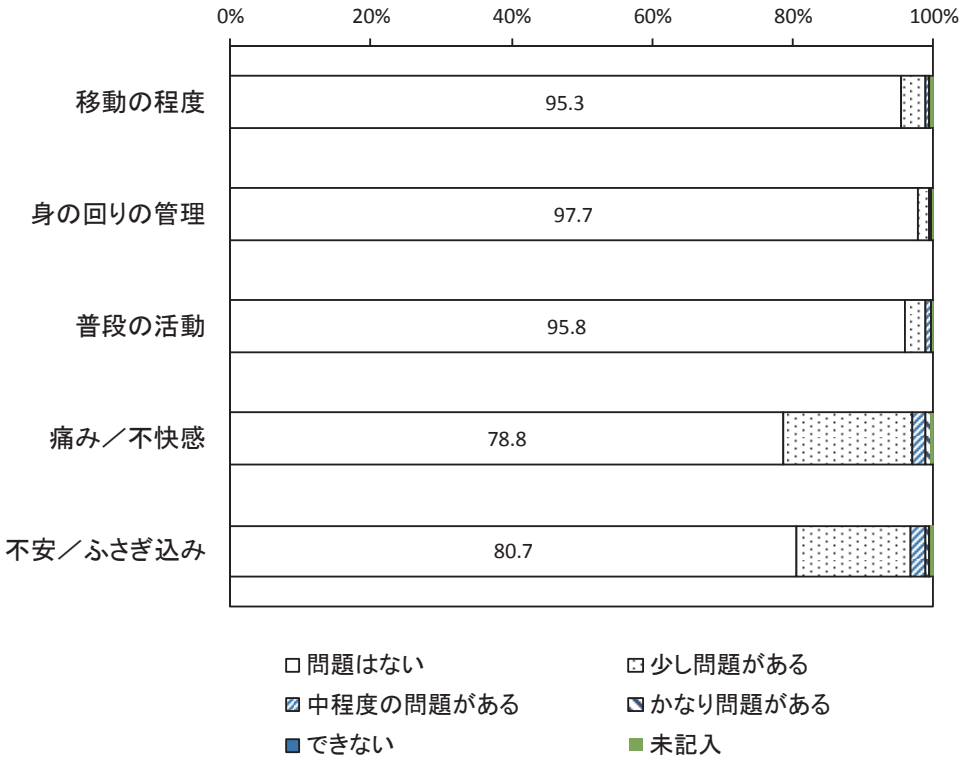


図19　移動に問題ない者の割合

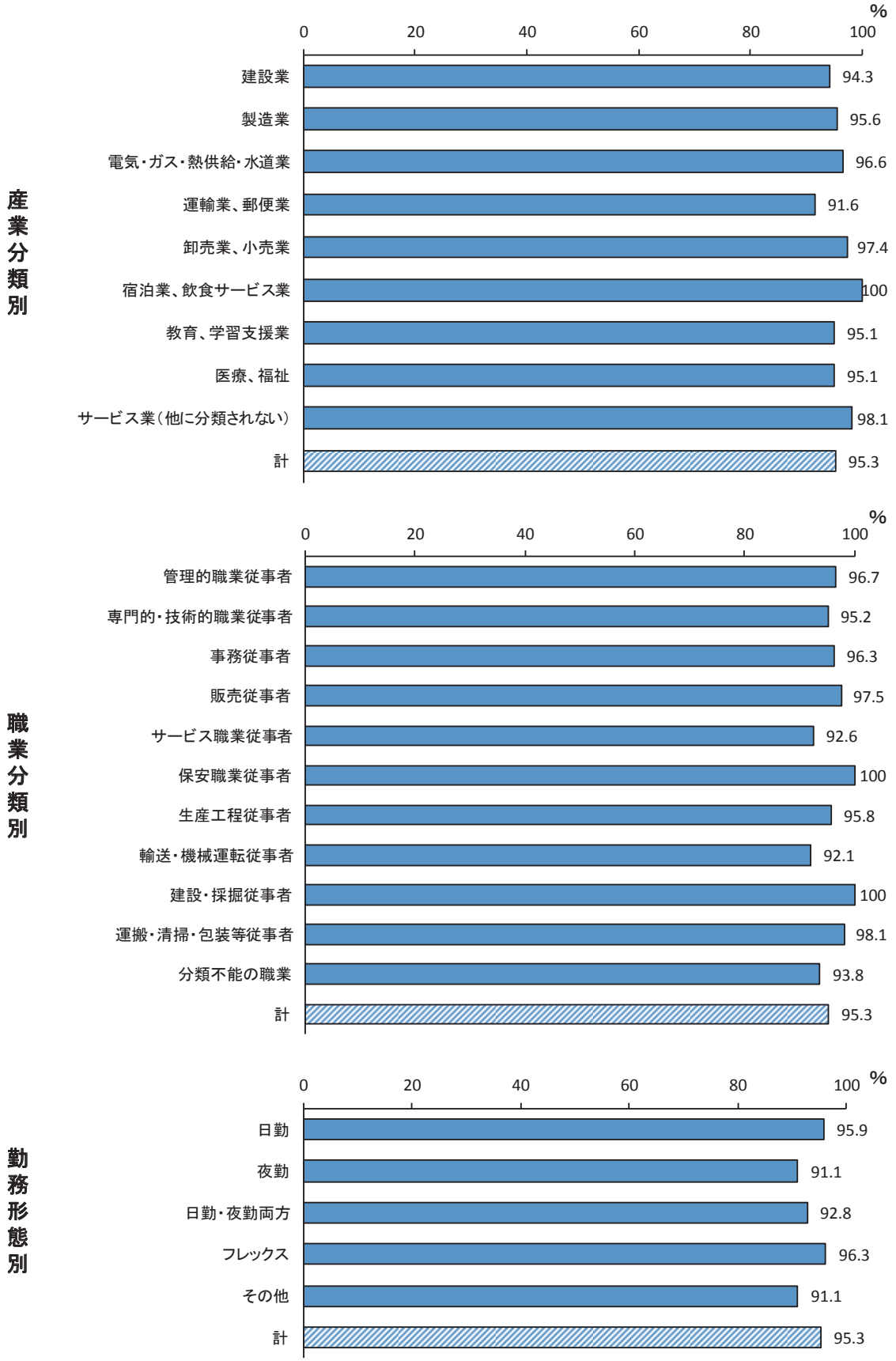


図20　身の回りの管理に問題ない者の割合

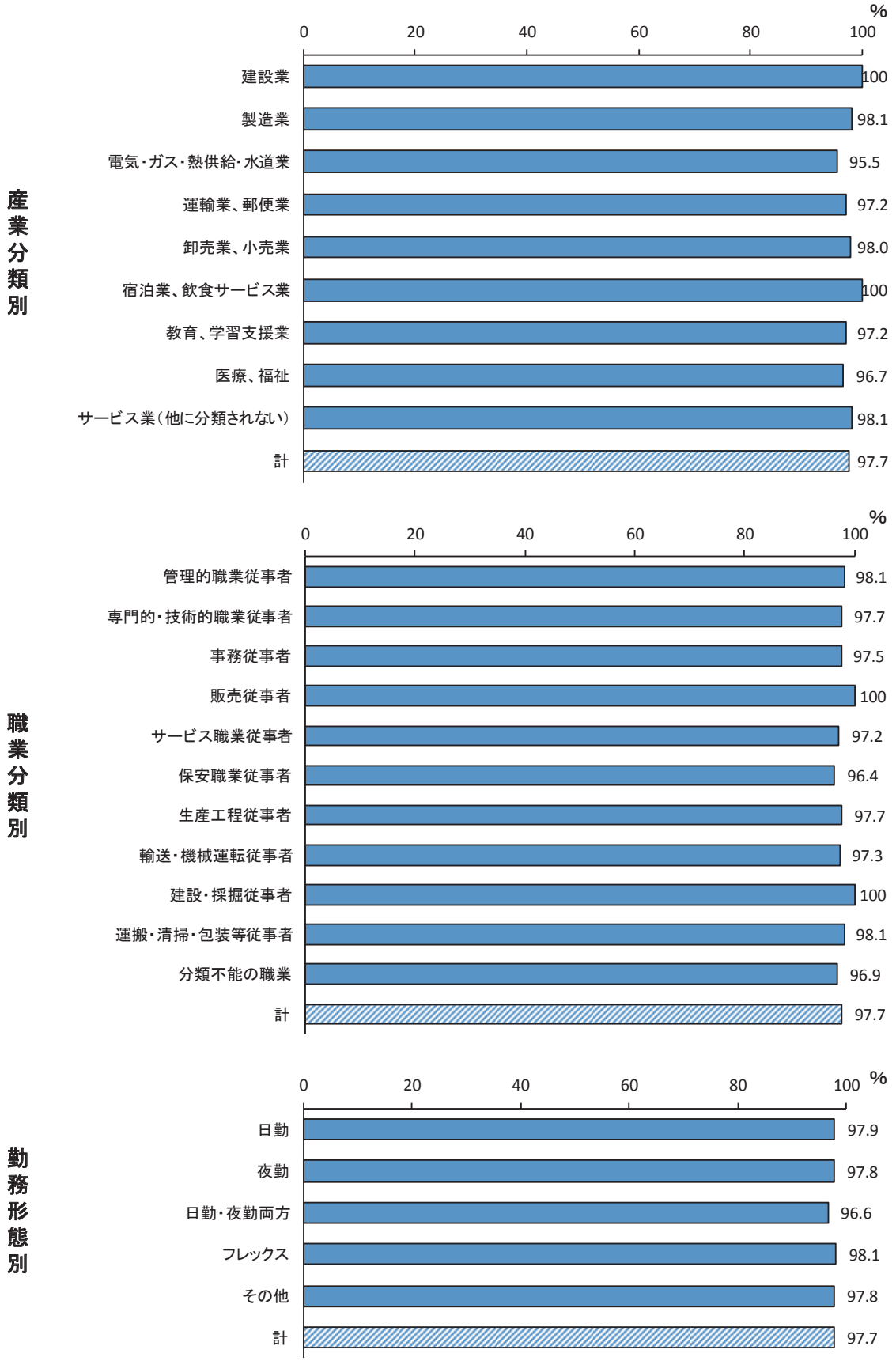


図21　普段の活動に問題ない者の割合

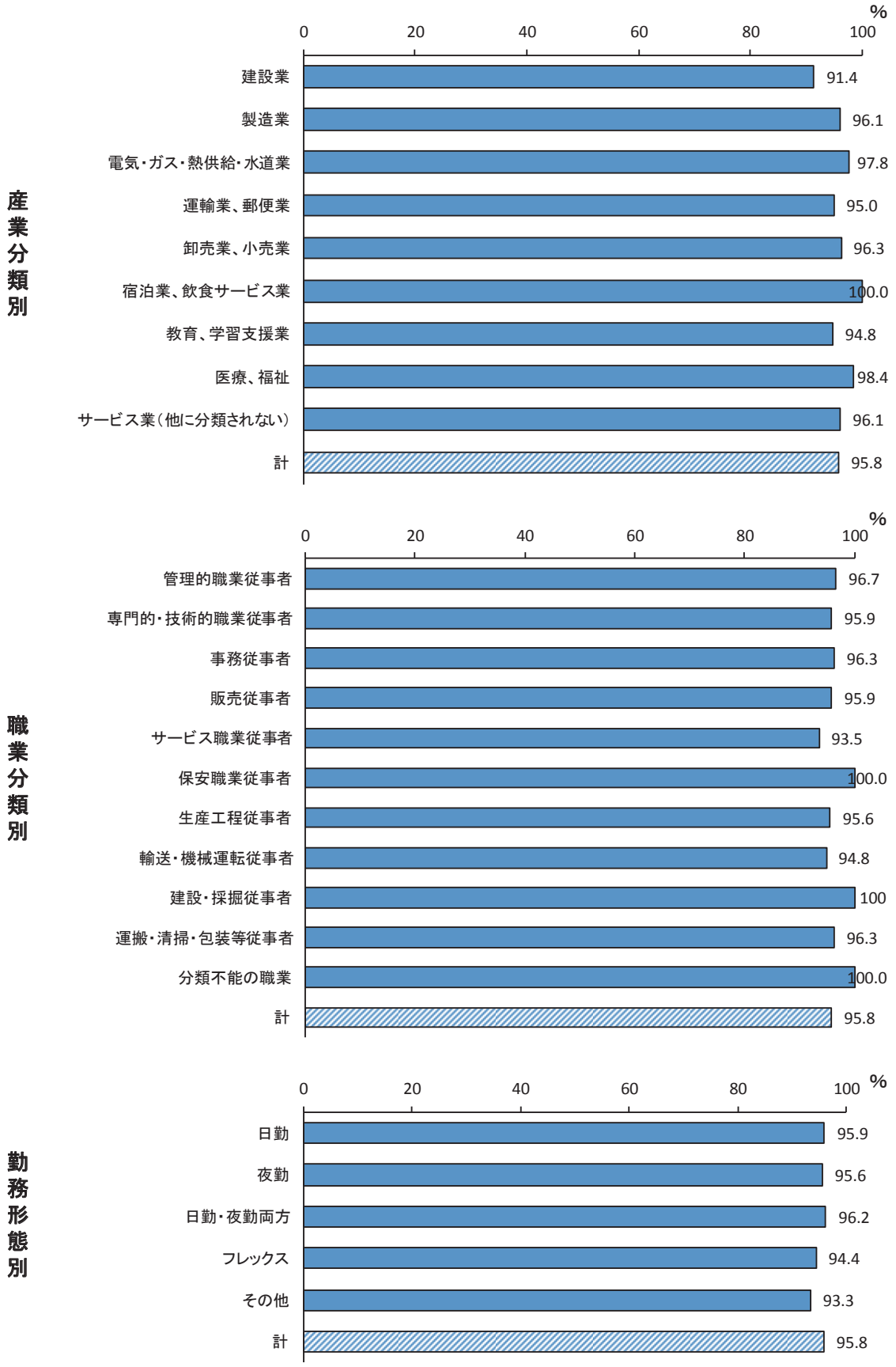


図22　痛みや不安感のない者の割合

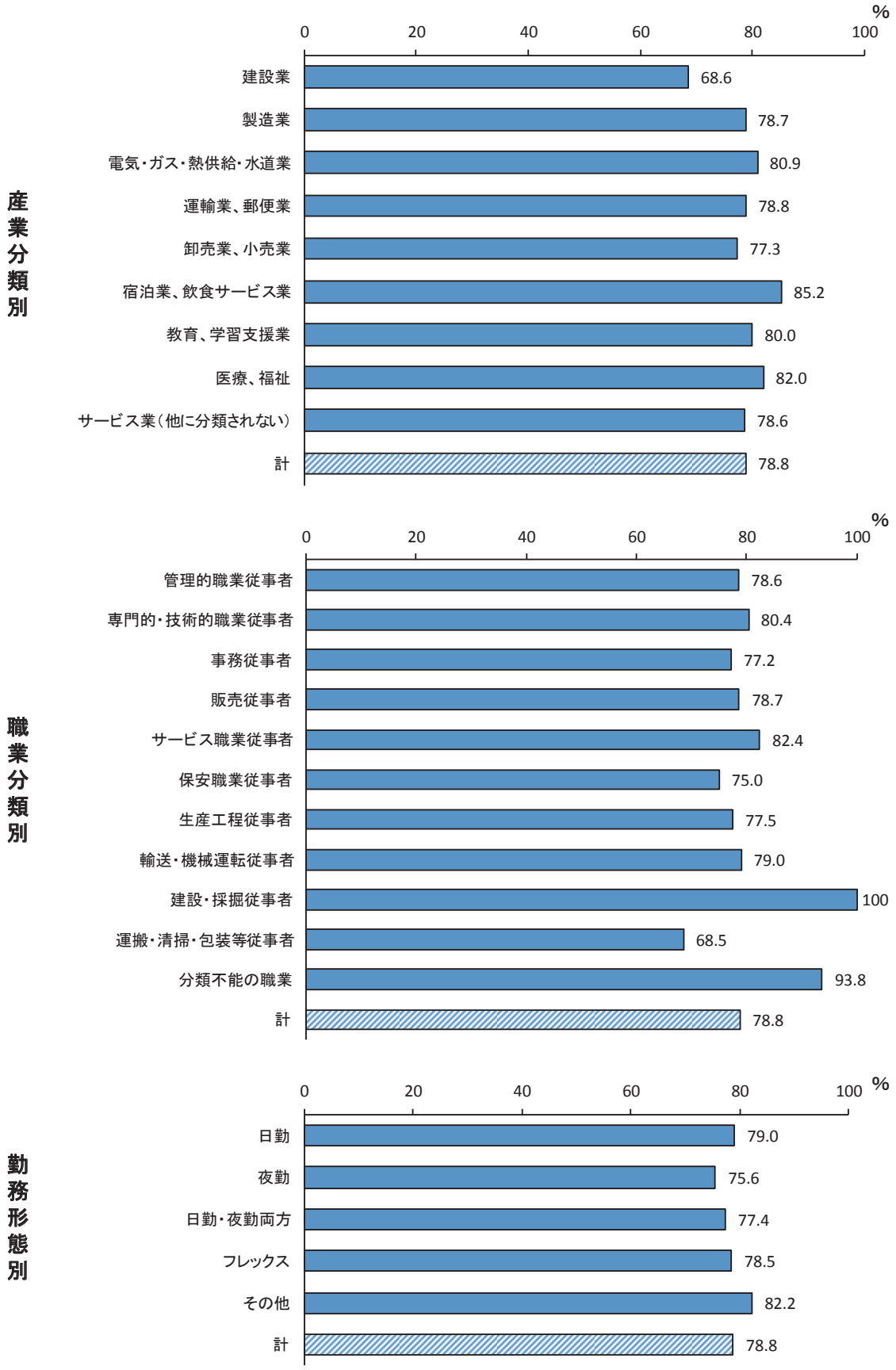


図23　不安でもふさぎこんでもいない者の割合

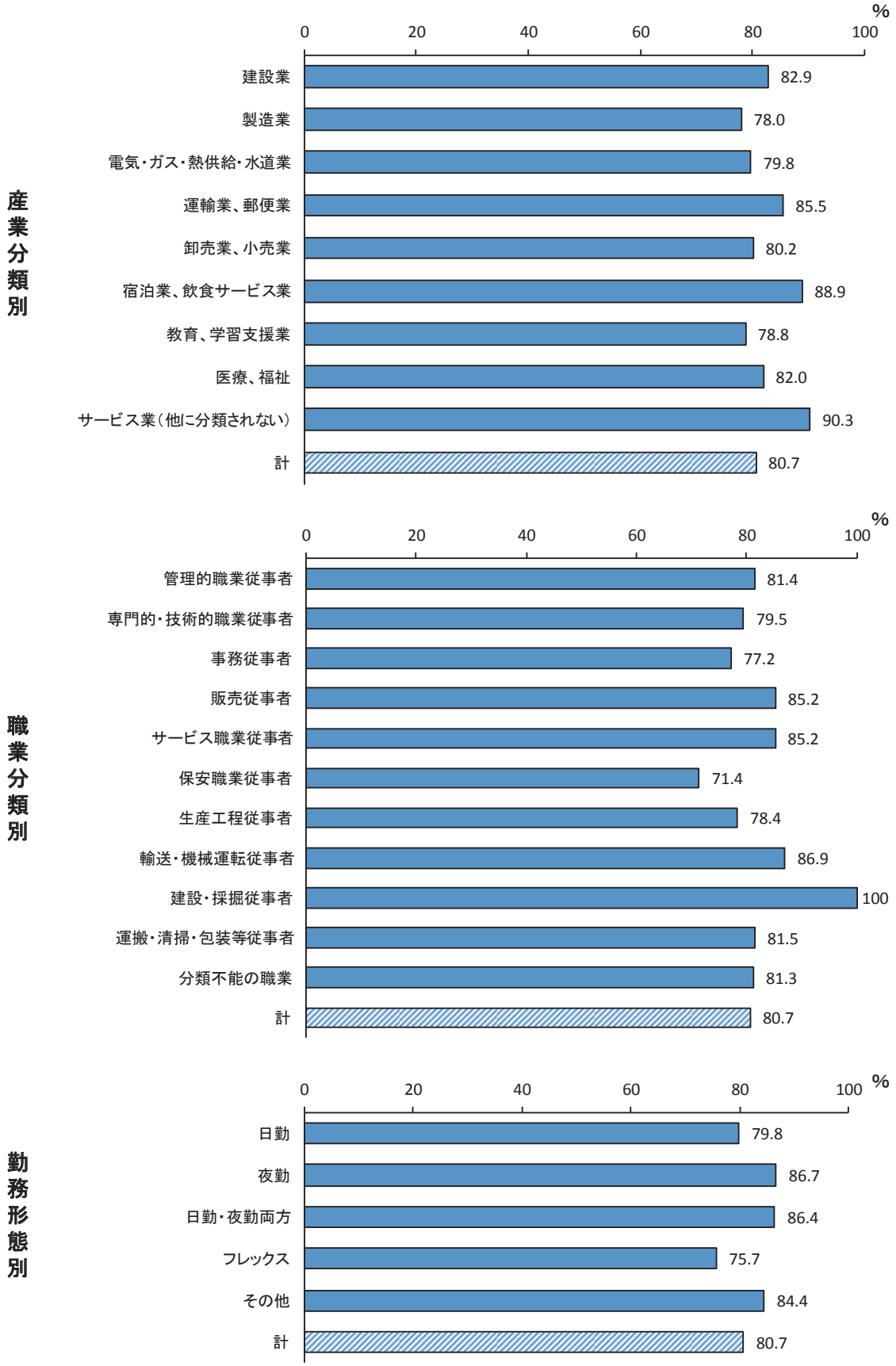


図24　口腔内に気になることがある者の割合

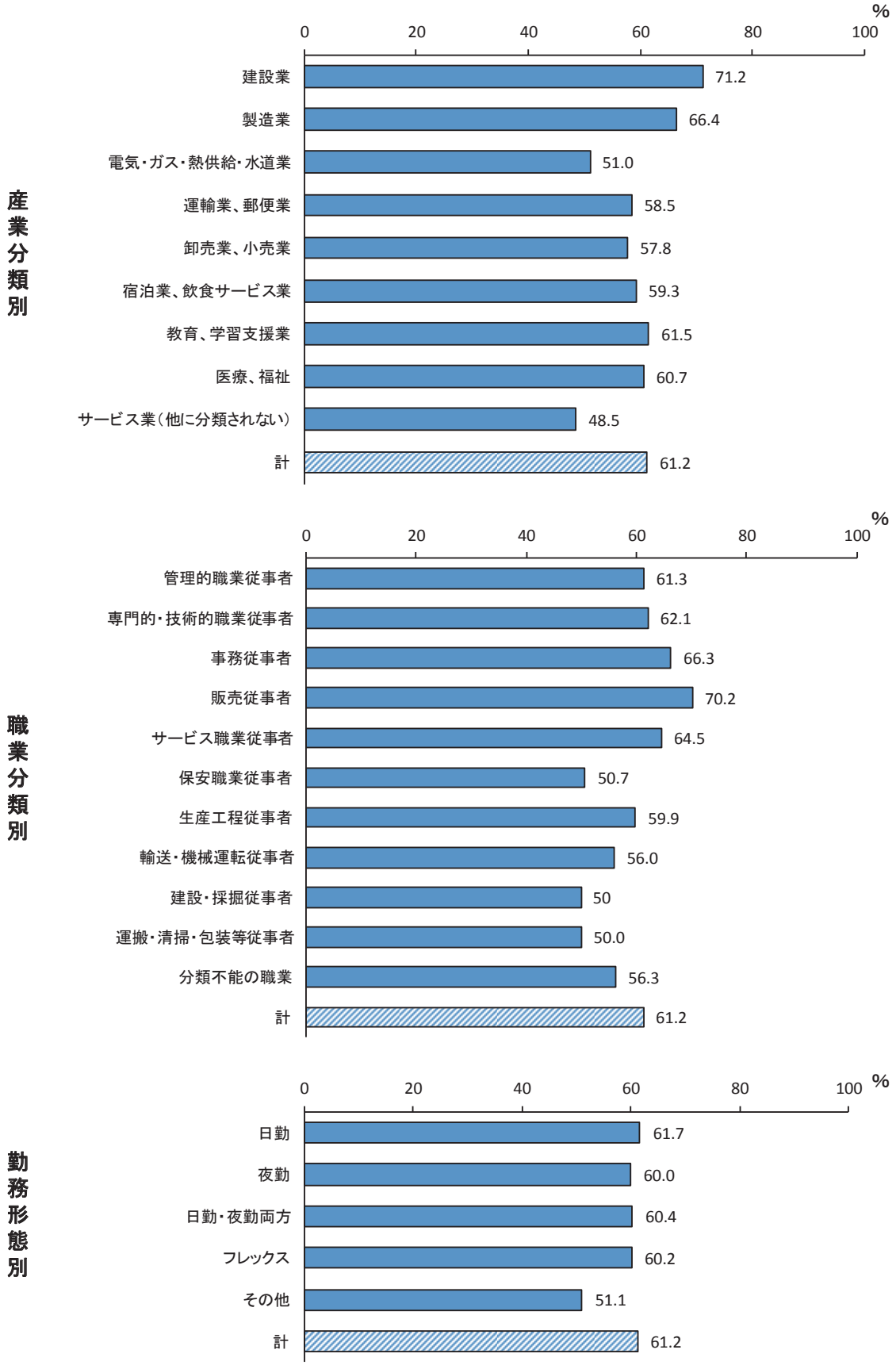


図25　噛み具合が気になる者の割合

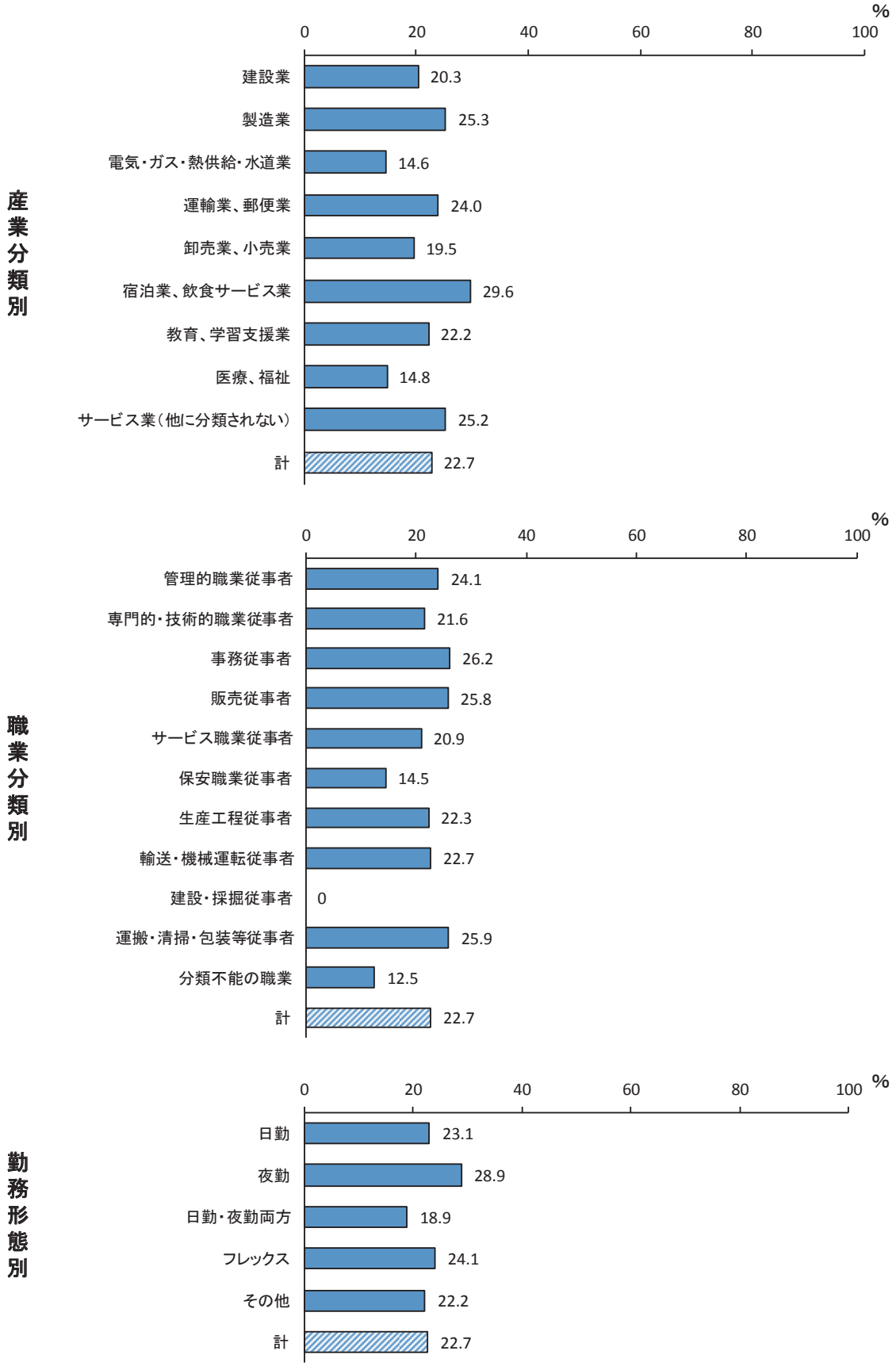


図26　外観が気になる者の割合

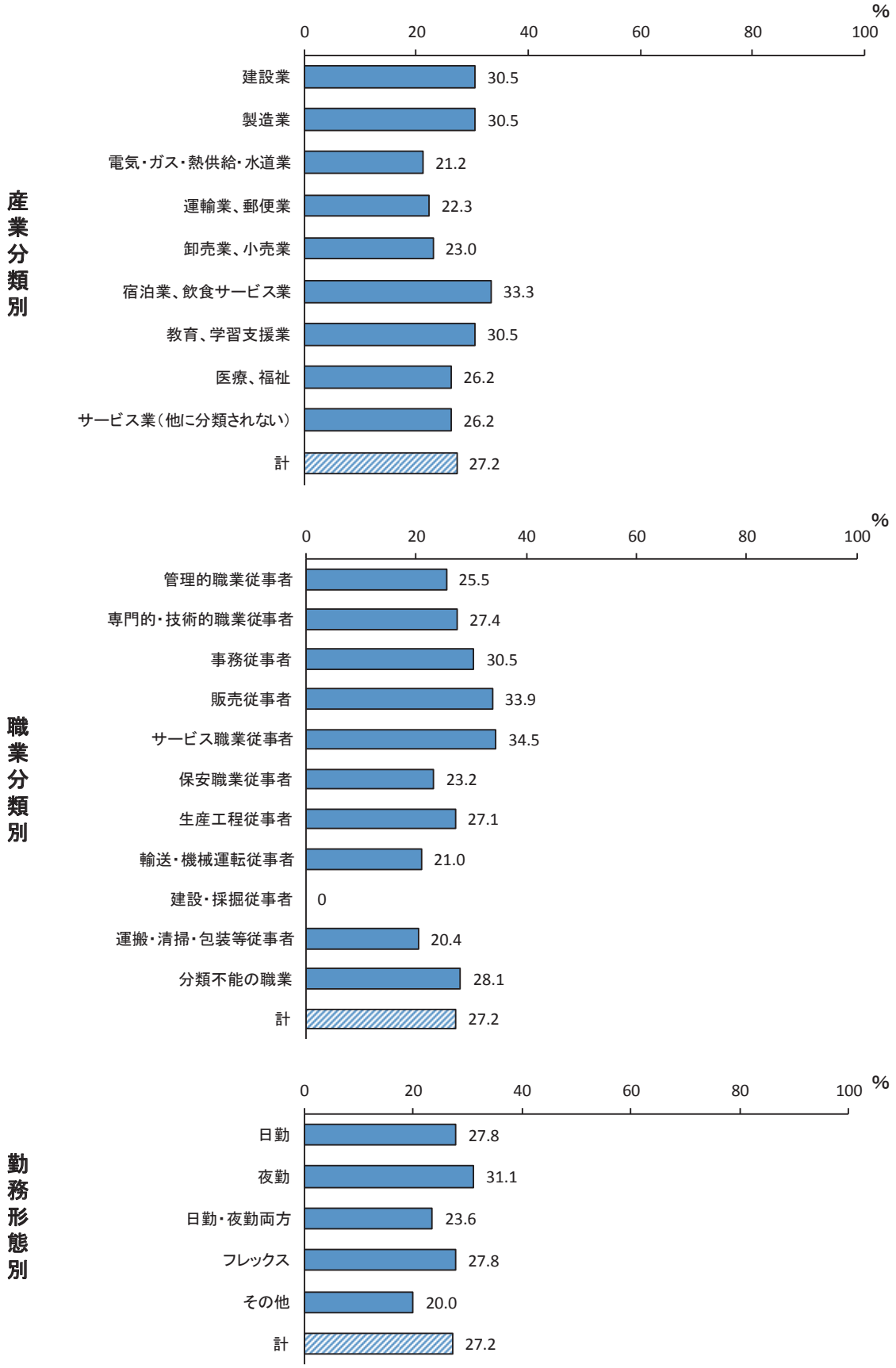


図27　発話が気になる者の割合

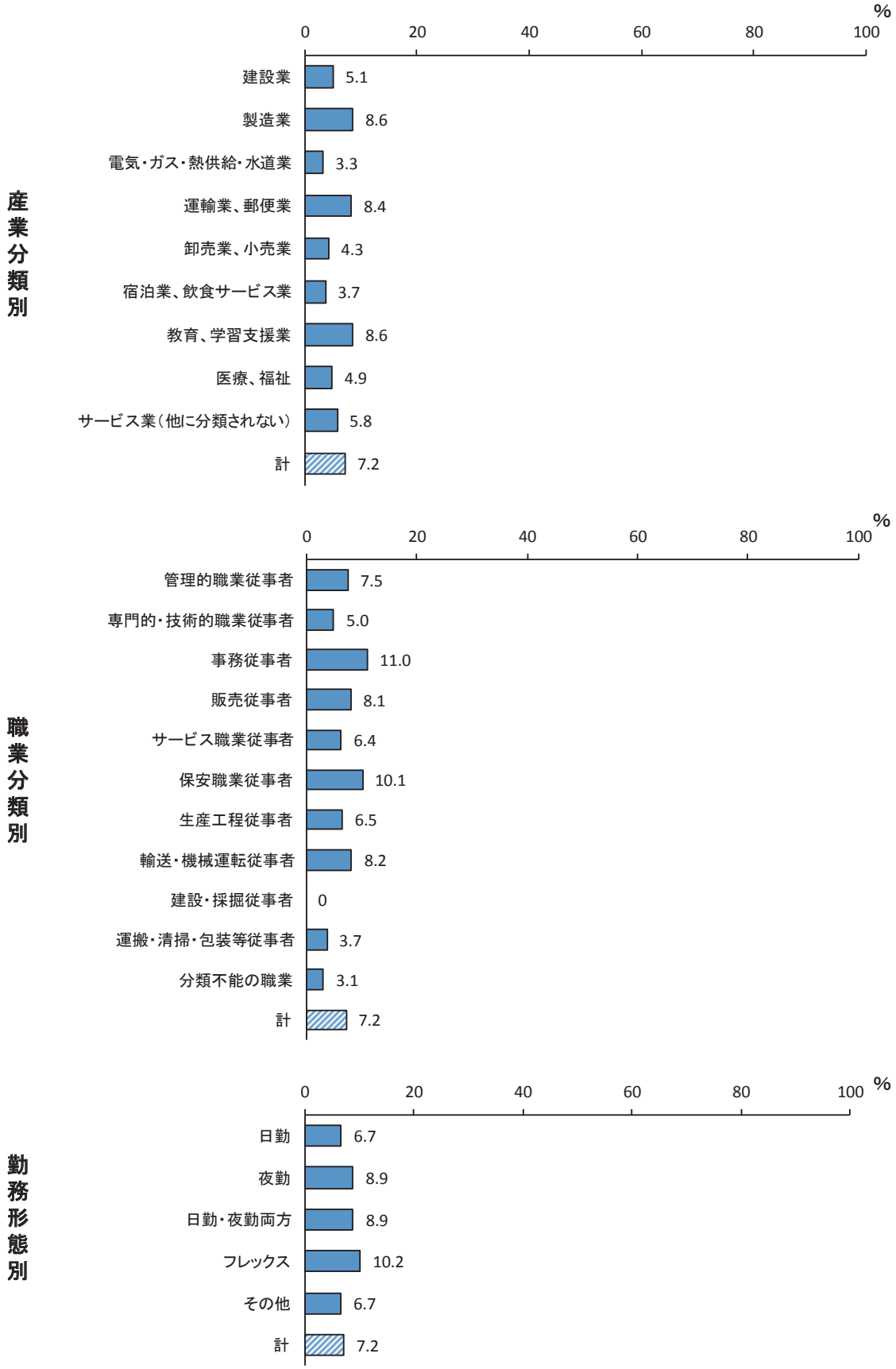


図28　口臭が気になる者の割合

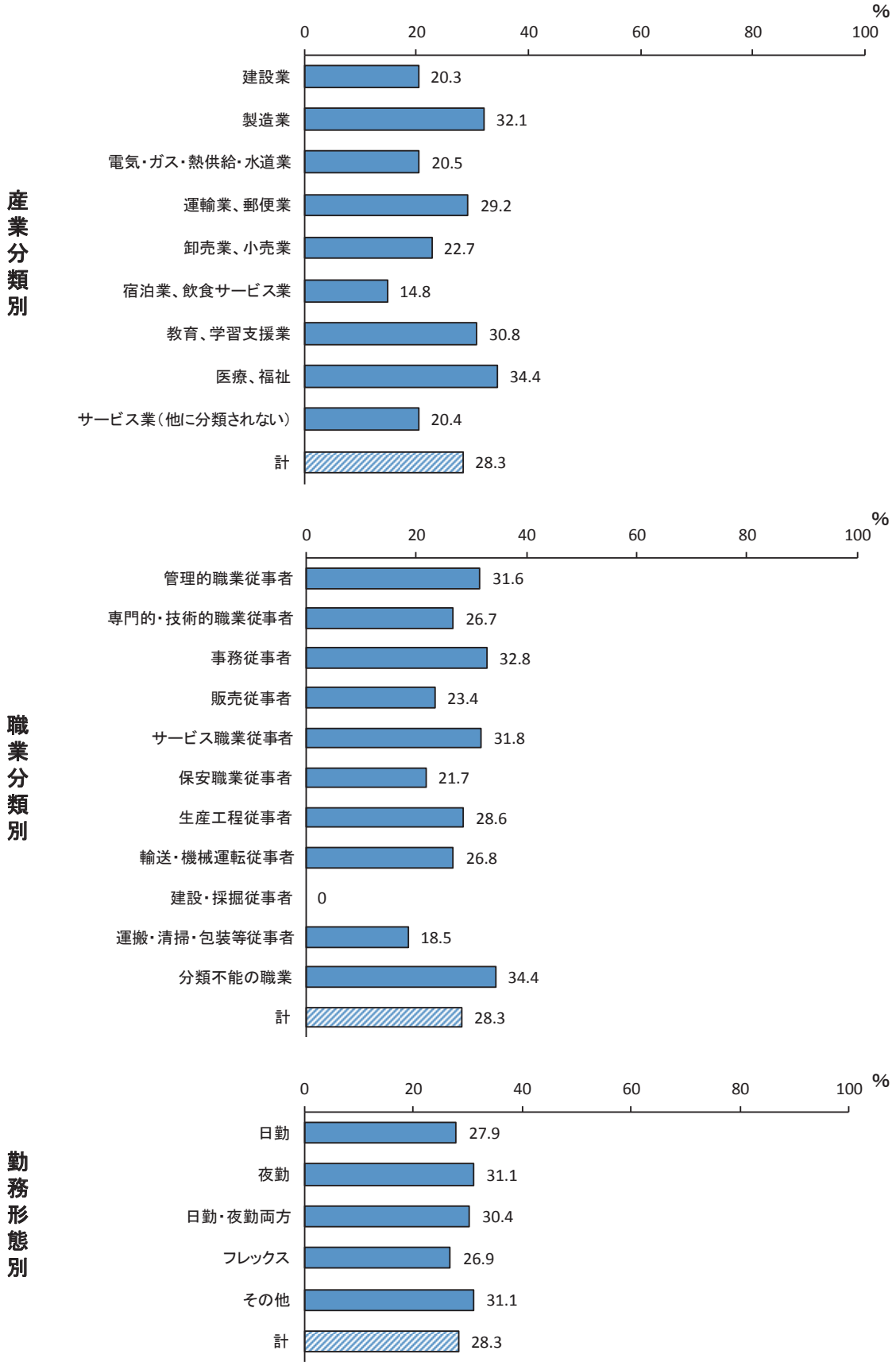


図29　痛みが気になる者の割合

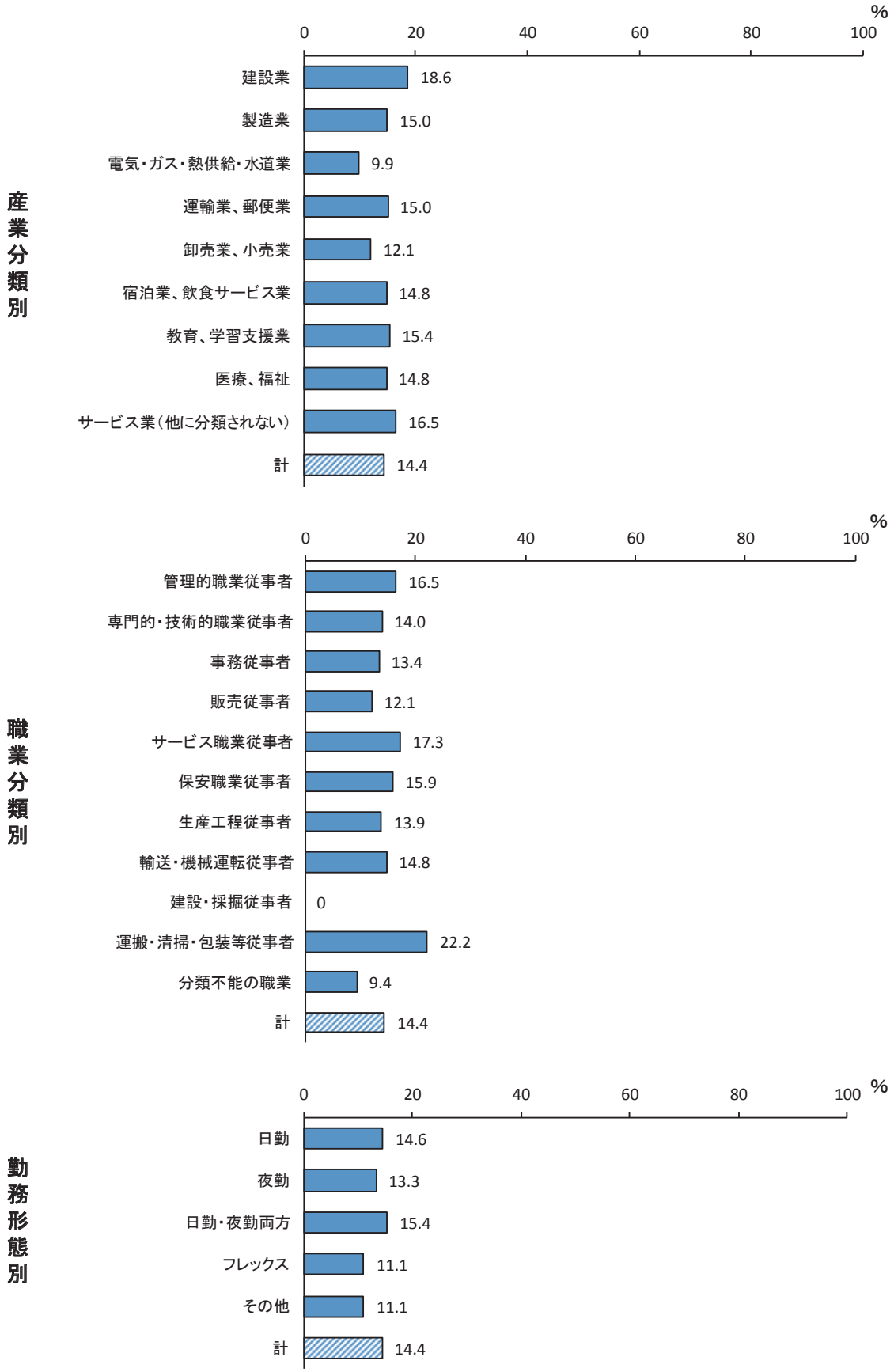


図30　その他が気になる者の割合

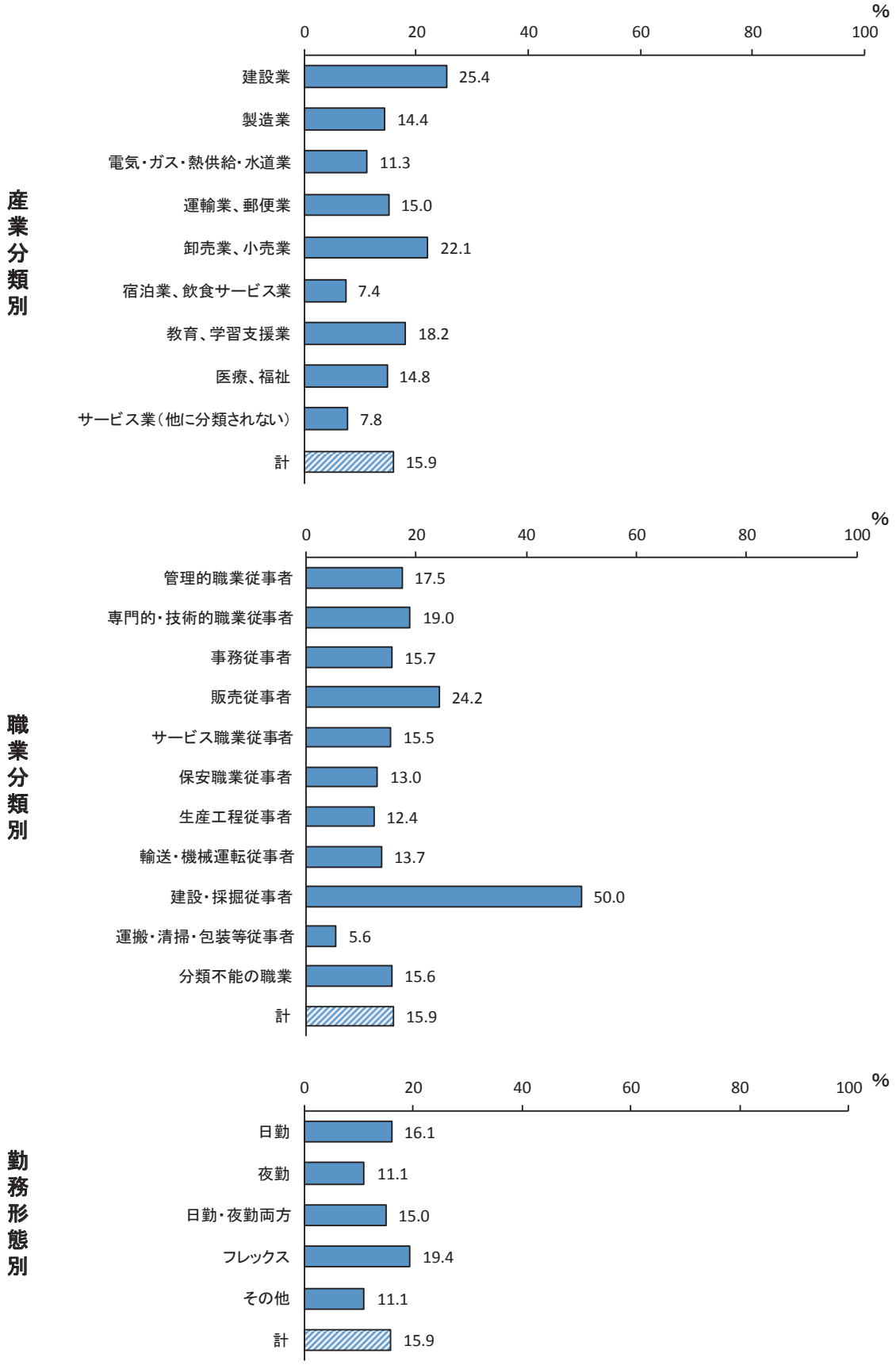


図31　自己申告による歯の数

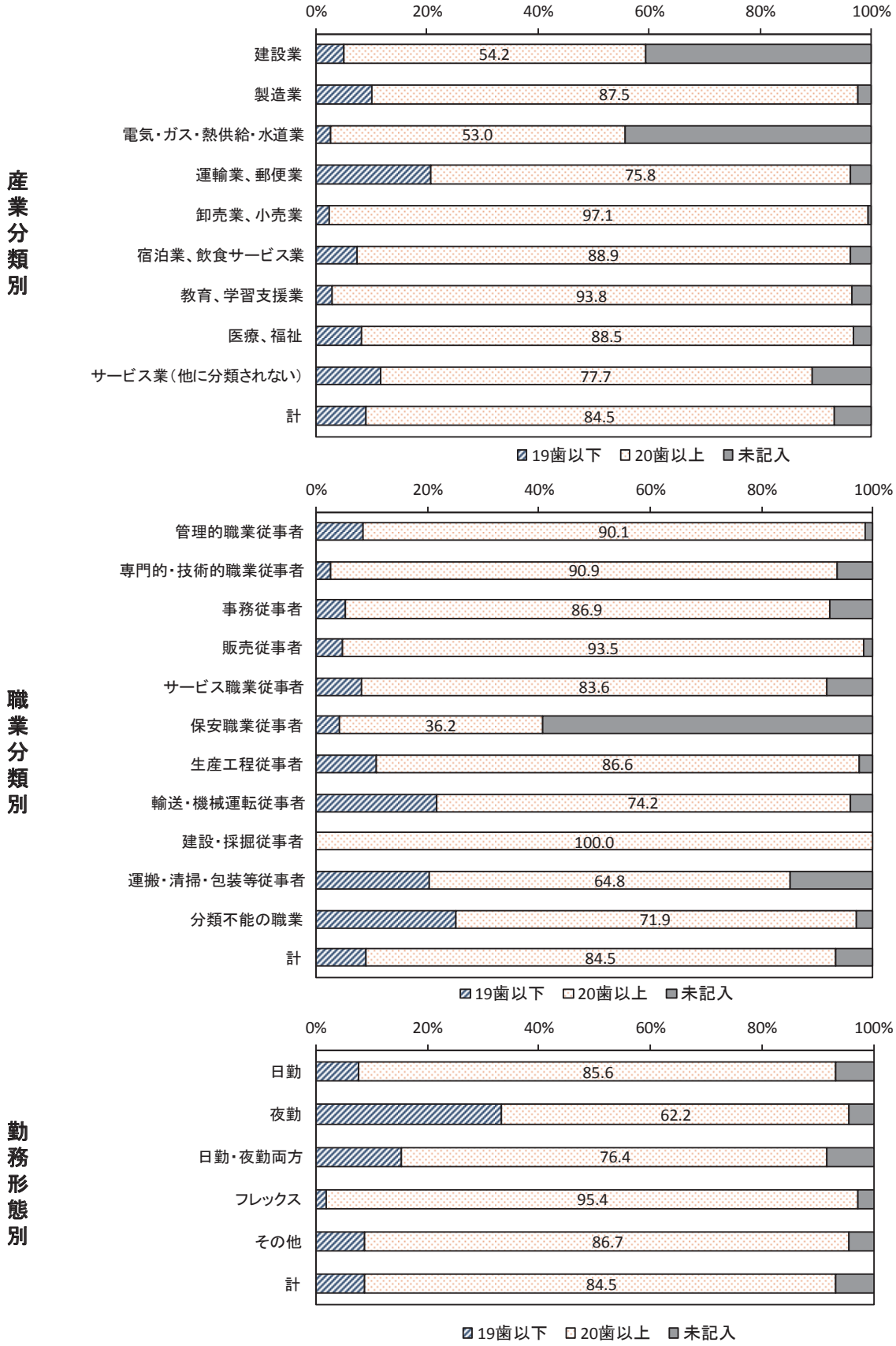


図32　臼歯部の咬合状態の自己評価

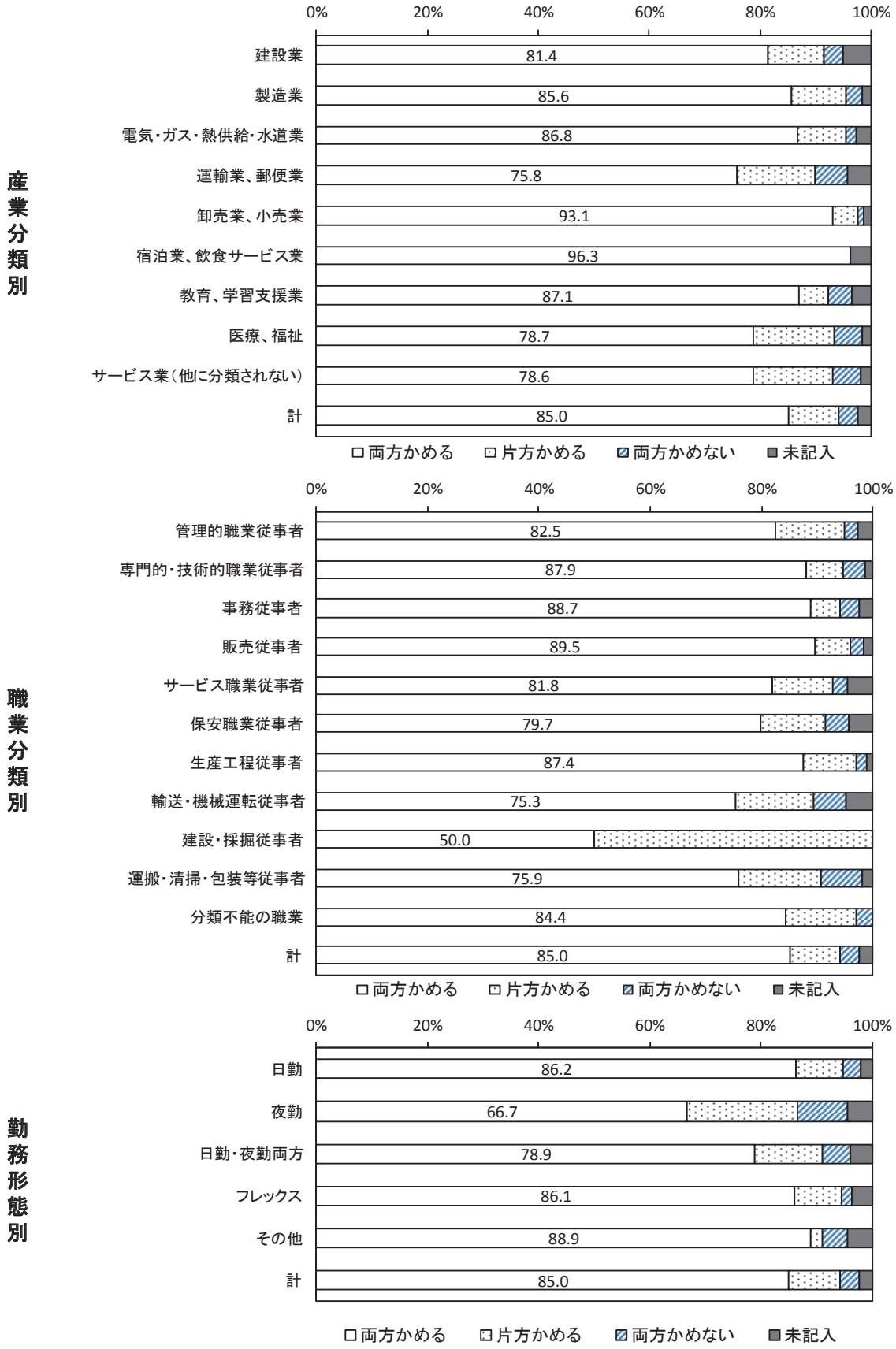


図33　歯磨き時の歯肉出血

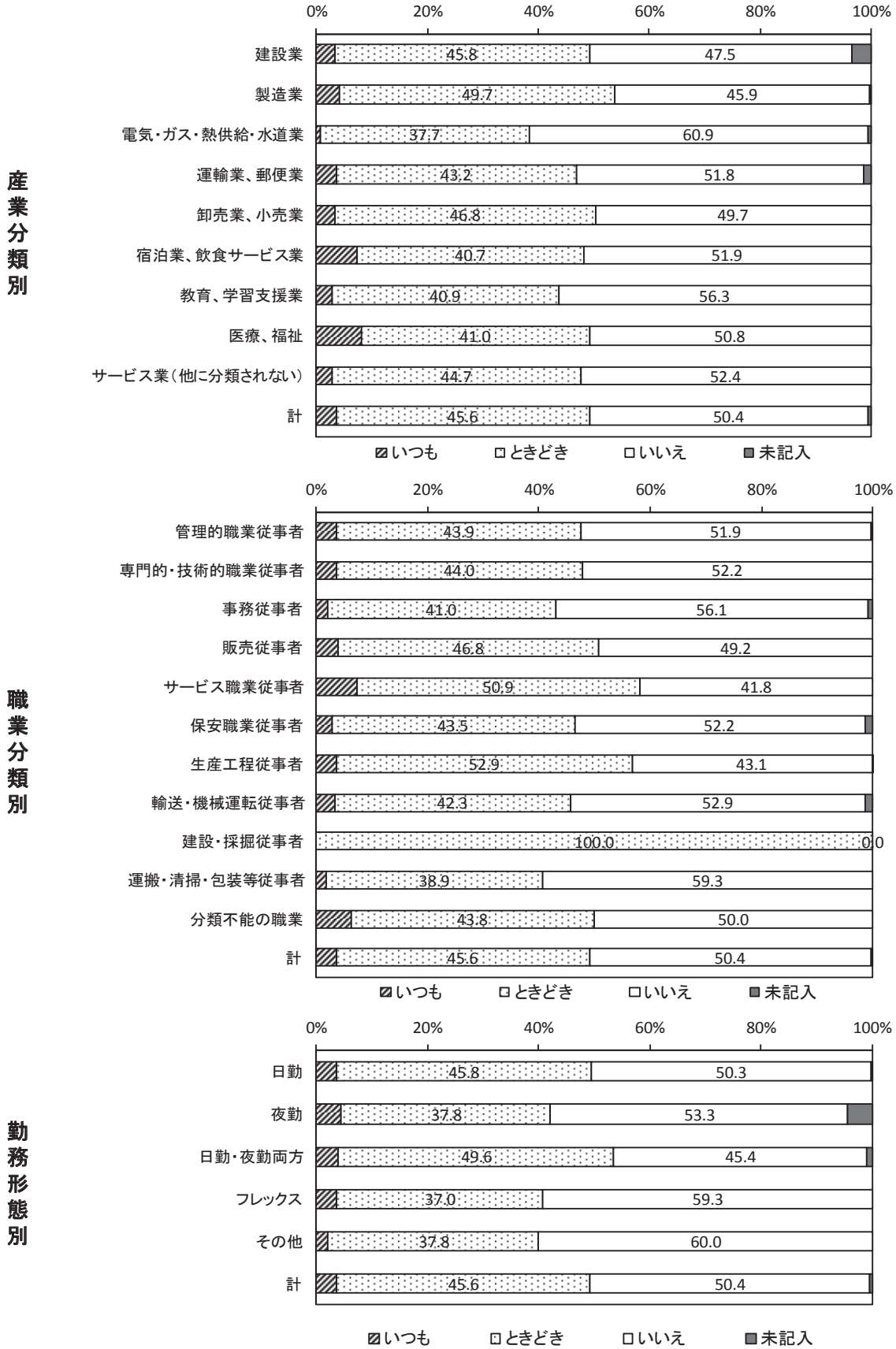


図34　歯肉の腫脹

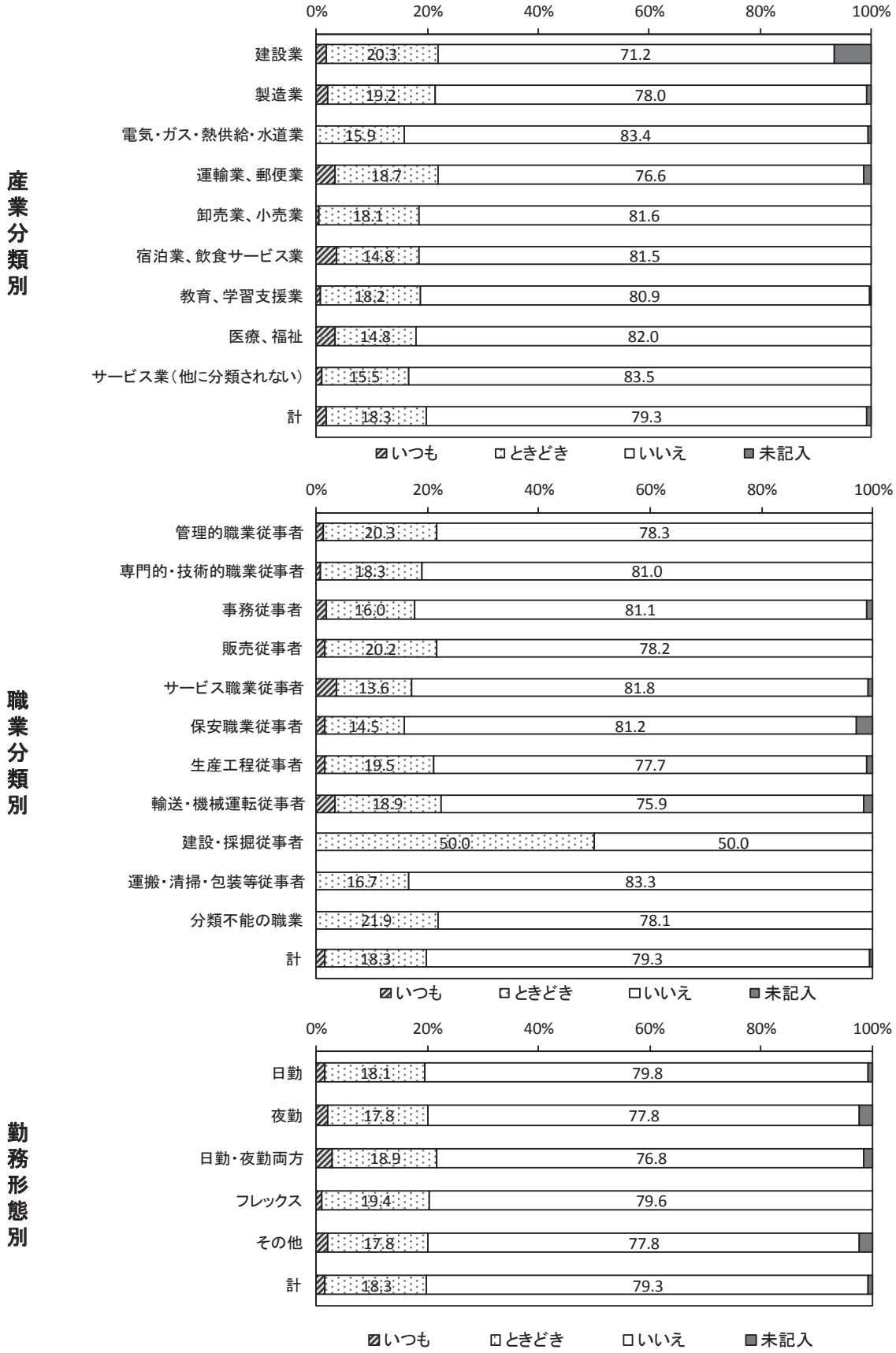

0%
20%
40%
60%
80%
100%
産業分類別
建設業 20.3 71.2
製造業 19.2 78.0
電気・ガス・熱供給・水道業 15.9 83.4
運輸業、郵便業 18.7 76.6
卸売業、小売業 18.1 81.6
宿泊業、飲食サービス業 14.8 81.5
教育、学習支援業 18.2 80.9
医療、福祉 14.8 82.0
サービス業（他に分類されない） 15.5 83.5
計 18.3 79.3
いつも
ときどき
いいえ
未記入
職業分類別
管理的職業従事者 20.3 78.3
専門的・技術的職業従事者 18.3 81.0
事務従事者 16.0 81.1
販売従事者 20.2 78.2
サービス職業従事者 13.6 81.8
保安職業従事者 14.5 81.2
生産工程従事者 19.5 77.7
輸送・機械運転従事者 18.9 75.9
建設・採掘従事者 50.0 50.0
運搬・清掃・包装等従事者 16.7 83.3
分類不能の職業 21.9 78.1
計 18.3 79.3
勤務形態別
日勤 18.1 79.8
夜勤 17.8 77.8
日勤・夜勤両方 18.9 76.8
フレックス 19.4 79.6
その他 17.8 77.8
計 18.3 79.3

図35　温冷物によるしみる歯

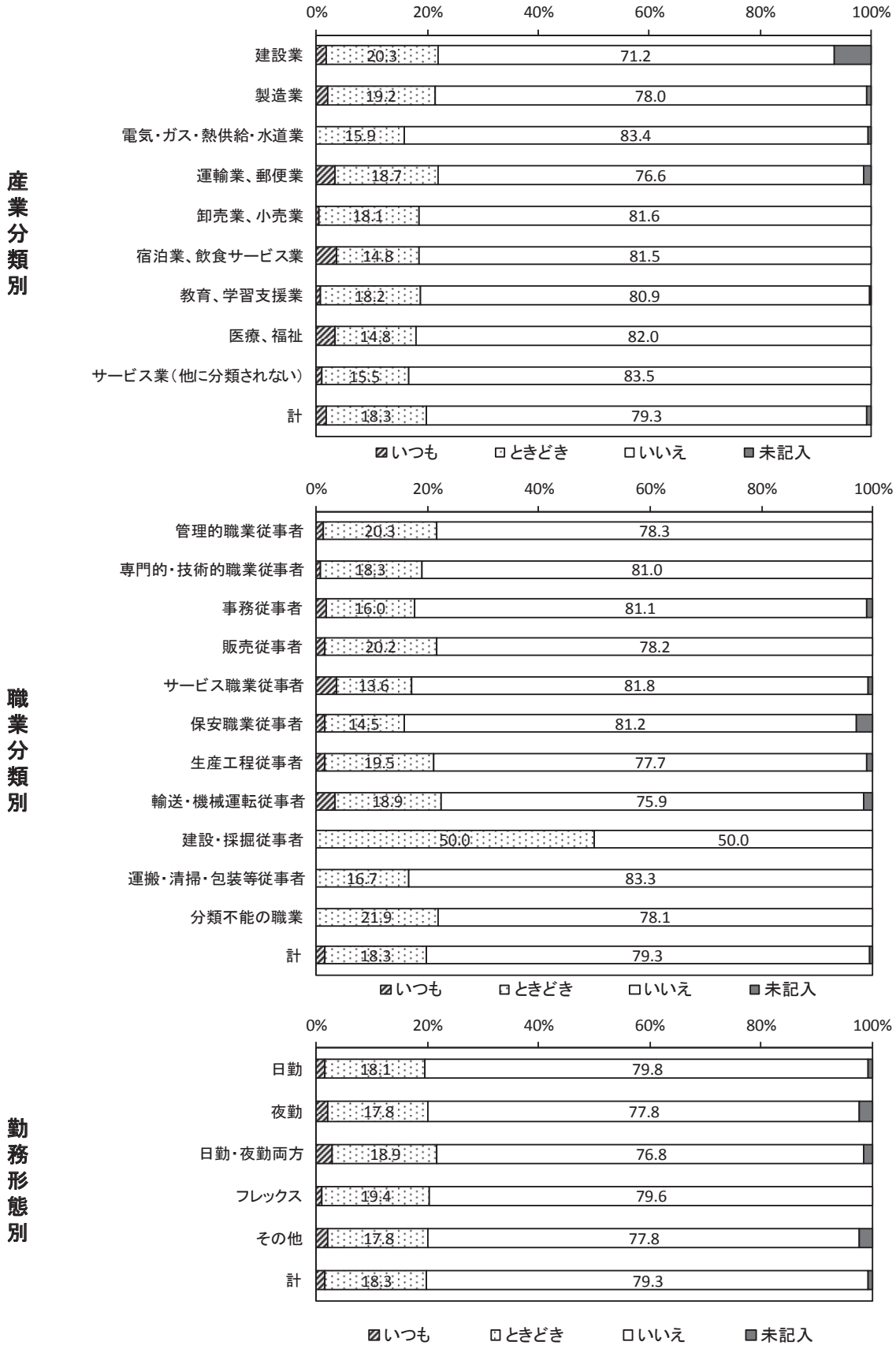


図36　かかりつけ歯科医を有する者の割合

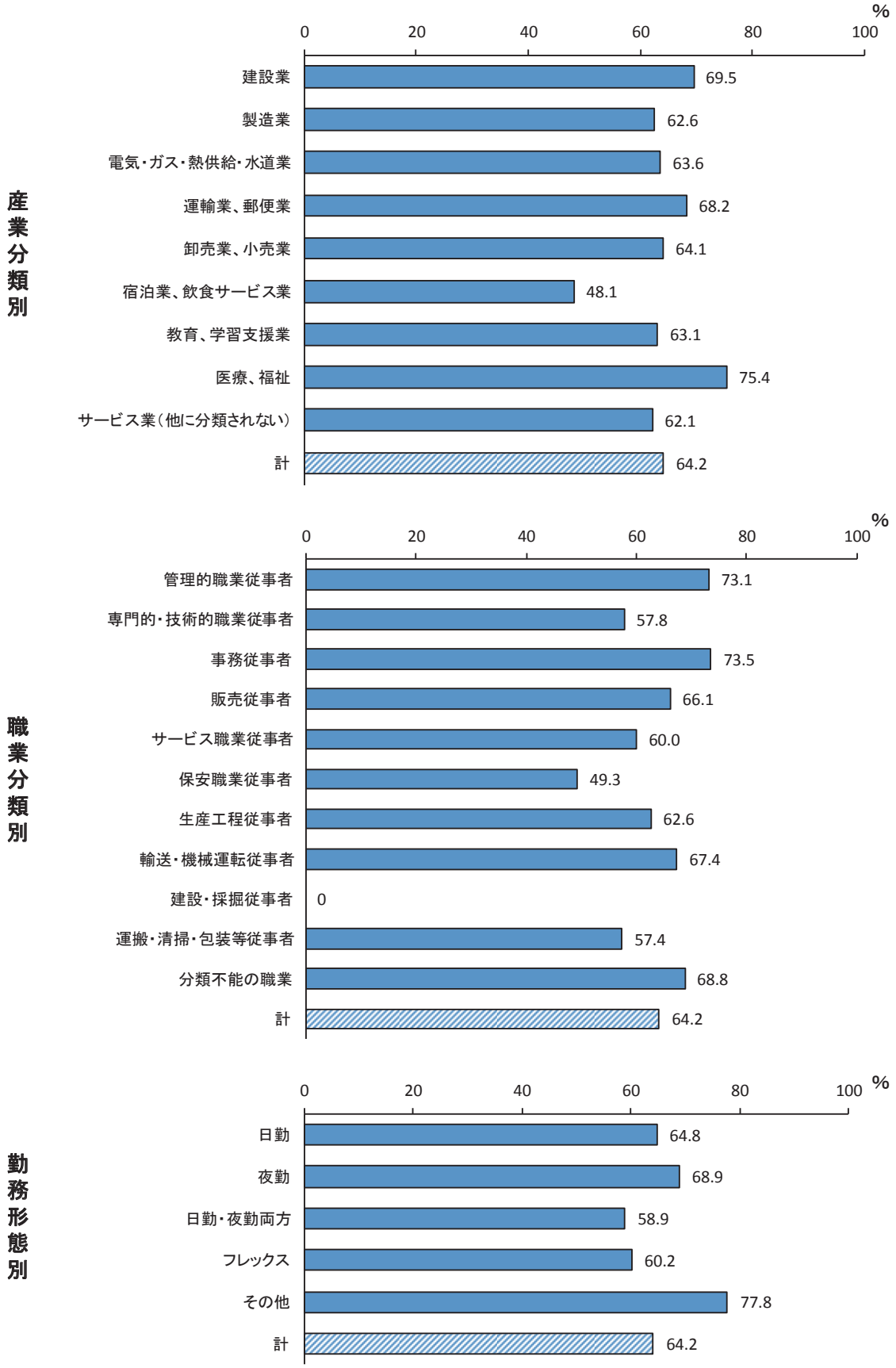


図37　仕事が原因で歯科受診に支障がある者の割合

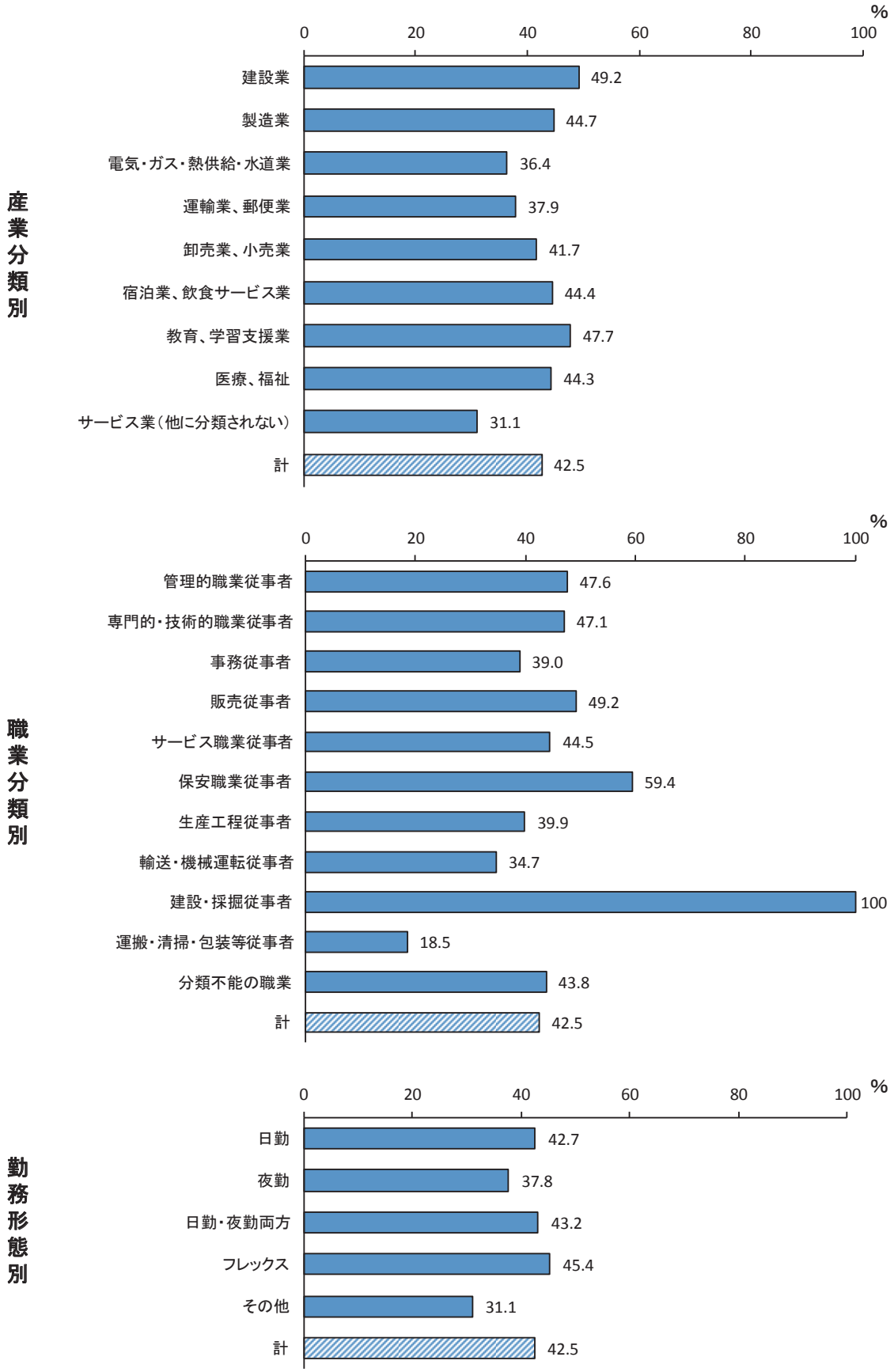


図38　全身疾患（糖尿病・脳卒中・心臓病）の治療中の者の割合

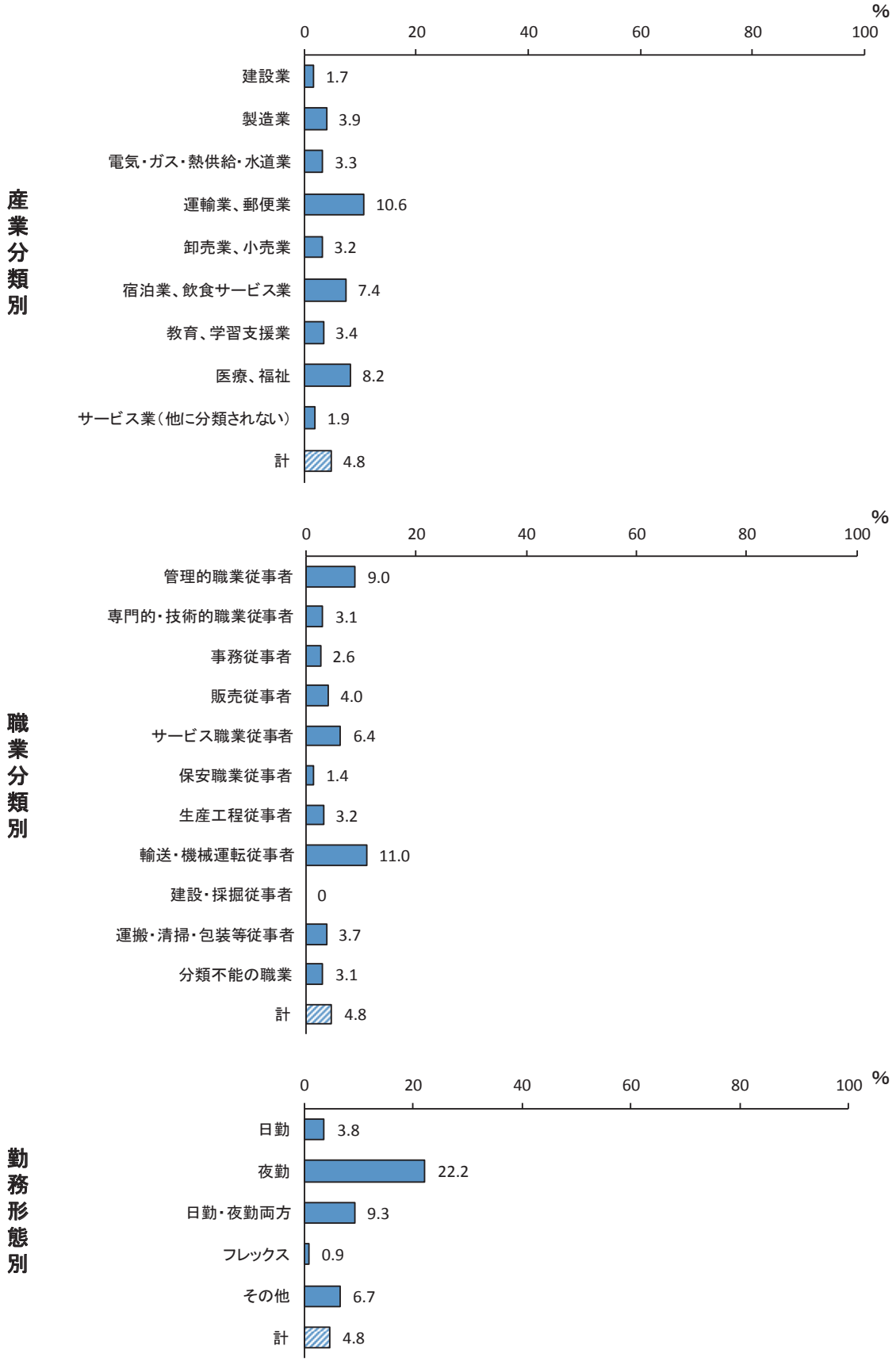


図39　糖尿病の治療中の者の割合

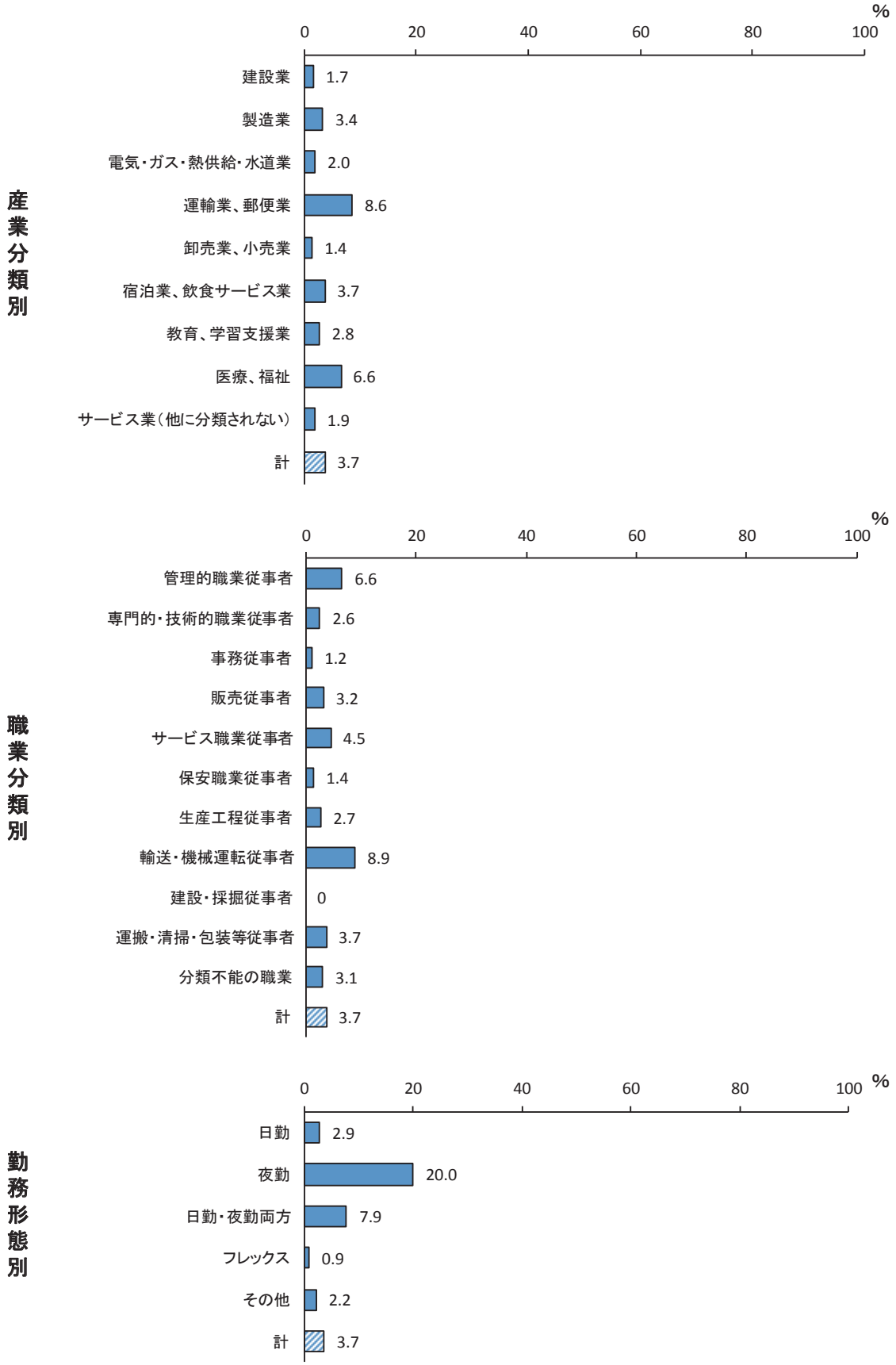


図40　脳卒中の治療中の者の割合

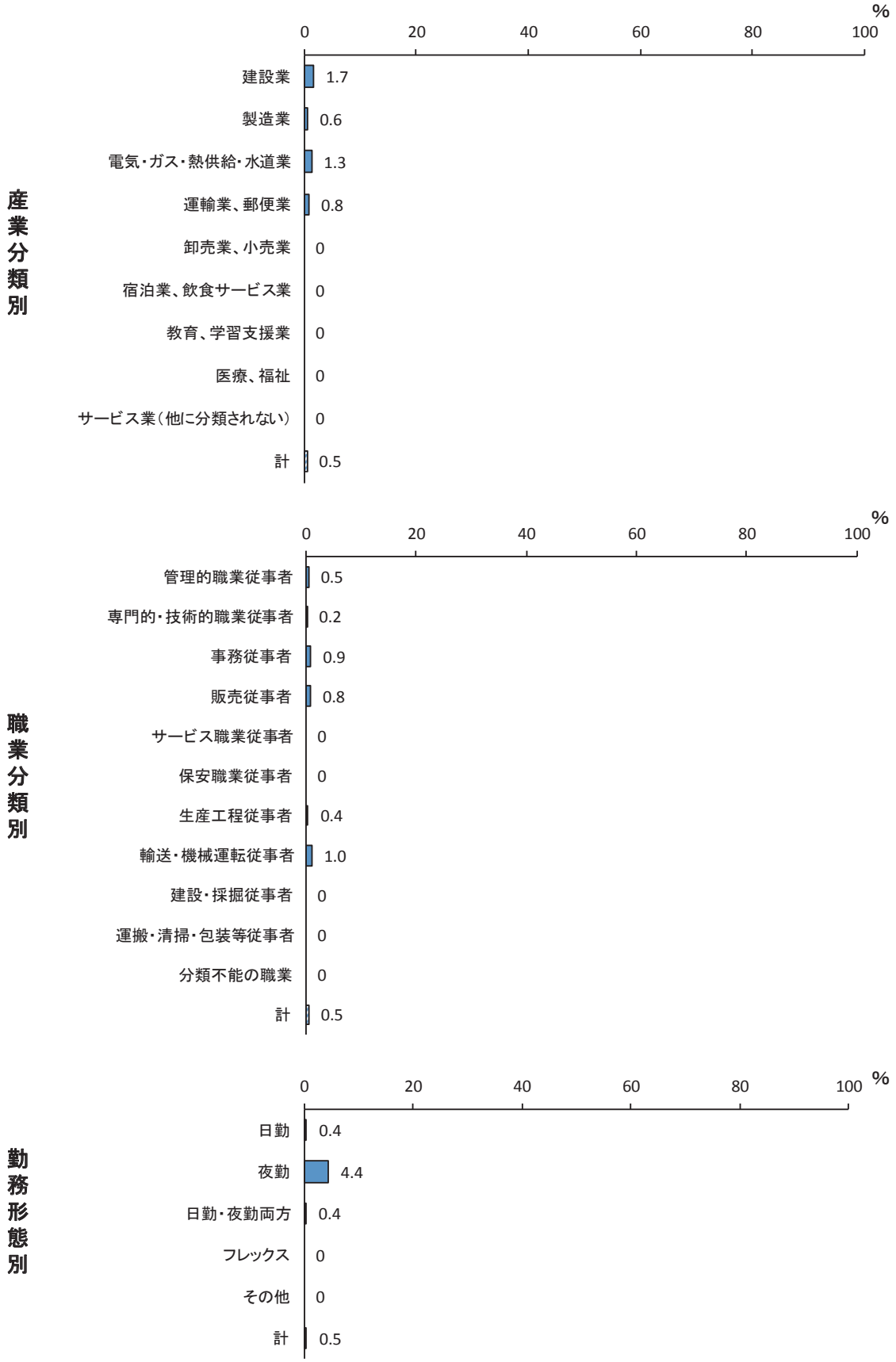


図41　心臓病の治療中の者の割合

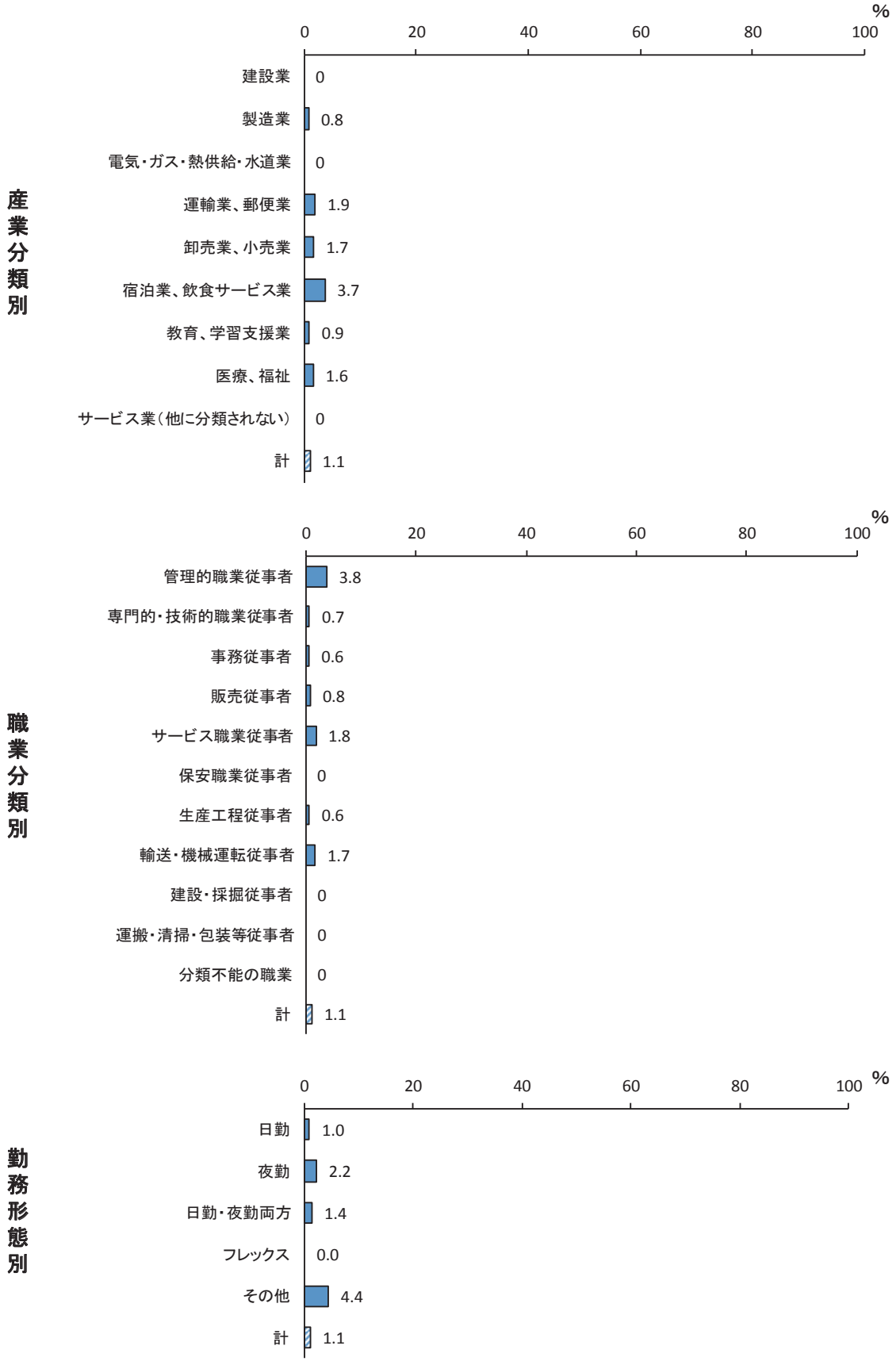


図42　家族等の歯の健康への関心

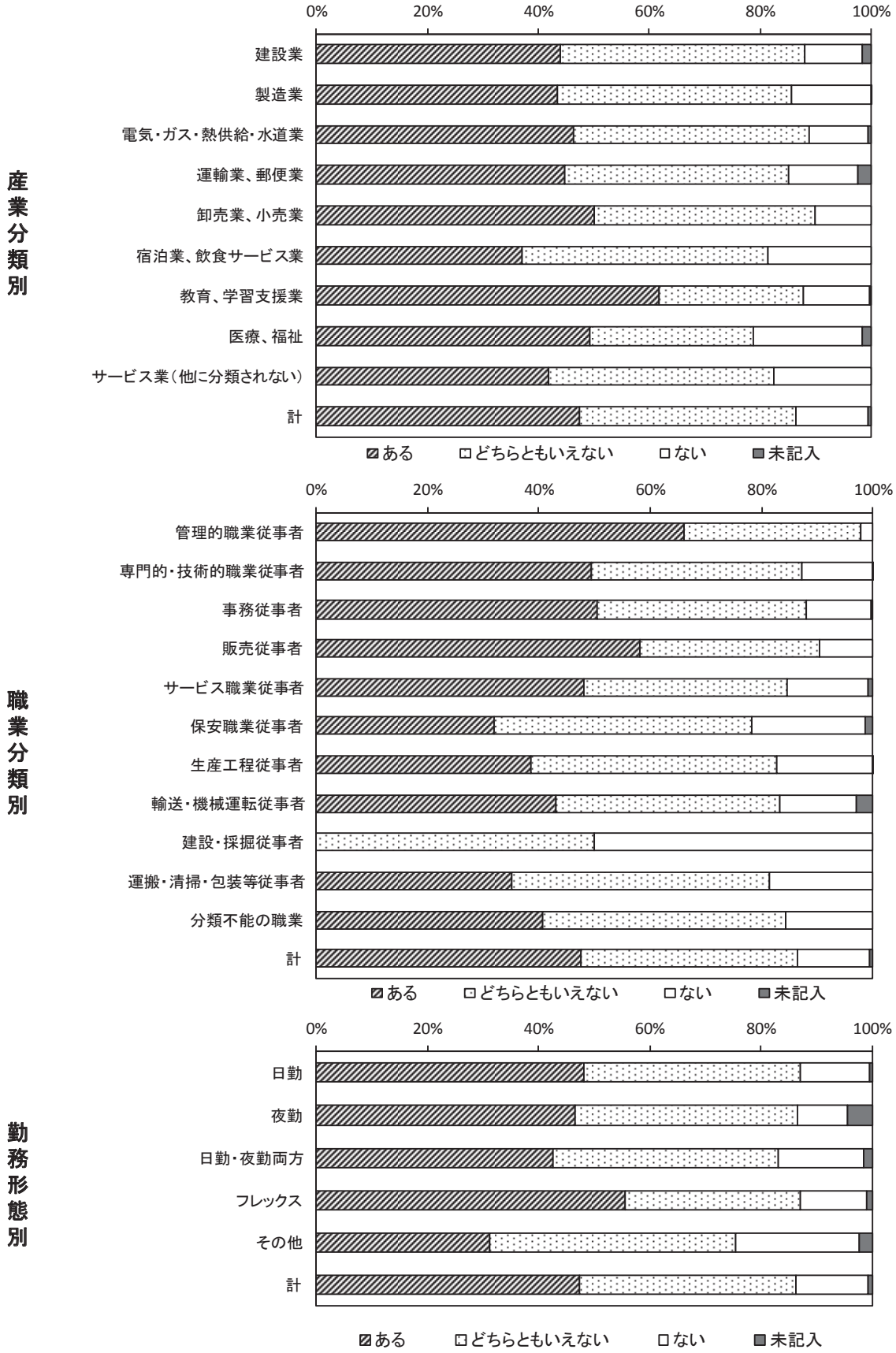


図43　自分の歯に対する自信

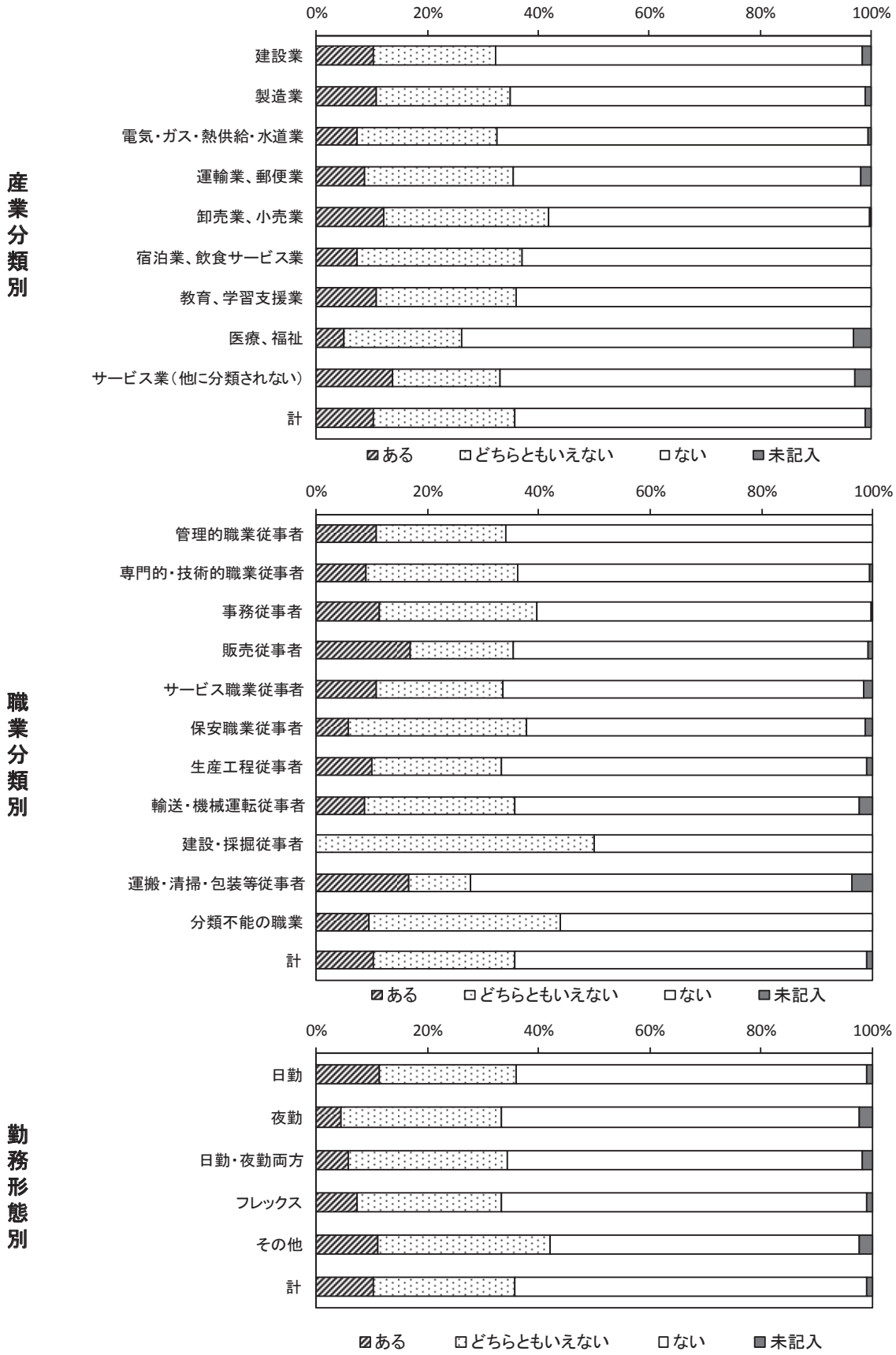


図44　職場等での歯磨き

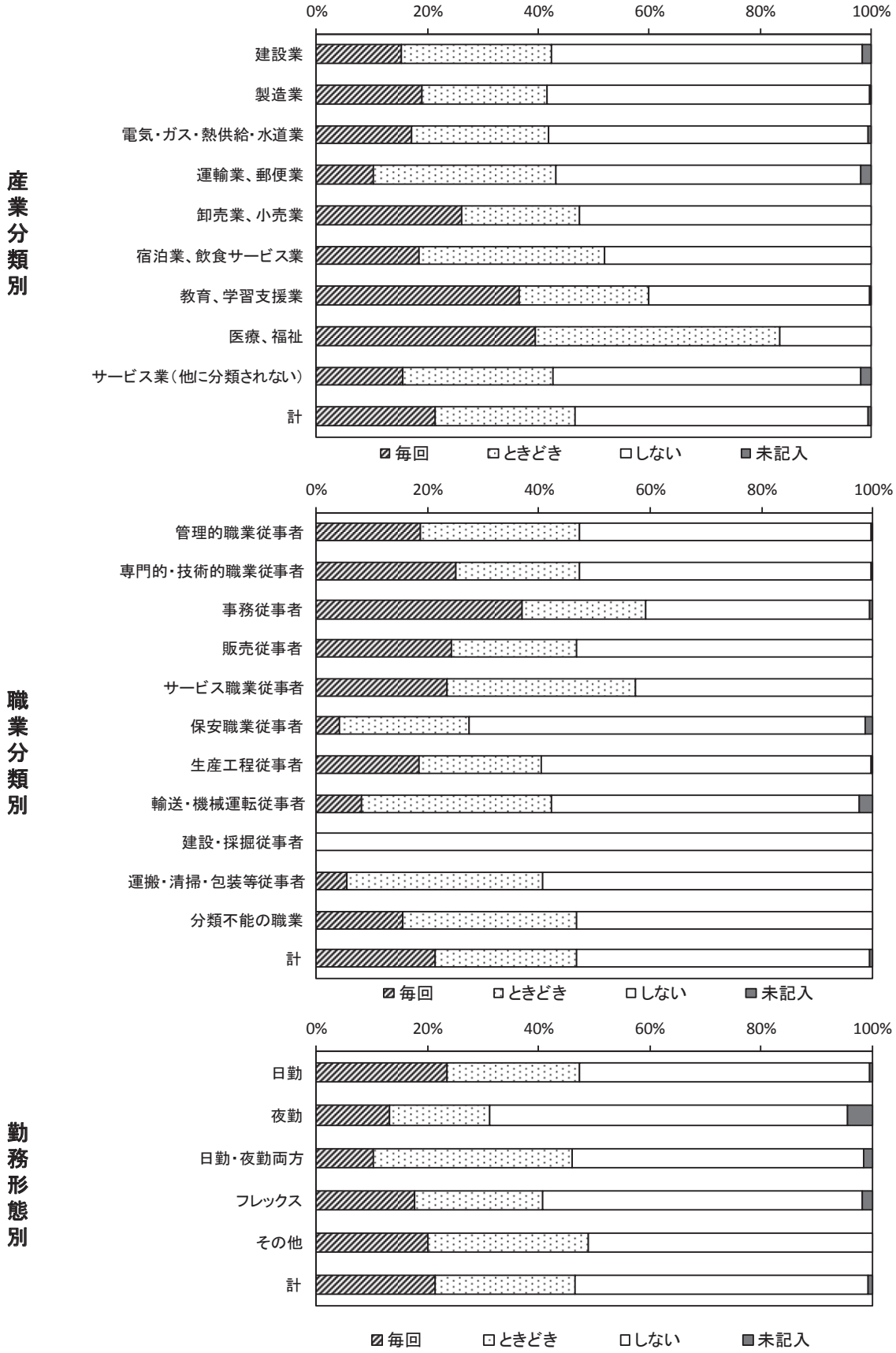


図43　自分の歯に対する自信

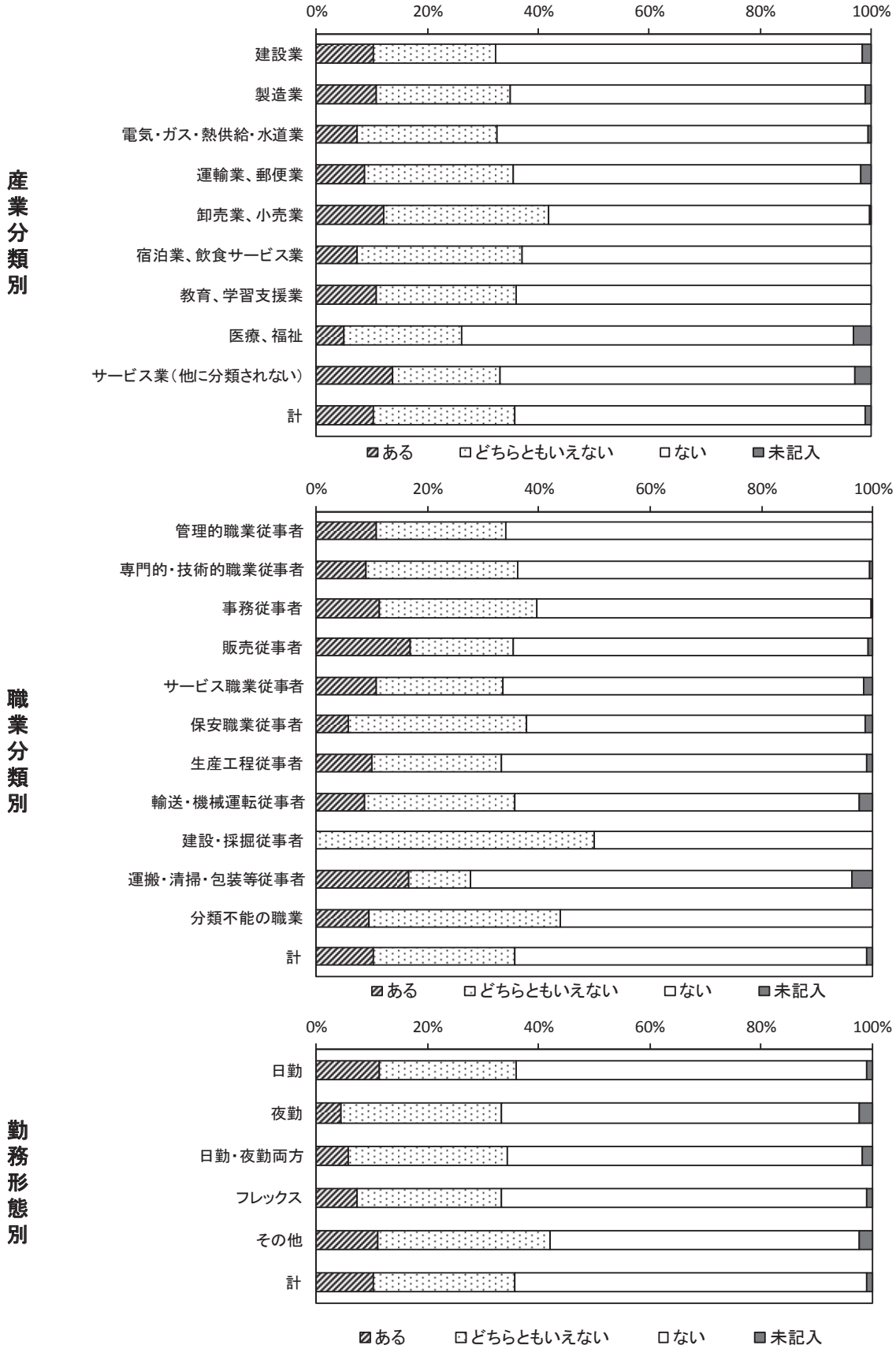


図46 喫煙習慣

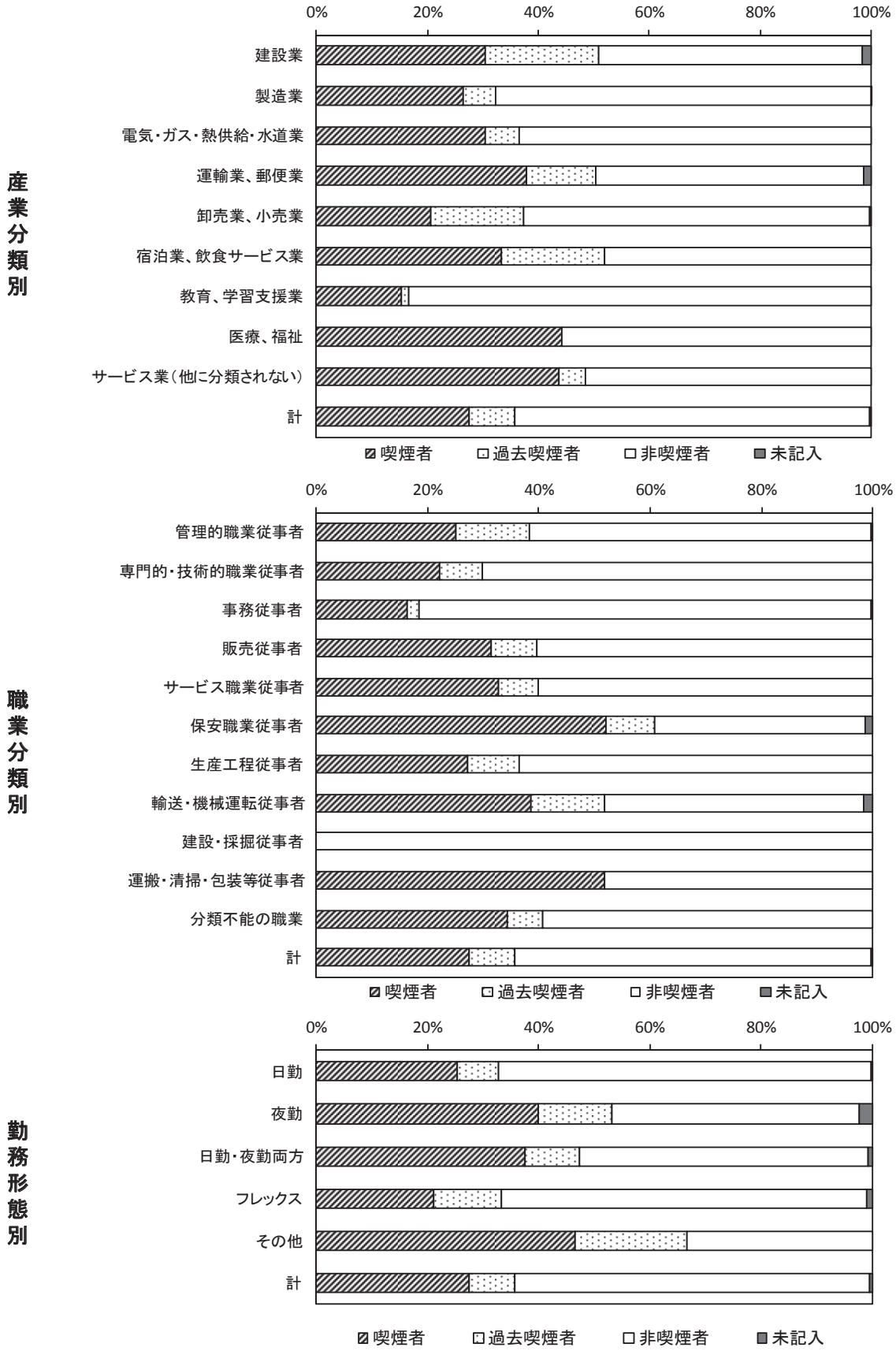

産業分類別
0%
20%
40%
60%
80%
100%
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
運輸業、郵便業
卸売業、小売業
宿泊業、飲食サービス業
教育、学習支援業
医療、福祉
サービス業（他に分類されない）
計
喫煙者
過去喫煙者
非喫煙者
未記入
職業分類別
管理的職業従事者
専門的・技術的職業従事者
事務従事者
販売従事者
サービス職業従事者
保安職業従事者
生産工程従事者
輸送・機械運転従事者
建設・採掘従事者
運搬・清掃・包装等従事者
分類不能の職業
計
勤務形態別
日勤
夜勤
日勤・夜勤両方
フレックス
その他
計

図47　就寝前の歯磨き

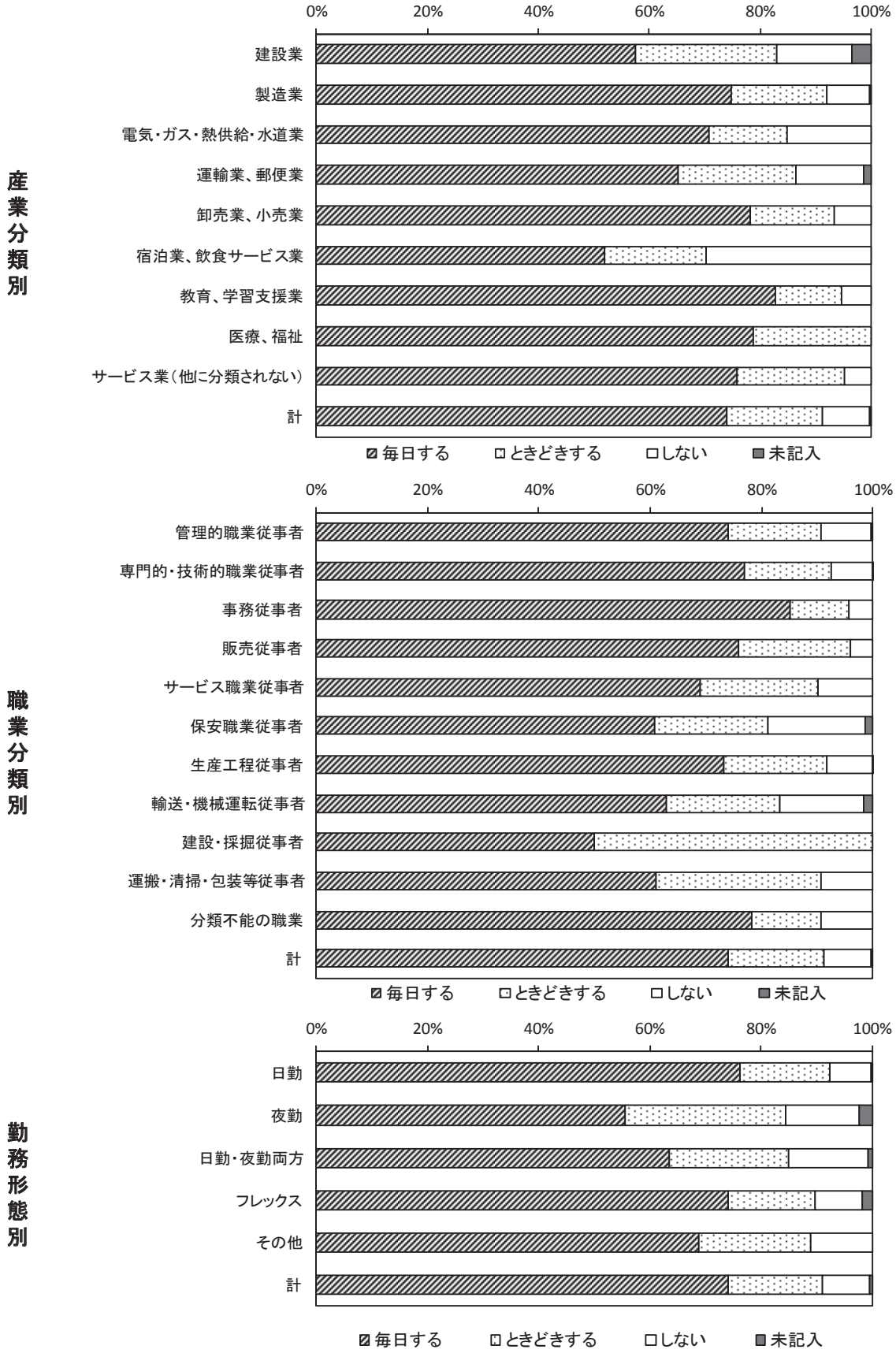

産業分類別
0%
20%
40%
60%
80%
100%
建設業
製造業
電気・ガス・熱供給・水道業
運輸業、郵便業
卸売業、小売業
宿泊業、飲食サービス業
教育、学習支援業
医療、福祉
サービス業（他に分類されない）
計
毎日する
ときどきする
しない
未記入
職業分類別
管理的職業従事者
専門的・技術的職業従事者
事務従事者
販売従事者
サービス職業従事者
保安職業従事者
生産工程従事者
輸送・機械運転従事者
建設・採掘従事者
運搬・清掃・包装等従事者
分類不能の職業
計
勤務形態別
日勤
夜勤
日勤・夜勤両方
フレックス
その他
計

図48　フッ化物配合歯磨剤の使用

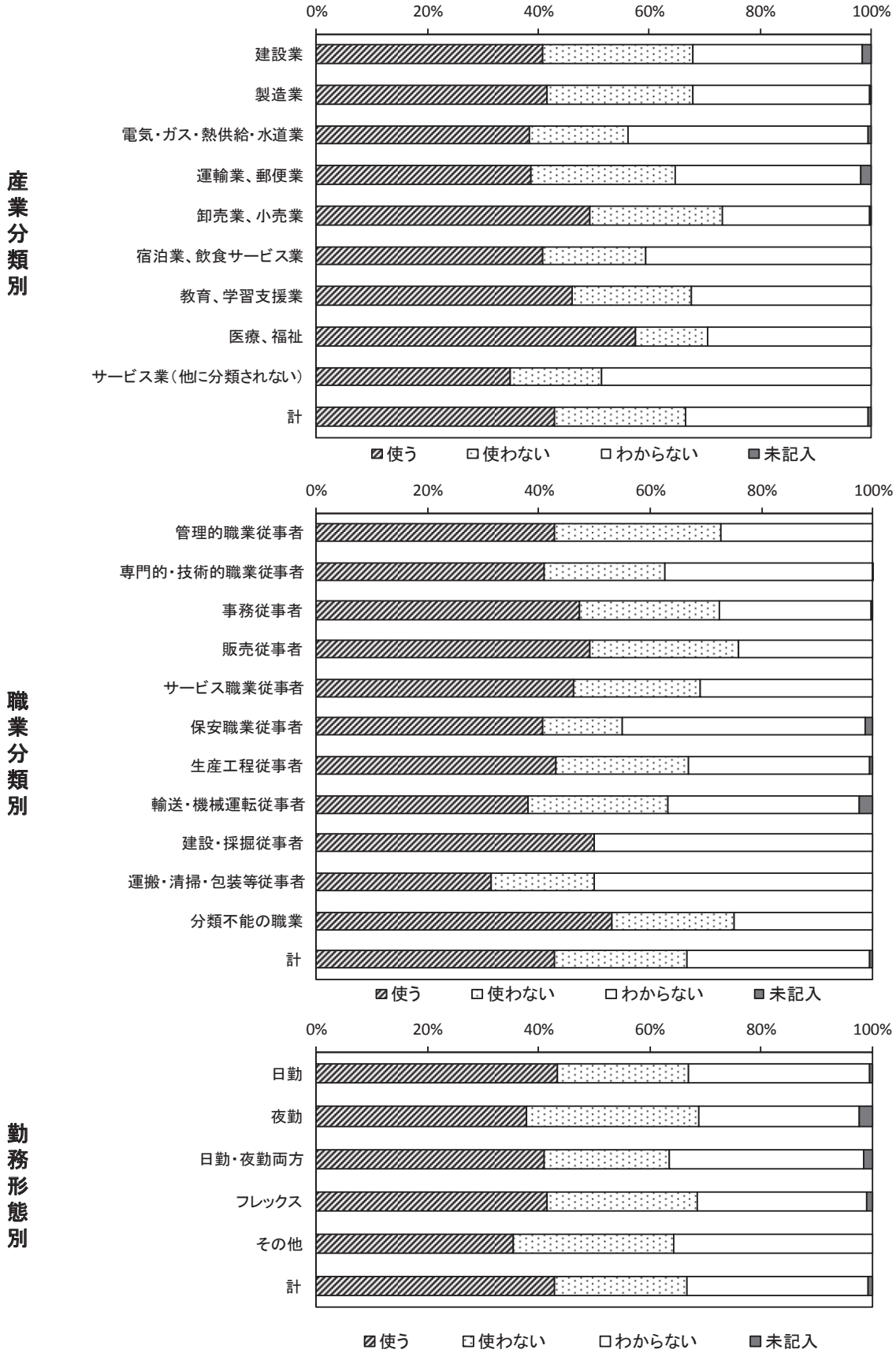


図49　歯間清掃用具の使用

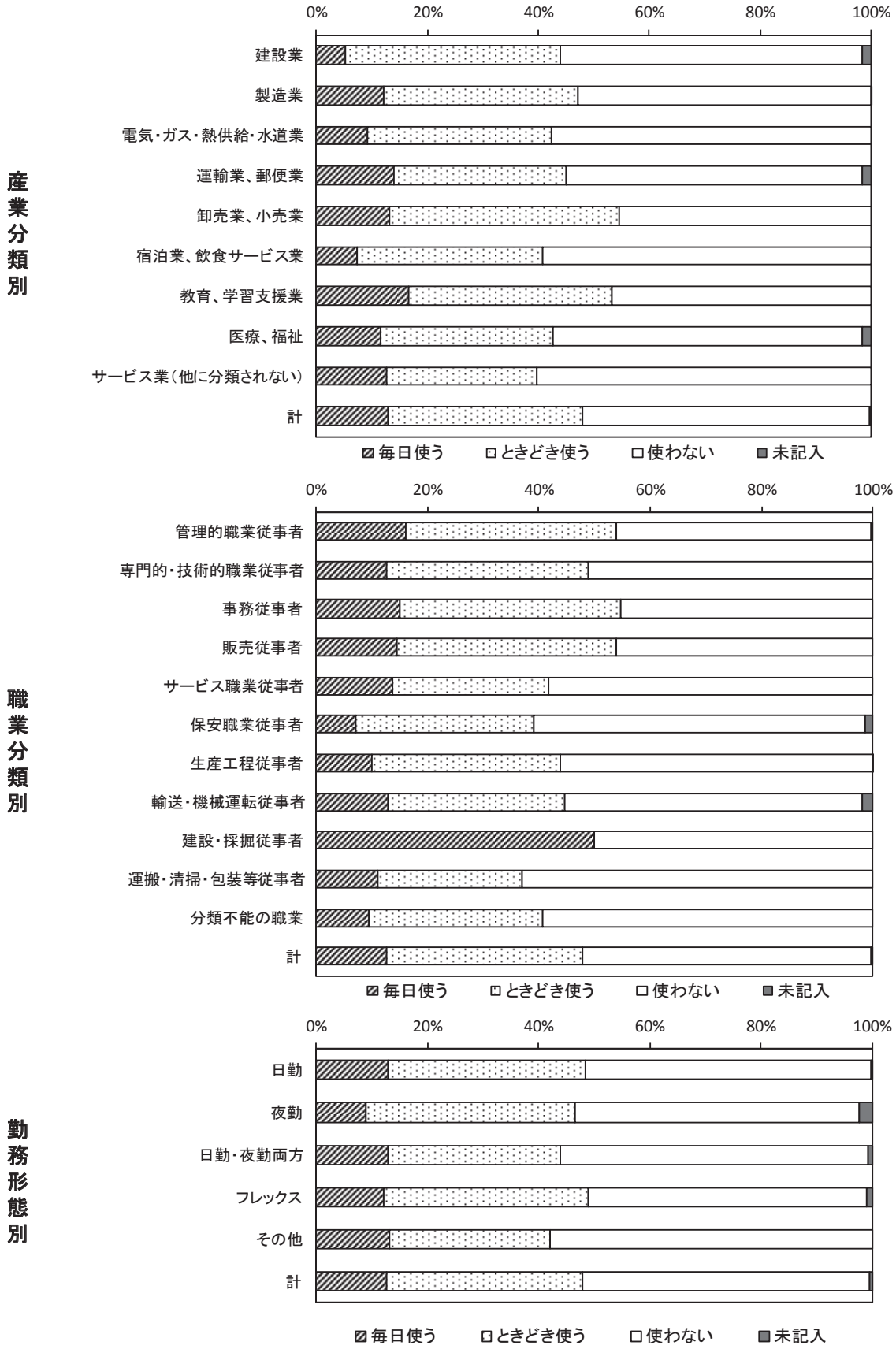


図50　ゆっくりよく噛んで食事する

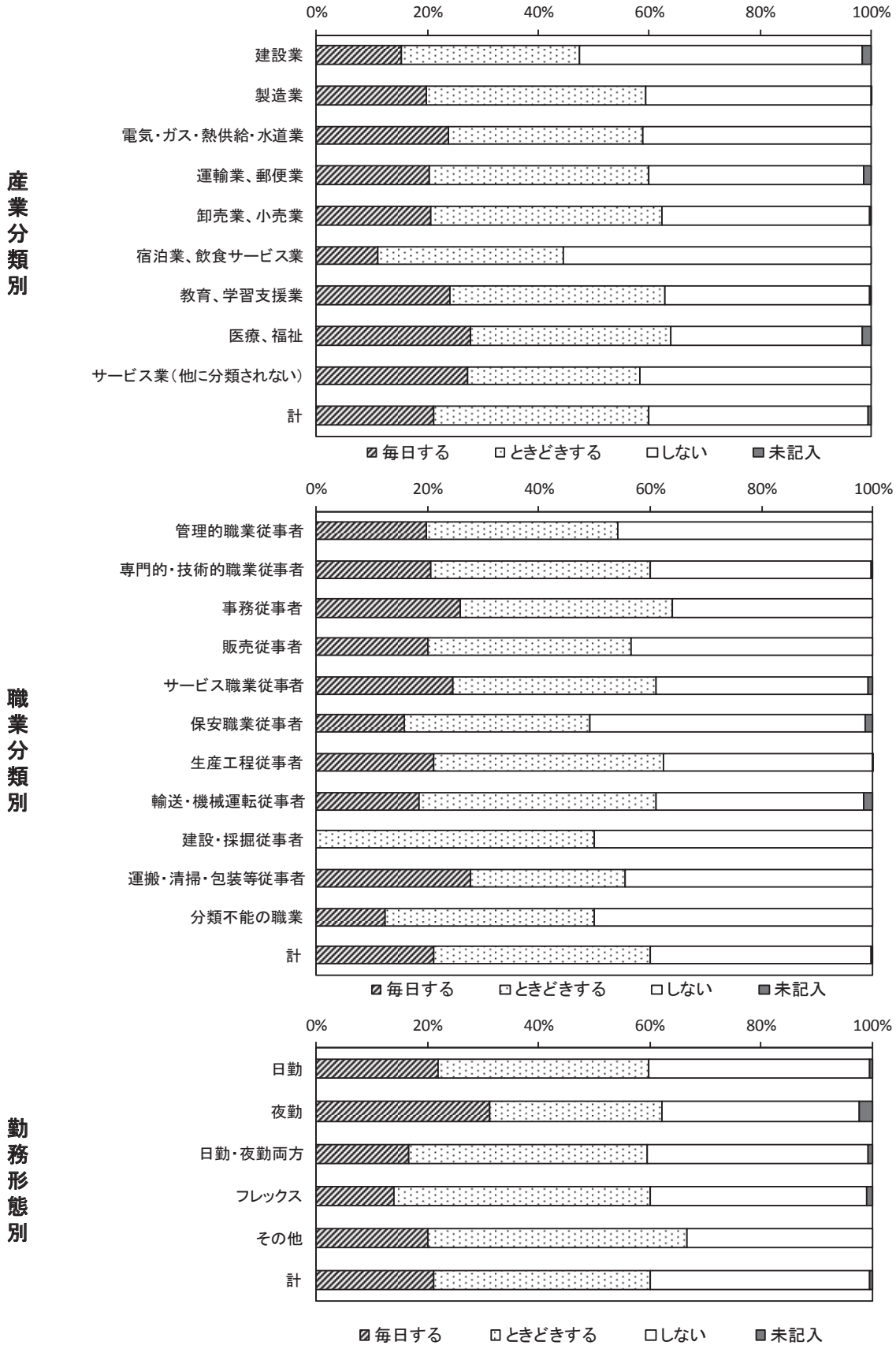


図51　歯磨き指導を受けた経験のある者の割合

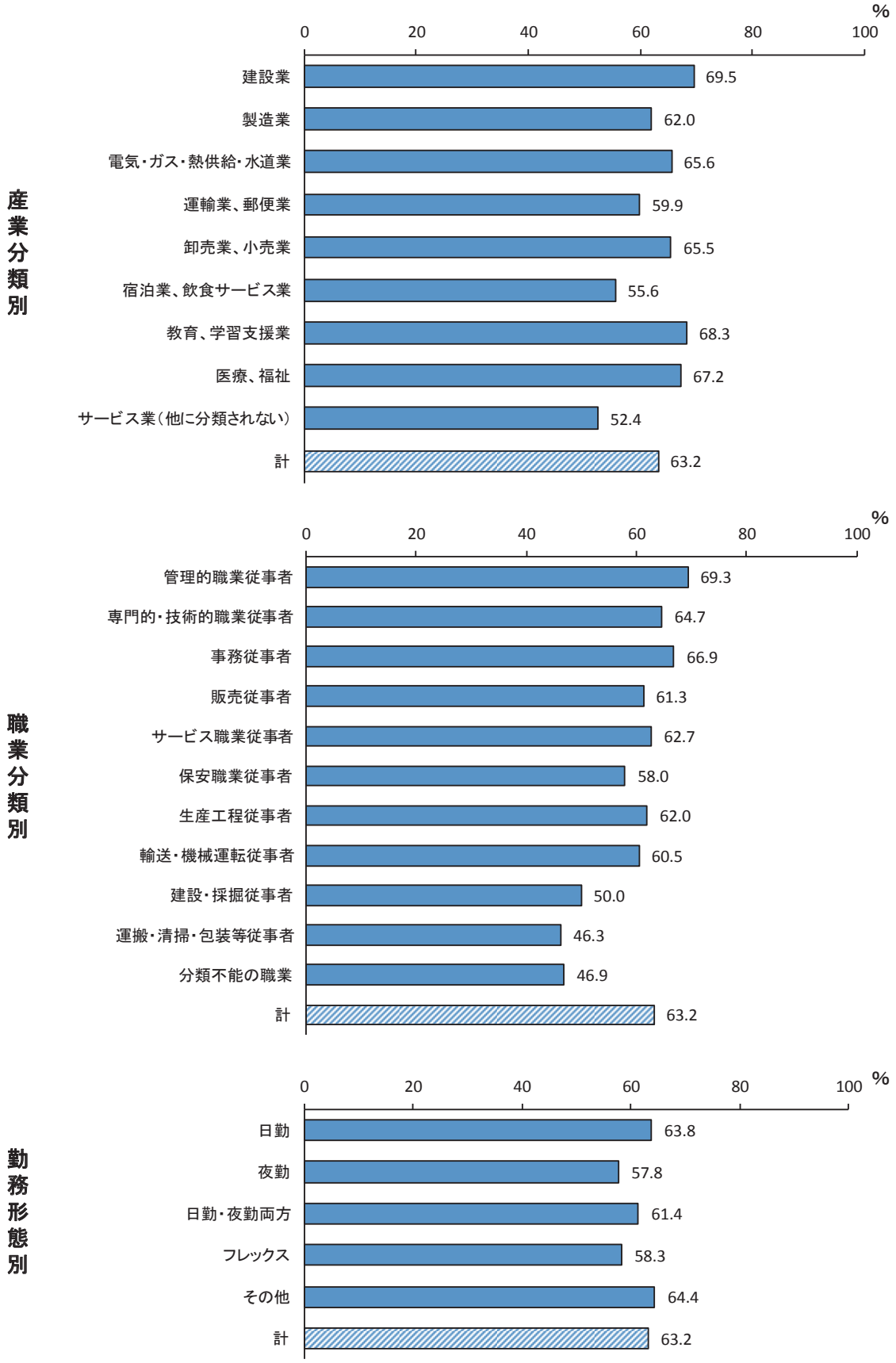
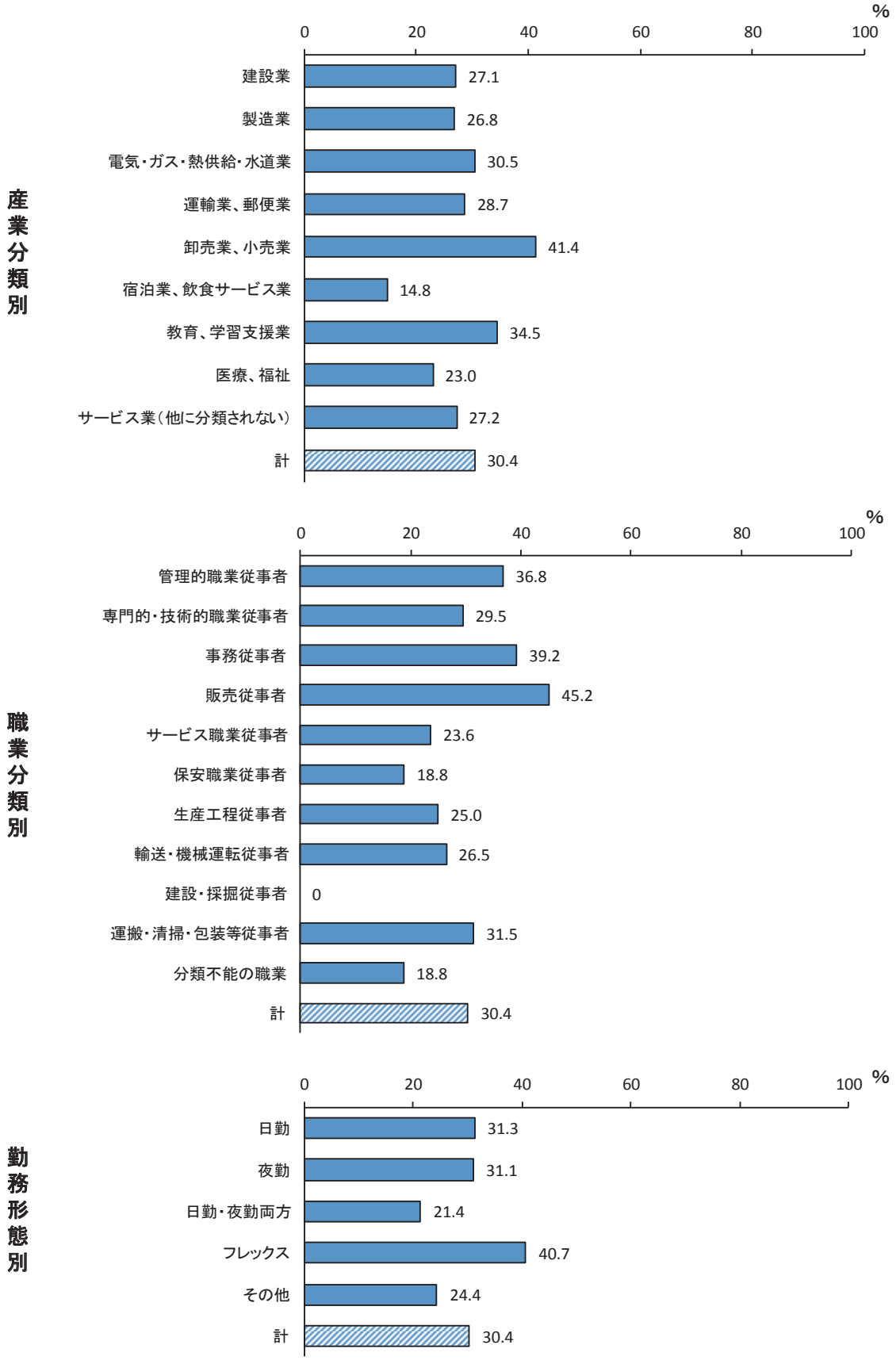


図52　年1回以上の定期健診を受けている者の割合



Ⅰ-1 産業分類別基本情報

表1-1. 性別（産業分類別）

	合計	男性		女性	
	N	N	%	N	%
建設業	59	45	76.3	14	23.7
製造業	861	629	73.1	232	26.9
電気・ガス・熱供給・水道業	151	134	88.7	17	11.3
運輸業、郵便業	359	318	88.6	41	11.4
卸売業、小売業	348	254	73.0	94	27.0
宿泊業、飲食サービス業	27	21	77.8	6	22.2
教育、学習支援業	325	223	68.6	102	31.4
医療、福祉	61	30	49.2	31	50.8
サービス業（他に分類されない）	103	94	91.3	9	8.7
合計	2294	1748	76.2	546	23.8

表1-2. 年齢階級（産業分類別）

	合計	20歳以下		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	7	11.9	13	22.0	16	27.1	15	25.4	8	13.6
製造業	861	161	18.7	232	26.9	254	29.5	170	19.7	44	5.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	48	31.8	23	15.2	30	19.9	35	23.2	15	9.9
運輸業、郵便業	359	10	2.8	34	9.5	107	29.8	131	36.5	77	21.4
卸売業、小売業	348	64	18.4	89	25.6	96	27.6	76	21.8	23	6.6
宿泊業、飲食サービス業	27	4	14.8	6	22.2	10	37.0	5	18.5	2	7.4
教育、学習支援業	325	49	15.1	80	24.6	105	32.3	76	23.4	15	4.6
医療、福祉	61	18	29.5	16	26.2	13	21.3	11	18.0	3	4.9
サービス業（他に分類されない）	103	31	30.1	22	21.4	23	22.3	19	18.4	8	7.8
合計	2294	392	17.1	515	22.4	654	28.5	538	23.5	195	8.5

表1-3. 平均年齢（産業分類別）

	N	平均値	標準偏差
建設業	59	45.2	13.3
製造業	861	40.9	11.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	40.9	13.8
運輸業、郵便業	359	50.7	9.8
卸売業、小売業	348	41.6	11.4
宿泊業、飲食サービス業	27	42.9	11.2
教育、学習支援業	325	42.3	10.7
医療、福祉	61	38.8	11.8
サービス業（他に分類されない）	103	39.7	12.8
合計	2294	42.8	11.8

Ⅰ-2 産業分類別口腔保健状況

表1-4. 歯の状況(産業分類別)

	N	DT		MT		FT		DMFT		現在歯数	
		平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
建設業	59	1.76	2.57	1.78	3.34	9.51	5.28	13.05	7.14	27.0	3.7
製造業	861	0.79	1.78	0.97	2.42	9.96	5.88	11.72	6.47	28.0	2.9
電気・ガス・熱供給・水道業	151	0.70	1.64	0.86	2.60	8.85	5.99	10.40	6.85	28.1	3.2
運輸業、郵便業	359	1.50	2.71	3.41	5.39	10.45	6.01	15.37	6.91	25.3	5.8
卸売業、小売業	348	0.70	1.58	0.52	1.22	9.41	5.97	10.63	6.25	28.3	1.9
宿泊業、飲食サービス業	27	1.93	3.08	1.59	5.38	7.78	5.38	11.30	6.72	28.0	5.9
教育、学習支援業	325	0.69	1.78	0.68	1.38	10.22	5.68	11.59	6.02	28.4	2.1
医療、福祉	61	1.98	2.14	1.23	2.28	11.08	5.93	14.30	6.39	27.8	2.8
サービス業（他に分類されない）	103	2.40	3.79	1.84	4.21	7.56	5.62	11.81	7.11	27.1	4.7
合計	2294	1.01	2.14	1.31	3.18	9.80	5.89	12.12	6.70	27.6	3.6

表1-5. 口腔清掃状態(OHI-S)(産業分類別)※4名未実施

	N	平均	標準偏差
建設業	59	0.29	0.35
製造業	859	0.59	0.47
電気・ガス・熱供給・水道業	151	0.29	0.34
運輸業、郵便業	356	0.62	0.53
卸売業、小売業	348	0.30	0.26
宿泊業、飲食サービス業	26	0.66	0.38
教育、学習支援業	325	0.42	0.39
医療、福祉	61	0.52	0.61
サービス業（他に分類されない）	103	0.37	0.44
合計	2288	0.49	0.45

表1-6. 歯石沈着(産業分類別)

	合計	なし		あり		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	16	27.1	41	69.5	2	3.4
製造業	861	329	38.2	505	58.7	27	3.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	58	38.4	79	52.3	14	9.3
運輸業、郵便業	359	121	33.7	220	61.3	18	5.0
卸売業、小売業	348	99	28.4	249	71.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	5	18.5	21	77.8	1	3.7
教育、学習支援業	325	157	48.3	161	49.5	7	2.2
医療、福祉	61	20	32.8	40	65.6	1	1.6
サービス業(他に分類されない)	103	38	36.9	64	62.1	1	1.0
合計	2294	843	36.7	1380	60.2	71	3.1

表1-7. 義歯清掃状態（産業分類別）

	合計	義歯なし		良好		普通		不良		当日装着なし		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	56	94.9	3	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	833	96.7	10	1.2	10	1.2	1	0.1	7	0.8	0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	151	147	97.4	0	0.0	1	0.7	1	0.7	2	1.3	0	0.0
運輸業、郵便業	359	314	87.5	17	4.7	17	4.7	4	1.1	5	1.4	2	0.6
卸売業、小売業	348	341	98.0	4	1.1	0	0.0	0	0.0	3	0.9	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	26	96.3	0	0.0	0	0.0	1	3.7	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	320	98.5	3	0.9	1	0.3	0	0.0	1	0.3	0	0.0
医療、福祉	61	60	98.4	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	96	93.2	5	4.9	0	0.0	0	0.0	2	1.9	0	0.0
合計	2294	2193	95.6	43	1.9	29	1.3	7	0.3	20	0.9	2	0.1

表1-8. CPI最大コード（産業分類別）

	合計	コード0		コード1		コード2		コード3		コード4		対象歯なし	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	13	22.0	1	1.7	21	35.6	20	33.9	4	6.8	0	0.0
製造業	861	139	16.1	183	21.3	411	47.7	106	12.3	20	2.3	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	53	35.1	12	7.9	39	25.8	41	27.2	6	4.0	0	0.0
運輸業、郵便業	359	51	14.2	63	17.5	151	42.1	76	21.2	14	3.9	4	1.1
卸売業、小売業	348	17	4.9	42	12.1	120	34.5	138	39.7	31	8.9	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	0	0.0	3	11.1	6	22.2	13	48.1	4	14.8	1	3.7
教育、学習支援業	325	75	23.1	90	27.7	135	41.5	21	6.5	4	1.2	0	0.0
医療、福祉	61	14	23.0	4	6.6	27	44.3	13	21.3	3	4.9	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	32	31.1	11	10.7	47	45.6	10	9.7	3	2.9	0	0.0
合計	2294	394	17.2	409	17.8	957	41.7	438	19.1	89	3.9	7	0.3

表1-9. ペリオスクリーン（産業分類別）

	合計	陰性		陽性		未実施	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	27	45.8	32	54.2	0	0.0
製造業	861	541	62.8	316	36.7	4	0.5
電気・ガス・熱供給・水道業	151	85	56.3	65	43.0	1	0.7
運輸業、郵便業	359	164	45.7	195	54.3	0	0.0
卸売業、小売業	348	259	74.4	89	25.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	14	51.9	12	44.4	1	3.7
教育、学習支援業	325	182	56.0	142	43.7	1	0.3
医療、福祉	61	15	24.6	46	75.4	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	46	44.7	56	54.4	1	1.0
合計	2294	1333	58.1	953	41.5	8	0.3

表1-10. 出血分画数（産業分類別）

	N	平均	標準偏差
建設業	59	1.25	1.47
製造業	861	2.24	2.05
電気・ガス・熱供給・水道業	151	1.19	1.64
運輸業、郵便業	359	1.98	1.94
卸売業、小売業	348	2.47	1.72
宿泊業、飲食サービス業	27	4.67	1.96
教育、学習支援業	325	1.56	1.70
医療、福祉	61	1.21	1.99
サービス業（他に分類されない）	103	1.20	1.83
合計	2294	2.00	1.95

Ⅰ-3 産業分類別質問票調査

表1-11. Q3. 全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか（産業分類別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	12	20.3	15	25.4	27	45.8	5.0	8.5	0	0.0
製造業	861	164	19.0	183	21.3	413	48.0	97.0	11.3	4	0.5
電気・ガス・熱供給・水道業	151	40	26.5	42	27.8	63	41.7	5.0	3.3	1	0.7
運輸業、郵便業	359	52	14.5	69	19.2	198	55.2	39.0	10.9	1	0.3
卸売業、小売業	348	85	24.4	87	25.0	156	44.8	19.0	5.5	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	3	11.1	21	77.8	1.0	3.7	1	3.7
教育、学習支援業	325	87	26.8	81	24.9	133	40.9	23.0	7.1	1	0.3
医療、福祉	61	2	3.3	9	14.8	35	57.4	14.0	23.0	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	20	19.4	22	21.4	52	50.5	9.0	8.7	0	0.0
合計	2294	463	20.2	511	22.3	1098	47.9	212	9.2	10	0.4

表1-12. Q4. あなたの歯や歯ぐきの健康状態はいかがですか（産業分類別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	6	10.2	6	10.2	21	35.6	20	33.9	6	10.2	0	0.0
製造業	861	57	6.6	106	12.3	425	49.4	236	27.4	36	4.2	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	12	7.9	22	14.6	79	52.3	31	20.5	6	4.0	1	0.7
運輸業、郵便業	359	18	5.0	37	10.3	164	45.7	98	27.3	42	11.7	0	0.0
卸売業、小売業	348	21	6.0	67	19.3	178	51.1	75	21.6	6	1.7	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	0	0.0	0	0.0	15	55.6	10	37.0	2	7.4	0	0.0
教育、学習支援業	325	30	9.2	46	14.2	172	52.9	65	20.0	12	3.7	0	0.0
医療、福祉	61	1	1.6	3	4.9	34	55.7	16	26.2	7	11.5	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	7	6.8	13	12.6	44	42.7	30	29.1	9	8.7	0	0.0
合計	2294	152	6.6	300	13.1	1132	49.3	581	25.3	126	5.49	3	0.1

表1-13. Q8. 最後に歯科医院を受診したのはいつですか（産業分類別）

	合計	3か月以内		半年以内		1年以内		2年以内		3年以内		5年以内		5年より前		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
	59	22	37.3	8	13.6	8	13.6	5	8.5	4	6.8	5	8.5	6	10.2	1	1.7
製造業	861	203	23.6	94	10.9	133	15.4	115	13.4	95	11.0	79	9.2	141	16.4	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	31	20.5	20	13.2	22	14.6	24	15.9	19	12.6	15	9.9	19	12.6	1	0.7
運輸業、郵便業	359	98	27.3	37	10.3	41	11.4	51	14.2	45	12.5	18	5.0	66	18.4	3	0.8
卸売業、小売業	348	95	27.3	59	17.0	42	12.1	57	16.4	28	8.0	20	5.7	47	13.5	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	5	18.5	0	0.0	3	11.1	2	7.4	5	18.5	3	11.1	8	29.6	1	3.7
教育、学習支援業	325	83	25.5	41	12.6	48	14.8	52	16.0	36	11.1	27	8.3	37	11.4	1	0.3
医療、福祉	61	13	21.3	5	8.2	12	19.7	8	13.1	7	11.5	4	6.6	12	19.7	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	31	30.1	4	3.9	13	12.6	7	6.8	16	15.5	10	9.7	22	21.4	0	0.0
合計	2294	581	25.3	268	11.7	322	14.0	321	14.0	255	11.1	181	7.9	358	15.6	8	0.3

表1-14. Q9. この1年で、歯や口の病気や症状で、仕事に支障をきたしたことはありましたか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	6	10.2	52	88.1	1	1.7
製造業	861	56	6.5	805	93.5	0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	151	10	6.6	140	92.7	1	0.7
運輸業、郵便業	359	28	7.8	330	91.9	1	0.3
卸売業、小売業	348	17	4.9	331	95.1	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	25	92.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	19	5.8	306	94.2	0	0.0
医療、福祉	61	3	4.9	58	95.1	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	9	8.7	94	91.3	0	0.0
合計	2294	150	6.5	2141	93.3	3	0.1

表1-15. Q11.1. EQ-5D（移動の程度）（産業分類別） ※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	35	33	94.3	2	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	823	95.6	31	3.6	5	0.6	1	0.1	0	0.0	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	89	86	96.6	2	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1
運輸業、郵便業	359	329	91.6	19	5.3	3	0.8	5	1.4	0	0.0	3	0.8
卸売業、小売業	348	339	97.4	7	2.0	1	0.3	1	0.3	0	0.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	27	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	309	95.1	15	4.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
医療、福祉	61	58	95.1	2	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	101	98.1	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
合計	2208	2105	95.3	78	3.5	10	0.5	7	0.3	0	0.0	8	0.4

表1-16. Q11.2. EQ-5D（身の回りの管理）（産業分類別） ※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	35	35	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	845	98.1	12	1.4	2	0.2	1	0.1	0	0.0	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	89	85	95.5	3	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1
運輸業、郵便業	359	349	97.2	6	1.7	1	0.3	0	0.0	0	0.0	3	0.8
卸売業、小売業	348	341	98.0	5	1.4	2	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	27	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	316	97.2	8	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
医療、福祉	61	59	96.7	2	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	101	98.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
合計	2208	2158	97.7	37	1.7	5	0.2	1	0.0	0	0.0	7	0.3

表1-17. Q11.3. EQ-5D（普段の活動）（産業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	35	32	91.4	3	8.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	827	96.1	30	3.5	3	0.3	1	0.1	0	0.0	0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	89	87	97.8	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1
運輸業、郵便業	359	341	95.0	11	3.1	4	1.1	0	0.0	0	0.0	3	0.8
卸売業、小売業	348	335	96.3	9	2.6	4	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	27	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	308	94.8	12	3.7	4	1.2	0	0.0	0	0.0	1	0.3
医療、福祉	61	60	98.4	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	99	96.1	3	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
合計	2208	2116	95.8	70	3.2	15	0.7	1	0.0	0	0.0	6	0.3

表1-18. Q11.4 EQ-5D（痛み／不快感）（産業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	35	24	68.6	11	31.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	678	78.7	163	18.9	11	1.3	7	0.8	1	0.1	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	89	72	80.9	13	14.6	2	2.2	1	1.1	0	0.0	1	1.1
運輸業、郵便業	359	283	78.8	62	17.3	6	1.7	4	1.1	0	0.0	4	1.1
卸売業、小売業	348	269	77.3	66	19.0	10	2.9	3	0.9	0	0.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	23	85.2	4	14.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	260	80.0	59	18.2	5	1.5	0	0.0	0	0.0	1	0.3
医療、福祉	61	50	82.0	11	18.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	81	78.6	15	14.6	5	4.9	1	1.0	0	0.0	1	1.0
合計	2208	1740	78.8	404	18.3	39	1.8	16	0.7	1	0.0	8	0.4

表1-19. Q11.5 EQ-5D（不安／ふさぎ込み）（産業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	35	29	82.9	6	17.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
製造業	861	672	78.0	160	18.6	19	2.2	7	0.8	2	0.2	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	89	71	79.8	13	14.6	2	2.2	0	0.0	2	2.2	1	1.1
運輸業、郵便業	359	307	85.5	40	11.1	5	1.4	2	0.6	0	0.0	5	1.4
卸売業、小売業	348	279	80.2	62	17.8	7	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	24	88.9	3	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	256	78.8	56	17.2	10	3.1	0	0.0	2	0.6	1	0.3
医療、福祉	61	50	82.0	8	13.1	2	3.3	1	1.6	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	93	90.3	6	5.8	3	2.9	0	0.0	0	0.0	1	1.0
合計	2208	1781	80.7	354	16.0	48	2.2	10	0.5	6	0.3	9	0.4

表1-20. Q14.1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	42	71.2	16	27.1	1	1.7
製造業	861	572	66.4	289	33.6	0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	151	77	51.0	74	49.0	0	0.0
運輸業、郵便業	359	210	58.5	144	40.1	5	1.4
卸売業、小売業	348	201	57.8	147	42.2	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	16	59.3	11	40.7	0	0.0
教育、学習支援業	325	200	61.5	125	38.5	0	0.0
医療、福祉	61	37	60.7	24	39.3	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	50	48.5	53	51.5	0	0.0
合計	2294	1405	61.2	883	38.5	6	0.3

表1-21. Q14.1.1 噛み具合が気になる（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	12	20.3	45	76.3	2	3.4
製造業	861	218	25.3	642	74.6	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	22	14.6	129	85.4	0	0.0
運輸業、郵便業	359	86	24.0	265	73.8	8	2.2
卸売業、小売業	348	68	19.5	279	80.2	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	8	29.6	19	70.4	0	0.0
教育、学習支援業	325	72	22.2	252	77.5	1	0.3
医療、福祉	61	9	14.8	52	85.2	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	26	25.2	77	74.8	0	0.0
合計	2294	521	22.7	1760	76.7	13	0.6

表1-22. Q14.1.2 外観が気になる（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	18	30.5	39	66.1	2	3.4
製造業	861	263	30.5	597	69.3	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	32	21.2	119	78.8	0	0.0
運輸業、郵便業	359	80	22.3	271	75.5	8	2.2
卸売業、小売業	348	80	23.0	267	76.7	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	9	33.3	18	66.7	0	0.0
教育、学習支援業	325	99	30.5	225	69.2	1	0.3
医療、福祉	61	16	26.2	45	73.8	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	27	26.2	76	73.8	0	0.0
合計	2294	624	27.2	1657	72.2	13	0.6

表1-23. Q14.1.3 発話が気になる（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	3	5.1	54	91.5	2	3.4
製造業	861	74	8.6	786	91.3	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	5	3.3	146	96.7	0	0.0
運輸業、郵便業	359	30	8.4	321	89.4	8	2.2
卸売業、小売業	348	15	4.3	332	95.4	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	26	96.3	0	0.0
教育、学習支援業	325	28	8.6	296	91.1	1	0.3
医療、福祉	61	3	4.9	58	95.1	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	6	5.8	97	94.2	0	0.0
合計	2294	165	7.2	2116	92.2	13	0.6

表1-24. Q14.1.4 口臭が気になる（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	12	20.3	45	76.3	2	3.4
製造業	861	276	32.1	584	67.8	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	31	20.5	120	79.5	0	0.0
運輸業、郵便業	359	105	29.2	246	68.5	8	2.2
卸売業、小売業	348	79	22.7	268	77.0	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	4	14.8	23	85.2	0	0.0
教育、学習支援業	325	100	30.8	224	68.9	1	0.3
医療、福祉	61	21	34.4	40	65.6	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	21	20.4	82	79.6	0	0.0
合計	2294	649	28.3	1632	71.1	13	0.6

表1-25. Q14.1.5 痛みが気になる（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	11	18.6	46	78.0	2	3.4
製造業	861	129	15.0	731	84.9	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	15	9.9	136	90.1	0	0.0
運輸業、郵便業	359	54	15.0	297	82.7	8	2.2
卸売業、小売業	348	42	12.1	305	87.6	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	4	14.8	23	85.2	0	0.0
教育、学習支援業	325	50	15.4	274	84.3	1	0.3
医療、福祉	61	9	14.8	52	85.2	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	17	16.5	86	83.5	0	0.0
合計	2294	331	14.4	1950	85.0	13	0.6

表1-26. Q14.1.6 その他（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	15	25.4	42	71.2	2	3.4
製造業	861	124	14.4	736	85.5	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	17	11.3	134	88.7	0	0.0
運輸業、郵便業	359	54	15.0	297	82.7	8	2.2
卸売業、小売業	348	77	22.1	270	77.6	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	25	92.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	59	18.2	264	81.2	2	0.6
医療、福祉	61	9	14.8	52	85.2	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	8	7.8	95	92.2	0	0.0
合計	2294	365	15.9	1915	83.5	14	0.6

表1-27. Q14.2 ご自分の歯は何本ありますか（産業分類別）

	合計	19歯以下		20歯以上		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	3	5.1	32	54.2	24	40.7
製造業	861	87	10.1	753	87.5	21	2.4
電気・ガス・熱供給・水道業	151	4	2.6	80	53.0	67	44.4
運輸業、郵便業	359	74	20.6	272	75.8	13	3.6
卸売業、小売業	348	8	2.3	338	97.1	2	0.6
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	24	88.9	1	3.7
教育、学習支援業	325	9	2.8	305	93.8	11	3.4
医療、福祉	61	5	8.2	54	88.5	2	3.3
サービス業（他に分類されない）	103	12	11.7	80	77.7	11	10.7
合計	2294	204	8.9	1938	84.5	152	6.6

表1-28. Q14.3　自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか（産業分類別）

	合計	左右両方かめる		片方かめる		両方かめない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	48	81.4	6	10.2	2	3.4	3	5.1
製造業	861	737	85.6	84	9.8	27	3.1	13	1.5
電気・ガス・熱供給・水道業	151	131	86.8	13	8.6	3	2.0	4	2.6
運輸業、郵便業	359	272	75.8	51	14.2	21	5.8	15	4.2
卸売業、小売業	348	324	93.1	16	4.6	3	0.9	5	1.4
宿泊業、飲食サービス業	27	26	96.3	0	0.0	0	0.0	1	3.7
教育、学習支援業	325	283	87.1	17	5.2	14	4.3	11	3.4
医療、福祉	61	48	78.7	9	14.8	3	4.9	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	81	78.6	15	14.6	5	4.9	2	1.9
合計	2294	1950	85.0	211	9.2	78	3.4	55	2.4

表1-29. Q14.4　歯をみがくと血がでますか（産業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	2	3.4	27	45.8	28	47.5	2	3.4
製造業	861	36	4.2	428	49.7	395	45.9	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	1	0.7	57	37.7	92	60.9	1	0.7
運輸業、郵便業	359	13	3.6	155	43.2	186	51.8	5	1.4
卸売業、小売業	348	12	3.4	163	46.8	173	49.7	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	11	40.7	14	51.9	0	0.0
教育、学習支援業	325	9	2.8	133	40.9	183	56.3	0	0.0
医療、福祉	61	5	8.2	25	41.0	31	50.8	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	3	2.9	46	44.7	54	52.4	0	0.0
合計	2294	83	3.6	1045	45.6	1156	50.4	10	0.4

表1-30. Q14.5　歯ぐきがはれてブヨブヨしますか（産業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	1	1.7	12	20.3	42	71.2	4	6.8
製造業	861	18	2.1	165	19.2	672	78.0	6	0.7
電気・ガス・熱供給・水道業	151	0	0.0	24	15.9	126	83.4	1	0.7
運輸業、郵便業	359	12	3.3	67	18.7	275	76.6	5	1.4
卸売業、小売業	348	1	0.3	63	18.1	284	81.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	4	14.8	22	81.5	0	0.0
教育、学習支援業	325	2	0.6	59	18.2	263	80.9	1	0.3
医療、福祉	61	2	3.3	9	14.8	50	82.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	1	1.0	16	15.5	86	83.5	0	0.0
合計	2294	38	1.7	419	18.3	1820	79.3	17	0.74

表1-31. Q14.6　冷たいものや熱いものが歯にしみますか（産業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	3	5.1	22	37.3	31	52.5	3	5.1
製造業	861	48	5.6	350	40.7	458	53.2	5	0.6
電気・ガス・熱供給・水道業	151	5	3.3	64	42.4	81	53.6	1	0.7
運輸業、郵便業	359	19	5.3	111	30.9	224	62.4	5	1.4
卸売業、小売業	348	14	4.0	149	42.8	185	53.2	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	9	33.3	17	63.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	14	4.3	127	39.1	184	56.6	0	0.0
医療、福祉	61	3	4.9	18	29.5	40	65.6	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	6	5.8	42	40.8	55	53.4	0	0.0
合計	2294	113	4.9	892	38.9	1275	55.6	14	0.6

表1-32. Q14.7　かかりつけの歯科医院がありますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	41	69.5	17	28.8	1	1.7
製造業	861	539	62.6	320	37.2	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	96	63.6	54	35.8	1	0.7
運輸業、郵便業	359	245	68.2	106	29.5	8	2.2
卸売業、小売業	348	223	64.1	125	35.9	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	13	48.1	14	51.9	0	0.0
教育、学習支援業	325	205	63.1	119	36.6	1	0.3
医療、福祉	61	46	75.4	15	24.6	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	64	62.1	39	37.9	0	0.0
合計	2294	1472	64.2	809	35.3	13	0.6

表1-33. Q14.8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	29	49.2	29	49.2	1	1.7
製造業	861	385	44.7	475	55.2	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	55	36.4	95	62.9	1	0.7
運輸業、郵便業	359	136	37.9	219	61.0	4	1.1
卸売業、小売業	348	145	41.7	203	58.3	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	12	44.4	15	55.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	155	47.7	168	51.7	2	0.6
医療、福祉	61	27	44.3	32	52.5	2	3.3
サービス業（他に分類されない）	103	32	31.1	71	68.9	0	0.0
合計	2294	976	42.5	1307	57.0	11	0.5

表1-34. Q14.9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	1	1.7	55	93.2	3	5.1
製造業	861	34	3.9	825	95.8	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	5	3.3	146	96.7	0	0.0
運輸業、郵便業	359	38	10.6	315	87.7	6	1.7
卸売業、小売業	348	11	3.2	337	96.8	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	25	92.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	11	3.4	313	96.3	1	0.3
医療、福祉	61	5	8.2	55	90.2	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	2	1.9	100	97.1	1	1.0
合計	2294	109	4.8	2171	94.6	14	0.6

表1-35. Q14.9.1 糖尿病の治療を受けている（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	1	1.7	55	93.2	3	5.1
製造業	861	29	3.4	829	96.3	3	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	151	3	2.0	148	98.0	0	0.0
運輸業、郵便業	359	31	8.6	322	89.7	6	1.7
卸売業、小売業	348	5	1.4	343	98.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	26	96.3	0	0.0
教育、学習支援業	325	9	2.8	315	96.9	1	0.3
医療、福祉	61	4	6.6	56	91.8	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	2	1.9	100	97.1	1	1.0
合計	2294	85	3.7	2194	95.6	15	0.7

表1-36. Q14.9.2 脳卒中の治療を受けている（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	1	1.7	55	93.2	3	5.1
製造業	861	5	0.6	853	99.1	3	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	151	2	1.3	149	98.7	0	0.0
運輸業、郵便業	359	3	0.8	350	97.5	6	1.7
卸売業、小売業	348	0	0.0	348	100.0	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	0	0.0	27	100.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	0	0.0	324	99.7	1	0.3
医療、福祉	61	0	0.0	60	98.4	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	0	0.0	102	99.0	1	1.0
合計	2294	11	0.5	2268	98.9	15	0.7

表1-37. Q14.9.3 心臓病の治療を受けている（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	0	0.0	56	94.9	3	5.1
製造業	861	7	0.8	851	98.8	3	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	151	0	0.0	151	####	0	0.0
運輸業、郵便業	359	7	1.9	346	96.4	6	1.7
卸売業、小売業	348	6	1.7	342	98.3	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	1	3.7	26	96.3	0	0.0
教育、学習支援業	325	3	0.9	321	98.8	1	0.3
医療、福祉	61	1	1.6	59	96.7	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	0	0.0	102	99.0	1	1.0
合計	2294	25	1.1	2254	98.3	15	0.7

表1-38. Q14.10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか（産業分類別）

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	26	44.1	26	44.1	6	10.2	1	1.7
製造業	861	373	43.3	364	42.3	123	14.3	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	70	46.4	64	42.4	16	10.6	1	0.7
運輸業、郵便業	359	161	44.8	145	40.4	44	12.3	9	2.5
卸売業、小売業	348	174	50.0	139	39.9	35	10.1	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	10	37.0	12	44.4	5	18.5	0	0.0
教育、学習支援業	325	201	61.8	84	25.8	39	12.0	1	0.3
医療、福祉	61	30	49.2	18	29.5	12	19.7	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	43	41.7	42	40.8	18	17.5	0	0.0
合計	2294	1088	47.4	894	39.0	298	13.0	14	0.6

表1-39. Q14.11自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか（産業分類別）

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	6	10.2	13	22.0	39	66.1	1	1.7
製造業	861	92	10.7	208	24.2	552	64.1	9	1.0
電気・ガス・熱供給・水道業	151	11	7.3	38	25.2	101	66.9	1	0.7
運輸業、郵便業	359	31	8.6	96	26.7	225	62.7	7	1.9
卸売業、小売業	348	42	12.1	104	29.9	201	57.8	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	8	29.6	17	63.0	0	0.0
教育、学習支援業	325	35	10.8	82	25.2	208	64.0	0	0.0
医療、福祉	61	3	4.9	13	21.3	43	70.5	2	3.3
サービス業（他に分類されない）	103	14	13.6	20	19.4	66	64.1	3	2.9
合計	2294	236	10.3	582	25.4	1452	63.3	24	1.0

表1-40. Q14.12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか（産業分類別）

	合計	毎回		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	9	15.3	16	27.1	33	55.9	1	1.7
製造業	861	164	19.0	194	22.5	500	58.1	3	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	151	26	17.2	37	24.5	87	57.6	1	0.7
運輸業、郵便業	359	37	10.3	118	32.9	197	54.9	7	1.9
卸売業、小売業	348	91	26.1	74	21.3	183	52.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	5	18.5	9	33.3	13	48.1	0	0.0
教育、学習支援業	325	119	36.6	76	23.4	129	39.7	1	0.3
医療、福祉	61	24	39.3	27	44.3	10	16.4	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	16	15.5	28	27.2	57	55.3	2	1.9
合計	2294	491	21.4	579	25.2	1209	52.7	15	0.7

表1-41. Q14.13 間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか（産業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	14	23.7	36	61.0	8	13.6	1	1.7
製造業	861	211	24.5	521	60.5	127	14.8	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	29	19.2	101	66.9	21	13.9	0	0.0
運輸業、郵便業	359	67	18.7	206	57.4	81	22.6	5	1.4
卸売業、小売業	348	88	25.3	206	59.2	54	15.5	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	5	18.5	15	55.6	7	25.9	0	0.0
教育、学習支援業	325	87	26.8	182	56.0	56	17.2	0	0.0
医療、福祉	61	12	19.7	39	63.9	9	14.8	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	18	17.5	69	67.0	15	14.6	1	1.0
合計	2294	531	23.1	1375	59.9	378	16.5	10	0.4

表1-42. Q14.14 たばこを吸っていますか（産業分類別）

	合計	はい		やめた		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	18	30.5	12	20.3	28	47.5	1	1.7
製造業	861	227	26.4	50	5.8	583	67.7	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	46	30.5	9	6.0	96	63.6	0	0.0
運輸業、郵便業	359	136	37.9	45	12.5	173	48.2	5	1.4
卸売業、小売業	348	72	20.7	58	16.7	217	62.4	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	9	33.3	5	18.5	13	48.1	0	0.0
教育、学習支援業	325	50	15.4	4	1.2	271	83.4	0	0.0
医療、福祉	61	27	44.3	0	0.0	34	55.7	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	45	43.7	5	4.9	53	51.5	0	0.0
合計	2294	630	27.5	188	8.2	1468	64.0	8	0.3

表1-43. Q14.15 夜、寝る前に歯をみがきますか（産業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	34	57.6	15	25.4	8	13.6	2	3.4
製造業	861	643	74.7	149	17.3	67	7.8	2	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	151	107	70.9	21	13.9	23	15.2	0	0.0
運輸業、郵便業	359	234	65.2	76	21.2	44	12.3	5	1.4
卸売業、小売業	348	272	78.2	53	15.2	23	6.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	14	51.9	5	18.5	8	29.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	269	82.8	39	12.0	17	5.2	0	0.0
医療、福祉	61	48	78.7	13	21.3	0	0.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	78	75.7	20	19.4	5	4.9	0	0.0
合計	2294	1699	74.1	391	17.0	195	8.5	9	0.4

表1-44. Q14.16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		わからない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	24	40.7	16	27.1	18	30.5	1	1.7
製造業	861	358	41.6	226	26.2	274	31.8	3	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	151	58	38.4	27	17.9	65	43.0	1	0.7
運輸業、郵便業	359	139	38.7	93	25.9	120	33.4	7	1.9
卸売業、小売業	348	171	49.1	84	24.1	92	26.4	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	11	40.7	5	18.5	11	40.7	0	0.0
教育、学習支援業	325	150	46.2	70	21.5	105	32.3	0	0.0
医療、福祉	61	35	57.4	8	13.1	18	29.5	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	36	35.0	17	16.5	50	48.5	0	0.0
合計	2294	982	42.8	546	23.8	753	32.8	13	0.6

表1-45. Q14.17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか（産業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	3	5.1	23	39.0	32	54.2	1	1.7
製造業	861	104	12.1	301	35.0	455	52.8	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	14	9.3	50	33.1	87	57.6	0	0.0
運輸業、郵便業	359	50	13.9	112	31.2	191	53.2	6	1.7
卸売業、小売業	348	46	13.2	144	41.4	158	45.4	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	2	7.4	9	33.3	16	59.3	0	0.0
教育、学習支援業	325	54	16.6	119	36.6	152	46.8	0	0.0
医療、福祉	61	7	11.5	19	31.1	34	55.7	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	13	12.6	28	27.2	62	60.2	0	0.0
合計	2294	293	12.8	805	35.1	1187	51.7	9	0.4

表1-46. Q14.18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか（産業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
建設業	59	9	15.3	19	32.2	30	50.8	1	1.7
製造業	861	170	19.7	342	39.7	348	40.4	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	36	23.8	53	35.1	62	41.1	0	0.0
運輸業、郵便業	359	73	20.3	142	39.6	139	38.7	5	1.4
卸売業、小売業	348	72	20.7	145	41.7	130	37.4	1	0.3
宿泊業、飲食サービス業	27	3	11.1	9	33.3	15	55.6	0	0.0
教育、学習支援業	325	78	24.0	126	38.8	120	36.9	1	0.3
医療、福祉	61	17	27.9	22	36.1	21	34.4	1	1.6
サービス業（他に分類されない）	103	28	27.2	32	31.1	43	41.7	0	0.0
合計	2294	486	21.2	890	38.8	908	39.6	10	0.4

表1-47. Q14.19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	41	69.5	17	28.8	1	1.7
製造業	861	534	62.0	326	37.9	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	99	65.6	52	34.4	0	0.0
運輸業、郵便業	359	215	59.9	138	38.4	6	1.7
卸売業、小売業	348	228	65.5	120	34.5	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	15	55.6	12	44.4	0	0.0
教育、学習支援業	325	222	68.3	103	31.7	0	0.0
医療、福祉	61	41	67.2	20	32.8	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	54	52.4	49	47.6	0	0.0
合計	2294	1449	63.2	837	36.5	8	0.3

表1-48. Q14.20　年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか（産業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
建設業	59	16	27.1	42	71.2	1	1.7
製造業	861	231	26.8	629	73.1	1	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	151	46	30.5	105	69.5	0	0.0
運輸業、郵便業	359	103	28.7	249	69.4	7	1.9
卸売業、小売業	348	144	41.4	204	58.6	0	0.0
宿泊業、飲食サービス業	27	4	14.8	23	85.2	0	0.0
教育、学習支援業	325	112	34.5	213	65.5	0	0.0
医療、福祉	61	14	23.0	47	77.0	0	0.0
サービス業（他に分類されない）	103	28	27.2	75	72.8	0	0.0
合計	2294	698	30.4	1587	69.2	9	0.4

Ⅱ-1 職業分類別基本情報

表2-1. 性別(職業分類別)

	合計	男性		女性	
	N	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	198	93.4	14	6.6
専門的・技術的職業従事者	580	481	82.9	99	17.1
事務従事者	344	174	50.6	170	49.4
販売従事者	124	98	79.0	26	21.0
サービス職業従事者	110	74	67.3	36	32.7
保安職業従事者	69	67	97.1	2	2.9
生産工程従事者	476	311	65.3	165	34.7
輸送・機械運転従事者	291	270	92.8	21	7.2
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	52	96.3	2	3.7
分類不能の職業	32	21	65.6	11	34.4
合計	2294	1748	76.2	546	23.80

表2-2. 年齢階級(職業分類別)

	合計	20歳以下		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	7	3.3	19	9.0	67	31.6	97	45.8	22	10.4
専門的・技術的職業従事者	580	144	24.8	170	29.3	141	24.3	98	16.9	27	4.7
事務従事者	344	51	14.8	83	24.1	115	33.4	73	21.2	22	6.4
販売従事者	124	17	13.7	40	32.3	35	28.2	26	21.0	6	4.8
サービス職業従事者	110	22	20.0	24	21.8	38	34.5	16	14.5	10	9.1
保安職業従事者	69	26	37.7	10	14.5	14	20.3	12	17.4	7	10.1
生産工程従事者	476	106	22.3	130	27.3	129	27.1	87	18.3	24	5.0
輸送・機械運転従事者	291	4	1.4	27	9.3	83	28.5	110	37.8	67	23.0
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	15	27.8	7	13.0	13	24.1	14	25.9	5	9.3
分類不能の職業	32	0	0.0	4	12.5	18	56.3	5	15.6	5	15.6
合計	2294	392	17.1	515	22.4	654	28.5	538	23.5	195	8.5

表2-3. 平均年齢(職業分類別)

	N	平均値	標準偏差
管理的職業従事者	212	49.6	9.0
専門的・技術的職業従事者	580	39.3	11.2
事務従事者	344	42.3	10.7
販売従事者	124	41.7	11.1
サービス職業従事者	110	41.2	11.7
保安職業従事者	69	39.0	14.3
生産工程従事者	476	39.8	11.4
輸送・機械運転従事者	291	51.5	9.4
建設・採掘従事者	2	41.0	2.8
運搬・清掃・包装等従事者	54	42.4	13.5
分類不能の職業	32	47.3	9.9
合計	2294	42.8	11.8

Ⅱ-2 職業分類別口腔保健状況

表2-4. 歯式(職業分類別)

	N	DT		MT		FT		DMFT		現在歯数	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
管理的職業従事者	212	1.02	2.32	1.22	2.42	11.60	5.42	13.84	6.10	27.6	3.0
専門的・技術的職業従事者	580	0.81	1.73	0.66	1.55	8.85	5.88	10.32	6.34	28.4	2.2
事務従事者	344	0.64	1.47	0.76	2.07	10.75	5.80	12.15	6.20	28.1	2.6
販売従事者	124	0.70	1.54	0.82	1.69	10.09	6.03	11.61	6.50	28.1	2.3
サービス職業従事者	110	1.53	2.41	1.38	3.37	9.55	5.84	12.45	6.94	27.7	3.8
保安職業従事者	69	1.19	2.07	0.99	2.70	7.57	5.78	9.74	7.44	28.1	3.2
生産工程従事者	476	0.90	2.08	0.94	2.59	9.60	5.87	11.44	6.41	27.9	3.1
輸送・機械運転従事者	291	1.57	2.82	3.82	5.78	10.49	5.92	15.89	6.71	24.9	6.2
建設・採掘従事者	2	1.00	1.41	0.00	0.00	3.00	0.00	4.00	1.41	30.0	2.8
運搬・清掃・包装等従事者	54	2.67	3.93	3.02	5.36	7.78	5.45	13.46	7.54	25.6	5.7
分類不能の職業	32	1.22	2.35	1.63	2.31	10.31	5.61	13.16	6.13	27.2	2.6
合計	2294	1.01	2.14	1.31	3.18	9.80	5.89	12.12	6.70	27.6	3.6

表2-5. 口腔清掃状態(OHI-S)(職業分類別)※4名未実施

	N	平均	標準偏差
管理的職業従事者	212	0.51	0.46
専門的・技術的職業従事者	580	0.45	0.40
事務従事者	344	0.35	0.35
販売従事者	124	0.36	0.36
サービス職業従事者	109	0.55	0.52
保安職業従事者	69	0.47	0.45
生産工程従事者	474	0.58	0.49
輸送・機械運転従事者	288	0.65	0.54
建設・採掘従事者	2	0.38	0.41
運搬・清掃・包装等従事者	54	0.39	0.44
分類不能の職業	32	0.38	0.39
合計	2288	0.49	0.45

表2-6. 歯石沈着(職業分類別)

	合計	なし		あり		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	73	34.4	136	64.2	3	1.4
専門的・技術的職業従事者	580	233	40.2	333	57.4	14	2.4
事務従事者	344	158	45.9	170	49.4	16	4.7
販売従事者	124	46	37.1	76	61.3	2	1.6
サービス職業従事者	110	30	27.3	78	70.9	2	1.8
保安職業従事者	69	15	21.7	50	72.5	4	5.8
生産工程従事者	476	162	34.0	302	63.4	12	2.5
輸送・機械運転従事者	291	98	33.7	178	61.2	15	5.2
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	16	29.6	37	68.5	1	1.9
分類不能の職業	32	12	37.5	18	56.3	2	6.3
合計	2294	843	36.7	1380	60.2	71	3.1

表2-7. 義歯清掃状態（職業分類別）

	合計	義歯なし		良好		普通		不良		当日装着なし		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	203	95.8	5	2.4	2	0.9	0	0.0	2	0.9	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	569	98.1	7	1.2	0	0.0	0	0.0	3	0.5	1	0.2
事務従事者	344	336	97.7	3	0.9	2	0.6	1	0.3	2	0.6	0	0.0
販売従事者	124	121	97.6	1	0.8	1	0.8	0	0.0	1	0.8	0	0.0
サービス職業従事者	110	105	95.5	2	1.8	2	1.8	1	0.9	0	0.0	0	0.0
保安職業従事者	69	66	95.7	3	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	463	97.3	3	0.6	6	1.3	1	0.2	3	0.6	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	249	85.6	16	5.5	16	5.5	4	1.4	5	1.7	1	0.3
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	49	90.7	3	5.6	0	0.0	0	0.0	2	3.7	0	0.0
分類不能の職業	32	30	93.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.3	0	0.0
合計	2294	2193	95.6	43	1.9	29	1.3	7	0.3	20	0.9	2	0.1

表2-8. CPI最大コード（職業分類別）

	合計	コード0		コード1		コード2		コード3		コード4		対象歯なし	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	26	12.3	34	16.0	89	42.0	56	26.4	7	3.3	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	112	19.3	125	21.6	232	40.0	91	15.7	20	3.4	0	0.0
事務従事者	344	83	24.1	67	19.5	122	35.5	57	16.6	15	4.4	0	0.0
販売従事者	124	19	15.3	20	16.1	53	42.7	27	21.8	5	4.0	0	0.0
サービス職業従事者	110	19	17.3	8	7.3	48	43.6	27	24.5	7	6.4	1	0.9
保安職業従事者	69	7	10.1	5	7.2	30	43.5	21	30.4	6	8.7	0	0.0
生産工程従事者	476	65	13.7	90	18.9	221	46.4	83	17.4	15	3.2	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	38	13.1	54	18.6	116	39.9	67	23.0	12	4.1	4	1.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	16	29.6	3	5.6	28	51.9	5	9.3	2	3.7	0	0.0
分類不能の職業	32	9	28.1	3	9.4	16	50.0	4	12.5	0	0.0	0	0.0
合計	2294	394	17.2	409	17.8	957	41.7	438	19.1	89	3.9	7	0.3

表2-9. ペリオスクリーン（職業分類別）

	合計	陰性		陽性		未実施	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	119	56.1	92	43.4	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	357	61.6	220	37.9	3	0.5
事務従事者	344	207	60.2	136	39.5	1	0.3
販売従事者	124	82	66.1	42	33.9	0	0.0
サービス職業従事者	110	42	38.2	67	60.9	1	0.9
保安職業従事者	69	41	59.4	28	40.6	0	0.0
生産工程従事者	476	304	63.9	171	35.9	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	142	48.8	149	51.2	0	0.0
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	20	37.0	33	61.1	1	1.9
分類不能の職業	32	18	56.3	14	43.8	0	0.0
合計	2294	1333	58.1	953	41.5	8	0.3

表2-10. 出血分画数（職業分類別）

	N	平均	標準偏差
管理的職業従事者	212	2.25	1.97
専門的・技術的職業従事者	580	2.01	1.92
事務従事者	344	1.33	1.57
販売従事者	124	2.14	1.97
サービス職業従事者	110	2.16	2.23
保安職業従事者	69	1.86	1.85
生産工程従事者	476	2.50	2.06
輸送・機械運転従事者	291	2.02	1.94
建設・採掘従事者	2	1.00	1.41
運搬・清掃・包装等従事者	54	0.57	1.31
分類不能の職業	32	1.22	1.60
合計	2294	2.00	1.95

Ⅱ-3 職業分類別質問票調査

表2-11. Q3. 全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか（職業分類別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	43	20.3	54	25.5	96	45.3	17	8.0	2	0.9
専門的・技術的職業従事者	580	146	25.2	130	22.4	252	43.4	48	8.3	4	0.7
事務従事者	344	84	24.4	98	28.5	145	42.2	16	4.7	1	0.3
販売従事者	124	31	25.0	27	21.8	53	42.7	13	10.5	0	0.0
サービス職業従事者	110	15	13.6	24	21.8	52	47.3	17	15.5	2	1.8
保安職業従事者	69	19	27.5	17	24.6	27	39.1	6	8.7	0	0.0
生産工程従事者	476	72	15.1	92	19.3	257	54.0	54	11.3	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	39	13.4	55	18.9	167	57.4	30	10.3	0	0.0
建設・採掘従事者	2	1	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	6	11.1	8	14.8	32	59.3	8	14.8	0	0.0
分類不能の職業	32	7	21.9	6	18.8	16	50.0	3	9.4	0	0.0
合計	2294	463	20.2	511	22.3	1098	47.9	212	9.2	10	0.4

表2-12. Q4. あなたの歯や歯ぐきの健康状態はいかがですか（職業分類別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	16	7.5	33	15.6	98	46.2	58	27.4	7	3.3	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	42	7.2	85	14.7	302	52.1	125	21.6	25	4.3	1	0.2
事務従事者	344	30	8.7	61	17.7	168	48.8	70	20.3	14	4.1	1	0.3
販売従事者	124	14	11.3	14	11.3	58	46.8	34	27.4	4	3.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	4	3.6	14	12.7	52	47.3	32	29.1	8	7.3	0	0.0
保安職業従事者	69	5	7.2	11	15.9	32	46.4	19	27.5	1	1.4	1	1.4
生産工程従事者	476	20	4.2	50	10.5	240	50.4	143	30.0	23	4.8	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	16	5.5	26	8.9	137	47.1	76	26.1	36	12.4	0	0.0
建設・採掘従事者	2	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	3	5.6	3	5.6	23	42.6	18	33.3	7	13.0	0	0.0
分類不能の職業	32	2	6.3	3	9.4	21	65.6	5	15.6	1	3.1	0	0.0
合計	2294	152	6.6	300	13.1	1132	49.3	581	25.3	126	5.5	3	0.1

表2-13. Q8. 最後に歯科医院を受診したのはいつですか（職業分類別）

	合計	3か月以内		半年以内		1年以内		2年以内		3年以内		5年以内		5年より前		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	67	31.6	21	9.9	27	12.7	36	17.0	26	12.3	8	3.8	27	12.7	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	140	24.1	66	11.4	79	13.6	90	15.5	61	10.5	56	9.7	87	15.0	1	0.2
事務従事者	344	110	32.0	50	14.5	49	14.2	44	12.8	31	9.0	22	6.4	36	10.5	2	0.6
販売従事者	124	31	25.0	23	18.5	26	21.0	14	11.3	11	8.9	10	8.1	9	7.3	0	0.0
サービス職業従事者	110	21	19.1	9	8.2	21	19.1	11	10.0	10	9.1	11	10.0	26	23.6	1	0.9
保安職業従事者	69	15	21.7	7	10.1	9	13.0	9	13.0	11	15.9	7	10.1	10	14.5	1	1.4
生産工程従事者	476	99	20.8	55	11.6	70	14.7	67	14.1	51	10.7	40	8.4	94	19.7	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	77	26.5	31	10.7	29	10.0	39	13.4	40	13.7	18	6.2	54	18.6	3	1.0
建設・採掘従事者	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	14	25.9	3	5.6	9	16.7	4	7.4	8	14.8	7	13.0	9	16.7	0	0.0
分類不能の職業	32	7	21.9	3	9.4	3	9.4	6	18.8	5	15.6	2	6.3	6	18.8	0	0.0
合計	2294	581	25.3	268	11.7	322	14.0	321	14.0	255	11.1	181	7.9	358	15.6	8	0.3

表2-14. Q9. この1年で、歯や口の病気や症状で、仕事に支障をきたしたことはありましたか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	11	5.2	201	94.8	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	36	6.2	544	93.8	0	0.0
事務従事者	344	25	7.3	317	92.2	2	0.6
販売従事者	124	12	9.7	112	90.3	0	0.0
サービス職業従事者	110	7	6.4	103	93.6	0	0.0
保安職業従事者	69	7	10.1	62	89.9	0	0.0
生産工程従事者	476	22	4.6	454	95.4	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	22	7.6	268	92.1	1	0.3
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	7	13.0	47	87.0	0	0.0
分類不能の職業	32	1	3.1	31	96.9	0	0.0
合計	2294	150	6.5	2141	93.3	3	0.1

表2-15. Q11.1. EQ-5D（移動の程度）（職業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	210	203	96.7	6	2.9	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	560	533	95.2	24	4.3	2	0.4	0	0.0	0	0.0	1	0.2
事務従事者	325	313	96.3	9	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.9
販売従事者	122	119	97.5	2	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8
サービス職業従事者	108	100	92.6	5	4.6	1	0.9	1	0.9	0	0.0	1	0.9
保安職業従事者	28	28	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	456	95.8	15	3.2	3	0.6	2	0.4	0	0.0	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	268	92.1	15	5.2	3	1.0	3	1.0	0	0.0	2	0.7
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	53	98.1	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
分類不能の職業	32	30	93.8	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2105	95.3	78	3.5	10	0.5	7	0.3	0	0.0	8	0.4

表2-16. Q11.2. EQ-5D（身の回りの管理）（職業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	210	206	98.1	3	1.4	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	560	547	97.7	11	2.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.2
事務従事者	325	317	97.5	5	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.9
販売従事者	122	122	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス職業従事者	108	105	97.2	3	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保安職業従事者	28	27	96.4	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	465	97.7	8	1.7	2	0.4	0	0.0	0	0.0	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	283	97.3	5	1.7	1	0.3	0	0.0	0	0.0	2	0.7
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	53	98.1	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
分類不能の職業	32	31	96.9	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2158	97.7	37	1.7	5	0.2	1	0.0	0	0.0	7	0.3

表2-17. Q11.3. EQ-5D（普段の活動）（職業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	210	203	96.7	6	2.9	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	560	537	95.9	21	3.8	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.2
事務従事者	325	313	96.3	6	1.8	3	0.9	0	0.0	0	0.0	3	0.9
販売従事者	122	117	95.9	5	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス職業従事者	108	101	93.5	5	4.6	2	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保安職業従事者	28	28	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	455	95.6	16	3.4	5	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	276	94.8	9	3.1	4	1.4	0	0.0	0	0.0	2	0.7
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	52	96.3	2	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
分類不能の職業	32	32	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2116	95.8	70	3.2	15	0.7	1	0.0	0	0.0	6	0.3

表2-18. Q11.4 EQ-5D（痛み／不快感）（職業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	210	165	78.6	39	18.6	4	1.9	2	1.0	0	0.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	560	450	80.4	99	17.7	7	1.3	2	0.4	1	0.2	1	0.2
事務従事者	325	251	77.2	65	20.0	5	1.5	1	0.3	0	0.0	3	0.9
販売従事者	122	96	78.7	19	15.6	6	4.9	1	0.8	0	0.0	0	0.0
サービス職業従事者	108	89	82.4	19	17.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保安職業従事者	28	21	75.0	5	17.9	1	3.6	1	3.6	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	369	77.5	94	19.7	8	1.7	4	0.8	0	0.0	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	230	79.0	49	16.8	5	1.7	4	1.4	0	0.0	3	1.0
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	37	68.5	13	24.1	3	5.6	1	1.9	0	0.0	0	0.0
分類不能の職業	32	30	93.8	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	1740	78.8	404	18.3	39	1.8	16	0.7	1	0.0	8	0.4

表2-19. Q11.5 EQ-5D（不安／ふさぎ込み）（職業分類別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	210	171	81.4	32	15.2	6	2.9	1	0.5	0	0.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	560	445	79.5	92	16.4	15	2.7	3	0.5	4	0.7	1	0.2
事務従事者	325	251	77.2	61	18.8	9	2.8	0	0.0	1	0.3	3	0.9
販売従事者	122	104	85.2	17	13.9	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
サービス職業従事者	108	92	85.2	14	13.0	2	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保安職業従事者	28	20	71.4	7	25.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0
生産工程従事者	476	373	78.4	87	18.3	11	2.3	3	0.6	1	0.2	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	253	86.9	31	10.7	1	0.3	2	0.7	0	0.0	4	1.4
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	44	81.5	7	13.0	3	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
分類不能の職業	32	26	81.3	6	18.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	1781	80.7	354	16.0	48	2.2	10	0.5	6	0.3	9	0.4

表2-20. Q14.1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	130	61.3	82	38.7	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	360	62.1	220	37.9	0	0.0
事務従事者	344	228	66.3	116	33.7	0	0.0
販売従事者	124	87	70.2	37	29.8	0	0.0
サービス職業従事者	110	71	64.5	39	35.5	0	0.0
保安職業従事者	69	35	50.7	33	47.8	1	1.4
生産工程従事者	476	285	59.9	191	40.1	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	163	56.0	123	42.3	5	1.7
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	27	50.0	27	50.0	0	0.0
分類不能の職業	32	18	56.3	14	43.8	0	0.0
合計	2294	1405	61.2	883	38.5	6	0.3

表2-21. Q14.1.1 噛み具合が気になる（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	51	24.1	160	75.5	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	125	21.6	455	78.4	0	0.0
事務従事者	344	90	26.2	253	73.5	1	0.3
販売従事者	124	32	25.8	92	74.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	23	20.9	86	78.2	1	0.9
保安職業従事者	69	10	14.5	57	82.6	2	2.9
生産工程従事者	476	106	22.3	370	77.7	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	66	22.7	217	74.6	8	2.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	14	25.9	40	74.1	0	0.0
分類不能の職業	32	4	12.5	28	87.5	0	0.0
合計	2294	521	22.7	1760	76.7	13	0.6

表2-22. Q14.1.2 外観が気になる（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	54	25.5	157	74.1	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	159	27.4	421	72.6	0	0.0
事務従事者	344	105	30.5	238	69.2	1	0.3
販売従事者	124	42	33.9	82	66.1	0	0.0
サービス職業従事者	110	38	34.5	71	64.5	1	0.9
保安職業従事者	69	16	23.2	51	73.9	2	2.9
生産工程従事者	476	129	27.1	347	72.9	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	61	21.0	222	76.3	8	2.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	11	20.4	43	79.6	0	0.0
分類不能の職業	32	9	28.1	23	71.9	0	0.0
合計	2294	624	27.2	1657	72.2	13	0.6

表2-23. Q14.1.3 発話が気になる(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	16	7.5	195	92.0	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	29	5.0	551	95.0	0	0.0
事務従事者	344	38	11.0	305	88.7	1	0.3
販売従事者	124	10	8.1	114	91.9	0	0.0
サービス職業従事者	110	7	6.4	102	92.7	1	0.9
保安職業従事者	69	7	10.1	60	87.0	2	2.9
生産工程従事者	476	31	6.5	445	93.5	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	24	8.2	259	89.0	8	2.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	2	3.7	52	96.3	0	0.0
分類不能の職業	32	1	3.1	31	96.9	0	0.0
合計	2294	165	7.2	2116	92.2	13	0.6

表2-24. Q14.1.4 口臭が気になる(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	67	31.6	144	67.9	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	155	26.7	425	73.3	0	0.0
事務従事者	344	113	32.8	230	66.9	1	0.3
販売従事者	124	29	23.4	95	76.6	0	0.0
サービス職業従事者	110	35	31.8	74	67.3	1	0.9
保安職業従事者	69	15	21.7	52	75.4	2	2.9
生産工程従事者	476	136	28.6	340	71.4	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	78	26.8	205	70.4	8	2.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	10	18.5	44	81.5	0	0.0
分類不能の職業	32	11	34.4	21	65.6	0	0.0
合計	2294	649	28.3	1632	71.1	13	0.6

表2-25. Q14.1.5 痛みが気になる(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	35	16.5	176	83.0	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	81	14.0	499	86.0	0	0.0
事務従事者	344	46	13.4	297	86.3	1	0.3
販売従事者	124	15	12.1	109	87.9	0	0.0
サービス職業従事者	110	19	17.3	90	81.8	1	0.9
保安職業従事者	69	11	15.9	56	81.2	2	2.9
生産工程従事者	476	66	13.9	410	86.1	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	43	14.8	240	82.5	8	2.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	12	22.2	42	77.8	0	0.0
分類不能の職業	32	3	9.4	29	90.6	0	0.0
合計	2294	331	14.4	1950	85.0	13	0.6

表2-26. Q14.1.6 その他（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	37	17.5	174	82.1	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	110	19.0	469	80.9	1	0.2
事務従事者	344	54	15.7	289	84.0	1	0.3
販売従事者	124	30	24.2	94	75.8	0	0.0
サービス職業従事者	110	17	15.5	92	83.6	1	0.9
保安職業従事者	69	9	13.0	58	84.1	2	2.9
生産工程従事者	476	59	12.4	417	87.6	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	40	13.7	243	83.5	8	2.7
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	3	5.6	51	94.4	0	0.0
分類不能の職業	32	5	15.6	27	84.4	0	0.0
合計	2294	365	15.9	1915	83.5	14	0.6

表2-27. Q14.2 ご自分の歯は何本ありますか（職業分類別）

	合計	19歯以下		20歯以上		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	18	8.5	191	90.1	3	1.4
専門的・技術的職業従事者	580	16	2.8	527	90.9	37	6.4
事務従事者	344	18	5.2	299	86.9	27	7.8
販売従事者	124	6	4.8	116	93.5	2	1.6
サービス職業従事者	110	9	8.2	92	83.6	9	8.2
保安職業従事者	69	3	4.3	25	36.2	41	59.4
生産工程従事者	476	52	10.9	412	86.6	12	2.5
輸送・機械運転従事者	291	63	21.6	216	74.2	12	4.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	11	20.4	35	64.8	8	14.8
分類不能の職業	32	8	25.0	23	71.9	1	3.1
合計	2294	204	8.9	1938	84.5	152	6.6

表2-28. Q14.3 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか（職業分類別）

	合計	左右両方かめる		片方かめる		両方かめない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	175	82.5	26	12.3	5	2.4	6	2.8
専門的・技術的職業従事者	580	510	87.9	39	6.7	22	3.8	9	1.6
事務従事者	344	305	88.7	19	5.5	11	3.2	9	2.6
販売従事者	124	111	89.5	8	6.5	3	2.4	2	1.6
サービス職業従事者	110	90	81.8	12	10.9	3	2.7	5	4.5
保安職業従事者	69	55	79.7	8	11.6	3	4.3	3	4.3
生産工程従事者	476	416	87.4	45	9.5	9	1.9	6	1.3
輸送・機械運転従事者	291	219	75.3	41	14.1	17	5.8	14	4.8
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	41	75.9	8	14.8	4	7.4	1	1.9
分類不能の職業	32	27	84.4	4	12.5	1	3.1	0	0.0
合計	2294	1950	85.0	211	9.2	78	3.4	55	2.4

表2-29. Q14.4　歯をみがくと血がでますか（職業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	8	3.8	93	43.9	110	51.9	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	22	3.8	255	44.0	303	52.2	0	0.0
事務従事者	344	7	2.0	141	41.0	193	56.1	3	0.9
販売従事者	124	5	4.0	58	46.8	61	49.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	8	7.3	56	50.9	46	41.8	0	0.0
保安職業従事者	69	2	2.9	30	43.5	36	52.2	1	1.4
生産工程従事者	476	18	3.8	252	52.9	205	43.1	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	10	3.4	123	42.3	154	52.9	4	1.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	1	1.9	21	38.9	32	59.3	0	0.0
分類不能の職業	32	2	6.3	14	43.8	16	50.0	0	0.0
合計	2294	83	3.6	1045	45.6	1156	50.4	10	0.4

表2-30. Q14.5　歯ぐきがはれてブヨブヨしますか（職業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	3	1.4	43	20.3	166	78.3	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	4	0.7	106	18.3	470	81.0	0	0.0
事務従事者	344	6	1.7	55	16.0	279	81.1	4	1.2
販売従事者	124	2	1.6	25	20.2	97	78.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	4	3.6	15	13.6	90	81.8	1	0.9
保安職業従事者	69	1	1.4	10	14.5	56	81.2	2	2.9
生産工程従事者	476	8	1.7	93	19.5	370	77.7	5	1.1
輸送・機械運転従事者	291	10	3.4	55	18.9	221	75.9	5	1.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	0	0.0	9	16.7	45	83.3	0	0.0
分類不能の職業	32	0	0.0	7	21.9	25	78.1	0	0.0
合計	2294	38	1.7	419	18.3	1820	79.3	17	0.7

表2-31. Q14.6　冷たいものや熱いものが歯にしみますか（職業分類別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	12	5.7	81	38.2	119	56.1	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	22	3.8	233	40.2	325	56.0	0	0.0
事務従事者	344	16	4.7	139	40.4	185	53.8	4	1.2
販売従事者	124	7	5.6	46	37.1	71	57.3	0	0.0
サービス職業従事者	110	5	4.5	43	39.1	62	56.4	0	0.0
保安職業従事者	69	3	4.3	24	34.8	41	59.4	1	1.4
生産工程従事者	476	29	6.1	204	42.9	239	50.2	4	0.8
輸送・機械運転従事者	291	13	4.5	86	29.6	187	64.3	5	1.7
建設・採掘従事者	2	1	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	4	7.4	22	40.7	28	51.9	0	0.0
分類不能の職業	32	1	3.1	14	43.8	17	53.1	0	0.0
合計	2294	113	4.9	892	38.9	1275	55.6	14	0.6

表2-32. Q14.7 かかりつけの歯科医院がありますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	155	73.1	57	26.9	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	335	57.8	245	42.2	0	0.0
事務従事者	344	253	73.5	90	26.2	1	0.3
販売従事者	124	82	66.1	41	33.1	1	0.8
サービス職業従事者	110	66	60.0	43	39.1	1	0.9
保安職業従事者	69	34	49.3	34	49.3	1	1.4
生産工程従事者	476	298	62.6	177	37.2	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	196	67.4	88	30.2	7	2.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	31	57.4	23	42.6	0	0.0
分類不能の職業	32	22	68.8	9	28.1	1	3.1
合計	2294	1472	64.2	809	35.3	13	0.6

表2-33. Q14.8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	101	47.6	111	52.4	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	273	47.1	306	52.8	1	0.2
事務従事者	344	134	39.0	207	60.2	3	0.9
販売従事者	124	61	49.2	63	50.8	0	0.0
サービス職業従事者	110	49	44.5	59	53.6	2	1.8
保安職業従事者	69	41	59.4	27	39.1	1	1.4
生産工程従事者	476	190	39.9	286	60.1	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	101	34.7	186	63.9	4	1.4
建設・採掘従事者	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	10	18.5	44	81.5	0	0.0
分類不能の職業	32	14	43.8	18	56.3	0	0.0
合計	2294	976	42.5	1307	57.0	11	0.5

表2-34. Q14.9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	19	9.0	193	91.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	18	3.1	561	96.7	1	0.2
事務従事者	344	9	2.6	334	97.1	1	0.3
販売従事者	124	5	4.0	119	96.0	0	0.0
サービス職業従事者	110	7	6.4	102	92.7	1	0.9
保安職業従事者	69	1	1.4	66	95.7	2	2.9
生産工程従事者	476	15	3.2	459	96.4	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	32	11.0	253	86.9	6	2.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	2	3.7	51	94.4	1	1.9
分類不能の職業	32	1	3.1	31	96.9	0	0.0
合計	2294	109	4.8	2171	94.6	14	0.6

表2-35. Q14.9.1 糖尿病の治療を受けている(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	14	6.6	198	93.4	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	15	2.6	564	97.2	1	0.2
事務従事者	344	4	1.2	339	98.5	1	0.3
販売従事者	124	4	3.2	119	96.0	1	0.8
サービス職業従事者	110	5	4.5	104	94.5	1	0.9
保安職業従事者	69	1	1.4	66	95.7	2	2.9
生産工程従事者	476	13	2.7	461	96.8	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	26	8.9	259	89.0	6	2.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	2	3.7	51	94.4	1	1.9
分類不能の職業	32	1	3.1	31	96.9	0	0.0
合計	2294	85	3.7	2194	95.6	15	0.7

表2-36. Q14.9.2 脳卒中の治療を受けている(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	1	0.5	211	99.5	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	1	0.2	578	99.7	1	0.2
事務従事者	344	3	0.9	340	98.8	1	0.3
販売従事者	124	1	0.8	122	98.4	1	0.8
サービス職業従事者	110	0	0.0	109	99.1	1	0.9
保安職業従事者	69	0	0.0	67	97.1	2	2.9
生産工程従事者	476	2	0.4	472	99.2	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	3	1.0	282	96.9	6	2.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	0	0.0	53	98.1	1	1.9
分類不能の職業	32	0	0.0	32	100.0	0	0.0
合計	2294	11	0.5	2268	98.9	15	0.7

表2-37. Q14.9.3 心臓病の治療を受けている(職業分類別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	8	3.8	204	96.2	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	4	0.7	575	99.1	1	0.2
事務従事者	344	2	0.6	341	99.1	1	0.3
販売従事者	124	1	0.8	122	98.4	1	0.8
サービス職業従事者	110	2	1.8	107	97.3	1	0.9
保安職業従事者	69	0	0.0	67	97.1	2	2.9
生産工程従事者	476	3	0.6	471	98.9	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	5	1.7	280	96.2	6	2.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	0	0.0	53	98.1	1	1.9
分類不能の職業	32	0	0.0	32	100.0	0	0.0
合計	2294	25	1.1	2254	98.3	15	0.7

表2-38. Q14.10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか（職業分類別）

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	140	66.0	67	31.6	5	2.4	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	287	49.5	218	37.6	74	12.8	1	0.2
事務従事者	344	174	50.6	129	37.5	40	11.6	1	0.3
販売従事者	124	72	58.1	40	32.3	12	9.7	0	0.0
サービス職業従事者	110	53	48.2	40	36.4	16	14.5	1	0.9
保安職業従事者	69	22	31.9	32	46.4	14	20.3	1	1.4
生産工程従事者	476	183	38.4	211	44.3	81	17.0	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	125	43.0	117	40.2	40	13.7	9	3.1
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	19	35.2	25	46.3	10	18.5	0	0.0
分類不能の職業	32	13	40.6	14	43.8	5	15.6	0	0.0
合計	2294	1088	47.4	894	39.0	298	13.0	14	0.6

表2-39. Q14.11自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか（職業分類別）

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	23	10.8	49	23.1	140	66.0	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	52	9.0	158	27.2	366	63.1	4	0.7
事務従事者	344	39	11.3	97	28.2	207	60.2	1	0.3
販売従事者	124	21	16.9	23	18.5	79	63.7	1	0.8
サービス職業従事者	110	12	10.9	25	22.7	71	64.5	2	1.8
保安職業従事者	69	4	5.8	22	31.9	42	60.9	1	1.4
生産工程従事者	476	48	10.1	111	23.3	311	65.3	6	1.3
輸送・機械運転従事者	291	25	8.6	79	27.1	180	61.9	7	2.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	9	16.7	6	11.1	37	68.5	2	3.7
分類不能の職業	32	3	9.4	11	34.4	18	56.3	0	0.0
合計	2294	236	10.3	582	25.4	1452	63.3	24	1.0

表2-40. Q14.12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか（職業分類別）

	合計	毎回		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	40	18.9	60	28.3	111	52.4	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	145	25.0	129	22.2	304	52.4	2	0.3
事務従事者	344	127	36.9	77	22.4	138	40.1	2	0.6
販売従事者	124	30	24.2	28	22.6	66	53.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	26	23.6	37	33.6	47	42.7	0	0.0
保安職業従事者	69	3	4.3	16	23.2	49	71.0	1	1.4
生産工程従事者	476	88	18.5	104	21.8	282	59.2	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	24	8.2	99	34.0	161	55.3	7	2.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	3	5.6	19	35.2	32	59.3	0	0.0
分類不能の職業	32	5	15.6	10	31.3	17	53.1	0	0.0
合計	2294	491	21.4	579	25.2	1209	52.7	15	0.7

表2-41. Q14.13 間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか(職業分類別)

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	33	15.6	134	63.2	45	21.2	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	134	23.1	345	59.5	101	17.4	0	0.0
事務従事者	344	102	29.7	208	60.5	34	9.9	0	0.0
販売従事者	124	30	24.2	69	55.6	25	20.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	26	23.6	67	60.9	16	14.5	1	0.9
保安職業従事者	69	12	17.4	45	65.2	11	15.9	1	1.4
生産工程従事者	476	131	27.5	278	58.4	65	13.7	2	0.4
輸送・機械運転従事者	291	47	16.2	173	59.5	66	22.7	5	1.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	10	18.5	34	63.0	9	16.7	1	1.9
分類不能の職業	32	6	18.8	21	65.6	5	15.6	0	0.0
合計	2294	531	23.1	1375	59.9	378	16.5	10	0.4

表2-42. Q14.14 たばこを吸っていますか(職業分類別)

	合計	はい		やめた		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	53	25.0	28	13.2	130	61.3	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	129	22.2	44	7.6	407	70.2	0	0.0
事務従事者	344	56	16.3	8	2.3	279	81.1	1	0.3
販売従事者	124	39	31.5	10	8.1	75	60.5	0	0.0
サービス職業従事者	110	36	32.7	8	7.3	66	60.0	0	0.0
保安職業従事者	69	36	52.2	6	8.7	26	37.7	1	1.4
生産工程従事者	476	130	27.3	43	9.0	303	63.7	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	112	38.5	39	13.4	135	46.4	5	1.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	28	51.9	0	0.0	26	48.1	0	0.0
分類不能の職業	32	11	34.4	2	6.3	19	59.4	0	0.0
合計	2294	630	27.5	188	8.2	1468	64.0	8	0.3

表2-43. Q14.15 夜、寝る前に歯をみがきますか(職業分類別)

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	157	74.1	35	16.5	19	9.0	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	446	76.9	90	15.5	43	7.4	1	0.2
事務従事者	344	293	85.2	36	10.5	15	4.4	0	0.0
販売従事者	124	94	75.8	25	20.2	5	4.0	0	0.0
サービス職業従事者	110	76	69.1	23	20.9	11	10.0	0	0.0
保安職業従事者	69	42	60.9	14	20.3	12	17.4	1	1.4
生産工程従事者	476	349	73.3	88	18.5	38	8.0	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	183	62.9	59	20.3	44	15.1	5	1.7
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	33	61.1	16	29.6	5	9.3	0	0.0
分類不能の職業	32	25	78.1	4	12.5	3	9.4	0	0.0
合計	2294	1699	74.1	391	17.0	195	8.5	9	0.4

表2-44. Q14.16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		わからない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	91	42.9	63	29.7	58	27.4	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	237	40.9	126	21.7	216	37.2	1	0.2
事務従事者	344	163	47.4	86	25.0	94	27.3	1	0.3
販売従事者	124	61	49.2	33	26.6	30	24.2	0	0.0
サービス職業従事者	110	51	46.4	25	22.7	34	30.9	0	0.0
保安職業従事者	69	28	40.6	10	14.5	30	43.5	1	1.4
生産工程従事者	476	205	43.1	113	23.7	155	32.6	3	0.6
輸送・機械運転従事者	291	111	38.1	73	25.1	100	34.4	7	2.4
建設・採掘従事者	2	1	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	17	31.5	10	18.5	27	50.0	0	0.0
分類不能の職業	32	17	53.1	7	21.9	8	25.0	0	0.0
合計	2294	982	42.8	546	23.8	753	32.8	13	0.6

表2-45. Q14.17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか（職業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	34	16.0	80	37.7	97	45.8	1	0.5
専門的・技術的職業従事者	580	73	12.6	210	36.2	297	51.2	0	0.0
事務従事者	344	52	15.1	136	39.5	156	45.3	0	0.0
販売従事者	124	18	14.5	49	39.5	57	46.0	0	0.0
サービス職業従事者	110	15	13.6	31	28.2	64	58.2	0	0.0
保安職業従事者	69	5	7.2	22	31.9	41	59.4	1	1.4
生産工程従事者	476	48	10.1	161	33.8	266	55.9	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	38	13.1	92	31.6	155	53.3	6	2.1
建設・採掘従事者	2	1	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	6	11.1	14	25.9	34	63.0	0	0.0
分類不能の職業	32	3	9.4	10	31.3	19	59.4	0	0.0
合計	2294	293	12.8	805	35.1	1187	51.7	9	0.4

表2-46. Q14.18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか（職業分類別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	42	19.8	73	34.4	97	45.8	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	119	20.5	229	39.5	230	39.7	2	0.3
事務従事者	344	89	25.9	131	38.1	124	36.0	0	0.0
販売従事者	124	25	20.2	45	36.3	54	43.5	0	0.0
サービス職業従事者	110	27	24.5	40	36.4	42	38.2	1	0.9
保安職業従事者	69	11	15.9	23	33.3	34	49.3	1	1.4
生産工程従事者	476	100	21.0	197	41.4	178	37.4	1	0.2
輸送・機械運転従事者	291	54	18.6	124	42.6	108	37.1	5	1.7
建設・採掘従事者	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	15	27.8	15	27.8	24	44.4	0	0.0
分類不能の職業	32	4	12.5	12	37.5	16	50.0	0	0.0
合計	2294	486	21.2	890	38.8	908	39.6	10	0.4

表2-47. Q14.19　歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	147	69.3	65	30.7	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	375	64.7	205	35.3	0	0.0
事務従事者	344	230	66.9	113	32.8	1	0.3
販売従事者	124	76	61.3	48	38.7	0	0.0
サービス職業従事者	110	69	62.7	41	37.3	0	0.0
保安職業従事者	69	40	58.0	28	40.6	1	1.4
生産工程従事者	476	295	62.0	181	38.0	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	176	60.5	109	37.5	6	2.1
建設・採掘従事者	2	1	50.0	1	50.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	25	46.3	29	53.7	0	0.0
分類不能の職業	32	15	46.9	17	53.1	0	0.0
合計	2294	1449	63.2	837	36.5	8	0.3

表2-48. Q14.20　年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか（職業分類別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
管理的職業従事者	212	78	36.8	134	63.2	0	0.0
専門的・技術的職業従事者	580	171	29.5	409	70.5	0	0.0
事務従事者	344	135	39.2	207	60.2	2	0.6
販売従事者	124	56	45.2	68	54.8	0	0.0
サービス職業従事者	110	26	23.6	84	76.4	0	0.0
保安職業従事者	69	13	18.8	56	81.2	0	0.0
生産工程従事者	476	119	25.0	357	75.0	0	0.0
輸送・機械運転従事者	291	77	26.5	207	71.1	7	2.4
建設・採掘従事者	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0
運搬・清掃・包装等従事者	54	17	31.5	37	68.5	0	0.0
分類不能の職業	32	6	18.8	26	81.3	0	0.0
合計	2294	698	30.4	1587	69.2	9	0.4

Ⅲ-1 勤務形態別基本情報

表3-1. 性別(勤務形態別)

	合計	男性		女性	
	N	N	%	N	%
日勤	1816	1317	72.5	499	27.5
夜勤	45	41	91.1	4	8.9
日勤・夜勤両方	280	260	92.9	20	7.1
フレックス	108	92	85.2	16	14.8
その他	45	38	84.4	7	15.6
合計	2294	1748	76.2	546	23.8

表3-2. 年齢階級(勤務形態別)

	合計	20歳以下		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	313	17.2	438	24.1	521	28.7	406	22.4	138	7.6
夜勤	45	2	4.4	1	2.2	13	28.9	17	37.8	12	26.7
日勤・夜勤両方	280	48	17.1	40	14.3	69	24.6	88	31.4	35	12.5
フレックス	108	27	25.0	31	28.7	30	27.8	14	13.0	6	5.6
その他	45	2	4.4	5	11.1	21	46.7	13	28.9	4	8.9
合計	2294	392	17.1	515	22.4	654	28.5	538	23.5	195	8.5

表3-3. 平均年齢(勤務形態別)

	N	平均値	標準偏差
日勤	1816	42.3	11.6
夜勤	45	52.2	10.0
日勤・夜勤両方	280	45.0	12.9
フレックス	108	39.2	11.0
その他	45	47.3	8.9
合計	2294	42.8	11.8

Ⅲ-2 勤務形態別口腔保健状況

表3-4. 歯式(勤務形態別)

	N	DT		MT		FT		DMFT		現在歯数	
		平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
日勤	1816	0.88	1.94	1.11	2.82	9.77	5.91	11.77	6.63	27.8	3.3
夜勤	45	1.40	2.08	4.11	5.75	11.47	5.41	16.98	6.60	24.6	6.0
日勤・夜勤両方	280	1.91	3.17	2.21	4.25	9.72	5.99	13.84	6.85	26.8	4.7
フレックス	108	0.72	1.65	0.74	2.50	9.31	5.67	10.77	6.00	28.4	3.1
その他	45	0.93	1.57	2.16	4.48	11.09	5.34	14.18	5.92	26.8	5.0
合計	2294	1.01	2.14	1.31	3.18	9.80	5.89	12.12	6.70	27.6	3.6

表3-5. 口腔清掃状態(OHI-S)(勤務形態別)※4名未実施

	N	平均	標準偏差
日勤	1813	0.47	0.44
夜勤	44	0.73	0.53
日勤・夜勤両方	278	0.62	0.52
フレックス	108	0.42	0.39
その他	45	0.62	0.56
合計	2288	0.49	0.45

表3-6. 歯石沈着(勤務形態別)

	合計	なし		あり		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	684	37.7	1083	59.6	49	2.7
夜勤	45	14	31.1	28	62.2	3	6.7
日勤・夜勤両方	280	80	28.6	185	66.1	15	5.4
フレックス	108	48	44.4	58	53.7	2	1.9
その他	45	17	37.8	26	57.8	2	4.4
合計	2294	843	36.7	1380	60.2	71	3.1

表3-7. 義歯清掃状態(勤務形態別)

	合計	義歯なし		良好		普通		不良		当日装着なし		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1751	96.4	30	1.7	14	0.8	5	0.3	14	0.8	2	0.1
夜勤	45	40	88.9	0	0.0	5	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	257	91.8	9	3.2	8	2.9	1	0.4	5	1.8	0	0.0
フレックス	108	103	95.4	3	2.8	1	0.9	0	0.0	1	0.9	0	0.0
その他	45	42	93.3	1	2.2	1	2.2	1	2.2	0	0.0	0	0.0
合計	2294	2193	95.6	43	1.9	29	1.3	7	0.3	20	0.9	2	0.1

表3-8. CPI最大コード(勤務形態別)

	合計	コード0		コード1		コード2		コード3		コード4		対象歯なし	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	331	18.2	325	17.9	755	41.6	326	18.0	75	4.1	4	0.2
夜勤	45	4	8.9	12	26.7	18	40.0	8	17.8	2	4.4	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	36	12.9	40	14.3	128	45.7	67	23.9	7	2.5	2	0.7
フレックス	108	12	11.1	26	24.1	36	33.3	31	28.7	3	2.8	0	0.0
その他	45	11	24.4	6	13.3	20	44.4	6	13.3	2	4.4	0	0.0
合計	2294	394	17.2	409	17.8	957	41.7	438	19.1	89	3.9	7	0.3

表3-9. ペリオスクリーン（勤務形態別）

	合計	陰性		陽性		未実施	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1076	59.3	732	40.3	8	0.4
夜勤	45	15	33.3	30	66.7	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	139	49.6	141	50.4	0	0.0
フレックス	108	83	76.9	25	23.1	0	0.0
その他	45	20	44.4	25	55.6	0	0.0
合計	2294	1333	58.1	953	41.5	8	0.3

表3-10. 出血分画数（勤務形態別）

	N	平均	標準偏差
日勤	1816	1.98	1.94
夜勤	45	2.56	1.94
日勤・夜勤両方	280	2.14	2.09
フレックス	108	2.02	1.75
その他	45	1.31	1.87
合計	2294	2.00	1.95

Ⅲ-3 勤務形態別質問票調査

表3-11. Q3. 全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか（勤務形態別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	402	22.1	417	23.0	841	46.3	149	8.2	7	0.4
夜勤	45	3	6.7	9	20.0	26	57.8	7	15.6	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	35	12.5	51	18.2	152	54.3	41	14.6	1	0.4
フレックス	108	20	18.5	24	22.2	53	49.1	10	9.3	1	0.9
その他	45	3	6.7	10	22.2	26	57.8	5	11.1	1	2.2
合計	2294	463	20.2	511	22.3	1098	47.9	212	9.2	10	0.4

表3-12. Q4. あなたの歯や歯ぐきの健康状態はいかがですか（勤務形態別）

	合計	よい		まあよい		普通		あまりよくない		よくない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	131	7.2	251	13.8	894	49.2	451	24.8	88	4.8	1	0.1
夜勤	45	1	2.2	4	8.9	25	55.6	11	24.4	4	8.9	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	13	4.6	23	8.2	129	46.1	88	31.4	27	9.6	0	0.0
フレックス	108	6	5.6	17	15.7	59	54.6	20	18.5	5	4.6	1	0.9
その他	45	1	2.2	5	11.1	25	55.6	11	24.4	2	4.4	1	2.2
合計	2294	152	6.6	300	13.1	1132	49.3	581	25.3	126	5.5	3	0.1

表3-13. Q8. 最後に歯科医院を受診したのはいつですか（勤務形態別）

	合計	3か月以内		半年以内		1年以内		2年以内		3年以内		5年以内		5年より前		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	462	25.4	227	12.5	253	13.9	257	14.2	197	10.8	145	8.0	270	14.9	5	0.3
夜勤	45	10	22.2	4	8.9	8	17.8	7	15.6	5	11.1	4	8.9	7	15.6	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	58	20.7	27	9.6	39	13.9	38	13.6	36	12.9	23	8.2	57	20.4	2	0.7
フレックス	108	36	33.3	5	4.6	17	15.7	16	14.8	11	10.2	7	6.5	16	14.8	0	0.0
その他	45	15	33.3	5	11.1	5	11.1	3	6.7	6	13.3	2	4.4	8	17.8	1	2.2
合計	2294	581	25.3	268	11.7	322	14.0	321	14.0	255	11.1	181	7.9	358	15.6	8	0.3

表3-14. Q9. この1年で、歯や口の病気や症状で、仕事に支障をきたしたことはありましたか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	119	6.6	1694	93.3	3	0.2
夜勤	45	3	6.7	42	93.3	0	0.0
日勤・夜勤両方	280	20	7.1	260	92.9	0	0.0
フレックス	108	6	5.6	102	94.4	0	0.0
その他	45	2	4.4	43	95.6	0	0.0
合計	2294	150	6.5	2141	93.3	3	0.1

表3-15. Q11.1. EQ-5D（移動の程度）（勤務形態別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1746	1674	95.9	57	3.3	5	0.3	3	0.2	0	0.0	7	0.4
夜勤	45	41	91.1	3	6.7	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	265	246	92.8	12	4.5	3	1.1	3	1.1	0	0.0	1	0.4
フレックス	107	103	96.3	3	2.8	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	45	41	91.1	3	6.7	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2105	95.3	78	3.5	10	0.5	7	0.3	0	0.0	8	0.4

表3-16. Q11.2. EQ-5D（身の回りの管理）（勤務形態別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1746	1709	97.9	27	1.5	2	0.1	1	0.1	0	0.0	7	0.4
夜勤	45	44	97.8	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	265	256	96.6	7	2.6	2	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
フレックス	107	105	98.1	1	0.9	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	45	44	97.8	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2158	97.7	37	1.7	5	0.2	1	0.0	0	0.0	7	0.3

表3-17. Q11.3. EQ-5D（普段の活動）（勤務形態別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1746	1675	95.9	55	3.2	9	0.5	1	0.1	0	0.0	6	0.3
夜勤	45	43	95.6	1	2.2	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	265	255	96.2	7	2.6	3	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
フレックス	107	101	94.4	4	3.7	2	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	45	42	93.3	3	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	2208	2116	95.8	70	3.2	15	0.7	1	0.0	0	0.0	6	0.3

表3-18. Q11.4 EQ-5D（痛み／不快感）（勤務形態別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1746	1380	79.0	316	18.1	31	1.8	11	0.6	0	0.0	8	0.5
夜勤	45	34	75.6	10	22.2	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	265	205	77.4	51	19.2	6	2.3	3	1.1	0	0.0	0	0.0
フレックス	107	84	78.5	22	20.6	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	45	37	82.2	5	11.1	1	2.2	1	2.2	1	2.2	0	0.0
合計	2208	1740	78.8	404	18.3	39	1.8	16	0.7	1	0.0	8	0.4

表3-19. Q11.5 EQ-5D（不安／ふさぎ込み）（勤務形態別）※未実施3事業を除く

	合計	問題はない		少し問題がある		中程度の問題がある		かなり問題がある		できない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1746	1394	79.8	289	16.6	40	2.3	9	0.5	6	0.3	8	0.5
夜勤	45	39	86.7	6	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
日勤・夜勤両方	265	229	86.4	32	12.1	3	1.1	0	0.0	0	0.0	1	0.4
フレックス	107	81	75.7	23	21.5	3	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	45	38	84.4	4	8.9	2	4.4	1	2.2	0	0.0	0	0.0
合計	2208	1781	80.7	354	16.0	48	2.2	10	0.5	6	0.3	9	0.4

表3-20. Q14.1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1121	61.7	694	38.2	1	0.1
夜勤	45	27	60.0	17	37.8	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	169	60.4	107	38.2	4	1.4
フレックス	108	65	60.2	43	39.8	0	0.0
その他	45	23	51.1	22	48.9	0	0.0
合計	2294	1405	61.2	883	38.5	6	0.3

表3-21. Q14.1.1 噛み具合が気になる(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	419	23.1	1392	76.7	5	0.3
夜勤	45	13	28.9	30	66.7	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	53	18.9	222	79.3	5	1.8
フレックス	108	26	24.1	82	75.9	0	0.0
その他	45	10	22.2	34	75.6	1	2.2
合計	2294	521	22.7	1760	76.7	13	0.6

表3-22. Q14.1.2 外観が気になる(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	505	27.8	1306	71.9	5	0.3
夜勤	45	14	31.1	29	64.4	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	66	23.6	209	74.6	5	1.8
フレックス	108	30	27.8	78	72.2	0	0.0
その他	45	9	20.0	35	77.8	1	2.2
合計	2294	624	27.2	1657	72.2	13	0.6

表3-23. Q14.1.3 発話が気になる(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	122	6.7	1689	93.0	5	0.3
夜勤	45	4	8.9	39	86.7	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	25	8.9	250	89.3	5	1.8
フレックス	108	11	10.2	97	89.8	0	0.0
その他	45	3	6.7	41	91.1	1	2.2
合計	2294	165	7.2	2116	92.2	13	0.6

表3-24. Q14.1.4 口臭が気になる(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	507	27.9	1304	71.8	5	0.3
夜勤	45	14	31.1	29	64.4	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	85	30.4	190	67.9	5	1.8
フレックス	108	29	26.9	79	73.1	0	0.0
その他	45	14	31.1	30	66.7	1	2.2
合計	2294	649	28.3	1632	71.1	13	0.6

表3-25. Q14.1.5 痛みが気になる(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	265	14.6	1546	85.1	5	0.3
夜勤	45	6	13.3	37	82.2	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	43	15.4	232	82.9	5	1.8
フレックス	108	12	11.1	96	88.9	0	0.0
その他	45	5	11.1	39	86.7	1	2.2
合計	2294	331	14.4	1950	85.0	13	0.6

表3-26. Q14.1.6 その他（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	292	16.1	1518	83.6	6	0.3
夜勤	45	5	11.1	38	84.4	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	42	15.0	233	83.2	5	1.8
フレックス	108	21	19.4	87	80.6	0	0.0
その他	45	5	11.1	39	86.7	1	2.2
合計	2294	365	15.9	1915	83.5	14	0.6

表3-27. Q14.2 ご自分の歯は何本ありますか（勤務形態別）

	合計	19歯以下		20歯以上		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	140	7.7	1554	85.6	122	6.7
夜勤	45	15	33.3	28	62.2	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	43	15.4	214	76.4	23	8.2
フレックス	108	2	1.9	103	95.4	3	2.8
その他	45	4	8.9	39	86.7	2	4.4
合計	2294	204	8.9	1938	84.5	152	6.6

表3-28. Q14.3 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか（勤務形態別）

	合計	左右両方かめる		片方かめる		両方かめない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1566	86.2	158	8.7	56	3.1	36	2.0
夜勤	45	30	66.7	9	20.0	4	8.9	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	221	78.9	34	12.1	14	5.0	11	3.9
フレックス	108	93	86.1	9	8.3	2	1.9	4	3.7
その他	45	40	88.9	1	2.2	2	4.4	2	4.4
合計	2294	1950	85.0	211	9.2	78	3.4	55	2.4

表3-29. Q14.4 歯をみがくと血がでますか（勤務形態別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	65	3.6	832	45.8	914	50.3	5	0.3
夜勤	45	2	4.4	17	37.8	24	53.3	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	11	3.9	139	49.6	127	45.4	3	1.1
フレックス	108	4	3.7	40	37.0	64	59.3	0	0.0
その他	45	1	2.2	17	37.8	27	60.0	0	0.0
合計	2294	83	3.6	1045	45.6	1156	50.4	10	0.4

表3-30. Q14.5 歯ぐきがはれてブヨブヨしますか（勤務形態別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	27	1.5	329	18.1	1449	79.8	11	0.6
夜勤	45	1	2.2	8	17.8	35	77.8	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	8	2.9	53	18.9	215	76.8	4	1.4
フレックス	108	1	0.9	21	19.4	86	79.6	0	0.0
その他	45	1	2.2	8	17.8	35	77.8	1	2.2
合計	2294	38	1.7	419	18.3	1820	79.3	17	0.7

表3-31. Q14.6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか（勤務形態別）

	合計	いつも		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	86	4.7	724	39.9	997	54.9	9	0.5
夜勤	45	2	4.4	11	24.4	30	66.7	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	21	7.5	88	31.4	168	60.0	3	1.1
フレックス	108	3	2.8	53	49.1	52	48.1	0	0.0
その他	45	1	2.2	16	35.6	28	62.2	0	0.0
合計	2294	113	4.9	892	38.9	1275	55.6	14	0.6

表3-32. Q14.7 かかりつけの歯科医院がありますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1176	64.8	632	34.8	8	0.4
夜勤	45	31	68.9	12	26.7	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	165	58.9	112	40.0	3	1.1
フレックス	108	65	60.2	43	39.8	0	0.0
その他	45	35	77.8	10	22.2	0	0.0
合計	2294	1472	64.2	809	35.3	13	0.6

表3-33. Q14.8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	775	42.7	1035	57.0	6	0.3
夜勤	45	17	37.8	27	60.0	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	121	43.2	156	55.7	3	1.1
フレックス	108	49	45.4	59	54.6	0	0.0
その他	45	14	31.1	30	66.7	1	2.2
合計	2294	976	42.5	1307	57.0	11	0.5

表3-34. Q14.9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	69	3.8	1739	95.8	8	0.4
夜勤	45	10	22.2	34	75.6	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	26	9.3	249	88.9	5	1.8
フレックス	108	1	0.9	107	99.1	0	0.0
その他	45	3	6.7	42	93.3	0	0.0
合計	2294	109	4.8	2171	94.6	14	0.6

表3-35. Q14.9.1 糖尿病の治療を受けている（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	52	2.9	1755	96.6	9	0.5
夜勤	45	9	20.0	35	77.8	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	22	7.9	253	90.4	5	1.8
フレックス	108	1	0.9	107	99.1	0	0.0
その他	45	1	2.2	44	97.8	0	0.0
合計	2294	85	3.7	2194	95.6	15	0.7

表3-36. Q14.9.2 脳卒中の治療を受けている(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	8	0.4	1799	99.1	9	0.5
夜勤	45	2	4.4	42	93.3	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	1	0.4	274	97.9	5	1.8
フレックス	108	0	0.0	108	100.0	0	0.0
その他	45	0	0.0	45	100.0	0	0.0
合計	2294	11	0.5	2268	98.9	15	0.7

表3-37. Q14.9.3 心臓病の治療を受けている(勤務形態別)

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	18	1.0	1789	98.5	9	0.5
夜勤	45	1	2.2	43	95.6	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	4	1.4	271	96.8	5	1.8
フレックス	108	0	0.0	108	100.0	0	0.0
その他	45	2	4.4	43	95.6	0	0.0
合計	2294	25	1.1	2254	98.3	15	0.7

表3-38. Q14.10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか(勤務形態別)

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	874	48.1	708	39.0	228	12.6	6	0.3
夜勤	45	21	46.7	18	40.0	4	8.9	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	119	42.5	114	40.7	43	15.4	4	1.4
フレックス	108	60	55.6	34	31.5	13	12.0	1	0.9
その他	45	14	31.1	20	44.4	10	22.2	1	2.2
合計	2294	1088	47.4	894	39.0	298	13.0	14	0.6

表3-39. Q14.11自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか(勤務形態別)

	合計	はい		どちらともいえない		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	205	11.3	447	24.6	1148	63.2	16	0.9
夜勤	45	2	4.4	13	28.9	29	64.4	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	16	5.7	80	28.6	179	63.9	5	1.8
フレックス	108	8	7.4	28	25.9	71	65.7	1	0.9
その他	45	5	11.1	14	31.1	25	55.6	1	2.2
合計	2294	236	10.3	582	25.4	1452	63.3	24	1.0

表3-40. Q14.12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか(勤務形態別)

	合計	毎回		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	428	23.6	433	23.8	948	52.2	7	0.4
夜勤	45	6	13.3	8	17.8	29	64.4	2	4.4
日勤・夜勤両方	280	29	10.4	100	35.7	147	52.5	4	1.4
フレックス	108	19	17.6	25	23.1	62	57.4	2	1.9
その他	45	9	20.0	13	28.9	23	51.1	0	0.0
合計	2294	491	21.4	579	25.2	1209	52.7	15	0.7

表3-41. Q14.13 間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか（勤務形態別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	439	24.2	1087	59.9	285	15.7	5	0.3
夜勤	45	11	24.4	22	48.9	11	24.4	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	48	17.1	176	62.9	54	19.3	2	0.7
フレックス	108	24	22.2	66	61.1	17	15.7	1	0.9
その他	45	9	20.0	24	53.3	11	24.4	1	2.2
合計	2294	531	23.1	1375	59.9	378	16.5	10	0.4

表3-42. Q14.14 たばこを吸っていますか（勤務形態別）

	合計	はい		やめた		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	463	25.5	132	7.3	1217	67.0	4	0.2
夜勤	45	18	40.0	6	13.3	20	44.4	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	105	37.5	28	10.0	145	51.8	2	0.7
フレックス	108	23	21.3	13	12.0	71	65.7	1	0.9
その他	45	21	46.7	9	20.0	15	33.3	0	0.0
合計	2294	630	27.5	188	8.2	1468	64.0	8	0.3

表3-43. Q14.15 夜、寝る前に歯をみがきますか（勤務形態別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1385	76.3	292	16.1	135	7.4	4	0.2
夜勤	45	25	55.6	13	28.9	6	13.3	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	178	63.6	60	21.4	40	14.3	2	0.7
フレックス	108	80	74.1	17	15.7	9	8.3	2	1.9
その他	45	31	68.9	9	20.0	5	11.1	0	0.0
合計	2294	1699	74.1	391	17.0	195	8.5	9	0.4

表3-44. Q14.16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		わからない		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	789	43.4	427	23.5	593	32.7	7	0.4
夜勤	45	17	37.8	14	31.1	13	28.9	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	115	41.1	63	22.5	98	35.0	4	1.4
フレックス	108	45	41.7	29	26.9	33	30.6	1	0.9
その他	45	16	35.6	13	28.9	16	35.6	0	0.0
合計	2294	982	42.8	546	23.8	753	32.8	13	0.6

表3-45. Q14.17 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか（勤務形態別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	234	12.9	648	35.7	929	51.2	5	0.3
夜勤	45	4	8.9	17	37.8	23	51.1	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	36	12.9	87	31.1	155	55.4	2	0.7
フレックス	108	13	12.0	40	37.0	54	50.0	1	0.9
その他	45	6	13.3	13	28.9	26	57.8	0	0.0
合計	2294	293	12.8	805	35.1	1187	51.7	9	0.4

表3-46. Q14.18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか（勤務形態別）

	合計	毎日		時々		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	401	22.1	685	37.7	724	39.9	6	0.3
夜勤	45	14	31.1	14	31.1	16	35.6	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	47	16.8	120	42.9	111	39.6	2	0.7
フレックス	108	15	13.9	50	46.3	42	38.9	1	0.9
その他	45	9	20.0	21	46.7	15	33.3	0	0.0
合計	2294	486	21.2	890	38.8	908	39.6	10	0.4

表3-47. Q14.19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	1159	63.8	654	36.0	3	0.2
夜勤	45	26	57.8	18	40.0	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	172	61.4	105	37.5	3	1.1
フレックス	108	63	58.3	44	40.7	1	0.9
その他	45	29	64.4	16	35.6	0	0.0
合計	2294	1449	63.2	837	36.5	8	0.3

表3-48. Q14.20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか（勤務形態別）

	合計	はい		いいえ		未記入	
	N	N	%	N	%	N	%
日勤	1816	569	31.3	1244	68.5	3	0.2
夜勤	45	14	31.1	30	66.7	1	2.2
日勤・夜勤両方	280	60	21.4	216	77.1	4	1.4
フレックス	108	44	40.7	63	58.3	1	0.9
その他	45	11	24.4	34	75.6	0	0.0
合計	2294	698	30.4	1587	69.2	9	0.4

労災疾病臨床研究事業費補助金
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究
分担研究報告書

口腔と全身の健康
～口腔保健状況と特定健康診査項目との関連について～

研究代表者　川口　陽子　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　教授
研究協力者　財津　崇　　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　助教

研究要旨

実証研究に参加し、歯科健診を受けた労働者のうち、特定健診に関する診査結果と質問票調査結果を入手できた7事業所の471名を対象として分析を行った。対象者の事業所を産業分類で分けると「製造業」220名と「教育、学習支援業」251名であった。最初に、産業分類に分けて口腔保健状況および特定健診に関する診査結果と質問票調査結果について比較検討した。次に、471名全員を対象として、口腔保健状況と特定健診に関する診査結果、質問票調査結果との関連について検討を行った。

その結果、「製造業」の労働者の方が「教育、学習支援業」の労働者より、口腔保健状況が不良であり、特定健診に関する項目も良くない状況にあった。全員を対象とした口腔と全身の健康との関連分析で有意であったのは、労働者の口腔保健状況のうち、歯周病が重症な群は腹囲の数値が大きく、血圧が高く、血中の中性脂肪やLDLコレステロール値が高く、HDLコレステロール値が低く、HbA1c値が高く、尿糖や尿蛋白陽性のものが多かったことである。また、現在歯数が少ない群は多い群と比較して血圧は有意に高く、肝機能γ-GTP値やHbA1cも有意に高かった。一方、未処置歯の有無は特定健診の診査結果との関連は認められなかった。質問票による健康習慣については、歯周病が重症な群や現在歯数が少ない群は、血圧・糖尿病に関する薬の服用者が多く、腎不全の治療者が多く、喫煙者が有意に多いことが明らかになった。また、未処置歯を有する群は、喫煙者や就寝前近くに食事を摂る者が有意に多いことが明らかになった。

以上のことから、産業により全身疾患および口腔疾患等の有病状況に違いが認められることが判明し、対策を考える場合に産業特性を考慮する必要があることが示唆された。また、歯周病は全身の健康状態や全身疾患による薬の服用等と有意に関連していることが明らかになったので、職域で歯科保健対策を行う際には、歯周病対策を中心に進めることが重要であると示唆された。また、現在歯数は全身の健康状態と大きく関連していたため、歯の喪失防止の観点から、う蝕予防を行うことも大切であると考えられた。今後、労働者の全身疾患、口腔疾患どちらの予防のためにも、産業特性を踏まえたうえで、医科および歯科領域が連携して労働者の健康保持に取り組んでいくことが必要と考えられた。

A.　研究目的

これまで、職域における特定健診の結果や質問票調査による保健行動に関する報告はあるが、労働者を対象に歯科健診を行い、詳細な口腔保健状況と特定検診に関する診査結果等との関連を調査した研究はほとんどない。

そこで、本研究では平成 27 年度に実施した実証研究の結果をもとに、労働者の口腔保健状況と特定健診による検診結果および質問票調査との関連について検討を行った。

B.　研究方法

平成 27 年度に実証研究に参加した労働者のうち、産業分類、年齢、性別、口腔保健状況、特定健康診査の結果と質問票調査の結果が入手できた 7 事業所の 471 名を対象として、以下の分析を行った。

対象者の事業所を日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改定）で分けると「製造業」220 名と「教育、学習支援業」251 名であった。最初に、産業分類に分けて口腔保健状況および特定健診に関する診査結果と質問票調査結果について比較検討した（A)。次に、471 名全員を対象として、口腔保健状況と特定健診に関する診査結果と質問票調査結果との関連について検討を行った（B）。

対象者の口腔保健状況に関しては以下の項目を分析に使用した。

1)　歯の状況
　　DT、MT、FT、DMFT、現在歯数
2)　口腔清掃状態
　(1)歯垢（OHI-SのDI)
　(2)歯石沈着の有無
　(3)義歯の清掃状態
3)　CPI(Community Periodontal Index)
4)　唾液潜血度検査（ペリオスクリーン®)
5)　歯肉出血が認められた分画数

なお、全身の健康状態、特定健診質問票調査との関連については、CPI を 3 群（最大コード 0、最大コード 1・2、最大コード 3・4）に、現在歯数を 2 群（23 歯以下、24 歯以上）に、未処置歯数を 2 群（0 歯、1 歯以上）に分けて、比較検討した。

対象者の特定健康診査の項目に関しては、以下の 13 項目を分析に使用した。

1) BMI
2) 腹囲（cm）
3) 最高血圧（mmHg）
4) 最低血圧（mmHg）
5) 脂質　中性脂肪（mg/dL）
6) 脂質　ＨＤＬコレステロール（mg/dL）
7) 脂質　ＬＤＬコレステロール（mg/dL）
8) 肝機能　ＡＳＴ（ＧＯＴ）（U/L）
9) 肝機能　ＡＬＴ（ＧＰＴ）（U/L）
10) 肝機能　ｒ－ＧＴＰ　（U/L）
11) 糖代謝　ＨｂＡｌｃ（ＮＧＳＰ）（%）
12) 尿糖（陰性・陽性）
13) 尿蛋白（陰性・陽性）

特定健康診査質問票の項目については、以下の 21 項目を分析に使用した。

1)　現在、血圧を下げる薬を使用していますか
2)　現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用していますか
3)　現在、コレステロールを下げる薬を使用していますか
4)　医師から、脳卒中にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか
5)　医師から、心臓病にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありま

すか

6) 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか

7) 医師から、貧血といわれたことがありますか

8) 現在、たばこを習慣的に吸っていますか

9) 20 歳の時の体重から 10 kg以上増加していますか

10) 1 回 30 分以上の軽く汗をかく運動を週 2 日以上、1 年以上実施していますか

11) 日常生活において歩行又は同等の身体活動を 1 日 1 時間以上実施していますか

12) ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いですか

13) この1年間で体重の増減が±3 kg以上ありましたか

14) 人と比較して食べる速度が速いですか

15) 就寝前の 2 時間以内に夕食をとることが週に 3 回以上ありますか

16) 夕食後に間食をとることが週に 3 回以上ありますか

17) 朝食を抜くことが週に 3 回以上ありますか

18) お酒を飲む頻度はどのくらいですか

19) 睡眠で休養が十分とれていますか

20) 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか

21) 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか

（倫理面への配慮）

本研究は、東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会（No. 1152）の承認を得て、実施された。

C．結果

A　産業分類による分析

①　性別・年齢

対象者は、製造業 220 名、教育・学習支援業 251 名の計 471 名であり、性別の割合は男性 333 名（70. 7%）、女性 138 名（29. 3%）であった（表１）。

対象者の年齢は製造業が教育、学習支援業と比較して 29 歳以下が少なく、60 歳以上の割合が高く（表２）、平均年齢も約 3 歳高かった（表３）。

②　口腔保健状態　（表 4）

① 歯の状況

未処置歯数（DT）の全体の平均値は 0.7±1.7 歯であり、産業分類別に有意な差は認められなかった。喪失歯数（MT）、処置歯数（FT）、DMFT（う蝕経験歯数）についてはいずれも製造業が、教育、学習支援業と比較して、有意に高かった。全体の現在歯数は 28.0±2.6 歯であり、製造業（27.5±3.0 歯）が教育、学習支援業（28.4±2.0 歯）より有意に少なかった。

② 口腔清掃状態

歯垢の付着状態（OHI-S）については、製造業が教育、学習支援業より有意に不良であり、歯石の付着状況、義歯清掃状態については２つの産業間で有意な差は認められなかった。

③ 歯周組織の健康状態

歯周組織の健康状態を CPI で評価した。CPI については、全体で最大コード 0 が 20.2%、コード 1（歯肉出血）が 25.1%、コード 2（歯石付着）が 46.9%、コード 3（歯周ポケット 4-5 ㎜）が 5.9%、コード

4(歯周ポケット６㎜以上)が 1.9%であった。

２つの産業間で比較すると、製造業において CPI コードの高い者の割合が有意に多かった。また、歯肉出血分画数は製造業が、教育、学習支援業より有意に多かった。ペリオスクリーン陽性（唾液潜血検査陽性）者は全体では 61.4%であり、2 つの産業間に有意な差はみられなかった。

④　特定健康診査項目（表5）

BMIや腹囲など肥満に関連する項目は産業分類別に比較しても差はみられなかった。最高血圧、最低血圧ともに製造業が教育、学習支援業より有意に高かった。脂質の血中濃度に関しては、製造業が教育、学習支援業より中性脂肪は有意に高かったが、HDL・LDLコレステロールについては、差はみられなかった。肝機能についてはAST(GOT)、ALT(GPT)は、有意差はみられなかったが、γ-GTPは製造業が教育、学習支援業より有意に高かった。糖代謝HbA1c（NGSP)は製造業が教育、学習支援業より有意に高く、尿糖・尿蛋白ともに製造業で陽性の者が有意に多かった。

⑤　特定健診質問票（表6）

血圧を下げる薬の服用者は製造業で教育、学習支援業より有意に多かったが、血糖値を下げる薬、コレステロールを下げる薬の服用者は産業分類で差はみられなかった。医師から脳卒中、心臓病、腎不全、貧血と診断された者は、産業分類で差はみられなかった。

製造業は、教育、学習支援業と比較して、喫煙者が有意に多く、1回30分以上の軽く汗をかく運動を実施する者、日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する者、運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思う者が有意に少なかった。また教育、学習支援業は、製造業より、ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い者が多く、睡眠で休養が十分に取れている者が多かった。

B　口腔と全身の健康に関する分析

1.　特定健診検査項目と口腔保健状況との関連

① CPIとの関連(表7)

BMIとCPIコードとの間に有意な関連は認められなかった。腹囲についてはCPIコードが高くなるほど、有意に高い値を示した。最高血圧、最低血圧ともにCPIコードが高いものほど有意に高い値を示した。血中の脂質についてはCPIコードが高い者ほど、有意に中性脂肪、LDLコレステロールの値が上昇し、HDLコレステロールの値が減少した。肝機能についてはCPIコードとの関連は特にみられなかった。糖代謝（HbA1c）はCPIコードが高くなるにつれ、有意に上昇した。尿糖陽性の者もCPIコードが高い者で有意に割合も多く、特に、コード3・4（歯周ポケット4㎜以上）の者では尿糖陽性者は40%以上であった。尿蛋白陽性の者もコード0（5.3%）では少なく、コード3・4（8.1%）では有意に多かった。

② 現在歯数との関連（表8)

BMIや腹囲など肥満状況の指標と、現在歯数との間に有意な関連はみられなかった。最高血圧、最低血圧ともに現在歯数の少ない群（23歯以下）が、現在歯数の多い群（24歯以上）より有意に高かった。血中の脂質と現在歯数との間に関連はみられなかった。肝機能ではAST(GOT)、ALT(GPT)については関連はなかったが、γ-GTPについては、現在歯数が少ない群（84.5±

135.4U/L）が多い群（34.8±35.3U/L）より有意に高かった。糖代謝HbA1cについては、現在歯数が少ない群（5.9±1.0%）は、多い群（5.5±0.4%）と比較して有意に高かった。尿糖や尿蛋白の陽性者と現在歯数との間に有意な差はみられなかった。

③ 未処置歯（未処置のう蝕）の有無との関連（表9）

未処置歯数に関しては、0歯（N=343）と1歯以上（N=128）で、特定健診検査項目との関連を検討したが、どの項目においても関連は認められなかった。

2. 特定健診質問票と口腔保健状況との関連

① CPIとの関連(表10)

血圧を下げる薬、血糖値を下げる薬、コレステロールを下げる薬のいずれも、CPIコードが高い者ほど服用者が有意に多かった。医師からの診断については脳卒中、心臓病については関連がみられなかったが、慢性腎不全と診断された者は、CPIコードが高い者で有意に多くみられた。保健行動としては、CPIコードの高い者で有意に喫煙者が多く、1回30分以上の軽く汗をかく運動をする者は有意に少なかった。また、就寝前の2時間以内に夕食をとる者もCPIコードの高い者で有意に多かった。

② 現在歯数との関連（表11）

血圧を下げる薬、血糖値を下げる薬を服用する者は、現在歯数の少ない群（23歯以下）で有意に多かった。コレステロール降下薬については現在歯数との間に関連はみられなかった。医師からの診断については脳卒中、心臓病については関連がみられなかったが、慢性腎不全と診断された者については現在歯数の少ない群で有意に多くみられた。保健行動としては、現在歯数の少ない群で、喫煙者が有意に多く、運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思う者が有意に少なかった。

③ 未処置歯の有無との関連（表12）

血圧、血糖値、コレステロールについての服用薬の使用状況や、脳卒中、心臓病、腎不全等の医師からの診断いずれにおいても未処置歯数との間に有意差はみられなかった。保健行動として、未処置歯保有者は喫煙者が有意に多く、就寝前の2時間以内に夕食をとる者が有意に多かった。

D．考察

本研究では、実証研究で得られた口腔保健状況と特定健康診査の検査項目および質問票調査の関連について検討を行った。

その結果、産業による比較では、「製造業」の労働者の方が「教育、学習支援業」の労働者より、口腔保健状況が不良であり、特定健診に関する項目も良くない状況にあった。産業により、全身疾患だけでなく、口腔疾患等の有病状況にも違いが認められることが判明し、対策を考える場合に産業特性を考慮する必要があることが示唆された。

また、全員を対象として口腔保健状況と特定健診に関する診査結果と質問票調査結果との関連について検討を行ったところ、以下のことが判明した。

歯周病の重症群、現在歯数が少ない群では、全身の検査結果の項目が不良となる者が多く、また、全身疾患による服用薬の使用や医師による腎不全の診断が多いことが明らかになった。一方、未処置のう蝕は、全身の検査項目や全身疾患による服用薬

の使用や医師による全身疾患の診断との間に関連は認められなかった。

一般成人を対象とした先行研究で報告されているように、事業所の労働者を対象とした本研究においても、歯周病を有する者と糖尿病との関連が認められた。特に歯周ポケット4㎜以上の保有者（歯周病の重症な者）においては、尿糖の陽性者が40％以上と高く、今後糖尿病のコントロールにおいて歯周病対策が重要であることが示唆された。

また、歯周病が進行している者ほど血中のコレステロール値が不良であり、腹囲も高い値を示す者が多かった。また歯周病を有する者は1日30分以上の運動をしない者や就寝前に食事をとる者が多かった。一般的に、運動量の少ない者や食習慣の不良な者にコレステロール値の高い者や肥満者が多いことが報告されており、これらの者の口腔保健行動が不良である可能性も考えられた。今後は歯周病の肥満・コレステロールへの影響についてさらに調査を行うとともに、口腔保健行動と肥満・コレステロールとの関連についても調査が必要である。

また、歯周病が重症である者ほど、血圧が高く、降圧薬の使用者も多かった。これは年齢や生活習慣が歯周病、血圧の両方に作用している場合や、歯周病が原因となり、血管内皮機能の障害などを引き起こして血圧を上昇させているなど様々な可能性が考えられる。

現在歯数についても、歯の本数が少ない群が多い群より血圧が高く、肝機能のr-GTP、糖代謝のHbA1cが高かった。これも歯周病と同様に年齢や生活習慣が、現在歯数の減少と全身の健康状態に影響している可能性が考えられた。

う蝕はどの特定健診の検査項目とも関連がみられず、労働者の全身の健康状態には大きな影響はないことが示唆された。しかし、歯周病・現在歯数・う蝕のいずれも喫煙習慣との関連が認められ、また、就寝前の２時間以内に夕食をとることが多い者は、う蝕や歯周病有病者で有意に多かった。口腔保健状態の改善には労働者の食習慣や喫煙習慣の改善が必要であることも示唆された。

今回の結果から、労働者の全身の健康状態には、口腔の健康状態が影響していることが判明した。特に、歯周病予防を重点的に取り入れることで、全身の健康状態が向上する可能性が示唆される。う蝕は全身疾患との関連は認められなかったが、現在歯数は全身の状態と大きく関連していたため、歯の喪失防止の観点から、う蝕予防もやはり重要である。

また、食習慣や喫煙行動の改善は、口腔の健康状態にも大きく関係するため、今後、労働者の全身疾患、口腔疾患どちらの予防のためにも、産業特性を踏まえたうえで、医科および歯科領域が連携して労働者の健康保持に取り組んでいくことが必要と考えられた。

E．　研究発表

1. 論文発表　　なし
2. 学会発表　　なし

F．　健康危険情報　なし

G．知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得　　なし
2. 実用新案登録　　なし
3. その他　　なし

表1. 性別(産業分類別)

	合計	男性		女性	
	N	N	%	N	%
製造業	220	163	74.1	57	25.9
教育、学習支援業	251	170	67.7	81	32.3
合計	471	333	70.7	138	29.3

P=0.130

表2. 年齢階級(産業分類別)

	合計	29歳以下		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
	N	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
製造業	220	1	0.5	38	17.3	108	49.1	57	25.9	16	7.3
教育、学習支援業	251	34	13.5	59	23.5	82	32.7	65	25.9	11	4.4
合計	471	35	7.4	97	20.6	190	40.3	122	25.9	27	5.7

p<0.001

表3. 平均年齢（産業分類別）

	N	平均値	標準偏差
製造業	220	46.5	7.9
教育、学習支援業	251	43.1	10.5
合計	471	44.7	9.5

p<0.001

表4. 口腔保健状況（産業分類別）

		計		製造業 (N=220)		教育、学習支援業 (N=251)		p	
		Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
DT（未処置歯）		0.7	1.7	0.7	1.8	0.6	1.6	0.562	
MT（喪失歯）		0.9	2.0	1.3	2.5	0.6	1.3	0.001	**
FT（処置歯）		11.2	5.6	11.8	5.6	10.6	5.6	0.017	*
DMFT（う蝕経験歯）		12.8	6.0	13.8	6.0	11.8	5.8	<0.001	***
現在歯数		28.0	2.6	27.5	3.0	28.4	2.0	<0.001	***
OHI-S		0.5	0.4	0.6	0.5	0.4	0.4	<0.001	***
歯肉出血分画数		1.9	1.9	2.4	2.0	1.5	1.6	<0.001	***
歯石の付着	なし	210	44.6	88	40.0	122	48.6	0.165	
	あり	252	53.5	127	57.7	125	49.8		
	不明	9	1.9	5	2.3	4	1.6		
義歯清掃状態	義歯なし	457	97.0	209	95.0	248	98.8	0.191	
	良好	5	1.1	4	1.8	1	0.4		
	普通	4	0.8	3	1.4	1	0.4		
	不良	1	0.2	1	0.5	0	0.0		
	当日装着なし	4	0.8	3	1.4	1	0.4		
CPI最大コード	コード0	95	20.2	35	15.9	60	23.9	0.006	**
	コード1	118	25.1	51	23.2	67	26.7		
	コード2	221	46.9	108	49.1	113	45.0		
	コード3	28	5.9	18	8.2	10	4.0		
	コード4	9	1.9	8	3.6	1	0.4		
ペリオスクリーン	陰性	289	61.4	144	65.5	145	57.8	0.053	
	陽性	182	38.6	76	34.5	106	42.2		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表5. 特定検診検査項目（産業分類別）

		計		製造業 (N=220)		教育、学習支援業 (N=251)		p	
		Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
身長		166.8	8.2	166.2	8.2	167.4	8.2	0.099	
体重		64.4	12.9	64.4	12.8	64.5	12.9	0.921	
BMI		23.0	3.7	23.2	3.9	22.9	3.5	0.308	
腹囲		80.0	10.1	79.4	10.2	80.4	9.9	0.304	
最高血圧		120.0	16.4	124.3	18.6	116.3	13.1	0.000	***
最低血圧		75.6	12.8	78.8	12.8	72.8	12.0	0.000	***
脂質　中性脂肪		100.8	77.9	118.9	92.8	84.9	57.6	0.000	***
脂質　HDLコレステロール		62.8	15.6	62.7	16.9	62.9	14.4	0.871	
脂質　LDLコレステロール		117.0	29.8	117.7	29.7	116.4	29.9	0.637	
肝機能　AST（GOT）		22.1	9.0	22.5	10.5	21.7	7.3	0.381	
肝機能　ALT（GPT）		22.5	18.4	24.1	17.9	21.1	18.7	0.073	
肝機能　r－GTP		36.6	43.7	42.7	54.8	31.3	29.8	0.004	**
糖代謝　HbAlc（NGSP）		5.5	0.5	5.6	0.6	5.3	0.3	0.000	***
尿糖	陰性	456	96.8	207	94.1	249	99.2	0.002	**
	陽性	15	3.2	13	5.9	2	0.8		
尿蛋白	陰性	459	97.5	210	95.5	249	99.2	0.010	*
	陽性	12	2.5	10	4.5	2	0.8		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表6. 特定検診質問票（産業分類別）

		計		製造業 (N=220)		教育,学習支援業 (N=251)		p	
		N	%	N	%	N	%		
1 現在、血圧を下げる薬を使用していますか	はい	38	8.1	26	11.8	12	4.8	0.004	**
	いいえ	433	91.9	194	88.2	239	95.2		
2 現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用していますか	はい	11	2.3	8	3.6	3	1.2	0.080	
	いいえ	460	97.7	212	96.4	248	98.8		
3 現在、コレステロールを下げる薬を使用していますか	はい	23	4.9	11	5.0	12	4.8	0.912	
	いいえ	448	95.1	209	95.0	239	95.2		
4 医師から、脳卒中にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	5	1.1	2	0.9	3	1.2	0.762	
	いいえ	466	98.9	218	99.1	248	98.8		
5 医師から、心臓病にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	8	1.7	4	1.8	4	1.6	0.851	
	いいえ	463	98.3	216	98.2	247	98.4		
6 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	1	0.2	1	0.5	0	0.0	0.285	
	いいえ	470	99.8	219	99.5	251	100.0		
7 医師から、貧血といわれたことがありますか	はい	43	9.1	18	8.2	25	10.0	0.504	
	いいえ	428	90.9	202	91.8	226	90.0		
8 現在、たばこを習慣的に吸っていますか	はい	92	19.5	62	28.2	30	12.0	0.000	***
	いいえ	379	80.5	158	71.8	221	88.0		
9 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか	はい	147	31.2	72	32.7	75	29.9	0.506	
	いいえ	324	68.8	148	67.3	176	70.1		
10 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	104	22.1	29	13.2	75	29.9	<0.001	***
	いいえ	367	77.9	191	86.8	176	70.1		
11 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	170	36.1	62	28.2	108	43.0	0.001	**
	いいえ	301	63.9	158	71.8	143	57.0		
12 ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速いですか	速い	217	46.1	90	40.9	127	50.6	0.035	*
	普通	254	53.9	130	59.1	124	49.4		
13 この1年間で体重の増減が±3kg以上ありましたか	はい	127	27.0	58	26.4	69	27.5	0.783	
	いいえ	344	73.0	162	73.6	182	72.5		
14 人と比較して食べる速度が速いですか	速い	141	29.9	58	26.4	83	33.1	0.285	
	普通	279	59.2	137	62.3	142	56.6		
	遅い	51	10.8	25	11.4	26	10.4		
15 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか	はい	170	36.1	88	40.0	82	32.7	0.098	
	いいえ	301	63.9	132	60.0	169	67.3		
16 夕食後に間食をとることが週に3回以上ありますか	はい	80	17.0	34	15.5	46	18.3	0.408	
	いいえ	391	83.0	186	84.5	205	81.7		
17 朝食を抜くことが週に3回以上ありますか	はい	86	18.3	47	21.4	39	15.5	0.103	
	いいえ	385	81.7	173	78.6	212	84.5		
18 お酒を飲む頻度はどのくらいですか	毎日	131	27.8	69	31.4	62	24.7	0.052	
	時々	181	38.4	72	32.7	109	43.4		
	ほとんど飲まない	159	33.8	79	35.9	80	31.9		
20 睡眠で休養が十分とれていますか	はい	273	58.0	101	45.9	172	68.5	<0.001	***
	いいえ	198	42.0	119	54.1	79	31.5		
21 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか	改善するつもりはない	142	30.1	54	24.5	88	35.1	0.041	*
	改善するつもりである（概ね6か月以内）	190	40.3	104	47.3	86	34.3		
	近いうち（概ね1か月以内）改善するつもりである	52	11.0	25	11.4	27	10.8		
	既に改善に取り組んでいる（概ね6か月未満）	32	6.8	13	5.9	19	7.6		
	既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	55	11.7	24	10.9	31	12.4		
22 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	はい	164	34.8	81	36.8	83	33.1	0.394	
	いいえ	307	65.2	139	63.2	168	66.9		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表7. 特定検診検査項目（CPI最大コード別）

	計 (N=471)		コード0 (N=95)		コード1・2 (N=339)		コード3・4 (N=37)		p	
	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
BMI	23.0	3.7	22.4	3.2	23.2	3.8	23.4	3.4	0.124	
腹囲	80.0	10.1	77.7	9.3	80.3	10.2	82.2	9.9	0.030	
最高血圧	120.0	16.4	115.9	15.7	120.7	15.4	124.2	23.4	0.011	*
最低血圧	75.6	12.8	72.1	11.7	76.2	12.7	78.8	14.4	0.006	**
脂質　中性脂肪	100.8	77.9	84.2	77.3	102.8	78.5	124.7	66.3	0.018	*
脂質　HDLコレステロール	62.8	15.6	64.7	14.3	63.1	15.9	55.4	14.6	0.007	**
脂質　LDLコレステロール	117.0	29.8	113.9	29.2	116.6	29.8	129.2	29.0	0.025	*
肝機能　AST（GOT）	22.1	9.0	22.4	9.2	22.1	9.1	20.8	6.6	0.624	
肝機能　ALT（GPT）	22.5	18.4	21.2	17.5	23.2	19.4	19.5	8.1	0.381	
肝機能　r－GTP	36.6	43.7	27.8	26.1	38.9	48.7	37.9	24.5	0.086	
糖代謝　HbAlc（NGSP）	5.5	0.5	5.4	0.3	5.5	0.4	5.9	0.9	<0.001	***
尿糖　陰性	456	96.8	94	98.9	333	98.2	29	78.4	<0.001	***
陽性	15	3.2	1	1.1	6	1.8	15	40.5		
尿蛋白　陰性	459	97.5	90	94.7	335	98.8	34	91.9	0.007	**
陽性	12	2.5	5	5.3	4	1.2	3	8.1		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表8. 特定検診検査項目（現在歯数別）

	計 (N=471)		23歯以下 (N=17)		24歯以上 (N=454)		p	
	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
BMI	23.0	3.7	23.7	2.9	23.0	3.7	0.421	
腹囲	80.0	10.1	81.4	7.2	79.9	10.2	0.549	
最高血圧	120.0	16.4	132.3	19.2	119.5	16.1	0.002	**
最低血圧	75.6	12.8	84.0	11.9	75.3	12.7	0.006	**
脂質　中性脂肪	100.8	77.9	113.6	60.8	100.3	78.5	0.489	
脂質　HDLコレステロール	62.8	15.6	64.5	14.0	62.7	15.7	0.656	
脂質　LDLコレステロール	117.0	29.8	113.2	23.5	117.2	30.0	0.588	
肝機能　AST（GOT）	22.1	9.0	25.0	11.8	22.0	8.9	0.173	
肝機能　ALT（GPT）	22.5	18.4	24.7	16.1	22.4	18.5	0.617	
肝機能　r－GTP	36.6	43.7	84.5	135.4	34.8	35.3	<0.001	***
糖代謝　HbAlc（NGSP）	5.5	0.5	5.9	1.0	5.5	0.4	<0.001	***
尿糖　陰性	456	96.8	16	94.1	440	96.9	0.519	
陽性	15	3.2	1	5.9	14	3.1		
尿蛋白　陰性	459	97.5	16	94.1	443	97.6	0.374	
陽性	12	2.5	1	5.9	11	2.4		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表9. 特定検診検査項目（未処置歯数別）

	計 (N=471)		0歯 (N=343)		1歯以上 (N=128)		p
	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	
BMI	23.0	3.7	23.1	3.9	22.9	3.2	0.651
腹囲	80.0	10.1	80.0	10.5	79.9	8.7	0.946
最高血圧	120.0	16.4	119.8	15.9	120.5	17.7	0.712
最低血圧	75.6	12.8	75.3	12.9	76.4	12.4	0.433
脂質　中性脂肪	100.8	77.9	99.0	72.6	105.7	90.7	0.407
脂質　HDLコレステロール	62.8	15.6	63.5	15.9	61.1	14.9	0.139
脂質　LDLコレステロール	117.0	29.8	116.1	29.5	119.6	30.4	0.255
肝機能　AST（GOT）	22.1	9.0	22.1	9.2	22.0	8.4	0.928
肝機能　ALT（GPT）	22.5	18.4	22.4	19.6	22.8	14.8	0.836
肝機能　r－GTP	36.6	43.7	34.5	33.0	42.3	63.8	0.083
糖代謝　HbAlc（NGSP）	5.5	0.5	5.5	0.4	5.5	0.6	0.430
尿糖　陰性	456	96.8	330	96.2	126	98.4	0.221
陽性	15	3.2	13	3.8	2	1.6	
尿蛋白　陰性	459	97.5	332	96.8	127	99.2	0.137
陽性	12	2.5	11	3.2	1	0.8	

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表10. 特定検診質問票（CPI最大コード別）

		計 (N=471)		コード0 (N=95)		コード1・2 (N=339)		コード3・4 (N=37)		p	
		Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
1 現在、血圧を下げる薬を使用していますか	はい	38	8.1	6	6.3	25	7.4	7	18.9	0.039	*
	いいえ	433	91.9	89	93.7	314	92.6	30	81.1		
2 現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用していますか	はい	11	2.3	0	0.0	7	2.1	4	10.8	0.001	**
	いいえ	460	97.7	95	100.0	332	97.9	33	89.2		
3 現在、コレステロールを下げる薬を使用していますか	はい	23	4.9	2	2.1	15	4.4	6	16.2	0.003	**
	いいえ	448	95.1	93	97.9	324	95.6	31	83.8		
4 医師から、脳卒中にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	5	1.1	1	1.1	3	0.9	1	2.7	0.592	
	いいえ	466	98.9	94	98.9	336	99.1	36	97.3		
5 医師から、心臓病にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	8	1.7	2	2.1	6	1.8	0	0.0	0.689	
	いいえ	463	98.3	93	97.9	333	98.2	37	100.0		
6 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0.003	**
	いいえ	470	99.8	95	100.0	339	100.0	36	97.3		
7 医師から、貧血といわれたことがありますか	はい	43	9.1	10	10.5	31	9.1	2	5.4	0.656	
	いいえ	428	90.9	85	89.5	308	90.9	35	94.6		
8 現在、たばこを習慣的に吸っていますか	はい	92	19.5	11	11.6	68	20.1	13	35.1	0.008	**
	いいえ	379	80.5	84	88.4	271	79.9	24	64.9		
9 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか	はい	147	31.2	26	27.4	106	31.3	15	40.5	0.341	
	いいえ	324	68.8	69	72.6	233	68.7	22	59.5		
10 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	104	22.1	11	11.6	81	23.9	12	32.4	0.011	*
	いいえ	367	77.9	84	88.4	258	76.1	25	67.6		
11 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	170	36.1	33	34.7	125	36.9	12	32.4	0.827	
	いいえ	301	63.9	62	65.3	214	63.1	25	67.6		
12 ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速いですか	速い	217	46.1	42	44.2	156	46.0	19	51.4	0.760	
	普通	254	53.9	53	55.8	183	54.0	18	48.6		
13 この1年間で体重の増減が±3kg以上ありましたか	はい	127	27.0	25	26.3	88	26.0	14	37.8	0.299	
	いいえ	344	73.0	70	73.7	251	74.0	23	62.2		
14 人と比較して食べる速度が速いですか	速い	141	29.9	26	27.4	103	30.4	12	32.4	0.710	
	普通	279	59.2	55	57.9	202	59.6	22	59.5		
	遅い	51	10.8	14	14.7	34	10.0	3	8.1		
15 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか	はい	170	36.1	33	34.7	116	34.2	21	56.8	0.024	*
	いいえ	301	63.9	62	65.3	223	65.8	16	43.2		
16 夕食後に間食をとることが週に3回以上ありますか	はい	80	17.0	21	22.1	55	16.2	4	10.8	0.234	
	いいえ	391	83.0	74	77.9	284	83.8	33	89.2		
17 朝食を抜くことが週に3回以上ありますか	はい	86	18.3	17	17.9	60	17.7	9	24.3	0.609	
	いいえ	385	81.7	78	82.1	279	82.3	28	75.7		
18 お酒を飲む頻度はどのくらいですか	毎日	131	27.8	18	18.9	101	29.8	12	32.4	0.191	
	時々	181	38.4	39	41.1	131	38.6	11	29.7		
	ほとんど飲まない	159	33.8	38	40.0	107	31.6	14	37.8		
20 睡眠で休養が十分とれていますか	はい	273	58.0	51	53.7	199	58.7	23	62.2	0.589	
	いいえ	198	42.0	44	46.3	140	41.3	14	37.8		
21 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか	改善するつもりはない	142	30.1	24	25.3	109	32.2	9	24.3	0.411	
	改善するつもりである（概ね6か月以内）	190	40.3	48	50.5	125	36.9	17	45.9		
	近いうち（概ね1か月以内）改善するつもりである	52	11.0	9	9.5	40	11.8	3	8.1		
	既に改善に取り組んでいる（概ね6か月未満）	32	6.8	4	4.2	26	7.7	2	5.4		
	既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	55	11.7	10	10.5	39	11.5	6	16.2		
22 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	はい	164	34.8	34	35.8	121	35.7	9	24.3	0.377	
	いいえ	307	65.2	61	64.2	218	64.3	28	75.7		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表11. 特定検診質問票（現在歯数別）

		計 (N=471)		23歯以下 (N=17)		24歯以上 (N=454)		p	
		Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
1 現在、血圧を下げる薬を使用していますか	はい	38	8.1	6	35.3	32	7.0	<0.001	***
	いいえ	433	91.9	11	64.7	422	93.0		
2 現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用していますか	はい	11	2.3	2	11.8	9	2.0	0.009	**
	いいえ	460	97.7	15	88.2	445	98.0		
3 現在、コレステロールを下げる薬を使用していますか	はい	23	4.9	2	11.8	21	4.6	0.180	
	いいえ	448	95.1	15	88.2	433	95.4		
4 医師から、脳卒中にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	5	1.1	0	0.0	5	1.1	0.664	
	いいえ	466	98.9	17	100.0	449	98.9		
5 医師から、心臓病にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	8	1.7	0	0.0	8	1.8	0.581	
	いいえ	463	98.3	17	100.0	446	98.2		
6 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	1	0.2	1	5.9	0	0.0	<0.001	***
	いいえ	470	99.8	16	94.1	454	100.0		
7 医師から、貧血といわれたことがありますか	はい	43	9.1	2	11.8	41	9.0	0.701	
	いいえ	428	90.9	15	88.2	413	91.0		
8 現在、たばこを習慣的に吸っていますか	はい	92	19.5	7	41.2	85	18.7	0.022	*
	いいえ	379	80.5	10	58.8	369	81.3		
9 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか	はい	147	31.2	5	29.4	142	31.3	0.871	
	いいえ	324	68.8	12	70.6	312	68.7		
10 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	104	22.1	3	17.6	101	22.2	0.654	
	いいえ	367	77.9	14	82.4	353	77.8		
11 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	170	36.1	6	35.3	164	36.1	0.944	
	いいえ	301	63.9	11	64.7	290	63.9		
12 ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速いですか	速い	217	46.1	7	41.2	210	46.3	0.680	
	普通	254	53.9	10	58.8	244	53.7		
13 この1年間で体重の増減が±3kg以上ありましたか	はい	127	27.0	5	29.4	122	26.9	0.817	
	いいえ	344	73.0	12	70.6	332	73.1		
14 人と比較して食べる速度が速いですか	速い	141	29.9	6	35.3	135	29.7	0.753	
	普通	279	59.2	10	58.8	269	59.3		
	遅い	51	10.8	1	5.9	50	11.0		
15 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか	はい	170	36.1	6	35.3	164	36.1	0.944	
	いいえ	301	63.9	11	64.7	290	63.9		
16 夕食後に間食をとることが週に3回以上ありますか	はい	80	17.0	3	17.6	77	17.0	0.941	
	いいえ	391	83.0	14	82.4	377	83.0		
17 朝食を抜くことが週に3回以上ありますか	はい	86	18.3	2	11.8	84	18.5	0.480	
	いいえ	385	81.7	15	88.2	370	81.5		
18 お酒を飲む頻度はどのくらいですか	毎日	131	27.8	5	29.4	126	27.8	0.636	
	時々	181	38.4	8	47.1	173	38.1		
	ほとんど飲まない	159	33.8	4	23.5	155	34.1		
20 睡眠で休養が十分とれていますか	はい	273	58.0	9	52.9	264	58.1	0.669	
	いいえ	198	42.0	8	47.1	190	41.9		
21 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか	改善するつもりはない	142	30.1	2	11.8	140	30.8	0.020	*
	改善するつもりである（概ね6か月以内）	190	40.3	5	29.4	185	40.7		
	近いうち（概ね1か月以内）改善するつもりである	52	11.0	3	17.6	49	10.8		
	既に改善に取り組んでいる（概ね6か月未満）	32	6.8	1	5.9	31	6.8		
	既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	55	11.7	6	35.3	49	10.8		
22 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	はい	164	34.8	5	29.4	159	35.0	0.634	
	いいえ	307	65.2	12	70.6	295	65.0		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

表12. 特定検診質問票（未処置歯数別）

		計 (N=471)		0歯 (N=343)		1歯以上 (N=128)		p	
		Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%	Mean/N	SD/%		
1 現在、血圧を下げる薬を使用していますか	はい	38	8.1	30	8.7	8	6.3	0.376	
	いいえ	433	91.9	313	91.3	120	93.8		
2 現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用していますか	はい	11	2.3	8	2.3	3	2.3	0.994	
	いいえ	460	97.7	335	97.7	125	97.7		
3 現在、コレステロールを下げる薬を使用していますか	はい	23	4.9	20	5.8	3	2.3	0.118	
	いいえ	448	95.1	323	94.2	125	97.7		
4 医師から、脳卒中にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	5	1.1	4	1.2	1	0.8	0.717	
	いいえ	466	98.9	339	98.8	127	99.2		
5 医師から、心臓病にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	8	1.7	7	2.0	1	0.8	0.347	
	いいえ	463	98.3	336	98.0	127	99.2		
6 医師から、慢性の腎不全にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか	はい	1	0.2	1	0.3	0	0.0	0.541	
	いいえ	470	99.8	342	99.7	128	100.0		
7 医師から、貧血といわれたことがありますか	はい	43	9.1	34	9.9	9	7.0	0.334	
	いいえ	428	90.9	309	90.1	119	93.0		
8 現在、たばこを習慣的に吸っていますか	はい	92	19.5	51	14.9	41	32.0	<0.001	***
	いいえ	379	80.5	292	85.1	87	68.0		
9 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか	はい	147	31.2	105	30.6	42	32.8	0.647	
	いいえ	324	68.8	238	69.4	86	67.2		
10 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか	はい	104	22.1	79	23.0	25	19.5	0.415	
	いいえ	367	77.9	264	77.0	103	80.5		
11 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	170	36.1	125	36.4	45	35.2	0.796	
	いいえ	301	63.9	218	63.6	83	64.8		
12 ほぼ同じ年齢の同姓と比較して歩く速度が速いですか	速い	217	46.1	154	44.9	63	49.2	0.403	
	普通	254	53.9	189	55.1	65	50.8		
13 この1年間で体重の増減が±3kg以上ありましたか	はい	127	27.0	99	28.9	28	21.9	0.128	
	いいえ	344	73.0	244	71.1	100	78.1		
14 人と比較して食べる速度が速いですか	速い	141	29.9	97	28.3	44	34.4	0.173	
	普通	279	59.2	204	59.5	75	58.6		
	遅い	51	10.8	42	12.2	9	7.0		
15 就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか	はい	170	36.1	107	31.2	63	49.2	<0.001	***
	いいえ	301	63.9	236	68.8	65	50.8		
16 夕食後に間食をとることが週に3回以上ありますか	はい	80	17.0	57	16.6	23	18.0	0.728	
	いいえ	391	83.0	286	83.4	105	82.0		
17 朝食を抜くことが週に3回以上ありますか	はい	86	18.3	60	17.5	26	20.3	0.481	
	いいえ	385	81.7	283	82.5	102	79.7		
18 お酒を飲む頻度はどのくらいですか	毎日	131	27.8	92	26.8	39	30.5	0.130	
	時々	181	38.4	126	36.7	55	43.0		
	ほとんど飲まない	159	33.8	125	36.4	34	26.6		
20 睡眠で休養が十分とれていますか	はい	273	58.0	206	60.1	67	52.3	0.131	
	いいえ	198	42.0	137	39.9	61	47.7		
21 運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか	改善するつもりはない	142	30.1	103	30.0	39	30.5	0.606	
	改善するつもりである（概ね6か月以内）	190	40.3	133	38.8	57	44.5		
	近いうち（概ね1か月以内）改善するつもりである	52	11.0	38	11.1	14	10.9		
	既に改善に取り組んでいる（概ね6か月未満）	32	6.8	26	7.6	6	4.7		
	既に改善に取り組んでいる（6か月以上）	55	11.7	43	12.5	12	9.4		
22 生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか	はい	164	34.8	123	35.9	41	32.0	0.438	
	いいえ	307	65.2	220	64.1	87	68.0		

*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001

労災疾病臨床研究事業費補助金研究
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する研究
分担研究報告書

岡山大学が実施した実証研究対象者の基礎データに関する報告

研究分担者　森田　学　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野　教授
研究協力者　江國大輔　岡山大学病院　講師
研究協力者　水谷慎介　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野　助教
研究協力者　谷口綾乃　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野　大学院生

研究要旨

本研究の目的は、業務と歯科疾患の関連についての知見を収集し、また、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行い、職域における効果的な歯科保健対策について具体的な提言を行うことである。例えば、就業年齢である成人期に発症や進行がみられる歯周病は、歯の主な喪失原因であるばかりでなく、糖尿病や誤嚥性肺炎、動脈硬化、心筋梗塞等の疾患との関連が報告されている。したがって、就業年代から効果的に予防していくことは生活習慣病対策の点からも重要である。そこで平成27年度は、日本の事業所において、保健指導が口腔および全身へどのような影響を与えるのかを検討するランダム化比較介入試験を行った。岡山県、広島県、大阪府および京都府に所在する14箇所の事業所、611名の対象者におけるベースライン時の歯科検診および質問票の結果について報告する。

歯科検診および保健指導は平成27年4月から12月にかけてそれぞれの事業所で行われた。質問票は事前に郵送し、歯科検診時に回収した。質問票には、歯科保健行動の他、健康上の理由により喪失した労働時間、健康状態のQOL（EQ-5D）等の調査項目が含まれていた。

過去1年間に口腔の健康状態により仕事に支障をきたした者は40名（6.5%）であり、「仕事に集中できない」、「痛みで仕事ができない」という影響がみられた。歯科医院の通院のために欠勤や遅刻、早退した者は18名（2.9%）であった。休日（25.5%）や終業後（26.0%）に通院する者が多かった。口腔疾患を職業分類別に比較すると、「輸送・機械運転従事者」および「生産工程従事者」において、未処置歯数を有する者や歯周ポケットを有する者の割合が多い傾向にあった。

以上のことから、口腔の健康上の理由により、集中力の欠如や労働時間の喪失など、労働への影響が出ていることが示され、口腔の健康状態の改善の必要性が示された。

A. 研究目的

本研究の目的は、業務と歯科疾患の関連についての知見を収集し、また、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行い、職域における効果的な歯科保健対策について具体的な提言を行うこと

である。

職域では有害業務による「歯の酸蝕症」等の職業性歯科疾患に対し、労働安全衛生法で歯科医師による検診が義務付けられている。一方、歯の主な喪失原因であるう蝕や歯周病等に対する対策はほとんど行われていない。歯科疾患は有病率が高く、口腔内のトラブルや治療のための通院が労働損失につながる。また、歯科疾患や歯の喪失は咀嚼・発音・審美性の障害を引き起こし、QOLに影響する。例えば、就業年齢である成人期に発症や進行がみられる歯周病は、歯の主な喪失原因であるばかりでなく、糖尿病や誤嚥性肺炎、動脈硬化、心筋梗塞等の疾患との関連が報告されている。したがって、就業年代から効果的に予防していくことは生活習慣病対策の点からも重要である。

そこで平成 27 年度は、疫学的な実証研究、すなわち「歯科保健指導を受ける群」と「受けない群（対照群）」にランダムに振り分けクロスオーバーデザインの研究を開始した。本報告書では、研究登録者の基礎データをまとめた。

B. 研究方法

１．対象者

平成 27 年 4 月から 12 月に健康診断および歯科健康診断を受診した岡山県、広島県、大阪府および京都府に所在する 14 の事業所の従業員 611 名（平均年齢 41.3±12.4 歳、男性 473 名、女性 138 名）を分析対象とした。

２．調査内容および方法

１）質問票調査

本研究における平成 26 年度の文献的考察をもとに作成した質問票（資料 1）を事前に郵送し、歯科検診時に回収した。質問票には、日本標準職業分類（総務省）の他、自覚的な健康観、健康上の理由による労働時間の喪失、健康状態の QOL（EQ-5D）および保健行動についての調査項目が含まれていた。

２）歯周病スクリーニング検査

歯科検診前に対象者から安静時唾液を採取した。唾液中のヘモグロビンを検出し、歯周病のスクリーニングや初期段階の診断ができる体外診断用医薬品「ペリオスクリーン」（サンスター株式会社、大阪）を用いて、陽性、陰性の判定を行った。

３）口腔内診査項目

現在歯数の他、欠損歯数、修復・補綴歯数とその種類、義歯の使用の有無を調査した。歯周状態は地域歯周疾患指数（Community Periodontal Index: CPI）を用いて、個人コードを記録した。その他、口腔清掃度とプロービング時の出血の有無を調べた。

３．倫理面への配慮

対象者には、本研究の主旨を書面にて説明し、研究目的以外では個人データを使用しないことを理解していただいた上で同意を得た。データの管理はコード番号等で行い、個人情報が外部に漏れることがないよう十分留意した。

なお、本研究は平成 27 年 3 月 24 日に岡山大学病院の倫理審査委員会の承認（疫学 1051 号：後に臨 1507 号へ変更）、平成 27 年 3 月 31 日に東京医科歯科大学歯学部の倫理審査委員会（1152 号）の承認を得て、平成 27 年度に実施された。

B. 研究結果

１．対象企業

岡山県 11 事業所、広島県 1 事業所、大阪府 1 事業所および京都府 1 事業所の計 14 の

事業所が研究参加に同意した。

２．対象者

研究への同意が得られ、歯科検診を受診した 19 歳から 76 歳の 611 名を対象とした。平均年齢は、男性が 41.2±13.1 歳、女性が 41.5±9.7 歳であった。男女間で統計学的な有意差は認められなかった（p=0.792）。各年齢層における男女の人数を図 1 に示す。女性の割合が最も多かった年齢層は 0-49 歳の 29.6%であり、次いで 50-59 歳の 29.2%であった。女性は全体の 22.6%であった。

職業分類別にみた平均年齢を表 1 に示す（職業分類についての質問項目に欠損のあった 4 名は除いた）。最も平均年齢が高かった職業分類は「輸送・機械運転従事者」であり、最も年齢層が低かったのは「保安職業従事者」であった。

３．職業分類

男女別の職業分類の人数を図 2 に示す。「専門的・技術的職業従事者」が最も多かった（32.6%）。女性の割合が多かった職業分類は、「生産工程従事者」の 47.3%であった。「保安職業従事者」55 名、「輸送・機械運転従事者」30 名は全員男性であった。

４．歯や歯ぐきの自覚的健康観

歯や歯ぐきが健康と感じている者（「よい」または「まあよい」）の割合は男性で 22.6%、女性で 22.4%であった。一方良くないと感じている者（「よくない」または「あまりよくない」）の割合は男性で 26.7%、女性で 25.4%であり、男女間においてほぼ同じ割合を示した（図 3）。

年齢層別の健康観を図 4 に示す。各年齢層において最も多い回答は「ふつう」であった。60 歳以上の年齢層では、良いと感じている者（「よい」または「まあよい」）の割合が他の年齢層よりも多かった（32.0%）が、その一方、良くないと感じている者（「よくない」または「あまりよくない」）の割合も 50 歳代に次いで 2 番目に多かった（30.0%）。

５．健康上の理由による労働時間の喪失

各年齢層における健康上の理由により仕事を休んだり、遅刻した者の割合を図 5 に示す。年齢層が高いほど、健康状態による労働時間の喪失が少ない傾向にあった。

６．口腔の健康上の理由による労働時間の喪失

過去 1 年間に、歯や口の症状が原因で仕事を欠勤した者は 9 名（1.5%）であり、その欠勤日数は 0.5 日～8 日であった。また、同様の理由で遅刻、早退した者はそれぞれ 1 名、5 名であった（表 2）。

７．1 年間の歯科医院通院日数と通院時間帯

過去 1 年間に、歯科医院に通院した者は 290 名（47.5%）であった（表 3）。そのうちほとんどの者が 10 日以内の受診日数であり、21 日以上通院した者は 8 名であった。また、通院時間帯は、休日や就業後などを利用して歯科医院に通院する者が多かった（表 4）。

８．歯科受診歴

1 年以内に歯科受診をしていた者は 319 名（52.2%）であった。一方、5 年以上歯科受診していない者は 88 名（14.4%）であった（図 6）。

９．歯や口の病気の症状と仕事へ与える影響の関係

この１年間で、歯や口の病気が原因で仕事に支障が出たと答えた者は40名(6.5%)であった。その具体的な影響を図７に示す。歯や口の病気の症状が原因で最も仕事に影響を与えたのは、「集中力」(87.5%) であった。次いで、「ストレス」(85.0%)、「痛み」(80.0%) が仕事に影響を与えていた。一方で、審美的な影響は 35.0%の者が感じていた（図 7)。

１０．口腔内の状況

①う蝕を持つ者の割合

図８は年齢階級別にみた現在歯に対してう蝕を持つ者の割合を示している。29 歳以下の年齢層ではう蝕経験のない者の割合が18.6%と他の年齢層と比較して、高い割合であった。一方、未処置歯を有する者の割合は最も高い 37.9%であった。

職業分類別にみた現在歯に対して未処置歯を持つ者の割合を図９に示す。未処置歯のない者は「販売従事者」、「事務従事者」でそれぞれ 78.0%、78.1%であった。未処置歯を有する者の割合が最も多かった職業分類は「輸送・機械運転従事者」の 46.7%であり、次いで「生産工程従事者」の 45.5%であった。

②ペリオスクリーンによる判定

年齢層が高くなるほど、陽性を示す者の割合が多い傾向にあった（図 10)。職業分類別にみたペリオスクリーンの陽性を示す者の割合を図 11 に示す。陽性を示す者の割合が最も多かった職業分類は「輸送・機械運転従事者」であった（60.0%)。一方、最も割合が低かった職業分類は「事務従事者」であった（15.6%)。

③CPI コードの分布

図 12 は各年齢層における CPI 個人コードの分布を示す。4mm を超える歯周ポケットをもつ者（CPI コード 3 および 4）は年齢層が高くなるほど、割合が高くなる傾向にあった。一方、健康な歯肉を持つ者（コード 0）の割合は、各年齢層で 10%前後であった。

職業分類別にみた CPI コードの分布を図 13 に示す。4mm を超える歯周ポケットをもつ者（CPI コード 3 および 4）は、「生産工程従事者」(52.7%)、「管理的職業従事者」（52.8%）および「輸送・機械運転従事者」（56.7%）において高い割合を示した。最も割合が低い職業分類は「サービス職業従事者」(27.3%) であった。

C. 考察

過去1年間に口腔の健康状態により仕事に支障をきたした者の割合は6.5%であり、また歯科医院通院のために欠勤や遅刻、早退した者の割合は2.9%であった。これは2002年に報告された大企業における調査[1)]の23.4%および16.8%と比較すると低かった。

口腔疾患を職業分類別に比較すると、「輸送・機械運転従事者」および「生産工程従事者」において、未処置歯数を有する者や歯周ポケットを有する者の割合が多い傾向にあった。「管理的職業従事者」においても、歯周ポケットを有する者の割合が多い傾向にあった。男性の割合が多く、平均年齢も高いため、その影響を受けている可能性がある。「サービス職業従事者」では歯周疾患の罹患率が低かったが、平均年齢も低かった。歯周

疾患の罹患率は年齢による影響を受けていること（図12）や、「サービス職業従事者」の対象者が11名と少ないことを考えると、結果の解釈は慎重にならなければならない。

D. 結論

口腔の健康上の理由により、集中力の欠如や労働時間の喪失など、労働への影響が出ていることが示され、口腔の健康状態の改善の必要性が示された。また、職業によって口腔疾患の罹患状況が異なることが分かった。

保健指導による介入を行うことで、口腔内のトラブルまたは通院による労働喪失を、どれほど抑制できるのか検討する必要がある。

E. 健康危険情報

なし

G. 知的剤先見の出願・登録状況（予定を含む）

１．特許取得

なし

２．実用新案登録

なし

H. 参考文献

1）一橋透、武藤孝司、渋谷耕司．勤労者における仕事および日常生活への歯科疾患による影響の実態口腔衛生学会雑誌 52(2), 141-149, 2002-04-30.

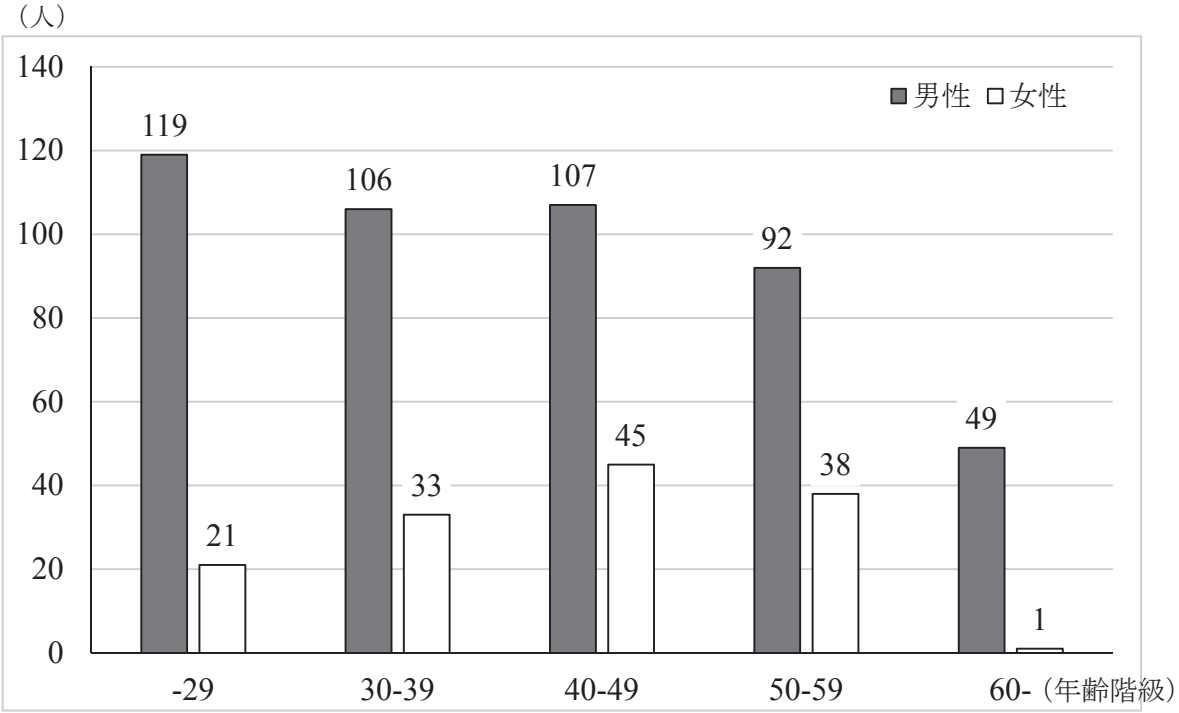


図 1　対象者の各年齢層における男女の人数

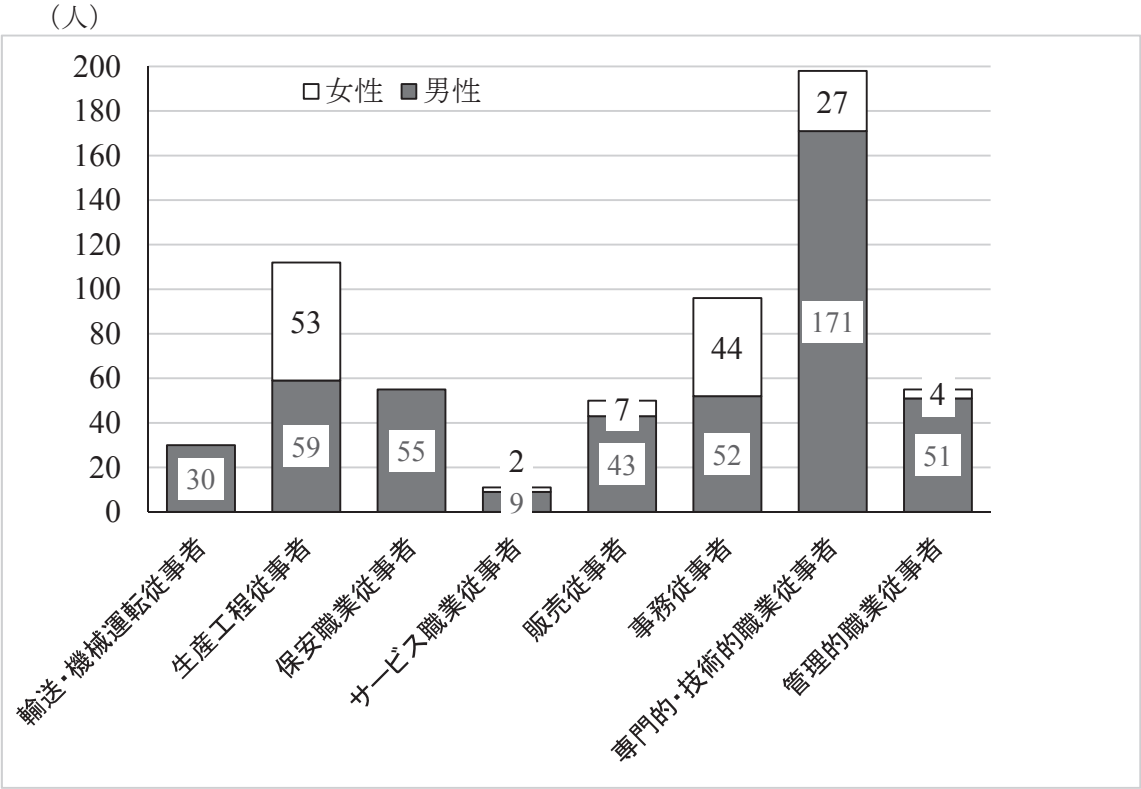


図 2　職業分類による男女別の人数

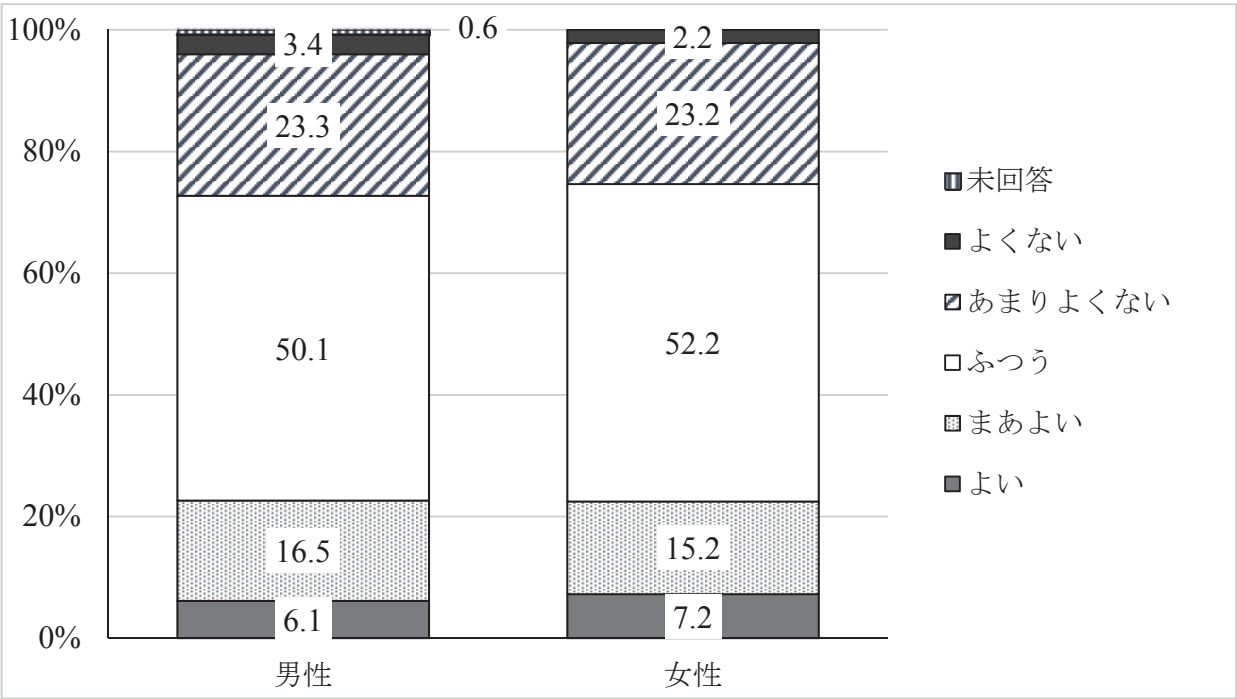


図 3　歯や歯ぐきの健康観の比較（男女別）

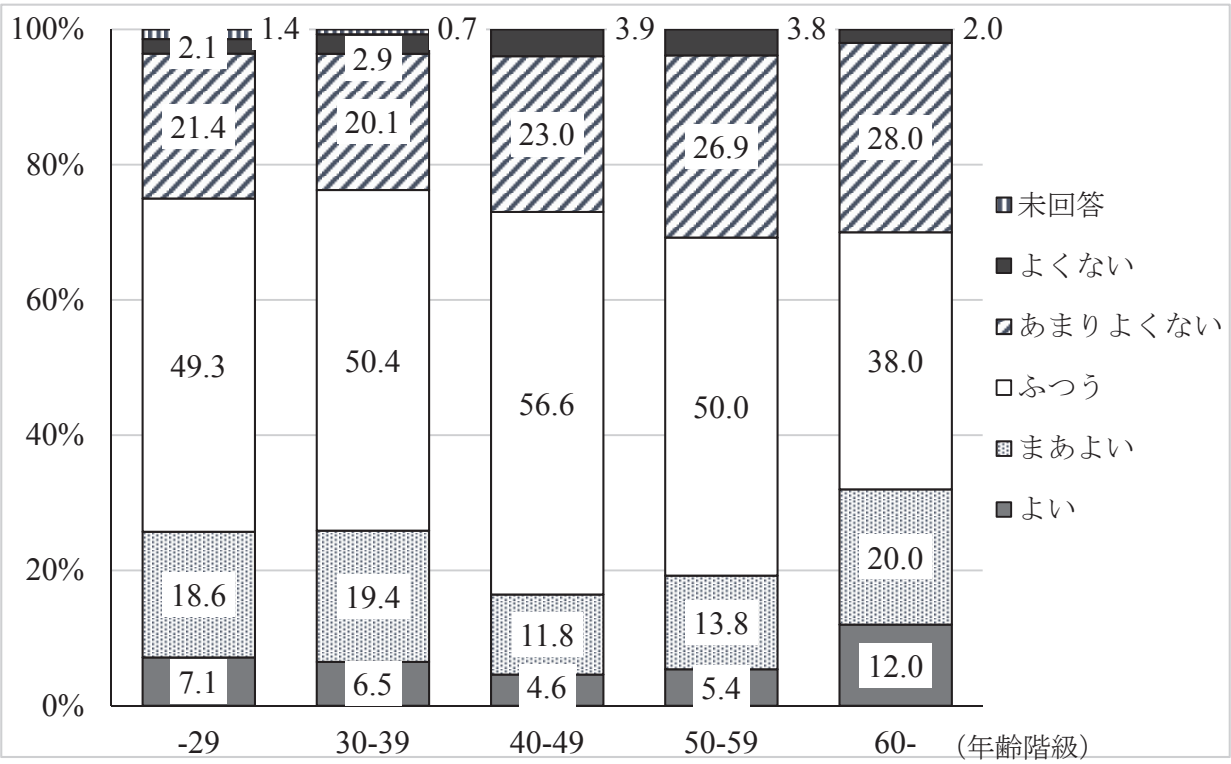


図 4　歯や歯ぐきの健康観の比較（年齢階級別）

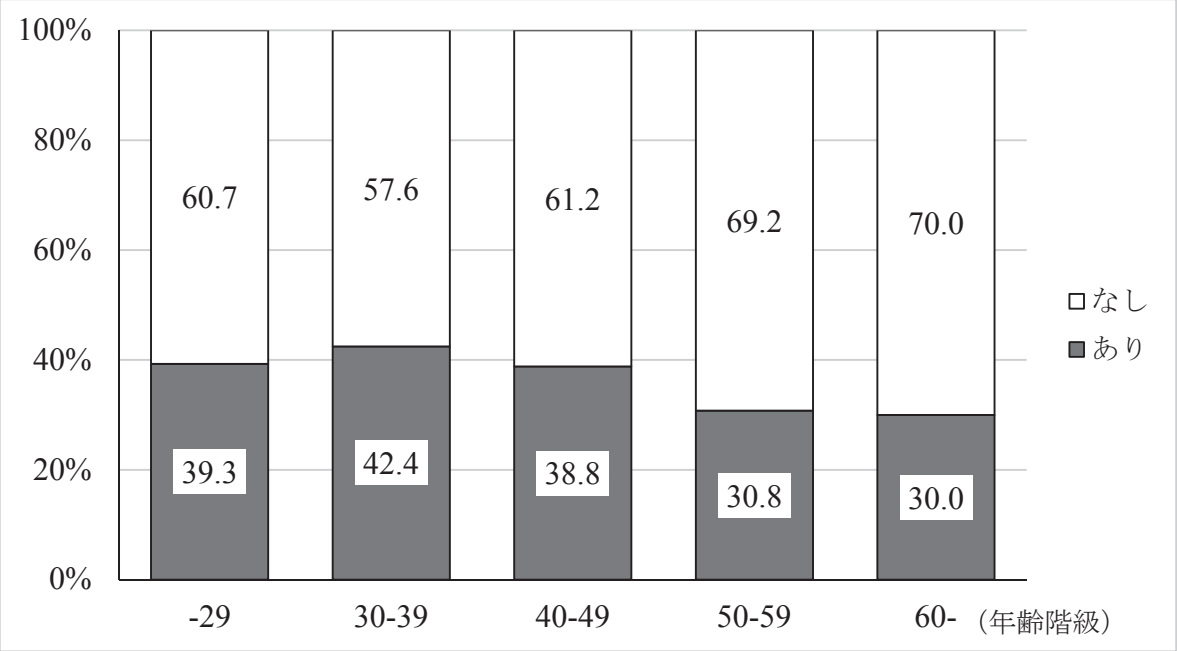


図 5　健康上の理由で仕事を休んだり遅刻早退をした者の割合（年齢階級別）

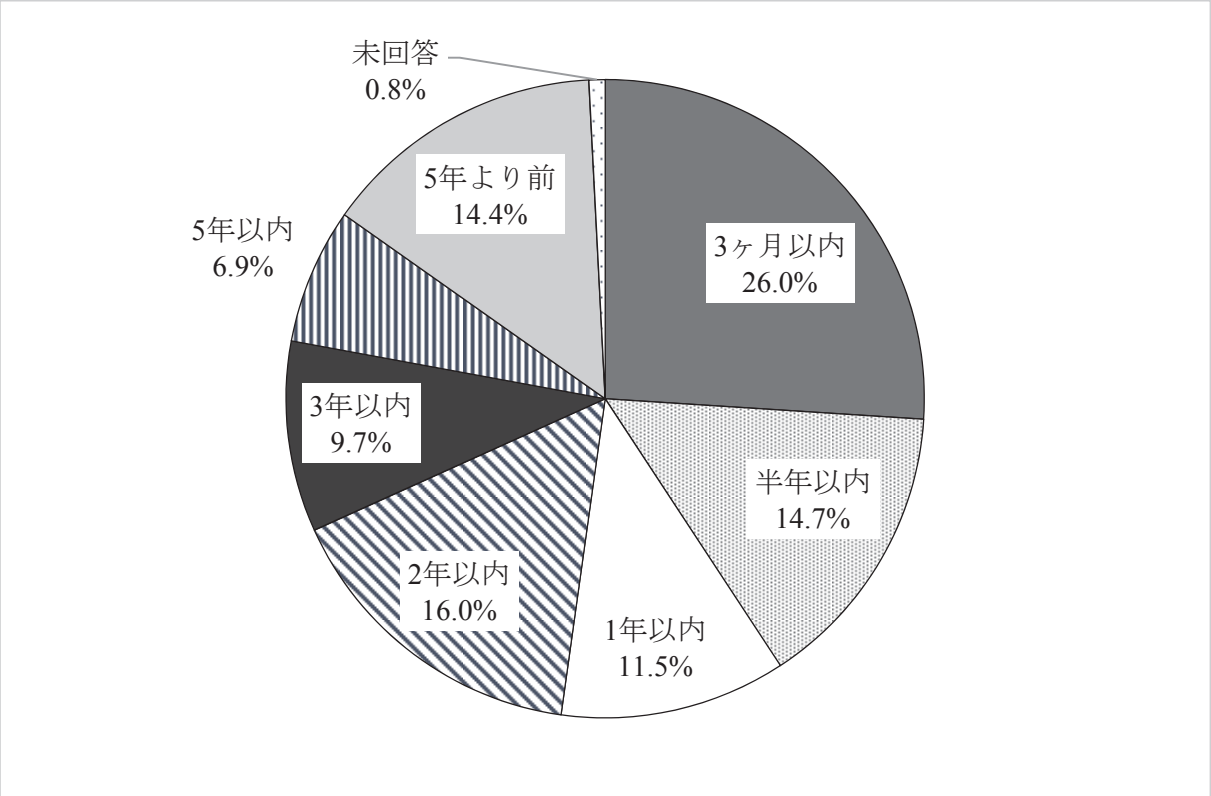


図 6　最後に歯科医院を受診した時期

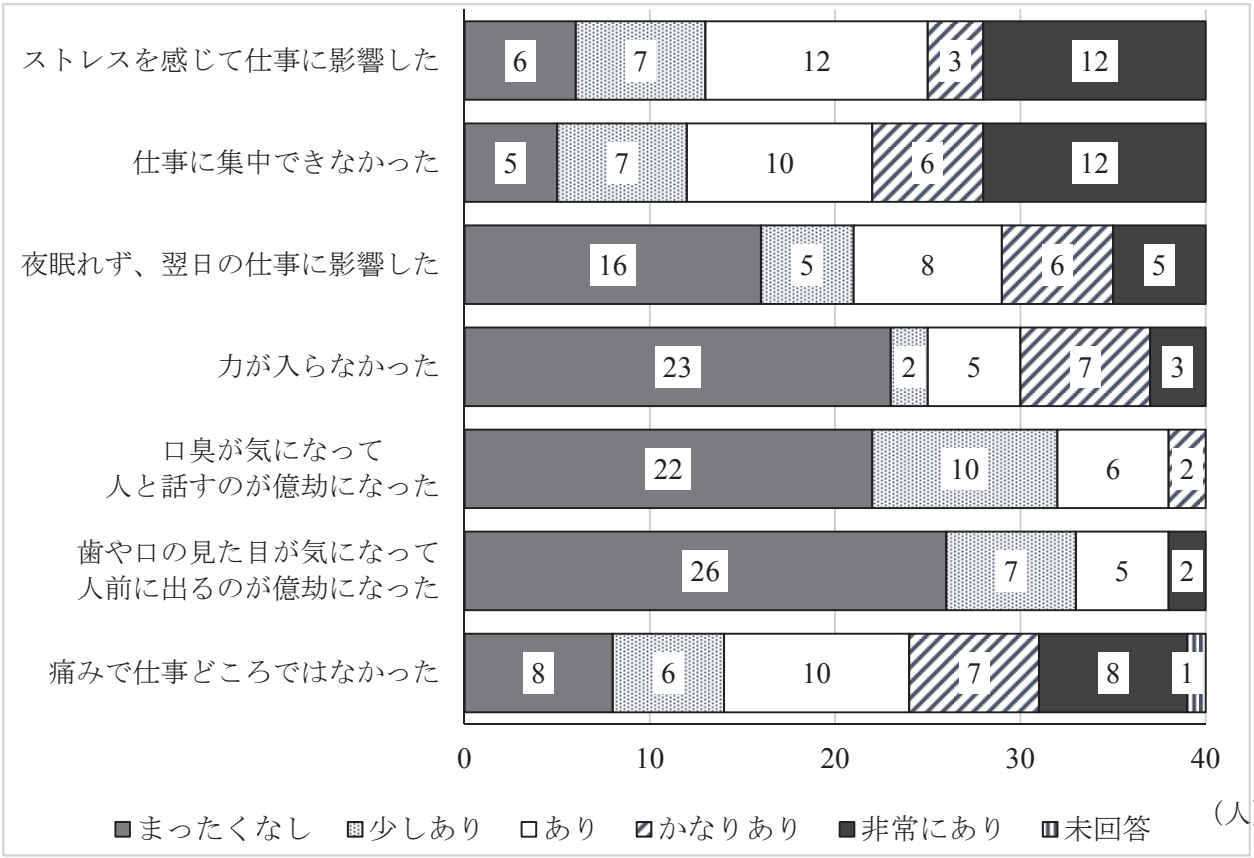


図 7　歯や口の病気の症状と仕事へ与える影響の関係

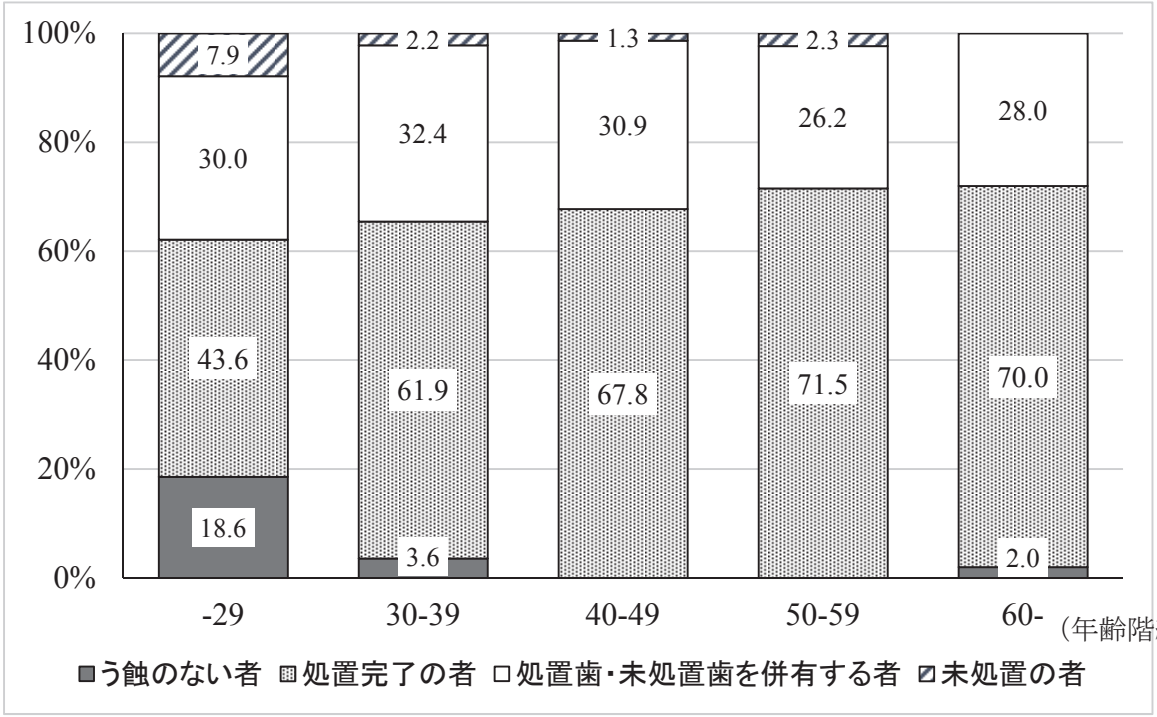


図 8　現在歯に対してう蝕を持つ者の割合（年齢階級別）

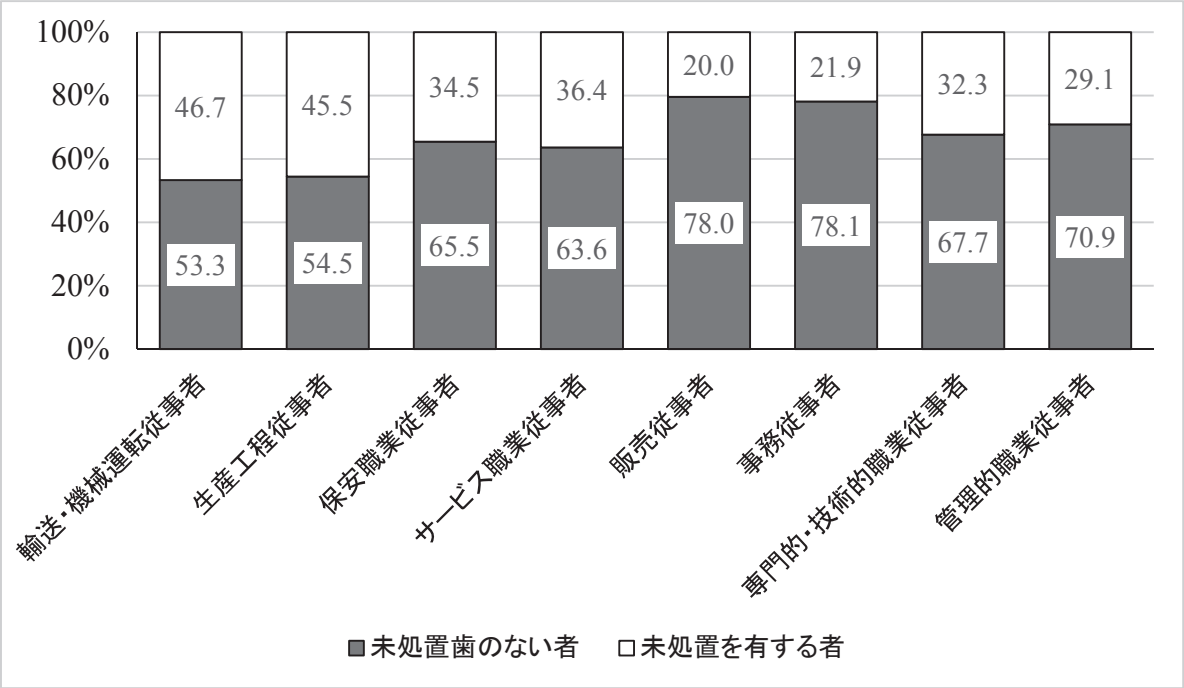


図 9　現在歯に対して未処置歯を持つ者の割合（職業分類別）

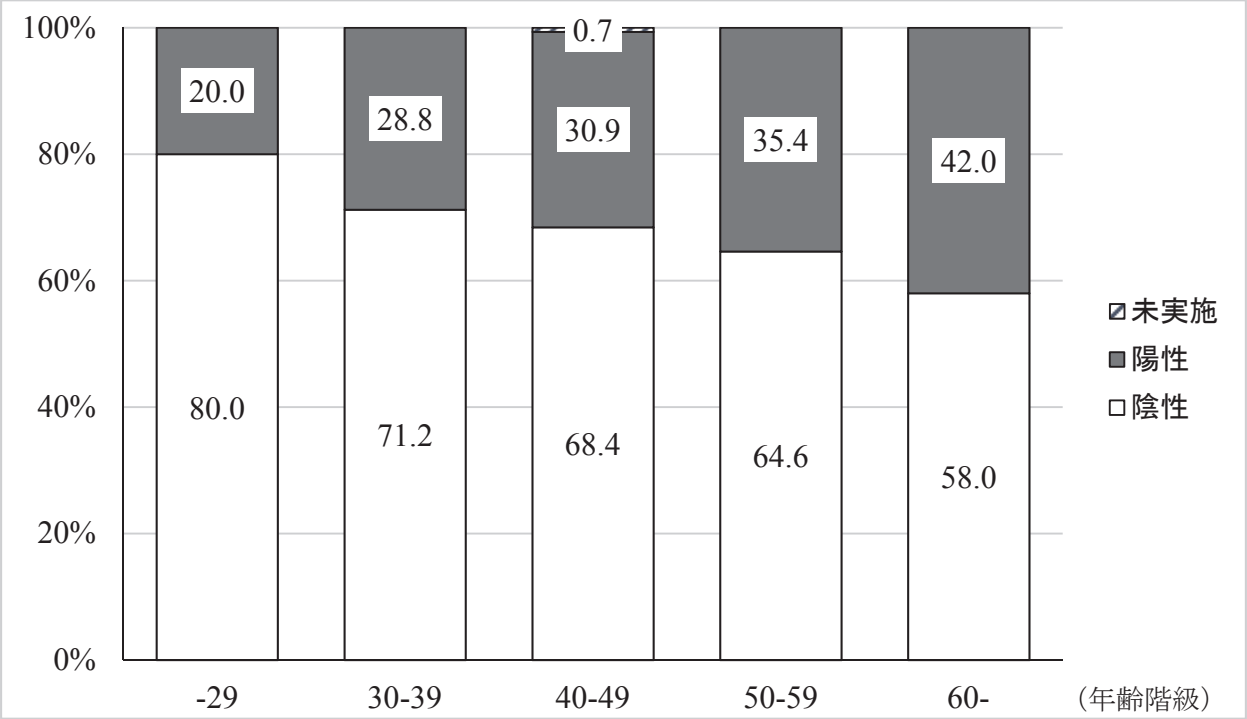


図 **10**　ペリオスクリーンによる陽性の者の割合（年齢階級別）

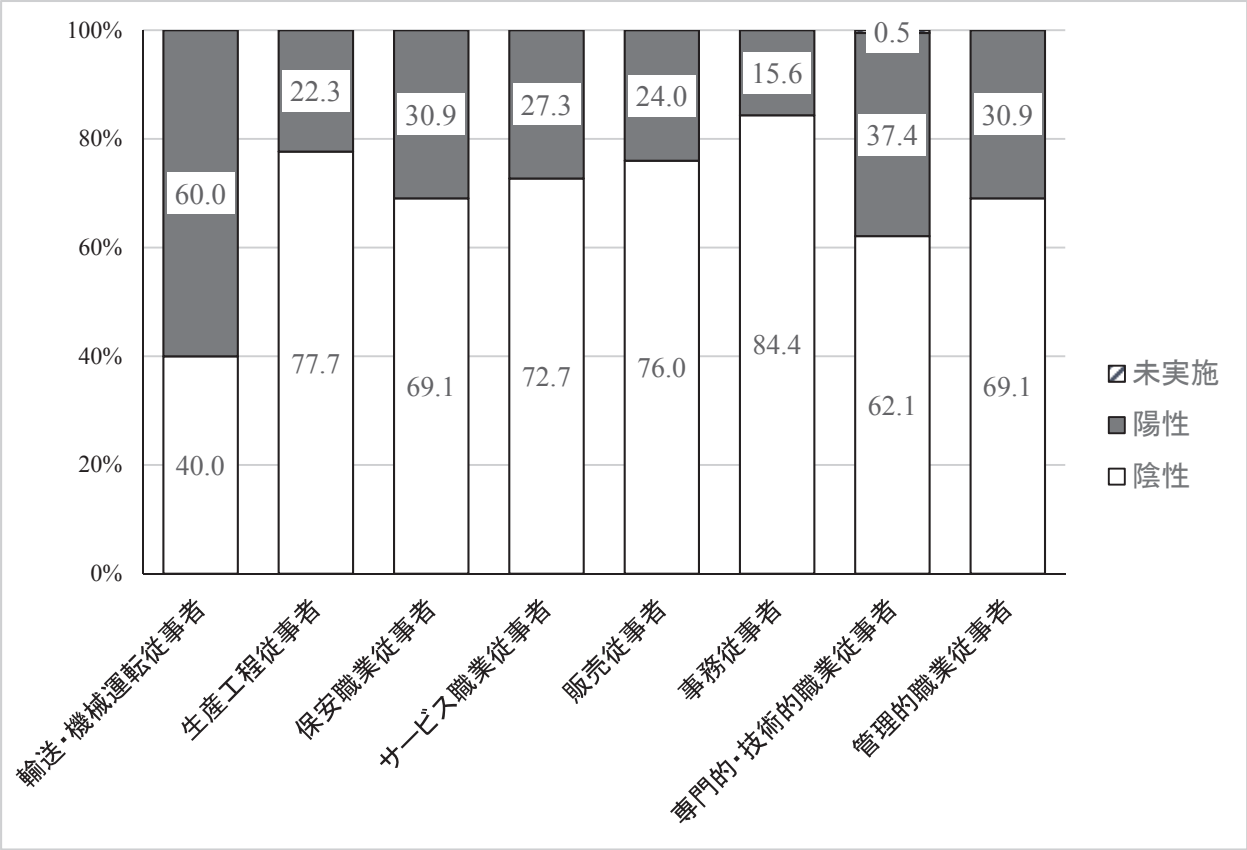


図 **11**　ペリオスクリーンによる陽性の者の割合（職業分類別）

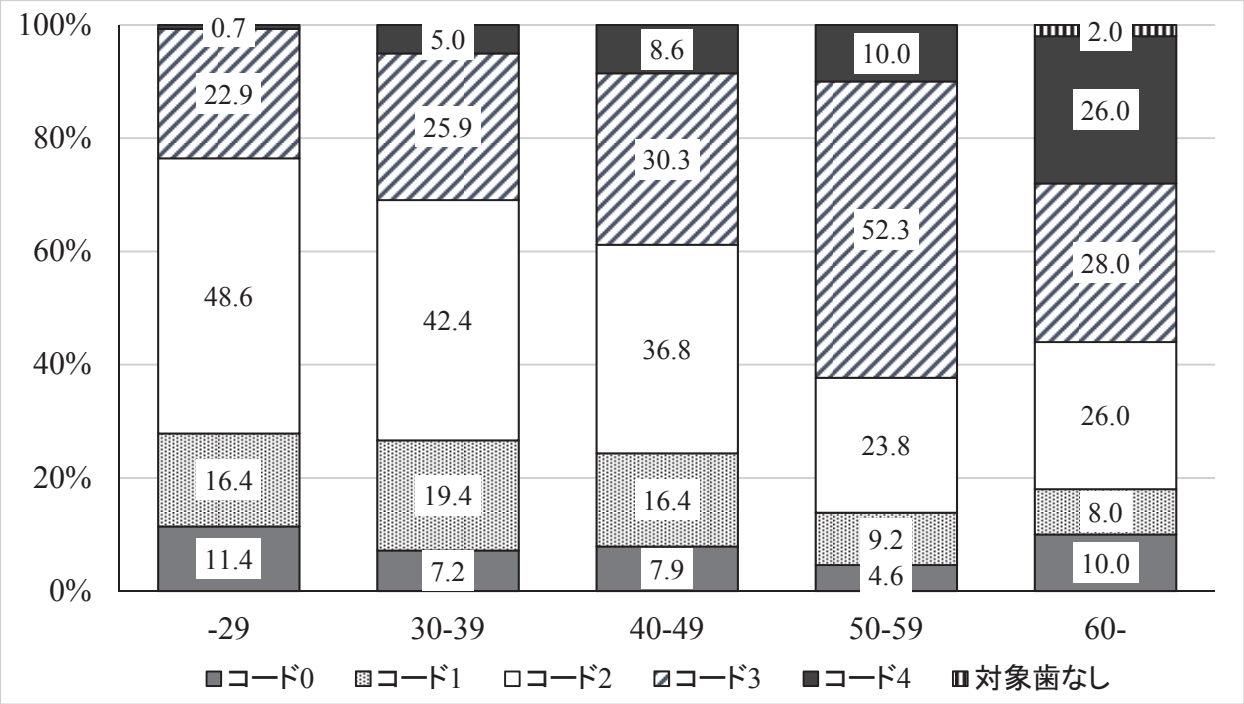


図 12　CPI コード（年齢階級別）

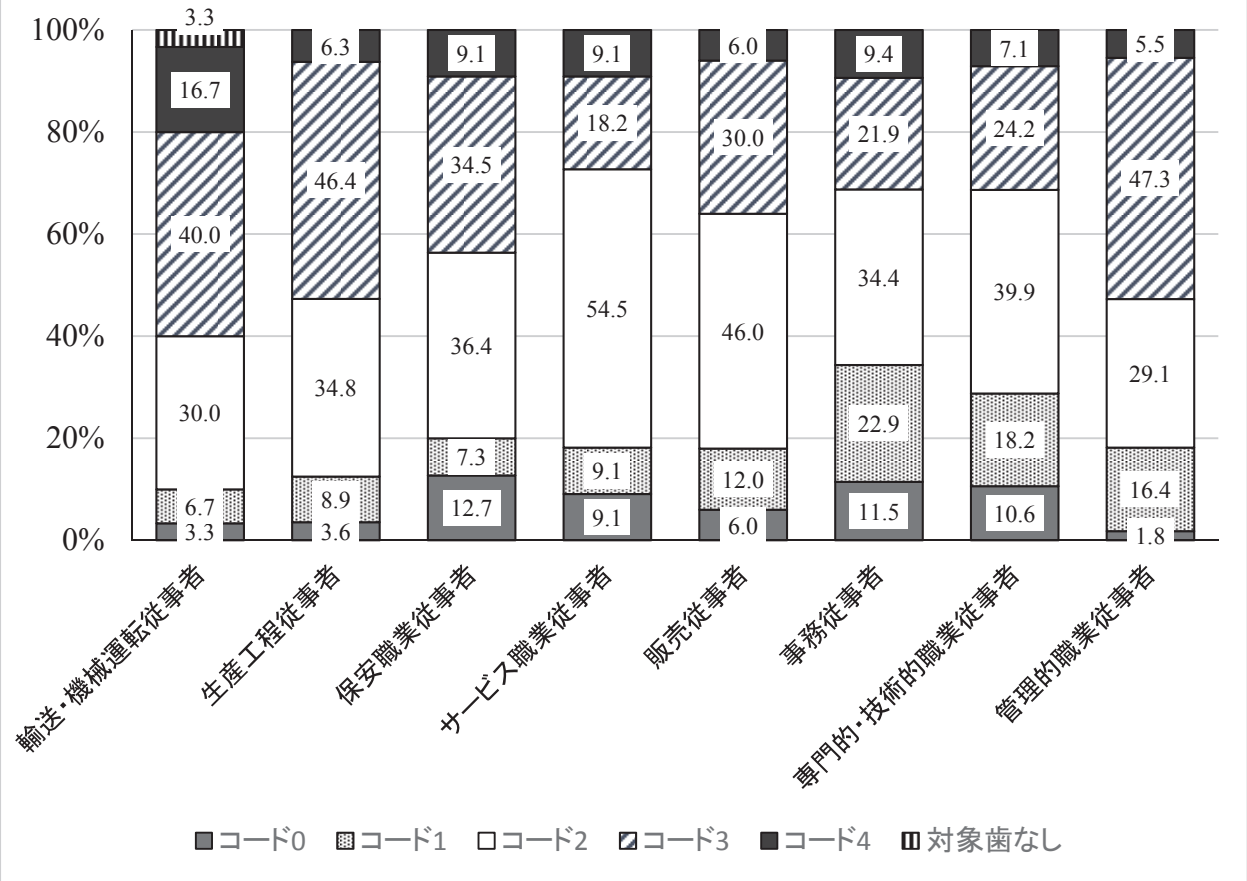


図 13　CPI コード（職業分類別）

表 1　職業分類別にみた平均年齢

	男性	女性	計
管理的職業従事者	49.1±10.4	43.3±7.0	48.7±10.2
専門的・技術的職業従事者	40.0±11.9	37.9±10.8	39.7±11.7
事務従事者	42.7±12.9	40.1±8.6	41.5±11.2
販売従事者	40.0±12.9	43.1±11.9	40.4±12.7
サービス職業従事者	36.9±14.3	37.5±12.0	37.0±13.3
保安職業従事者	36.3±14.5	- (N=0)	36.3±14.5
生産工程従事者	36.0±11.1	44.6±9.2	40.0±11.1
輸送・機械運転従事者	54.2±11.6	- (N=0)	54.2±11.6

表 2　過去 1 年間に、歯や口の症状が原因で欠勤、早退や遅刻をした者の割合と喪失した労働時間

	喪失した労働時間の内訳	人数
欠勤（9 名）	0.5 日	1 名
	1 日	1 名
	2 日	3 名
	4 日	1 名
	5 日	1 名
	7 日	1 名
	8 日	1 名
遅刻（1 名）	1 時間	1 名
早退（5 名）	1 時間	2 名
	2 時間	2 名
	4 時間	1 名

表 3　過去 1 年間に、歯科医院に通院した者の割合と通院日数

通院	通院日数（日）	人数
なし		321 名（52.5%）
あり		290 名（47.5%）
（内訳）	≦5	203 名
	6-10	60 名
	11-15	10 名
	16-20	9 名
	≧21	8 名

表 4　過去 1 年間に、歯科医院に通院した時間帯と通院日数の関係

	通院日数（日）					
時間帯	≦5	6-10	11-15	16-20	≧21	合計
欠勤	10 名	0 名	0 名	1 名	0 名	11 名
遅刻・早退	6 名	1 名	0 名	0 名	0 名	7 名
休日	135 名	19 名	0 名	2 名	0 名	156 名
就業後・休み時間	106 名	34 名	6 名	7 名	6 名	159 名

（資料 1）歯科保健に関する質問票
（資料 2）歯科検診票
（資料 3）各質問の回答状況

資料１　歯科保健に関する質問票

歯科保健に関する質問票

検診日＿＿＿年＿＿月＿＿日

事務局使用欄				社員番号	氏　名	性別	年齢
C-No	C-No	C1/12	P-No			男・女	歳

☆以下の質問を読み、当てはまる番号や数値を回答欄にご記入ください。

回答欄

１　あなたの仕事の種類は大きく分けて次のうちどれに当てはまりますか

１．管理的職業従事者（会社役員、会社管理職員、管理的公務員等）
２．専門的・技術的職業従事者（研究職、保健医療職、教職員等）
３．事務従事者（人事・労務、会計・経理等）
４．販売従事者（営業、売り場担当、仕入れ等）
５．サービス職業従事者（施設・設備管理、カスタマーセンター、ホームヘルパー、美容師等）
６．保安職業従事者（自衛官、警察官、警備員等）
７．農林漁業従事者（造園師、漁師、航海士等）
８．生産工程従事者（製鋼整備制御・監視員、ガム・プラスチック製品製造従事者等）
９．輸送・機械運転従事者（タクシー、バス運転者、車掌等）
10．建設・採掘従事者（大工、配管工、土木従事者等）
11．運搬・清掃・包装等従事者（配達員、清掃員等）
12．分類不能の職業

２　あなたの勤務形態（シフト制、夜勤等）は次のうちどれに当てはまりますか

１．日勤　２．夜勤　３．日勤・夜勤両方　４．フレックス　５．その他

３　全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか？

１．よい　２．まあよい　３．ふつう　４．あまりよくない　５．よくない

４　あなたの歯や歯ぐきの健康状態はいかがですか？

１．よい　２．まあよい　３．ふつう　４．あまりよくない　５．よくない

５　過去１年間に、健康上の理由（全身の健康問題および歯や口の健康問題をあわせて）で、仕事を休んだり、遅刻早退をしたことがありますか？ない場合は日数に０日とご記入ください。

１．欠勤（1日休み）　（　　）日
２．欠勤（半休）　（　　）日
３．遅刻　（　　）日（　　）時間
４．早退　（　　）日（　　）時間

６　過去１年間に、歯や口の症状で仕事を休んだり、遅刻早退をしたことがありますか？ない場合は日数に０日とご記入ください。

１．欠勤（1日休み）　（　　）日
２．欠勤（半休）　（　　）日
３．遅刻　（　　）日（　　）時間
４．早退　（　　）日（　　）時間

７　過去１年間に、何日間歯科医院に通院しましたか？　通院しなかった場合は０日とご記入ください。

１．欠勤（半休の場合は、0.5日と換算）　（　　）日
２．遅刻・早退して通院　（　　）日
３．休日を使い通院　（　　）日
４．終業後、休み時間等を利用して通院　（　　）日

1

8　最後に歯科医院を受診したのはいつですか？

1．3か月以内　　2．半年以内　　3．1年以内　　4．2年以内

5．3年以内　　6．5年以内　　7．5年より前

9　この1年で、歯や口の病気や症状で、仕事に支障をきたしたことはありましたか？

1．はい　　2．いいえ

10　9の質問で「はい」とお答えの方にお尋ねします。具体的な内容と仕事への影響度をお答えください。

【影響度（1が全くなし、5が非常にありとした場合の程度は？）】

1．ストレスを感じて仕事に影響した。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

2．仕事に集中できなかった。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

3．夜眠れず、翌日の仕事に影響した。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

4．力が入らなかった。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

5．口臭が気になって人と話すのが億劫になった。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

6．歯や口の見た目が気になって人前に出るのが億劫になった。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

7．痛みで仕事どころではなかった。

非常にあり　　あり　　全くなし

5　4　3　2　1

11　各項目において、あなたの今日の健康状態を最もよく表しているものを選んでください。

1．移動の程度

1．歩き回るのに問題はない　2．歩き回るのに少し問題がある　3．歩き回るのに中程度の問題がある

4．歩き回るのにかなり問題がある　5．歩き回ることができない

2．身の回りの管理

1．自分で身体を洗ったり着替えをするのに問題はない

2．自分で身体を洗ったり着替えをするのに少し問題がある

3．自分で身体を洗ったり着替えをするのに中程度の問題がある

4．自分で身体を洗ったり着替えをするのにかなり問題がある

5．自分で身体を洗ったり着替えをすることができない

3．ふだんの活動（例：仕事、勉強、家族・余暇活動）

1．ふだんの活動を行うのに問題はない　2．ふだんの活動を行うのに少し問題がある

3．ふだんの活動を行うのに中程度の問題がある　4．ふだんの活動を行うのにかなり問題がある

5．ふだんの活動を行うことができない

4．痛み／不快感

1．痛みや不快感はない　2．少し痛みや不快感がある　3．中程度の痛みや不快感がある

4．かなりの痛みや不快感がある　5．極度の痛みや不快感がある

5．不安／ふさぎ込み

1．不安でもふさぎ込んでもいない　2．少し不安あるいはふさぎ込んでいる

3．中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる

4．かなり不安あるいはふさぎ込んでいる　5．極度に不安あるいはふさぎ込んでいる

12　以下の質問を読み、当てはまる回答欄に○をご記入ください。

Q1　現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか？	1．はい	2．いいえ	
Q1で「1．はい」と回答した方へ：該当する項目を全てご記入ください。「2．いいえ」の場合、下記6項目はすべて「2.いいえ」とする。			
1．噛み具合が気になる	1．はい	2．いいえ	
2．外観が気になる	1．はい	2．いいえ	
3．発話が気になる	1．はい	2．いいえ	
4．口臭が気になる	1．はい	2．いいえ	
5．痛みが気になる	1．はい	2．いいえ	
6．その他（　　）	1．はい	2．いいえ	
Q2　ご自分の歯は何本ありますか？ かぶせた歯(金歯・銀歯)、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1．19本以下	2．20本以上	
⇒本数もご記入ください　（　　）本	歯の本数　（　　）本		
Q3　自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか？	1．左右両方かめる	2．片方	3．両方かめない
Q4　歯をみがくと血がでますか？	1．いつも	2．時々	3．いいえ
Q5　歯ぐきがはれてブヨブヨしますか？	1．いつも	2．時々	3．いいえ
Q6　冷たいものや熱いものが歯にしみますか？	1．いつも	2．時々	3．いいえ
Q7　かかりつけの歯科医院がありますか？	1．はい	2．いいえ	
Q8　仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか？	1．はい	2．いいえ	
Q9　現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか？	1．はい	2．いいえ	
Q9の質問で「1．はい」と回答した方は該当する項目を全てご記入ください Q9で「2．いいえ」の場合、下記3項目は全て「2　いいえ」とする			
1．糖尿病の治療を受けている	1．はい	2．いいえ	
2．脳卒中の治療を受けている	1．はい	2．いいえ	
3．心臓病の治療を受けている	1．はい	2．いいえ	
Q10　家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか？	1．はい	2．どちらともいえない	3．いいえ
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか？	1．はい	2．どちらともいえない	3．いいえ
Q12　昼食、職場や外出先でも歯を磨きますか？	1．毎回	2．時々	3．いいえ
Q13　間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか？	1．毎日	2．時々	3．いいえ
Q14　たばこを吸っていますか？	1．はい	2．やめた	3．いいえ
Q15　夜、寝る前に歯をみがきますか？	1．毎日	2．時々	3．いいえ
Q16　フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか？	1．はい	2．いいえ	3．わからない
Q17　歯間ブラシまたはフロスを使っていますか？	1．毎日	2．時々	3．いいえ
Q18　ゆっくりよく噛んで食事をしますか？	1．毎日	2．時々	3．いいえ
Q19　歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか？	1．はい	2．いいえ	
Q20　年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？	1．はい	2．いいえ	

ご協力ありがとうございました

3

資料 2　歯科検診票

歯科検診票

検診実施日＿＿＿年＿＿月＿＿日

事務局使用欄				社員番号	年齢	性別
検査No	事業所No	I/C	保険者番号または ID など		歳	男・女

質問			
	1．最後の食事・間食はいつとりましたか？	時間	分前
	2．最後の歯磨きはいつしましたか？	時間	分前

1．ペリオスクリーン　□　0．陰性　1．陽性

2．歯の状況

8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8

健全歯　：／　未処置歯　：C　残根：C4　喪失歯（未補綴歯）：△　充填・補綴歯：○
部分床義歯：PD　全部床義歯：FD　インプラント：Im　ブリッジ：Br　ポンティック：Pt

3．歯周疾患の状況

1）出血およびCPI

	76	1		67
出血				
CPI				
CPI				
出血				
	76		1	67

出血
0　出血なし
1　出血あり
X　対象歯なし

CPI
0　健全（黒い帯がすべてみえている）
1　歯肉出血が認められる
2　歯石がついている
3　黒い帯が一部みえる
4　黒い帯が全くみえない
X　対象歯なし

2）歯石の沈着　□　0．なし　1．あり

4．口腔清掃状態

1）歯垢

	6	1		6
唇頬側				
舌側				
舌側				
唇頬側				
	6		1	6

歯垢（OHI のDI に準じる）
0　歯垢なし
1　歯面の1/3以下の歯垢
2　歯面の1/3～2/3の歯垢
3　歯面の2/3以上の歯垢

2）義歯　□　0．なし　あり（1．良好　2．普通　3．不良　4．当日装着なし）

5．その他の所見

検診結果
1．異常なし
2．要指導
3．要治療　1）歯石除去
　　2）歯周治療
　　3）う蝕治療（未処置歯あり）
　　4）補綴処置（要補綴歯あり）
　　5）その他

通し番号	検査者
	記録者

歯科検診の結果

1．　歯やお口に問題はありません。この状態を維持しましょう。

2．　歯や入れ歯が上手に磨けていません。歯磨き指導を受けましょう。

3．　歯やお口に問題がありますので、治療を受けましょう。

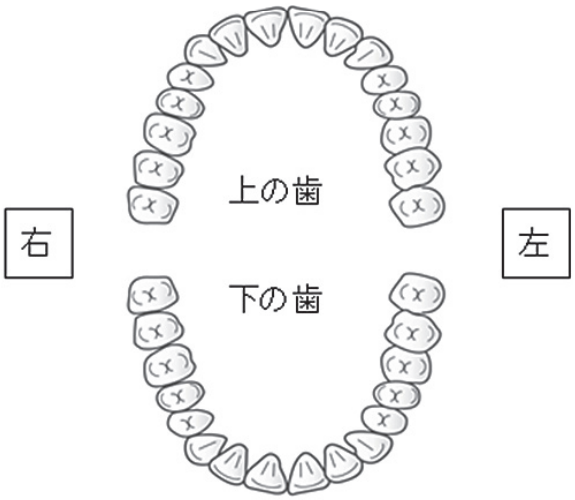
　1）　歯石がついています。

　2）　歯周病があります。

　3）　むし歯があります。

　4）　入れ歯やかぶせ物が必要な歯があります。

　5）　その他（　　）



資料 3　各質問の回答状況

質問 1	あなたの仕事の種類は大きく分けて次のうちのどれに当てはまりますか	N	%
1	管理的職業従事者	55	9.0
2	専門的・技術的職業従事者	198	32.4
3	事務従事者	96	15.7
4	販売従事者	50	8.2
5	サービス職業従事者	11	1.8
6	保安職業従事者	55	9.0
7	農林漁業従事者	0	0
8	生産工程従事者	112	18.3
9	輸送・機械運転従事者	30	4.9
10	建設・採掘従事者	0	0
11	運搬・清掃・包装等従事者	0	0
12	分類不能の職業	0	0
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 2	あなたの勤務形態（シフト制、夜勤等）は次のうちのどれに当てはまりますか	N	%
1	日勤	510	83.5
2	夜勤	0	0
3	日勤・夜勤両方	49	8.0
4	フレックス	50	8.2
5	その他	1	0.2
	不明	1	0.2
	全体	611	100.0

質問 3	全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか	N	%
1	よい	155	25.4
2	まあよい	147	24.1
3	ふつう	265	43.4
4	あまりよくない	41	6.7
5	よくない	2	0.3
	不明	1	0.2
	全体	611	100.0

質問 4	あなたの歯や歯茎の健康状態はいかがですか	N	%
1	よい	39	6.4
2	まあよい	99	16.2
3	ふつう	309	50.6
4	あまりよくない	142	23.2
5	よくない	19	3.1
	不明	3	0.5
	全体	611	100.0

質問 5	過去 1 年間に、健康上の理由（全身の健康問題および歯や口の健康問題をあわせて）で、仕事を休んだり、遅刻早退をしたことがありますか	N	%
1	あり	228	37.3
2	なし	383	62.7
	全体	611	100.0

質問 6	過去 1 年間に、歯や口の症状で仕事を休んだり、遅刻早退をしたことがありますか	N	%
1	あり	16	2.6
2	なし	595	97.4
	全体	611	100.0

質問 7	過去 1 年間に、何日間歯科医院に通院しましたか。	N	%
1	通院なし	321	52.5
2	≦5 日	203	33.2
3	6-10 日	60	9.8
4	11-15 日	10	1.6
5	16-20 日	9	1.5
6	≧21 日	8	1.3
	全体	250	100.0

質問 8	最後に歯科医院を受診したのはいつですか。	N	%
1	3 か月以内	159	26.0
2	半年以内	90	14.7
3	1 年以内	70	11.5
4	2 年以内	98	16.0
5	3 年以内	59	9.7
6	5 年以内	42	6.9
7	5 年より前	88	14.4
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 9	この 1 年で、歯や口の病気や症状で、仕事に支障をきたしたことはありましたか。	N	%
1	あり	40	6.5
2	なし	568	93.0
	不明	3	0.5
	全体	611	100.0

質問 10　9 の質問で「はい」とお答えの方にお尋ねします。具体的な内容と仕事への影響度をお答えください。

質問 10-1	ストレスを感じて仕事に影響した。	N	%
1	全くなし	6	15.0
2	少しあり	7	17.5
3	あり	12	30.0
4	かなりあり	3	7.5
5	非常にあり	12	2.0
	全体	40	100.0

質問 10-2	仕事に集中できなかった	N	%
1	全くなし	5	12.5
2	少しあり	7	17.5
3	あり	10	25.0
4	かなりあり	6	15.0
5	非常にあり	12	30.0
	全体	40	100.0

質問 10-3	夜眠れず、翌日の仕事に影響した。	N	%
1	全くなし	16	40.0
2	少しあり	5	12.5
3	あり	8	20.0
4	かなりあり	6	15.0
5	非常にあり	5	12.5
	全体	40	100.0

問 10-4	力が入らなかった。	N	%
1	全くなし	23	57.5
2	少しあり	2	5.0
3	あり	5	12.5
4	かなりあり	7	17.5
5	非常にあり	3	7.5
	全体	40	100.0

質問 10-5	口臭が気になって人と話すのが億劫になった。	N	%
1	全くなし	22	55.0
2	少しあり	10	25.0
3	あり	6	15.0
4	かなりあり	2	5.0
5	非常にあり	0	0
	全体	40	100.0

質問 10-6	歯や口の見た目が気になって人前に出るのが億劫になった。	N	%
1	全くなし	26	65.0
2	少しあり	7	17.5
3	あり	5	12.5
4	かなりあり	0	0
5	非常にあり	2	5.0
	全体	40	100.0

質問 10-7	痛みで仕事どころではなかった。	N	%
1	全くなし	8	20.0
2	少しあり	6	15.0
3	あり	10	25.0
4	かなりあり	7	17.5
5	非常にあり	8	20.0
	不明	1	2.5
	全体	40	100.0

質問 11　各項目において、あなたの今日の健康状態を最もよく表しているものを選んでください。

質問 11-1	移動の程度	N	%
1	歩き回るのに問題はない	508	97.1
2	歩き回るのに少し問題がある	12	2.3
3	歩き回るのに中程度の問題がある	1	0.2
4	歩き回るのにかなり問題がある	2	0.4
5	歩き回ることができない	0	0
	全体	523	100.0

質問 11-2	身の回りの管理	N	%
1	自分で身体を洗ったり着替えをするのに問題はない	514	98.3
2	自分で身体を洗ったり着替えをするのに少し問題がある	7	1.3
3	自分で身体を洗ったり着替えをするのに中程度の問題がある	2	0.4
4	自分で身体を洗ったり着替えをするのにかなり問題がある	0	0
5	自分で身体を洗ったり着替えをすることができない	0	0
	全体	523	100.0

質問 11-3	ふだんの活動（例：仕事、勉強、家族・余暇活動）	N	%
1	ふだんの活動を行うのに問題はない	503	96.2
2	ふだんの活動を行うのに少し問題がある	15	2.9
3	ふだんの活動を行うのに中程度の問題がある	5	1.0
4	ふだんの活動を行うのにかなり問題がある	0	0
5	ふだんの活動を行うことができない	0	0
	全体	523	100.0

質問 11-4	痛み／不快感	N	%
1	痛みや不快感はない	414	67.8
2	少し痛みや不快感がある	91	14.9
3	程度の痛みや不快感がある	15	2.5
4	かなりの痛みや不快感がある	3	0.5
5	極度の痛みや不快感がある	0	0
	全体	523	100.0

質問 11-5	不安／ふさぎ込み	N	%
1	不安でもふさぎ込んでもいない	423	80.9
2	少し不安あるいはふさぎ込んでいる	88	16.8
3	中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる	11	2.1
4	かなり不安あるいはふさぎ込んでいる	0	0
5	極度に不安あるいはふさぎ込んでいる	1	0.2
	全体	523	100.0

質問 12-1-1	現在、ご自身の歯や口の状態で気になることはありますか？	N	%
1	はい	339	55.5
2	いいえ	269	44.0
	不明	3	0.5
	全体	611	100.0

質問 12-1-2	気になることで該当するものはどれか（複数解答）	N	%
1	噛み具合が気になる	106	17.3
2	外観が気になる	131	21.4
3	発音が気になる	24	3.9
4	口臭が気になる	133	21.8
5	痛みが気になる	79	12.9

質問 12-3	自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか？	N	%
1	左右両方かめる	545	89.2
2	片方	34	5.6
3	両方かめない	12	2.0
	不明	20	3.3
	全体	611	100.0

質問 12-4	歯をみがくと血がでますか？	N	%
1	いつも	19	3.1
2	時々	300	49.1
3	いいえ	288	47.1
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 12-5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか？	N	%
1	いつも	6	1.0
2	時々	110	18.0
3	いいえ	489	80.0
	不明	6	1.0
	全体	611	100.0

質問 12-6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか？	N	%
1	いつも	25	4.1
2	時々	248	40.6
3	いいえ	333	54.5
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 12-7	かかりつけの歯科医院がありますか？	N	%
1	はい	375	61.4
2	いいえ	229	37.5
	不明	7	1.1
	全体	611	100.0

質問 12-8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか？	N	%
1	はい	276	45.2
2	いいえ	331	54.2
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 12-9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか？（複数解答）	N	%
1	糖尿病の治療を受けている	16	2.6
2	脳卒中の治療を受けている	1	0.2
3	心臓病の治療を受けている	7	1.1

質問 12-10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか？	N	%
1	はい	277	45.3
2	どちらともいえない	257	42.1
3	いいえ	72	11.8
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 12-11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか？	N	%
1	はい	59	9.7
2	どちらともいえない	180	29.5
3	いいえ	366	59.9
	不明	6	1.0
	全体	611	100.0

質問 12-12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか？	N	%
1	毎回	150	24.5
2	時々	137	22.4
3	いいえ	319	52.2
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 12-13	間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか？	N	%
1	毎回	155	25.4
2	時々	355	58.1
3	いいえ	97	15.9
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 12-14	たばこを吸っていますか？	N	%
1	はい	155	25.4
2	やめた	86	14.1
3	いいえ	364	59.6
	不明	6	1.0
	全体	611	100.0

質問 12-15	夜、寝る前に歯をみがきますか？	N	%
1	毎日	455	74.5
2	時々	94	15.4
3	いいえ	58	9.5
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 12-16	フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか？	N	%
1	はい	280	45.8
2	いいえ	126	20.6
3	わからない	199	32.6
	不明	6	1.0
	全体	611	100.0

質問 12-17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか？	N	%
1	毎日	72	11.8
2	時々	222	36.3
3	いいえ	313	51.2
	不明	4	0.7
	全体	611	100.0

質問 12-18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか？	N	%
1	毎日	111	18.2
2	時々	238	39.0
3	いいえ	257	42.1
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 12-19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか？	N	%
1	毎日	409	66.9
2	いいえ	197	32.2
	不明	5	0.8
	全体	611	100.0

質問 12-20	年に 1 回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？	N	%
1	毎日	217	35.5
2	いいえ	388	63.5
	不明	6	1.0
	全体	611	100.0

労災疾病臨床研究事業費補助金研究
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する研究
分担研究報告書

新潟大学で実施した企業における歯科検診・質問紙調査

研究分担者　宮崎　秀夫　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　教授
研究協力者　葭原　明弘　新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野　教授
研究協力者　金子　昇　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　助教
研究協力者　濃野　要　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　助教
研究協力者　佐藤美寿々　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　助教
研究協力者　笹嶋　真嵩　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　大学院生
研究協力者　野々村絢子　新潟大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野　大学院生

研究要旨

本研究では、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行う。今年度の調査では、ベースライン調査を実施し、歯科疾患の実態を把握すると伴に、疾患の有無に関連する要因を分析することを目的とした。新潟県内の製造業、飲食業および建設業を 1 企業ずつ任意に選出した。対象人数および年齢はそれぞれ、59 名（男性：49 名、女性：10 名、平均年齢：45.8±12.3 歳）、32 名（男性：25 名、女性： 7 名、平均年齢：42.9±10.8 歳)、および 38 名（男性：26 名、女性：12 名、平均年齢：44.1±11.0 歳)であった。事業所単位で年齢、性別、および業務内容により層化した後、介入群および対照群を設定し、全対象者に対し歯科健診および質問紙調査を実施した。歯科健診の項目は、う蝕、歯周組織の状況、口腔清掃状態、およびその他の異常（顎関節症状、粘膜疾患、歯列咬合、咀嚼力判定、口臭の有無等）である。また、15 項目からなる労働パフォーマンス、健康関連 QOL、および精神的健康状態に関するアンケート、さらに日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる質問紙（状況アンケート）を実施した。

介入群に対しては、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。さらに 3 ヶ月後に、日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる状況アンケートを実施した。

ベースラインの情報に基づき、業務（事務職、それ以外）ごとの比較を行った。歯科健診結果では、事務職において、健全歯、未処置は少なく、処置歯が多かった。また BOP(+)の人が統計学的に有意に少なかった。口腔に関する健康状態および保健行動を比較すると、事務職では、かかりつけ歯科医を持っており、間食が多く、喫煙者が少なく、歯間ブラシやデンタルフロスを使用しており、年 1 回以上歯科医院を定期受診し、歯磨き指導を受けていた。事務職の方が良好な保健行動を示し、それが特に歯周組織の安定に結びついていると考えられた。さらに、3 企業全体の対象者を「介入群」「対照群」の 2 群に分類し、調査開始時および 3 カ月後に配布した質問紙の回答結果を基に、3 ヶ月間の口腔健康状態、および歯科保健行動の変化を評価した。介入群における 3 ヶ月間の変化では、「歯や口の状態で気になること」「噛み具合が気になる」「職場や外出先での歯磨き」「フッ素入り歯磨剤の使用」の項目において、それぞれ統計学的に有意な差が認められた。本調査では、日本歯科医師会がすすめる、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。同プログラムの有効性については既にいくつか報告されているが対照群を設定しているものは多くない。本調査を通じ、同プログラムの有効性が実証された。

以上、ベースラインの調査結果から、特に、業務別に見ると事務職において歯周組織や歯科保健行動が良好であった。また、介入群において、口腔健康状態や口腔保健行動に統計学的に有意な変化が認められた。企業を対象とした事業を実施する際には業務を考慮に入れる必要があること、および標準的な成人歯科健診プログラムに準じた個別指導が有用であることが明らかとなった。

A. 研究目的

本研究では、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行う。職域における歯科保健対策と①労働者の歯科口腔保健の向上、②医科疾患の発症と重症化の防止、③労働生産性の向上、④医療費への影響の関連について介入研究を行って検証する。

今年度の調査では、ベースライン調査を実施し、歯科疾患の実態を把握すると伴に、疾患の有無に関連する要因を分析することを目的とした。

B. 研究方法

1)対象者および調査の実施方法

新潟県内の製造業（企業 1）、飲食業（企業 2）および建設業（企業 3）を 1 企業ずつ任意に選出した。対象人数および年齢はそれぞれ、59 名（男性：49 名、女性：10 名、平均年齢：45.8±12.3 歳）、32 名（男性：25 名、女性： 7 名、平均年齢：42.9±10.8 歳)、および 38 名（男性：26 名、女性：12 名、平均年齢：44.1±11.0 歳)であった。3 企業間で性別および平均年齢に統計学的に有意差は認められなかった。

事業所単位で年齢、性別、および業務内容により層化した後、介入群および対照群を設定し、全対象者に対し歯科健診および質問紙調査を実施した。歯科健診の項目は、う蝕、歯周組織の状況、口腔清掃状態、およびその他の異常（顎関節症状、粘膜疾患、歯列咬合、咀嚼力判定、口臭の有無等）である。また、15 項目からなる労働パフォーマンス、健康関連 QOL、および精神的健康状態に関するアンケート、さらに日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる質問紙（状況アンケート）を実施した。

介入群に対しては、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。歯科健診には 5 分/人を想定し、一ブースあたり歯科医師 1 名および記録者 1 名を配置した。また、個別指導については 15 分/人を想定し歯科衛生士を配置した。さらに 3 ヶ月後に、日本歯科医師会が作成した 20 項目からなる状況アンケートを実施した。

なお本調査は、新潟大学歯学部倫理委員会の承認（承認番号 27-R17-9-14）を得て実施された。

2)分析方法

歯科疾患および保健行動についてについて業種、および業務（事務職、それ以外）ごとの比較を行った。さらに、3 ヶ月後に配布した状況アンケートに基づき、3 ヶ月間の変化を評価した。すべての統計的分析には USA STATA Corporation 製の STATA 14™ を用い、p=0.05 を有意水準とした。

C. 研究結果

表 1 に、3 企業における歯科健診の結果を示す。う蝕の状態ではいずれの項目においても統計学的に有意な差は認められなかった。歯周組織の状態では、BOP、4mm 以上の PD の有無、および口腔清掃状態で統計学的に有意差が認められ、企業 3 において良好であった。

口腔に関する健康状態および保健行動をみると、仕事が忙しく歯科医院を受診できない、という項目以外、3 企業で差は認められなかった（表 2)。

次に、業務（事務職、それ以外）ごとの比較を行った。歯科健診結果では、事務職において、健全歯、未処置歯は少なく、処置歯が多かった。また、BOP(+)の人が統計学的に有意に少なかった（表 3)。

口腔に関する健康状態および保健行動を比較すると、事務職では、かかりつけ歯科医を持っており、間食が多く、喫煙者が少なく、歯間ブラシやデンタルフロスを使用しており、年 1 回以上歯科医院を定期受診し、歯磨き指導を受けていた（表 4)。

3 企業全体の対象者を「介入群」「対照群」の 2 群に分類し、調査開始時および 3 カ月後に配布した質問紙の回答結果を基に、3 ヶ月間の歯科保健行動の変化を評価した。

その結果、介入群または対照群において 3 ヶ月間で好ましい方向への行動変容が認められ、その差が統計学的に有意だったものは「歯や口の状態で気になること」「噛み具合が気になる」「痛みが気になる」「自分の歯に自信があり、人にほめられたこと」「職場や外出先での歯磨き」「フッ素入り歯磨剤の使用」「歯間ブラシ・フロスの使用」「歯科医院での定期健診受診」であった。特に、介入群における 3 ヶ月間の変化では、「歯や口の状態で気になること」「噛み具合が気になる」「職場や外出先での歯磨き」「フッ素入り歯磨剤の使用」の項目において、それぞれ統計学的に有意な差が認められた（表 5）。

調査開始時および 3 カ月後に配布した質問紙の回答結果を基に 3 ヶ月間の歯科保健行動の変化を評価した。評価にあたり、選択肢が「はい」「いいえ」の 2 択の質問については McNemar 検定を、選択肢が「毎日」「時々」「いいえ」のように順位付けができる質問については Wilcoxon の符号付順位和検定を適用した。

歯科保健に関する質問項目のうち、3 ヶ月間の行動変容が統計学的に有意だった項目を表 6 に示す。「歯や口の状態で気になることはありますか」で「いいえ」と回答した割合は、ベースライン時の 30.2%から 3 カ月後には 50.8%に増加していた。「噛み具合がきになる」で「いいえ」と回答した割合は、ベースライン時の 77.8%から 3 カ月後には 88.9%に増加していた。「痛みが気になる」で「いいえ」と回答した割合は、ベースライン時の 81.0%から 3 カ月後には 90.5%に増加していた。「自分の歯に自信があったり、人からほめられたこと」で「はい」と回答した割合は、ベースライン時の 7.9%から 3 カ月後には 8.7%に僅かだが増加していた。また「どちらともいえない」では、ベースライン時の 21.4%から 3 カ月後には 31.7%に増加していた。「職場や外出先での歯磨き」で「毎回」と回答した割合は、ベースライン時の 16.8%から 3 カ月後には 23.2%に増加していた。「フッ素入り歯磨剤の使用」で「はい」と回答した割合は、ベースライン時の 27.8%から 3 カ月後には 51.6%に増加していた。「歯間ブラシ・フロスの使用」で「毎日」と回答した割合は、ベースライン時の 11.1%から 3 カ月後には 16.7%に増加していた。「歯科医院での定期健診」で「はい」と回答した割合は、ベースライン時の 23.4%から 3 カ月後には 33.1%に増加していた。

また、これら 8 項目について 3 カ月の変化を介入有無別にみると、「歯や口の状態で気になることはありますか」について「いいえ」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 23.8%から 3 カ月後には 50.8%に、対照群ではベースライン時の 36.5%から 50.8%に変化しており、介入群における変化は McNemar 検定で有意（$p<0.001$）であった（図 1）。

「噛み具合が気になる」について「いいえ」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 74.6%から 3 カ月後には 92.1%に、対照群ではベースライン時の 81.0%から 85.7%に変化しており、介入群における変化は McNemar 検定で有意（$p<0.01$）であった（図 2）。

「痛みが気になる」について「いいえ」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 81.0%から 3 カ月後には 92.1%に、対照群ではベースライン時の 81.0%から 88.9%に変化していたが、介入群、対照群における変化は有意な差が認められなかった（図 3）。

「自分の歯に自信があり、人にほめられたこと」について「はい」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時、3 カ月後でともに 4.8%、対照群ではベースライン時の 11.1%から 12.7%に変化していたが、介入群、対照群における変化は有意な差が認められなかった（図 4）。

「職場や外出先での歯磨き」について「毎回」「時々」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 48.4%から 3 カ月後には 61.3%に、対照群ではベースライン時の 38.1%から 41.3%に変化しており、介入群における変化は McNemar 検定で有意（$p<0.05$）であった（図 5）。

「フッ素入り歯磨剤の使用」について「はい」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 30.2%から 3 カ月後には 60.3%に、対照群ではベースライン時の 25.4%から 42.9%に変化しており、介入群における変化は McNemar 検定で有意（$p<0.001$）であり、対照群においても有意（$p<0.01$）であった（図 6）。

「歯間ブラシ・フロスの使用」について「毎日」「時々」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 49.2%から 3 カ月後には 58.7%に、対照群ではベースライン時の 47.6%から 54.0%に変化していたが、介入群、対照群における変化は有意な差が認められなかった（図 7）。

「歯科医院での定期健診受診」について「はい」と回答した割合の 3 ヶ月間の変化をみると、介入群ではベースライン時の 24.2%から 3 カ月後には 32.3%に、対照群ではベースライン時の 22.6%から 33.9%に変化しており、対照群における変化は McNemar 検定で有意（$p<0.05$）であったが、介入群では有意な差が認められなかった（図 8）。

D. 考察

業種間の差は明確ではないが、業務で比較すると、歯科疾患や歯科保健行動に統計学的に有意な差が認められた。事務職の方が良好な保健行動を示し、それが特に歯周組織の安定に結びついていると考えられた。

また、本調査では歯科保健指導の介入群で、「噛み具合が気になる」や「職場や外出先での歯磨き」等、複数の口腔健康状態や口腔保健行動に統計学的に有意な変化が認められた。本調査では、日本歯科医師会がすすめる、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。同プログラムの有効性については既にいくつか報告されているが対照群を設定しているものは多くない。本調査を通じ、同プログラムの有効性が実証された。

E. 結論

本調査では、新潟県内の製造業、飲食業および建設業を 1 企業ずつ任意に選出し、介入群に対し、日本歯科医師会がすすめる、標準的な成人歯科健診プログラムに準じて個別指導を実施した。ベースラインの調査結果から、特に、業務別に見ると事務職において歯周組織や歯科保健行動が良好であった。また、介入群において、口腔健康状態や口腔保健行動に統計学的に有意な変化が認められた。企業を対象とした事業を実施する際に業務を考慮に入れる必要があること、および標準的な成人歯科健診プログラムに準じた個別指導が有用であることが明らかとなった。

F. 健康危険情報　なし

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

１．特許取得　なし
２．実用新案登録　なし

表 1　歯科検診の結果：Mean (SD)または人数(%)

項目		事業所			p
		製造業 (N=59)	飲食業 (N=32)	建設業 (N=39)	
［う蝕状態］					
健全歯数:A		17.3(7.1)	17.3(7.1)	15.8(7.0)	0.583
未処置歯数:B		1.7(3.0)	2.0(3.0)	1.6(2.4)	0.812
処置歯数:C		9.1(6.6)	8.8(6.1)	9.8(5.1)	0.778
喪失歯数:D		1.2(1.9)	1.4(5.0)	1.4(2.3)	0.916
現在歯数(A+B+C)		28.0(2.2)	28.1(5.4)	27.2(2.8)	0.460
DMFT(B+C+D)		12.0(7.1)	12.3(6.8)	12.8(6.9)	0.979
［歯周状態］					
BOP	あり	57(96.6)	30(93.8)	17(44.7)	<0.001
	なし	2(3.4)	2(6.2)	21(55.3)	
4mm以上のPd	あり	43(72.9)	22(68.8)	15(39.5)	0.003
	なし	16(27.1)	10(31.2)	23(60.5)	
歯石付着	あり	39(67.2)	25(80.7)	24(63.2)	0.264
	なし	19(32.8)	6(19.3)	14(36.8)	
ペリオスクリーン	(+)	41(69.5)	16(51.6)	23(60.5)	0.239
	(−)	18(30.5)	15(48.4)	15(39.5)	
［口腔清掃状態］					
付着なし		2(3.4)	1(3.1)	11(29.0)	<0.001
～1/3		32(54.2)	17(53.1)	26(68.4)	
1/3～2/3		24(40.7)	11(34.4)	1(2.6)	
2/3～		1(1.7)	2(6.3)	0(0)	
対象歯なし		0(0)	1(3.1)	0(0)	
［義歯の装着］	あり	2(3.4)	1(3.1)	0(0)	0.525
	なし	57(96.6)	31(96.9)	38(100)	
［健診結果］					
異常なし	(+)	5(8.5)	3(9.4)	2(5.3)	0.783
	(−)	54(91.5)	29(90.6)	36(94.7)	
要指導	(+)	30(50.9)	7(21.9)	9(23.7)	0.004
	(−)	29(49.1)	25(78.1)	29(76.3)	
要治療	(+)	50(84.8)	29(90.6)	35(92.1)	0.490
	(−)	9(15.2)	3(9.4)	3(7.9)	
［要治療の内容］					
歯石除去	(+)	37(62.7)	26(81.3)	24(63.2)	0.157
	(−)	22(37.3)	6(18.7)	14(36.8)	
歯周治療	(+)	34(57.6)	16(50.0)	20(52.6)	0.762
	(−)	25(42.4)	16(50.0)	18(47.4)	
う蝕処置	(+)	28(47.5)	17(53.1)	16(42.1)	0.655
	(−)	31(52.5)	15(46.9)	22(57.9)	
補綴処置	(+)	4(6.8)	2(6.3)	4(10.5)	0.745
	(−)	55(93.2)	30(93.8)	34(89.5)	

表 2　口腔に関する健康状態質問票：N(%)

質問項目	回答	事業所 (N=129) 製造業 (N=59)	飲食業 (N=32)	建設業 (N=38)	p
Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	はい	40(67.8)	20(62.5)	30(79.0)	0.297
	いいえ	19(32.2)	12(37.5)	8(21.0)	
Q1_1. 噛み具合が気になる	はい	9(15.3)	9(28.1)	11(29.0)	0.195
	いいえ	50(84.7)	23(71.9)	27(71.0)	
Q1_2. 外観が気になる	はい	12(20.3)	10(31.3)	16(42.1)	0.069
	いいえ	47(79.7)	22(68.8)	22(57.9)	
Q1_3. 発話が気になる	はい	2(3.4)	1(3.1)	2(5.3)	0.868
	いいえ	57(96.6)	31(96.9)	36(94.7)	
Q1_4. 口臭が気になる	はい	15(25.4)	4(12.5)	10(26.3)	0.295
	いいえ	44(74.6)	28(87.5)	28(73.7)	
Q1_5. 痛みが気になる	はい	11(18.6)	5(15.6)	8(21.1)	0.844
	いいえ	48(81.4)	27(84.4)	30(79.0)	
Q1_6. その他	はい	12(20.3)	4(12.9)	12(31.6)	0.162
	いいえ	47(79.7)	27(87.1)	26(68.4)	
Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか	左右両方	46(79.3)	30(96.8)	33(89.2)	0.216
	片方	10(17.2)	1(3.2)	3(8.1)	
	かめない	2(3.5)	0(0)	1(2.7)	
Q4. 歯を磨くと血が出ますか	いつも	0(0)	2(6.3)	0(0)	0.150
	時々	30(50.9)	13(40.6)	17(44.7)	
	いいえ	29(49.2)	17(53.1)	21(55.3)	
Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか	いつも	1(1.7)	1(3.1)	0(0)	0.542
	時々	9(15.3)	5(15.6)	10(26.3)	
	いいえ	49(83.1)	26(81.3)	28(73.7)	
Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか	いつも	4(6.8)	2(6.3)	1(2.6)	0.803
	時々	22(37.3)	12(37.5)	18(47.4)	
	いいえ	33(55.9)	18(56.3)	19(50.0)	
Q7. かかりつけの歯科医院がありますか	はい	35(59.3)	16(50.0)	28(73.7)	0.118
	いいえ	24(40.7)	16(50.0)	10(26.3)	
Q8. 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	はい	12(20.3)	15(46.9)	17(44.7)	0.010
	いいえ	47(79.7)	17(53.1)	21(55.3)	
Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか	はい	4(6.8)	2(6.3)	1(2.6)	0.660
	いいえ	55(93.2)	30(93.8)	37(97.4)	
Q9_1. 糖尿病	はい	3(5.1)	1(3.1)	1(2.6)	0.803
	いいえ	56(94.9)	31(96.9)	37(97.4)	
Q9_2. 脳卒中	はい	1(1.7)	0(0)	1(2.6)	0.669
	いいえ	58(98.3)	32(100)	37(97.4)	
Q9_3. 心臓病	はい	1(1.7)	1(3.1)	0(0)	0.569
	いいえ	58(98.3)	31(96.9)	38(100)	
Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	はい	19(32.2)	11(34.4)	22(57.9)	0.103
	どちらともいえない	32(54.2)	15(46.9)	13(34.2)	
	いいえ	8(13.6)	6(18.7)	3(7.9)	
Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	はい	4(6.8)	2(6.3)	4(10.5)	0.914
	どちらともいえない	12(20.3)	8(25.0)	7(18.4)	
	いいえ	43(72.9)	22(68.7)	27(71.1)	
Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	毎回	7(11.9)	5(15.6)	9(23.7)	0.125
	時々	12(20.3)	11(34.4)	13(34.2)	
	いいえ	40(67.8)	16(50.0)	16(42.1)	
Q13. 間食をしますか	毎日	14(23.7)	5(15.6)	8(21.1)	0.698
	時々	32(54.3)	18(56.3)	24(63.2)	
	いいえ	13(22.0)	9(28.1)	6(15.7)	
Q14. たばこを吸っていますか	はい	23(39.0)	11(34.4)	9(23.7)	0.101
	やめた	4(6.8)	5(15.6)	10(26.3)	
	いいえ	32(54.2)	16(50.0)	19(50.0)	
Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか	毎日	41(69.5)	16(50.0)	24(64.9)	0.129
	時々	6(10.2)	7(21.9)	9(24.3)	
	いいえ	12(20.3)	9(28.1)	4(10.8)	
Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか	はい	10(17.0)	12(37.5)	15(39.5)	0.117
	いいえ	21(35.6)	9(28.1)	10(26.3)	
	わからない	28(47.4)	11(34.4)	13(34.2)	
Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	毎日	11(18.6)	2(6.3)	1(2.6)	0.075
	時々	18(30.5)	11(34.4)	18(47.4)	
	いいえ	30(50.9)	19(59.4)	19(50.0)	
Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか	毎日	10(17.0)	3(9.4)	7(18.4)	0.158
	時々	28(47.5)	10(31.3)	11(29.0)	
	いいえ	21(35.6)	19(59.4)	20(52.6)	
Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか	はい	39(66.1)	17(53.1)	29(76.3)	0.125
	いいえ	20(33.9)	15(46.9)	9(23.7)	
Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	はい	16(27.1)	5(15.6)	9(23.7)	0.463
	いいえ	43(72.9)	27(84.4)	29(76.3)	

表 3　歯科検診の結果：Mean (SD)または人数(%)

項目		業務内容 管理・事務 (N=42)	業務内容 その他 (N=87)	p
[う蝕状態]				
健全歯数:A		15.0(6.8)	17.7(7.0)	0.038
未処置歯数:B		1.1(2.2)	2.1(3.1)	0.047
処置歯数:C		11.3(5.7)	8.2(6.0)	0.006
喪失歯数:D		1.8(2.4)	1.1(3.3)	0.211
現在歯数(A+B+C)		27.4(2.9)	28.0(3.7)	0.289
DMFT(B+C+D)		14.2(6.7)	11.4(6.9)	0.033
*年齢		47.7(11.1)	43.1(11.5)	0.031
[歯周状態]				
BOP	あり	28(66.7)	76(87.4)	0.005
	なし	14(33.3)	11(12.6)	
4mm以上のPd	あり	21(50.0)	59(67.8)	0.051
	なし	21(50.0)	28(32.2)	
歯石付着	あり	23(57.5)	65(74.7)	0.051
	なし	17(42.5)	22(25.3)	
ペリオスクリーン	(+)	28(66.7)	52(60.5)	0.496
	(−)	14(33.3)	34(39.5)	
[口腔清掃状態]				
付着なし		8(19.1)	6(6.9)	
～1/3		27(64.3)	48(55.2)	
1/3～2/3		7(16.7)	29(33.3)	0.061
2/3～		0(0)	3(3.5)	
対象歯なし		0(0)	1(1.2)	
検診結果				
異常なし	(+)	4(9.5)	6(6.9)	0.601
	(−)	38(90.5)	81(93.1)	
要指導	(+)	13(31.0)	33(37.9)	0.438
	(−)	29(69.1)	54(62.1)	
要治療	(+)	37(88.1)	77(88.5)	0.946
	(−)	5(11.9)	10(11.5)	
要治療の内容				
歯石除去	(+)	24(57.1)	63(72.4)	0.083
	(−)	18(42.9)	24(27.6)	
歯周治療	(+)	21(50.0)	49(56.3)	0.499
	(−)	21(50.0)	38(43.7)	
う蝕処置	(+)	15(35.7)	46(52.9)	0.067
	(−)	27(64.3)	41(47.1)	
補綴処置	(+)	4(9.5)	6(6.9)	0.601
	(−)	38(90.5)	81(93.1)	

表 4　口腔に関する健康状態質問票：N(%)

質問項目	回答	事業所（N=129） 管理・事務 (N=42)	その他 (N=87)	p
Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	はい	32(76.2)	58(66.7)	0.270
	いいえ	10(23.8)	29(33.3)	
Q1_1. 噛み具合が気になる	はい	11(26.2)	18(20.7)	0.483
	いいえ	31(73.8)	69(79.3)	
Q1_2. 外観が気になる	はい	16(38.1)	22(25.3)	0.135
	いいえ	26(61.9)	65(74.7)	
Q1_3. 発話が気になる	はい	3(7.1)	2(2.3)	0.182
	いいえ	39(92.9)	85(97.7)	
Q1_4. 口臭が気になる	はい	11(26.2)	18(20.7)	0.483
	いいえ	31(73.8)	69(79.3)	
Q1_5. 痛みが気になる	はい	11(26.2)	13(14.9)	0.124
	いいえ	31(73.8)	74(85.1)	
Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか	左右両方	34(82.9)	75(88.2)	0.175
	片方	7(17.1)	7(8.2)	
	かめない	0(0)	3(3.5)	
Q4. 歯を磨くと血が出ますか	いつも	1(2.4)	1(1.2)	0.384
	時々	16(38.1)	44(50.6)	
	いいえ	25(59.5)	42(48.3)	
Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか	いつも	0(0)	2(2.3)	0.204
	時々	11(26.2)	13(14.9)	
	いいえ	31(73.8)	72(82.8)	
Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか	いつも	1(2.4)	6(6.9)	0.221
	時々	21(50.0)	31(35.6)	
	いいえ	20(47.6)	50(57.5)	
Q7. かかりつけの歯科医院がありますか	はい	36(85.7)	43(49.4)	0.000
	いいえ	6(14.3)	44(50.6)	
Q8. 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	はい	14(33.3)	30(34.5)	0.897
	いいえ	28(66.7)	57(65.5)	
Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか	はい	2(4.8)	5(5.8)	0.817
	いいえ	40(95.2)	82(94.3)	
Q9_1. 糖尿病	はい	2(4.8)	3(3.5)	0.717
	いいえ	40(95.2)	84(96.6)	
Q9_2. 脳卒中	はい	1(2.4)	1(1.2)	0.596
	いいえ	41(97.6)	86(98.8)	
Q9_3. 心臓病	はい	0(0)	2(2.3)	0.322
	いいえ	42(100)	85(97.7)	
Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	はい	21(50.0)	31(35.6)	0.290
	どちらともいえない	16(38.1)	44(50.6)	
	いいえ	5(11.9)	12(13.8)	
Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	はい	16(11.9)	5(5.8)	0.252
	どちらともいえない	6(14.3)	21(24.1)	
	いいえ	31(73.8)	61(70.1)	
Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	毎回	10(23.8)	11(12.6)	0.163
	時々	13(31.0)	23(26.5)	
	いいえ	19(45.2)	53(60.9)	
Q13. 間食をしますか	毎日	14(33.3)	13(14.9)	0.012
	時々	24(57.1)	50(57.5)	
	いいえ	4(9.5)	24(27.6)	
Q14. たばこを吸っていますか	はい	8(19.1)	35(40.2)	0.040
	やめた	6(14.3)	13(15.0)	
	いいえ	28(66.7)	39(44.8)	
Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか	毎日	31(75.6)	50(57.5)	0.136
	時々	5(12.2)	17(19.5)	
	いいえ	5(12.2)	20(23.0)	
Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか	はい	12(28.6)	25(28.7)	0.084
	いいえ	18(42.9)	22(25.3)	
	わからない	12(28.6)	40(46.0)	
Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	毎日	5(11.9)	9(10.3)	0.020
	時々	22(52.4)	25(28.7)	
	いいえ	15(35.7)	53(60.9)	
Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか	毎日	8(19.0)	12(13.8)	0.298
	時々	12(28.6)	37(42.5)	
	いいえ	22(52.4)	38(43.7)	
Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか	はい	36(85.7)	49(56.3)	0.001
	いいえ	6(14.3)	38(43.7)	
Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	はい	15(35.7)	15(17.2)	0.020
	いいえ	27(64.3)	72(82.8)	

表 5　3 ヶ月間の口腔保健行動の変化

質問項目	回答内容	介入状況	ベースライン	3カ月後	McNemar検定
Q1. 歯や口の状態で気になること	いいえ	介入群	23.8%	50.8%	$p<0.001$
		対照群	36.5%	50.8%	$p=0.093$
Q1_1. 噛み具合が気になる	いいえ	介入群	74.6%	92.1%	$p<0.01$
		対照群	81.0%	85.7%	$p=0.508$
Q1_5. 痛みが気になる	いいえ	介入群	81.0%	92.1%	$p=0.065$
		対照群	81.0%	88.9%	$p=0.267$
Q11. 自分の歯に自信があり、人にほめられたこと	はい	介入群	4.8%	4.8%	$p=1.000$
		対照群	11.1%	12.7%	$p=1.000$
Q12. 職場や外出先での歯磨き	毎回＋時々	介入群	48.4%	61.3%	$p<0.05$
		対照群	38.1%	41.3%	$p=0.745$
Q16. フッ素入り歯磨剤の使用	はい	介入群	30.2%	60.3%	$p<0.001$
		対照群	25.4%	42.9%	$p<0.01$
Q17. 歯間ブラシ・フロスの使用	毎日＋時々	介入群	49.2%	58.7%	$p=0.109$
		対照群	47.6%	54.0%	$p=0.344$
Q20. 歯科医院での定期健診受診	はい	介入群	24.2%	32.3%	$p=0.125$
		対照群	22.6%	33.9%	$p<0.05$

表６　３ヶ月間の口腔保健行動の変化（全体）

Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	52 (41.3)	36 (28.6)	88 (69.8)
	いいえ	10 (7.9)	28 (22.2)	38 (30.2)
	計	62 (49.2)	64 (50.8)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.001$

Q1_1. 噛み具合が気になる

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	10 (7.9)	18 (14.3)	28 (22.2)
	いいえ	4 (3.2)	94 (74.6)	98 (77.8)
	計	14 (11.1)	112 (88.9)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.01$

Q1_5. 痛みが気になる

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	6 (4.8)	18 (14.3)	24 (19.0)
	いいえ	6 (4.8)	96 (76.2)	102 (81.0)
	計	12 (9.5)	114 (90.5)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.05$

Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 どちらともいえない	2回目 いいえ	計
1回目	はい	7 (5.6)	3 (2.4)	0 (0.0)	10 (7.9)
	どちらともいえない	4 (3.2)	16 (12.7)	7 (5.6)	27 (21.4)
	いいえ	0 (0.0)	21 (16.7)	68 (54.0)	89 (70.6)
	計	11 (8.7)	40 (31.7)	75 (59.5)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.05$

Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか

	人数(%)	2回目 毎回	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	毎回	20 (16.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	21 (16.8)
	時々	7 (5.6)	21 (16.8)	5 (4.0)	33 (26.4)
	いいえ	2 (1.6)	13 (10.4)	56 (44.8)	71 (56.8)
	計	29 (23.2)	35 (28.0)	61 (48.8)	125 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.01$

Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	2回目 わからない	計
1回目	はい	30 (23.8)	3 (2.4)	2 (1.6)	35 (27.8)
	いいえ	15 (11.9)	17 (13.5)	8 (6.3)	40 (31.7)
	わからない	20 (15.9)	8 (6.3)	23 (18.3)	51 (40.5)
	計	65 (51.6)	28 (22.2)	33 (26.2)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.001$

Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか

	人数(%)	2回目 毎日	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	毎日	12 (9.5)	2 (1.6)	0 (0.0)	14 (11.1)
	時々	8 (6.3)	34 (27.0)	5 (4.0)	47 (37.3)
	いいえ	1 (0.8)	14 (11.1)	50 (39.7)	65 (51.6)
	計	21 (16.7)	50 (39.7)	55 (43.7)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.01$

Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	27 (21.8)	2 (1.6)	29 (23.4)
	いいえ	14 (11.3)	81 (65.3)	95 (76.6)
	計	41 (33.1)	83 (66.9)	124 (100.0)

McNemar検定　$p<0.01$

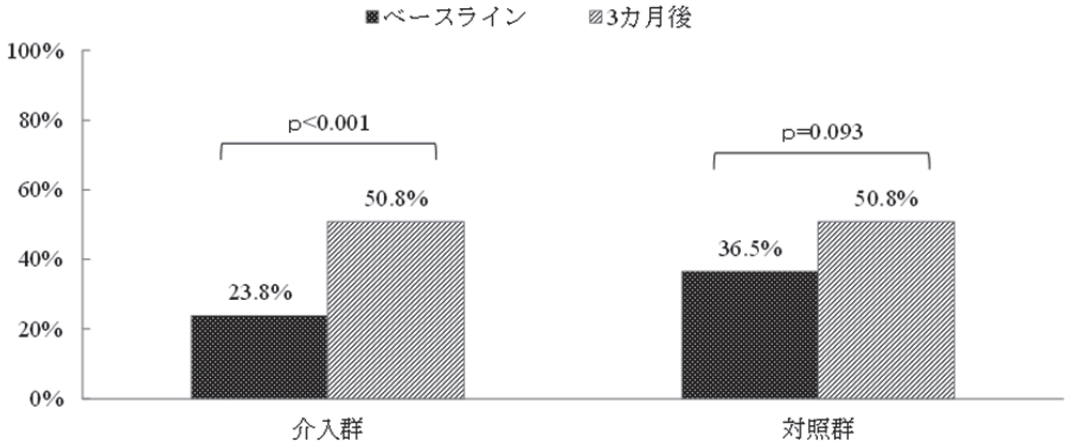


図１　歯や口の状態で気になることについて「いいえ」と回答した割合

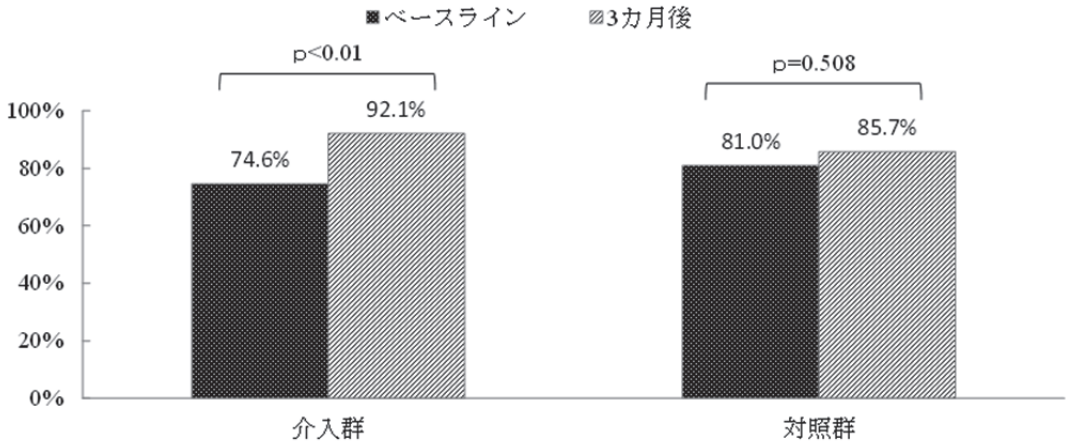


図２　噛み具合が気になるについて「いいえ」と回答した割合

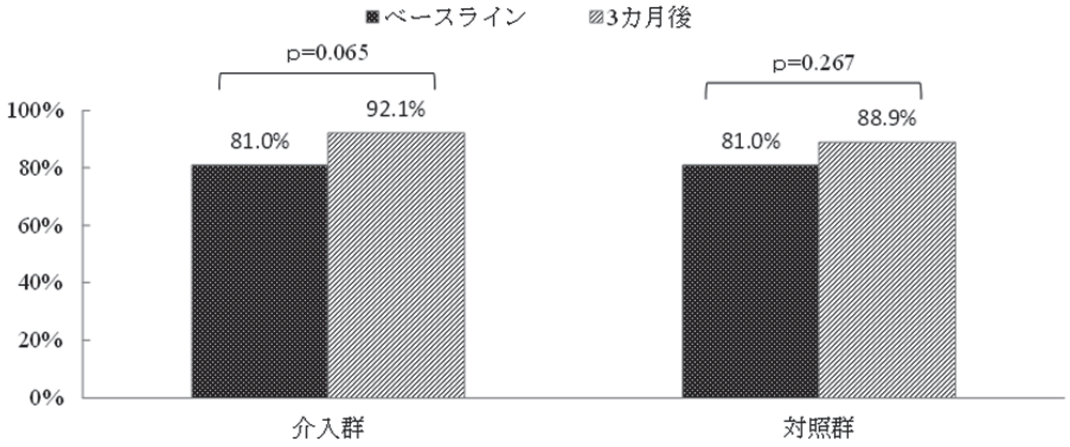


図３　痛みが気になるについて「いいえ」と回答した割合

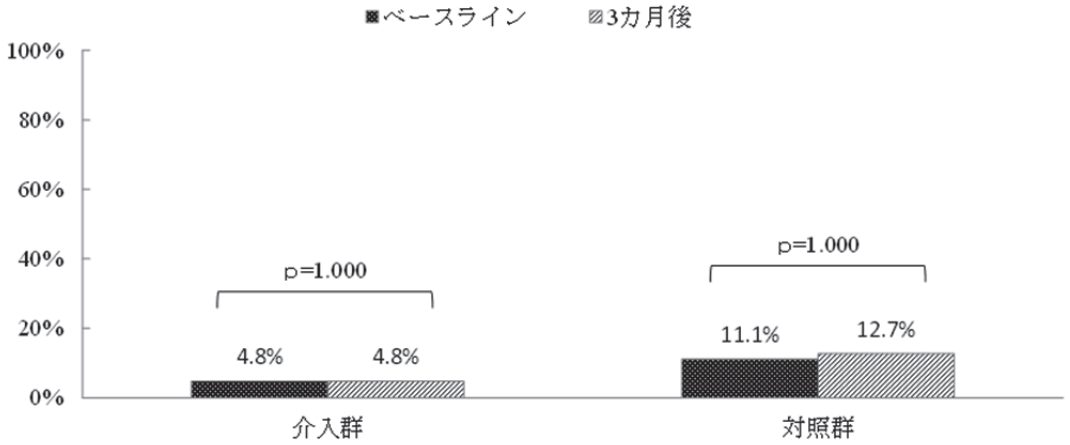


図４　自分の歯に自信があり、人にほめられたことについて「はい」と回答した割合

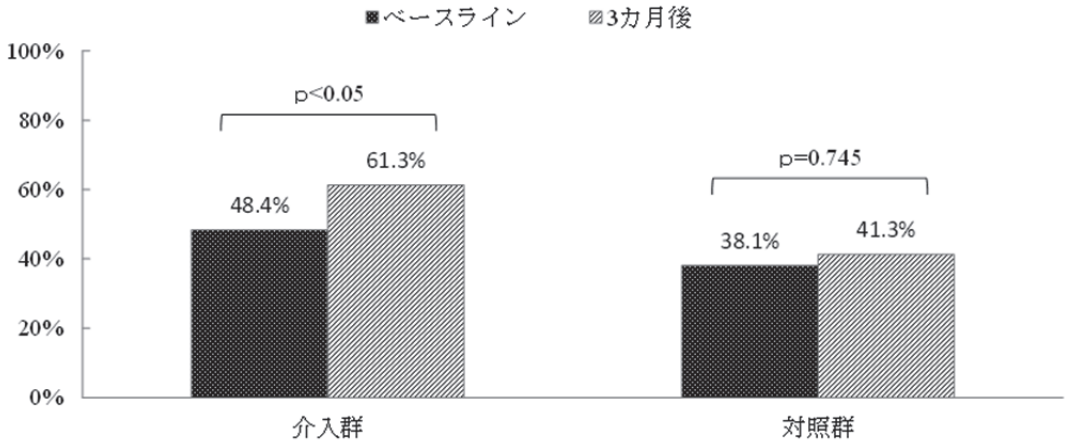


図５　職場や外出先での歯磨きについて「毎回」「時々」と回答した割合

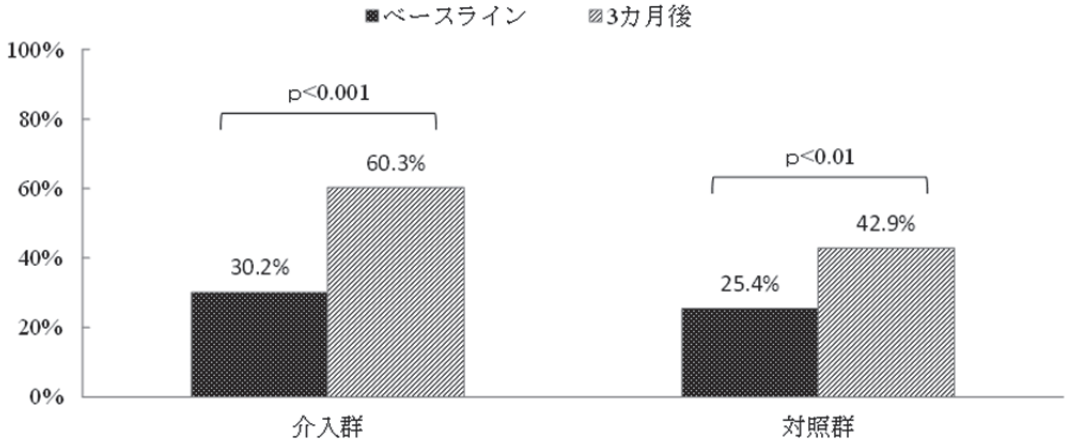


図６　フッ素入り歯磨剤の使用について「はい」と回答した割合

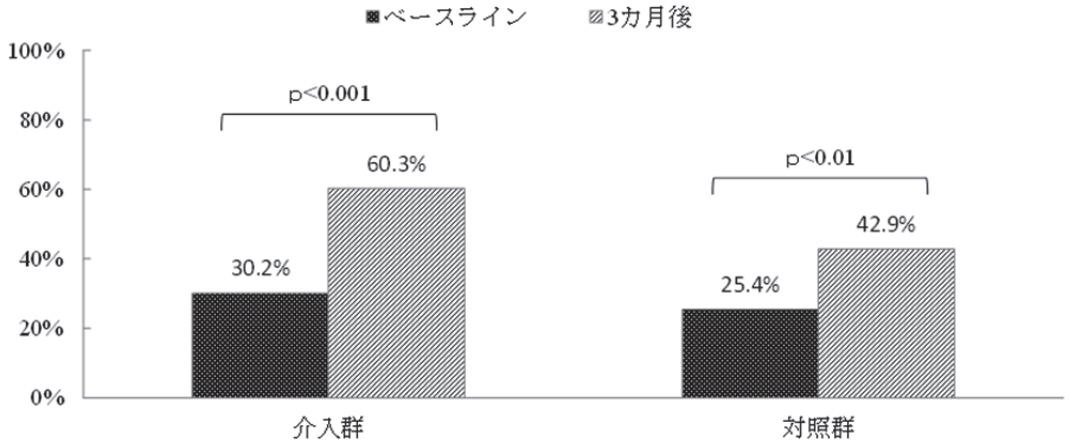


図６　フッ素入り歯磨剤の使用について「はい」と回答した割合

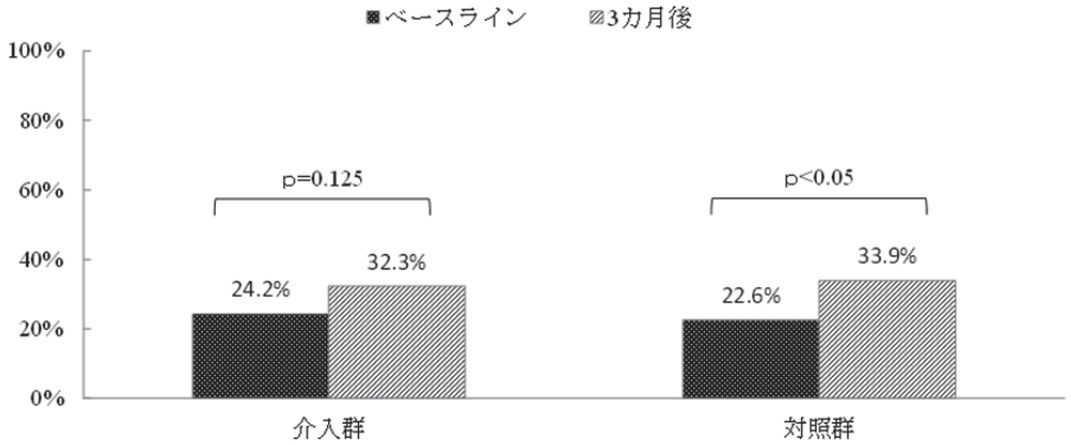


図８　歯科医院での定期健診受診について「はい」と回答した割合

（資料 1）集計表

集計表 1　ベースラインの口腔に関する健康状態質問票：N(%)

質問項目	回答	ベースライン		
		全体（N=129）	介入群（N=65）	対照群（N=64）
Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	はい	90 (69.8)	50 (76.9)	40 (62.5)
	いいえ	39 (30.2)	15 (23.1)	24 (37.5)
Q1_1. 噛み具合が気になる	はい	29 (22.5)	17 (26.2)	12 (18.8)
	いいえ	100 (77.5)	48 (73.8)	52 (81.3)
Q1_2. 外観が気になる	はい	38 (29.5)	21 (32.3)	17 (26.6)
	いいえ	91 (70.5)	44 (67.7)	47 (73.4)
Q1_3. 発話が気になる	はい	5 (3.9)	4 (6.2)	1 (1.6)
	いいえ	124 (96.1)	61 (93.8)	63 (98.4)
Q1_4. 口臭が気になる	はい	29 (22.5)	18 (27.7)	11 (17.2)
	いいえ	100 (77.5)	47 (72.3)	53 (82.8)
Q1_5. 痛みが気になる	はい	24 (18.6)	12 (18.5)	12 (18.8)
	いいえ	105 (81.4)	53 (81.5)	52 (81.3)
Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか	左右両方	109 (86.5)	58 (90.6)	51 (82.3)
	片方	14 (11.1)	5 (7.8)	9 (14.5)
	かめない	3 (2.4)	1 (1.6)	2 (3.2)
Q4. 歯を磨くと血が出ますか	いつも	2 (1.6)	1 (1.5)	1 (1.6)
	時々	60 (46.5)	30 (46.2)	30 (46.9)
	いいえ	67 (51.9)	34 (52.3)	33 (51.6)
Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか	いつも	2 (1.6)	2 (3.1)	0 (0.0)
	時々	24 (18.6)	14 (21.5)	10 (15.6)
	いいえ	103 (79.8)	49 (75.4)	54 (84.4)
Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか	いつも	7 (5.4)	4 (6.2)	3 (4.7)
	時々	52 (40.3)	29 (44.6)	23 (35.9)
	いいえ	70 (54.3)	32 (49.2)	38 (59.4)
Q7. かかりつけの歯科医院がありますか	はい	79 (61.2)	41 (63.1)	38 (59.4)
	いいえ	50 (38.8)	24 (36.9)	26 (40.6)
Q8. 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	はい	44 (34.1)	23 (35.4)	21 (32.8)
	いいえ	85 (65.9)	42 (64.6)	43 (67.2)
Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか	はい	7 (5.4)	2 (3.1)	5 (7.8)
	いいえ	122 (94.6)	63 (96.9)	59 (92.2)
Q9_1. 糖尿病	はい	5 (3.9)	2 (3.1)	3 (4.7)
	いいえ	124 (96.1)	63 (96.9)	61 (95.3)
Q9_2. 脳卒中	はい	2 (1.6)	1 (1.5)	1 (1.6)
	いいえ	127 (98.4)	64 (98.5)	63 (98.4)
Q9_3. 心臓病	はい	2 (1.6)	0 (0.0)	2 (3.1)
	いいえ	127 (98.4)	65 (100.0)	62 (96.9)
Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	はい	52 (40.3)	25 (38.5)	27 (42.2)
	どちらともいえない	60 (46.5)	32 (49.2)	28 (43.8)
	いいえ	17 (13.2)	8 (12.3)	9 (14.1)
Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	はい	10 (7.8)	3 (4.6)	7 (10.9)
	どちらともいえない	27 (20.9)	12 (18.5)	15 (23.4)
	いいえ	92 (71.3)	50 (76.9)	42 (65.6)
Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	毎回	21 (16.3)	9 (13.8)	12 (18.8)
	時々	36 (27.9)	24 (36.9)	12 (18.8)
	いいえ	72 (55.8)	32 (49.2)	40 (62.5)
Q13. 間食をしますか	毎日	27 (20.9)	13 (20.0)	14 (21.9)
	時々	74 (57.4)	37 (56.9)	37 (57.8)
	いいえ	28 (21.7)	15 (23.1)	13 (20.3)
Q14. たばこを吸っていますか	はい	43 (33.3)	24 (36.9)	19 (29.7)
	やめた	19 (14.7)	9 (13.8)	10 (15.6)
	いいえ	67 (51.9)	32 (49.2)	35 (54.7)
Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか	毎日	81 (63.3)	42 (64.6)	39 (61.9)
	時々	22 (17.2)	9 (13.8)	13 (20.6)
	いいえ	25 (19.5)	14 (21.5)	11 (17.5)
Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか	はい	37 (28.7)	20 (30.8)	17 (26.6)
	いいえ	40 (31.0)	17 (26.2)	23 (35.9)
	わからない	52 (40.3)	28 (43.1)	24 (37.5)
Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	毎日	14 (10.9)	9 (13.8)	5 (7.8)
	時々	47 (36.4)	22 (33.8)	25 (39.1)
	いいえ	68 (52.7)	34 (52.3)	34 (53.1)
Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか	毎日	20 (15.5)	11 (16.9)	9 (14.1)
	時々	49 (38.0)	26 (40.0)	23 (35.9)
	いいえ	60 (46.5)	28 (43.1)	32 (50.0)
Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか	はい	85 (65.9)	42 (64.6)	43 (67.2)
	いいえ	44 (34.1)	23 (35.4)	21 (32.8)
Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	はい	30 (23.3)	16 (24.6)	14 (21.9)
	いいえ	99 (76.7)	49 (75.4)	50 (78.1)

集計表 2　3 カ月後の口腔に関する健康状態質問票： N(%)

質問項目	回答	3カ月後		
		全体 (N=129)	介入群 (N=65)	対照群 (N=64)
Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	はい	62 (49.2)	31 (49.2)	31 (49.2)
	いいえ	64 (50.8)	32 (50.8)	32 (50.8)
Q1_1. 噛み具合が気になる	はい	14 (11.1)	5 (7.9)	9 (14.3)
	いいえ	112 (88.9)	58 (92.1)	54 (85.7)
Q1_2. 外観が気になる	はい	27 (21.4)	11 (17.5)	16 (25.4)
	いいえ	99 (78.6)	52 (82.5)	47 (74.6)
Q1_3. 発話が気になる	はい	1 (0.8)	1 (1.6)	0 (0.0)
	いいえ	125 (99.2)	62 (98.4)	63 (100.0)
Q1_4. 口臭が気になる	はい	21 (16.7)	8 (12.7)	13 (20.6)
	いいえ	105 (83.3)	55 (87.3)	50 (79.4)
Q1_5. 痛みが気になる	はい	12 (9.5)	5 (7.9)	7 (11.1)
	いいえ	114 (90.5)	58 (92.1)	56 (88.9)
Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか	左右両方	111 (88.8)	57 (91.9)	54 (85.7)
	片方	9 (7.2)	2 (3.2)	7 (11.1)
	かめない	5 (4.0)	3 (4.8)	2 (3.2)
Q4. 歯を磨くと血が出ますか	いつも	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (1.6)
	時々	50 (40.0)	23 (36.5)	27 (43.5)
	いいえ	74 (59.2)	40 (63.5)	34 (54.8)
Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか	いつも	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	時々	31 (24.6)	14 (22.2)	17 (27.0)
	いいえ	95 (75.4)	49 (77.8)	46 (73.0)
Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか	いつも	6 (4.8)	2 (3.2)	4 (6.5)
	時々	43 (34.7)	24 (38.7)	19 (30.6)
	いいえ	75 (60.5)	36 (58.1)	39 (62.9)
Q7. かかりつけの歯科医院がありますか	はい	84 (66.7)	42 (66.7)	42 (66.7)
	いいえ	42 (33.3)	21 (33.3)	21 (33.3)
Q8. 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	はい	46 (36.5)	26 (41.3)	20 (31.7)
	いいえ	80 (63.5)	37 (58.7)	43 (68.3)
Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか	はい	7 (5.6)	2 (3.2)	5 (7.9)
	いいえ	119 (94.4)	61 (96.8)	58 (92.1)
Q9_1. 糖尿病	はい	5 (4.0)	2 (3.2)	3 (4.8)
	いいえ	121 (96.0)	61 (96.8)	60 (95.2)
Q9_2. 脳卒中	はい	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (1.6)
	いいえ	125 (99.2)	63 (100.0)	62 (98.4)
Q9_3. 心臓病	はい	3 (2.4)	1 (1.6)	2 (3.2)
	いいえ	123 (97.6)	62 (98.4)	61 (96.8)
Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	はい	56 (44.4)	30 (47.6)	26 (41.3)
	どちらともいえない	56 (44.4)	25 (39.7)	31 (49.2)
	いいえ	14 (11.1)	8 (12.7)	6 (9.5)
Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	はい	11 (8.7)	3 (4.8)	8 (12.7)
	どちらともいえない	40 (31.7)	15 (23.8)	25 (39.7)
	いいえ	75 (59.5)	45 (71.4)	30 (47.6)
Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	毎回	29 (23.2)	15 (24.2)	14 (22.2)
	時々	35 (28.0)	23 (37.1)	12 (19.0)
	いいえ	61 (48.8)	24 (38.7)	37 (58.7)
Q13. 間食をしますか	毎日	23 (18.5)	15 (24.6)	8 (12.7)
	時々	80 (64.5)	33 (54.1)	47 (74.6)
	いいえ	21 (16.9)	13 (21.3)	8 (12.7)
Q14. たばこを吸っていますか	はい	39 (31.2)	22 (35.5)	17 (27.0)
	やめた	23 (18.4)	10 (16.1)	13 (20.6)
	いいえ	63 (50.4)	30 (48.4)	33 (52.4)
Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか	毎日	83 (65.9)	41 (65.1)	42 (66.7)
	時々	24 (19.0)	14 (22.2)	10 (15.9)
	いいえ	19 (15.1)	8 (12.7)	11 (17.5)
Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか	はい	65 (51.6)	38 (60.3)	27 (42.9)
	いいえ	28 (22.2)	9 (14.3)	19 (30.2)
	わからない	33 (26.2)	16 (25.4)	17 (27.0)
Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	毎日	21 (16.7)	15 (23.8)	6 (9.5)
	時々	50 (39.7)	22 (34.9)	28 (44.4)
	いいえ	55 (43.7)	26 (41.3)	29 (46.0)
Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか	毎日	26 (20.6)	16 (25.4)	10 (15.9)
	時々	48 (38.1)	25 (39.7)	23 (36.5)
	いいえ	52 (41.3)	22 (34.9)	30 (47.6)
Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか	はい	90 (71.4)	48 (76.2)	42 (66.7)
	いいえ	36 (28.6)	15 (23.8)	21 (33.3)
Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	はい	41 (33.1)	20 (32.3)	21 (33.9)
	いいえ	83 (66.9)	42 (67.7)	41 (66.1)

集計表 3-1　3 ヶ月間の口腔保健行動の変化（全体）

Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	52 (41.3)	36 (28.6)	88 (69.8)
	いいえ	10 (7.9)	28 (22.2)	38 (30.2)
	計	62 (49.2)	64 (50.8)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.001$

Q1_1. 噛み具合が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	10 (7.9)	18 (14.3)	28 (22.2)
	いいえ	4 (3.2)	94 (74.6)	98 (77.8)
	計	14 (11.1)	112 (88.9)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.01$

Q1_2. 外観が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	22 (17.5)	14 (11.1)	36 (28.6)
	いいえ	5 (4.0)	85 (67.5)	90 (71.4)
	計	27 (21.4)	99 (78.6)	126 (100.0)

McNemar検定　$p=0.064$

Q1_3. 発話が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	1 (0.8)	4 (3.2)	5 (4.0)
	いいえ	0 (0.0)	121 (96.0)	121 (96.0)
	計	1 (0.8)	125 (99.2)	126 (100.0)

McNemar検定　$p=0.125$

Q1_4. 口臭が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	14 (11.1)	14 (11.1)	28 (22.2)
	いいえ	7 (5.6)	91 (72.2)	98 (77.8)
	計	21 (16.7)	105 (83.3)	126 (100.0)

McNemar検定　$p=0.189$

Q1_5. 痛みが気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	6 (4.8)	18 (14.3)	24 (19.0)
	いいえ	6 (4.8)	96 (76.2)	102 (81.0)
	計	12 (9.5)	114 (90.5)	126 (100.0)

McNemar検定　$p<0.05$

Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか

		2回目			
	人数(%)	左右両方	片方	かめない	計
1回目	左右両方	100 (82.0)	5 (4.1)	0 (0.0)	105 (86.1)
	片方	8 (6.6)	3 (2.5)	3 (2.5)	14 (11.5)
	かめない	1 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.6)	3 (2.5)
	計	109 (89.3)	8 (6.6)	5 (4.1)	122 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.655$

Q4. 歯を磨くと血が出ますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.8)
	時々	1 (0.8)	42 (33.6)	15 (12.0)	58 (46.4)
	いいえ	0 (0.0)	7 (5.6)	59 (47.2)	66 (52.8)
	計	1 (0.8)	50 (40.0)	74 (59.2)	125 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.102$

Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	1 (0.8)
	時々	0 (0.0)	16 (12.7)	7 (5.6)	23 (18.3)
	いいえ	0 (0.0)	15 (11.9)	87 (69.0)	102 (81.0)
	計	0 (0.0)	31 (24.6)	95 (75.4)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.239$

Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	3 (2.4)	3 (2.4)	1 (0.8)	7 (5.6)
	時々	3 (2.4)	34 (27.4)	14 (11.3)	51 (41.1)
	いいえ	0 (0.0)	6 (4.8)	60 (48.4)	66 (53.2)
	計	6 (4.8)	43 (34.7)	75 (60.5)	124 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.068$

集計表 3-1（続き）

Q7. かかりつけの歯科医院がありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	73 (57.9)	4 (3.2)	77 (61.1)
	いいえ	11 (8.7)	38 (30.2)	49 (38.9)
	計	84 (66.7)	42 (33.3)	126 (100.0)

McNemar検定　p=0.118

Q8. 仕事が忙しかったり休めず、歯科医院に行けないことがありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	33 (26.2)	9 (7.1)	42 (33.3)
	いいえ	13 (10.3)	71 (56.3)	84 (66.7)
	計	46 (36.5)	80 (63.5)	126 (100.0)

McNemar検定　p=0.523

Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	7 (5.6)	0 (0.0)	7 (5.6)
	いいえ	0 (0.0)	119 (94.4)	119 (94.4)
	計	7 (5.6)	119 (94.4)	126 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_1. 糖尿病

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	5 (4.0)	0 (0.0)	5 (4.0)
	いいえ	0 (0.0)	121 (96.0)	121 (96.0)
	計	5 (4.0)	121 (96.0)	126 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_2. 脳卒中

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	1 (0.8)	1 (0.8)	2 (1.6)
	いいえ	0 (0.0)	124 (98.4)	124 (98.4)
	計	1 (0.8)	125 (99.2)	126 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_3. 心臓病

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	2 (1.6)	0 (0.0)	2 (1.6)
	いいえ	1 (0.8)	123 (97.6)	124 (98.4)
	計	3 (2.4)	123 (97.6)	126 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 どちらともいえない	2回目 いいえ	計
1回目	はい	41 (32.5)	7 (5.6)	2 (1.6)	50 (39.7)
	どちらともいえない	12 (9.5)	40 (31.7)	7 (5.6)	59 (46.8)
	いいえ	3 (2.4)	9 (7.1)	5 (4.0)	17 (13.5)
	計	56 (44.4)	56 (44.4)	14 (11.1)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.229

Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 どちらともいえない	2回目 いいえ	計
1回目	はい	7 (5.6)	3 (2.4)	0 (0.0)	10 (7.9)
	どちらともいえない	4 (3.2)	16 (12.7)	7 (5.6)	27 (21.4)
	いいえ	0 (0.0)	21 (16.7)	68 (54.0)	89 (70.6)
	計	11 (8.7)	40 (31.7)	75 (59.5)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.05

Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか

	人数(%)	2回目 毎回	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	毎回	20 (16.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	21 (16.8)
	時々	7 (5.6)	21 (16.8)	5 (4.0)	33 (26.4)
	いいえ	2 (1.6)	13 (10.4)	56 (44.8)	71 (56.8)
	計	29 (23.2)	35 (28.0)	61 (48.8)	125 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.01

Q13. 間食をしますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	はい	15 (12.1)	9 (7.3)	0 (0.0)	24 (19.4)
	時々	8 (6.5)	59 (47.6)	6 (4.8)	73 (58.9)
	いいえ	0 (0.0)	12 (9.7)	15 (12.1)	27 (21.8)
	計	23 (18.5)	80 (64.5)	21 (16.9)	124 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.398

集計表 3-1（続き）

Q14. たばこを吸っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	やめた	いいえ	計
1回目	はい	39 (31.2)	1 (0.8)	3 (2.4)	43 (34.4)
	やめた	0 (0.0)	17 (13.6)	1 (0.8)	18 (14.4)
	いいえ	0 (0.0)	5 (4.0)	59 (47.2)	64 (51.2)
	計	39 (31.2)	23 (18.4)	63 (50.4)	125 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.426

Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか

		2回目			
	人数(%)	はい	時々	いいえ	計
1回目	はい	70 (56.0)	6 (4.8)	2 (1.6)	78 (62.4)
	時々	11 (8.8)	10 (8.0)	1 (0.8)	22 (17.6)
	いいえ	1 (0.8)	8 (6.4)	16 (12.8)	25 (20.0)
	計	82 (65.6)	24 (19.2)	19 (15.2)	125 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.112

Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	いいえ	わからない	計
1回目	はい	30 (23.8)	3 (2.4)	2 (1.6)	35 (27.8)
	いいえ	15 (11.9)	17 (13.5)	8 (6.3)	40 (31.7)
	わからない	20 (15.9)	8 (6.3)	23 (18.3)	51 (40.5)
	計	65 (51.6)	28 (22.2)	33 (26.2)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.001

Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	12 (9.5)	2 (1.6)	0 (0.0)	14 (11.1)
	時々	8 (6.3)	34 (27.0)	5 (4.0)	47 (37.3)
	いいえ	1 (0.8)	14 (11.1)	50 (39.7)	65 (51.6)
	計	21 (16.7)	50 (39.7)	55 (43.7)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.01

Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	16 (12.7)	2 (1.6)	2 (1.6)	20 (15.9)
	時々	8 (6.3)	31 (24.6)	9 (7.1)	48 (38.1)
	いいえ	2 (1.6)	15 (11.9)	41 (32.5)	58 (46.0)
	計	26 (20.6)	48 (38.1)	52 (41.3)	126 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.094

Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	78 (61.9)	6 (4.8)	84 (66.7)
	いいえ	12 (9.5)	30 (23.8)	42 (33.3)
	計	90 (71.4)	36 (28.6)	126 (100.0)

McNemar検定　p=0.238

Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	27 (21.8)	2 (1.6)	29 (23.4)
	いいえ	14 (11.3)	81 (65.3)	95 (76.6)
	計	41 (33.1)	83 (66.9)	124 (100.0)

McNemar検定　p<0.01

集計表 3-2　3 ヶ月間の口腔保健行動の変化（介入群）

Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	28 (44.4)	20 (31.7)	48 (76.2)
	いいえ	3 (4.8)	12 (19.0)	15 (23.8)
	計	31 (49.2)	32 (50.8)	63 (100.0)

McNemar検定　$p<0.001$

Q1_1. 噛み具合が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	4 (6.3)	12 (19.0)	16 (25.4)
	いいえ	1 (1.6)	46 (73.0)	47 (74.6)
	計	5 (7.9)	58 (92.1)	63 (100.0)

McNemar検定　$p<0.01$

Q1_2. 外観が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	9 (14.3)	10 (15.9)	19 (30.2)
	いいえ	2 (3.2)	42 (66.7)	44 (69.8)
	計	11 (17.5)	52 (82.5)	63 (100.0)

McNemar検定　$p<0.05$

Q1_3. 発話が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	1 (1.6)	3 (4.8)	4 (6.3)
	いいえ	0 (0.0)	59 (93.7)	59 (93.7)
	計	1 (1.6)	62 (98.4)	63 (100.0)

McNemar検定　$p=0.250$

Q1_4. 口臭が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	6 (9.5)	11 (17.5)	17 (27.0)
	いいえ	2 (3.2)	44 (69.8)	46 (73.0)
	計	8 (12.7)	55 (87.3)	63 (100.0)

McNemar検定　$p<0.05$

Q1_5. 痛みが気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	3 (4.8)	9 (14.3)	12 (19.0)
	いいえ	2 (3.2)	49 (77.8)	51 (81.0)
	計	5 (7.9)	58 (92.1)	63 (100.0)

McNemar検定　$p=0.065$

Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか

		2回目			
	人数(%)	左右両方	片方	かめない	計
1回目	左右両方	54 (88.5)	1 (1.6)	0 (0.0)	55 (90.2)
	片方	2 (3.3)	1 (1.6)	2 (3.3)	5 (8.2)
	かめない	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	1 (1.6)
	計	56 (91.8)	2 (3.3)	3 (4.9)	61 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.655$

Q4. 歯を磨くと血が出ますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	時々	0 (0.0)	19 (30.2)	10 (15.9)	29 (46.0)
	いいえ	0 (0.0)	4 (6.3)	30 (47.6)	34 (54.0)
	計	0 (0.0)	23 (36.5)	40 (63.5)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.109$

Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	1 (1.6)
	時々	0 (0.0)	8 (12.7)	5 (7.9)	13 (20.6)
	いいえ	0 (0.0)	6 (9.5)	43 (68.3)	49 (77.8)
	計	0 (0.0)	14 (22.2)	49 (77.8)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p=0.796$

Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	1 (1.6)	2 (3.2)	1 (1.6)	4 (6.5)
	時々	1 (1.6)	19 (30.6)	9 (14.5)	29 (46.8)
	いいえ	0 (0.0)	3 (4.8)	26 (41.9)	29 (46.8)
	計	2 (3.2)	24 (38.7)	36 (58.1)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.05$

集計表 3-2（続き）

Q7. かかりつけの歯科医院がありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	36 (57.1)	3 (4.8)	39 (61.9)
	いいえ	6 (9.5)	18 (28.6)	24 (38.1)
	計	42 (66.7)	21 (33.3)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.508

Q8. 仕事が忙しかったり休めず、歯科医院に行けないことがありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	18 (28.6)	4 (6.3)	22 (34.9)
	いいえ	8 (12.7)	33 (52.4)	41 (65.1)
	計	26 (41.3)	37 (58.7)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.388

Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	2 (3.2)	0 (0.0)	2 (3.2)
	いいえ	0 (0.0)	61 (96.8)	61 (96.8)
	計	2 (3.2)	61 (96.8)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_1. 糖尿病

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	2 (3.2)	0 (0.0)	2 (3.2)
	いいえ	0 (0.0)	61 (96.8)	61 (96.8)
	計	2 (3.2)	61 (96.8)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_2. 脳卒中

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	0 (0.0)	1 (1.6)	1 (1.6)
	いいえ	0 (0.0)	62 (98.4)	62 (98.4)
	計	0 (0.0)	63 (100.0)	63 (100.0)

McNemar検定

Q9_3. 心臓病

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	いいえ	1 (1.6)	62 (98.4)	63 (100.0)
	計	1 (1.6)	62 (98.4)	63 (100.0)

McNemar検定

Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか

		2回目			
	人数(%)	はい	どちらともいえない	いいえ	計
1回目	はい	20 (31.7)	4 (6.3)	0 (0.0)	24 (38.1)
	どちらともいえない	8 (12.7)	16 (25.4)	7 (11.1)	31 (49.2)
	いいえ	2 (3.2)	5 (7.9)	1 (1.6)	8 (12.7)
	計	30 (47.6)	25 (39.7)	8 (12.7)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.285

Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか

		2回目			
	人数(%)	はい	どちらともいえない	いいえ	計
1回目	はい	2 (3.2)	1 (1.6)	0 (0.0)	3 (4.8)
	どちらともいえない	1 (1.6)	8 (12.7)	3 (4.8)	12 (19.0)
	いいえ	0 (0.0)	6 (9.5)	42 (66.7)	48 (76.2)
	計	3 (4.8)	15 (23.8)	45 (71.4)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.366

Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか

		2回目			
	人数(%)	毎回	時々	いいえ	計
1回目	毎回	8 (12.9)	1 (1.6)	0 (0.0)	9 (14.5)
	時々	6 (9.7)	14 (22.6)	1 (1.6)	21 (33.9)
	いいえ	1 (1.6)	8 (12.9)	23 (37.1)	32 (51.6)
	計	15 (24.2)	23 (37.1)	24 (38.7)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.01

Q13. 間食をしますか

		2回目			
	人数(%)	はい	時々	いいえ	計
1回目	はい	10 (16.4)	1 (1.6)	0 (0.0)	11 (18.0)
	時々	5 (8.2)	26 (42.6)	5 (8.2)	36 (59.0)
	いいえ	0 (0.0)	6 (9.8)	8 (13.1)	14 (23.0)
	計	15 (24.6)	33 (54.1)	13 (21.3)	61 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.225

集計表 3-2（続き）

Q14. たばこを吸っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	やめた	いいえ	計
1回目	はい	22 (35.5)	1 (1.6)	1 (1.6)	24 (38.7)
	やめた	0 (0.0)	9 (14.5)	0 (0.0)	9 (14.5)
	いいえ	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (46.8)	29 (46.8)
	計	22 (35.5)	10 (16.1)	30 (48.4)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.180

Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか

		2回目			
	人数(%)	はい	時々	いいえ	計
1回目	はい	37 (58.7)	3 (4.8)	0 (0.0)	40 (63.5)
	時々	4 (6.3)	5 (7.9)	0 (0.0)	9 (14.3)
	いいえ	0 (0.0)	6 (9.5)	8 (12.7)	14 (22.2)
	計	41 (65.1)	14 (22.2)	8 (12.7)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.052

Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	いいえ	わからない	計
1回目	はい	16 (25.4)	2 (3.2)	1 (1.6)	19 (30.2)
	いいえ	8 (12.7)	5 (7.9)	4 (6.3)	17 (27.0)
	わからない	14 (22.2)	2 (3.2)	11 (17.5)	27 (42.9)
	計	38 (60.3)	9 (14.3)	16 (25.4)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.001

Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	8 (12.7)	1 (1.6)	0 (0.0)	9 (14.3)
	時々	6 (9.5)	14 (22.2)	2 (3.2)	22 (34.9)
	いいえ	1 (1.6)	7 (11.1)	24 (38.1)	32 (50.8)
	計	15 (23.8)	22 (34.9)	26 (41.3)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.01

Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	10 (15.9)	1 (1.6)	0 (0.0)	11 (17.5)
	時々	5 (7.9)	15 (23.8)	5 (7.9)	25 (39.7)
	いいえ	1 (1.6)	9 (14.3)	17 (27.0)	27 (42.9)
	計	16 (25.4)	25 (39.7)	22 (34.9)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.05

Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	39 (61.9)	2 (3.2)	41 (65.1)
	いいえ	9 (14.3)	13 (20.6)	22 (34.9)
	計	48 (76.2)	15 (23.8)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.065

Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	14 (22.6)	1 (1.6)	15 (24.2)
	いいえ	6 (9.7)	41 (66.1)	47 (75.8)
	計	20 (32.3)	42 (67.7)	62 (100.0)

McNemar検定　p=0.125

集計表 3-3　3 ヶ月間の口腔保健行動の変化（対照群）

Q1. 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	24 (38.1)	16 (25.4)	40 (63.5)
	いいえ	7 (11.1)	16 (25.4)	23 (36.5)
	計	31 (49.2)	32 (50.8)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.093

Q1_1. 噛み具合が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	6 (9.5)	6 (9.5)	12 (19.0)
	いいえ	3 (4.8)	48 (76.2)	51 (81.0)
	計	9 (14.3)	54 (85.7)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.508

Q1_2. 外観が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	13 (20.6)	4 (6.3)	17 (27.0)
	いいえ	3 (4.8)	43 (68.3)	46 (73.0)
	計	16 (25.4)	47 (74.6)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q1_3. 発話が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	0 (0.0)	1 (1.6)	1 (1.6)
	いいえ	0 (0.0)	62 (98.4)	62 (98.4)
	計	0 (0.0)	63 (100.0)	63 (100.0)

McNemar検定

Q1_4. 口臭が気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	8 (12.7)	3 (4.8)	11 (17.5)
	いいえ	5 (7.9)	47 (74.6)	52 (82.5)
	計	13 (20.6)	50 (79.4)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.727

Q1_5. 痛みが気になる

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	3 (4.8)	9 (14.3)	12 (19.0)
	いいえ	4 (6.3)	47 (74.6)	51 (81.0)
	計	7 (11.1)	56 (88.9)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.267

Q3. 自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしれられますか

		2回目			
	人数(%)	左右両方	片方	かめない	計
1回目	左右両方	46 (75.4)	4 (6.6)	0 (0.0)	50 (82.0)
	片方	6 (9.8)	2 (3.3)	1 (1.6)	9 (14.8)
	かめない	1 (1.6)	0 (0.0)	1 (1.6)	2 (3.3)
	計	53 (86.9)	6 (9.8)	2 (3.3)	61 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.439

Q4. 歯を磨くと血が出ますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	1 (1.6)	0 (0.0)	1 (1.6)
	時々	1 (1.6)	23 (37.1)	5 (8.1)	29 (46.8)
	いいえ	0 (0.0)	3 (4.8)	29 (46.8)	32 (51.6)
	計	1 (1.6)	27 (43.5)	34 (54.8)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.527

Q5. 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	時々	0 (0.0)	8 (12.7)	2 (3.2)	10 (15.9)
	いいえ	0 (0.0)	9 (14.3)	44 (69.8)	53 (84.1)
	計	0 (0.0)	17 (27.0)	46 (73.0)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.05

Q6. 冷たいものや熱いものが歯にしみますか

		2回目			
	人数(%)	いつも	時々	いいえ	計
1回目	いつも	2 (3.2)	1 (1.6)	0 (0.0)	3 (4.8)
	時々	2 (3.2)	15 (24.2)	5 (8.1)	22 (35.5)
	いいえ	0 (0.0)	3 (4.8)	34 (54.8)	37 (59.7)
	計	4 (6.5)	19 (30.6)	39 (62.9)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.763

集計表 3-3（続き）

Q7. かかりつけの歯科医院がありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	37 (58.7)	1 (1.6)	38 (60.3)
	いいえ	5 (7.9)	20 (31.7)	25 (39.7)
	計	42 (66.7)	21 (33.3)	63 (100.0)

McNemar検定　p=0.219

Q8. 仕事が忙しかったり休めず、歯科医院に行けないことがありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	15 (23.8)	5 (7.9)	20 (31.7)
	いいえ	5 (7.9)	38 (60.3)	43 (68.3)
	計	20 (31.7)	43 (68.3)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9. 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	5 (7.9)	0 (0.0)	5 (7.9)
	いいえ	0 (0.0)	58 (92.1)	58 (92.1)
	計	5 (7.9)	58 (92.1)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_1. 糖尿病

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	3 (4.8)	0 (0.0)	3 (4.8)
	いいえ	0 (0.0)	60 (95.2)	60 (95.2)
	計	3 (4.8)	60 (95.2)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_2. 脳卒中

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	1 (1.6)	0 (0.0)	1 (1.6)
	いいえ	0 (0.0)	62 (98.4)	62 (98.4)
	計	1 (1.6)	62 (98.4)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q9_3. 心臓病

	人数(%)	2回目 はい	2回目 いいえ	計
1回目	はい	2 (3.2)	0 (0.0)	2 (3.2)
	いいえ	0 (0.0)	61 (96.8)	61 (96.8)
	計	2 (3.2)	61 (96.8)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q10. 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 どちらともいえない	2回目 いいえ	計
1回目	はい	21 (33.3)	3 (4.8)	2 (3.2)	26 (41.3)
	どちらともいえない	4 (6.3)	24 (38.1)	0 (0.0)	28 (44.4)
	いいえ	1 (1.6)	4 (6.3)	4 (6.3)	9 (14.3)
	計	26 (41.3)	31 (49.2)	6 (9.5)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.572

Q11. 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 どちらともいえない	2回目 いいえ	計
1回目	はい	5 (7.9)	2 (3.2)	0 (0.0)	7 (11.1)
	どちらともいえない	3 (4.8)	8 (12.7)	4 (6.3)	15 (23.8)
	いいえ	0 (0.0)	15 (23.8)	26 (41.3)	41 (65.1)
	計	8 (12.7)	25 (39.7)	30 (47.6)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　$p<0.05$

Q12. 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか

	人数(%)	2回目 毎回	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	毎回	12 (19.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (19.0)
	時々	1 (1.6)	7 (11.1)	4 (6.3)	12 (19.0)
	いいえ	1 (1.6)	5 (7.9)	33 (52.4)	39 (61.9)
	計	14 (22.2)	12 (19.0)	37 (58.7)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.285

Q13. 間食をしますか

	人数(%)	2回目 はい	2回目 時々	2回目 いいえ	計
1回目	はい	5 (7.9)	8 (12.7)	0 (0.0)	13 (20.6)
	時々	3 (4.8)	33 (52.4)	1 (1.6)	37 (58.7)
	いいえ	0 (0.0)	6 (9.5)	7 (11.1)	13 (20.6)
	計	8 (12.7)	47 (74.6)	8 (12.7)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=1.000

集計表 3-3（続き）

Q14. たばこを吸っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	やめた	いいえ	計
1回目	はい	17 (27.0)	0 (0.0)	2 (3.2)	19 (30.2)
	やめた	0 (0.0)	8 (12.7)	1 (1.6)	9 (14.3)
	いいえ	0 (0.0)	5 (7.9)	30 (47.6)	35 (55.6)
	計	17 (27.0)	13 (20.6)	33 (52.4)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.942

Q15. 夜、寝る前に歯を磨きますか

		2回目			
	人数(%)	はい	時々	いいえ	計
1回目	はい	33 (53.2)	3 (4.8)	2 (3.2)	38 (61.3)
	時々	7 (11.3)	5 (8.1)	1 (1.6)	13 (21.0)
	いいえ	1 (1.6)	2 (3.2)	8 (12.9)	11 (17.7)
	計	41 (66.1)	10 (16.1)	11 (17.7)	62 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.581

Q16. フッ素入り歯磨剤を使っていますか

		2回目			
	人数(%)	はい	いいえ	わからない	計
1回目	はい	14 (22.2)	1 (1.6)	1 (1.6)	16 (25.4)
	いいえ	7 (11.1)	12 (19.0)	4 (6.3)	23 (36.5)
	わからない	6 (9.5)	6 (9.5)	12 (19.0)	24 (38.1)
	計	27 (42.9)	19 (30.2)	17 (27.0)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p<0.01

Q17. 歯間ブラシまたはフロスを使っていますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	4 (6.3)	1 (1.6)	0 (0.0)	5 (7.9)
	時々	2 (3.2)	20 (31.7)	3 (4.8)	25 (39.7)
	いいえ	0 (0.0)	7 (11.1)	26 (41.3)	33 (52.4)
	計	6 (9.5)	28 (44.4)	29 (46.0)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.166

Q18. ゆっくりよく噛んで食事をしますか

		2回目			
	人数(%)	毎日	時々	いいえ	計
1回目	毎日	6 (9.5)	1 (1.6)	2 (3.2)	9 (14.3)
	時々	3 (4.8)	16 (25.4)	4 (6.3)	23 (36.5)
	いいえ	1 (1.6)	6 (9.5)	24 (38.1)	31 (49.2)
	計	10 (15.9)	23 (36.5)	30 (47.6)	63 (100.0)

Wilcoxonの符号付順位和検定　p=0.723

Q19. 歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	39 (61.9)	4 (6.3)	43 (68.3)
	いいえ	3 (4.8)	17 (27.0)	20 (31.7)
	計	42 (66.7)	21 (33.3)	63 (100.0)

McNemar検定　p=1.000

Q20. 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか

		2回目		
	人数(%)	はい	いいえ	計
1回目	はい	13 (21.0)	1 (1.6)	14 (22.6)
	いいえ	8 (12.9)	40 (64.5)	48 (77.4)
	計	21 (33.9)	41 (66.1)	62 (100.0)

McNemar検定　p<0.05

労災疾病臨床研究事業費補助金研究
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する研究
分担研究報告書

千葉県における歯科口腔保健と作業関連疾患に関する実証研究

研究分担者　佐藤　眞一　千葉県衛生研究所　技監
研究協力者　吉岡みどり　千葉県衛生研究所健康疫学研究室　室長
研究協力者　芦澤　英一　千葉県衛生研究所健康疫学研究室　上席研究員
研究協力者　木下　寿美　千葉県衛生研究所健康疫学研究室　研究員
研究協力者　時田　一枝　千葉県衛生研究所健康疫学研究室　客員研究員
研究協力者　竹蓋　道子　千葉県衛生研究所健康疫学研究室　客員研究員

研究要旨

千葉県では、プロジェクトリーダーを衛生研究所に配置し、歯科検診・口腔保健指導はそれぞれ千葉県歯科医師会、千葉県歯科衛生士会に委託し、研究を行っている。実証研究では、①費用分析を行い、②断面調査における歯科口腔保健状態とメタボリックシンドロームやその構成因子との関連について分析する。さらに、③１事業所で、歯肉溝バイオマーカーと血清高感度 CRP を加えた解析を実施する。また、安藤雄一研究分担者の下で実施した千葉県歯科衛生士会会員を対象とした「生活歯援プログラム」研修会に協力した。

本年度は、実証研究を開始するに当たり、集団検診と個別検診におけるマニュアルを整備した。次いで、各事業所の歯科検診結果について比較した。「歯や歯ぐきの健康状態」や「歯や口で気になること」として把握した自覚と、歯科検診における要医療との間に大きな差があった。このことは、血圧、血清脂質、血糖値あるいは尿検査異常と同様、自覚の無い状態で把握することで、重症化防止につなげることができる点で、健診として行う優位性があるものと考える。歯科検診・口腔保健指導（２回）に消費した直接費用は、それぞれ受診者１人当たり 4,470 円～8,052 円、2,893 円～5,807 円だった。ネット等で把握できた歯科検診あるいは口腔保健指導の価格は、本研究で算出した額より低い額も見受けられたが、本研究の人件費算出には、移動時間の人件費を含んでいることから、歯科診療所での健診とし、移動時間を受診者の費用とすれば、採算割れとなる額では無いと考える。また、都内・民間の 6480 円も、土地取得費用の原価償却を考えれば、採算ぎりぎりの額であるかも知れない。

A．研究目的

千葉県は、医師不足、看護師等不足が明らかな県である一方、歯科医師については他都道府県並には充足している県である。行政では、県庁（知事部局）に医師２人、歯科医師１人、歯科衛生士は０人であり、

担当課（健康づくり支援課）には医師、歯科医師ともいない。一方で、市町村の歯科衛生士数は多い。このため、千葉県の歯科口腔保健事業は、千葉県歯科医師会、千葉県歯科衛生士会と緊密に連携を取りつつ進められてきた。我々は、歯科口腔保健事業に止まらず、保健事業全般についても、千葉県歯科医師会、歯科衛生士会の協力を得たいと考えている。

このたび、本研究班において、職域保健に歯科口腔保健を加えることにより、健康度がどのように変わるか、介入研究で検討できることになった。千葉県には、歯科専門職がいないので、歯学部ベースでマンパワーをかけられるフィールドと異なり、研究者自らが理想的条件下で行う efficacy study は行い得ず、千葉県歯科医師会、千葉県歯科衛生士会に歯科検診・口腔保健指導を委託する形で effectiveness study を行うこととした。連絡調整や調査票収集には､歯科衛生士をプロジェクトリーダー(客員研究員）として雇用し、衛生研究所に配置した。

Ｂ．研究方法

歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究のためには、異なる規模、異なる業種の事業所で検討することが望ましい。このため、前年夏から、組合健保 - 大規模事業所、共済－公的職場、協会けんぽ－中小事業所の候補を、それぞれ選び、資料１を用いて、研究への参加依頼を行ってきた。昨年度、総選挙に伴い交付決定が年末になった影響で、年初からの再依頼になった結果、本年度当初まで粘って検討をいただいたが、３事業所（組合健保 - 大規模事業所、共済－公的職場、協会けんぽ－中小事業所でそれぞれ１事業所）で協力を得ることができず、表１に示す６事業所（4-1 から 4-6)で介入研究を実施することとなった。

介入研究の方法は、研究班の標準法である。口腔保健指導の本年度介入群と来年度介入群は、本人の籤引きまたは事業所の担当者によりランダムに振り分けた。６事業所とも、歯科検診に続いて初回の口腔保健指導を実施した。２回目の口腔保健指導は、６事業所とも、歯科衛生士が事業所に出向いて行った。医科健診データ（一般定期健康診断、特定健康診査、あるいは人間ドック等の結果で両健診を代替できるもの)は、本人から、あるいは事業所を通じて入手している。保険者を通じてレセプトから入手する医療費情報は、確定を待って来年度に入手する計画である。

① 検診マニュアルの作成

本研究に資する歯科検診・口腔保健指導のやり方に既定の方法は無い。そこで、プロジェクトリーダーを中心に、千葉県歯科医師会、千葉県歯科衛生士会に相談しながら、マニュアルの作成を行った。

② 費用分析

歯科検診・口腔保健指導にかかった歯科医師・歯科衛生士の人件費は各事業所ごとに算出し、共通の消耗品等の費用は頭割りで算出した。4-1 と 4-2 では、一般定期健康診断と同日実施、4-3 から 4-6 では別日の単独実施となった。4-1 から 4-6 の間で従業員の拘束時間に違いは見られなかったので、間接経費は計上しなかった。また、4-1 では、③に示す歯肉溝バイオマーカーと血清高感度 CRP の測定を行ったが、その費用は費用分析には含めなかった。感度分析は行わなかった。

③歯科口腔保健状態とメタボリックシンドローム（MetS）およびその構成因子

歯科検診の受診者を対象に、歯科検診結

果とMetSとの関連を求めた。歯科検診結果は、総合判定（異常なし、要経過観察、要歯科受診）、う歯の判定、歯周疾患の判定および唾液潜血（ペリオスクリーン法の陽性と陰性）を用いる。MetSの判定は既報[1)]の通り。MetSの判定ができなかった若年者等では、MetSの構成因子である高血圧、肥満の検討のみを行う。連続変量の他、各構成因子のカットポイントは、肥満（BMI≧25kg/m^2）、高血圧（SBP≧140mmHg and/or DBP≧90mmHg）、脂質異常（TG≧150mg/dL and/or HDLC＜40mg/dL）、耐糖能異常（HbA1c≧6.3%）とする。

解析は男女別に行い、全受診者および各事業所ごと、10 歳年齢階級ごとの粗集計、10 歳年齢階級調整集計、全受診者の事業所・年齢調整集計の値を求める。

④歯肉溝バイオマーカー、血清高感度CRPを加えた検討

4-1 事業所では、歯科検診直後に健診機関で一般定期健康診断を受診する体制だった。そこで、歯科検診に歯肉溝バイオマーカー（医科学株式会社製・ラクトフェリン、α１-アンチトリプシン、ＬＤＨ）測定を、一般定期健康診断の残血清で血清高感度CRP（ベーリング社製・ＢＮⅡ）測定を加えた。②と同じ歯科検診結果カテゴリー別の歯肉溝バイオマーカー、血清高感度CRPの値を比較した。また、歯肉溝バイオマーカー、血清高感度CRPの値とMetSおよびその構成因子とを比較する。さらに、歯肉溝バイオマーカー、血清高感度CRPを加えることで、歯科検診結果のみからのMetSおよびその構成因子の予測能が上がるか、検討する。

統計解析には、SPSS for Windows Var.18を用い、10歳年齢階級および事業所の調整はロジスティック回帰モデルを適用する。

この研究は、千葉県衛生研究所等疫学倫理審査委員会（受付番号43）により許可され、千葉県衛生研究所利益相反管理委員会により利益相反に該当しない旨、通知されている。

Ｃ．研究結果

６事業所の産業分類、対象者数、実施人数を表１に示す。累計388人の対象者に対して320人に歯科検診を行い、159人に初回口腔保健指導、147人に2回目口腔保健指導を実施した。82%の歯科検診受診率、94%の口腔保健指導継続率であった。

① 検診マニュアルの作成

4-1事業所では、事業所外の検診施設へ、多数日にわたって少人数づつ受診する形の検診だったので、「個別検診型」としてマニュアルを作成した。作成したマニュアルを資料１に示す。4-2から4-6事業所では、事業所内に検診場所を設営して実施したので、「集団検診型」としてマニュアルを作成した。作成したマニュアルを資料２に示す。

・歯科検診結果

様々な業態を対象として実施できる結果となったので、各事業所における歯科検診の結果を、資料３から８に示す。

要医療となった者の割合は、４－１から４－６の順に、88.6%、76.6%、72.0%、80.3%、56.8%、80.0%であった。どの事業所でも、「歯や歯ぐきの健康状態」を「よくない」あるいは「あまりよくない」と答えた割合より、要医療となった者の割合が大きかった。また、どの事業所でも、「歯や口で気になること」に「あり」と答えた割合より、要医療となった者の割合が大きかった。

要医療となった理由を歯石除去必要、歯周治療必要、う歯治療必要に分け、それぞれ各事業所の全受診者に対する割合をみた。

歯石除去必要では、４－１から４－６の順に、69.8%、65.6%、56.9%、59.4%、29.6%、80.0%、歯周治療必要では、同順に、67.9%、29.7%、45.1%、51.6%、25.4%、80.0%、う歯治療必要では、同順に、62.3%、53.1%、23.5%、65.6%、26.8%、80.0%であった。

① 費用分析

費消した費用は、歯科検診費用と口腔保健指導費用に分けた。千葉県衛生研究所で費消した消耗品等の費用、研究者が出張した費用については、研究に要した費用であり、事業に要した費用ではないと考え、積算しなかった。③の研究に要した費用も、同じく、事業に要した費用ではないと考え、積算しなかった。

人件費と交通費は実費を事業所ごとに積み上げ、その事業所の歯科検診実施者数、口腔保健指導実施者数で、それぞれ除して一人当たりの費用とした。共通の消耗品等の費用（需用費）は、歯科検診に要した全費用を千葉県歯科医師会委託分として捉え、319,111 円だった。歯科検診実施人数である 320 人で頭割りして、ほぼ一人当たり 1,000 円であった。同様に、口腔保健指導に要した全費用を、千葉県歯科衛生士会委託分として捉え、241,092 円だった。口腔保健指導実施人数（1 回目）である 159 人で頭割りして、1,516 円であった。備品費は、千葉県歯科医師会委託分、千葉県歯科衛生士会委託分を、それぞれ 482,179 円、200,000 円だった。人件費のみ、人件費＋交通費、人件費＋交通費＋需用費、人件費＋交通費＋需用費＋備品費の４通りの積算を、事業所ごとに積み上げ、表２に示した。

人件費＋交通費＋需用費で最も低かった値、人件費＋交通費＋需用費＋備品費で最も高かった値の幅で、一人当たり総費用を示すと、歯科検診で 4,470 円～8,052 円、口腔保健指導（２回）で 2,893 円～5,807 円だった。

③歯科口腔保健状態とメタボリックシンドローム（MetS）およびその構成因子

収集できた医科健診データに、服薬状況が無いなど、致命的な欠陥が見つかり、再収集をしている。このため、本年度の解析は見送った。

④歯肉溝バイオマーカー、血清高感度 CRP を加えた検討

歯肉溝バイオマーカーと血清高感度 CRP の値は高い相関を示している。唾液潜血が陽性だった者は陰性だった者より、双方の値ともに高い。ただし、収集できた医科健診データに、服薬状況が無いなど、致命的な欠陥が見つかり、再収集をしている。このため、これ以上の本年度の解析は見送った。

D．考察

82%の歯科検診受診率、94%の口腔保健指導継続率と高率であったのは、プロジェクトリーダーを設けて、丁寧な連絡調整を行った成果と考えている。

① 検診マニュアルの作成

4-1 事業所では、延べ 12 日間にわたって検診が行われたため、千葉県歯科医師会・千葉県歯科衛生士会から参加するスタッフが多数になった。同じ精度で検診を実施するために、検診マニュアルを作成したことは極めて有効であったと考える。集団検診型の事業所においても、交代勤務のある 4-3 および 4-4 事業所では、検診日が複数必要であり、また、２ヶ所に分散した勤務地のある 4-4 事業所では、さらに１日の検診日が必要だった。やはり、同じ精度で検診を実施するために、検診マニュアルを作

成したことは有効であったと考える。

・歯科検診結果

多様な業態の事業所で歯科検診を実施した結果、事業所による結果の違いが大きいことがわかった。我々、医科の検診を実施してきた者の実感からすると、特定健診や一般定期健康診断における結果のバラツキより格段に差が大きい。対象事業所の特性を把握して、カスタマイズした提案をする必要性がより高いと考えた。

「歯や歯ぐきの健康状態」や「歯や口で気になること」として把握した自覚と、歯科検診における要医療との間に大きな差があった。このことは、歯科疾患実態調査でも明らかにされていることであるが、若年者を含む労働年齢の者でも、同様であることが示された。血圧、血清脂質、血糖値あるいは尿検査異常と同様、自覚の無い状態で把握することで、重症化防止につなげることができる点で、健診として行う優位性があるものと考える。

② 費用分析

一人当たり総費用、歯科検診で 4,470 円～8,052 円、口腔保健指導（２回）で 2,893 円～5,807 円が、妥当な費用であるかを考察するため、各保険者が実施している歯科健診・口腔保健指導を、ネット検索した。「全国健康保険協会　歯科」「共済　歯科」のキーワードで yahoo の検索エンジンを用いて、行った。

全国健康保険協会では、岩手支部、愛知支部、山口支部、和歌山支部に記載があった。岩手支部で通常料金 2160 円を 1080 円でとの記載があり、愛知支部で 3240 円、自己負担無し、の記載があった。山口支部は金額の記載が無かったが、問い合わせた結果、愛知県と同額の 3240 円（但し、自己負担 300 円）とわかった。和歌山支部は、市町村の歯周疾患検診の情報提供のみで、保険者としての事業実施は記載されていなかった。

共済では、市町村職員共済で、栃木県、福井県、長崎県、長野県、鳥取県、秋田県、佐賀県、島根県、山口県、神奈川県、山梨県、岐阜県、石川県、宮崎県、神奈川県、愛知県に記載があり、愛知県都市職員共済、横浜市職員共済、公立学校共済千葉支部、公立学校共済大分支部に記載があった。長野県市町村職員共済で 3 割相当額(750 円)自己負担、鳥取県市町村職員共済で 85 人・1500 円・負担金 500 円、秋田県市町村職員共済で 4320 円うち 3320 円助成、岐阜県市町村職員共済で自己負担 500 円・2000 円助成、横浜市職員共済で 4200 円を無料、の記載があった。愛知県市町村職員共済では、歯科検診助成を平成 23 年度から廃止した旨の記載があった。公立学校共済千葉支部は、金額の記載が無かったが、問い合わせた結果、4762 円（税別）とわかった。

健康保険組合では、株式会社歯科健診センターや一般財団法人日本口腔保健協会歯科保健センターで契約した健診を実施しており、歯科保健センターの料金表を見ると、歯科ドックが 40 分・6480 円、フォローアップが 40 分・5480 円だった。

本研究で算出した額より低い額も見受けられたが、本研究の人件費算出には、移動時間の人件費を含んでいることから、歯科診療所での健診とし、移動時間を受診者の費用とすれば、採算割れとなる額では無いと考える。また、都内・民間の 6480 円も、土地取得費用の原価償却を考えれば、採算ぎりぎりの額であるかも知れない。

E．健康危険情報

なし

F．研究発表

1. 論文発表

なし

２．学会発表

川口 陽子、森田 学、宮崎 秀夫、安藤 雄一、深井 穫博、佐藤 眞一、堀江 正知、甲田 茂樹、津金 昌一郎.

歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究　1.介入研究デザイン.

日本疫学会総会（米子市）2016 年１月

Ｇ．知的財産権の出願・登録状況

なし

Ｈ．謝辞

事業実施に当たっては、千葉県歯科医師会では、斎藤英生会長を始め、地域保健担当理事の松田一郎先生と山倉久史先生、阿佐見葉子先生を始めとする地域保健委員会の先生方、事務局の秋田裕美様に、千葉県歯科衛生士会では、岡部明子会長、宮澤紀子副会長を始め、理事の皆様に、費用分析に挙げていない多くの時間を割いていただき、協議ができたことで、事業をスムースに進めることができた。解析に当たっては、千葉県保健医療大学健康科学部歯科衛生学科から日下和代教授を始め、前田亜優様、西澤有生様の協力を得て、解析をスムースに進めることができた。ここに記して謝意を表します。

また、幕張メッセ株式会社他、６社の皆様には、進んで研究に参加いただき、深甚の謝意を表します。

Ｉ．文献

1）千葉県における特定健康診査標準的質問表から得られる生活習慣とメタボリック症候群との関連性の検討．芦澤英一，片野佐太郎，原田亜紀子，柳堀朗子，小林八重子，佐藤眞一，江口弘久. 日本公衛誌 61: 176-85，2014

表１　平成 27 年度実績・平成 28 年度実施計画

事業所の概要							H27年度　歯科保健指導実績											平成２８年度歯科保健指導実施計画								
							介入1回目					介入２回目				医科健診データの回収	事業所結果説明	介入1回目					介入２回目			
事業名	産業分類	事業所住所	健診型	被保険者数	実施日数	歯科検診者数	保健指導介入1回目	実施方法	実施日数	実施者数	歯科衛生士数	実施方法	実施日数	実施者数	歯科衛生士数			対象者（人）	実施方法	実施予定月	実施日数	歯科衛生士数	実施方法	実施予定月	実施日数	歯科衛生士数
4－1	運輸業	千葉市	医科・歯科同日（個別）	65	12	53	検診日併設	個別面接	12	25	12	通信（注１）	－	25	1	済	調整中	33	個別	6月 7月 8月	12	12	通信（注１）	概ね 3~6カ月後	－	1
4－2	その他サービス	市川市	医科・歯科同日（集団）	61	1	64	検診日併設	個別面接	1	31	4	個別面接	2	28	4	交渉中	調整中	33	集団	6月	1	4	個別面接		2	4
4－3	製造業	東金市	歯科単独（集団）	57	1	51	検診日併設	個別面接	1	29	4	個別面接	1	24	4	交渉中	調整中	30	集団	6月	1	4	個別面接		1	4
4－4	福祉	香取郡東庄町	歯科単独（集団）	81	2	61	検診日併設	個別面接	2	29	4	個別面接	2	27	5	済	調整中	43	集団	9月	2	4	個別面接		2	5
4－5	水道業	松戸市 流山市	歯科単独（集団） 2会場	85	3	71	検診日併設	個別面接	3	35	6	個別面接	2	33	6	済	説明会希望	43	集団	11月	3	6	個別面接		2	6
4－6	サービス	千葉市	歯科単独（集団）	39	1	20	検診日併設	個別面接	1	10	2	個別面接	2	10	2	済	調整中	20	集団	10月	1	2	個別面接		2	2
合計				388	20	320			20	159	32		9	147	22			202			20	32			9	22

（注１）通信型では文書作成において歯科衛生士１名計上してある。

表２　歯科検診費用

				歯科衛生士会				歯科医師会					
事業所名	産業分類	歯科検診者数	歯科衛生士数	日当合計（円）	交通費平均受診者1人あたり113円	検診者数の交通費合計（円）	歯科検診記録に係る費用（円）	A.歯科医師・事務日当	B.交通費	C.需用費（1000円/人）	D.備品費（1500円/人）	歯科検診費用	総費用（円/人）
4－1	運輸業	53	12	96,000	113	5,989	1,924	180,000	12,300	319,111	482,179	①3,396②3,628③4,628④6,128	①5,320②5,552③6,552④8,052
4－2	その他のサービス業	64	4	60,000	113	7,232	1,051	88,000	66,811			①1,375②2,419③3,419④4,919	①2,426②3,470③4,470④5,970
4－3	製造業	51	4	60,000	113	5,763	1,289	88,000	55,792			①1,725②2,819③3,819④5,319	①3,014②4,108③5,108④6,608
4－4	福祉	61	4	60,000	113	5,989	1,082	90,000	93,234			①1,475②3,004③4,004④5,504	①2,557②4,086③5,086④6,586
4－5	水道業	71	6	90,000	113	8,023	1,381	135,000	98,494			①1,901②3,289③4,289④5,789	①3,282②4,670③5,670④7,170
4－6	サービス業	20	2	30,000	113	2,260	1,613	45,000	27,679			①2,250②3,634③4,634④6,134	①3,813②5,247③6,247④7,747
合計		320	32	396,000		35,256		626,000	354,310	319,111	482,179		

①　：A のみ、②A＋B、③A＋B＋C、④A から D の全て

表３　口腔指導費用

		保健指導・介入群1回目				保健指導・介入群2回目				①	②	③	④	1人当たり指導費用（円） ① 日当 ② 日当＋交通費 ③ 上記＋必要経費 ④ 上記＋備品
事業所名	産業分類	保健指導形態	指導者数	DH数	1DHあたり指導者数	保健指導形態	指導者数	DH数	1DHあたり指導者数	日当合計	交通費合計	必要経費	備品	
4－1	運輸業	検診日併設個別面接	25	12	2.1	通信型（注1）	25	1		96,000	14,760	241,092	200,000	① 3, 840 ② 4, 430 ③ 5, 151 ④ 5, 807
4－2	その他のサービス業	検診日併設個別面接	31	4	7.75	個別面接	28	4	7	120,000	8,740			① 2, 034 ② 2, 182 ③ 2, 893 ④ 3, 558
4－3	製造業	検診日併設個別面接	29	4	7.25	個別面接	24	4	6	120,000	12,160			① 2, 264 ② 2, 493 ③ 3, 204 ④ 3, 869
4－4	福祉	検診日併設個別面接	29	4	7.25	個別面接	27	5	5.4	135,000	17,260			① 2, 411 ② 2, 719 ③ 3, 430 ④ 4, 095
4－5	水道業	検診日併設個別面接	35	6	5.83	個別面接	33	6	5.5	180,000	10,820			① 2, 647 ② 2, 806 ③ 3, 517 ④ 4, 182
4－6	サービス業	検診日併設個別面接	10	2	5	個別面接	10	2	5	60,000	2,970			① 3, 000 ② 3, 149 ③ 3, 860 ④ 4, 525
合計			159	32			147	22		711,000	66,710	241,092	200,000	

（注１）通信型では、文書作成において歯科衛生士１名計上してある。

資料１

受付・検診マニュアル（実施内容・必要物品）

個別 ver

【受付】　１２：００～１３：３０

	実施内容	準備物品
1	抽せん箱の調整。健診者数に合わせて、「あたり」と「はずれ」を同数用意。 例：健診者　５名の場合　→　「あたり」３本、「はずれ」３本 　　健診者　６名の場合　→　「あたり」３本、「はずれ」３本	名簿、筆記用具、 ~~歯周検査キット~~ 抽せん箱セット
2	同意書（①）記入確認し、受付者のサインまたは押印	受付担当の印鑑

①　　ＮＯを記入　5
同意書・検診票・質問票同じ番号

同意書

千葉県衛生研究所長　殿

研究課題名：　歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究
研究分担者（千葉県）：千葉県衛生研究所　技監　佐藤眞一

私は上記研究課題について、担当者から口頭および説明文書にて以下の説明を受けました。

全てチェックされているか確認

- □ 研究が倫理審査委員会の審査・承認を受けていること
- □ 研究への参加は任意であること
- □ 承諾後であってもこれを撤回できること、撤回により不利益な対応を受けないこと
- □ 被験者として選定された理由
- □ この研究の意義、目的、方法及び期間
- □ 研究者等の氏名及び職名
- □ 予測される研究結果、研究に参加することによって起こりうる危険性及び不利益、研究終了後の対応
- □ この研究参加においてプライバシーが厳守されること
- □ 調査結果を学会等に報告すること

このことについて、私の意思に基づいて本研究へ参加することに同意します。

(※自署の場合捺印は不要)　記入を確認

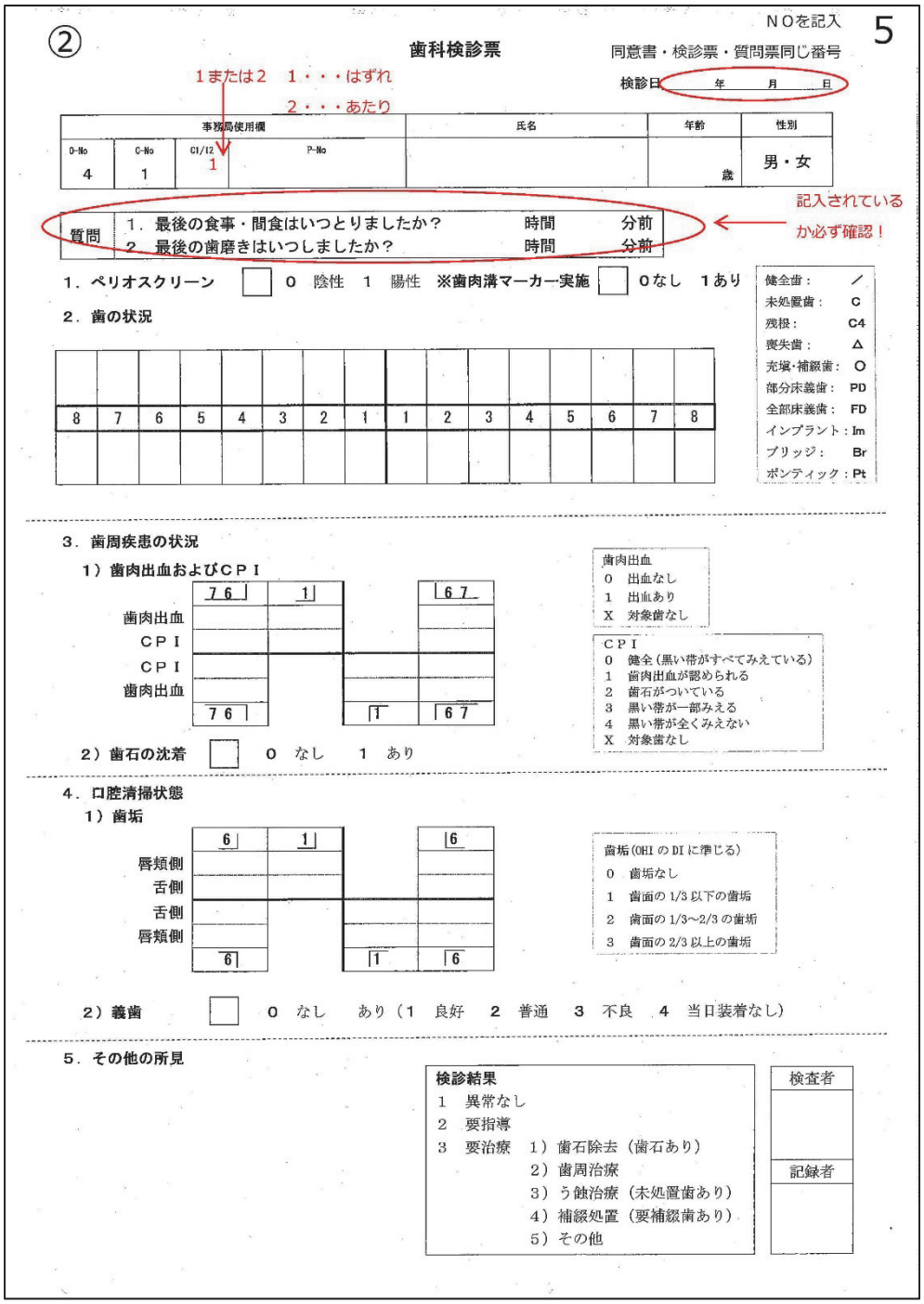
氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印※

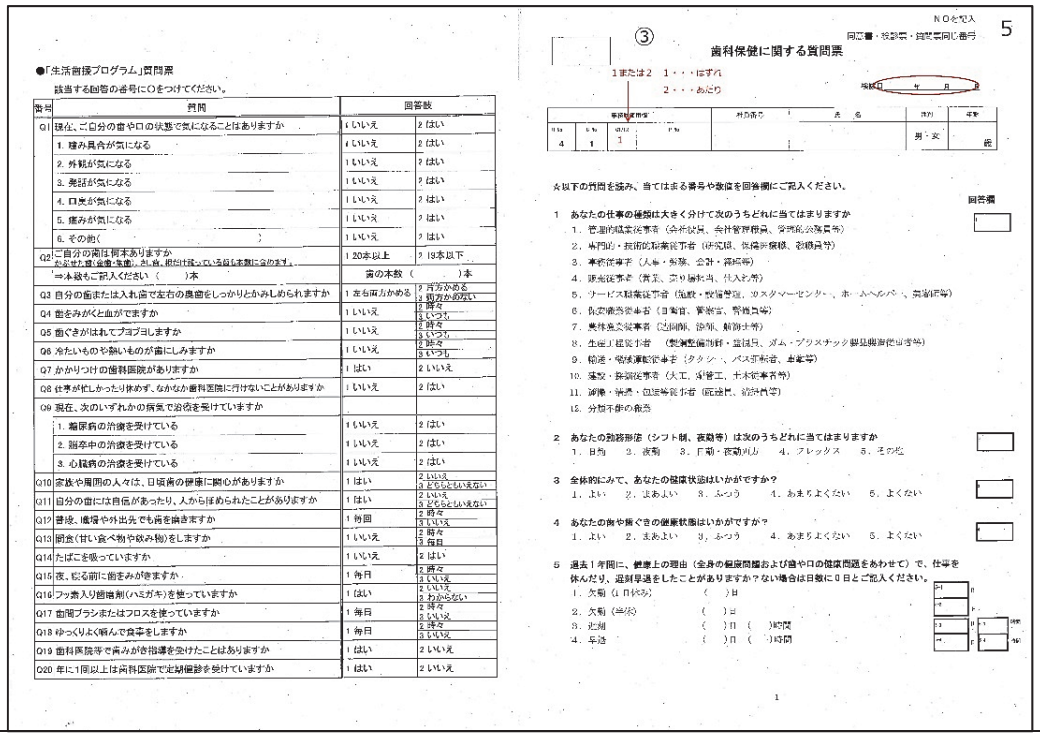
平成　　年　　月　　日

上記内容について、受診者に十分に説明しました。

担当者（自署）　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　受付担当者の自署

問合せ・連絡先
千葉県衛生研究所健康疫学研究室
電話　０４３－２６６－６７２３　FAX　０４３－２６５－５５４４

3	同意書（①）・検診票（②）・質問票（③）のナンバリング器を使用し用紙右上にすべて同じ NO をつける。同意書のみ回収。  ②　歯科検診票　NOを記入　5 同意書・検診票・質問票同じ番号 検診日　年　月　日 1または2　1・・・はずれ　2・・・あたり 事務局使用欄：O-No 4　C-No 1　CI/I2 1　P-No 氏名　年齢　歳　性別　男・女 質問　1．最後の食事・間食はいつとりましたか？　時間　分前 2　最後の歯磨きはいつしましたか？　時間　分前 記入されているか必ず確認！ 1．ペリオスクリーン　0　陰性　1　陽性　※歯肉溝マーカー実施　0なし　1あり 2．歯の状況 8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8 健全歯：／　未処置歯：C　残根：C4　喪失歯：△　充塡・補綴歯：O　部分床義歯：PD　全部床義歯：FD　インプラント：Im　ブリッジ：Br　ポンティック：Pt 3．歯周疾患の状況 1）歯肉出血およびCPI 76 1 67 歯肉出血 CPI CPI 歯肉出血 76 1 67 歯肉出血　0　出血なし　1　出血あり　X　対象歯なし CPI　0　健全（黒い帯がすべてみえている）　1　歯肉出血が認められる　2　歯石がついている　3　黒い帯が一部みえる　4　黒い帯が全くみえない　X　対象歯なし 2）歯石の沈着　0　なし　1　あり 4．口腔清掃状態 1）歯垢 6 1 6 唇頬側 舌側 舌側 唇頬側 6 1 6 歯垢（OHI の DI に準じる）　0　歯垢なし　1　歯面の 1/3 以下の歯垢　2　歯面の 1/3～2/3 の歯垢　3　歯面の 2/3 以上の歯垢 2）義歯　0　なし　あり（1　良好　2　普通　3　不良　4　当日装着なし） 5．その他の所見 検診結果　1　異常なし　2　要指導　3　要治療　1）歯石除去（歯石あり）　2）歯周治療　3）う蝕治療（未処置歯あり）　4）補綴処置（要補綴歯あり）　5）その他 検査者　記録者	ナンバリング器、収納箱　名簿 日付印 同意書・検診票・質問票の予備 （未記入者は記入してもらう）



●「生活習慣プログラム」質問票

該当する回答の番号に○をつけてください。

番号	質問	回答数	
Q1	現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	1 いいえ	2 はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	2 はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	2 はい
	3. 発話が気になる	1 いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	2 はい
	5. 痛みが気になる	1 いいえ	2 はい
	6. その他（　　）	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか ※公的な歯（義歯・洗歯）、ブリッジ、根付け抜っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	2 19本以下
	※本数もご記入ください（　　）本	歯の本数（　　）本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる 3 両方かめない
Q4	歯をみがくと血がでますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	2 いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	2 はい
Q9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、口腔病の健康に関心がありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q12	昼夜、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	2 時々 3 いいえ
Q13	間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか	1 いいえ	2 時々 3 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	2 はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか	1 はい	2 いいえ 3 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1 はい	2 いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	2 いいえ

③ 歯科保健に関する質問票

NOを記入
同意書・検診票・質問票同じ番号　5

1または2　1・・・はずれ
2・・・あたり

検診日　年　月　日

事業所番号				対象者	氏名	年齢	年令
日本	5	4	1	1		男・女	歳

☆以下の質問を読み、当てはまる番号や数値を回答欄にご記入ください。

回答欄

1　あなたの仕事の種類は大きく分けて次のうちどれに当てはまりますか
1．管理的職業従事者（会社役員、会社管理職員、学校長公務員等）
2．専門的・技術的職業従事者（研究員、技術者、教員等）
3．事務従事者（人事・総務、会計・経理等）
4．販売従事者（営業、売り場販売、仕入れ等）
5．サービス職業従事者（飲食・宿泊管理、ウエイター、ホームヘルパー、美容師等）
6．保安職業従事者（自衛官、警察官、警備員等）
7．農林漁業従事者（造園師、漁師、植物士等）
8．生産工程従事者（製菓製造職人・監督員、ガム・プリンスナック製造職人等）
9．輸送・機械運転従事者（タクシー、バス運転者、車掌等）
10．建設・採掘従事者（大工、配管工、土木従事者等）
11．運搬・清掃・包装等従事者（庭師、清掃員等）
12．分類不能の職業

2　あなたの勤務形態（シフト制、夜勤等）は次のうちどれに当てはまりますか
1．日勤　2．夜勤　3．日勤・夜勤兼用　4．フレックス　5．その他

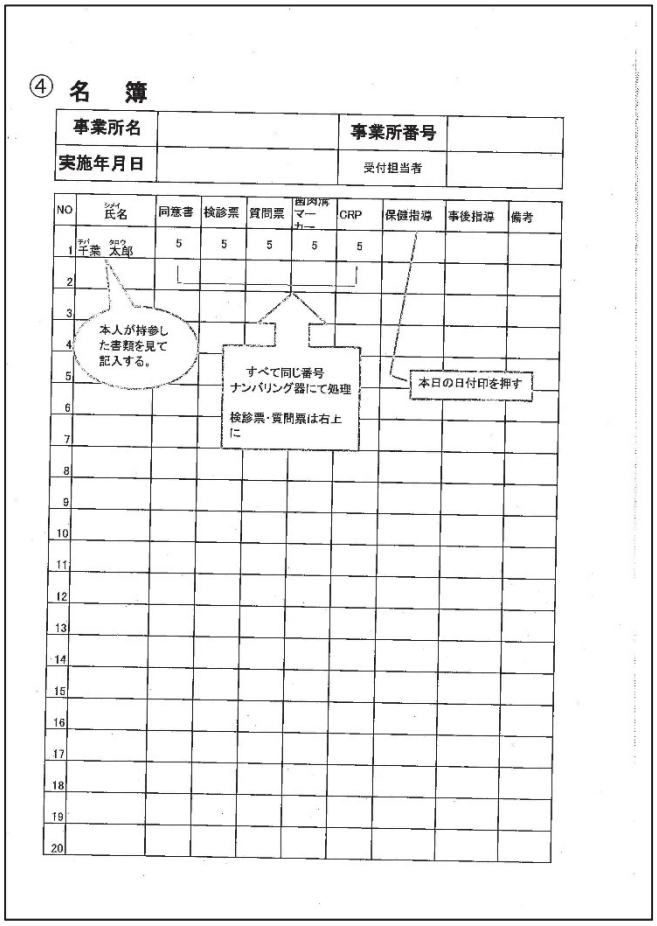
3　全体的にみて、あなたの健康状態はいかがですか？
1．よい　2．まあよい　3．ふつう　4．あまりよくない　5．よくない

4　あなたの歯や歯ぐきの健康状態はいかがですか？
1．よい　2．まあよい　3．ふつう　4．あまりよくない　5．よくない

5　過去1年間に、健康上の理由（全身の健康問題および歯や口の健康問題をあわせて）で、仕事を休んだり、遅刻早退をしたことがありますか？ない場合は日数に0日とご記入ください。
1．欠勤（1日休み）　（　　）日
2．欠勤（半休）　（　　）日
3．遅刻　（　　）日（　　）時間
4．早退　（　　）日（　　）時間

1

4	抽せんをする（あたりは「２」保健指導あり、はずれは「１」保健指導なし） 検診票・質問票に１または２のゴム印を押す	抽せん箱、ゴム印、スタンプ台
5	名簿（④）項目欄にも同じ NO を記入、ただし保健指導ありは実施年月日を記入する。 氏名欄はカタカナで記入する。	日付印



④ 名　簿

事業所名		事業所番号	
実施年月日		受付担当者	

NO	氏名（シメイ）	同意書	検診票	質問票	歯周病マーカー	CRP	保健指導	事後指導	備考
1	千葉（チバ） 太郎（タロウ）	5	5	5	5	5			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

本人が持参した書類を見て記入する。

すべて同じ番号
ナンバリング器にて処理

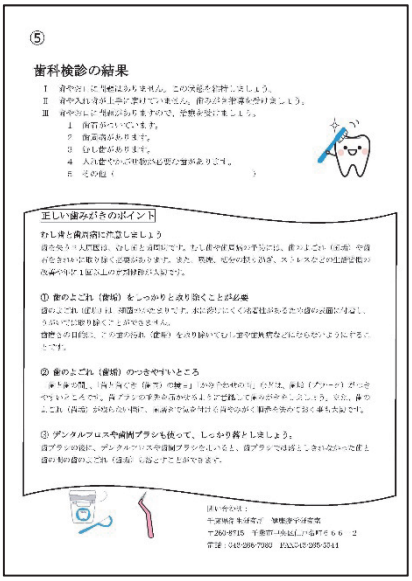
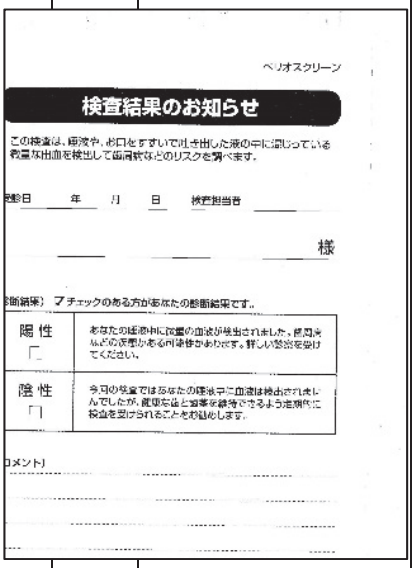
検診票・質問票は右上に

本日の日付印を押す

6	書類をあたり「２」はピンクファイルに、はずれ「１」はグリーンファイルに入れる。	ピンクファイル グリーンファイル
7	ファイルを本人に渡し、健診会場に案内する。	
8	受付名簿をコピー（２部）して予防財団事務受付に届ける。(スエツグさん・カイホさん行き)。 受付名簿コピー１部は歯肉溝検体と一緒にイカガク社に渡す	

【健診】　１２：３０～１４：００

	実施内容	担当	準備物品
1	唾液検査用の水を紙コップに入れておく ⇒この前に歯周検査キッドにNO,月日記入	DH	紙コップ、水 歯周検査キッド
2	唾液検査を行う事を簡単に説明する （うがい１０秒し、紙コップに吐き出す） 10秒タイマーをセットする（うがい） 5分タイマーをセットする　（判定） 試験紙を紙コップに入れる。５分後に判定する。	Dr DH Dr	ペリオスクリーン タイマー（２）
3	歯肉溝検査（５～６か所３０秒採取ブラシを歯と歯肉の間にあてる）⇒採取ブラシを保存容器に入れる。 採取部位は左上３，４，５，６，７とする。	DH	歯肉溝検査キット、
4	口腔内診査 だ液検査の結果が出る間に口腔内診査をはじめる。 歯の状況・歯肉出血およびCPI・歯石の沈着・口腔清掃状況（歯垢、義歯） 検査票の記載については、「歯科検診票検診基準」を参照する	Dr	ミラー・WHOプローブ等検診器具
5	検診票と検診結果用紙に結果を記入する 検診票には、押印 だ液検査の結果票に結果を記入する	DH	印鑑
6	検診結果を本人にお知らせし、「検診結果用紙」⑤に記入する だ液検査の結果もお知らせし、「・・・・・」⑥に記入する ＊抽選により「保健指導あり：ピンクファイル」「保健指導なし：グリーンファイル」が決定しているので、あらかじめ、確認しておいて良いか？ （確認して良い場合は、保健指導してほしい部位などをDHへ伝達できる） ＊検診結果で「要指導」「要治療」となっていたり、質問票の回答（ 特に生活歯援プログラム）への説明が必要な場合、「保健指導なし」 の場合はどうしたら良いか？	Dr	健診結果表

	 ⑤ 歯科検診の結果 Ⅰ 歯や歯ぐきに異常はありません。この状態を維持しましょう。 Ⅱ 歯や入れ歯が上手に磨けていません。歯のクリーニングを受けましょう。 Ⅲ 歯や歯ぐきに異常があります。早期に受けましょう。 1 虫歯がついています。 2 歯周病があります。 3 欠け歯があります。 4 入れ歯やかみ合わせ治療が必要な歯があります。 5 その他（　　） 正しい歯みがきのポイント わし磨きと歯周病に注意しましょう ① 歯のよごれ（歯垢）をしっかりと取り除くことが必要 ② 歯のよごれ（歯垢）のつきやすいところ ③ デンタルフロスや歯間ブラシも使って、しっかり磨きましょう。 問い合わせ先： 〒260-0853 千葉市中央区仁戸名町666－2 電話：043-266-7980 FAX:043-265-3041	 ⑥ お口の中をチェックしましょう 歯周病が進行すると歯を支えている骨の喪失を引き起こします 歯周病の症状の進み方 健康な歯ぐき 歯肉炎 歯周炎（初期） 歯周炎（重度） 所見名	 ペリオスクリーン 検査結果のお知らせ この検査は、唾液中、お口をすすいで吐き出した液の中に混じっている微量な出血を検出して歯周病などのリスクを調べます。 検診日　年　月　日　検査担当者 様 診断結果）チェックのある方があなたの診断結果です。 陽性「」 あなたの唾液中に微量の血液が検出されました。歯周炎などの恐れがある可能性があります。詳しい診断を受けてください。 陰性「」 今回の検査ではあなたの唾液中に血液は検出されませんでしたが、歯垢を落と習慣を続けできるよう定期的に検査を受けられることをお勧めします。 コメント）	
7	指導なしは、②検診票、③質問表、ファイルを回収し終了。 指導ありは、②検診票、③質問表、⑤検診結果用紙、⑥だ液検査結果を纏めてファイルに入れ、保健指導へ		収納箱

保健指導マニュアル

【保健指導】

	実施内容	準備物品
1	あいさつ（名前の確認含む）し、ファイル受け取る。	ピンクファイル
2	質問票（⑦）・歯科健診結果票から類型化 ⇒保健指導の必要性・支援タイプを見つける。 質問票（本人が記入してきた）を転記する（本人に声掛けしながら） 複写になっています 氏名記入 本人が持参した質問票を転記する。	質問票（複写ワンポイントアドバイスが記載されたカラー版）
3	問診しながらリスクを一緒に確認する。	
4	保健指導（支援）実施	質問票・結果票・冊子（教育用媒体）
5	目標設定　⇒　目標記入　⇒　複写の１枚および	目標記入用紙、質問票（複写ワンポ

⑦

年齢西暦年齢　　名前/担当者

●「生活歯援プログラム」質問票

該当する回答の番号に○をつけてください。

番号	質問	回答	
Q1	現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	1 いいえ	2 はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	2 はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	2 はい
	3. 発話が気になる	1 いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	2 はい
	5. 痛みが気になる	1 いいえ	2 はい
	6. その他（　　）	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか かぶせた歯(金冠・銀歯)、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	2 19本以下
	⇒本数もご記入ください（　　）本	歯の本数（　　）本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる 3 両方かめない
Q4	歯をみがくと血がでますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	2 いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	2 はい
Q9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	2 時々 3 いいえ
Q13	間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか	1 いいえ	2 時々 3 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	2 はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤(ハミガキ)を使っていますか	1 はい	2 いいえ 3 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1 はい	2 いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	2 いいえ

あなたのお口の健康をチェックしましょう　　名前/担当者

○のついた項目が、あなたの歯やお口を健康に保つために必要な注意点です。

	ワンポイントアドバイス	歯やお口の注意点
	歯やロの状態で気になるところがある場合は、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。	
	・歯や入れ歯の具合が悪くてよく噛めないと、栄養を十分取れず、健康に影響を及ぼします。	噛み具合
	・歯の状態や歯並びが悪いと、顔全体の見た目や表情に影響します。	外　観
	・歯の状態や歯並びが悪いと、発音や発声に影響します。	発　話
	・口臭は、むし歯や歯周病などの口の病気や汚れが主な原因となります。	口　臭
	・むし歯、歯周病、粘膜疾患、唾液腺症などの歯や口の病気があると、痛みの症状が出てきます。	痛　み
	・その他、歯や口に異常を感じたら、歯科医院で相談しましょう。	その他
	歯が失われると、残っている歯の負担が大きくなります。 抜けた歯がある場合には、そのまま放置せず、歯科医院を受診しましょう。	歯の数
	歯・歯ぐき・入れ歯もしくはあごの関節などに問題がある可能性も。歯科医院を受診して相談してください。	かみしめられない
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、出血が改善しないときは歯科医院を受診しましょう。	血みがき時の出血
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、はれが改善しないときは歯科医院を受診しましょう。	歯ぐきのはれ
	知覚過敏、むし歯、歯周病、歯の破折などの可能性も。症状が続くときは、歯科医院を受診しましょう。	歯がしみる
歯科環境	生涯にわたって歯の健康を保つために、継続して受診できるかかりつけ歯科医院を持ちましょう。	かかりつけ歯科医院
	むし歯や歯周病を放置すると歯を失ってしまいます。初期に治療を受ければ時間も費用も少なくてすみます。	歯科受診
	歯を健康に保つことは、全身の健康につながります。	
	・歯周病と糖尿病には関連が認められます。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	糖尿病
	・歯周病は脳卒中の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	脳卒中
	・歯周病は心臓病の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	心臓病
	好ましい歯みがき習慣や健康的な生活習慣は、家族や周囲の人々と一緒に取り組みましょう。	家族等の歯への関心
	治療を受けたり、歯やお口の予防管理を自分で行って、歯に対して自信をもてるようになりましょう。	歯に対する自信
	歯みがきはロ臭予防のエチケットとしても大切です。職場で昼食後にも歯みがきをする習慣をつけましょう。	職場での歯磨き
	飲酒やむし歯の原因になります。また、間食回数が多いと、むし歯が発生しやすくなるので注意しましょう。	間　食
	たばこは歯周病の発生や進行にも大きく影響します。健康のために禁煙するように努力しましょう。	たばこ
	睡眠中は唾液が少なく、むし歯菌への抵抗力が弱まります。寝る前に歯の汚れをきれいに取り除きましょう。	寝る前の歯みがき
	フッ素は歯を強く丈夫にしてむし歯を予防します。歯みがき後のうがいは少量の水で行うと効果が高まります。	フッ素入り歯磨き剤
	歯周病予防には、歯間ブラシやフロスを使って、歯と歯の間の汚れをていねいに取り除くことが重要です。	歯間ブラシ・フロス
	早食いは肥満やメタボの原因となります。よく噛んでゆっくり味わいながら食べましょう。	早食い
	自分のお口に合った歯みがきの方法を、専門家(歯科衛生士、歯科医師)に教えてもらいましょう。	歯みがき指導
	歯やロの病気は、初期段階では自覚症状がありません。年に1回は定期的に歯科健診を受けましょう。	定期歯科健診

	質問票（ワンポイントアドバイスつき）歯ブラシ、プロスペックデンタルミラー、冊子、歯間ブラシ（説明した方）、⑧目標記入用紙（複写）、を本人に渡す  	イントアドバイスが記載されたカラー版）　おみやげグッツ
6	目標再確認し、今後の予定を確認・応援の言葉かけ。	
7	支援者は目標記入用紙に押印する。	印鑑

保健指導実施にむけて

- 質問票の回答を参考にポジティブなメッセージからスタート。
- 支援者が話す時間より、相手の方が話す時間が長くなるように展開する。
- 伝えようとすることは、１～２つに絞り込む。
- 行動目標の自己選択への誘導

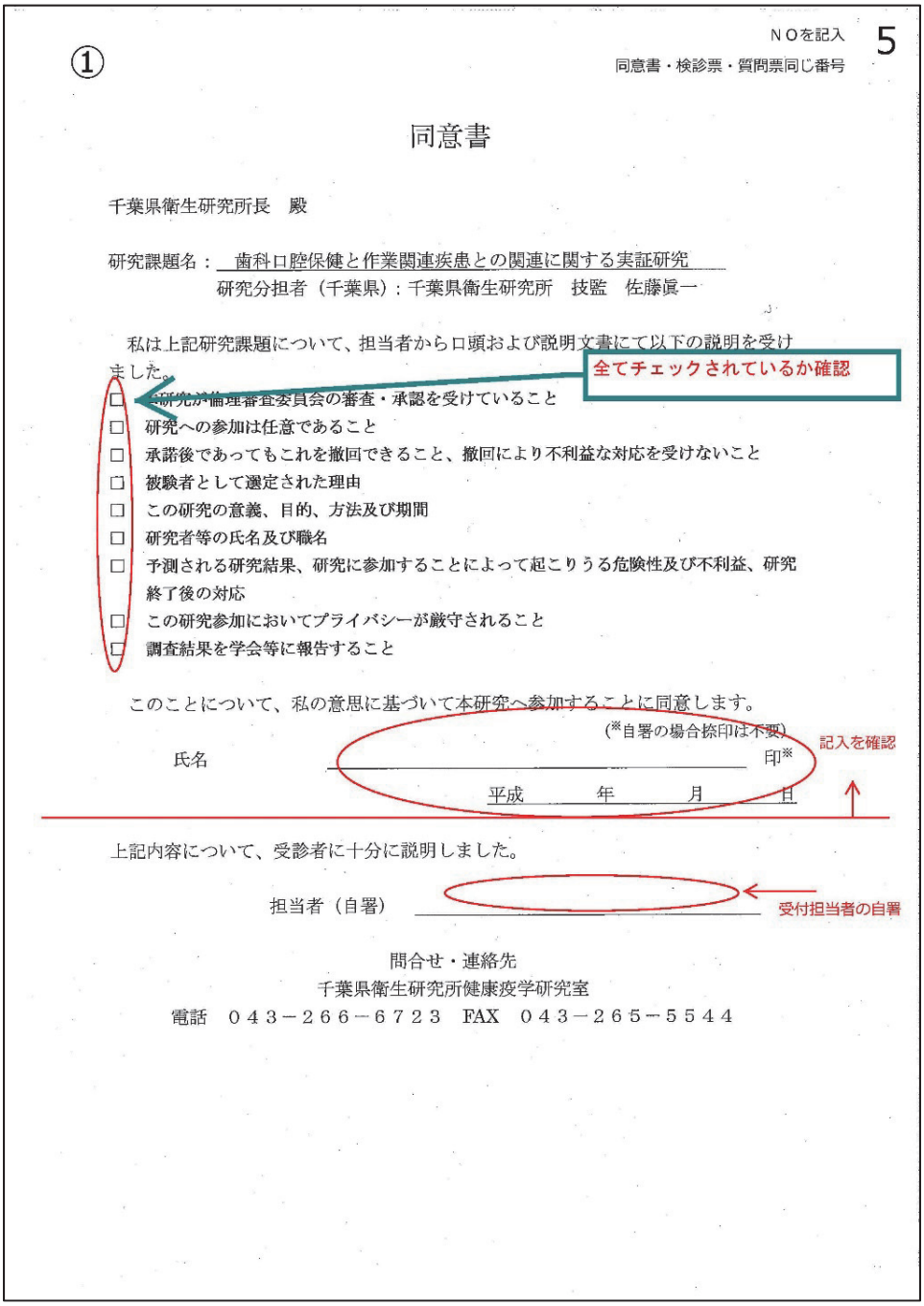
★ 保健指導フォローアップ（２～3 か月後）時に担当する歯科衛生士が困らない程度に、本人が話したことや伝えたことをメモに残す。

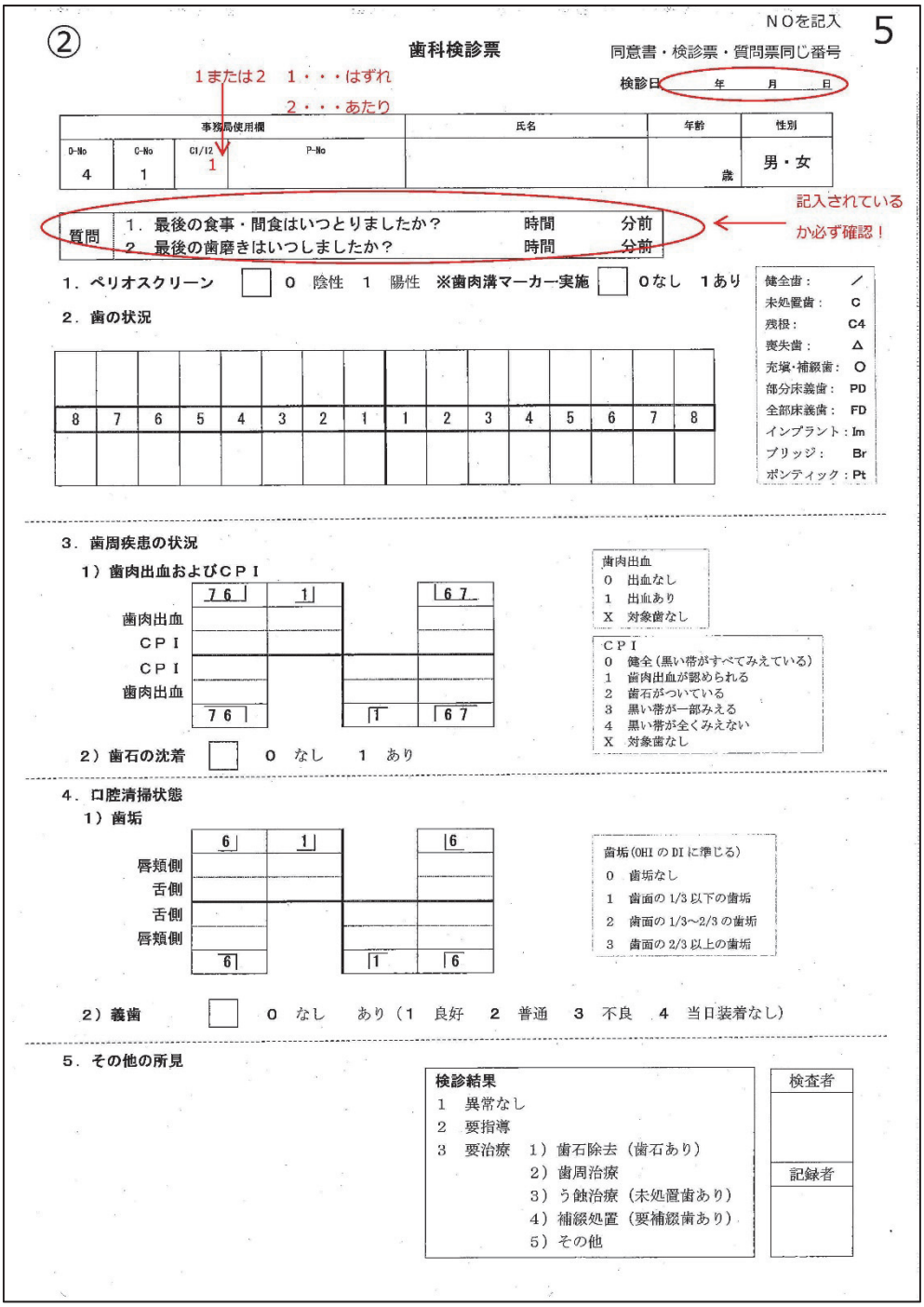
資料２

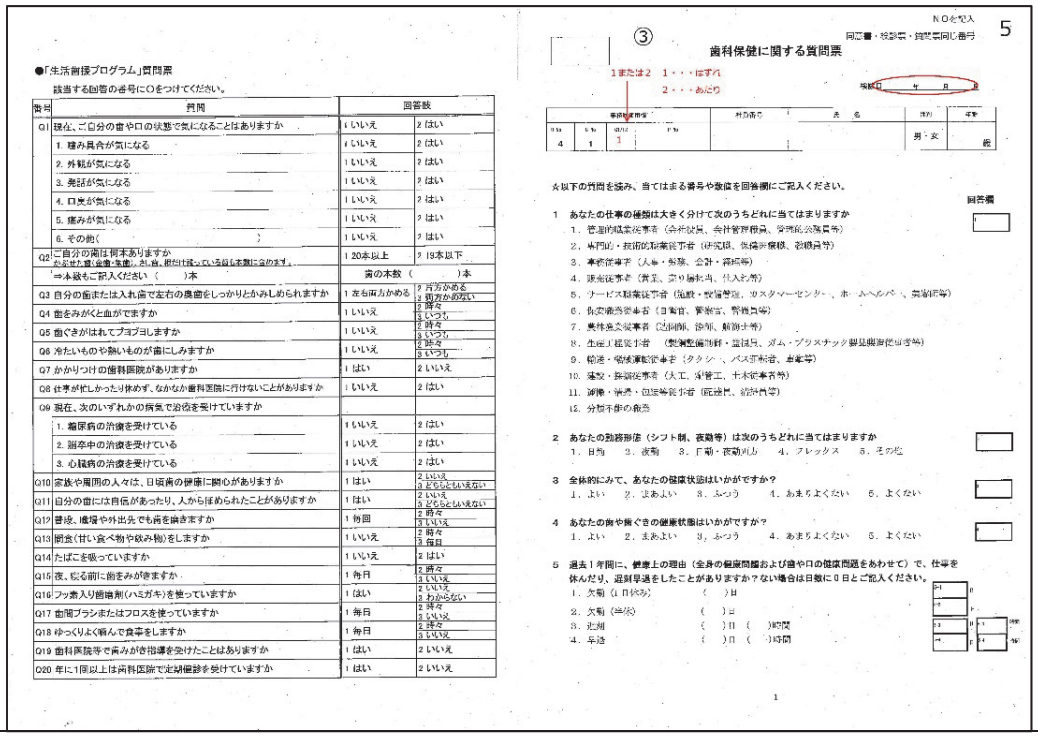
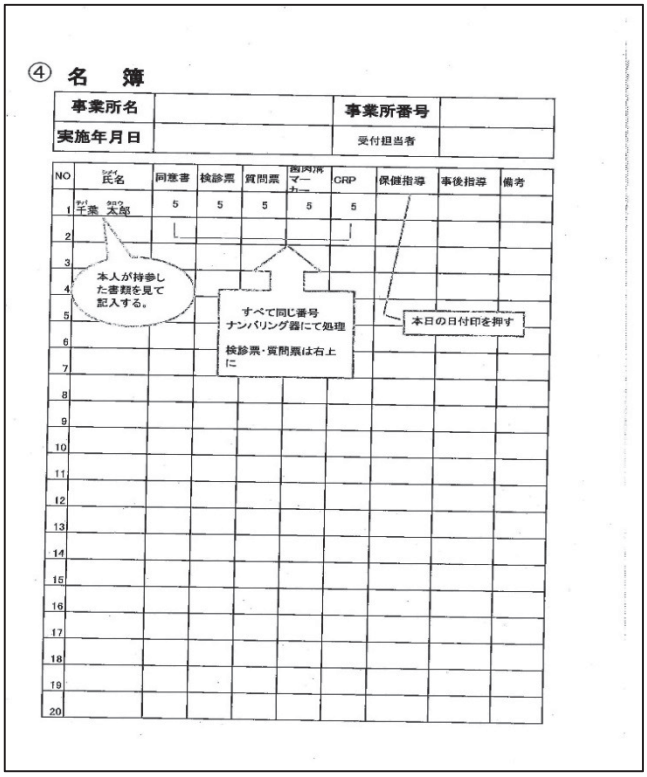
受付・検診マニュアル（実施内容・必要物品）

集団 ver

【受付】　８：３０～１１：３０　　１３：００～１４：３０

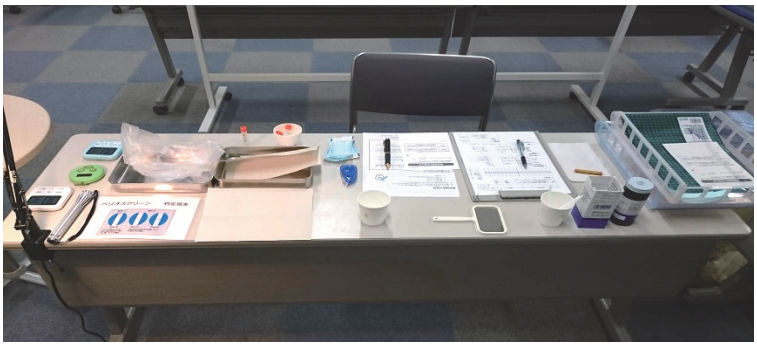
	実施内容	準備物品
1	抽せん箱の調整。健診者数に合わせて、「あたり」と「はずれ」を同数用意。 例：集団健診　６５名の場合　抽選箱が２つ（前半・後半） 　　それぞれ「あたり」１７本、「はずれ」１７本	名簿、筆記用具、抽せん箱セット
2	同意書（①）記入確認し、受付者のサインまたは押印  ① ＮＯを記入　5 同意書・検診票・質問票同じ番号 同意書 千葉県衛生研究所長　殿 研究課題名：歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究 研究分担者（千葉県）：千葉県衛生研究所　技監　佐藤眞一 私は上記研究課題について、担当者から口頭および説明文書にて以下の説明を受けました。 全てチェックされているか確認 □ 研究が倫理審査委員会の審査・承認を受けていること □ 研究への参加は任意であること □ 承諾後であってもこれを撤回できること、撤回により不利益な対応を受けないこと □ 被験者として選定された理由 □ この研究の意義、目的、方法及び期間 □ 研究者等の氏名及び職名 □ 予測される研究結果、研究に参加することによって起こりうる危険性及び不利益、研究終了後の対応 □ この研究参加においてプライバシーが厳守されること □ 調査結果を学会等に報告すること このことについて、私の意思に基づいて本研究へ参加することに同意します。 （※自署の場合捺印は不要） 記入を確認 氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印※ 平成　年　月　日 上記内容について、受診者に十分に説明しました。 担当者（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 受付担当者の自署 問合せ・連絡先 千葉県衛生研究所健康疫学研究室 電話　０４３－２６６－６７２３　FAX　０４３－２６５－５５４４	受付担当の印鑑

3	同意書（①）・検診票（②）・質問票（③）のナンバリング器を使用し用紙右上にすべて同じ NO をつける。同意書のみ回収。  ②　歯科検診票　NOを記入　5 同意書・検診票・質問票同じ番号 検診日　年　月　日 1または2　1・・・はずれ　2・・・あたり 事務局使用欄：D-No 4　C-No 1　CI/I2 1　P-No 氏名　年齢　性別　男・女 質問　1．最後の食事・間食はいつとりましたか？　時間　分前 2．最後の歯磨きはいつしましたか？　時間　分前 記入されているか必ず確認！ 1．ペリオスクリーン　0 陰性　1 陽性　※歯肉溝マーカー実施　0なし　1あり 2．歯の状況 8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8 健全歯：／　未処置歯：C　残根：C4　喪失歯：△　充塡・補綴歯：O　部分床義歯：PD　全部床義歯：FD　インプラント：Im　ブリッジ：Br　ポンティック：Pt 3．歯周疾患の状況 1）歯肉出血およびCPI 76 1 67 歯肉出血 CPI CPI 歯肉出血 76 1 67 歯肉出血　0 出血なし　1 出血あり　X 対象歯なし CPI　0 健全（黒い帯がすべてみえている）　1 歯肉出血が認められる　2 歯石がついている　3 黒い帯が一部みえる　4 黒い帯が全くみえない　X 対象歯なし 2）歯石の沈着　0 なし　1 あり 4．口腔清掃状態 1）歯垢 6 1 6 唇頬側 舌側 舌側 唇頬側 6 1 6 歯垢（OHI の DI に準じる）　0 歯垢なし　1 歯面の 1/3 以下の歯垢　2 歯面の 1/3～2/3 の歯垢　3 歯面の 2/3 以上の歯垢 2）義歯　0 なし　あり（1 良好　2 普通　3 不良　4 当日装着なし） 5．その他の所見 検診結果　1 異常なし　2 要指導　3 要治療　1）歯石除去（歯石あり）　2）歯周治療　3）う蝕治療（未処置歯あり）　4）補綴処置（要補綴歯あり）　5）その他 検査者　記録者	ナンバリング器、収納箱　名簿 日付印 同意書・検診票・質問票の予備 （未記入者は記入してもらう）

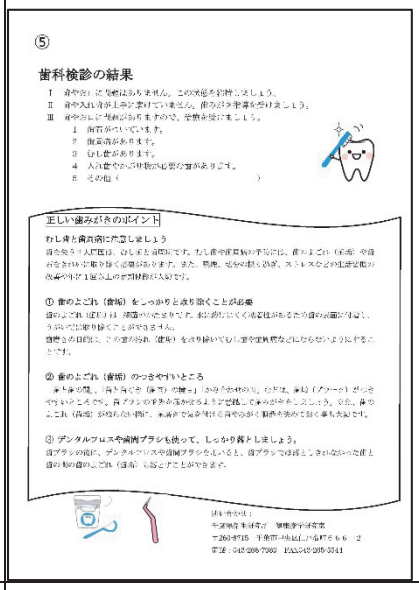
	 ●「生活習慣プログラム」質問票 該当する回答の番号に○をつけてください。 ③ 歯科保健に関する質問票 NOを記入 同意書・検診票・質問票同じ番号 5 1または2 1・・・はずれ 2・・・あたり ☆以下の質問を読み、当てはまる番号や数値を回答欄にご記入ください。 回答欄	
4	抽せんをする（あたりは「２」保健指導あり、はずれは「１」保健指導なし） 検診票・質問票に１または２のゴム印を押す	抽せん箱、ゴム印、スタンプ台
5	名簿（④）項目欄にも同じ NO を記入、ただし保健指導ありは実施年月日を記入する。 氏名欄はカタカナで記入する。  ④ 名　簿 本人が持参した書類を見て記入する。 すべて同じ番号 ナンバリング器にて処理 検診票・質問票は右上に 本日の日付印を押す	日付印
6	書類をあたり「２」はピンクファイルに、はずれ「１」はグリーンファイルに入れる。	ピンクファイル グリーンファイル

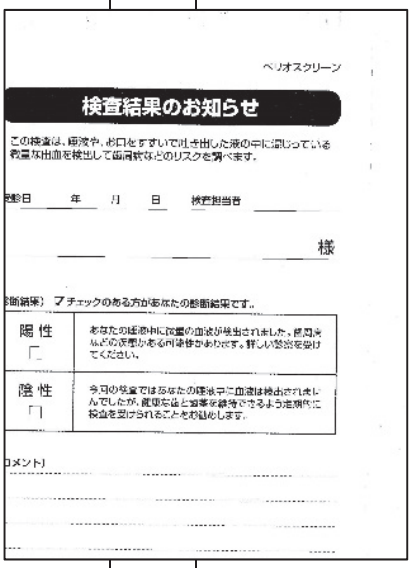
7	ファイルを本人に渡し、健診会場に案内する。	

【健診】　８：３０～１１：４５　　１３：００～１４：４５

	実施内容	担当	準備物品
1	・器具の滅菌をする。 ・担当医の印鑑を預かる。 ・唾液検査用の水を紙コップに入れておく。 ・机上セット  検診用具、検診票、結果用紙 ペリオスクリーン、手鏡 印鑑、朱肉、医療廃棄用袋 ・机横セット  ウェルパス、ベビーパウダー ペリオスクリーン、ティシュ グローブ、手鏡、水の入った紙コップ（３cc）	DH	紙コップ、水 滅菌薬、滅菌ガーゼ 印鑑、朱肉
2	唾液検査を行う事を簡単に説明する （うがい１０秒し、紙コップに吐き出す） 10 秒タイマーをセットする（うがい） 5 分タイマーをセットする　（判定） 試験紙を紙コップに入れる。５分後に判定する。	Dr DH Dr	ペリオスクリーン タイマー（２）
3	口腔内診査 だ液検査の結果が出る間に口腔内診査をはじめる。 歯の状況・歯肉出血および CPI・歯石の沈着・口腔清掃状況（歯垢、義歯） 検査票の記載については、「歯科検診票検診基準」を参照する	Dr	ミラー・WHO プローブ等検診器具
5	検診票と検診結果用紙に結果を記入する 検診票には、押印 だ液検査の結果票に結果を記入する	DH	印鑑

6	検診結果を本人にお知らせし、「検診結果用紙」⑤に記入する だ液検査の結果もお知らせし、「・・・・・」⑥に記入する ＊抽選により「保健指導あり：ピンクファイル」「保健指導なし：グリーンファイル」が決定しているので、あらかじめ、確認しておいて良いか？ （確認して良い場合は、保健指導してほしい部位などを DH へ伝達できる） ＊検診結果で「要指導」「要治療」となっていたり、質問票の回答（特に生活歯援プログラム）への説明が必要な場合、「保健指導なし」の場合はどうしたら良いか？	Dr	健診結果表
7	指導なしは、②検診票、③質問表、ファイルを回収し終了。 指導ありは、②検診票、③質問表、⑤検診結果用紙、⑥だ液検査結果を纏めてファイルに入れ、保健指導へ		収納箱

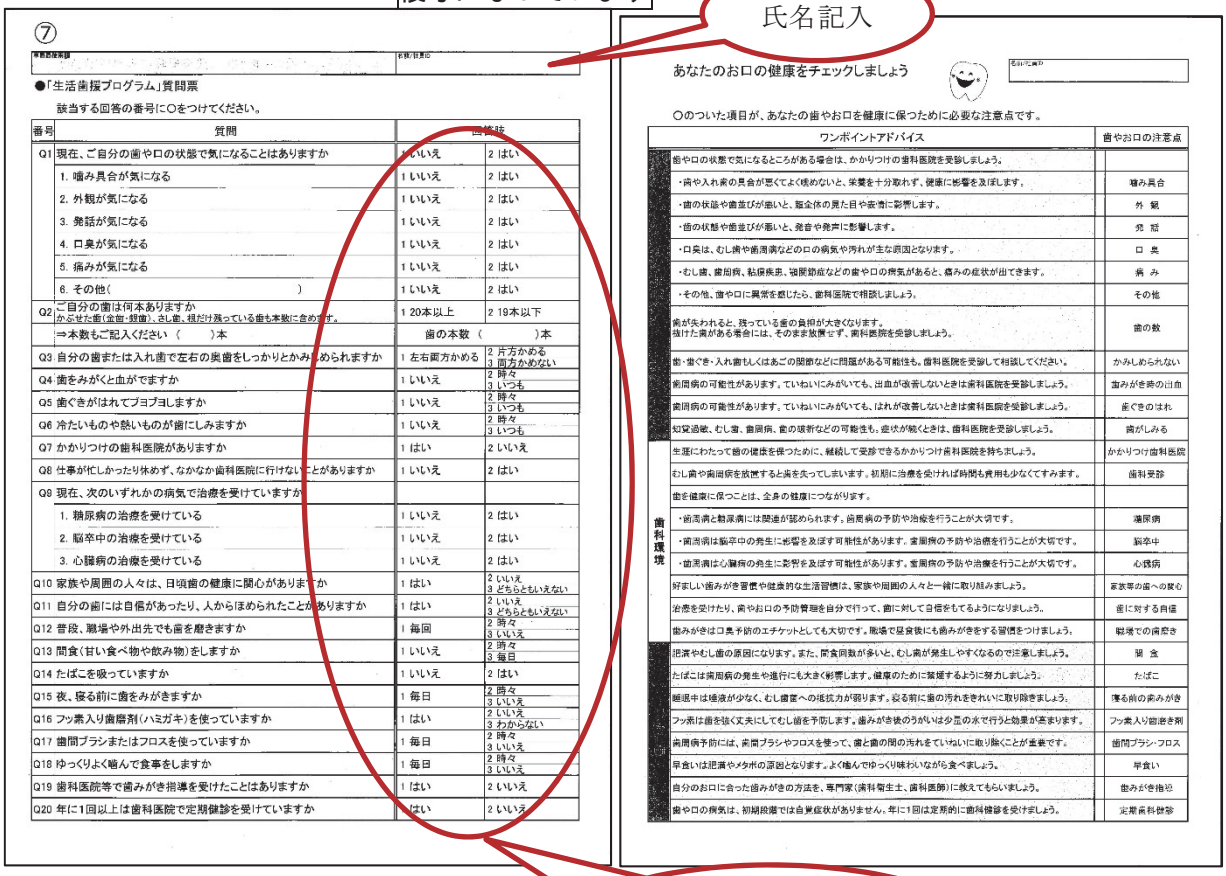




保健指導マニュアル

【保健指導】　午前１１：５５までに終了。午後１４：５５までに終了（時間厳守）

	実施内容	準備物品
1	あいさつ（名前の確認含む）し、ファイル受け取る。	ピンクファイル
2	質問票（⑦）・歯科健診結果票から類型化 ⇒保健指導の必要性・支援タイプを見つける。 質問票（本人が記入してきた）を転記する（本人に声掛けしながら） 複写になっています 氏名記入 本人が持参した質問票を転記する。	質問票（複写ワンポイントアドバイスが記載されたカラー版）
3	問診しながらリスクを一緒に確認する。	
4	保健指導（支援）実施	質問票・結果票・冊子（教育用媒体）
5	目標設定　⇒　目標記入　⇒　複写の１枚および質問票（ワンポイントアドバイスつき）歯ブラシ、プロスペックデンタルミラー、冊子、歯間ブラシ（説明した方）、⑧目標記入用紙（複写）、を本人に渡す	目標記入用紙、質問票（複写ワンポイントアドバイスが記載されたカラー版）　おみやげグッツ



⑦

●「生活歯援プログラム」質問票

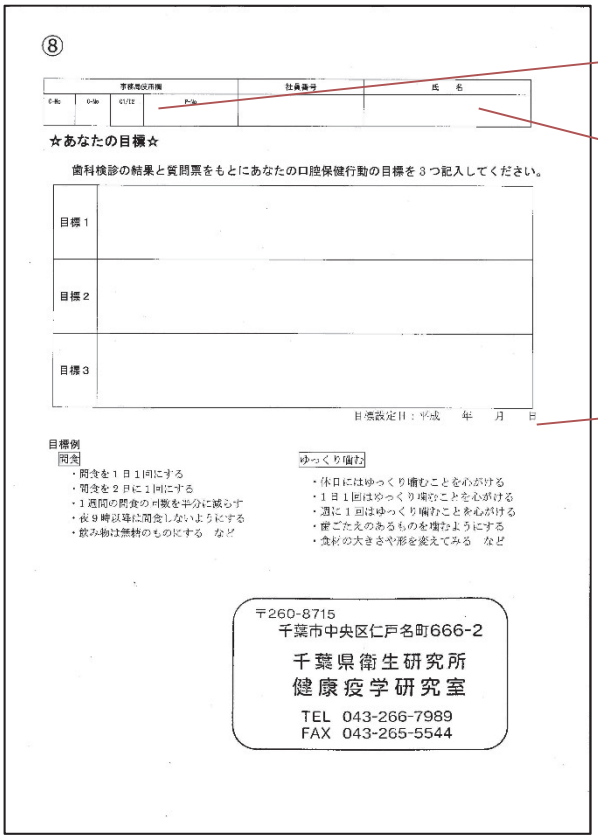
該当する回答の番号に○をつけてください。

番号	質問	回答肢	
Q1	現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	1 いいえ	2 はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	2 はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	2 はい
	3. 発話が気になる	1 いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	2 はい
	5. 痛みが気になる	1 いいえ	2 はい
	6. その他（　　）	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	2 19本以下
	⇒本数もご記入ください（　　）本	歯の本数（　　）本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみ締められますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる 3 両方かめない
Q4	歯をみがくと血がでますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	2 いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	2 はい
Q9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	2 時々 3 いいえ
Q13	間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか	1 いいえ	2 時々 3 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	2 はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか	1 はい	2 いいえ 3 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1 はい	2 いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	2 いいえ

あなたのお口の健康をチェックしましょう

○のついた項目が、あなたの歯やお口を健康に保つために必要な注意点です。

	ワンポイントアドバイス	歯やお口の注意点
	歯やロの状態で気になるところがある場合は、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。	
	・歯や入れ歯の具合が悪くてよく噛めないと、栄養を十分取れず、健康に影響を及ぼします。	噛み具合
	・歯の状態や歯並びが悪いと、顔全体の見た目や表情に影響します。	外観
	・歯の状態や歯並びが悪いと、発音や発声に影響します。	発話
	・口臭は、むし歯や歯周病などのロの病気や汚れが主な原因となります。	口臭
	・むし歯、歯周病、粘膜疾患、顎関節症などの歯や口の病気があると、痛みの症状が出てきます。	痛み
	・その他、歯や口に異常を感じたら、歯科医院で相談しましょう。	その他
	歯が失われると、残っている歯の負担が大きくなります。 抜けた歯がある場合には、そのまま放置せず、歯科医院を受診しましょう。	歯の数
	歯・歯ぐき・入れ歯もしくはあごの関節などに問題がある可能性も。歯科医院を受診して相談してください。	かみしめられない
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、出血が改善しないときは歯科医院を受診しましょう。	歯みがき時の出血
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、はれが改善しないときは歯科医院を受診しましょう。	歯ぐきのはれ
	知覚過敏、むし歯、歯周病、歯の破折などの可能性も。症状が続くときは、歯科医院を受診しましょう。	歯がしみる
	生涯にわたって歯の健康を保つために、継続して受診できるかかりつけ歯科医院を持ちましょう。	かかりつけ歯科医院
	むし歯や歯周病を放置すると歯を失ってしまいます。初期に治療を受ければ時間も費用も少なくてすみます。	歯科受診
	歯を健康に保つことは、全身の健康につながります。	
歯科環境	・歯周病と糖尿病には関連が認められます。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	糖尿病
歯科環境	・歯周病は脳卒中の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	脳卒中
歯科環境	・歯周病は心臓病の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。	心臓病
歯科環境	好ましい歯みがき習慣や健康的な生活習慣は、家族や周囲の人々と一緒に取り組みましょう。	家族等の歯への関心
歯科環境	治療を受けたり、歯やお口の予防管理を自分で行って、歯に対して自信をもてるようにしましょう。	歯に対する自信
歯科環境	歯みがきは口臭予防のエチケットとしても大切です。職場で昼食後にも歯みがきをする習慣をつけましょう。	職場での歯磨き
	肥満やむし歯の原因になります。また、間食回数が多いと、むし歯が発生しやすくなるので注意しましょう。	間食
	たばこは歯周病の発生や進行にも大きく影響します。健康のために禁煙するように努力しましょう。	たばこ
	睡眠中は唾液が少なく、むし歯菌への抵抗力が弱ります。寝る前に歯の汚れをきれいに取り除きましょう。	寝る前の歯みがき
	フッ素は歯を強く丈夫にしてむし歯を予防します。歯みがき後のうがいは少量の水で行うと効果が高まります。	フッ素入り歯磨き剤
	歯周病予防には、歯間ブラシやフロスを使って、歯と歯の間の汚れをていねいに取り除くことが重要です。	歯間ブラシ・フロス
	早食いは肥満やメタボの原因となります。よく噛んでゆっくり味わいながら食べましょう。	早食い
	自分のお口に合った歯みがきの方法を、専門家(歯科衛生士、歯科医師)に教えてもらいましょう。	歯みがき指導
	歯やロの病気は、初期段階では自覚症状がありません。年に1回は定期的に歯科健診を受けましょう。	定期歯科健診

	 ⑧ 事務局使用欄 / 社員番号 / 氏　名 ☆あなたの目標☆ 歯科検診の結果と質問票をもとにあなたの口腔保健行動の目標を３つ記入してください。 目標１ 目標２ 目標３ 目標設定日：平成　年　月　日 目標例 間食 ・間食を１日１回にする ・間食を２日に１回にする ・１週間の間食の回数を半分に減らす ・夜９時以降に間食しないようにする ・飲み物は無糖のものにする　など ゆっくり噛む ・休日にはゆっくり噛むことを心がける ・１日１回はゆっくり噛むことを心がける ・週に１回はゆっくり噛むことを心がける ・硬ごたえのあるものを噛むようにする ・食材の大きさや形を変えてみる　など 〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町666-2 千葉県衛生研究所 健康疫学研究室 TEL 043-266-7989 FAX 043-265-5544 	
6	目標再確認し、今後の予定を確認・応援の言葉かけ。	
7	支援者は目標記入用紙に押印する。	印鑑

保健指導実施にむけて

- 質問票の回答を参考にポジティブなメッセージからスタート。
- 支援者が話す時間より、相手の方が話す時間が長くなるように展開する。
- 伝えようとすることは、１～２つに絞り込む。
- 行動目標の自己選択への誘導

★ 保健指導フォローアップ（２～3 か月後）時に担当する歯科衛生士が困らない程度に、本人が話したことや伝えたことをメモに残す。

資料３
４－１　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

検診実施日：平成 27 年 6 月～8 月
受診者数：53 名
報告日：平成 28 年 4 月 25 日

１．歯科検診結果
検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図１のとおりです。
47 人（約 89%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

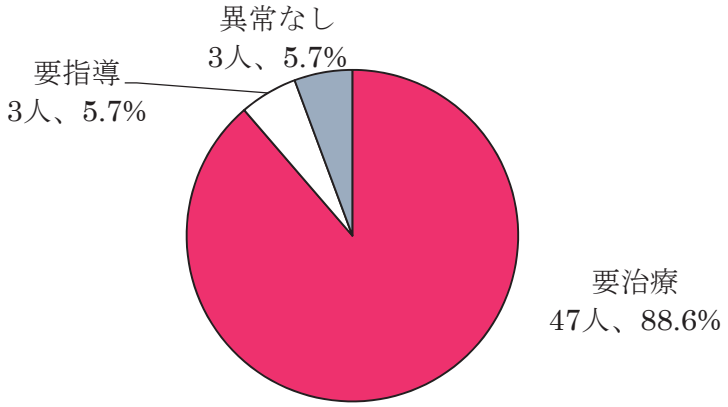


図１．検診結果（受診者：53 名）

２．要治療の内容
要治療と診断された方に必要な治療内容は図２のとおりです。
歯石除去（37 人）、歯周治療（36 人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

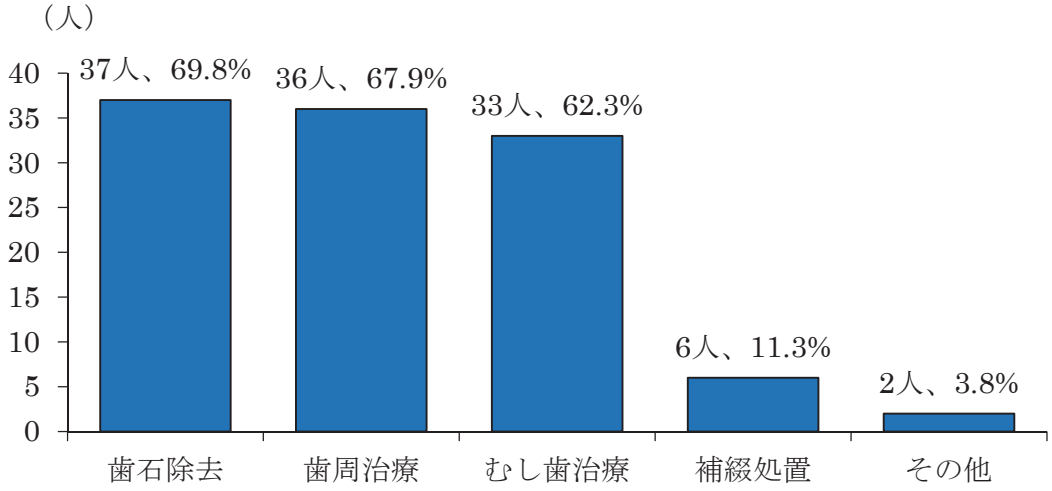


図 2. 要治療の内容（要治療者 47 人・複数項目該当あり）

３．口腔清掃状態
お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。
6 割の方に歯垢の付着がみられました。

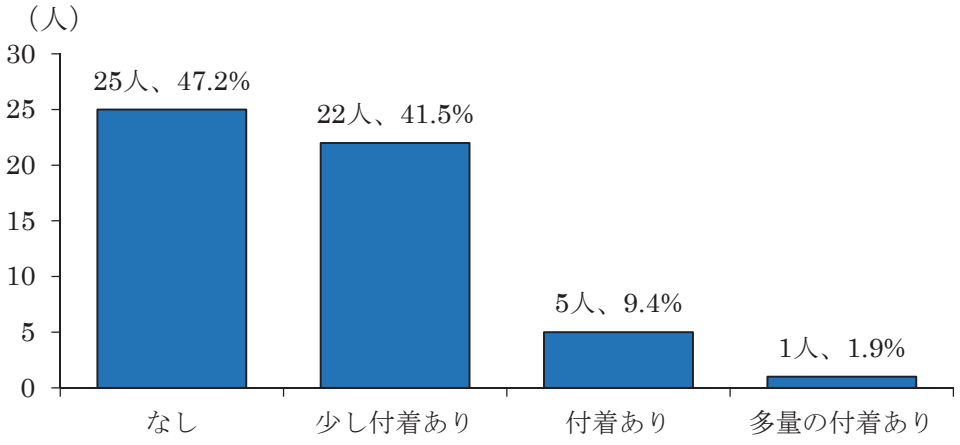


図 3．歯に付着している歯垢の量

４．歯や歯ぐきの健康状態
図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。
図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。両者の傾向にはあまり違いがありませんでした。
歯や歯ぐきの健康状態は「ふつう」と答えた方が最も多く、次いで、「あまりよくない」となっていました。

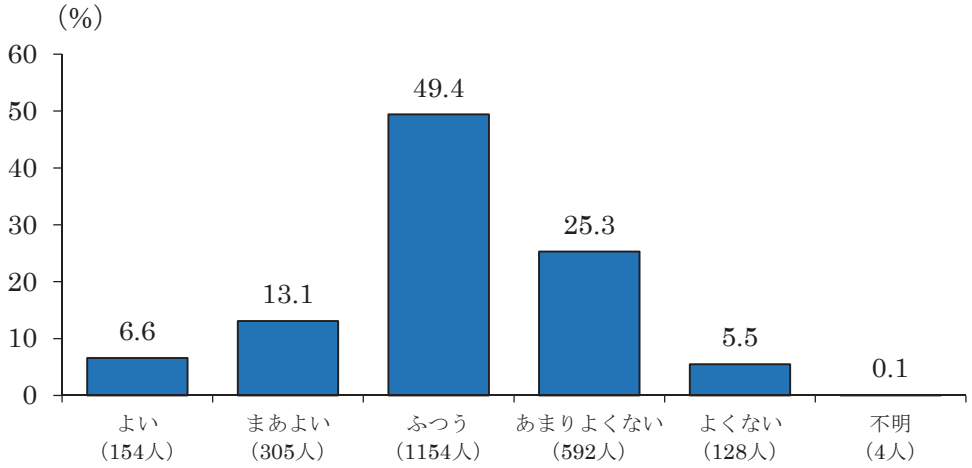


図 4-1．歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

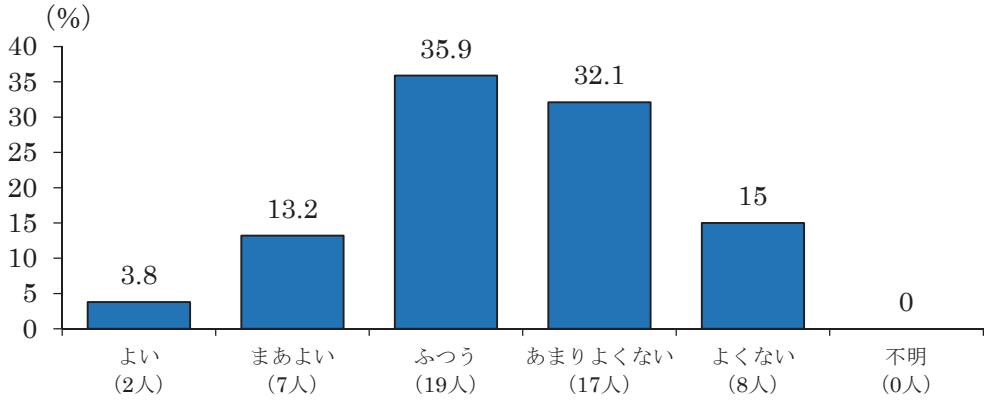


図 4-2. 歯や歯ぐきの健康状態（御社：53 人）

５．歯や口で気になること

図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

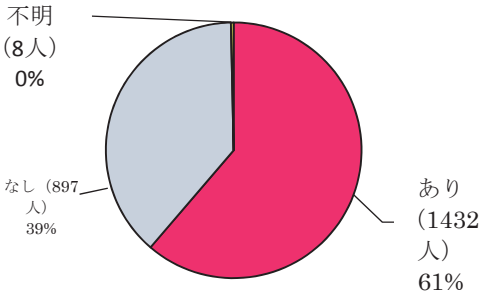


図 5-1. 歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

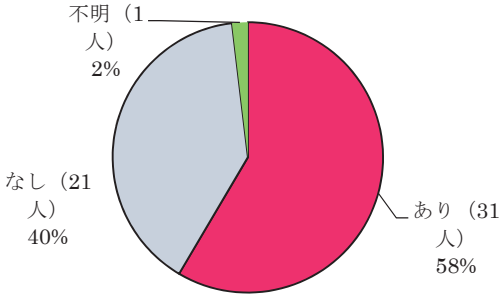


図 5-2. 歯や口で気になること
（御社：53 人）

６．お口で気になることの内容

図 6 は御社の検診受診者の「お口で気になること」の内容の回答結果です。（複数回答）
すべての項目で、半数以上の方が「気になる」と回答していました。

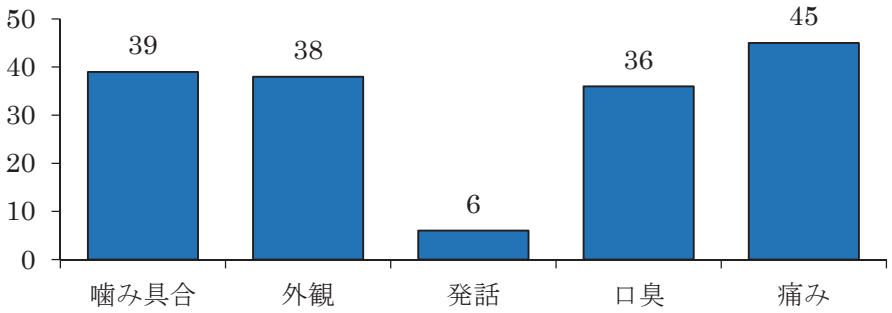


図 6. お口で気になることの内容（受診者：53 人）　※複数回答

７．お口の症状により、欠勤または半休した方の割合
図 7 はお口の症状による欠勤および半休取得に関する回答結果です。
お口の症状が原因で欠勤した方は 1 名でした。
また、半休を取得した方はいらっしゃいませんでした。

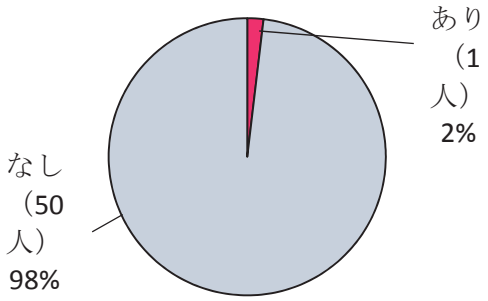
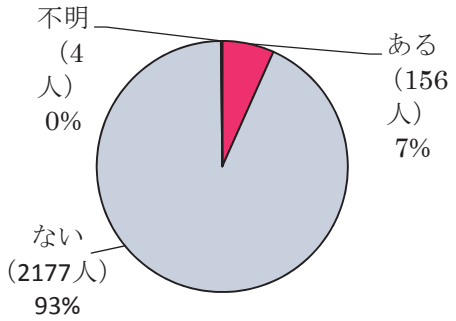


図 7. お口の症状による欠勤（受診者：53 人）

８．仕事への支障の有無
図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）と御社（図 8-2）でほぼ同じ傾向となっています。



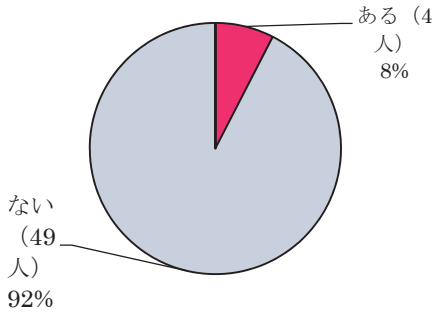
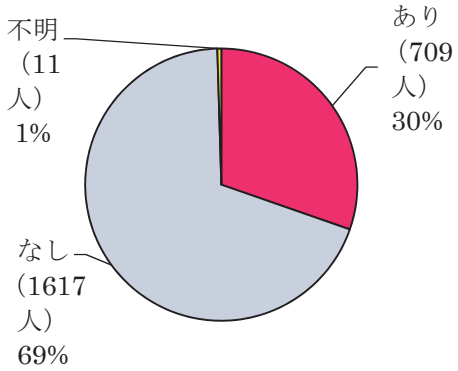


図 8-1. 仕事への支障（研究班全体：2337 人）　　図 8-2. 仕事への支障（御社：53 人）

９．年に 1 度の歯科定期検診を受診している方の割合
図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に 1 度受けている方の割合です。
年に 1 度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体の 3 割とほぼ同じ結果となりました。



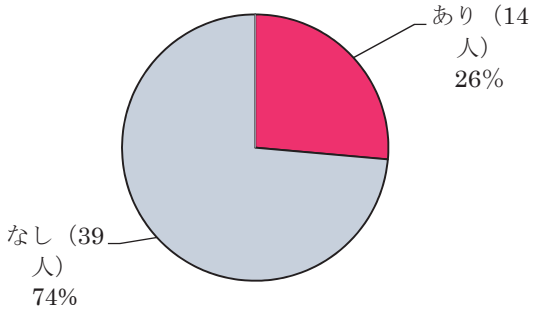


図 9-1. 年 1 回の定期検診（研究班全体：2337 人）　　図 9-2. 年 1 回の定期検診（御社：53 人）

４－１　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	6月	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		↓		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
	9月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
H28	1月	定期健康診断データの提供	…	実施済
		健診データから体の健康状態を見ます。		
		協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
		↓		
	3月	通信型フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
	4月	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	5月	個別配布資料発送		
		↓		
	5月	検診者数の確認		
	6月～	歯科医師による歯科検診		
	8月まで			
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）		
		※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
	9月	歯科保健指導者名簿作成		
	10月	通信フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
	3月	研究事業のまとめ・４－１職員様の現状提出		

資料４

４－２　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

１．歯科検診結果
検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図１のとおりです。
49 人（約 77%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

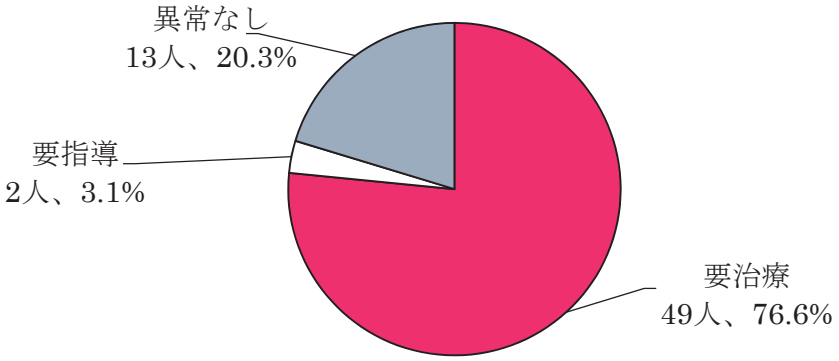


図１．検診結果（受診者：64 名）

２．要治療の内容
要治療と診断された方に必要な治療内容は図２のとおりです。
歯石除去（42 人）、むし歯治療（34 人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

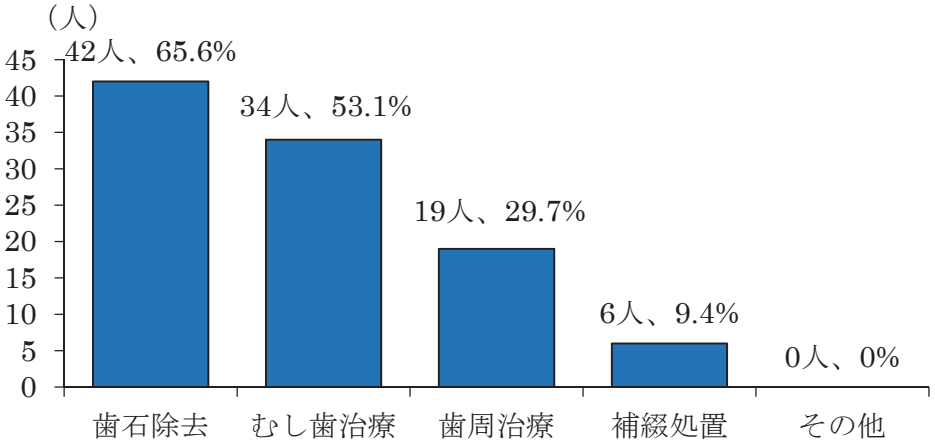


図 2．要治療の内容（要治療者 49 人・複数項目該当あり）

３．口腔清掃状態
お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。
5 割の方に歯垢の付着がみられました。

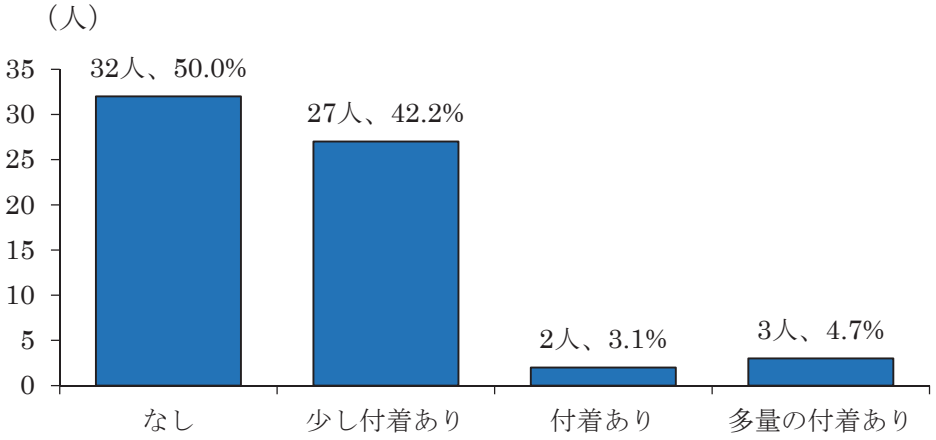


図 3．歯に付着している歯垢の量

４．歯や歯ぐきの健康状態

図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。

図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。両者の傾向にはあまり違いがありませんでした。

歯や歯ぐきの健康状態は「ふつう」と答えた方が最も多く、次いで、「あまりよくない」となっていました。

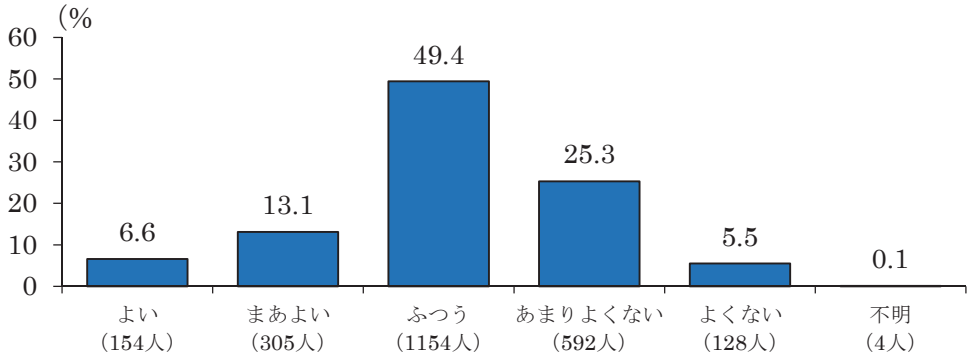


図 4-1．歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

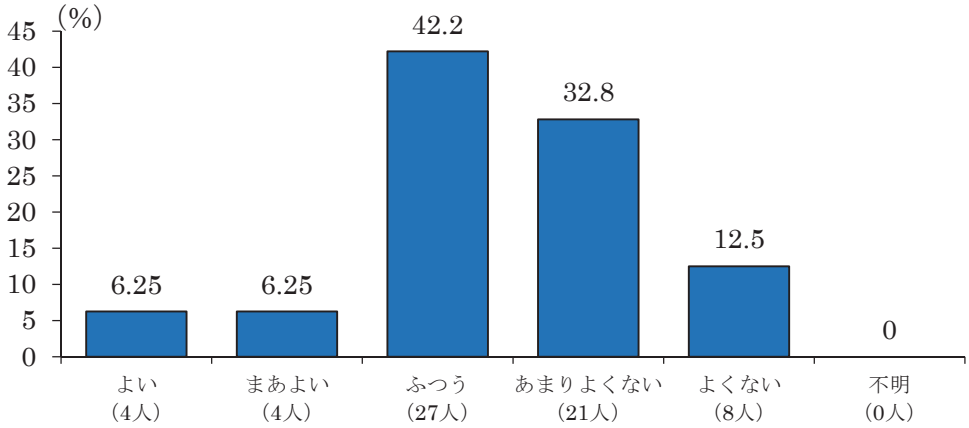


図 4-2．歯や歯ぐきの健康状態（御社：51 人）

５．歯や口で気になること
図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

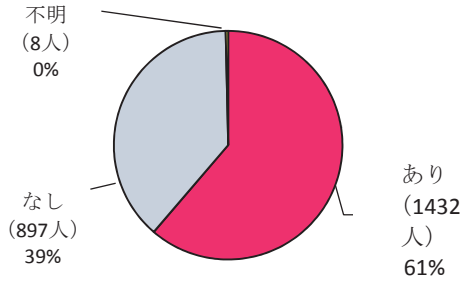


図 5-1．歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

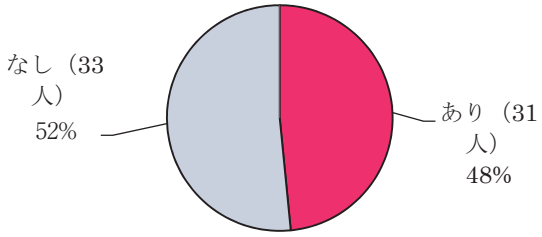


図 5-2．歯や口で気になること
（御社：64 人）

６．おお口で気になることの内容
図 6 は御社の検診受診者の「おお口で気になること」の内容の回答結果です。（複数回答）
すべての項目で、半数以上の方が「気になる」と回答していました。

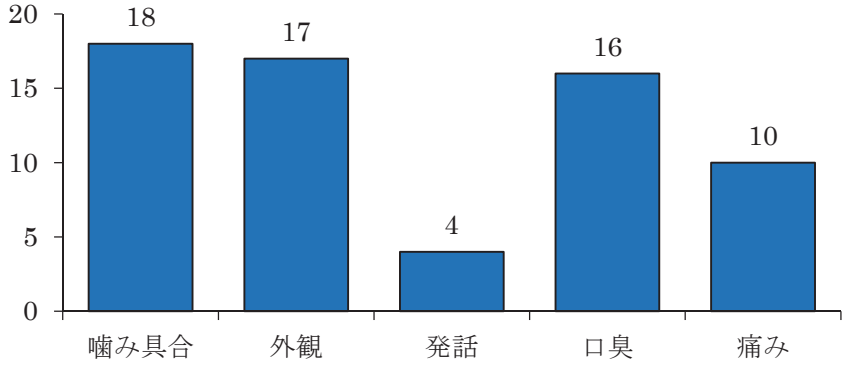


図 6．おお口で気になることの内容（受診者：64 人）　※複数回答

７．おお口の症状により、欠勤または半休した方の割合
図 7 はおお口の症状による欠勤および半休取得に関する回答結果です。
おお口の症状が原因で欠勤した方は 1 名でした。
また、半休を取得した方は 2 名で、遅刻をした方は 1 名でした。

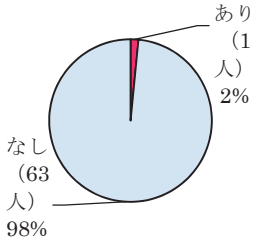


図 7-1．おお口の症状による欠勤
（受診者：64 人）

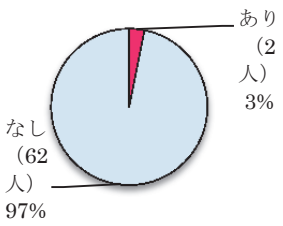


図 7-2．おお口の症状による半休
（受診者：64 人）

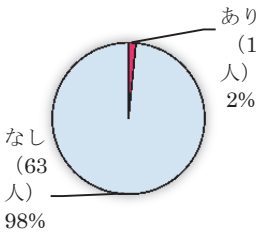


図 7-3．おお口の症状による遅刻
（受診者：64 人）

８．仕事への支障の有無
図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）と御社（図 8-2）でほぼ同じ傾向となっています。

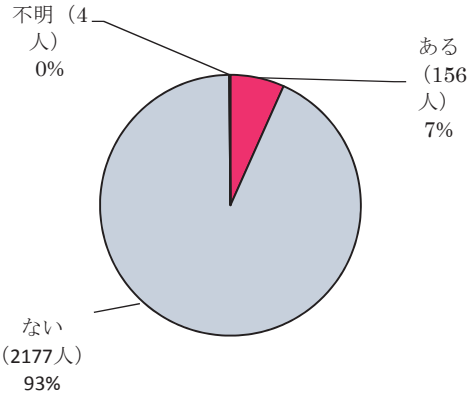


図 8-1．仕事への支障（研究班全体：2337 人）

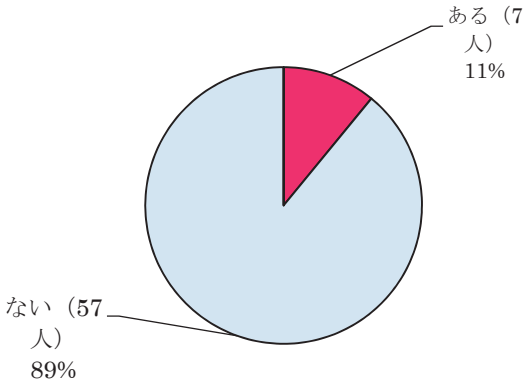


図 8-2．仕事への支障（御社：64 人）

９．年に 1 度の歯科定期検診を受診している方の割合
図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に 1 度受けている方の割合です。
年に 1 度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体とほとんど同じ約 3 割という結果となりました。

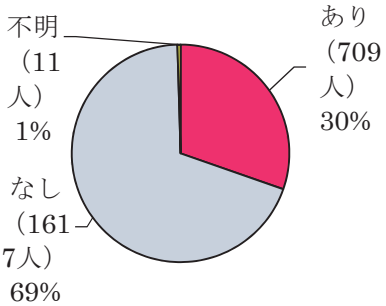


図 9-1．年 1 回の定期検診（研究班全体：2337 人）

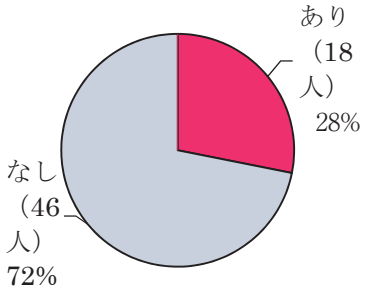


図 9-2．年 1 回の定期検診（御社：64 人）

４－２　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	6月	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		↓		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
	9月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
	10月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
H28	1月	定期健康診断データの提供		
		健診データから体の健康状態を見ます。 協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
		↓		
	4月18日	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	5月	個別配布資料発送		
		↓		
	5月	検診者数の確認		
	6月24日	歯科医師による歯科検診		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け） ※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
	9月	歯科保健指導者名簿作成		
	10月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
	3月	研究事業のまとめ・現状提出		

資料５

４－３　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

検診実施日：平成 27 年 6 月 18 日
受診者数：51 名
報告日：平成 28 年 3 月 28 日

１．歯科検診結果
検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図１のとおりです。
37 人（72%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

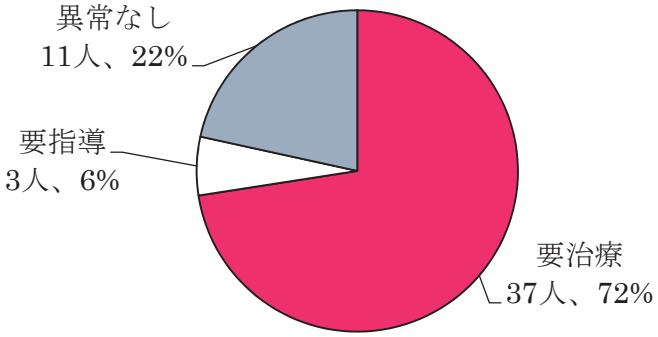


図１．検診結果（受診者：51 名）

２．要治療の内容
要治療と診断された方に必要な治療内容は図２のとおりです。
歯石除去（29 人）、歯周治療（23 人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

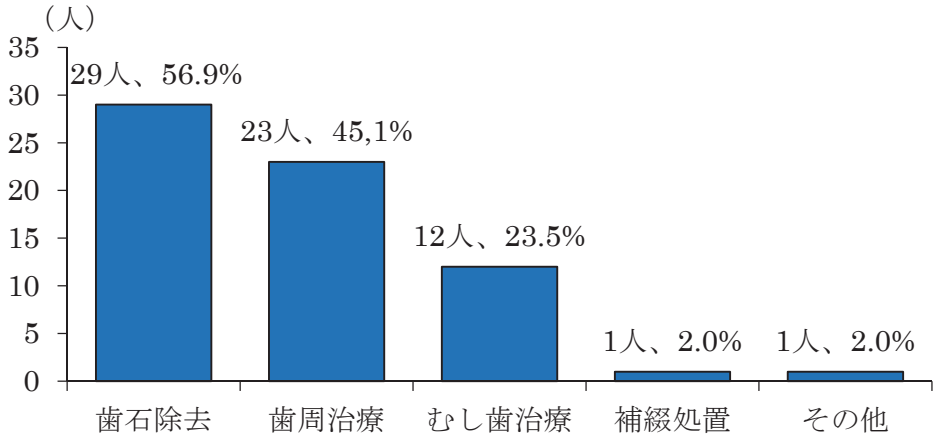


図 2. 要治療の内容（要治療者 37 人・複数項目該当あり）

３．口腔清掃状態
お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。
6 割の方に歯垢の付着がみられました。

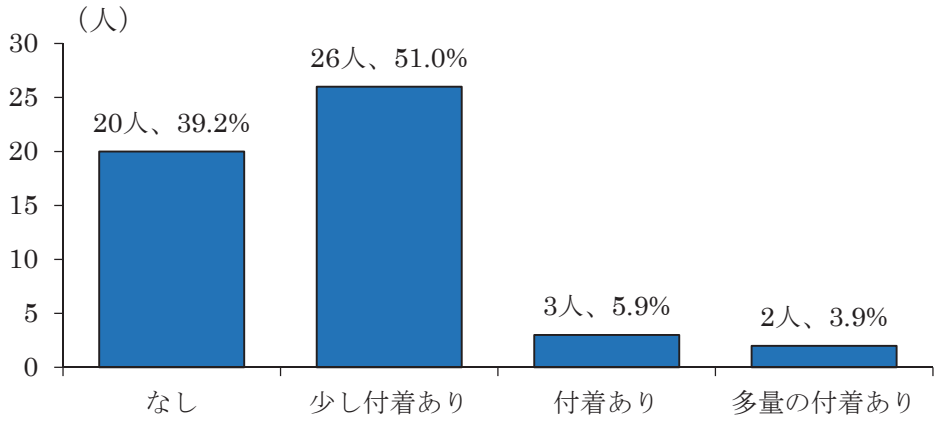


図 3. 歯に付着している歯垢の量

４．歯や歯ぐきの健康状態
図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。
図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。両者の傾向にはあまり違いがありませんでした。
歯や歯ぐきの健康状態は「ふつう」と答えた方が最も多く、次いで、「あまりよくない」となっていました。

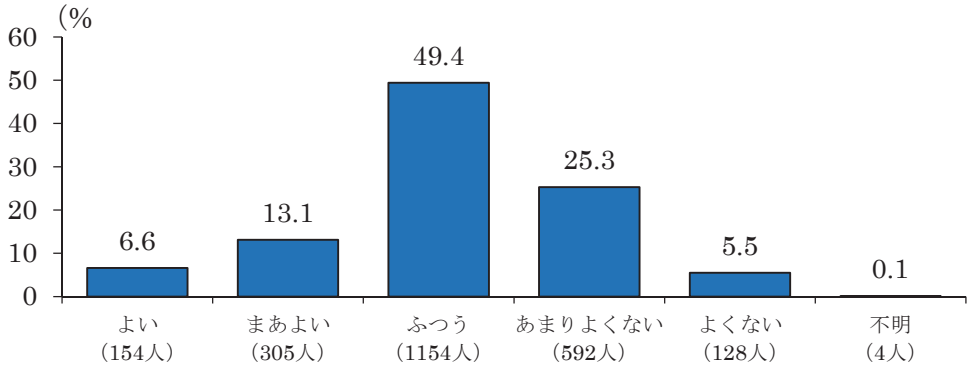


図 4-1. 歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

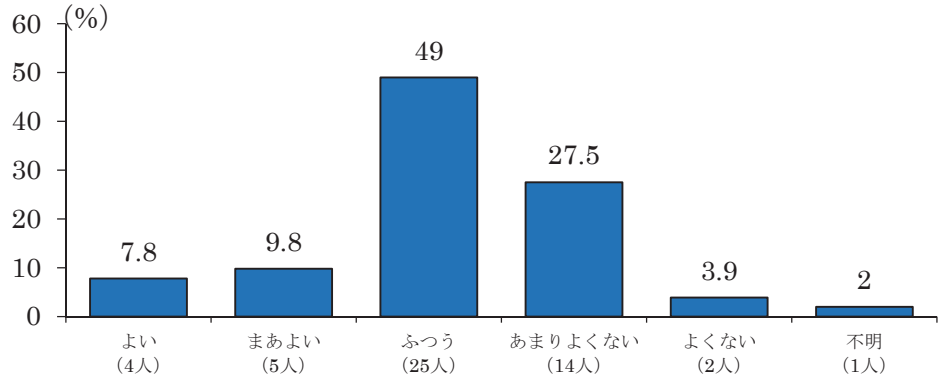


図 4-2. 歯や歯ぐきの健康状態（御社：51 人）

５．歯や口で気になること

図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

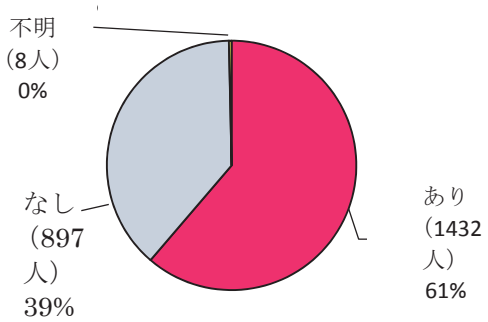


図 5-1. 歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

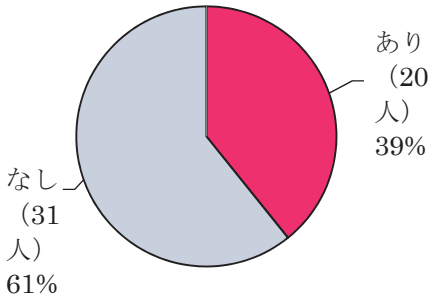


図 5-2. 歯や口で気になること
（御社：51 人）

６．お口で気になることの内容

図 6 は御社の検診受診者の「お口で気になること」の内容の回答結果です。（複数回答）
すべての項目で、半数以上の方が「気になる」と回答していました。

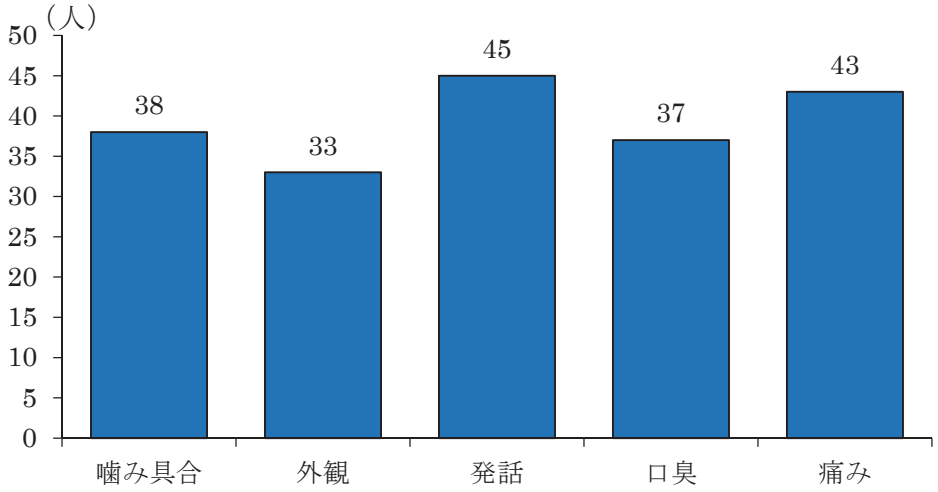


図 6. お口で気になることの内容（受診者：51 人）　※複数回答

７．お口の症状により、欠勤または半休した方の割合
図 7-1、7-2 はお口の症状による欠勤および半休取得に関する回答結果です。
お口の症状が原因で欠勤した方は 1 名でした。
また、半休を取得した方は 2 名で、そのうち 1 名は半休を 2 回取得していました。

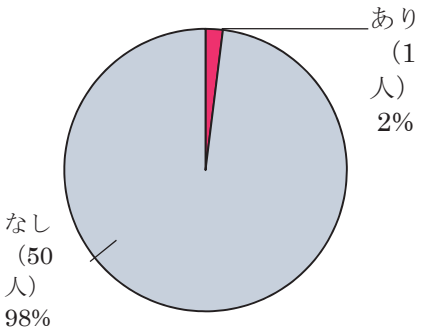


図 7-1．お口の症状による欠勤
（受診者：51 人）

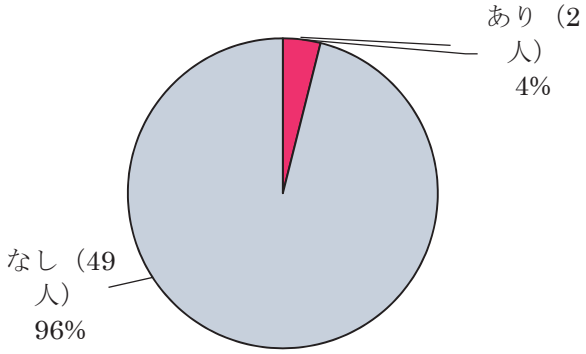


図 7-2．お口の症状による半休
（受診者 51 人）

８．仕事への支障の有無
図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）と御社（図 8-2）でほぼ同じ傾向となっています。

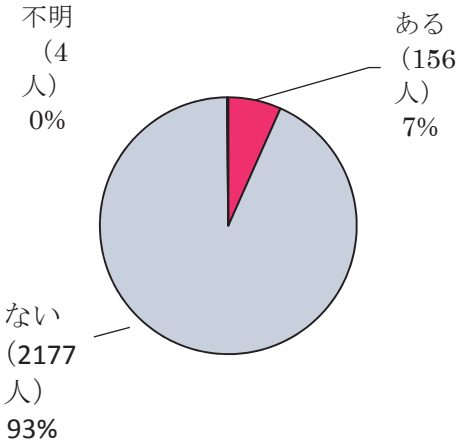


図 8-1．仕事への支障（研究班全体：2337 人）

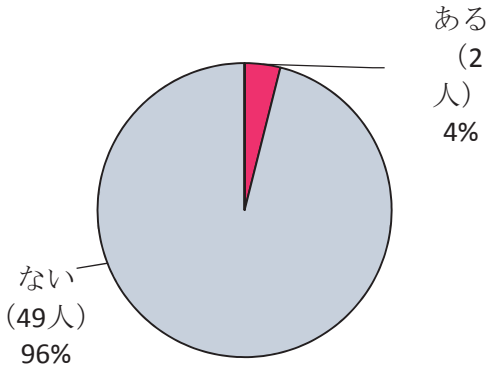


図 8-2．仕事への支障（御社：51 人）

９．年に 1 度の歯科定期検診を受診している方の割合
図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に 1 度受けている方の割合です。
年に 1 度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体が 3 割であるのに対し、御社では 2 割に満たず、検診を受けている方の割合が低いという結果でした。

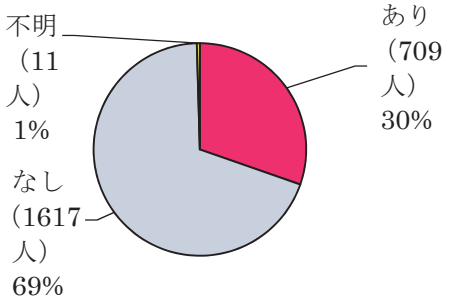


図 9-1．年 1 回の定期検診（研究班全体：2337 人）

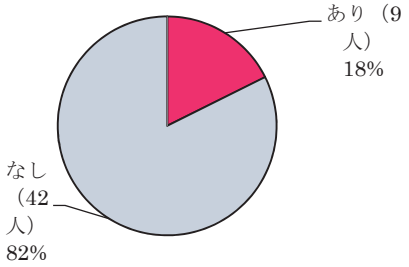


図 9-2．年 1 回の定期検診（御社：51 人）

４－３　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	6月	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		↓		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
	9月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
	10月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
H28	1月	定期健康診断データの提供		
		健診データから体の健康状態を見ます。 協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
		↓		
	3月	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	5月	個別配布資料発送		
		↓		
	5月	検診者数の確認		
	6月	歯科医師による歯科検診		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け） ※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
	9月	歯科保健指導者名簿作成		
	10月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
	3月	研究事業のまとめ・４－３職員様の現状提出		

資料６

４－４　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

検診実施日：平成 27 年 9 月 9･11 日
受診者数：61 名
報告日：平成 28 年 5 月 9 日

１．　　歯科検診結果

検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図１のとおりです。
49 人（約 80%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

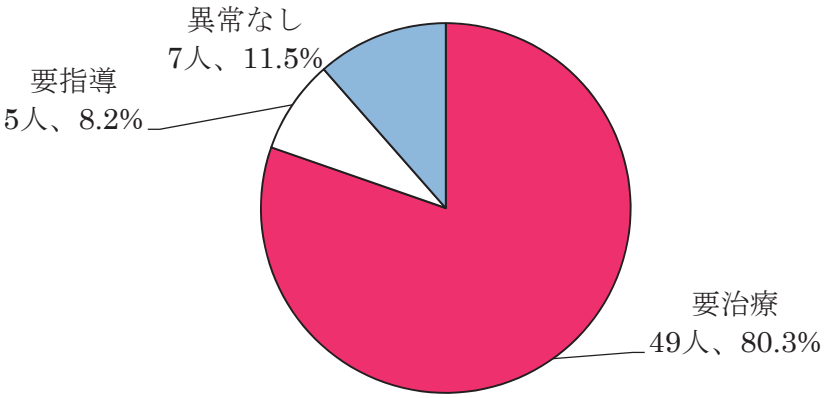


図１．検診結果（受診者：61 名）

２．　　要治療の内容

要治療と診断された方に必要な治療内容は図２のとおりです。
むし歯治療（42 人）、歯石除去（38 人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

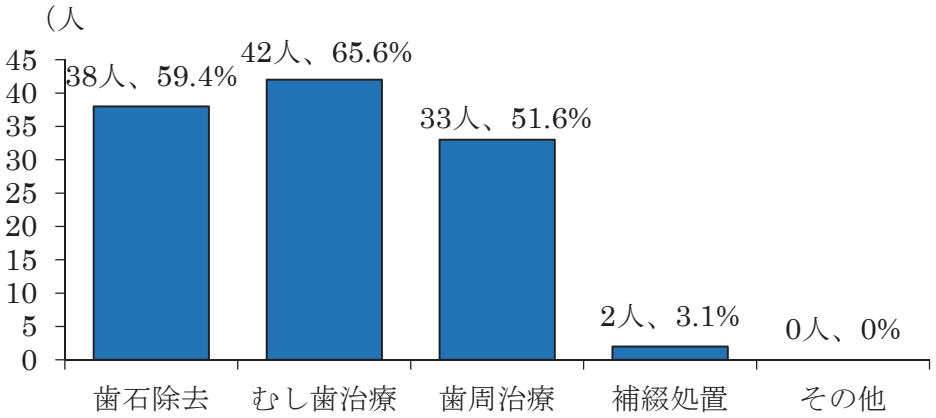


図 2．要治療の内容（要治療者 49 人・複数項目該当あり）

３．　　口腔清掃状態

お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。6 割の方に歯垢の付着がみられました。

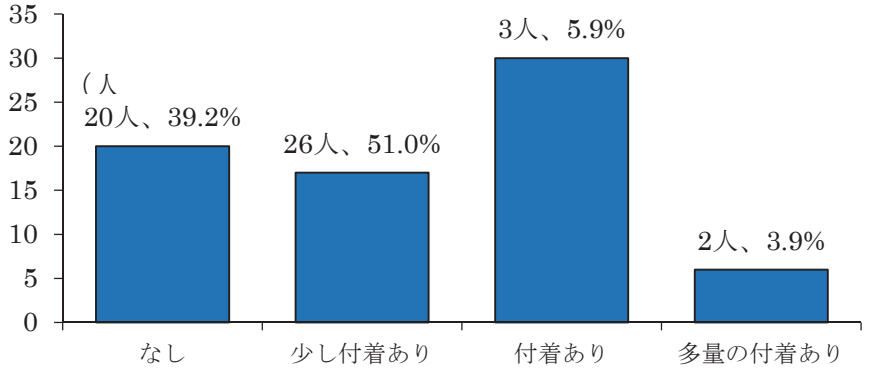


図 3．歯に付着している歯垢の量

４．　　歯や歯ぐきの健康状態

図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。

図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。両者の傾向にはあまり違いがありませんでした。歯や歯ぐきの健康状態は「ふつう」と答えた方が最も多く、次いで、「あまりよくない」となっていました。

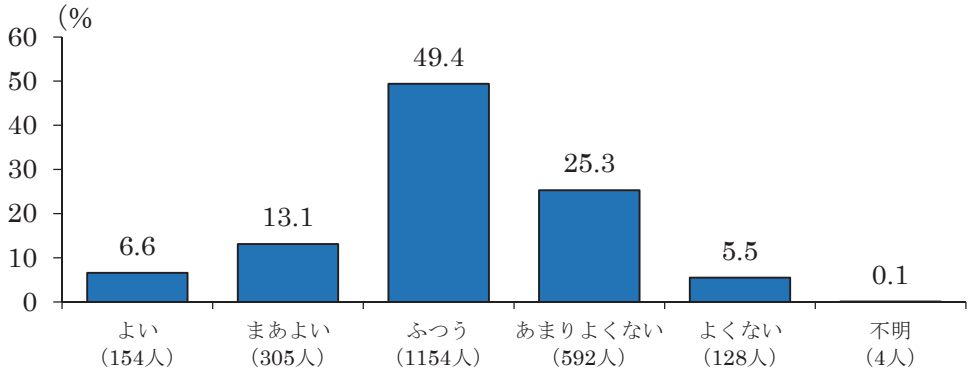


図 4-1．歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

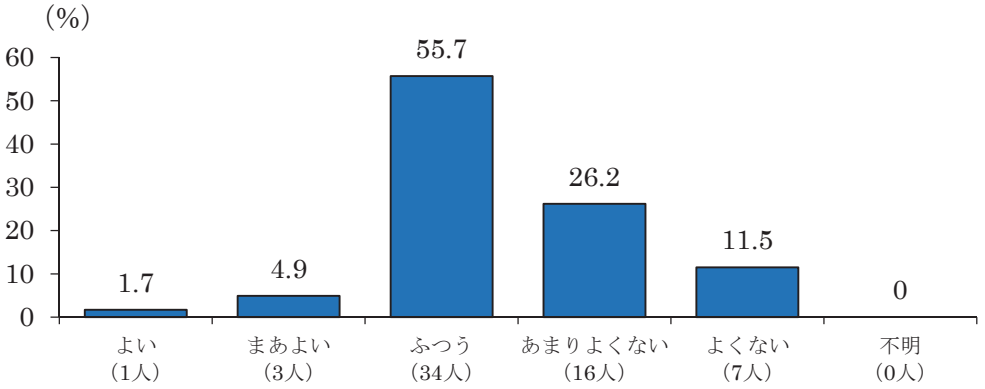


図 4-2．歯や歯ぐきの健康状態（御社：51 人）

５．　　歯や口で気になること

図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

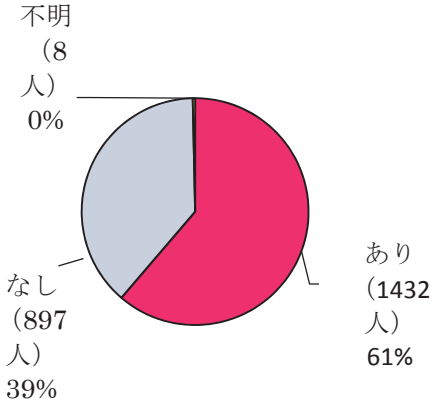


図 5-1．歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

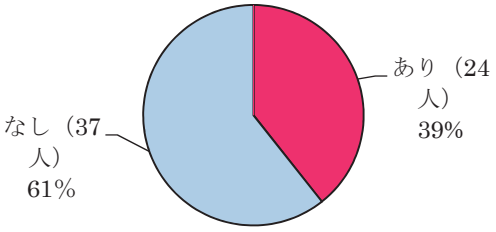


図 5-2．歯や口で気になること
（御社：61 人）

６．　　お口で気になることの内容

図 7 はお口の症状による欠勤および半休取得に関する回答結果です。
お口の症状が原因で欠勤、半休を取得した方はいらっしゃいませんでした。
また、遅刻した方は 1 名で、早退をした方も 1 名でした。

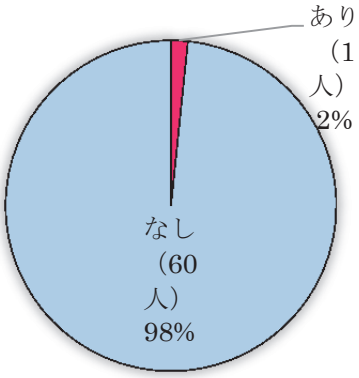


図 7-1．お口の症状による遅刻
（受診者：61 人）

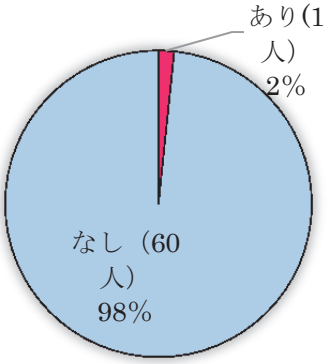


図 7-2．お口の症状による早退
（受診者：61 人）

７．　　仕事への支障の有無

図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）と御社（図 8-2）でほぼ同じ傾向となっています。

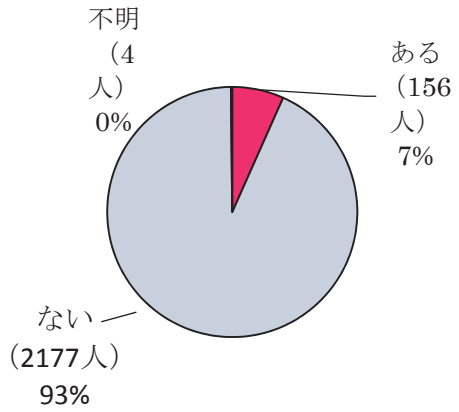


図 8-1．仕事への支障（研究班全体：2337 人）

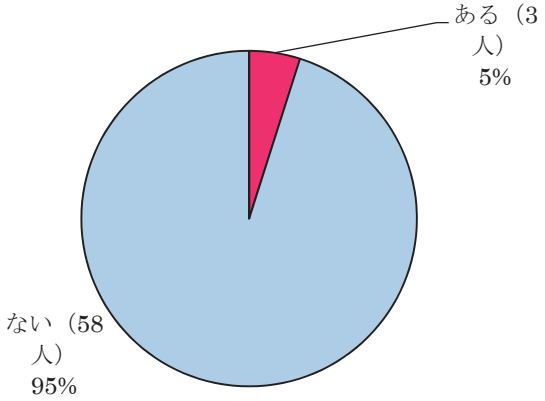


図 8-2．仕事への支障（御社：61 人）

８．　　年に１度の歯科定期検診を受診している方の割合

図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に１度受けている方の割合です。
年に１度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体とほとんど同じ約 3 割という結果となりました。

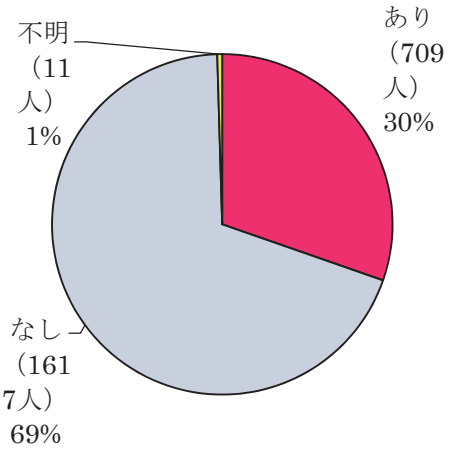


図 9-1．年１回の定期検診（研究班全体：2337 人）

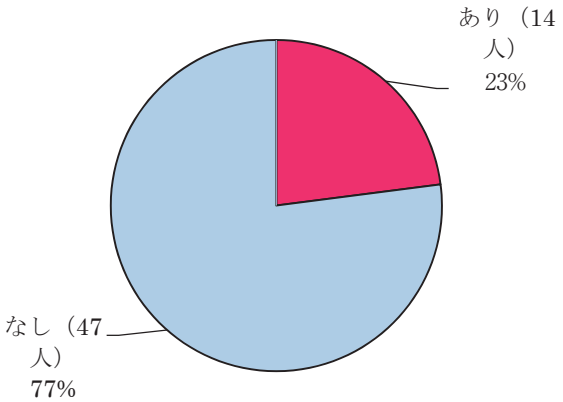


図 9-2．年１回の定期検診（御社：61 人）

４－４　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	9月	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		↓		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
	9月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
	11月	定期健康診断データの提供	…	実施済
		健診データから体の健康状態を見ます。 協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
H28	1月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
H28	5月9日	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	8月	個別配布資料発送		
		↓		
	8月	検診者数の確認		
	9月	歯科医師による歯科検診		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け） ※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
	9月	歯科保健指導者名簿作成		
	10月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
H29	3月	研究事業のまとめ・4－4職員様の現状提出		

資料７

４－５　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

検診実施日：平成 27 年 11 月 16･18･20 日
受診者数：71 名
報告日：平成 28 年 4 月 25 日

１．歯科検診結果
検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図１のとおりです。
42 人（約 57%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

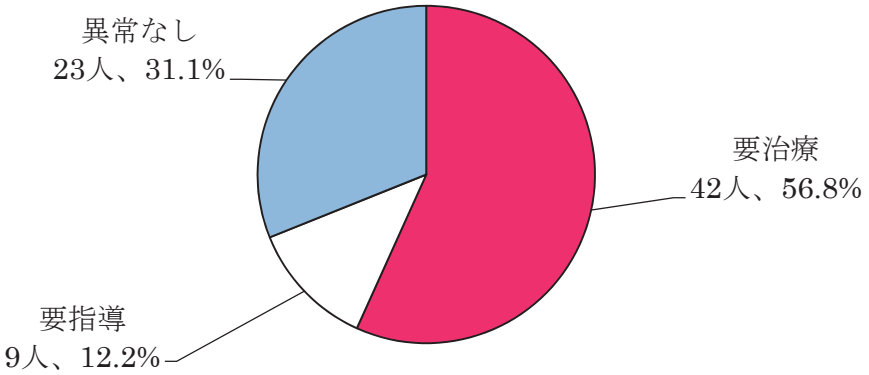


図１．検診結果（受診者：71 名）

２．要治療の内容
要治療と診断された方に必要な治療内容は図２のとおりです。
歯石除去（２１人）、むし歯治療（１９人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

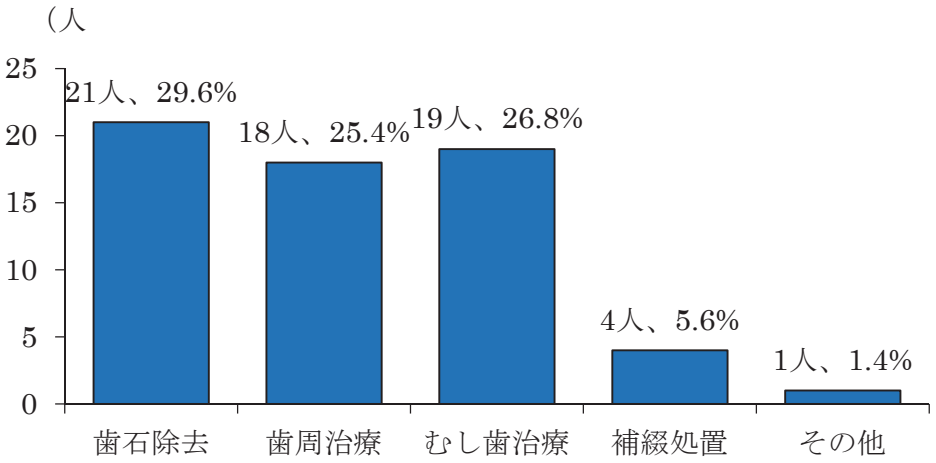


図 2．要治療の内容（要治療者 42 人・複数項目該当あり）

３．口腔清掃状態
お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。
約３割の方に歯垢の付着がみられました。

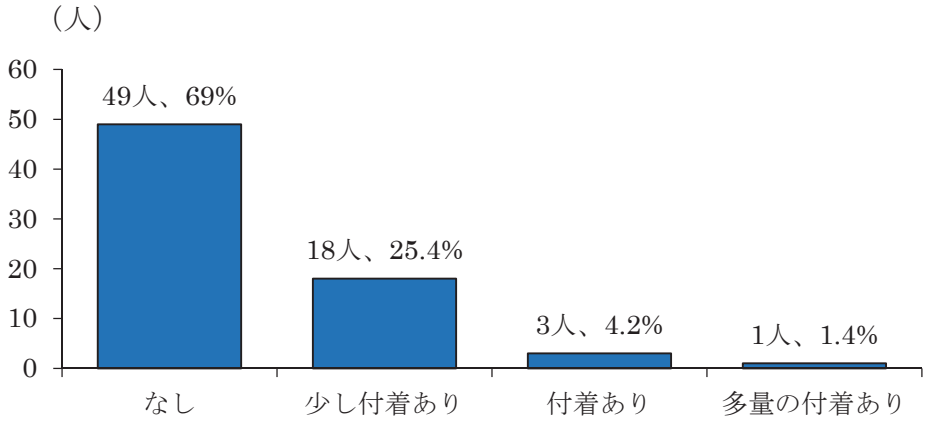


図 3．歯に付着している歯垢の量

４．歯や歯ぐきの健康状態
図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。
図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。両者の傾向にはあまり違いがありませんでした。

歯や歯ぐきの健康状態は「ふつう」と答えた方が最も多く、次いで、「あまりよくない」となっていました。

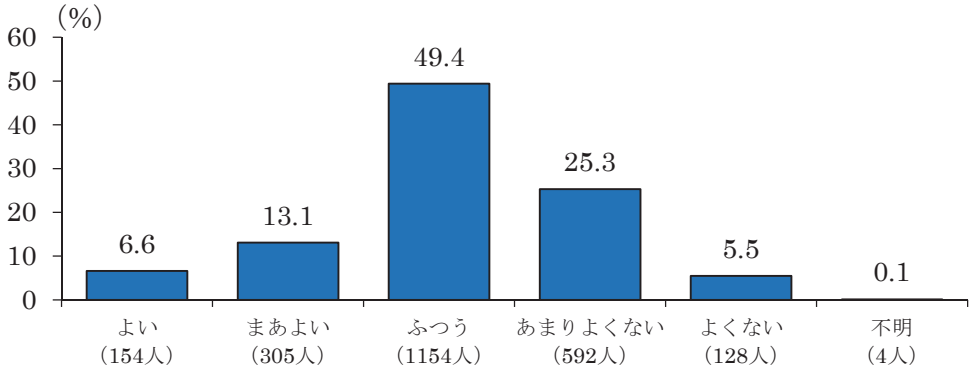


図 4-1．歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

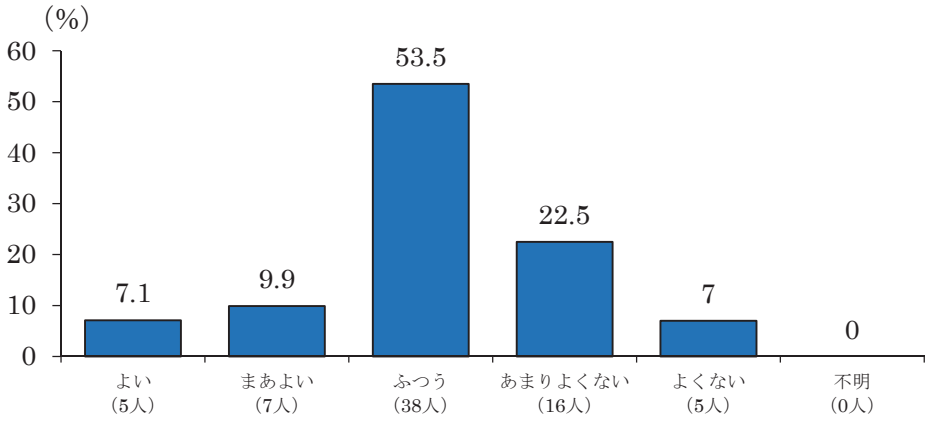


図 4-2．歯や歯ぐきの健康状態（御社：71 人）

５．歯や口で気になること

図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

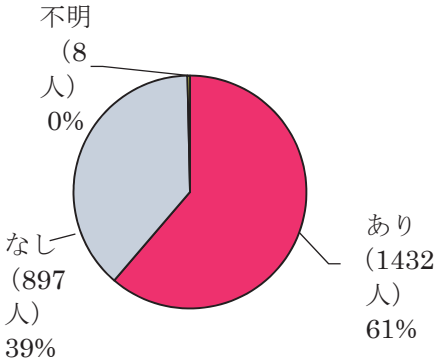


図 5-1. 歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

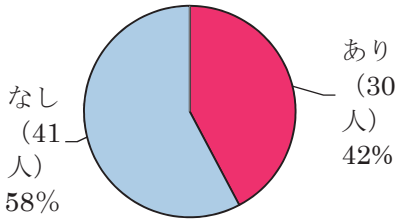


図 5-2. 歯や口で気になること
（御社：71 人）

６．お口で気になることの内容

図 6 は御社の検診受診者の「お口で気になること」の内容の回答結果です。（複数回答）
すべての項目で、半数以上の方が「気になる」と回答していました。

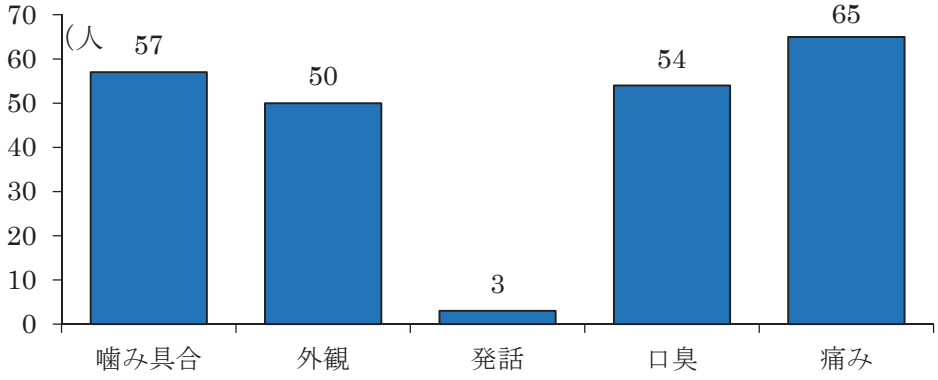
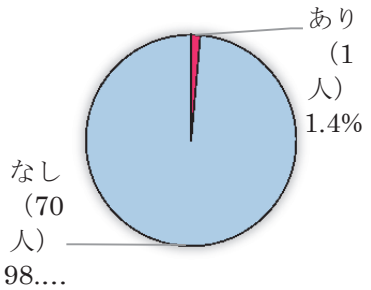


図 6. お口で気になることの内容（受診者：71 人）　※複数回答

７．お口の症状により、欠勤または半休した方の割合
図 7-1、7-2 はお口の症状による欠勤および半休取得に関する回答結果です。
お口の症状が原因で欠勤した方はいらっしゃいませんでした。
また、半休を取得した方は一名、早退した方は１名でした。



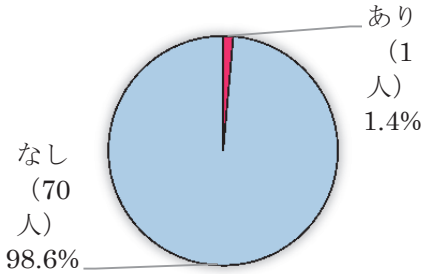
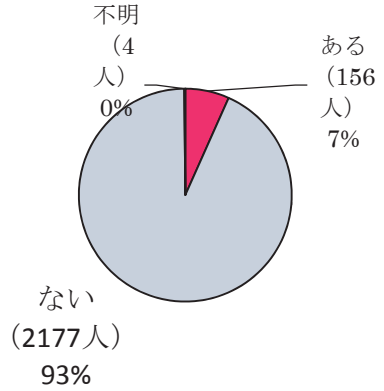


図 7-1．お口の症状による半休（受診者：71 人）　図 7-2.お口の症状による早退（受診者：71 人）

８．仕事への支障の有無
図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）と御社（図 8-2）でほぼ同じ傾向となっています。



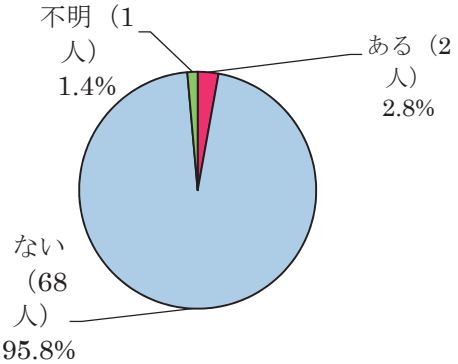
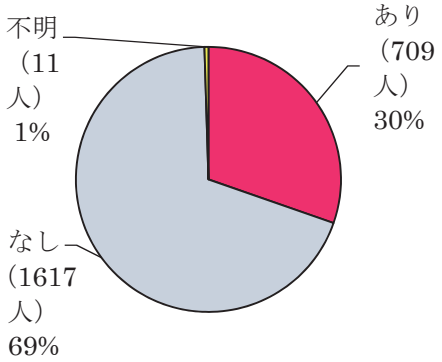


図 8-1．仕事への支障（研究班全体：2337 人）図 8-2．仕事への支障（御社：71 人）

９．年に１度の歯科定期検診を受診している方の割合
図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に１度受けている方の割合です。
年に１度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体の３割よりも多い４割という結果となりました。



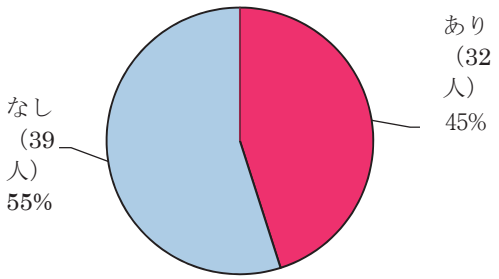


図 9-1．年１回の定期検診（研究班全体：2337 人）図 9-2．年１回の定期検診（御社：71 人）

４－５　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	11月	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		定期健康診断データの提供	…	実施済
		健診データから体の健康状態を見ます。 協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
		↓		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
H28	1月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
	2月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
	4月25日	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	9月	個別配布資料発送		
		↓		
	10月	検診者数の確認		
	11月	歯科医師による歯科検診		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け） ※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
H29	1月	歯科保健指導者名簿作成		
	2月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
	3月	研究事業のまとめ・職員様の現状提出		

資料８

４－６　様　平成 27 年度　事業所歯科検診実施結果の概要

検診実施日：平成 27 年 10 月 2 日
受診者数：20 名
報告日：平成 28 年 4 月 18 日

１．歯科検診結果
検診で要治療・要指導と診断された方の割合は、図 1 のとおりです。
16 人（約 80%）の方が、治療が必要な状態であると診断されました。

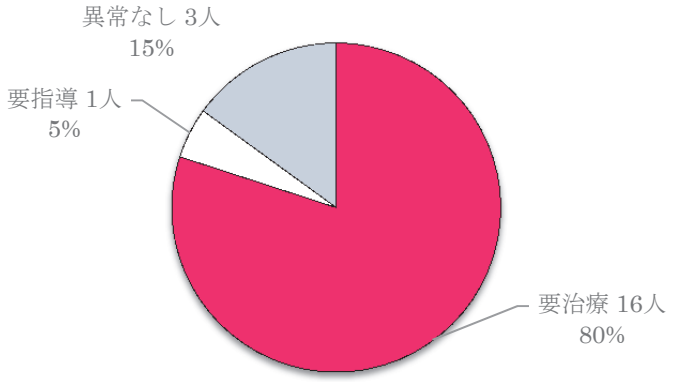


図１．検診結果（受診者：64 名）

２．要治療の内容
要治療と診断された方に必要な治療内容は図 2 のとおりです。
歯石除去（11 人）、歯周治療（9 人）の順で必要と診断された方が多くなっていました。

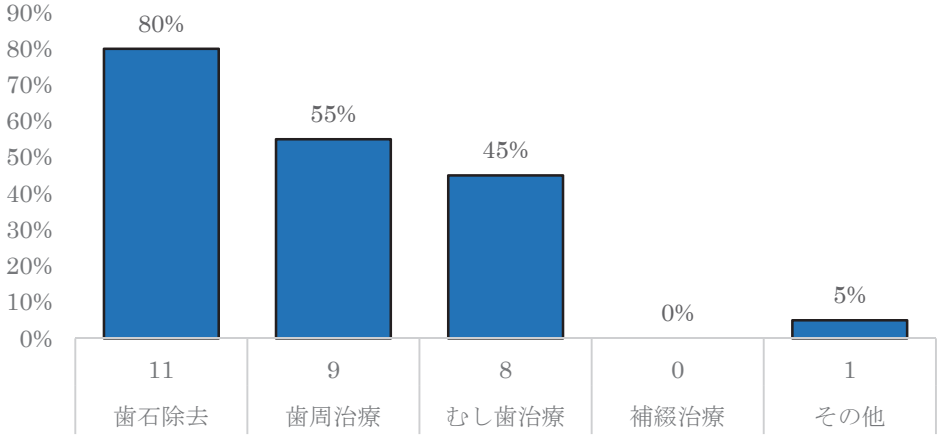


図 2. 要治療の内容（要治療者 16 人・複数項目該当あり）

３．口腔清掃状態

お口の中の清掃状態の目安として、歯に付着している歯垢の量を見た結果は図３のとおりです。5割の方に歯垢の付着がみられました。

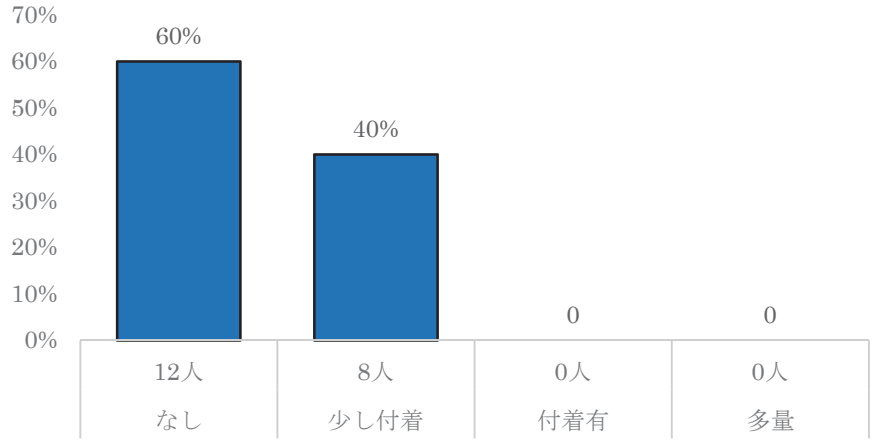


図 3. 歯に付着している歯垢の量

４．歯や歯ぐきの健康状態

図 4-1、4-2 は歯や歯ぐきの健康状態に関する質問の結果です。

図 4-1 は研究班全体、図 4-2 は御社の結果です。全体に比べて歯肉の状態がよい・まあよいの方が 4 割、「ふつう」と答えた方 5 割で自覚症状はありませんでした。

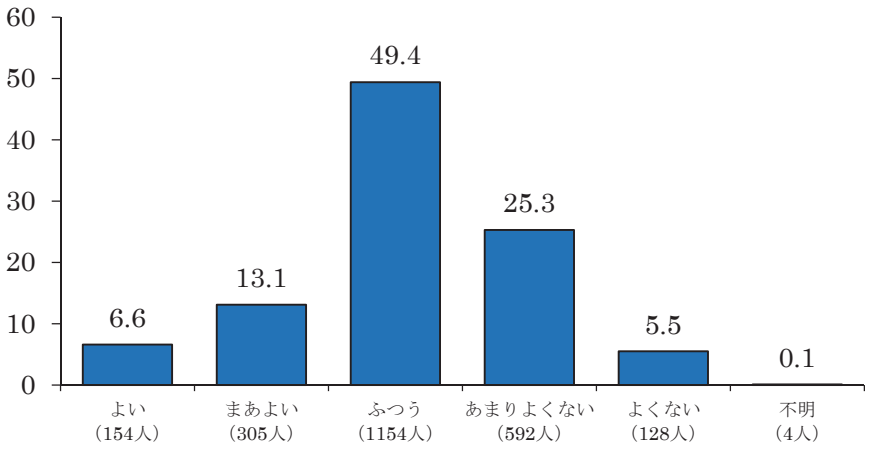


図 4-1. 歯や歯ぐきの健康状態（研究班全体：2337 人）

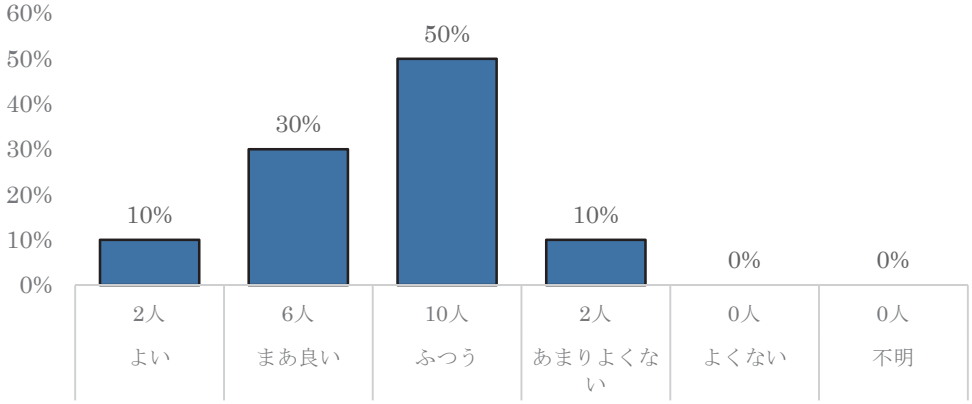


図 4-2. 歯や歯ぐきの健康状態（御社：51 人）

５．歯や口で気になること

図 5-1、5-2 は歯や口で気になることの有無に関する回答結果です。
研究班全体（図 5-1）と比較して、御社（図 5-2）では「ある」と答えた方の割合が低くなっていました。

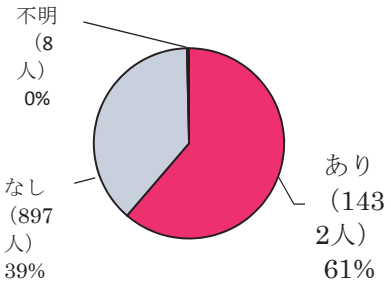


図 5-1. 歯や口で気になること
（研究班全体：2337 人）

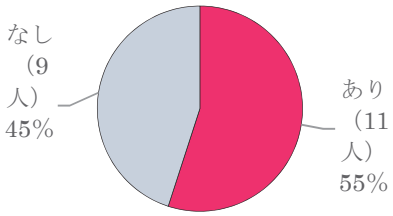


図 5-2. 歯や口で気になること
（御社：20 人）

６．お口で気になることの内容

図 6 は御社の検診受診者の「お口で気になること」の内容の回答結果です。（複数回答）
すべての項目で、半数以上の方が「気になる」と回答していました。

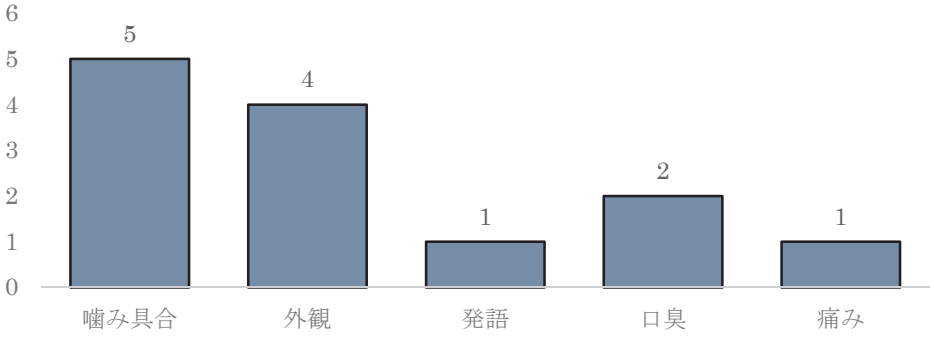


図 6. お口で気になることの内容（受診者：20 人）　※複数回答

７．お口の症状により、欠勤または半休した方の割合
図 7 はお口の症状による欠勤および半休取得を取得した方はおりませんでした。

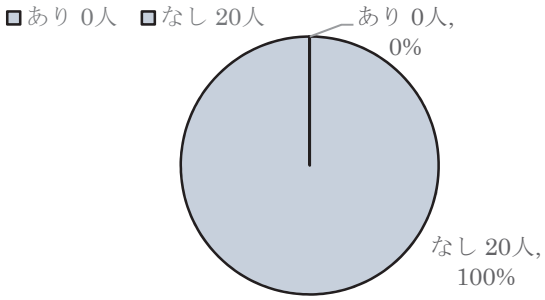


図 7-2．お口の症状による半休（受診者：20 人）

８．仕事への支障の有無
図 8-1、8-2 はお口の症状により仕事に支障をきたしたことのある方の割合です。
研究班全体（図 8-1）、御社（図 8-2）は仕事に支障をきたした方はおりませんでした。

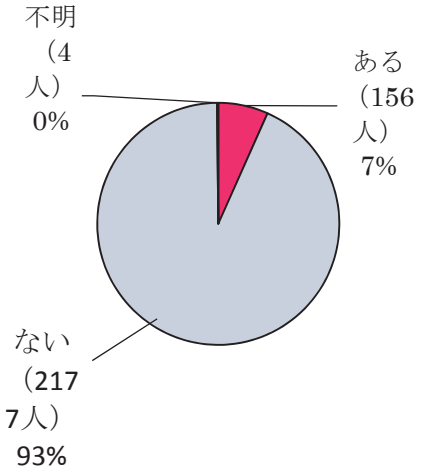


図 8-1．仕事への支障（研究班全体：2337 人）

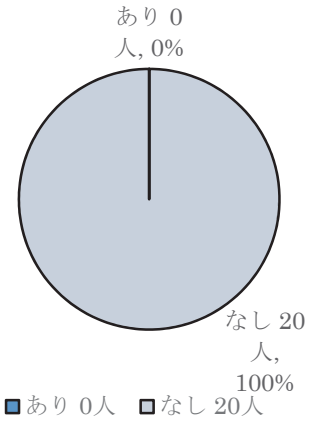


図 8-2．仕事への支障（御社：20 人）

９．年に１度の歯科定期検診を受診している方の割合
図 9-1・9-2 は歯科の定期検診を年に１度受けている方の割合です。
年に１度、歯科の定期検診を受診している方の割合は、全体よりやや低く２５％という結果となりました。

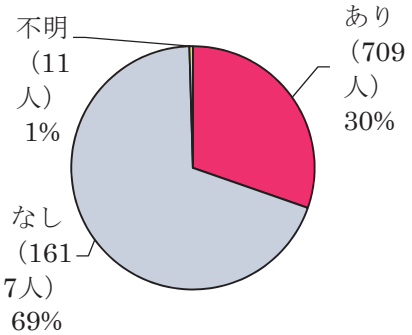


図 9-1．年１回の定期検診（研究班全体：2337 人）

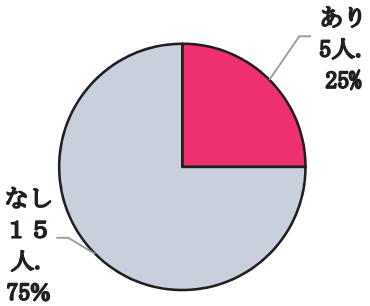


図 9-2．年１回の定期検診（御社：20 人）

４－６　様　　事業所歯科検診・保健指導　タイムスケジュール

年度	月	実施内容		
H27	10月2日	歯科医師による歯科検診	…	実施済
		↓		
		定期健康診断データの提供	…	実施済
		健診データから体の健康状態を見ます。 協会けんぽのレセプトから、医療費を見ます。		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け）	…	実施済
		↓		
H28	1月	歯科保健指導者名簿作成	…	実施済
		↓		
	2月16日 25日	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）	…	実施済
		↓		
	4月18日	H28年度実施に向け打合せ		
		↓		
	10月	個別配布資料発送		
		↓		
	10月	検診者数の確認		
	11月予定	歯科医師による歯科検診		
		歯科衛生士による歯科保健指導（振り分け） ※27年度に歯科保健指導を受けなかった方		
H29	1月	歯科保健指導者名簿作成		
	2月	フォローアップ歯科保健指導（保健指導実施者）		
	3月	研究事業のまとめ・４－６職員様の現状提出		

資料９

第 26 回日本疫学会学術総会抄録（2016 年 1 月・米子市）

歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究　1.介入研究デザイン

川口 陽子 1)東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野
森田 学 2)岡山大学大学院予防歯科学分野
宮崎 秀夫 3)新潟大学大学院予防歯科学分野
安藤 雄一 4)国立保健医療科学院地域医療システム研究分野
深井 穫博 5)深井保健科学研究所・日本歯科医師会
佐藤 眞一 6)千葉県衛生研究所・大阪府立大学(発表担当)
堀江 正知 7)産業医科大学産業生態科学研究所
甲田 茂樹 8)労働安全衛生総合研究所研究企画調整部
津金 昌一郎 9)国立がん研究センターがん予防・検診研究センター

[目的]労災疾病臨床研究事業費補助金による本研究の目的は､業務と歯科疾患の関連についての知見を収集し、また、職域における歯科保健対策の有効性に係る疫学的実証研究を行い、職域における効果的な歯科保健対策について具体的な提言を行うことである。研究全体では、職域における歯科保健対策と以下の関連について文献調査、既存データの分析および実証研究を行って検証する。1.労働者の歯科口腔保健の向上 2.医科疾患の発症と重症化の防止 3.労働生産性の向上 4.医療費への影響
[方法]2014 年度に行った文献調査研究や職域における既存データを使用した分析の結果を踏まえ、介入研究の方法を以下のように定めた。 1.歯科医師による歯科検診で把握する。歯周病状態の把握は、定められた歯で WHO プローブを用いて行う。検診の初めに、唾液潜血検査をペリオスクリーンを用いて行う。 2.特定健康診査（一般定期健康診断、生活習慣病予防健診も可）の成績を用いる。 3.問診により把握する。休業の他、歯の異常による能率低下も問う。EU-5D により、QALY を把握する。 4.保険者より入手する。・口腔保健指導介入には、日本歯科医師会生活歯援プログラムを用いる。・2015 年度の介入群、非介入群を事業所ごとに無作為化割付をする。・2016 年度には群を逆にし、クロスオーバーデザインで 2017 年度まで追跡を行えるよう、研究費申請を行う。
[結果]東京都、新潟県、岡山県では、大学が直接に歯科検診・口腔保健指導を行う efficacy study として、千葉県、兵庫県では、歯科医師会・歯科衛生士会が行う effectiveness study として、開始することができた。事業所ごとの無作為化割付は協会けんぽの事業所では可能だった。単一産業健保では、事業所単位での割付となった。

労災疾病臨床研究事業費補助金研究
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する研究
分担研究報告書

兵庫県における歯科口腔保健と作業関連疾患に関する実証研究

分担研究者　佐藤　眞一　千葉県衛生研究所　技監
研究協力者　秋山　由美　兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター　主席
研究協力者　西下　重樹　兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター　課長
研究協力者　大橋　菜摘　兵庫県健康福祉部健康局健康増進課　歯科保健担当
研究協力者　稲岡由美子　兵庫県健康福祉部健康局健康増進課　主幹
研究協力者　西口　久代　兵庫県健康福祉部健康局健康増進課　課長
研究協力者　味木和喜子　兵庫県健康福祉部　参事（医療担当）

研究要旨

兵庫県では、千葉県衛生研究所で分担している effectiveness study と同様に実施し、共同して解析する予定で進めている。実務の事務局を兵庫県健康局健康増進課に置き、解析の事務局を兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センターに置いて、研究を実施している。

実証研究の初年度である本年度は、千葉県に準じて費用分析を行った。その結果、歯科検診・口腔保健指導（2 回）に消費した直接費用は、それぞれ受診者 1 人当たり 4,988 円、8,950 円だった。

A．研究目的

兵庫県では、職域での歯科検診の実施を促進するため、全国健康保険協会兵庫県支部（協会けんぽ兵庫）の協力を得て、歯科検診の有効性等を把握し、県内事業所や歯科医師会等関係団体に働きかけるため、事業の実施を検討していたところ、千葉県衛生研究所から研究事業の情報提供があったことから、本研究に協力して適当な価格設定、事業としての費用効果性を把握することとした。協会けんぽ兵庫では、協会けんぽ千葉を通じて、本研究の情報を得ており、千葉と同様の形で行政に協力して成果を共有したいと考えていたことから、兵庫県は協会けんぽ兵庫、兵庫県歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会の協力を得て、effectiveness study を行うこととした。連絡調整や調査票収集は、実務の事務局である兵庫県健康局健康増進課で行い、解析の事務局を兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センターに置いて、研究を実施することとした。

B．研究方法

基本的に、千葉県と同様の方法で実施する。但し、歯科検診および口腔保健指導で県職員が出務する場合があり、その際の人件費は、県費雇用の場合に換算して積算した。

この研究は、兵庫県立健康生活科学研究所健康科学研究センター倫理審査委員会により許可され（27-1）、同センター利益相反管理委員会により利益相反に該当しない旨、通知されている。

C．研究結果

3 事業所の対象者数、実施人数を表１に示す。115 人に歯科検診を実施し、初回口腔保健指導を 59 人に実施した。

それぞれの事業所で事業に従事した人数を表２に示す。4－13 事業所の 3 月後口腔保健指導は 28 年度に予定している。

27 年度に費消した費用を表３に示す。費目の積算は、千葉県と比較し難い部分があるので、総費用を用いて、費用分析を行った。歯科検診費用は、総費用 573,652 円、受診者数 115 人であるから、一人当たりの費用は 4,988 円となった。口腔保健指導費用は、総費用 538,059 円、被指導者数 59 人であるから、8,950 円となった。

D．考察

一人当たり総費用、歯科検診で 4,988 円、口腔保健指導（2 回）で 8,950 円は、千葉県のそれに比べて、歯科検診で範囲内の下限口腔保健指導で範囲外の高値であった。他の保険者の実績は千葉県報告を参照されたい。

歯科保健センターの料金表を見ると、歯科ドックが 40 分・6480 円、フォローアップが 40 分・5480 円であること（合計 11,960 円）を考えると、合計 13,938 円はかけ離れた値ではない。本研究の人件費算出には、移動時間の人件費を含んでいることから、移動時間を受診者の費用とすれば、妥当な額であるかも知れない。

E．健康危険情報

なし

F．研究発表

1. 論文発表

なし

２．学会発表

なし

G．知的財産権の出願・登録状況

なし

表１　受診者について（介入 52、対照 46）

	事業所名	住所	歯科健診										3ヵ月後保健指導	
			保険種別	被保険者数	健診受診者数	歯科健診結果			実施方法	時期	健診方式	保健指導実施者数	実施方法	時期
						異常なし	要指導	要治療						
1	4－11	小野市	協会けんぽ	800	75	5	7	66	定期健診と同時	11/5 11/9 11/11	集団	39	個別面接	3/18 3/22 3/23
2	4－12	神戸市中央区	協会けんぽ	25	23	4	2	17	歯科のみ	11/25	集団	13	個別面接	3/10
3	4－13	伊丹市	健保組合	2836	17	1	2	14	歯科のみ	3/24	集団	7	個別面接	(1日)
計					115	10	11	97		4回		59		

表２　従事者について

	事業所名	住所	平成27年度実績							平成28年度予定		
			歯科健診				3ヵ月後			歯科健診		
			健診日数	歯科医師数	歯科衛生士数	受付用人員	保健指導日数	歯科衛生士数	受付用人員	歯科医師数	歯科衛生士数	受付人員
1	4－11	小野市	3日	3	10	6	3日	8	3	3	9	3
2	4－12	神戸市中央区	1日	1	3	1	1日	2	1	1	3	1
3	4－13	伊丹市	1日	2	6	1	(1日)	(2)	(1)	(2)	(6)	(1)
計				6	19	8		10	4	4	12	4

←灰色セルは
H28年度予定

表３　経費について

11月実施分　　3月実施分

	項目	費用(円)	費用(円)	計
歯科健診	人件費	150,400	59,200	209,600
	交通費	14,815	9,124	23,939
	物品関係	212,654	127,459	340,113
	計	377,869	195,783	573,652
歯科保健指導	人件費	38,400	102,400	140,800
	交通費	21,689	16,908	38,597
	物品関係	185,794	162,868	348,662
	計	245,883	282,176	528,059
合　計		623,752	477,959	1,101,711

＊県職員出務分については、人件費を換算して計上

労災疾病臨床研究事業費補助金
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究
分担研究報告書

「生活歯援プログラム」を応用した指導箋の開発について

研究代表者　川口　陽子　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　教授
研究協力者　財津　崇　　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　助教
研究協力者　長岡玲香　　東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野　研究員

研究要旨

本研究では、「生活歯援プログラム」を実施するときに利用できる指導箋を開発した。指導箋は2枚の用紙で構成され、1枚目の用紙には、「生活歯援プログラム」の20項目の質問内容が記載されている。回答欄を工夫し、好ましい回答はすべて左側に、問題となる回答はすべて右側に配置した。1枚目の右側の回答欄部分はカーボン用紙になっており、下の紙に印字できるようになっているので、各質問に対して問題ある回答にチェックした場合には、2枚目の用紙にも自動的にチェックがつくようになっている。2枚目の用紙には、本人の問題ある項目にチェックがつき、各項目に対応した保健指導の短い助言やコメントが記載されている。使用法としては、対象者があらかじめ記入した指導箋の1枚目を歯科担当者が保管し、2枚目を対象者に渡して、保健指導を行う際に活用した。

本指導箋は、質問票に回答するだけで自分の歯や口腔の問題点やリスクに気づくことができ、その対策が助言として示されているため、口腔保健習慣・行動を変容するための専門家からの助言を強化することにつながり、動機づけを促すことが期待される。実証研究の中で保健指導や健康教育を行う際に、本指導箋を効果的に活用することで、労働者の口腔保健の向上に寄与できると考えられた。

A.　研究目的

実証研究のベースライン調査では、日本歯科医師会が開発した「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル（「生活歯援プログラム」）」を、質問票調査の中に組み入れている。実証研究では、20 の質問項目からなるこの「生活歯援プログラム」を、事業所において紙媒体で実施した。その主な目的は、介入群、対照群共に、労働者の口腔の自覚症状、歯科に関する環境要因、保健行動等を情報収集するためである。また、介入群を対象として、歯科医師や歯科衛生士が保健指導を行う際には、対象者の口腔保健問題やリスクを現場で簡単に把握して、適切な指導を行うためツールとしても使用している。

今回我々は、指導者側だけでなく、指導を受ける労働者にもその場で自分の口腔保健問題やリスクに気づいてもらい、口腔保健習慣・行動を変容する動機づけを強化すること

を期待して、指導箋を開発したので報告する。

B．　研究方法

生活歯援プログラムの質問項目（20 項目）は、以下に示す内容である。①口腔内の自覚症状（Q1-Q6 の 6 項目）、②歯科に関する環境要因（Q7-Q12 の 6 項目）、③保健行動（Q13-Q20 の 8 項目）の 3 つに大きく分類される。

① 口腔内の自覚症状（Q1-Q6）

Q1　現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか？
　1. 噛み具合
　2. 外観
　3. 発話
　4. 口臭
　5. 痛み
　6. その他

Q2　ご自分の歯は何本ありますか？

Q3　自分の歯や入れ歯で、左右の奥歯をかみしめられますか？

Q4　歯をみがくと血がでますか？

Q5　歯ぐきがはれてブヨブヨしますか？

Q6　冷たいものや熱いものが歯にしみますか？

② 歯科に関する環境要因（Q7-Q12）

Q7　かかりつけの歯科医院がありますか？

Q8　仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか？

Q9　現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか？
　1. 糖尿病
　2. 脳卒中
　3. 心臓病

Q10　家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか？

Q11　自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか？

Q12　普段、職場や外出先でも歯を磨きますか？

③ 保健行動（Q13-Q20）

Q13　間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか？

Q14　たばこを吸っていますか？

Q15　夜、寝る前に歯をみがきますか？

Q16　フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか？

Q17　歯間ブラシまたはフロスを使っていますか？

Q18　ゆっくりよく噛んで食事をしますか？

Q19　歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか？

Q20　年に 1 回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？

これらの 20 の質問項目に労働者が回答した後、その場ですぐに自分の歯や口腔の問題点・リスクを把握できるように工夫し、それぞれの項目に対応したワンポイントアドバイス（保健指導に関する短いコメント）を記載した用紙、すなわち指導箋を開発した。この指導箋を返却し、調査結果をその場で本人に還元できるようにした。

（倫理面への配慮）

本研究は、東京医科歯科大学歯学部倫理審査委員会（No. 1152）の承認を得て、実施された。

C．結果

開発した指導箋は 2 枚の用紙で構成され、1 枚目の用紙に生活歯援プログラムの質問内容が記載されている。回答欄は通常の配置から変更して、好ましい回答はすべて左側に、問題となる回答はすべて右側に配置した。そして、2 枚目の用紙は 1 枚目の右側の回答欄の部分がカーボン用紙で下の紙に印字できるように工夫し、各質問に対して問題ある回答にチェックした場合には、2 枚目の用紙にも同時にチェックでされるようになっている。2 枚目の用紙には、本人の問題ある項目にチェックが付き、各項目に対応した保健指導のコメントを、口腔内症状等、歯科環境、保健行動別に記載した。

使用法としては、対象者があらかじめ記入した指導箋の 1 枚目を歯科担当者が保管し、2 枚目を対象者に渡して、保健指導を行う際に活用した。それぞれの質問項目に関するコメントを以下に示す。

Q1　歯や口の状態で気になるところがある場合は、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。

1. 歯や入れ歯の具合が悪くてよく噛めないと、栄養を十分取れず、健康に影響を及ぼします。
2. 歯の状態や歯並びが悪いと、顔全体の見た目や表情に影響します。
3. 歯の状態や歯並びが悪いと、発音や発声に影響します。
4. 口臭は、むし歯や歯周病などの口の病気や汚れが主な原因となります。
5. むし歯、歯周病、粘膜疾患、顎関節症などの歯や口の病気があると、痛みの症状が出てきます。
6. その他、歯や口に異常を感じたら、歯科医院で相談しましょう。

Q2　歯が失われると、残っている歯の負担が大きくなります。抜けた歯がある場合には、そのまま放置せず、歯科医院を受診しましょう。

Q3　歯・歯ぐき・入れ歯もしくはあごの関節などに問題がある可能性も。歯科医院を受診して相談してください。

Q4　歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、出血が改善しないときは歯科医院を受診しましょう。

Q5　歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、はれが改善しないときは歯科医院を受診しましょう。

Q6　知覚過敏、むし歯、歯周病、歯の破折などの可能性も。症状が続くときは、歯科医院を受診しましょう。

Q7　生涯にわたって歯の健康を保つために、継続して受診できるかかりつけ歯科医院を持ちましょう。

Q8　むし歯や歯周病を放置すると歯を失ってしまいます。初期に治療を受ければ時間も費用も少なくてすみます。

Q9　歯を健康に保つことは、全身の健康につながります。

1. 歯周病と糖尿病には関連が認められます。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。
2. 歯周病は脳卒中の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。
3. 歯周病は心臓病の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。

Q10 好ましい歯みがき習慣や健康的な生活習慣は、家族や周囲の人々と一緒に取り組みましょう。

Q11 治療を受けたり、歯やお口の予防管理を自分で行って、歯に対して自信をもて

るようになりましょう。

Q12 歯みがきは口臭予防のエチケットとしても大切です。職場で昼食後にも歯みがきをする習慣をつけましょう。

Q13 肥満やむし歯の原因になります。また、間食回数が多いと、むし歯が発生しやすくなるので注意しましょう。

Q14 たばこは歯周病の発生や進行にも大きく影響します。健康のために禁煙するように努力しましょう。

Q15 睡眠中は唾液が少なく、むし歯菌への抵抗力が弱ります。寝る前に歯の汚れをきれいに取り除きましょう。

Q16 フッ素は歯を強く丈夫にしてむし歯を予防します。歯みがき後のうがいは少量の水で行うと効果が高まります。

Q17 歯周病予防には、歯間ブラシやフロスを使って、歯と歯の間の汚れをていねいに取り除くことが重要です。

Q18 早食いは肥満やメタボの原因となります。よく噛んでゆっくり味わいながら食べましょう。

Q19 自分のお口に合った歯みがきの方法を、専門家（歯科衛生士、歯科医師）に教えてもらいましょう。

Q20 歯や口の病気は、初期段階では自覚症状がありません。年に１回は定期的に歯科健診を受けましょう。

D．考察

質問票調査は、通常、対象者に関する情報収集を行うために実施される。研究者は調査結果を分析し、研究成果を公表して、何らかの形で協力してくれた対象者に成果を還元している。しかし、研究成果が出るまでには時間がかかり、調査を行ったその場で、対象者に調査結果が還元されることはほとんどない。

生活歯援プログラムは、従来より行われていた早期発見・早期治療を目的とした第二次予防として位置づけられる成人歯科健診を転換し、受診者の歯科疾患そのものではなく、疾患をもたらすリスク要因を早期に発見して、受診者自身が日常生活の中でそのリスクに適切に対処できるようになることを目的としている。質問票への回答をコンピュータ入力したり、紙媒体で実施して点数化し、その結果を類型化して保健指導の際に役立てることができるものである。すなわち、指導者側が対象者の問題、リスクを簡単に把握することを目的として使用されている。

本研究では、対象者自身が自分の問題やリスクに気づき、行動変容の動機づけとなることを期待して、指導箋を開発した。その利点や改善点として、以下のことが挙げられる。

利点

- 質問票調査の結果をその場で対象者に還元でき、本人が自分の歯や口腔の問題点に気づく契機とすることができる。
- 問題点に対する簡単な助言が記載されているので、専門家から保健指導を受けなくても、どう行動変容したらよいかがわかる。
- 指導箋の用紙を対象者が保持するので、繰り返し読むことが可能となり、また、記録として残すことができる。
- 個人指導型においても、集団指導型においても利用できる。
- 指導者にとって対象者の問題点がその場で把握でき、その項目に沿って保健指導を行える。

改善点

- 指導箋が２枚１組で構成されていることを知らずに記載する人がいるので、指導

箋の形式・形態・使用法には工夫が必要である。

- 「質問票に記載することで、自分の問題点や適切な助言がわかる」という説明が事前にあると、効果的に使用できる。
- 助言の文章は短くて簡略されているので、すべての人に対応できる保健指導の内容が記載されているわけではない。専門家による助言への詳しい適切な説明が必要である。
- はい、いいえの順番が、通常の「生活歯援プログラム」と異なる項目があるので、結果分析の際には注意が必要である。
- 指導箋を対象者に渡すときに使用法の説明をしないと、内容のコメントを読まない人がいる。

人が好ましい保健行動を実践していくためには、最初に自分の問題点を把握し、リスクに気づくことが必要である。生活歯援プログラムをもとに開発された指導箋は、質問票に回答するだけで自分の歯や口腔の問題点やリスクに気づくことができ、その対策が助言として示されているため、口腔保健習慣・行動を変容する動機づけとなることが期待できる。保健指導や健康教育の際に効果的に活用することで、労働者の口腔保健の向上に寄与できると考えられた。今後、さらに改良を加えて、有用なツールにしていきたいと考えている。

E. 研究発表

1. 論文発表　　なし
2. 学会発表　　なし

F. 健康危険情報　なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得　　なし
2. 実用新案登録　　なし
3. その他　　なし

資料1 （指導箋） 1枚目

事務局使用欄	名前/社員ID

●「生活歯援プログラム」質問票

該当する回答の番号に〇をつけてください。

番号	質問	回答肢	
Q1	現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	1 いいえ	2 はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	2 はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	2 はい
	3. 発話が気になる	1 いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	2 はい
	5. 痛みが気になる	1 いいえ	2 はい
	6. その他（　　）	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	2 19本以下
	⇒本数もご記入ください （　　）本	歯の本数 （　　）本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる 3 両方かめない
Q4	歯をみがくと血がでますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	2 いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	2 はい
Q9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	2 時々 3 いいえ
Q13	間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか	1 いいえ	2 時々 3 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	2 はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか	1 はい	2 いいえ 3 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1 はい	2 いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	2 いいえ

（指導箋） 2枚目

あなたのお口の健康をチェックしましょう

名前/社員ID

〇のついた項目が、あなたの歯やお口を健康に保つために必要な注意点です。

	ワンポイントアドバイス		歯やお口の注意点
症状等	歯やロの状態で気になるところがある場合は、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。		
	歯や入れ歯の具合が悪くてよく噛めないと、栄養を十分取れず、健康に影響を及ぼします。		噛み具合
	歯の状態や歯並びが悪いと、顔全体の見た目や表情に影響します。		外　観
	歯の状態や歯並びが悪いと、発音や発声に影響します。		発　話
	口臭は、むし歯や歯周病などの口の病気や汚れが主な原因となります。		口　臭
	むし歯、歯周病、粘膜疾患、顎関節症などの歯やロの病気があると、痛みの症状が出てきます。		痛　み
	その他、歯やロに異常を感じたら、歯科医院で相談しましょう。		その他
	歯が失われると、残っている歯の負担が大きくなります。 抜けた歯がある場合には、そのまま放置せず、歯科医院を受診しましょう。		歯の数
	歯・歯ぐき・入れ歯もしくはあごの関節などに問題がある可能性も。歯科医院を受診して相談してください。		かみしめられない
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、出血が改善しないときは歯科医院を受診しましょう。		歯みがき時の出血
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、はれが改善しないときは歯科医院を受診しましょう。		歯ぐきのはれ
	知覚過敏、むし歯、歯周病、歯の破折などの可能性も。症状が続くときは、歯科医院を受診しましょう。		歯がしみる
歯科環境	生涯にわたって歯の健康を保つために、継続して受診できるかかりつけ歯科医院を持ちましょう。		かかりつけ歯科医院
	むし歯や歯周病を放置すると歯を失ってしまいます。初期に治療を受ければ時間も費用も少なくてすみます。		歯科受診
	歯を健康に保つことは、全身の健康につながります。		
	歯周病と糖尿病には関連が認められます。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		糖尿病
	歯周病は脳卒中の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		脳卒中
	歯周病は心臓病の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		心臓病
	好ましい歯みがき習慣や健康的な生活習慣は、家族や周囲の人々と一緒に取り組みましょう。		家族等の歯への関心
	治療を受けたり、歯やお口の予防管理を自分で行って、歯に対して自信をもてるようになりましょう。		歯に対する自信
	歯みがきは口臭予防のエチケットとしても大切です。職場で昼食後にも歯みがきをする習慣をつけましょう。		職場での歯磨き
保健行動	肥満やむし歯の原因になります。また、間食回数が多いと、むし歯が発生しやすくなるので注意しましょう。		間　食
	たばこは歯周病の発生や進行にも大きく影響します。健康のために禁煙するように努力しましょう。		たばこ
	睡眠中は唾液が少なく、むし歯菌への抵抗力が弱ります。寝る前に歯の汚れをきれいに取り除きましょう。		寝る前の歯みがき
	フッ素は歯を強く丈夫にしてむし歯を予防します。歯みがき後のうがいは少量の水で行うと効果が高まります。		フッ素入り歯磨き剤
	歯周病予防には、歯間ブラシやフロスを使って、歯と歯の間の汚れをていねいに取り除くことが重要です。		歯間ブラシ・フロス
	早食いは肥満やメタボの原因となります。よく噛んでゆっくり味わいながら食べましょう。		早食い
	自分のお口に合った歯みがきの方法を、専門家（歯科衛生士、歯科医師）に教えてもらいましょう。		歯みがき指導
	歯やロの病気は、初期段階では自覚症状がありません。年に1回は定期的に歯科健診を受けましょう。		定期歯科健診

労災疾病臨床研究事業費補助金
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究
分担研究報告書

千葉県の介入研究で歯科保健指導を担当する歯科衛生士に対する研修会の報告

研究分担者　安藤雄一　　国立保健医療科学院　統括研究官
研究分担者　佐藤眞一　　千葉県衛生研究所　技監
研究協力者　羽根司人　　日本歯科医師会地域保健委員会　副委員長
研究協力者　木戸みどり　香川県歯科衛生士会　会長
研究協力者　時田一枝　　千葉県衛生研究所　本研究班プロジェクトマネージャー
研究協力者　竹蓋道子　　千葉県衛生研究所　本研究班プロジェクトマネージャー
研究協力者　岡部明子　　千葉県歯科衛生士会　会長
研究協力者　宮澤紀子　　千葉県歯科衛生士会　副会長
研究協力者　吉岡みどり　千葉県衛生研究所　健康疫学室長

研究要旨

本研究において千葉県内で実施が予定されている介入研究において保健指導を担当する歯科衛生士の人材育成は千葉県歯科衛生士会に委託されており、その一環として本研究事業に参加を予定している21名を対象とした研修会を実施した。

研修は2015年8月30日（日）の午前に半日コース（約3時間）で行われた。

研修内容は、日本歯科医師会がすすめている「生活歯援プログラム」の概念と内容に関する講義と、同プログラムへの参加者への保健指導内容を想定した演習（ロールプレイ）から成る。

このような研修は本研究を遂行していくうえで必要なだけでなく、今後の事業展開においても必須と考えられ、研修内容を整理しておくことは今後の展開に資すると考えられた。

A. 目的

平成27年度労災疾病臨床研究補助金「歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究」における千葉県内の6カ所で予定されている介入研究（以下、「千葉研究」と称する）では、日本歯科医師会の「生活歯援プログラム」を基盤とした内容で行う方針を立て、歯科健診を千葉県歯科医師会に、歯科保健指導を千葉県歯科衛生士会に委託した。

そこで歯科保健指導を担当する千葉県歯科衛生士会では2015年5月17日に「生活歯援プログラム」の第1回研修会を行い、会員の有志17名が参加し、千葉県関係者のみにより「生活歯援プログラム」の学習を主とした内容の研修を行った。

その後、「千葉研究」への参加者を募集したところ、15名より参加希望があった。そこで、8月30日に、これらの歯科衛生士に対して、日本歯科医師会で「生活歯援プログラム」の検討に従事してきた地域保健委員会のワーキングメンバーを講師に招き、グループワークも含めたより実践的な内容の研修会を行った。

本研修会の内容をまとめておくことは、今後、本研究班の他地域において介入研究を展開していく際だけでなく、プログラムの普及を図る際にも有用と考えられたことから、本研修の内容について報告書としてまとめることにした。

B. 方法

2015年8月30日に千葉県衛生研究所にて行われた「生活歯援プログラム第2回研修会」の内容について報告した。

C. 結果：研修内容

研修会の案内は、千葉県衛生士会から会員宛に行い、千葉県歯科衛生士会員の有志21名が本研修会に参加した（資料1）。

本研修会は、千葉県衛生研究所にて2015年8月30日に行われた。この時期、「千葉研究」は既に3カ所で開始され、初回の健診・アンケートが終わった段階で、これから歯科保健指導を実施する予定であり、他の3カ所はこれから開始という状況で開催され、研修会の参加者は歯科保健指導の実施を目前に控えた状況である。

研修会の概要（次第）は図1に示すとおりである。

以下、各講義・演習の要点を記す。

1. 講義（佐藤：千葉県衛生研究所・技監、医師）[9:30～9:40]【資料2】

1）研究の経緯と概要
- 特定健診・保健指導と歯科口腔保健についての整理
- 健康局・歯科関連プログラム開発（安藤班）の成果
- 労働基準局・職域歯科保健研究（川口班）の計画
- 検証したい仮説

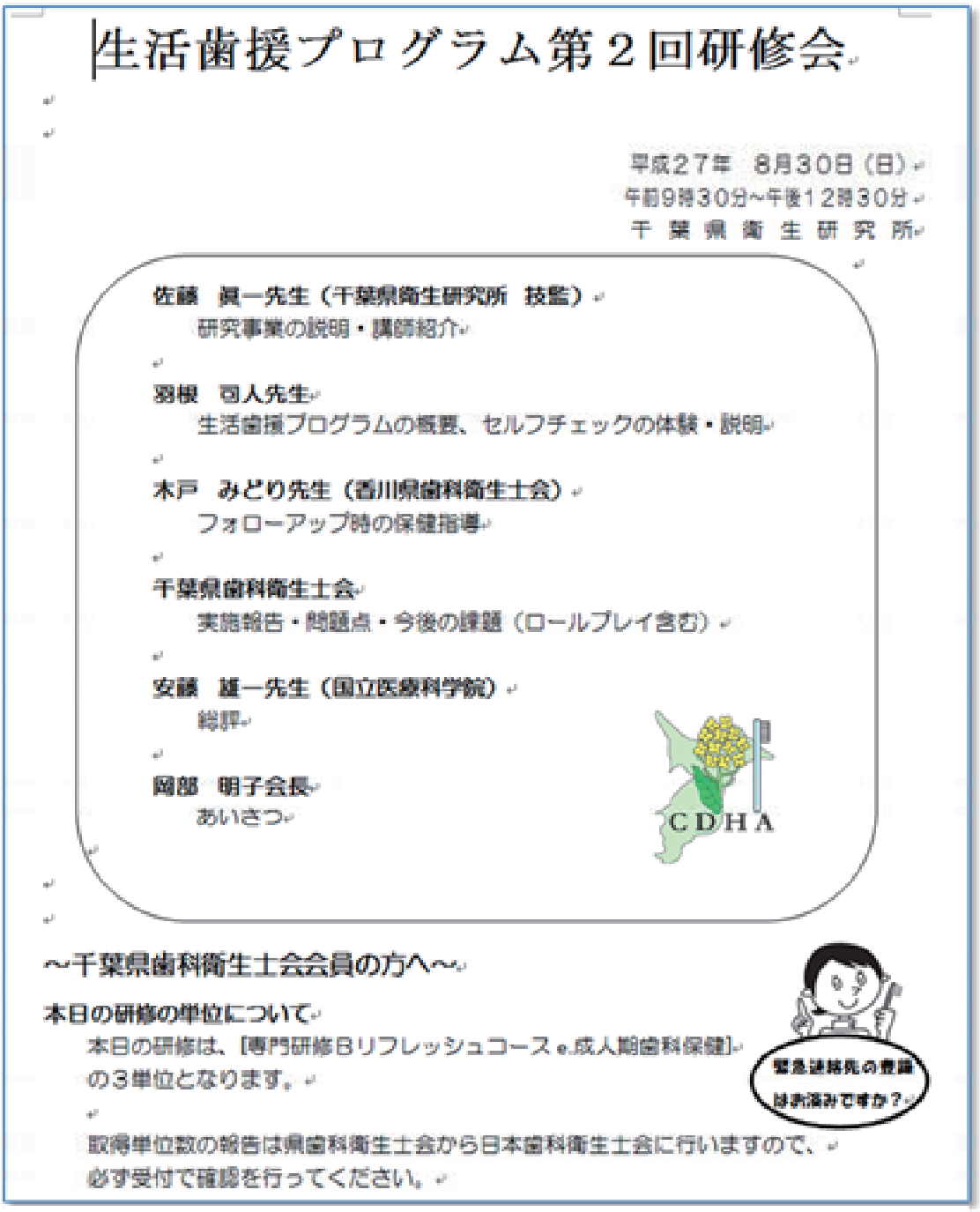
2）講師の紹介

2. 講義（羽根：日本歯科医師会地域保健委員会・副委員長、歯科医師）[9:40～10:10]【資料3】

1）標準的な成人歯科健診プログラム
- 保健指導マニュアル（生活歯援プログラム）
  策定の経緯

2）生活歯援プログラムの概要
  考え方
  特徴
  大まかな流れ
  保健指導のポイント
  評価
  効果

3）生活歯援プログラム　WEB版　セルフチェックアプリ　の紹介



生活歯援プログラム第２回研修会

平成２７年　８月３０日（日）
午前９時３０分～午後１２時３０分
千葉県衛生研究所

佐藤　眞一先生（千葉県衛生研究所　技監）
研究事業の説明・講師紹介

羽根　司人先生
生活歯援プログラムの概要、セルフチェックの体験・説明

木戸　みどり先生（香川県歯科衛生士会）
フォローアップ時の保健指導

千葉県歯科衛生士会
実施報告・問題点・今後の課題（ロールプレイ含む）

安藤　雄一先生（国立医療科学院）
総評

岡部　明子会長
あいさつ

CDHA

～千葉県歯科衛生士会会員の方へ～

本日の研修の単位について
本日の研修は、[専門研修Ｂリフレッシュコース e.成人期歯科保健]の３単位となります。

取得単位数の報告は県歯科衛生士会から日本歯科衛生士会に行いますので、必ず受付で確認を行ってください。

緊急連絡先の登録はお済みですか？

図1．研修会の当日次第

3. 講義（木戸：日本歯科医師会地域保健委員会・ワーキンググループメンバー、香川県歯科衛生士会、歯科衛生士）［10:10～11:00］
【資料4】

演題「フォローアップ時の保健指導」
概要
・保健指導において、対象者の効果的な行動変容を促す支援をするために、歯科衛生士が有すべき資質につ

いて

・コミュニケーション技術を高めるための、受容と共感や傾聴の方法を体験

・質問票や双方的コミュニケーションから、対象者のアセスメントができ、自己決定した目標設定について。

・継続的なフォローアップ指導の必要性について。

表 1. 講義のポイント

事業の企画立案と評価	プログラムの内容が理解できている 目標設定と中間で設定の修正が適切にできること 多職種連携がとれる 事業の評価を主観・客観的に確認できる
行動変容につながる指導能力	1. データ(オプション)の読み取りができる 2. 質問票からアセスメントができる 3. 行動変容ステージからアセスメントができる 4. 対象者の健康感を尊重しながら自己決定を促す支援 ・コミュニケーション技術を高め、相手に合わせた支援 ・行動変容ステージに合わせた支援 ・自己効力感、モチベーションを高める支援 5. 継続的なフォローアップができる ・セルフケアができる支援 ・対象者が健□に対する関心(TV・刊行物)を持つなど常に健康感を高める継続的支援
生活習慣や身体との関係に配慮する能力	全身との関係を考え支援することができる 食について 咀嚼について 喫煙について 日常生活(ストレス)について
教材・媒体	対象者の理解を促す教材、媒体の選択や開発

4. ロールプレイ①:田中博さん(木戸)[11:00～11:20]【資料5、資料6】

一組 4 ～ 5 人（受診者役 1 名、指導者役 1 名、評価者役 2 ～ 3 名）

1. 初回アンケート結果（質問紙、レーダーチャート）を用いて、データからアセスメントができるようにする。
2. 目標設定された内容に沿って、フォローアップの保健指導を自由に展開する。受診者、指導者役以外の評価者役は「気づきシート」を用いてチェック。
3. 指導後、メンバーでチェック内容をフィードバック。

写真 1．ロールプレイ①の演習風景

5. DVD視聴（木戸）［11:20～11:28］【資料7】

歯科医院で行われた田中博さんへの歯科保健指導風景

6. 報告（千葉県歯科衛生士会：宮澤氏）
［11:28～11:40］【資料8】

経過報告と今後の展望

既に健診を実施した３カ所の事業所の概要報告

フォローアップは面接型が事業者側の都合で困難

そのため通信型フォローアップを行う予定で、その内容を紹介

7. ロールプレイ②：千葉太郎さん（木戸）
［11:40～12:00］【資料9、資料10】

２人一組（受診者役１名、指導者役１名）

（1）受診者が記入した質問紙を指導者が見て、話をしながら転記用の質問紙に書き写し、複写された指導箋を受診者に渡す（図 2）

（2）目標設定を行う。行動目標を相談し、決まったら「あなたの目標」に書き、２枚複写のうち１枚を受診者に渡す。（図 2）

8. ロールプレイに関するコメント（木戸）
［～12:00～12:10］

質問紙から転記する際の、受診者に対する受容の仕方について

口調・間・表情・視線・うなずきなど

双方コミュニケーションについて

目標設定の仕方について

会話をしながら、行動のステージモデルを確認し、適切な目標設定ができたか確認する（高い目標でなく、すぐ効果が実感できる内容も効果がある）

失敗をしながら常に振り返りをしつつ、学んでいこう。

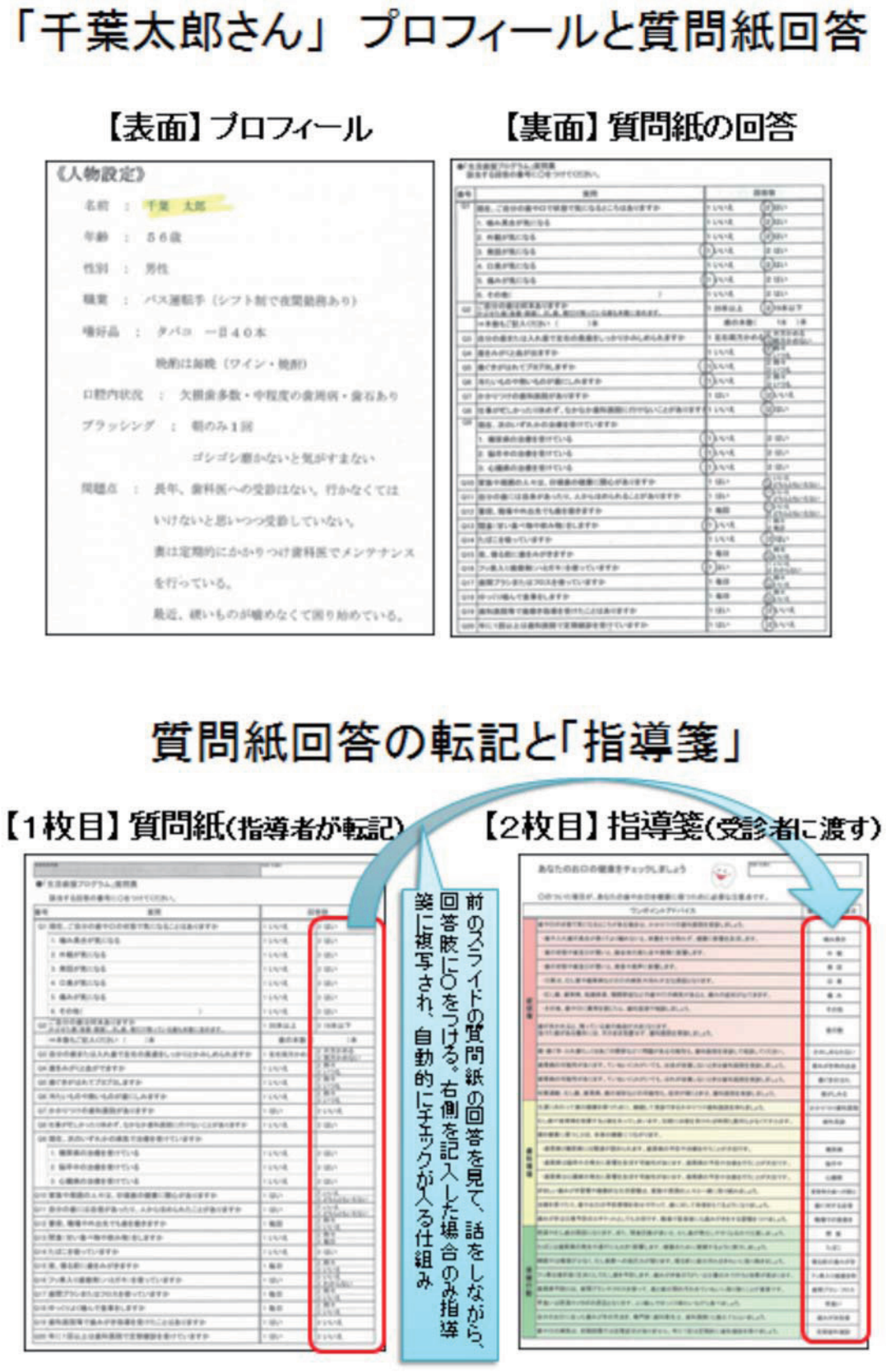


図 2. ロールプレイ②：「千葉太郎さん」のプロフィールとアンケート回答

写真 2. ロールプレイ①の演習風景

9. 総評（安藤：日本歯科医師会地域保健委員会・ワーキンググループメンバー、国立保健医療科学院、歯科医師）

今回の目的が「研究」事業であることについての再確認

生活歯援プログラムの成果に関する補足説明

通信型フォローアップに「咀嚼支援マニュアル」の活用を提案

10. 閉会挨拶（岡部：千葉県歯科衛生士会・会長、歯科衛生士）

今までの経緯の補足

今後の展望

D. 考察

今回の研修会の参加者層は「千葉研究」に参加している千葉県歯科衛生士会員 21 名であり、生活歯援プログラムの経験者と未経験者が概ね半々の割合であった。この経験の差が研修におけるロールプレイで出たようで、未経験者では戸惑いがみられたようであり、研修の必要性を示されたといえる。

生活歯援プログラムで必要とされる「傾聴型」の保健指導は、歯科関係者（とくに歯科衛生士）に十分浸透している状況とは言いがたい。研究の効果を高めるためには今回のような研修は必須と考えられる。また、研修内容をまとめておくことは、他地域で進める際や内容の改善を図る際に有用と考えられる。

また研究に限らず、歯科保健対策の普及という面からみても、研修を行うことにより人材育成と組織間連携が高まるというメリットが期待できる。

なお、「千葉研究」では、PC やタブレット端末が使えない環境下で歯科保健指導

を行うため、紙媒体の「指導箋」は有用と考えられ、今後「生活歯援プログラム」のマニュアルにも反映させるなど、全国に普及を図る必要がある。

また、今回の研修会において「千葉研究」の対象となった事業所では、歯科保健指導が通信型でないと実施できないという制約のある所があり、通信型の歯科保健指導プログラムの開発が課題として指摘された。

E. 結論

2015 年 8 月 30 日に千葉市で行われた本研究事業における保健指導を担当する歯科衛生士を対象とした「生活歯援プログラム第 2 回研修会」の内容を報告した。

F. 健康危機情報

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的所有権の出願・登録状況

1. 特許取得

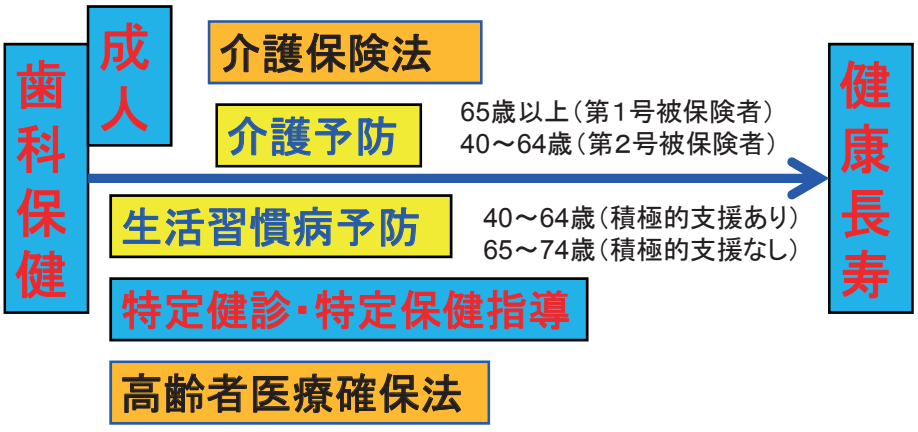
なし

2. 実用新案登録

なし

資料1. 研修会参加者名簿

No	氏名
1	市川　美和子
2	今井　光枝
3	植草　恵子
4	石井　絵里香
5	岡嶋　弘美
6	岡部　明子
7	秋葉　葉子
8	鵜澤　美由紀
9	坂井　はるみ
10	鈴木　優美子
11	竹蓋　道子
12	土岐　えり子
13	時田　一枝
14	宮下　由美子
15	宮本　文子
16	宮澤　紀子
17	山中　由美子
18	四方　美知子
19	和住　ひかり
20	程塚　美代
21	尾谷始子



高齢者医療確保法

（医療の担い手等の責務）
第六条　医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療の担い手並びに医療法（昭和二十三年法律第二百五号）第一条の二第二項 に規定する医療提供施設の開設者及び管理者は、前三条に規定する各般の措置、施策及び事業に協力しなければならない。

平成２０年４月から 特定健康診査・特定保健指導が始まりました！

日本人の生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しており、それを原因とする死亡は、全体の約３分の１にものぼると推計されています。

平成 20 年４月から始まった、生活習慣病予防のための新しい健診・保健指導を積極的に利用し、バランスの取れた食生活、適度な運動習慣を身に付けましょう。

特定健康診査とは？

特定健康診査は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診で、以下の項目を実施します。

基本的な項目	○質問票（服薬歴、喫煙歴等）　○身体計測（身長、体重、ＢＭＩ、腹囲） ○血圧測定　○理学的検査（身体診察）　○検尿（尿糖、尿蛋白） ○血液検査 ・脂質検査（中性脂肪、ＨＤＬコレステロール、ＬＤＬコレステロール） ・血糖検査（空腹時血糖またはHbA1c） ・肝機能検査（GOT，GPT，γ―GTP）
詳細な健診の項目	※一定の基準の下、医師が必要と認めた場合に実施 ○心電図　○眼底検査　○貧血検査（赤血球、血色素量、ヘマトクリット値）

特定保健指導とは？

特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、生活習慣を見直すサポートをします。

特定保健指導には、リスクの程度に応じて、動機付け支援と積極的支援があります。（よりリスクが高い方が積極的支援）

動機付け支援	積極的支援

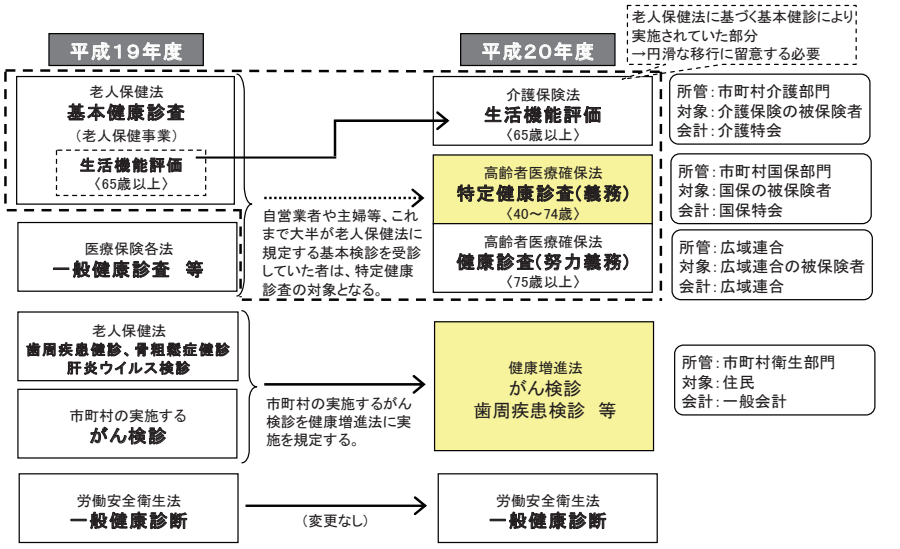
初回面接：個別面接20分以上、または8名以下のグループ面接で80分以上
専門的知識・技術を持った者（医師・保健師・管理栄養士等）が、対象者に合わせた実践的なアドバイス等を行います。

自身で、「行動目標」に沿って、生活習慣改善を実践

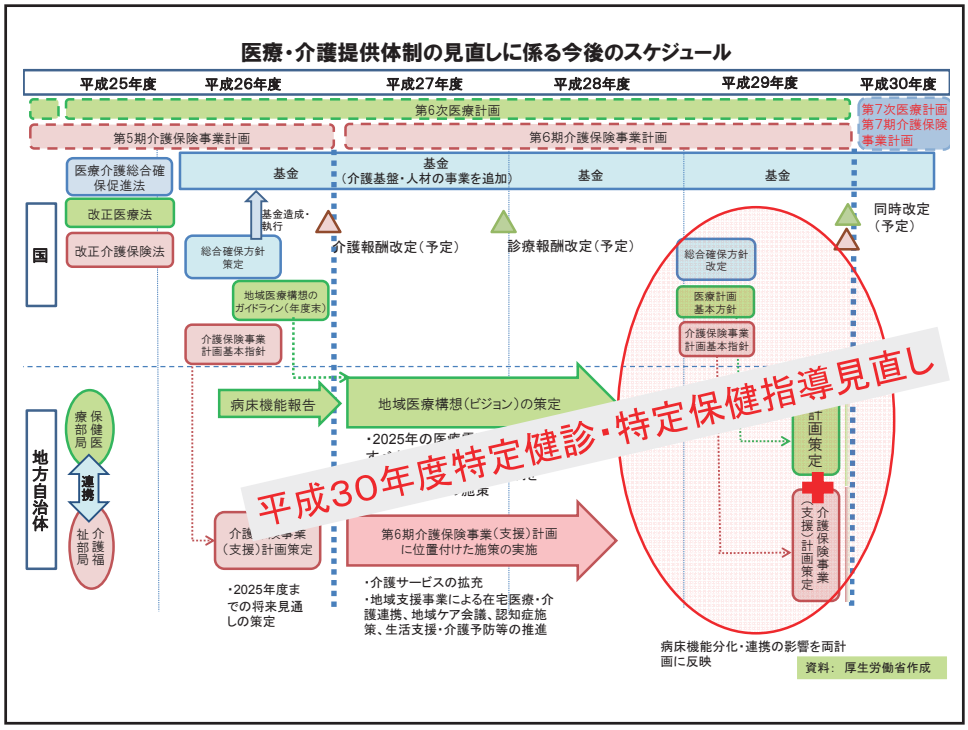
面接・電話・メール・ファックス・手紙等を用いて、生活習慣の改善を応援します。（約３ヶ月以上）

実績評価：面接・電話・メール等で健康状態・生活習慣（改善状況）を確認（6ヶ月後）

市町村における各種健診(検診)



厚生労働省保険局：特定健康保険指導の円滑な実施に向けた手引き，平成19年7月



平成26年度厚生労働省における主な研究事業等（歯科保健・医療関連抜粋）

【医政局関連】　　【保険局】

事業名	実施者
歯科保健サービスの効果実証事業	三菱総合研究所
歯科疾患の疾病構造の変化を踏まえた歯科口腔保健の実態把握のための評価項目と必要客体数に関する研究	三浦宏子（国立保健医療科学院）
歯科技工物の多国間流通の現状把握に関する調査研究	宮崎秀夫（新潟大学）
歯科専門職の資質向上を実現するために具有すべき条件に関する研究	西原達次（九州歯科大学）
歯科診療所における恒常的な医療安全管理の基盤構築に関する研究	森崎市治郎（大阪大学）

レセプト・健診情報等を活用したデータヘルスの推進

特定健診・特定保健指導に「歯科」を入れる効果について検証

口腔ケアによる肺炎予防

効果的な健診保健指導→生活歯援プログラム→定期受診

【労働基準局関連】

事業名	実施者
歯科口腔保健と作業関連疾患との関連に関する実証研究	川口陽子（東京医科歯科大学）
業務と歯科疾患関連並びに職場の歯科保健サービスの効果把握に関する研究	上條英之（東京歯科大学）

労働安全衛生法一部改正に伴う付帯決議
平成26年度労災疾病臨床研究事業費補助金

【健康局関連】

噛むこととメタボ、生活歯援プログラムアプリ

事業名	実施者
70歳、80歳、90歳の高齢者の歯・口腔の状態が健康長寿に予 ての前向きコホート研究	大阪大学大学院）
歯科介入型の新たな口腔管理 果の検証等に関する研究	菊谷　武（日本歯科大学）
生活習慣病の発症予防に資するための歯科関連プログラムの開発とその基盤整備に関する研究	安藤雄一（国立保健医療科学院）
住民のソーシャル・キャピタルの涵養を通じた効果的・効率的な歯と口の健康づくりプログラムの開発と効果の検証	山本龍生（神奈川歯科大学大学院）
口腔ケアと栄養管理による誤嚥性肺炎の予防に関する研究	東口髙志（藤田保健衛生大学）
歯周疾患と糖尿病等との関係に着目した歯科保健指導方法の開発等に関する研究	森田　学（岡山大学大学院）

http://www.niph.go.jp/soshiki/koku/oralhealth/kks/index.html

特定健診、特定保健指導に、
歯科関連プログラムの導入を考えているみなさまへ
通称・歯科メタボ導入サイト

平成２６年厚生労働・省科学研究委託「生活習慣病の発症予防に資する歯科関連プログラムの開発とその基盤整備に関する研究」班作成

Home | 国立保健医療科学院Top | 咀嚼支援のページサイト | 歯科口腔保健の情報提供サイト | 歯科保健医療における需要と供給

- 特定健診・特定保健指導への歯科関連プログラム導入マニュアル　本研究班が、特定健診・特定保健指導に歯科関連プログラムの導入を検討されている関係者の皆様に向けた作成した「特定健診・特定保健指導への歯科関連プログラム導入マニュアル」の全文を読むことができます。
- 歯科保健指導に活用できる動画サイト　歯科保健指導に活用できる動画が収載されています。動画の時間は1分程度と短く、特定健診・特定保健指導に関わる様々な職種の方に御活用いただけます。
- 「生活歯援プログラム」セルフチェック版　日本歯科医師会が開発した「生活歯援プログラム」の20の質問への回答と、それによる結果アセスメントをスマホやタッチパッドで気軽に行うことができるサイトです。
- 研究報告書　平成23年度の研究報告書の全文PDFを読むことができ、研究班で取り組んだ内容の全容を知ることができます。
- イベント（意見交換会）　2015年2月1日に日本歯科医師会で行われた「特定健診・特定保健指導への歯科関連プログラム導入に向けた意見交換会 ～生活歯援プログラムの効果的活用を考える～」の内容が掲載されています。

表1. 香川県で用いられている歯科に関する質問票

歯について	1	何でもかんで食べられる	□ はい □ いいえ
	2	歯みがきの時に歯ぐきから血が出ることがある	□ はい □ いいえ
	3	歯ぐきが腫れることがある	□ はい □ いいえ
	4	歯がぐらぐらする	□ はい □ いいえ
	5	デンタルフロスや歯間ブラシを使って歯と歯のすき間もきれいにしている	□ はい □ いいえ
	6	フッ素入り歯みがき剤を使っている	□ はい □ いいえ
	7	定期的（年に1回以上）に歯の検診や予防のために歯科医院を受診している	□ はい □ いいえ

歯科の質問項目については、市町において、現状把握、分析、保健指導に使用することを目的に、特定健診質問票に追加し実施するものでありますので、ご記入をお願いします。

(2) 特定健診

a. 現行制度本体に加わる歯科関連プログラム【梅】

標準的な問診票〉

・かんで食べる時の状態について、該当するものを１つ選んでください
　［何でもかんで食べることができる／一部かめない食べ物がある］

・歯や口に痛みはありますか
　［ある／ない］

身体計測〉

・歯の数（自己評価）

平成27年国民・健康栄養調査

生活習慣調査票

問 17　自分の歯※は何本ありますか。

※自分の歯には、親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。
さし歯は含みます。親知らずを抜くと全部で 28 本が正常ですが、28 本より多かったり少なかったりすることもあります。
０本の場合は、０と書いて下さい。

自分の歯は □□ 本ある。

問 18　かんで食べるときの状態について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけて下さい。

1　何でもかんで食べることができる
2　一部かめない食べ物がある
3　かめない食べ物が多い
4　かんで食べることはできない

問 19　あなたの食べ方や食事中の様子についておたずねします。次のアからオの質問について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけて下さい。

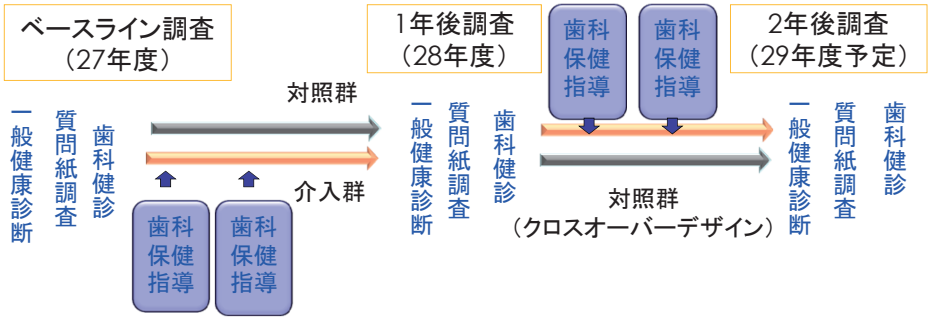
	1. はい	2. いいえ
ア ゆっくりよくかんで食事をする	1	2
イ 半年前に比べて固いものが食べにくくなった	1	2
ウ お茶や汁物等でむせることがある	1	2
エ 口の渇きが気になる	1	2
オ 左右両方の奥歯でしっかりかみしめられる	1	2

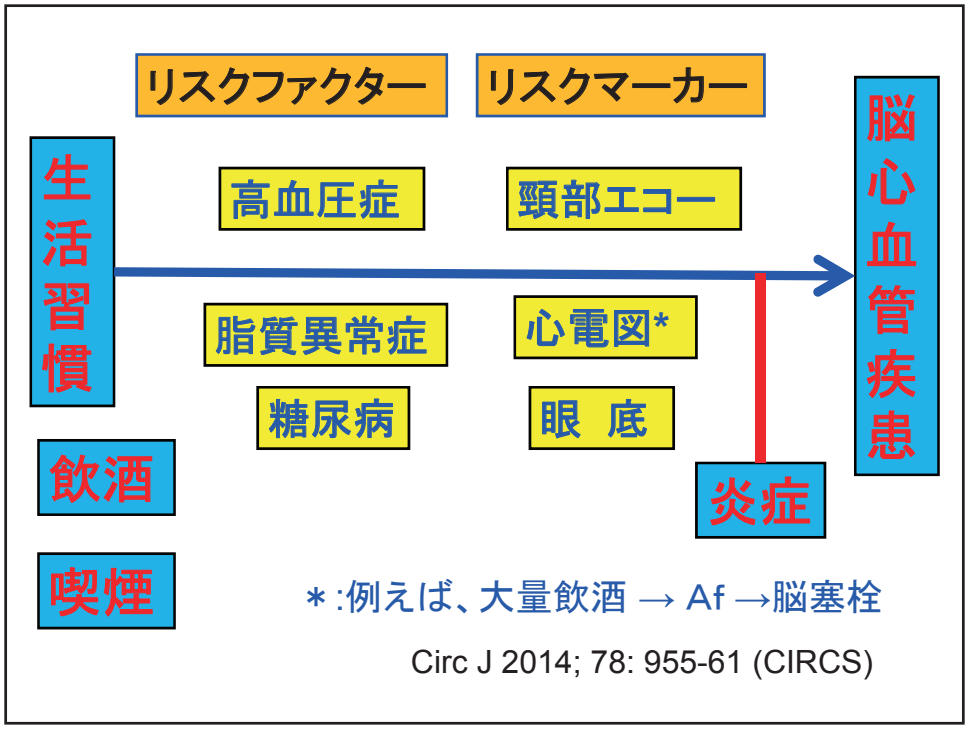
職域における歯科保健対策の有効性に関する疫学的実証研究

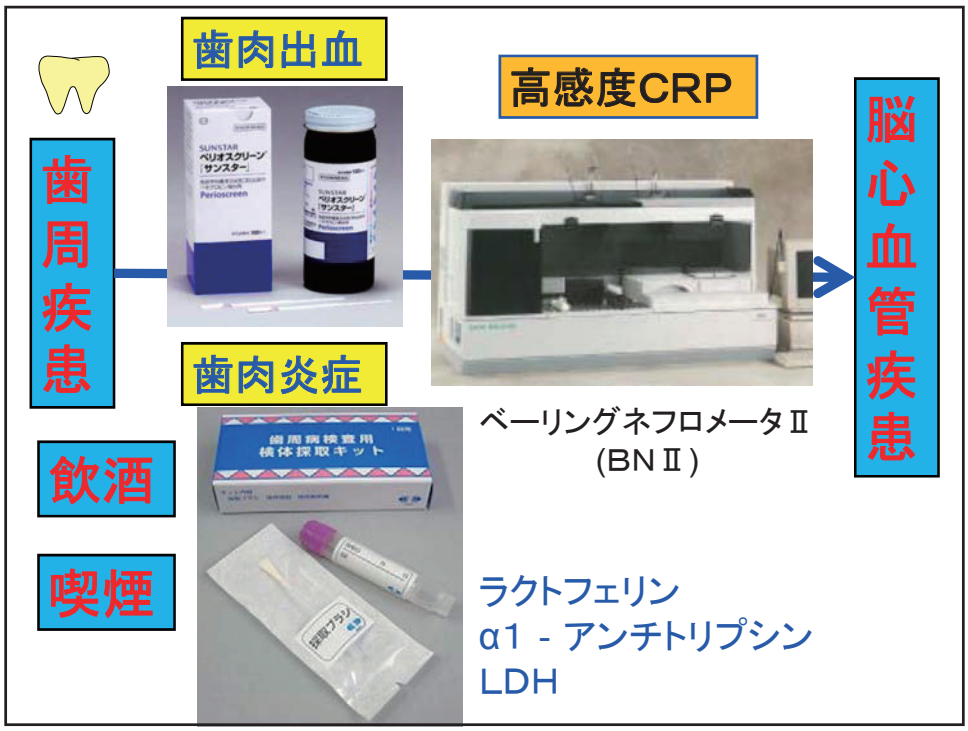
（平成26 - 28年度　労災疾病臨床研究補助金事業）

【目的】 業務と歯科関連の知見を収集し、また、職域における歯科保健対策の有効性について疫学的実証研究を行い、効果的な職域における歯科保健対策について具体的な提言を行う

【検証】職域における歯科保健対策は、歯科保健の向上に寄与する
職域における歯科保健対策は、医科疾患の発症と重症化防止に直接・間接的に関与する
職域における歯科保健対策は、職域の労働生産性の向上に直接・間接的に影響する
職域における歯科保健対策は、医療費の削減に直接・間接的に貢献する




リスクファクター
リスクマーカー
生活習慣
高血圧症
頸部エコー
脂質異常症
心電図*
糖尿病
眼　底
飲酒
喫煙
炎症
脳心血管疾患
＊:例えば、大量飲酒 → Af →脳塞栓
Circ J 2014; 78: 955-61 (CIRCS)


歯肉出血
高感度CRP
歯周疾患
歯肉炎症
飲酒
喫煙
ベーリングネフロメータⅡ
(BNⅡ)
ラクトフェリン
α1 - アンチトリプシン
LDH
脳心血管疾患

平成27年8月30日（日）

「標準的な成人歯科健診プログラム」
（通称：生活歯援プログラム）
って何？

日本歯科医師会地域保健委員会
副委員長　羽根　司人

標準的な成人歯科健診プログラム・
保健指導マニュアル（生活歯援プログラム）
策定の経緯及びその内容

日本歯科医師会
「成人歯科健診のあり方検討会報告書」
平成17年（2005年）1月発表

今後の　　つの指針

- 1次予防　　ム
- 受診者の
- 効率的で
- 行動科学・　　健康教育の導入
- 地域にお　　行政・職域・歯科医療機関の連携と生涯保

受けて楽しい
歯科健診

前述の5つの指針を受けて

1. 疾患の早期発見を主目的とする従来型の歯科健診(二次予防)から、疾患をもたらすリスク要因の発見を主目的とする歯科健診(一次予防)への転換を具体化したプログラムを策定する
2. その内容は、リスクからの早期是正を図る為の健康教育や、フォローアップまでを含めた体系的なプログラムであること
3. また歯科医師による口腔内診査を伴わなくても、的確な指導が出来るプログラムであること

新しい成人歯科健診・保健指導とは

[定義]
従来の歯科健診は、主として歯科医師による口腔内診査と、その結果に基づく保健指導であったが、これからの歯科健診では、従来の疾病発見型から、行動・環境リスク発見型・行動変容支援型歯科健診への転換を目指すものであり、必ずしも歯科医師を必要とせず、気づき支援を主とする健診である。

新しい成人歯科健診・保健指導とは

	従来の歯科健診	これからの歯科健診
目　　的	歯科疾患の重症化の防止	歯科疾患の予防と口腔機能の維持
目　　標	歯科受診率の向上	**口腔保健のための行動変容**
意　　義	歯科疾患の予防	**全身の健康・生活習慣改善への寄与**
歯科健診の重点	歯科疾患の早期発見	環境・行動（リスク）診断に基づくスクリーニング
歯科健診の方法	歯科医師による視診・触診	質問紙・簡便な検査
歯科健診の役割	歯単位の口腔内診査	**効果的なアドバイス・保健指導**
保健指導	知識提供	気づき支援
歯科保健指導実施者	歯科医師・歯科衛生士	歯科衛生士・保健師・歯科医師等
歯科医療機関の役割	治療の受け皿	治療・保健指導の受け皿

新しい成人歯科健診・保健指導の考え方

歯・口の健康度のアセスメント
口腔内状態・主観的評価、環境・受診者の事情、保健行動・生活習慣

↓

課題の整理　効果的な保健指導の類型化

目標設定　受診者と専門職の協同作業

↓

継続的な保健指導・支援

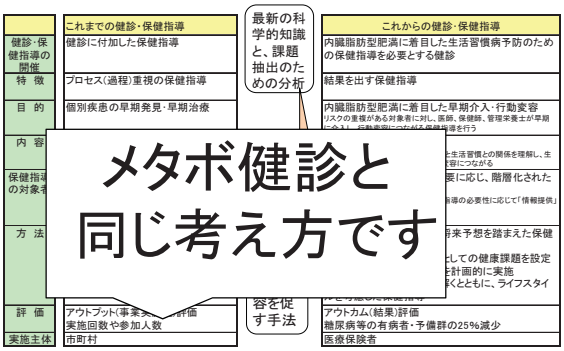
↓

評価

新しい成人歯科健診･保健指導プログラムの特徴

（1）保健指導重視と確実な効果
（2）質問紙を中心としたスクリーニング
（3）新しい歯科医師・歯科医療機関の役割
（4）受診者の満足度の向上
（5）プログラム・マニュアルの公開性と評価の蓄積（日歯HP　http://www.jda.or.jp/）

特定健康診査･特定保健指導の基本的な考え方（参考）



厚生労働省保険局:特定健康保険指導の円滑な実施に向けた手引き,
平成19年7月

プログラムの大まかな流れ

成人歯科健診の大まかな流れ

1. 事前口腔保健調査（事前調査）の実施

⇩ 歯科医師による口腔内診査は原則伴わない

2. 健康教育の為の行動・環境診断（類型化）を行う

⇩ 支援項目に応じて受診者を5段階に区分（類型化）する

3. 歯科保健指導（支援）と保健行動目標の設定

⇩ 受診者の生活習慣を是正していくための行動目標の策定

4. フォローアップの実施

⇩ 行動目標の達成度を主な指標とする

5. 事後口腔保健調査（事後調査）の実施及び最終評価

行動目標の達成度、質問紙調査票の結果に基づいた評価

行動・環境診断（類型化）とは

- 「今後の歯科健診のあり方検討会」作成資料に準拠
- 受診者に対して必要とされる健康教育を効率よく実施するための事前診断
- 事前の唾液検査及び質問紙票の結果より、次の4タイプ（型）＋受診勧奨にあらかじめ分類分けを行い、タイプに応じた歯科保健指導を実施する
  1）知識提供・気づき支援型
  2）相談・カウンセリング型
  3）環境・受け皿整備型
  4）実技指導型
  5）受診勧奨

類型化について　質問紙により類型化し、支援タイプを決定する。

保健指導の必要性が

低い者 / 中程度の者 / 高い者 / 要精査

1.知識提供・気づき支援型（対象者：保健指導の必要性が低い者を含めた全員に実施）
→ 結果通知・結果の説明・リーフレットの説明・「あなたの歯の健康力」（サイコロ図）の提示・健康相談・情報提供・保健指導

2.相談・カウンセリング型（対象者：保健指導の必要性が中程度または高い者）
→個人面談またはグループワークによる健康相談

3.環境・受け皿整備型（対象者：①歯科疾患が疑われ、歯科医院での精査が必要な者 ②保健指導 の必要性が中程度または高い者で、歯科医院での定期健診等が必要な者）
→歯科受診動機づけ支援・歯科医療機関の紹介

・保健行動目標の設定

4.実技指導型（対象者：①保健指導の必要性が高い者 ②歯科疾患が疑われ、歯科医院での精査が必要な者）
→保健指導・実技指導（月に1回の3ヶ月間の継続指導（フォローアップ）・通信指導やe-leaningなども利用

5. 受診勧奨（対象者：歯科医院での精査が必要な者）

評　価　へ

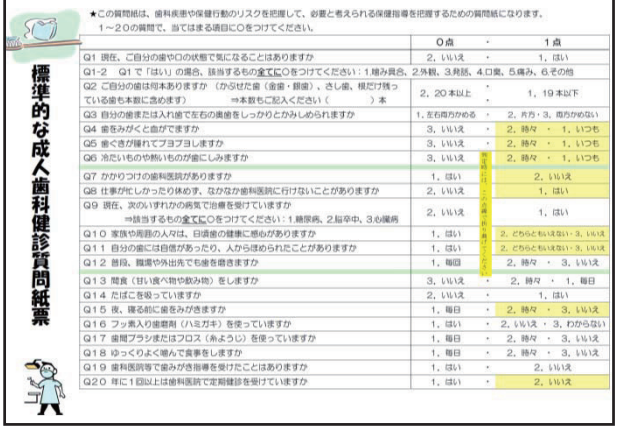
質問紙について

本プログラムの特徴は、質問紙により対象者の類型化を行い、その後のフォローアップの方針を決定することです。

パソコン上のプログラムで入力・集計することも、紙媒体のみで簡単に類型化することもできます。

PCのプログラム　　紙媒体

質問紙（紙媒体版）



★この質問紙は、歯科疾患や保健行動のリスクを把握して、必要と考えられる保健指導を把握するための質問紙になります。
1～20の質問で、当てはまる項目に○をつけてください。

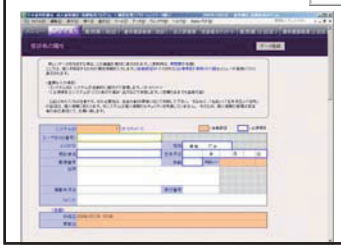
	0点		1点
Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	2．いいえ	・	1．はい
Q1-2　Q1で「はい」の場合、該当するもの全てに○をつけてください：1.噛み異合、2.外観、3.発話、4.口臭、5.痛み、6.その他			
Q2 ご自分の歯は何本ありますか（かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます）　⇒本数も○記入ください（　　）本	2．20本以上	・	1．19本以下
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	1．左右両方かめる	・	2．片方・3．両方かめない
Q4 歯をみがくと血がでますか	3．いいえ	・	2．時々　・　1．いつも
Q5 歯ぐきが腫れてブヨブヨしますか	3．いいえ	・	2．時々　・　1．いつも
Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか	3．いいえ	・	2．時々　・　1．いつも
Q7 かかりつけの歯科医院がありますか	1．はい	・	2．いいえ
Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	2．いいえ	・	1．はい
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか ⇒該当するもの全てに○をつけてください：1.糖尿病、2.脳卒中、3.心臓病	2．いいえ	・	1．はい
Q10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に感心がありますか	1．はい	・	2．どちらともいえない・3．いいえ
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1．はい	・	2．どちらともいえない・3．いいえ
Q12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1．毎回	・	2．時々　・　3．いいえ
Q13 間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか	3．いいえ	・	2．時々　・　1．毎日
Q14 たばこを吸っていますか	2．いいえ	・	1．はい
Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか	1．毎日	・	2．時々　・　3．いいえ
Q16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか	1．はい	・	2．いいえ・3．わからない
Q17 歯間ブラシまたはフロス（糸ようじ）を使っていますか	1．毎日	・	2．時々　・　3．いいえ
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1．毎日	・	2．時々　・　3．いいえ
Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1．はい	・	2．いいえ
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1．はい	・	2．いいえ

●質問紙等（PC版）

パソコンによる質問紙の場合、日歯ホームページよりダウンロードできる無償ソフトを活用します。

このソフトでは、データの入力・集計・管理ができます。

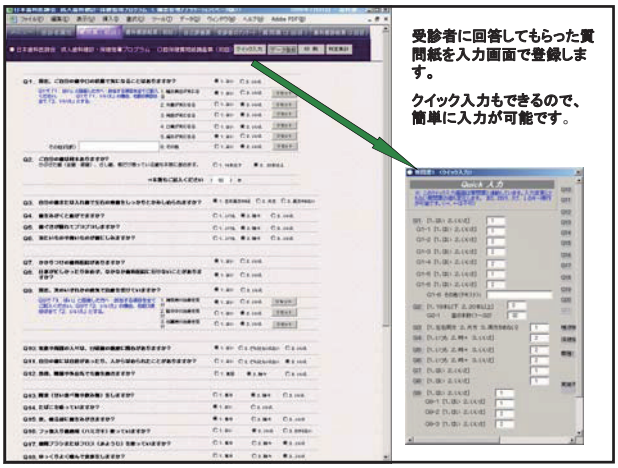
質問紙はプログラムから出力できます。



事前に質問紙に記入してもらい、情報を入力します。

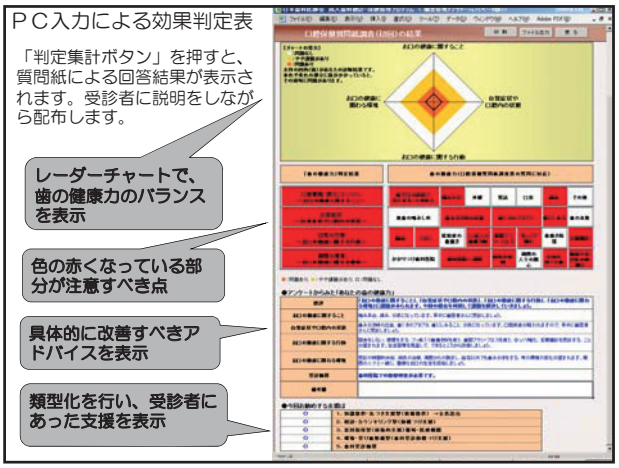
まずは、受診者の個人情報を登録。

検索をすることもできるので、大規模事業所の場合も、一括管理ができ、すぐに修正や追加をすることが可能です。



ＰＣ入力による効果判定表

「判定集計ボタン」を押すと、質問紙による回答結果が表示されます。受診者に説明をしながら配布します。



保健行動目標設定の設定

行動変容を促す上で最も重要な、対象者自身による目標設定を行う。

ポイント

（1）具体的な数値で表現する
（2）難しい場合の対処法も考えておく
（3）目標を記録として残す
（4）今日から実践する
（5）実践可能な目標設定をする
（6）最終目標を示す

保健行動目標設定の具体例

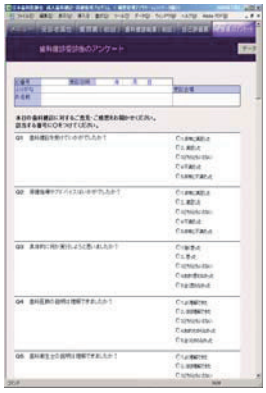
1. タバコをやめる　（例えば、朝起きて2時間は吸わない）
2. タバコの本数と回数を減らす
（朝食後、昼食後は我慢する）（平日は我慢する）
3. 体重を1ヶ月1kg減らす
4. 1日8千～1万歩歩く
5. ラジオ体操をする
6. 早寝・早起きをする　（睡眠時間を約7時間 とる）
7. かかりつけ医師を持つ
8. バランスのよい食事をする
9. 塩分、油分、糖分を減らす
10. 缶コーヒー、缶ジュース、野菜ジュースを減らす
（具体的な目標、例えば2本／1週間）

保健行動目標設定の具体例

11. 野菜を多くとる（一日に〇〇グラム）
12. かかりつけ歯科医を持つ
（1か月以内に歯科医院を受診する）
13. 3度の食事をゆっくりしっかりかんで食べる
（1日に1回は噛んだ回数を記録する）
14. おやつの回数と量を減らす
15. 食事の後歯磨きをする　（朝、晩に歯ブラシを使う）
16. デンタルフロス・歯間ブラシを使う（週4回以上）
17. 手鏡を見ながら歯磨きをする（2日に一回は夜に行う）
18. 1日に1回時間をかけて歯磨きをする（5分以上は行う）
19. 鼻で呼吸ができるようにする
20. 健口体操をする。

※具体的な数値目標で入れる
フォローアップ時に、修正を行いやすい

●アンケート・口腔診査票等



歯科医師による歯科健診のあった場合のための「口腔診査票」や「歯科健診受診後のアンケート」も入力・集計することができます。

評価について

実施から３ヵ月後を目途に必要な保健指導が完了してから、再度質問紙調査を実施する。事前に歯科医師による口腔内診査を実施している場合は、可能ならば再度口腔内診査を行う。これらの結果を事前調査と比較し、評価を行う。

評価について

①プロセス評価
- 参加者の満足度
- 実際に寄せられた声
- 事業の進行が円滑かどうか
- 類型化がスムーズに行われたかどうか等

②影響・結果評価
- 歯科保健行動や口腔状態の改善状況を評価
- 質問紙と口腔診査のデータを用いて、受診者の改善状況を評価

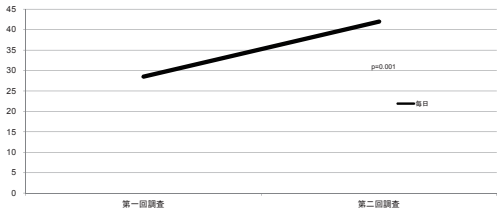
a.質問紙による評価・・・歯科保健行動の改善度の評価（Q13～20）
口腔内状況（Q1～Q6）

b. 口腔診査による評価（必須ではない）
歯周疾患：歯肉出血、歯周ポケット、う蝕、歯の喪失　等

標準的な成人歯科健診プログラム ·保健指導マニュアル（略称：生活歯援プログラム）の効果

日歯版成人歯科健診・保健指導プログラムの効果（3か月後の評価）

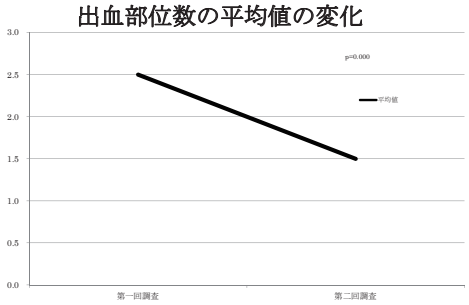
Q17. 歯間ブラシまたはフロス（糸ようじ）使用



埼玉県歯科医師会モデル事業報告書（2010年3月）
26ケ所の歯科診療所および本事業の主旨に賛同した患者（地域住民）
20代から60代の男女289名の3か月間フォローアップ（2010年10月28日～2011年2月28日）

日歯版成人歯科健診・保健指導プログラムの効果（3か月後の評価）

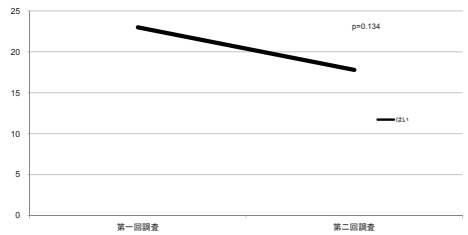
出血部位数の平均値の変化



埼玉県歯科医師会モデル事業報告書（2010年3月）
26ケ所の歯科診療所および本事業の主旨に賛同した患者（地域住民）
20代から60代の男女289名の3か月間フォローアップ（2010年10月28日～2011年2月28日）

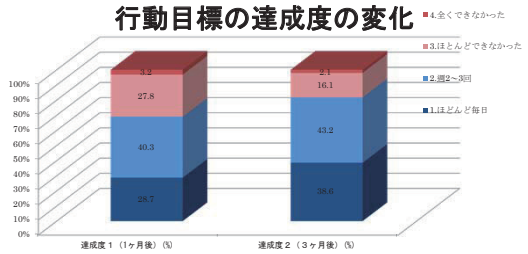
日歯版成人歯科健診・保健指導プログラムの効果（3か月後の評価）

Q1-1. 噛み具合が気になる



埼玉県歯科医師会モデル事業報告書（2010年3月）
26ケ所の歯科診療所および本事業の主旨に賛同した患者（地域住民）
20代から60代の男女289名の3か月間フォローアップ（2010年10月28日～2011年2月28日）

日歯版成人歯科健診・保健指導プログラムの効果
（3か月後の評価）



埼玉県歯科医師会モデル事業報告書（2010年3月）
26ケ所の歯科診療所および本事業の主旨に賛同した患者（地域住民）
20代から60代の男女289名の3か月間フォローアップ（2010年10月28日～2011年2月28日）

本プログラムの効果及び有益性に関する発表報告
（平成20年度日本歯科医学会総会：横浜）

1. **質問紙票＋唾液検査結果により階層化した結果と、歯科医師による所見との間には有意な相関関係があることが示された。**
2. **口腔保健行動への影響においても、個人行動目標達成度の評価より、本歯科健診モデル事業には受診者の口腔への意識を高める効果があったと判断された。**
3. **唾液検査の有用性についても、歯周病の程度をうかがい知る指標となる可能性を確認する事ができた。**

以上の結果より、本事業は今後の歯科健診事業の普及を目指す上で非常に有用であることが確認された。

従来の成人歯科健診・保健指導と何が違うのか？

1. 目的が違う

現在の歯科健診及び歯科保健指導は、歯科医師による口腔内診査の結果に基づき、あるいは歯科医師の指示の元に個々の疾患を是正する為に行われる指導（いわゆる二次予防）

↓

個々の疾患をターゲットにしたものではなく、行動変容を起こさせ、疾患をもたらす生活習慣を是正させるために行われる指導（いわゆる一次予防）

そのフィロソフィーが大きく異なる

2. 指導の方法が違う

歯科保健指導を実施する際は、個々の口腔内状況を改善させていく為に必要な知識や技術を提供することを目的としており、一方通行の関係

↓

生活習慣の是正を目的としているため、知識や技術の伝授より、モチベーションを高める為の会話術や双方向の対話による理解が必要であり、いわば指導というより（個別やグループ）支援が適切

指導者と被健診者の関係は対等

3. 指導対象者が多様である

新しい歯科保健指導では、指導対象者は唾液検査結果及び質問紙票の回答結果により、類型化されている

↓

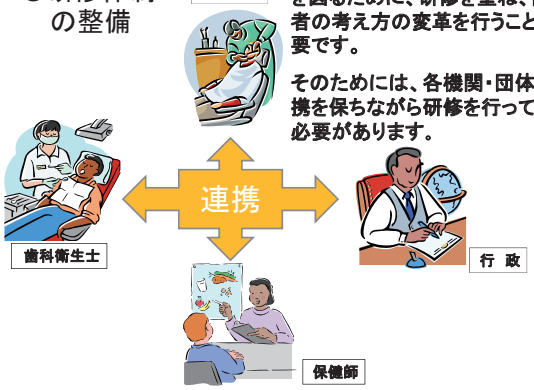
各階層にあわせた歯科保健指導が必要となる

指導対象者は一様ではない

●研修体制の整備

新しい成人歯科健診事業の普及を図るために、研修を重ね、関係者の考え方の変革を行うことが重要です。

そのためには、各機関・団体が連携を保ちながら研修を行っていく必要があります。



本日の説明内容

6. タブレット等を用いた
　新しい健診システムについて

新しい健診システム(1)

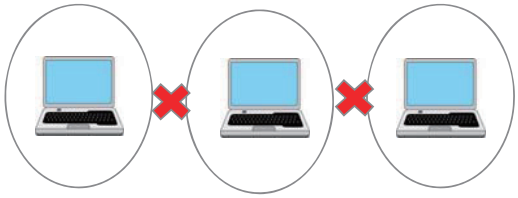
タブレット等を用いた
WEB健診

1. WEB版の目的

- 「生活歯援プログラム」を、PCだけでなく、タブレット等の携帯情報端末でも利用可能。事業所健診や屋外での各種イベント等においても、本プログラムが気軽に利用できることを目的として作成。
- インターネットを利用することで、1台ごとでしかできなかったデータの入力・処理を複数台のPCやタブレット等で可能とした。
- WEB版では、目的に応じて質問項目の追加も可能で、よりフレキシブルに活用する事ができる。

1

従来型　エクセルが必要



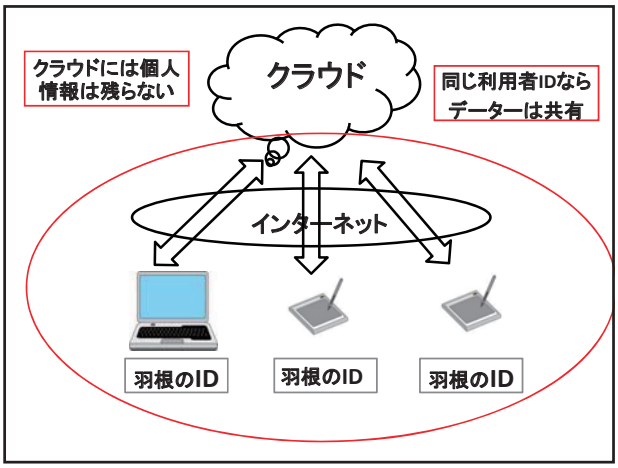
1台1台データは独立

2. PC版とWEB版との操作上の違い

1 利用者IDと受診者IDの設定、登録が必要。
- 利用者登録の際には利用者IDとパスワードの設定が必要（設定方法は後述）
- 同一の利用者IDであれば、どの端末からでも過去のデータを呼び出したり2回目の健診等が可能
- 同一の利用者ID内では受診者IDの重複はできない

2 使用できる端末は、i-pad、i-phone及びウインドウズタブレット
- 但し、現時点ではアンドロイドOSのタブレットでの使用では不具合が生じることがある。

3 クラウドタイプであること
- 受診者データはインターネットを介して、サーバーに送信されるが、個人情報保護の観点から、受診者の名前、生年月日住所等のデータはサーバーに残らない。そのため、受診者IDが必須となる。一方タブレット等には個人情報が残るため、端末の情報をホストPCにデータの移行を行うことが必要。



3. 利用手順

1）インターネットへ接続

① パソコン、タブレットのブラウザーからシステムのサイトへアクセスする。

※企業内LANを利用してインターネットへ接続する場合は事前にシステム管理者の方への確認が必要です。

2）利用者登録

①トップ画面から既に利用者登録が済んでいる場合はID・パスワードでログインするが、初めて利用する場合は、システムを利用するための利用者登録を行う。

4

2）利用者登録

②空メールを送信し、その後メールアドレスに送られた利用者登録画面から利用者情報を入力登録を行う。

4

2）利用者登録

③ 再度メールにて登録完了のメールが届いた段階で仮のパスワードが届き、システムへのログインが可能となる。

4

2）利用者登録

④仮のパスワードでログイン後、新しいパスワードへの変更は可能。

4

3. 受診者登録

①利用者登録完了後、受診者の登録を行う。データの入力、結果票の処理等の画面はすべて受診者ごとに処理される。従って、最初に受診者が登録されていないとその先へは進むことはできない。

②受診者情報としては画面表示されている内容が全てとなる。必須項目以外は入力しなくても差し支えないが、結果票を印刷した場合、入力していない情報は表示されない。

③必須の受診者情報は、設定された受診者ID、初回受診年月日、性別、年齢の4項目。

④個人情報は入力したパソコン、タブレットに登録されるため、同一の利用者IDで利用しても他のパソコンではデータ以外の個人情報は表示されない。

5

4. データ入力

①受診者を選択し、編集からデータの入力を行う。

- 質問票の初回、2回目
- 歯科健診結果の初回、2回目
- 自己評価票、受診後のアンケート

それぞれデータを画面から入力します。

②入力はパソコンの場合はマウスを利用。

質問票によってはテンキーで入力が行える画面もある。タブレットの場合はタッチ入力になります。

6

5. 判定結果

①受診者のデータを入力後、画面の結果出力メニューから結果票の表示、出力を行う

②結果票は、タブレット利用であってもプリンターに接続されていれば印刷が可能である

7

6. 保健指導

①判定結果をもとに受診者と行動目標など保健指導を行う。

②一定の期間後、行動目標の達成度など自己評価を行い、再度保健指導に活用する。

8

新しい健診システム(2)

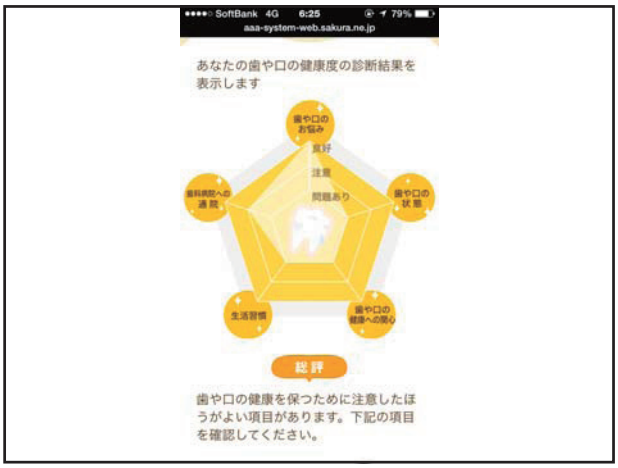
スマートフォン等を用いた
セルフチェックアプリ

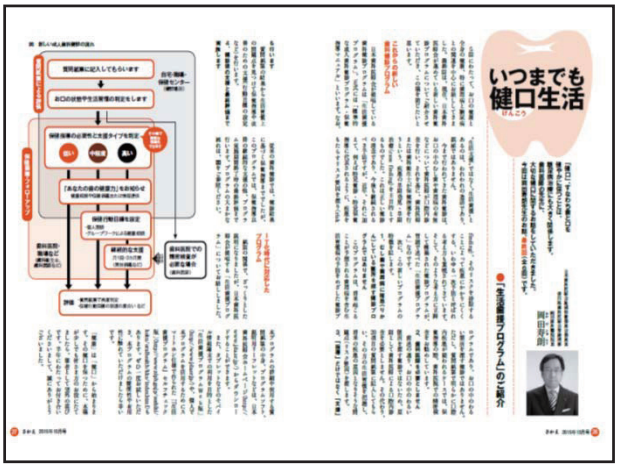
「生活歯援プログラム」セルフチェック版

- 一般の人が手軽にこのプログラムを使って、自分の歯や口の中を手軽にチェックできる事を目的として開発
- スマートフォンを使用
- PC版やWEB版の生活歯援プログラムと違い、個人の使用を想定しており、データの蓄積や結果のプリントアウトはできない
- 導入へのきっかけに適している

セルフチェック版の利用方法

- 下記URLから「生活歯援プログラムセルフチェック版」をクリック
  http://www.niph.go.jp/soshiki/koku/oralhealth/kks/index.html
- もしくは、Google等で「生活歯援プログラムセルフチェック版」で検索





モデル事業の事例を資料につけています

御参考にしてください

ご清聴ありがとうございました

効果的な保健指導 を目指して
（生活歯援プログラムを有効的に使うために）

認定歯科衛生士・社会福祉士
（一社）香川県歯科衛生士会
木戸みどり
平成27年8月30日

1

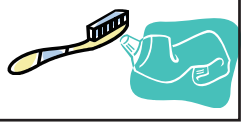
生活歯援プログラム広め隊

保健指導の目的

生活行動⇒保健行動

行動変容

- 変わるために心を砕く（支援者が変わる）



指導とは

- ある目的・方向に向かって教え導くこと
- ある意図された方向に教え導くこと。

大辞林から

支援とは……しえん歯援

- 力を貸して助けること。
- 他人を支えたすけること。援助。後援。

大辞林から

指導から支援へ

方法

直接的支援

- 個別支援

キイワードは4つのP

Person・Problem・Place・Process

- グループ支援・・・集団援助
  グループを支援しながら個人の援助

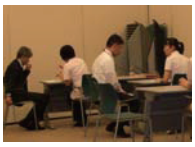
個別支援

- せめない
- 追い詰めない
- 指導しない

おなじ目線で！！

親の目・教師の目・医療人の目 → 福祉の目

・気づきを待つ
・改良点の確認
・目標の達成を共に喜び
　不達成を共に反省する



グループワーク(支援)の効果

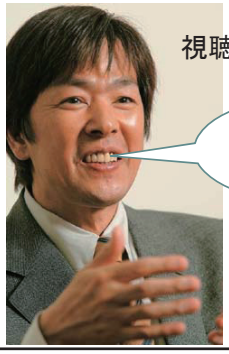
- 考える範囲を広げる(話をすることでうまれる気づき)
- 他者との差を認識
  (人の状態を知って自分の状態を把握)
- 不明確な概念が明瞭に
- 知識でなく実感を・・・・・専門家の話より成功者の話
- 自分の今の状態から未来を予想する
- 意識の共有
- 問題の抽出

人との交わりでうまれる気づき・元気

キイワード
「楽しくて面白い」

北折一さんに出会って

ジャパネットたかた
CMギャラリー



視聴者へのメッセージの伝わり方

高田が求めるメッセージ
の伝わり方の完璧性

心が動けば体が動く

- 心を揺さぶる【感情が揺れる】
  「大波小波」「作業の術」

- 短期記憶⇒長期記憶・・・強く残る

保健指導の極意は

コミュニケーションの必要性

付き合い	お付き合い
・深い関係 ・葛藤につきあい争いもじさない関係 ・厳しい関係	・おつきあい ・うわべだけの関係 ・葛藤や争いを避ける ・甘い関係

つきあうは突き合うこと

- 心を開いて本音と本音ぶつけ合う

コミュニケーションは難しい

- 人間関係論

カウンセリングとコーチング

- カウンセリングは・・・・過去にさかのぼって
- コーチングは・・・・・・・未来に向かって

カウンセリングマインドをもってコーチングを！

ワーク1
Bは今できていないことを決める。
（甘いものがやめれらないなど・・・）

- BがAにできていないことを話す。

Aは「何で？」「どうして？」を繰り返す。

良い訊き方・・・質問力

・訊く・・・責められている体験。

防衛本能がはたらくと言い訳を繰り返す。

これでは解決しない。

喫煙している人への質問（提案）例

- 本数を減らしてはどうですか？
- 少しは体重が増えますが、タバコは百害あって一利なしです。やめませんか？
- 禁煙と運動に取り組んではどうですか？
- 軽いタバコに変えませんか？

・・・・・よけいなお世話提案です

よい質問例

- 今、禁煙する重要性はどれくらいと感じていますか？とても重要は10点、まったく重要でないのを0点とすると今は何点くらいですか？
  ・・・・準備段階のステージがわかる
- もし、禁煙を決意するとしたら禁煙する自信は何点くらいですか？自信ありは10点満点で考えてください……0点ならばそうですか。少しでも点数があれば、禁煙するお気持ちがあるので安心しました。やめるきっかけがあればいいですね・・・

ワーク3
あなたの弱みを強みにかえる！

Aさん　1. Bさんの短所を伺います。
　　2. 長所に置き換えてみましょう。
Bさん　1. Aさんに自分の短所を話す。
　　2. 短所を長所に置き換えていただいてお礼「Aさん有難うございます」を！

AとBが交代

（学習内容）

- 相手を受け入れるために。

向き合って話しをきく

聞く　聴く　訊く

利く　効く

良い聴き方・・・共感力

信頼関係を構築するために、聴く態度が重要である
耳・手・目・心

聴す・・・○○す

ワーク3－①

○クローズドクェスチヨン （close）
（Yes・Noで答えられる質問）
こちらが聞きたいことだけを聞く時に使う。

○オープンクエスチョン(open)
（Yes・Noで答えられない具体的な質問）
相手の中にある答えを引き出す時に使う。

聞く ➡ 答える

聴く ➡ 応える

心

受容と共感

- 自分の価値観をもたない。
- 相手に同意する気持ちを表す。
- 「はー～」・・・「へー～」・・・「ほー～」
- 相手に寄り添う

こころをつかむ 雑談力

企業も研修 営業力アップ

大学も注目 落語家が講師

話し下手でも 人生を楽しく

発想の転換 ＝ 今の「見方」の転換

ポイント

- 自分が今、ある事柄をどのように見ているかに気付くこと
- 転換＝見方を変えること
- 「思い込み」「先入観」「固定観念」にとらわれていることをどこかで意識しておく。

- 私たちは、人に対しても思い込みをしている。
  決め付け！　イメージの弊害

受け手は「こたえる」ことをしてみよう

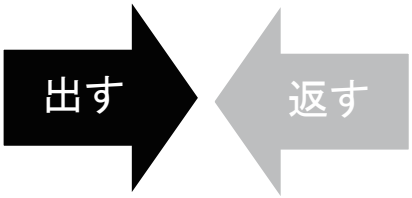
- 「こたえる」
  ＝質問し、確認をすること

- 反応の「応」
  反応すること＝確認をすること

- 確認を取らなかった場合に生じるのが
  ミス・コミュニケーション

Two way communication　を！

- ツーウェイ・コミュニケーション
- 双方通行のコミュニケーション



外見観察

表情の変化を見る

目　目が潤む　視線をそらす
顔　顔が赤くなる　眉間に皺がよる
声　声が震える　声が裏返る　声がでない
手　手が震える　手を大きく動かす
　　手を握り締める　手遊びをする
姿勢　前に乗り出す　体を引く　腕組みをする

内部観察

相手の心の中
「ジワー・・・」と情感を感じる

「判定集計ボタン」を押すと、質問紙による回答結果が表示されます。受診者に説明をしながら配布します。

レーザーチャートで、歯の健康力のバランスを表示

色の赤くなっている部分が注意すべき点

具体的に改善すべきアドバイスを表示

類型化を行い、受診者にあった支援を表示

- 何処に注目しますか！

対象者の生活を見つめて

- 健康でいきいきした生活がおくれる
- おいしくものが食べれる
- 友人や仲間と交流ができる
- 里山や未知の土地への旅ができる
- 地域の奉仕活動をしている
- 生きがいをもっている
- ・・・・・・・

生きがいを感じるために目標を

目標設定（例）

1. 1か月以内にタバコをやめる
2. タバコの本数と回数を1日5本以内に減らす
3. 体重を1ヶ月1kg減らす
4. 1日8千～1万歩歩く
5. 朝・夕、ラジオ体操をする(週に3回以上)
6. 早寝・早起きをする(睡眠時間6時間)
7. 1週間以内にかかりつけ医師を持つ
8. 1週間に3日バランスのよい食事(30品目／日)
9. 塩分、油分、糖分を半分に減らす
10. 缶コーヒー、缶ジュース、野菜ジュースを減らす
（2本／1週間）

11. 野菜を手のひら一杯（5種類以上）とる
12. 2週間以内にかかりつけ歯科医を持つ
13. 3度の食事をゆっくりしっかりかんで食べる
(一口20回食事時間10分以上)
14. おやつの回数と量を減らす(1日1回)
15. 食事の後3分間、歯磨きをする(1日3回)
16. 週3回以上、デンタルフロス・歯間ブラシを使う
17. 手鏡を見ながら3分間歯磨きをする
18. 1日に1回5分間、時間をかけて歯磨きをする
19. 1日5回、鼻で呼吸ができるようにする
20. 健口体操をする。（アイウベ体操一日30回）

1. 禁煙に挑戦してみようかな！

2. 歯間ブラシ・デンタルフロス使いたい！

3. 缶コーヒーをお茶にかえてみようかな！

こんな風に言ってもらうために

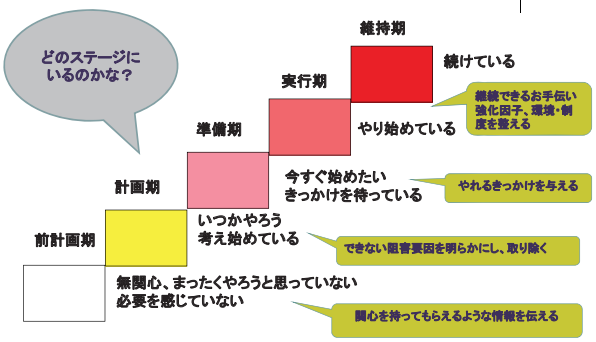
あなたならどう支援しますか？
どう言えばスイッチが入りますか？

保健行動変容をしないのは
変よう？！

過程と要因の分析が必要

- まったくやろうと思っていない人
- やろうと思うが始めることが出来ない人
- やり始めたが続かない人
- 成功している人

ステージモデル
(the stages of change model, the trans theoretical model)
Prochaska, 1994



40

まったくやろうと思っていない人

- 健康面への指摘を快く思わない
- 「無理して生活習慣を変えることの方がストレスになり良くない。」
- 「30分以内に磨いたら酸蝕症になるから磨かなくていいと聞いた」

やらない理由に着目する傾向にある

41

やろうと思うが始めることが出来ない人

- 今まで大きい病気を患ったことがないから大病の可能性は低いとの前提
- 「無理をしないこと」
- 「本当にまずい状況になったらやると思う」

行動のタイミングをはかるばかりで
タイミングを逃している

42

やり始めたが続かない人

- 無理なことを始める→できない→自己嫌悪→
  簡単なことを否定→やめる

短期的成果の期待から今の生活習慣と
かけ離れた目標設定をする傾向

43

成功している人

- 無理せず継続を意図して開始する
  （現在の生活習慣に付随する健康習慣から）
- 「意外に楽しい」などの続ける理由を見出し続けられる環境を作る

長年かけて無意識のうちに自分の中に埋め込まれた生活習慣は一気に変わるというわけにはいかない

「やらない」「始めない」「続かない」を乗り越えるためには

- 自ら気づく
- 自分を知る
- 自分にあった方法を探す

まずは続けられることを探す（成果は考えない）
人は自分で決めたことしか継続的に行動しない。

自己決定の重要性

事例を考える1

- 田中　博

唾液検査
質問票20項目・・・・支援タイプ
目標設定は？
フォローアップ指導
　支援項目
最終評価・・・・・質問票

～対象者プロフィール～

氏名	田中　博（たなか　ひろし）　男性　41 歳
職業	医療機器メーカーの営業マン 9：00～18：00 までの勤務だが、お客様の都合に合わせることが多く、時間が不規則。
家族構成	妻　38 歳　近所の内科医院受付（パート） 長女　14 歳　中学 2 年生 長男　11 歳　小学 5 年生
健康状況	身長：174 cm 体重：65.0 kg 腹囲：80.0 cm 血圧：最高／最低　125／84
背景	・会社にいる時は、昼食後も歯みがきを行う様にしているが、外出の場合が多い。 ・歯科医院へは、3 年前に充填物脱落で受診、治療後に歯石除去で終了。その後は受診していない。 ・タバコは 1 日 10 本程度吸う。 ・どちらかというと早食いである。 ・部分的に歯肉の腫れがみられるが、自覚症状はない。

やってみましょう

- 田中博さん役・・・・
- 歯科衛生士役・・・・
- 見守り隊・・・・・

- 注意事項
役になりきること
指導は自由に
しっかり見守りましょう
要チェック

◆質問票、レーダーチャート、類型化の確認はできていますか？
◆目標設定の再確認は？
◆具体的な保健指導の展開をしてみましょう！

チェックリストについて

- 挨拶はできたか？
- 田中さんの状況を把握・理解できていたか？
- 受容や反復はできたか？（相槌）
- 訊問していなかったか？
- 双方的コミュニケーションはとれていたか
- 話し方の工夫はあったか？
（間・専門用語・表情・声の大きさやトーンなど）
- 相手を認めてあげる褒めることはできたか？

目標設定の見直し

- 数値目標を確実に
- 診療室では
具体的指導を！
歯ブラシのあて方
フロッシング
歯間ブラシ

●注意指導しすぎない

効果的な支援をするために

①相手の生活の場・人間関係の理解

②相手が「本当にして欲しい・したい！」事をよく聴く

③チーム(多職種)で対応

④利用者同士の支援の仕組み

エルとワル

- 「よりよい情報を！」の悲劇
- 良い情報・・・手間暇かける・愛情をこめる

「伝える」≠「伝わる」
伝わらなければ情報でない！

確実に届くための・・・・（？）
知りたい！みたい！ついつい！⇒提示の仕方・順序

デモジャー方式

がってん流 ➡

美味しそう（共感）。

- 「でも」「ところが」・・・・デモ
家でつくるとべちゃっとするんですよね
- 「じゃあ」「では」どうしたら・・・ジャー

最終評価

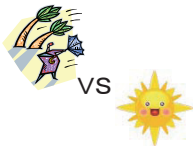
- ストラクチャー(構造)　予算・体制・社会資源の活用
  他職種との連携
- プロセス評価(過程)　実施過程・指導手段
  患者満足度
- アウトプット(事業実施量)受診率・継続率
- アウトカム(結果)　目標達成の状況

変えてみて・・・やってみる

- 今まで通りだと「今までどまり」

↓

- 「変える」ことが上達法である。
- 北風型と太陽型
- EBMとNBM
  Evidence Based Medicine
  Narrative Based Medicine　・・・・全人的支援



発信力が指導を変える

- 黄金の言葉
- 言葉は少なく
- 説明しない

受動態より能動態

・やる気を持たす
・知りたいと思う
・試してみたいと思う
・やらないと気持ちが悪いと思える
・ツイツイにはついついで！

アサーティブコミューニケーション

- 命令的指導からアサーティブ(非攻撃的)な表現へ
- アサーティブにするために・・・　DESC法

Describe　現在の状況や相手の行動を客観的に描写
Empathize　相手の気持ちに共感する。
Specify　具体的、現実的な解決策、妥協策を提案
Choose　選択する。

例1
歯を磨かないとむし歯になりますよ

- D　描写　歯を磨くとすっきりきれいな口になりますね！
- E　共感　歯を磨く時間はなかなか面倒で取れませんね
- S　提案　歯を磨いた時の爽快感を思い出しませんか！
- C　選択　時間をつくってきれいに歯を磨くか、このまま磨けない状態でいるかどちらでいたいですか？

発信力が指導を変える【行動変容】

- 歯磨きしましょう！
  甘いものは控えましょう！
  運動しましょう！
  タバコをやめましょう！

ましょう(魔性)の攻撃

↓

- 魔法の言葉・・・ネタより切り口
- ついつい・・・・(人間行動学)

秘策「かんけいだいめいし」作戦

- 感系‥‥ なんだろー感
- 題名‥‥ おもしろい標語，サブタイトル，項目タイトル
- 志‥‥‥ こころざしが明確化か？（どうしたいか！）

志を高く持つ⇒志を明確にする

「感」違い ？ ！

- 当たり前感？
- やらされ感？
- がっかり感？
- 違和感？
- なんで感？

VS

- 共感！
- 実感！
- なんだろう‥‥感！
- 納得感！
- お得感！

事業の企画立案と評価	プログラムの内容が理解できている 目標設定と中間で設定の修正が適切にできること 多職種連携がとれる 事業の評価を主観・客観的に確認できる
行動変容につながる指導能力	1. データ(オプション)の読み取りができる 2. 質問票からアセスメントができる 3. 行動変容ステージからアセスメントができる 4. 対象者の健康感を尊重しながら自己決定を促す支援 ・コミュニケーション技術を高め、相手に合わせた支援 ・行動変容ステージに合わせた支援 ・自己効力感、モチベーションを高める支援 5. 継続的なフォローアップができる ・セルフケアができる支援 ・対象者が健口に対する関心(TV・刊行物)を持つ など常に健康感を高める継続的支援
生活習慣や身体との関係に配慮する能力	全身との関係を考え支援することができる 食について 咀嚼について 喫煙について 日常生活(ストレス)について
教材・媒体	対象者の理解を促す教材、媒体の選択や開発

保健指導の極意

- 常に対象者に

寄り添って行こう

～対象者プロフィール～

氏名	田中　博（たなか　ひろし）　男性　41 歳
職業	医療機器メーカーの営業マン 9：00～18：00 までの勤務だが、お客様の都合に合わせることが多く、時間が不規則。
家族構成	妻　38 歳　近所の内科医院受付（パート） 長女　14 歳　中学 2 年生 長男　11 歳　小学 5 年生
健康状況	身長：174 ㎝ 体重：65.0 ㎏ 腹囲：80.0 ㎝ 血圧：最高／最低　125／84
背景	・会社にいる時は、昼食後も歯みがきを行う様にしているが、外出の場合が多い。 ・歯科医院へは、3 年前に充填物脱落で受診、治療後に歯石除去で終了。その後は受診していない。 ・タバコは 1 日 10 本程度吸う。 ・どちらかというと早食いである。 ・部分的に歯肉の腫れがみられるが、自覚症状はない。

口腔保健質問紙調査票（初回）

ふりがな	たなか　ひろし	性別	年齢
お名前	田中　博	1. 男　2. 女	41　歳
〒	950-0982	生年月日（西暦）	1969 年 8 月 24 日
住所	新潟市中央区堀之内南3丁目8番13号		
記載年月日（西暦）	2011/4/18	ID番号：	

「入力欄」に、各質問項目の回答番号をご入力ください。（○印は各1つ）

Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか？	1. はい　2. いいえ
Q1で「1. はい」と回答した方へ：該当する項目を全てご記入ください。Q1で「2. いいえ」の場合、下記6項目は全て「2. いいえ」とする。	
1.噛み具合が気になる	1. はい　2. いいえ
2.外観が気になる	1. はい　2. いいえ
3.発話が気になる	1. はい　2. いいえ
4.口臭が気になる	1. はい　2. いいえ
5.痛みが気になる	1. はい　2. いいえ
6.その他　（　　）	1. はい　2. いいえ
Q2 ご自分の歯は何本ありますか? かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます	1. 19本以下　2. 20本以上
⇒本数もご記入ください。	歯の本数（　29　）本
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか？	1. 左右両方かめる　2. 片方　3. 両方かめない
Q4 歯をみがくと血がでますか？	1. いつも　2. 時々　3. いいえ
Q5 歯ぐきがはれてブヨブヨしますか？	1. いつも　2. 時々　3. いいえ
Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか？	1. いつも　2. 時々　3. いいえ
Q7 かかりつけの歯科医院がありますか？	1. はい　2. いいえ
Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか？	1. はい　2. いいえ
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか？	1. はい　2. いいえ
Q9で「1. はい」と回答した方へ：該当する項目を全てご記入ください。Q9で「2. いいえ」の場合、下記3項目は全て「2. いいえ」とする。	
1.糖尿病の治療を受けている	1. はい　2. いいえ
2.脳卒中の治療を受けている	1. はい　2. いいえ
3.心臓病の治療を受けている	1. はい　2. いいえ
Q10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか？	1. はい　2. どちらともいえない　3. いいえ
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか？	1. はい　2. どちらともいえない　3. いいえ
Q12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか？	1. 毎回　2. 時々　3. いいえ
Q13 間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか？	1. 毎日　2. 時々　3. いいえ
Q14 たばこを吸っていますか？	1. はい　2. いいえ
Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか？	1. 毎日　2. 時々　3. いいえ
Q16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）使っていますか？	1. はい　2. いいえ　3. わからない
Q17 歯間ブラシまたはフロス（糸ようじ）を使っていますか？	1. 毎日　2. 時々　3. いいえ
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか？	1. 毎日　2. 時々　3. いいえ
Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか？	1. はい　2. いいえ
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？	1. はい　2. いいえ

唾液検査結果	陰性　・　陽性
保健指導者名	
職種	1. 歯科医師　2. 歯科衛生士　3. 保健師　4. 管理栄養士・栄養士　5. その他　）
実施市町村・企業等名前	

備考1	
備考2	
備考3	

口腔保健質問紙調査（初回）の結果

平成23年6月24日

システムID(オートNo)	2	氏名	田中　博　様		
ユーザID（ID番号）		年齢	41歳	歯の本数	29本

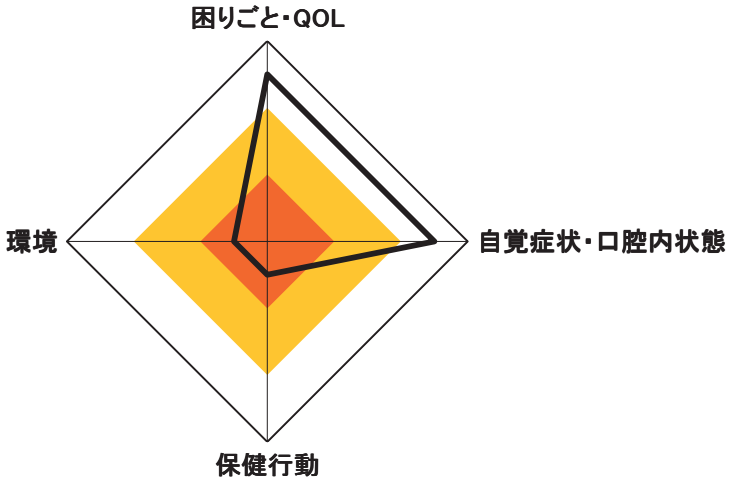
●あなたの「歯の健康力」

【チャートの見方】

□：問題なし
■：やや課題があり
■：問題あり

太枠の四角（線）があなたの診断結果です。

赤色や黄色の部分に線がかかっていると、その領域に問題があります。



「歯の健康力」判定結果	歯の健康力（口腔保健質問紙調査票の質問に対応）							
困りごと・QOL	歯や口の状態で気になることがある	噛み具合	外観	発話	口臭	痛み	その他	
自覚症状・口腔内状態	奥歯の噛みしめ	歯みがき時の出血		歯ぐきのブヨブヨ		歯にしみる	歯の本数	
保健行動	間食	たばこ	就寝前の歯磨き	フッ素入り歯磨き剤	歯間ブラシ・フロス	ゆっくり噛む	歯磨き指導	定期健診
環境	かかりつけ歯科医院		歯科医院へ通院		病気の治療	周囲の人々の関心	自信を持てる歯	職場や外出先の歯磨き

■：問題あり、■：やや課題があり、□：問題なし

●アンケートからみた「あなたの歯の健康力」

総　評	
困りごと・QOL	特に問題はありません。
自覚症状・口腔内状態	特に問題はありません。
保健行動	間食をしない、禁煙をする、フッ素入り歯磨き剤を使う、歯間ブラシ・フロスを使う、ゆっくり噛む、定期健診を受診する、ことが望まれます。これまでの生活習慣を見直して、できるところから改善していきましょう。
環境	かかりつけの歯科医院がない、歯科受診の時間的余裕、周囲からの励まし、自宅以外でも歯みがきをする、などの支援が不足しているようです。歯の健康の維持には、本人の取り組みだけでなく、周囲の支援的環境が必要です。今回の保健指導の機会を利用してよく相談してください。
受診勧奨	
備考欄（唾液検査結果等）	

●今回お勧めする支援は

○	1. 知識提供・気づき支援型（情報提供）　→全員該当
－	2. 相談・カウンセリング型（動機づけ支援）
○	3. 環境・受け皿整備型（歯科受診動機づけ支援）
○	4. 実技指導型（積極的支援）職域・医療機関
－	5. 歯科受診勧奨

受診者本人用／フォローアップ実施機関用

保健行動目標・自己評価票

ID番号	
ふりがな	たなか　ひろし
お名前	田中　博

歯科健診受診後の保健行動目標

	1回目の行動目標 目標設定日：　2011 年　4 月　18 日	2回目以降の行動目標 目標設定日：　　年　　月　　日
目標1	デンタルフロスを1日1回は使う	
目標2	職場や外出先でも昼食後に歯をみがく	
目標3		

歯科健診後のフォローアップ

1.リーフレット・パンフレット
2.健康学習教室
3.通信指導
(4.)歯科医院での健康学習
5.その他（　　）

1回目の保健行動目標の達成度

評価日：　　年　　月　　日

目標1	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

2回目の保健行動目標の達成度

評価日：　　年　　月　　日

目標1	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

註1.　歯科医師・歯科衛生士の保健指導・助言後に受診者本人が設定し記載する
註2.　歯科健診スタッフが記入

備考1	
備考2	
備考3	

受診者本人用／フォローアップ実施機関用

保健行動目標・自己評価票

ID番号	
ふりがな	たなか　ひろし
お名前	田中　博

歯科健診受診後の保健行動目標

	1回目の行動目標 目標設定日：　2011 年　4 月　18 日	2回目以降の行動目標 目標設定日：　　年　　月　　日
目標1	デンタルフロスを1日1回は使う	
目標2	職場や外出先でも昼食後に歯をみがく	
目標3		

歯科健診後のフォローアップ

1.リーフレット・パンフレット
2.健康学習教室
3.通信指導
(4.)歯科医院での健康学習
5.その他（　　）

1回目の保健行動目標の達成度

評価日：　2011 年　5 月　15 日

目標1	a.できた	b.だいたいできた	(c.)あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	b.だいたいできた	(c.)あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

2回目の保健行動目標の達成度

評価日：　　年　　月　　日

目標1	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

註1.　歯科医師・歯科衛生士の保健指導・助言後に受診者本人が設定し記載する
註2.　歯科健診スタッフが記入

備考1	
備考2	
備考3	

受診者本人用／フォローアップ実施機関用

保健行動目標・自己評価票

ID番号	
ふりがな	たなか　ひろし
お名前	田中　博

歯科健診受診後の保健行動目標

	1回目の行動目標 目標設定日：　2011 年　4 月　18 日	2回目以降の行動目標 目標設定日：　　年　　月　　日
目標1	デンタルフロスを1日1回は使う	
目標2	職場や外出先でも昼食後に歯をみがく	
目標3		

歯科健診後のフォローアップ

1.リーフレット・パンフレット
2.健康学習教室
3.通信指導
(4.)歯科医院での健康学習
5.その他（　　）

1回目の保健行動目標の達成度

評価日：　2011 年　5 月　15 日

目標1	a.できた	b.だいたいできた	(c.)あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	b.だいたいできた	(c.)あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

2回目の保健行動目標の達成度

評価日：　2011 年　6 月　20 日

目標1	a.できた	(b.)だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標2	a.できた	(b.)だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった
目標3	a.できた	b.だいたいできた	c.あまりできなかった	d.全くできなかった

難しかったり、困ったことは何ですか？　口の中の変化は？

註1.　歯科医師・歯科衛生士の保健指導・助言後に受診者本人が設定し記載する
註2.　歯科健診スタッフが記入

備考1	
備考2	
備考3	

歯科健診受診後のアンケート

ID番号：　　受診日時：　2011 年　6 月 20 日		
ふりがな	たなか　ひろし	受診会場
お名前	田中　博	

本日の歯科健診に対するご意見・ご感想をお聞かせください。
該当する番号に〇をつけてください。

Q１　歯科健診を受けていかがでしたか？	1. 非常に満足した (2) 満足した 3. どちらともいえない 4. 不満だった 5. 非常に不満だった
Q２　保健指導やアドバイスはいかがでしたか？	(1) 非常に満足した 2. 満足した 3. どちらともいえない 4. 不満だった 5. 非常に不満だった
Q３　具体的に何か実行しようと思いましたか？	(1) 強く思った 2. 思った 3. どちらともいえない 4. あまり思わなかった 5. 全く思わなかった
Q４　歯科医師の説明は理解できましたか？	(1) よく理解できた 2. ほぼ理解できた 3. どちらともいえない 4. あまりわからなかった 5. 全くわからなかった
Q５　歯科衛生士の説明は理解できましたか？	(1) よく理解できた 2. ほぼ理解できた 3. どちらともいえない 4. あまりわからなかった 5. 全くわからなかった
Q６　歯科医院への受診をすすめられた方のみ、お答えください。	
①受診をすすめられたのは、自分でも気が付いていて予想していたことでしたか？	(1) 予想していた 2. 意外だった
②健診の後、歯科医院を受診しましたか？	(1) 受診した 2. 受診できなかった
Q７　今回の健診に、唾液検査はありましたか？	1. あった (2) なかった
Q８　唾液検査があるほうが、歯科受診に対する動機づけが高まると思いますか？	1. 高まる 2. 変わらない (3) どちらともいえない
Q９　本日の歯科健診を受けて感じたことやご意見があればお聞かせください	

ご協力ありがとうございました

備考1	
備考2	
備考3	

口腔保健質問紙調査票（2回目）

ふりがな	たなか　ひろし	性別	年齢
お名前	田中　博	(1. 男)　2. 女	41　歳
〒	950-0982	生年月日（西暦）	1969 年 8 月 24 日
住所	新潟市中央区堀之内南3丁目8番13号		
記載年月日（西暦）	2011/6/20	ID番号：	

「入力欄」に、各質問項目の回答番号をご入力ください。（○印は各1つ）

Q1 現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか？	1. はい　(2. いいえ)
Q1で「1. はい」と回答した方へ：該当する項目を全てご記入ください。Q1で「2. いいえ」の場合、下記6項目は全て「2. いいえ」とする。	
1.噛み具合が気になる	1. はい　(2. いいえ)
2.外観が気になる	1. はい　(2. いいえ)
3.発話が気になる	1. はい　(2. いいえ)
4.口臭が気になる	1. はい　(2. いいえ)
5.痛みが気になる	1. はい　(2. いいえ)
6.その他　（　　）	1. はい　(2. いいえ)
Q2 ご自分の歯は何本ありますか? かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます	1. 19本以下　(2. 20本以上)
⇒本数もご記入ください。	歯の本数（　29　）本
Q3 自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか？	(1. 左右両方かめる)　2. 片方　3. 両方かめない
Q4 歯をみがくと血がでますか？	1. いつも　2. 時々　(3. いいえ)
Q5 歯ぐきがはれてブヨブヨしますか？	1. いつも　2. 時々　(3. いいえ)
Q6 冷たいものや熱いものが歯にしみますか？	1. いつも　2. 時々　(3. いいえ)
Q7 かかりつけの歯科医院がありますか？	1. はい　(2. いいえ)
Q8 仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか？	(1. はい)　2. いいえ
Q9 現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか？	1. はい　(2. いいえ)
Q9で「1. はい」と回答した方へ：該当する項目を全てご記入ください。Q9で「2. いいえ」の場合、下記3項目は全て「2. いいえ」とする。	
1.糖尿病の治療を受けている	1. はい　(2. いいえ)
2.脳卒中の治療を受けている	1. はい　(2. いいえ)
3.心臓病の治療を受けている	1. はい　(2. いいえ)
Q10 家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか？	(1. はい)　2. どちらともいえない　3. いいえ
Q11 自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか？	(1. はい)　2. どちらともいえない　3. いいえ
Q12 普段、職場や外出先でも歯を磨きますか？	(1. 毎回)　2. 時々　3. いいえ
Q13 間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか？	1. 毎日　(2. 時々)　3. いいえ
Q14 たばこを吸っていますか？	(1. はい)　2. いいえ
Q15 夜、寝る前に歯をみがきますか？	(1. 毎日)　2. 時々　3. いいえ
Q16 フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）使っていますか？	(1. はい)　2. いいえ　3. わからない
Q17 歯間ブラシまたはフロス（糸ようじ）を使っていますか？	(1. 毎日)　2. 時々　3. いいえ
Q18 ゆっくりよく噛んで食事をしますか？	1. 毎日　(2. 時々)　3. いいえ
Q19 歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか？	(1. はい)　2. いいえ
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？	1. はい　(2. いいえ)
Q20 年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか？	(1) 歯科医院　2. 職場の歯科医院 3. 保健センター　4. 通信指導　5. その他

唾液検査結果	陰性　・　陽性
保健指導者名	
職種	1. 歯科医師　(2. 歯科衛生士)　3. 保健師　4. 管理栄養士・栄養士　5. その他　）
実施市町村・企業等名前	

備考1	
備考2	
備考3	

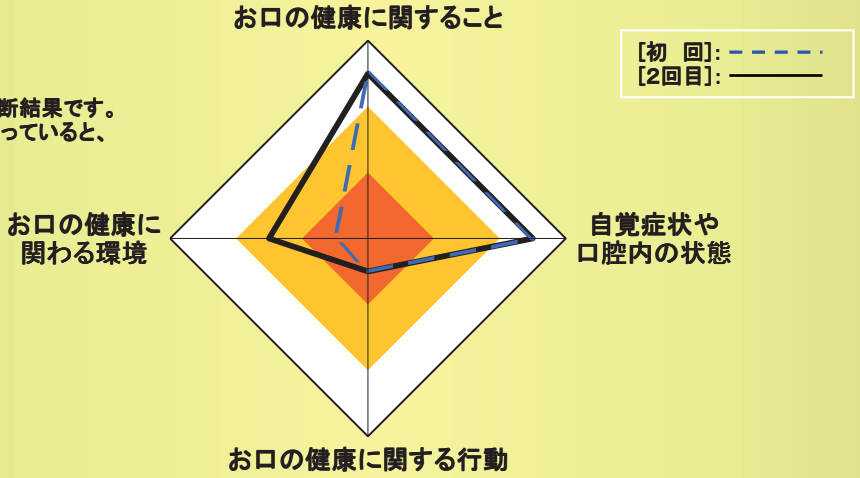
口腔保健質問紙調査（2回目）の結果

平成23年6月24日

システムID(オートNo)	2	氏名	田中　博　様		
ユーザID(ID番号)		年齢	41歳	歯の本数	29本

●あなたの「歯の健康力」

【チャートの見方】
□：問題なし
■：やや課題があり
■：問題あり
太枠の四角（線）があなたの診断結果です。
赤色や黄色の部分に線がかかっていると、
その領域に問題があります。



「歯の健康力」判定結果	歯の健康力（口腔保健質問紙調査票の質問に対応）							
口腔機能・困りごと・QOL ＜お口の健康に関すること＞	歯やロの状態で気になることがある		噛み具合	外観	発話	口臭	痛み	その他
自覚症状 ＜自覚症状や口腔内の状態＞	奥歯の噛みしめ		歯みがき時の出血		歯ぐきのブヨブヨ		歯にしみる	歯の本数
日常の行動 ＜お口の健康に関する行動＞	間食	たばこ	就寝前の歯磨き	フッ素入り歯磨き剤	歯間ブラシ・フロス	ゆっくり噛む	歯磨き指導	定期健診
周囲の環境 ＜お口の健康に関わる環境＞	かかりつけ歯科医院		歯科医院へ通院		病気の治療	周囲の人々の関心	自信を持てる歯	職場や外出先の歯磨き

■：問題あり、■：やや課題があり、□：問題なし

●アンケートからみた「あなたの歯の健康力」

総評	「お口の健康に関する行動」、「お口の健康に関わる環境」に課題がみられます。今回の機会を利用して課題を解決していきましょう。
お口の健康に関すること	特に問題はありません。
自覚症状や口腔内の状態	特に問題はありません。
お口の健康に関する行動	間食をしない、禁煙をする、ゆっくり噛む、定期健診を受診する、ことが望まれます。これまでの生活習慣を見直して、できるところから改善していきましょう。
お口の健康に関わる環境	やや、環境の変化が望まれます。歯の健康の維持には、本人の取り組みだけでなく、周囲の支援的環境が必要です。今回の保健指導の機会を利用して相談してください。
備考欄	

気づきシート

名前

挨拶はできたか？	
田中さんの状況を把握・理解できていたか？	
受容や繰り返しはできたか？（相槌）	
質問は適切だったか？ 訊問していなかったか？	
双方的コミュニケーションはとれていたか	
話し方の工夫はあったか？ 間の取り方	
専門用語	
表情	
声・大きさ、トーン	
その他	
相手を認める言葉がけや 褒めることはできたか？	
その他	

感想

2015 年 8 月 30 日千葉県歯科衛生士会研修　木戸みどり

商品詳細

生活歯援プログラム **DVD**

販売価格	14,000円(税抜)
購入数	1

▶ この商品について問い合わせる
▶ この商品を友達に教える

このDVDは、(社)日本歯科医師会が提唱している
「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」に基づき、
プログラムの流れと保健指導の実際をわかりやすくまとめたものです。
新しい成人歯科健診・保健指導の周知、研修等にご活用ください。

～収録内容～ 収録時間50分
■新しい成人歯科健診・保健指導の流れ
■保健センターにて 情報提供～目標設定までの流れ
■歯科医院にて フォローアップ～評価までの流れ

企画・製作：財団法人 新潟県歯科保健協会
監修：深井保健科学研究所 深井穫博

買い物を続ける　カートに入れる

» 特定商取引法に基づく表記 (返品など)

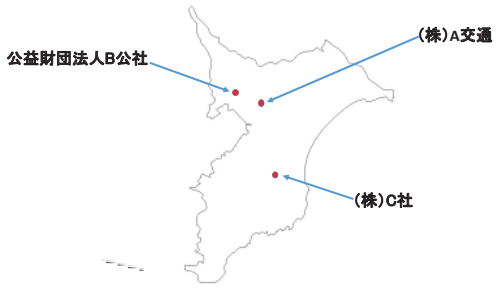
千葉県における

『職域における歯科保健対策の有効性に関する疫学的実証研究』

経過報告と今後の展望

一般社団法人千葉県歯科衛生士会

千葉県下３ヵ所で実施



(株)A交通

会社概要：路線バス事業・貸切バス事業を主に行っているバス事業者

検診人数：60人（歯科保健指導30人）

特徴：男性運転手だけでなく、女性運転手が多く所属
深夜運行バスなどもあり勤務体系は不規則

問題点：口腔内全体的に不良であり、保健指導も拒否的ではあったが、話し始めると自分の訴えを語る。仕事柄か喫煙者が多い。フォローアップ口腔保健指導は会社側が面接調整が困難であるため通信を希望している。

公益社団法人B公社

会社概要　：清掃事業・3R（リデュース、リユース、リサイクル）事業の運営

検診人数　：64人（口腔保健指導31人）

特徴　：受診者の多くは事務職より作業を担う方が多く、会社での在勤時間が短いので時間調整が困難。

問題点　：口腔内は全体的に不良であり、未処置歯が多い。喫煙者が多い。通院歴が長年無い人が多い。現在、フォローアップ調整中。

株式会社C社

会社概要　：本社を東京都におく千葉工場。超硬合金工具・粉末成形金型・精密部品等の製造販売

検診人数　：51人（歯科保健指導　29人）

特徴　：精密機械部品の製造のため離席時間を最小限にしてほしいとの会社側よりの要望

問題点　：全体的にう触については口腔内管理されているが、歯周状況は自覚症状がない為、管理されていない状況。保健指導に関して詳細に質問する方多い。フォローアップに関しては保健指導で現在日程を調整中。

生活歯援プログラムによる保健指導

《問題点（難しかった点）》

・対象者とのコミュニケーション（特に全くやる気が無い対象者）
・支援型保健指導の難しさ　（意識して褒めるのことは難しい）
・限られた時間内で、ポイントを探し、目標を決定するのは難しい
・書類が複数あり、負担感ある。
・ご本人に記入していただくのが大変（漢字忘れ・記入拒否）
・時間がないのに話が長くなって切ることが出来ない
・目標を3つ書いていただくのは難しい

生活歯援プログラムによる保健指導

《課題》

・術者として生活歯援プログラムをしっかり理解する
・一番最初にこの事業の目的とするところを説明し、理解を得た上で進める
・短時間で受診者の背景・問題点を把握する
・目標は無理なく可能なレベルを提案する
・技術指導ではなく意識改革・行動変容が目的であることを認識した上で指導にあたる

フォローアップ（3ヶ月後を目安に実施予定）

➢ 面接型フォローアップ

《問題点》
・検診は受けたいが再度の時間調整が難しく面接型は不可能
・シフト勤務のため面接型は時間が取れない
・会社全体で外勤が多いので再度は難しい

➢ 通信型フォローアップ

通信型フォローアップ

検診を受けて現在の健康状態を把握し、改善したいとの希望はあるので、通信を最大限有効活用し行動変容の継続を図る！

作成中

① 結果評価票
② 自己評価票
③ パンフレット（禁煙について）
④ 総合的評価票

★通信型の流れ

①②③送付 ➡ ②記入・返送 ➡ ④再送付・終了

今後の展開

《人物設定》

名前　：　千葉　太郎

年齢　：　５６歳

性別　：　男性

職業　：　バス運転手（シフト制で夜間勤務あり）

嗜好品　：　タバコ　一日４０本

晩酌は毎晩（ワイン・焼酎）

口腔内状況　：　欠損歯多数・中程度の歯周病・歯石あり

ブラッシング　：　朝のみ１回

ゴシゴシ磨かないと気がすまない

問題点　：　長年、歯科医への受診はない。行かなくては

いけないと思いつつ受診していない。

妻は定期的にかかりつけ歯科医でメンテナンス

を行っている。

最近、硬いものが噛めなくて困り始めている。

資料9. ロールプレイ②:「千葉太郎さん」プロフィールと質問紙回答　　2枚目

●「生活歯援プログラム」質問票
該当する回答の番号に○をつけてください。

番号	質問	回答肢	
Q1	現在、ご自分の歯や口で状態で気になるところはありますか	1 いいえ	(2) はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	(2) はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	(2) はい
	3. 発話が気になる	(1) いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	(2) はい
	5. 痛みが気になる	(1) いいえ	2 はい
	6. その他(　　)	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか かぶせた歯(金歯・銀歯)、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	(2) 19本以下
	⇒本数もご記入ください　(　　)本	歯の本数(　18　)本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりかみしめられますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる (3) 両方かめない
Q4	歯をみがくと血が出ますか	1 いいえ	(2) 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	(1) いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	(1) いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	(2) いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	(2) はい
Q9	現在、次のいずれかの治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	(1) いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	(1) いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	(1) いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	1 はい	1 いいえ (2) どちらともいえない
Q11	自分の歯には自身があったり、人からほめられることがありますか	1 はい	(1) いいえ 2 どちらともいえない
Q12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	(1) いいえ 2 どちらともいえない
Q13	間食(甘い食べ物や飲み物)をしますか	(1) いいえ	1 時々 2 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	(2) はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	1 時々 (2) いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤(ハミガキ)を使っていますか	(1) はい	1 いいえ 2 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	1 時々 (2) いいえ
Q18	ゆっくり噛んで食事をしますか	1 毎日	1 時々 (2) いいえ
Q19	歯科医院等で歯磨き指導を受けたことはありますか	1 はい	(2) いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	(2) いいえ

資料11. ロールプレイ②:目標設定シート

事務局使用欄				社員番号	氏　名
O-No	C-No	C1/I2	P-No		

☆あなたの目標☆

歯科検診の結果と質問票をもとにあなたの口腔保健行動の目標を3つ記入してください。

目標1	
目標2	
目標3	

目標設定日：平成　　年　　月　　日

目標例

間食

・間食を1日1回にする
・間食を2日に1回にする
・1週間の間食の回数を半分に減らす
・夜9時以降は間食しないようにする
・飲み物は無糖のものにする　など

ゆっくり噛む

・休日にはゆっくり噛むことを心がける
・1日1回はゆっくり噛むことを心がける
・週に1回はゆっくり噛むことを心がける
・歯ごたえのあるものを噛むようにする
・食材の大きさや形を変えてみる　など

事務局使用欄	名前/社員ID

●「生活歯援プログラム」質問票

該当する回答の番号に○をつけてください。

番号	質問	回答肢	
Q1	現在、ご自分の歯や口の状態で気になることはありますか	1 いいえ	2 はい
	1. 噛み具合が気になる	1 いいえ	2 はい
	2. 外観が気になる	1 いいえ	2 はい
	3. 発話が気になる	1 いいえ	2 はい
	4. 口臭が気になる	1 いいえ	2 はい
	5. 痛みが気になる	1 いいえ	2 はい
	6. その他（　　）	1 いいえ	2 はい
Q2	ご自分の歯は何本ありますか かぶせた歯（金歯・銀歯）、さし歯、根だけ残っている歯も本数に含めます。	1 20本以上	2 19本以下
	⇒本数もご記入ください　（　　）本	歯の本数　（　　）本	
Q3	自分の歯または入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	1 左右両方かめる	2 片方かめる 3 両方かめない
Q4	歯をみがくと血がでますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q5	歯ぐきがはれてブヨブヨしますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q6	冷たいものや熱いものが歯にしみますか	1 いいえ	2 時々 3 いつも
Q7	かかりつけの歯科医院がありますか	1 はい	2 いいえ
Q8	仕事が忙しかったり休めず、なかなか歯科医院に行けないことがありますか	1 いいえ	2 はい
Q9	現在、次のいずれかの病気で治療を受けていますか		
	1. 糖尿病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	2. 脳卒中の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
	3. 心臓病の治療を受けている	1 いいえ	2 はい
Q10	家族や周囲の人々は、日頃歯の健康に関心がありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q11	自分の歯には自信があったり、人からほめられたことがありますか	1 はい	2 いいえ 3 どちらともいえない
Q12	普段、職場や外出先でも歯を磨きますか	1 毎回	2 時々 3 いいえ
Q13	間食（甘い食べ物や飲み物）をしますか	1 いいえ	2 時々 3 毎日
Q14	たばこを吸っていますか	1 いいえ	2 はい
Q15	夜、寝る前に歯をみがきますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q16	フッ素入り歯磨剤（ハミガキ）を使っていますか	1 はい	2 いいえ 3 わからない
Q17	歯間ブラシまたはフロスを使っていますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q18	ゆっくりよく噛んで食事をしますか	1 毎日	2 時々 3 いいえ
Q19	歯科医院等で歯みがき指導を受けたことはありますか	1 はい	2 いいえ
Q20	年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けていますか	1 はい	2 いいえ

あなたのお口の健康をチェックしましょう

名前/社員ID

○のついた項目が、あなたの歯やお口を健康に保つために必要な注意点です。

	ワンポイントアドバイス		歯やお口の注意点
症状等	歯や口の状態で気になるところがある場合は、かかりつけの歯科医院を受診しましょう。		
	・歯や入れ歯の具合が悪くてよく噛めないと、栄養を十分取れず、健康に影響を及ぼします。		噛み具合
	・歯の状態や歯並びが悪いと、顔全体の見た目や表情に影響します。		外　観
	・歯の状態や歯並びが悪いと、発音や発声に影響します。		発　話
	・口臭は、むし歯や歯周病などの口の病気や汚れが主な原因となります。		口　臭
	・むし歯、歯周病、粘膜疾患、顎関節症などの歯や口の病気があると、痛みの症状が出てきます。		痛　み
	・その他、歯や口に異常を感じたら、歯科医院で相談しましょう。		その他
	歯が失われると、残っている歯の負担が大きくなります。 抜けた歯がある場合には、そのまま放置せず、歯科医院を受診しましょう。		歯の数
	歯・歯ぐき・入れ歯もしくはあごの関節などに問題がある可能性も。歯科医院を受診して相談してください。		かみしめられない
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、出血が改善しないときは歯科医院を受診しましょう。		歯みがき時の出血
	歯周病の可能性があります。ていねいにみがいても、はれが改善しないときは歯科医院を受診しましょう。		歯ぐきのはれ
	知覚過敏、むし歯、歯周病、歯の破折などの可能性も。症状が続くときは、歯科医院を受診しましょう。		歯がしみる
歯科環境	生涯にわたって歯の健康を保つために、継続して受診できるかかりつけ歯科医院を持ちましょう。		かかりつけ歯科医院
	むし歯や歯周病を放置すると歯を失ってしまいます。初期に治療を受ければ時間も費用も少なくてすみます。		歯科受診
	歯を健康に保つことは、全身の健康につながります。		
	・歯周病と糖尿病には関連が認められます。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		糖尿病
	・歯周病は脳卒中の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		脳卒中
	・歯周病は心臓病の発生に影響を及ぼす可能性があります。歯周病の予防や治療を行うことが大切です。		心臓病
	好ましい歯みがき習慣や健康的な生活習慣は、家族や周囲の人々と一緒に取り組みましょう。		家族等の歯への関心
	治療を受けたり、歯やお口の予防管理を自分で行って、歯に対して自信をもてるようになりましょう。		歯に対する自信
	歯みがきは口臭予防のエチケットとしても大切です。職場で昼食後にも歯みがきをする習慣をつけましょう。		職場での歯磨き
保健行動	肥満やむし歯の原因になります。また、間食回数が多いと、むし歯が発生しやすくなるので注意しましょう。		間　食
	たばこは歯周病の発生や進行にも大きく影響します。健康のために禁煙するように努力しましょう。		たばこ
	睡眠中は唾液が少なく、むし歯菌への抵抗力が弱ります。寝る前に歯の汚れをきれいに取り除きましょう。		寝る前の歯みがき
	フッ素は歯を強く丈夫にしてむし歯を予防します。歯みがき後のうがいは少量の水で行うと効果が高まります。		フッ素入り歯磨き剤
	歯周病予防には、歯間ブラシやフロスを使って、歯と歯の間の汚れをていねいに取り除くことが重要です。		歯間ブラシ・フロス
	早食いは肥満やメタボの原因となります。よく噛んでゆっくり味わいながら食べましょう。		早食い
	自分のお口に合った歯みがきの方法を、専門家(歯科衛生士、歯科医師)に教えてもらいましょう。		歯みがき指導
	歯や口の病気は、初期段階では自覚症状がありません。年に1回は定期的に歯科健診を受けましょう。		定期歯科健診

資料11. ロールプレイ②:目標設定シート

事務局使用欄				社員番号	氏　名
O-No	C-No	C1/I2	P-No		

☆あなたの目標☆

歯科検診の結果と質問票をもとにあなたの口腔保健行動の目標を３つ記入してください。

目標１	
目標２	
目標３	

目標設定日：平成　　年　　月　　日

目標例

間食

・間食を１日１回にする
・間食を２日に１回にする
・１週間の間食の回数を半分に減らす
・夜９時以降は間食しないようにする
・飲み物は無糖のものにする　など

ゆっくり噛む

・休日にはゆっくり噛むことを心がける
・１日１回はゆっくり噛むことを心がける
・週に１回はゆっくり噛むことを心がける
・歯ごたえのあるものを噛むようにする
・食材の大きさや形を変えてみる　など